

2004年度臨床医学系業績集の発刊にあたって

平成16年は大学が独立法人化されたと初年度でもあり、何事もリセットをしてからのスタートとなりました。筑波大学ではまず、大学の大学院化により、当初は学系組織そのもののなくなることも想定してのスタートでした。この1年間の間に、医学系をふくめた人間総合科学研究科では学系を存続させる方向に舵がきられ、特に医学系では学系がになう役割は従来以上に大きくなったようにも思えます。法人化により、各組織は中期目標（中期計画）を設定し、その実現のために年度計画を作成、到達することを方向付けられています。しかし、現状は長期的ビジョンを欠いた現状追認型の中期計画であります。我々の臨床医学系は努力次第で臨床医学の長期ビジョンを実現させることが可能な組織としての潜在能力を秘めております。先端的な臨床研究は単一グループの研究からよりは、複数グループの共同により生まれると思われます。筑波大学の臨床医学系はこれを可能にする他学にはない組織であり、今がそのチャンスでもあります。

現在の臨床医学系の位置づけは附属病院と人間総合科学研究科（大学院）との調整機関として機能しておりますが、さらに、本来の臨床研究の統合、推進機能を十分に発揮できる方向に進められればと念じております。

この1年を振り返ってみますと、臨床医学系に所属する教官は学生教育のほかに附属病院の診療レベルの向上と臨床研究の推進の二足のわらじを履く事を求められております。高度先進医療を目指した臨床研究は将来の次世代医療開発センターの設立、附属病院の再開発の核（シーズ）となります。筑波大学を牽引するのは臨床医学系であると自他とも認める実績を築かなければなりません。

一方、臨床医学系には国際規制物質（ウラン）の流出、教官の交通事故など、『また医学ですか』ととにかく白い目でみられた悔いの残る1年でもありました。臨床医学系に所属する教官は附属病院の診療レベルの維持、向上と大学院機能の強化（臨床研究の促進）の2頭立て馬車の制御を求められています。順調に発展すれば、両者は究極的には融合し、大きく花開くことになると思われます。

しかし、現状の人員ではどちらかに比重を置かざるをえず、診療に比重を置かざるをえないのはいたしかたないことと思われます。

今回、2004年の臨床医学系業績を2003年のものと比べてみますと、質の高い論文が増加しているのは喜ばしい成果であります。来年度にはさらなる飛躍を期待しております。

今回の業績集の作成にあたり、臨床医学系経理企画担当の大河内信弘教授、川内康弘助教授の多大なご努力に感謝いたします。

臨床医学系学長

長 澤 俊 郎

凡 例

1. 収 録 の 対 象

筑波大学臨床医学系所属の教官が著者ないし発表者（共著者を含む）の業績を対象とした。

2. 記 載 方 法

業績は平成15年1月1日～12月31日に発表されたものを対象とし、当該教官ら所属する研究グループ毎にまとめた。夫々の業績目録に収録するか否かの判断は各研究者に委ね、予め配付された用紙に記載された業績はすべて収録した。

3. 業 績 の 分 類

各種の業績を次の6種に分類し、以下の要領で chronological に記載した。

i. 原著

ii. 総説

欧文雑誌名は Index Medicus に準じ、和文は公式の略称を用いる。

iii. 著書

単行本の場合は、著者名：書名、発行所、発行地、発行年

分担執筆の場合は、著者名：表題、書名、(編集者)、版数(初版は不要)、

発行所、発行地、初頁-終頁

iv. 学会発表(シンポジウム、特別講演を含む)

発表者名：題名、学会名(場所)、月、年、(西暦)

v. 班研究報告

著者名：題名、報告書名、年次、初頁-終頁

vi. その他(放送、座談会、講演会などで学術的なもの)

発表者名：題名、放送局名、月、日、年、または誌名、巻、頁、年

なお、著者名は原則として全員を記載し、臨床医学系教官はゴシック文字とした。

目 次

腎臓内科グループ	1
膠原病グループ	15
血液内科グループ	33
消化器内科グループ	43
呼吸器内科グループ	65
循環器グループ	79
代謝内分泌内科グループ	107
神経内科グループ	131
皮膚科グループ	143
感染グループ	153
形成外科グループ	155
循環器外科・呼吸器外科グループ	157
小児外科グループ	169
消化器外科グループ	177
脳神経外科グループ	191
整形外科グループ	205
腎泌尿器外科グループ	217
眼科グループ	231
耳鼻咽喉科グループ	249
歯科・口腔外科グループ	253
精神医学グループ	257
小児科学グループ	269
産婦人科グループ	285
放射線科グループ	297
麻酔学グループ	315
臨床病理学グループ	323
臨床薬剤学グループ	329
医療科学グループ	335
救急医学グループ	343
医療事務グループ	345
手術部グループ	347
リハビリテーション部グループ	349
卒後臨床研修部グループ	351
輸血部グループ	355
集中治療部グループ	357
光学医療診療部グループ	361
病理部グループ	369
乳腺・甲状腺・内分泌外科グループ	373
放射線医学・陽子線センターグループ	379
アドミッションセンターグループ	385

2004年

臨床医学系教官 (2004年1月1日～12月31日)

○は期間内採用者

△は離職者 (H17年離職者含む)

教授	赤秋朝五浦大大大△奥落金川幸△小櫛坂△庄住関△△豊長中二原松松○南宮山山山吉助教授△相石△石植白江大鬼鴨川久桑△上小	座根田風山内鹿塚塚田合子上田山原庭司田澤中岡澤山宮井村○宮山山山吉	英康徹信哲藤盛諭直道幸哲進孝清直秀俊凱治信一裕悠朝利正知康圭克英	之隆也修弘郎男男吉之夫康直夫謙操一之久見訓郎夫彦見陽明学卓巖博秀之廣治夫文映愍清潔孝博弘祐彦樹寛	完幸武晋一達英利公啓宗秀二晴重哲正敏真哲良靖勝雅由邦哲重和誠照恵耕太一幸成敏和栄	山田田居崎野橋越岡井明田野植瀬瀬野原村勢見間間野井崎上部下縣田邊沼井海井武田井井川光部川藤	小齋榮重島須磨高竹玉筒堤角東徳轟△長永△中中能人堀堀本本前松松水宮森山和渡講○青安部雨新阿△池石石石磯市伊	二久二治徹亮吾宏博晃夫人肇子一健介重樹朗郎美美夫士覚明人博樹司義幸雄弘郎行隆人祥美泉郎弘雄美行正子聡	○稻猪今△岩○上△△梅○榎遠大久△大太大大岡沖小鬼小野影加金金河○川河川木△木○工△小後小△小○近酒坂坂佐々△佐佐○△佐○柴柴島清清	留股川崎村田林本藤保越田津塚本田澤寺井治岡子合西野村本澤原藤池藤室山藤井根本木藤藤藤藤田原野水水	征伸重信義芳佳隆英教恵一定史明竜浩雅兼優恒弘洋智義真豊直大広捷正惠豊奈浩藤正崇芳	典一彦明勁明之弘治志樹夫朗真徳樹典也郎史司一治新二一了教徹之一郎人輔昭平匡俊孝透美実子昭夫樹靖健仁史男	正菅杉鈴鈴○瀬関曾高高高武武田太田谷田○辻坪寺豊中△新西野長谷川○畑幡△服濱原伴樋之平平平福福福藤○星堀堀松松△松松松	田原浦川木尾戸根橋橋橋敷田安島川中向洩井井島田津浦村谷川多部田野津井松山山島田永井木米井枝崎下	純信正和浩由哲博和伸毅明由法啓弘優美子知司希次夫男美守正広一郎治紀実人裕郎子司暁一敬子潔隆豊明文志史清緒	一二俊己明広利仁彦二法美徹之一和子知司希次夫男美守正広一郎治紀実人裕郎子司暁一敬子潔隆豊明文志史清緒	△松松三水宮向村望森八谷△谷柳山○山山湯楊吉若△△渡渡助△井△今水瓜△海老塚川戸内岡藤井谷梨橋橋中沼檜川岡光上島佐口田本	丸本島谷永井田月代中川本本本澤澤林邊邊△井△瓜△大木△鯨○工酒染△高高高○田照富△中平○福村○森遊△山吉△四	祐太直陽秀昭健昭清達哲雅賢景利毅秀雅智泰岳剛達貴裕寿光勝正昭実竜利真孝延祐直文克	司功初郎人美行英作享典之徹生哉由治堯弘俊樹彦浩浩久彦宏之博司美昭巳勝光穂太之二嘉浩吉卓子浩美代己
----	--	-----------------------------------	----------------------------------	--	--	---	---	--	--	--	--	---	---	---	--	--	--	--	--	--

※職名は2004年12月31日現在

2004年（腎臓内科グループ）

原 著

- No. 1 Morito N., Yoh K., Hirayama A., Itoh K., Nose M., Koyama A., Yamamoto M.,
Takahashi S. :
Nrf2-deficiency improves autoimmune nephritis caused by the *fas* mutation *lpr*.
Kidney Int 65(5) : 1703-13, 2004
- No. 2 Wang Y., Nagase S., Koyama A. :
Stimulatory effect of IGF-I and VEGF on eNOS message, protein expression,
eNOS phosphorylation and nitric oxide production in rat glomeruli and the
involvement of PI3-K signaling pathway.
Nitric Oxide: Biology and Chemistry 10 : 25-35, 2004
- No. 3 Yamagata K., Takahashi H., Suzuki S., Mase K., Hagiwara M., Shimizu Y.,
Hirayama K., Kobayashi M., Narita M., Koyama A. :
Age distribution and yearly changes in the incidence of ESRD in Japan.
Am J Kidney Dis 43(3) : 433-43, 2004
- No. 4 Oteki T., Nagase S., Hirayama A., Sugimoto H., Hirayama K., Hattori K., Koyama A. :
Nutcracker syndrome associated with severe anemia and mild proteinuria.
Clin Nephrol 62(1) : 62-65, 2004
- No. 5 Yoh K., Yamamoto T., Kobayashi A., Ishii Y., Kure S., Koyama A., Sakamoto T.,
Sekizawa K., Motohashi H., Yamamoto M. :
Identification of polymorphisms in the promoter region of the human *NRF2* gene.
Biochem Biophys Res Commun 321 : 72-79, 2004
- No. 6 Hirayama K., Kobayashi M., Hashimoto Y., Usui J., Shimizu Y., Hirayama A., Yoh K.,
Yamagata K., Nagase S., Nagata M., Koyama A. :
Treatment with the purine synthesis inhibitor mizoribine for ANCA-associated
renal vasculitis.
Am J Kidney Dis 44(1) : 57-63, 2004
- No. 7 Rossignol R., Gilkerson R., Aggeler R., Yamagata K., Remington SJ., Capaldi RA. :
Energy substrate modulates mitochondrial structure and oxidative capacity in
cancer cells.
Cancer Res 64(3) : 985-93, 2004
- No. 8 Janes MS, Hanson BJ, Hill DM, Buller GM, Agnew JY, Sherwood SW, Cox WG,
Yamagata K., Capaldi RA. :
Rapid Analysis of Mitochondrial DNA Depletion by Fluorescence In Situ
Hybridization and Immunocytochemistry: Potential Strategies for HIV
Therapeutic Monitoring.
J Histochem Cytochem 52(8) : 1011-8, 2004
- No. 9 金子 修三, 富田 知栄, 後藤 達宏, 平野 宏, 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
CAPD中止後の難治性腹膜炎の一例
腹膜透析 57 : 322-324, 2004

- No. 10 Muso E., Ito-Ihara T., Ono T., Imai E., Yamagata K., Akamatsu A., Suzuki K. :
Intravenous Immunoglobulin (IVIg) Therapy in MPO-ANCA Related Polyangiitis with Rapidly Progressive Glomerulonephritis in Japan.
Jpn J Infect Dis 57(5) : S17-8, 2004
- No. 11 Yanaka K., Nagase S., Asakawa H., Matsumaru Y., Koyama A., Nose T. :
Management of unruptured cerebral aneurysms in patients with polycystic kidney disease.
Surgical Neurology 62 : 538-545, 2004
- No. 12 Koyama A., Sharmin S., Sakurai H., Shimizu Y., Hirayama K., Usui J., Nagata M., Yoh K., Yamagata K., Muro K., Kobayashi M., Ohtani K., Shimizu T., Shimizu T. :
Staphylococcus aureus cell envelope antigen is a new candidate for the induction of IgA nephropathy.
Kidney Int 66(1) : 121-32, 2004
- No. 13 植田 敦志, 小川 良子, 増見 智子, 藤原 紳介, 湯原 孝典, 小林 正貴, 間瀬かおり, 中村日出子, 平山 浩一, 永瀬 宗重, 小山 哲夫 :
レニンアンギオテンシン系阻害薬により膜性増殖性糸球体腎炎によるネフローゼが改善した1例.
茨城県農村医学会雑誌 17(11) : 54-57, 2004
- No. 14 Sharmin S., Shimizu Y., Hagiwara M., Hirayama K., Koyama A. :
Staphylococcus aureus antigens induce IgA-type glomerulonephritis in Balb/c mice.
J Nephrol 17(4) : 504-511, 2004
- No. 15 Shimizu Y., Koyama A. :
Immunoglobulin production against *Staphylococcal* adhesin and polyclonal immunoglobulin activation induced by superantigen.
Nephrology(Carlton) 9 Suppl 2 : A63, 2004
- No. 16 Koyama A., Hirayama K., Shimizu Y., Hirano Y., Arakawa Y., Hagiwara M., Kai H., Mase K., Yoh K., Yamagata K., Kobayashi M. :
Staphylococcus aureus cell-envelope antigens are localized in glomeruli from patients with IgA-related nephropathy.
Nephrology(Carlton) 9 Suppl 2 : A50, 2004
- No. 17 Sato S., Hirayama K., Koyama A., Harano T., Nagasawa T., Ninomiya H. :
Pseudoreticulocytosis in a patient with Hemoglobin Köln due to autofluorescent erythrocytes enumerated as reticulocytes by Cell-Dyn 4000.
Laboratory Hematology 10 : 65-67, 2004
- No. 18 Hirayama A., Nagase S., Ueda A., Oteki T., Takada K., Obara M., Inoue M., Yoh K., Hirayama K., Koyama A. :
In vivo imaging of oxidative stress in ischemia-reperfusion renal injury using electron paramagnetic resonance.
American Journal of Physiology, Renal Physiology 2005, 288: F597-F603.(Published Nov.9, 2004)

総 説

- No. 1 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
一次性半月体形成性腎炎
腎と透析 56(3) : 329-332, 2004
- No. 2 平山 浩一, 小山 哲夫 :
腎性腎機能低下. 紫斑病性腎炎.
腎と透析 56(3) : 349-352, 2004
- No. 3 平山 浩一, 小山 哲夫 :
様々な自己免疫疾患. 臓器特異的自己免疫疾患. グッドパスチャー症候群.
臨床看護 30(6) : 904-909, 2004
- No. 4 山縣 邦弘, 石田 久美子, 小山 哲夫 :
腎不全の最初のチェックポイントとしての検尿.
治療学 38(4) : 373-376, 2004
- No. 5 山縣 邦弘, 萩原 正大, 小山 哲夫 :
巣状糸球体硬化症の病態生理.
Medical Practice 21(5) : 729-734, 2004
- No. 6 平山 浩一, 小山 哲夫 :
腎炎・ネフローゼ症候群. 急速進行性糸球体腎炎.
腎と透析 56(5) : 612-615, 2004
- No. 7 平野 優子, 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
保存期腎不全治療の重要性 I. 慢性腎不全の原疾患とその予後
(1)急速進行性糸球体腎炎
臨床透析 20(6) : 615-619, 2004
- No. 8 平山 浩一, 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
進行性腎障害の治療の進歩. 急速進行性糸球体腎炎.
日本内科学会雑誌 93(5) : 896-905, 2004
- No. 9 平山 浩一, 小山 哲夫 :
プライマリーケアのコツ. 急性糸球体腎炎.
臨床医 30(増刊号) : 993-995, 2004
- No. 10 平山 浩一, 小山 哲夫 :
原発性ネフローゼ症候群の治療. 微小変化群.
内科 94(1) : 67-72, 2004
- No. 11 海老原 至, 平山 浩一, 小山 哲夫 :
腎疾患の診断と治療-概念・病因、症状、検査、治療. 急速進行性腎炎症候群.
臨床医 30(7) : 1481-1484, 2004
- No. 12 山縣 邦弘 :
慢性腎不全におけるPD導入タイミング-PDファーストのメリットについて.
CAPDトレンドレビュー (8) : 4-5, 2004
- No. 13 平山 浩一, 小山 哲夫 :
ネフローゼ症候群の疫学.
日本臨牀 62(10) : 1785-1793, 2004

- No. 14 **山縣 邦弘**, 萩原 正大, **小山 哲夫** :
ミトコンドリア異常と巣状糸球体硬化症.
日本臨牀 62(10) : 1817-1822, 2004
- No. 15 **小山 哲夫**, **平山 浩一** :
腎炎惹起関連分子検索の歴史と展望.
腎と透析 57(6) : 719-724, 2004
- No. 16 **清水 芳男**, **小山 哲夫** :
MRSA腎炎.
腎と透析 57(6) : 805-809, 2004

著 書

- No. 1 **小山 哲夫** :
急速進行性腎炎症候群 (ANCA関連腎炎を含む)
TODAY'S THERAPY 2004 今日の治療指針
医学書院, 東京, pp416-418, 2004
- No. 2 **小山 哲夫**, **平山 浩一** :
メチシリン体制黄色ブドウ球菌感染後糸球体腎炎.
全身性疾患と腎 腎と透析編集委員会 小山哲夫監修 山田 明, 内田啓子編
東京医学社, 東京, pp.176-179, 2004
- No. 3 **平山 浩一**, **小山 哲夫** :
Goodpasture症候群.
富野康日己編. 図解 腎臓内科学テキスト
中外医学社, 東京, pp. 113-119, 2004
- No. 4 **平山 浩一**, **小山 哲夫** :
ANCA関連腎炎.
富野康日己編. 図解 腎臓内科学テキスト
中外医学社, 東京, pp.120-125, 2004
- No. 5 **平山 浩一**, **小山 哲夫** :
MRSA関連腎炎.
富野康日己編. 図解 腎臓内科学テキスト
中外医学社, 東京, pp.126-129, 2004
- No. 6 青柳 一正, **平山 暁**, **永瀬 宗重**, **小山 哲夫**, 中島 基雄, 大坂 基男, 平川 暁子 :
非炎症細胞におけるヒドロキシラジカル産生機構の研究
-単離肝細胞におけるバルビツレートの役割- .
松澤直輝, 青柳一正編. 腎とフリーラジカル 7
東京医学社, 東京, pp.35-37, 2004

- No. 7 **平山 暁, 永瀬 宗重**, 植田 敦志, 樗木 隆聡, 高田 健治, 小原 真美, 井上真理子,
楊 景堯, 平山 浩一, 青柳 一正, **小山 哲夫** :
ESRイメージングによる腎抗酸化能変化のin vivo無侵襲定量解析法の確立とエリス
ロポエチンによる臓器保護効果測定への応用.
副島昭典, 吉岡俊正監修, 松澤直輝, 青柳一正編集. 腎とフリーラジカル7
東京医学社, 東京, pp.94-97, 2004
- No. 8 植田 敦志, **永瀬 宗重**, 井上真理子, **平山 暁**, 樗木 隆聡, **小山 哲夫**, 青柳 一正 :
電子スピン共鳴 (ESR)法を用いたピューロマイシン腎症の腎局所での還元能低下と
ミトコンドリア障害の証明.
副島昭典, 吉岡俊正監修, 松澤直輝, 青柳一正編集. 腎とフリーラジカル7
東京医学社, 東京, pp.98-100, 2004
- No. 9 **平山 暁, 永瀬 宗重**, 植田 敦志, 小原 真美, 高田 健治, 小林 正貴, 石津 隆,
多留 賀功, **清水 芳男, 楊 景堯, 平山 浩一**, 青柳 一正, **小山 哲夫** :
白血球吸着療法における抗酸化活性. 血液透析における生体適合性の対極として.
副島昭典, 吉岡俊正監修, 松澤直輝, 青柳一正編集. 腎とフリーラジカル7
東京医学社, 東京, pp.164-167, 2004
- No. 10 竹村 克己, **永瀬 宗重** :
腎機能検査.
臨床スポーツ医学編集委員会編. スポーツ医学 検査測定ハンドブック
文光堂, 東京, pp.300-304, 2004
- No. 11 Hirayama A., Ueda A., Nagase S., Koyama A. :
Application of EPR imaging to the pathophysiological analysis of acute renal
failure and antioxidative effects of erythropoietin.
The Proceedings of the 12th Biennial Meeting of
the Society for Free Radical Research International.
edited by Puntarulo S and Boveris A.Bologna
Medimond S. r. l., Monduzzi Editore, Bologna, Italy, pp.61-67, 2004
- No. 12 **平山 浩一, 小山 哲夫** :
血漿交換療法に伴う副作用.
日本臨床増刊号「血液浄化療法 上」
日本臨床社, 東京, pp.319-322, 2004
- No. 13 **山縣 邦弘, 小山 哲夫** :
急性進行性糸球体腎炎 (RPGN) 急性血液浄化療法の進歩.
日本臨床増刊号「血液浄化療法 上」
日本臨床社, 東京, pp.319-322, 2004

- No. 14 **山縣 邦弘, 小山 哲夫：**
急性進行性糸球体腎炎.

腎臓ナビゲーター, pp.136-137, 2004

学会発表

- No. 1 **楊 景堯, 森戸 直記, 伊東 健, 小山 哲夫, 山本 雅之, 高橋 智：**
Nrf2欠損マウスにおける自己免疫様腎炎の検討.

生物系特定産業技術研究推進機構 「環境化学物質応答の分子機構の解明」
研究総括シンポジウム 2004

- No. 2 **平山 浩一, 清水 芳男, 平野 優子, 荒川 洋, 萩原 正大, 甲斐 平康, 楊 景堯, 山縣 邦弘, 間瀬かおり, 小林 正貴, 小山 哲夫：**

IgA関連腎症における糸球体沈着*Staphylococcus aureus*抗原の検出.

第27回IgA腎症研究会（東京）、1月、2004

- No. 3 **清水 芳男, 小山 哲夫：**

adhesinに対する抗体産生とスーパー抗原によるブースト効果の検討（IgA腎症モデルとしての黄色ブドウ球菌感染後腎炎）

第27回IgA腎症研究会（東京）、1月、2004

- No. 4 小川 良子, 植田 敦志, 増見 智子, 中西 啓太, 篠原 紳介, 湯原 孝典,
小林 正貴、間瀬かおり、中村日出子、**平山 浩一, 白井 丈一、小山 哲夫：**

ACIE I とARBの併用と塩分制限によりネフローゼが改善した膜性増殖性糸球体腎炎の一例.

第171回茨城県内科集談会（水戸）、2月、2004

- No. 5 **清水 芳男, 井上 真理子, 平野 優子, 楊 景堯, 平山 浩一, 山縣 邦弘, 平山 暁, 永瀬 宗重、小山 哲夫：**

長期維持血液透析患者の妊娠・正常分娩の一例.

第14回腎と妊娠研究会（松山）、3月、2004

- No. 6 山下 晴子, 増田 和実, 田辺 解, **平山 暁, 永瀬 宗重：**

異なる筋のミトコンドリアにおける活性酸素消去活性について.

平成15年度北陸体育学会（鯖江）、3月、2004

- No. 7 **平山 浩一, 清水 芳男, 荒川 洋, 萩原 正大, 白井 丈一, 楊 景堯, 山縣 邦弘, 小山 哲夫、間瀬かおり、小林 正貴：**

IgA腎症における*Staphylococcus aureus*抗原の検討.

第101回日本内科学会（東京）、4月、2004

- No. 8 **清水 芳男, 関 正則, 平野 優子, 平山 浩一, 楊 景堯, 甲斐 平康, 山縣 邦弘, 小山 哲夫：**

軽症型IPEXが疑われる成人女性のFOXP3遺伝子解析..

第101回日本内科学会（東京）、4月、2004

- No. 9 **平山 浩一, 小林 正貴, 平野 優子, 白井 丈一, 清水 芳男, 平山 暁, 楊 景堯, 山縣 邦弘、永瀬 宗重、小山 哲夫：**

抗好中球細胞質抗体関連腎炎におけるミゾリビンの有用性に関する検討.

第101回日本内科学会（東京）、4月、2004

- No. 10 **山縣 邦弘**, 鈴木 理志, **平山 浩一**, **楊 景堯**, 富田 知栄, 後藤 達宏, 間瀬かおり, 中村日出子, 小林 正貴, **小山 哲夫** :
IgA腎症新規症例に対するステロイド, ACEI, ARB各薬剤併用効果の検討.
第101回日本内科学会 (東京)、4月, 2004
- No. 11 小林 正貴, 中村日出子, 間瀬かおり, **平山 浩一**, **山縣 邦弘**, **小山 哲夫** :
正常血圧又は軽症高血圧IgA腎症患者における低用量Losartanの腎保護作用の検討.
第101回日本内科学会 (東京)、4月, 2004
- No. 12 **平山 浩一** :
ANCA関連腎炎におけるミゾリビンの有用性に関する検討.
茨城血管疾患研究会第6回発会 (つくば)、4月, 2004
- No. 13 Hagiwara M., Yamagata **K.**, Hirano Y., Inoue M., Usui J., Shimizu Y., Hirayama A., Mase K., Yoh K., Hirayama K., Suzuki S., Kobayashi M., Koyama A. :
Efficacy of apheresis therapy on MPO-ANCA type rapidly progressive glomerulonephritis ; a prospective study.
10th Congress of World Aphresis Association and 25th annual meeting of American Society for Aphresis (Miami)、5月, 2004
- No. 14 Shimizu Y., Sakurai H., Koyama A. :
Immunoglobulin production against staphylococcal adhesin, a possible antigen of superantigen-related nephritis and its enhancing effect by superantigen.
ERA-EDTA Congress 2004 Lisbon, Portugal, 5月, 2004
- No. 15 Ueda A., Nagase S., Hirayama A., Inoue M., Oteki T., Takada K., Obara M., Koyama A. :
Increased Oxidative Stress in Diabetic Hemodialysis Patients.
ERA-EDTA Congress 2004 Lisbon, Portugal, 5月, 2004
- No. 16 Oteki T., Nagase S., Ueda A., Hirayama A., Koyama A., Yokoyama H., Ohya H., Akatsuka T. :
An electron spin resonance technique proved decreased reducing activity of the rat kidney in adriamycin nephropathy.
ERA-EDTA Congress 2004 Lisbon, Portugal, 5月, 2004
- No. 17 Hirayama A., Nagase S., Ueda A., Oteki T., Takada K., Obara M., Inoue M., Aoyagi K., Koyama A. :
In Vivo Non-invasive Evaluation and Imaging of Oxidative Stress During Renal Injury.
第47回日本腎臓学会学術総会 (宇都宮)、5月, 2004
- No. 18 **山縣 邦弘**, **平山 浩一**, 清水 芳男, **楊 景堯**, 小林 正貴, **小山 哲夫** :
糸球体腎炎の発症進展機序と治療戦略 糸球体腎炎の治療法の現況と将来展望.
第47回日本腎臓学会学術総会 (宇都宮)、5月, 2004
- No. 19 植田 敦志, 永瀬 宗重, **平山 暁**, 井上真理子, 樗木 隆聡, 高田 健治, 小原 真美, **小山 哲夫** :
糖尿病を有する血液透析患者は透析後半に酸化ストレスが増加する.
第47回日本腎臓学会学術総会 (宇都宮)、5月, 2004

- No. 20 樽木 隆聡, 永瀬 宗重, 植田 敦志, 平山 暁, 横山 秀克, 大矢 博昭, 赤塚 孝雄, 小山 哲夫:
電子スピン共鳴法によるラットアドリアマイシン腎症における腎還元能低下の証明.
第47回日本腎臓学会学術総会 (宇都宮)、5月, 2004
- No. 21 森戸 直記, 楊 景堯, 下畑 誉, 小山 哲夫:
転写因子MafB knockoutマウスの腎表現型についての解析.
第47回日本腎臓学会学術総会 (宇都宮)、5月, 2004
- No. 22 平山 浩一, 小林 正貴, 清水 芳男, 平山 暁, 楊 景堯, 山縣 邦弘, 永瀬 宗重, 長田 道夫, 小山 哲夫:
抗好中球細胞質抗体関連腎炎の維持療法におけるミゾリピンの有用性.
第47回日本腎臓学会学術総会 (宇都宮)、5月, 2004
- No. 23 清水 芳男, 関 正則, 甲斐 平康, 萩原 正大, 白井 丈一, 楊 景堯, 平山 浩一, 山縣 邦弘, 小山 哲夫:
黄色ブドウ球菌感染後腎炎に関連する菌体蛋白質adhesinに対する抗体産生とスーパー抗原TSST-1の作用.
第47回日本腎臓学会学術総会 (宇都宮)、5月, 2004
- No. 24 荒川 洋, 平野 優子, 甲斐 平康, 萩原 正大, 白井 丈一, 清水 芳男, 楊 景堯, 平山 浩一, 山縣 邦弘, 小山 哲夫:
IgA腎症における抗*Staphylococcus aureus*-IgA抗体subclassの検討.
第47回日本腎臓学会学術総会 (宇都宮)、5月, 2004
- No. 25 金子 修三, 富田 知栄, 後藤 達宏, 山縣 邦弘, 小山 哲夫:
慢性腎不全進行における血圧の影響 ABPMによる評価.
第47回日本腎臓学会学術総会 (宇都宮)、5月, 2004
- No. 26 小林 正貴, 間瀬かおり, 中村日出子, 平山 浩一, 山縣 邦弘, 小山 哲夫:
正常血圧又は軽度高血圧を伴うIgA腎症患者における低用量Losartanの腎保護作用の検討.
第47回日本腎臓学会学術総会 (宇都宮)、5月, 2004
- No. 27 Hirayama A., Yoh K., Ueda A., Nagase S., Ishizaki K., Yamada A., Itoh K., Takahashi S., Yamamoto M., Koyama A. :
Increase of NO And $O_2^{\cdot -}$ Production in Streptozotocin Treated Nrf2-deficient Mice.
The 3rd International Conference on the Biology, Chemistry and Therapeutic Applications of Nitric Oxide (奈良)、5月, 2004
- No. 28 武藤 秀治, 井上真理子, 中澤 健介, 松永 恒明, 平野 優子, 服部 一紀, 赤座 英之, 山縣 邦弘, 小山 哲夫:
著明な腎腫大を呈した腎膿瘍による急性腎不全の1例.
第518回日本内科学会関東地方会 (東京)、6月, 2004
- No. 29 井上真理子, 平山 暁, 永瀬 宗重, 平野 優子, 小原 真美, 楊 景堯, 清水 芳男, 平山 浩一, 小山 哲夫, 植田 敦志, 青柳 一正:
透析療法中の酸化ストレス動態はHDFとHDに差はない.
第49回日本透析医学会学術集会・総会 (神戸)、6月, 2004

- No. 30 植田 敦志, 根本佳代子, 小田倉巳年男, 岡里 清美, 磯山由紀子, 石崎 一美,
上岡 将之, 浅野 和志, **平山 浩一, 平山 暁, 永瀬 宗重, 小山 哲夫** :
腹膜透析導入時から開始した血液透析併用療法の3症例.
第49回日本透析医学会学術集会・総会 (神戸)、6月, 2004
- No. 31 石津 隆, 多留 賀功, 渋谷美佳子, 田中由美子, 宮本 聖子, **平山 暁, 楊 景堯** :
4時間透析を4.5ないし5時間に延長することによる効果.
第49回日本透析医学会学術集会・総会 (神戸)、6月, 2004
- No. 32 間瀬かおり, 中村日出子, 小林 正貴, **小山 哲夫** :
維持血液透析患者における虚血性心疾患および脳血管障害の発症と高感度CRP値の
関連.
第49回日本透析医学会学術集会・総会 (神戸)、6月, 2004
- No. 33 金子 修三, 富田 知栄, 後藤 達宏, 平野 優子, 井上真理子, 荒川 洋, **山縣 邦弘,
小山 哲夫** :
悪性高血圧による腎不全患者の予後の検討.
第49回日本透析医学会学術集会・総会 (神戸)、6月, 2004
- No. 34 平野 優子, **山縣 邦弘**, 菊池 博, 後藤 達宏, 石津 隆, 関 正則, 井上真理子,
清水 芳男, 平山 暁, 楊 景堯, 平山 浩一, 永瀬 宗重, 小山 哲夫 :
低回転骨透析患者に対するビタミンK₂投与の検討.
第49回日本透析医学会学術集会・総会 (神戸)、6月, 2004
- No. 35 山口 直人, 海老原 至, 樋口富士子, 内谷 哲, 小林 正貴, 白井 丈一, **平山 浩一,
山縣 邦弘, 須磨崎 亮, 小山 哲夫** :
抗生剤治療により血液透析を離脱しえたループス腎炎の症例.
第49回日本透析医学会学術集会・総会 (神戸)、6月, 2004
- No. 36 原瀬 勉, 高野 雅史, 渡辺 伊道, 日比野敏子, **山縣 邦弘**, 渡辺孝太郎 :
透析液Ca濃度の変動が各種パラメーターに与える影響.
第49回日本透析医学会学術集会・総会 (神戸)、6月, 2004
- No. 37 瀧 弘美, 高野 照子, 片桐 友子, **山縣 邦弘**, 日比野敏子, 渡辺孝太郎 :
透析患者の血圧管理の改善に向けて 降圧剤服用の意識調査を試みて.
第49回日本透析医学会学術集会・総会 (神戸)、6月, 2004
- No. 38 渡辺 伊道, 原瀬 勉, 高野 雅史, **山縣 邦弘**, 日比野敏子, 渡辺孝太郎 :
透析患者における頸動脈に見た動脈硬化の検討.
第49回日本透析医学会学術集会・総会 (神戸)、6月, 2004
- No. 39 俵佐 代子, 石川 祐一, 富田 知栄, 後藤 達宏, **山縣 邦弘** :
サテライト透析施設の患者を対象とした「透析食事教室」の試み.
第49回日本透析医学会学術集会・総会 (神戸)、6月, 2004
- No. 40 **平山 暁, 楊 景堯**, 植田 敦志, **永瀬 宗重**, 石崎 和沙, 山田亜希子, 伊東 健,
高橋 智, 山本 雅之, **小山 哲夫** :
ストレプトゾトシン投与Nrf2欠損マウスにおけるNO, O₂⁻産生亢進と腎機能低下.
第26回日本フリーラジカル学会 (山形)、6月, 2004

- No. 41 榑木 隆聡, **永瀬 宗重**, 植田 敦志, **平山 暁**, 多田 美香, 横山 秀克, 大矢 博昭, 赤塚 孝雄, **小山 哲夫** :
電子スピン共鳴法によるラットアドリアマイシン腎症における腎還元能低下の証明.
第26回日本フリーラジカル学会 (山形)、6月, 2004
- No. 42 **平山 暁**, **永瀬 宗重**, 植田 敦志, **小山 哲夫** :
急性腎不全モデルにおいてエリスロポエチン投与により生じる抗酸化能変化のin vivo計測.
平成15年度腎性貧血治療研究会報告会 (東京)、6月, 2004
- No. 43 多留 賀功, 石津 隆, 大城 幸雄, 文 由美, 山本 祐二, 越後 純子,
平山 暁, **楊 景堯** :
維持血液透析患者に発症した小腸穿孔の一例.
第38回茨城人工透析談話会 (水戸)、7月, 2004
- No. 44 Rossigno R., Gilkerson R., Aggeler R., Yamagata K., Remington SJ, Capaldi RA :
Energy substrate modulates mitochondrial structure and oxidative capacity in cancer cells.
13th EUROPEAN BIOENERGETICS CONFERENCE (PISA, ITALY)、8月, 2004
- No. 45 **清水 芳男**, **平山 浩一**, **楊 景堯**, **山縣 邦弘**, **小山 哲夫** :
黄色ブドウ球菌膜タンパク質probable adhesinは黄色ブドウ球菌感染後腎炎およびIgA腎症の原因抗原である.
第49回黄色ブドウ球菌研究会 (つくば)、9月, 2004
- No. 46 **平山 暁**, **楊 景堯**, **永瀬 宗重**, 植田 敦志, 榑木 隆聡, 石崎 和沙, 山田亜希子, 伊藤 健, 青柳 一正, 山本 雅之, 高橋 智, **小山 哲夫** :
ストレプトゾトシン投与糖尿病モデルの早期腎障害におけるパーオキシナイトライトとヒドロキシラジカルの関与.
第16回腎とフリーラジカル研究会 (京都)、9月, 2004
- No. 47 植田 敦志, **永瀬 宗重**, **平山 暁**, **小山 哲夫** :
透析患者と実験腎炎における鉄と酸化ストレス
第18回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会 (東京)、9月, 2004
- No. 48 田辺 解, 増田 和実, **平山 暁**, **永瀬 宗重**, 松田 光生, 鰺坂 隆一, 河野 一郎, 久野 譜也 :
ESRで評価した骨格筋活性酸素消去能力の加齢変化-SATプロジェクト161-
第58回日本体力医学会大会 (埼玉)、9月, 2004
- No. 49 Tanabe K., Masuda K., Hirayama A., Nagase S., Kuno S. :
Effect of cycling exercise on antioxidant capacity in human muscle measured by ESR APS Intersociety Meeting
The Integrative Biology of Exercise. Austin (USA) 10月, 2004
- No. 50 平野 優子, 関 正則, 井上真理子, 荒川 洋, 萩原 正大, 高田 健治, **清水 芳男**, **平山 暁**, **楊 景堯**, **平山 浩一**, **山縣 邦弘**, **永瀬 宗重**, 菊池 博, **小山 哲夫** :
脳出血を併発した抗GBM抗体型RPGNの1例.
第34回日本腎臓学会東部学術大会 (東京)、11月, 2004

- No. 51 **清水 芳男**, 関 正則, 甲斐 平康, 萩原 正大, 白井 丈一, **楊 景堯**, **平山 浩一**,
山縣 邦弘, 長田 道夫, **小山 哲夫** :
遺伝子高クロール下痢症の成人例に認められた腎障害.
第34回日本腎臓学会東部学術大会 (東京)、11月, 2004
- No. 52 松永 恒明, 井上真理子, 橋本 優子, 樗木 隆聡, 白井 丈一, 森戸 直記,
清水 芳男, **平山 暁**, **楊 景堯**, **平山 浩一**, **山縣 邦弘**, **永瀬 宗重**, **小山 哲夫** :
クリプトコッカス髄膜炎を合併したSLE一例.
第34回日本腎臓学会東部学術大会 (東京)、11月, 2004
- No. 53 関 正則, 海老原 至, 樋口富士子, 山口 直人, 小林 正貴, 白井 丈一, **楊 景堯**,
平山 浩一, **山縣 邦弘** :
悪性高血圧を呈しARB, ACE阻害剤の併用にて透析導入を免れた腎生検施行の1例.
第34回日本腎臓学会東部学術大会 (東京)、11月, 2004
- No. 54 金子 修三, 富田 知栄, 後藤 達宏, 下釜 達朗, **山縣 邦弘**, **小山 哲夫** :
腎機能低下と下腿紫斑、潰瘍を呈したType1クリオグロブリン血症の一例.
第34回日本腎臓学会東部学術大会 (東京)、11月, 2004
- No. 55 Hirayama A., Yoh K., Ueda A., Ishizaki K., Yamada A., Itoh K., Nagase S., Yamamoto M.,
Takahashi S., Koyama A. :
Nrf2 deficiency intensifies early phase renal damage in streptozotocin-induced
diabetic mice. Society for Free Radical Biology & Medicine 11th Annual Meeting.
St. Thomas, Virgin Islands (USA)、11月, 2004
- No. 56 **平山 暁**, 柳川 徹, 宇和山純也, **楊 景堯**, **永瀬 宗重**, 植田 敦志, 樗木 隆聡,
石井 哲郎, **小山 哲夫** :
Prx1欠損マウスにおける還元能のin vivo ESR計測.
第43回電子スピンスイエンス学会年会 (SEST2004) (東京)、11月 2004

班研究報告

- No. 1 **小山 哲夫**, 有村 義弘, 木田 寛, 二瓶 宏, 槇野 博史 :
「進行性腎障害に関する調査研究」急速進行性腎炎症候群分科会報告
第47回日本腎臓学会学術総会 (宇都宮)、5月, 2004
- No. 2 **小山 哲夫**, 槇野 博史, 二瓶 宏, 有村 義宏, 木田 寛, **山縣 邦弘**, **平山 浩一**,
高橋 秀人, **清水 芳男**, **平山 暁**, **楊 景堯**, **永瀬 宗重**, 間瀬 かおり, 山口 直人,
小林 正貴
「平成元年以降の我が国のRPGN1082例の病型、治療成績について」
—急速進行性腎炎症候群の診療方針の改訂作業に向けて—
厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業
進行性腎障害に関する調査研究
平成15年度総括・分担研究報告書 pp35-51, 2004

講 演

- No. 1 山縣 邦弘：
慢性腎疾患の早期発見と治療について
-検診での尿検異常者、腎機能異常者の対処法と診断・治療-
腎不全予防研修会（日立）、2月3日， 2004
- No. 2 山縣 邦弘：
血尿は調べる必要があるのか-成人では。
第6回学童腎臓病検診研究会シンポジウム（東京）、2月14日， 2004
- No. 3 小山 哲夫：
糸球体腎炎の病態と治療。
日本内科学会生涯教育講演会（大阪）、3月7日， 2004
- No. 4 永瀬 宗重：
腎疾患における血中NO_xに関する検討
山形NO計測医療応用研究会平成15年度第2回研究会（山形）、3月18日、2004
- No. 5 山縣 邦弘：
進行性腎障害の治療戦略。
猿島郡医師会学術講演会（茨城県三和町）、4月27日， 2004
- No. 6 Hirayama A., Nagase S., Ueda A., Koyama A. :
Invited Lecture : Application of EPR Imaging to the Pathophysiological Analysis of
Acute Renal Failure and Antioxidative Effects of Erythropoietin.
12th Biennial Meeting, Society for Free Radical Research International
Buenos Aires, (Argentina), 5月， 2004
- No. 7 Yamagata K., Koyama A. :
Guest speaker : Apheresis in Rapidly pregressive glomerular nephritis.
10th Congress of World Apheresis Association and 25th annual meeting
of American Society for Apheresis (Miami)、5月， 2004
- No. 8 山縣 邦弘, 平山 浩一, 清水 芳男, 楊 景堯, 小林 正貴, 小山 哲夫：
シンポジウム：糸球体腎炎の治療法の現況と将来の展望。
第47回日本腎臓学会学術総会（宇都宮）、5月27日， 2004
- No. 9 小山 哲夫：
ネフローゼ症候群の診断と治療。
第31回北海道支部生涯教育講演会（札幌）、6月6日， 2004
- No. 10 小山 哲夫：
急速進行性腎炎の現況。
第45回富山腎・高血圧講演会（富山）、6月24日， 2004
- No. 11 小山 哲夫：
糸球体腎炎の病態と治療。
日本内科学会生涯教育講演会（横浜）、6月27日， 2004
- No. 12 山縣 邦弘：
進行性腎障害の管理と治療-R A系抑制薬を中心に-
第75回鹿島北部臨床医家懇話会（茨城県鉾田町）、7月27日， 2004

- No. 13 **山縣 邦弘**：
慢性腎不全治療におけるPD導入タイミングとPDファーストのメリットについて。
第10回日本腹膜透析研究会学術集会（東京）、9月，2004
- No. 14 **小山 哲夫**：
糸球体腎炎の病態と治療。
日本内科学会生涯教育講演会（仙台）、10月3日，2004
- No. 15 **小山 哲夫**：
教育講演：急速進行性腎炎の診断と治療。
第34回日本腎臓学会関東地方会（東京）、11月5-6日，2004
- No. 16 **小山 哲夫，山縣 邦弘，平山 浩一**：
教育講演：MPO-ANCA関連RPGN
第34回日本腎臓学会東部学術大会（東京）、11月，2004
- No. 17 **桂 善也，佐藤 敦久，島野 仁，平山 浩一**，横田千津子：
パネルディスカッション：糖尿病合併高血圧の降圧と薬物選択。
茨城地区N型カルシウムチャンネル研究会（つくば）、11月13日，2004
- No. 18 **平山 浩一**：
抗好中球細胞質抗体関連腎炎におけるミゾリビンの有用性。
ミゾリビンフォーラム（東京）、12月3日，2004
- No. 19 **平山 浩一**：
腎臓内科の臨床-糸球体疾患について-
第5回形態検査部門一般・病理・細胞検査分野合同研修会（水戸）、12月11日，2004

表 彰

- No. 1 **平山 暁**：
金原一郎記念医学医療振興財団 第18回研究交流助成金
APPLICATION OF EPR IMAGING TO THE PATHOPHYSIOLOGICAL
ANALYSIS OF ACUTE RENAL FAILURE AND ANTIOXIDATIVE
EFFECTS OF ERYTHROPOIETIN. 2004

2004年（膠原病グループ）

原 著

- No. 1 Murata H., Adachi Y., Ebituka T., Chino Y., Takahashi R., Hayashi T., Goto D.,
Matsumoto I., Tsutsumi A., Akaza H., Sumida T. :
Reitter's syndrome following intravesical bacille bilie de Calmette-Guerin
treatment for superficial bladder carcinoma: report of six cases
Mod Rheumatol 14:82-86,2004
- No. 2 Iguchi S., Kasai A., Kishimoto H., Suzuki K., Ito S., Ogawa Y., Nishi S., Gejyo F.,
Ohno Y. :
Thrombosis in inferior vena cava(IVC) due to intra-cystic hemorrhage into a
hepatic local cyst with autosomal dominant polycystic kidney disease (ADPKD)
Internal Medicine 43(3):209-212,2004
- No. 3 Takahashi R., Tsutsumi A., Ohtani K., Goto D., Matsumoto I., Ito S., Wakamiya N.,
Sumida T. :
Anti-mannose binding lection antibodies in sera of Japanese patients with
systemic lupus erythematosus.
Ciln Exp Immunol 136(3):585-590,2004
- No. 4 Muraki Y., Tsutsumi A., Takahashi R., Suzuki E., Hayashi T., Chino Y., Goto D.,
Matsumoto I., Murata H., and Sumida T. :
Polymorphisms of IL-1b gene in japanese patients with Sjogren's syndrome and
systemic lupus erythematosus.
J Rheumatol 31(4):720-725,2004
- No. 5 Asatsuma M, Ito S, Watanabe M, Takeishi H, Nomura S, Wada Y, Nakano M,
Gejyo F, Igarashi A
Increase in the ratio of matrix metalloprotease-9to tissue inhibitor of
metalloproteinase-1 in saliva from patients with Primary Sjögren's syndrome
Clin Chim Acta 345:99-104,2004
- No. 6 Muraki Y., Matsumoto I., Chino Y., Hayashi T., Suzuki E., Goto D., Ito S., Murata H.,
Tsutsumi A., Sumida T. :
Glucose-6-phosphate isomerase variants play a key role in the generation of
anti-GPI antibodies. Possible mechanism of autoantibody production
Biochem Bioph Res Co 323(2):518-522,2004
- No. 7 Wada Y., Murayama N., Hirose S., In H., Kuroda T., Ito S., Nakano M.,
Gejyo F. :
A case of pneumatosis cystoides intestinalis in a patient with polymyositis and
interstitial pneumonia
Mod Rheumatol 14:260-263,2004
- No. 8 Alchi B., Sekiguchi T., Ogino S., Nishi S., Ito S., Mori H., Ueno M., Gejyo F. :
A 70-year-old man with weight loss, dry mouth and renal insufficiency
Nephrol Dial Transplant 19:2661-2664,2004

- No. 9 Kanazawa M., Wada Y., Ohno T., In H., Yahata K., Izumi J., Tanaka H., Ito S., Ueno M., Nakano M., Gejyo F. :
Mixed connective tissue disease associated with antineutrophil cytoplasmic antibodies against proteinase-3 and systemic atherosclerosis: a case report
Clin Rheumatol 23:456-459,2004
- No. 10 Kuroda T., Ohbayashi H., Murakami S., Ito S., Sakatsume M., Ueno M., Nishi S., Nakano M., Gejyo F. :
A case of Takayasu arteritis complicated with glomerulonephropathy mimicking membranoproliferative glomerulonephritis
Clin Rheumatol 23:536-540,2004
- No. 11 Ito S., Sumida T. :
Interstitial lung disease associated with leflunomide
Intern Med 43(12):1103-1105,2004
- No. 12 Kato T., Asahara H., Kurokawa MS., Fujisawa K., Hasunuma T., Inoue H., Tsuda M., Takahashi S., Motokawa S., Sumida T., Nishioka K. :
HTLV-I env protein acts as a major antigen in patients with HTLV-I-associated arthropathy
Clin Rheumatol 23:400-409,2004
- No. 13 Wada Y., Ito S., Ueno M., Nakano M., Arakawa M., Gejyo F. :
Renal Outcome and Predictors of Clinical Renal Involvement in Patients with Silent Lupus Nephritis
Nephron 98:105-111,2004

総 説

- No. 1 住田 孝之 :
リウマチ性疾患治療の新たな展開
内科 93(2)202-203, 2004
- No. 2 松本 功 :
自己抗体がなぜ関節炎を誘導するのか
内科 93(2)204-207, 2004
- No. 3 住田 孝之 :
シェーグレン症候群
臨床と研究 81(2)77-80, 2004
- No. 4 後藤 大輔 :
完全ヒト型の抗TNF- α 抗体
分子リウマチ 1(1)13-18, 2004
- No. 5 後藤 大輔, 住田 孝之 :
NKT細胞と疾患
炎症と免疫 12(2)62-68, 2004

- No. 6 **伊藤 聡**：
《難治性病態の治療戦略》ループス腎炎
内科 93(2)283-288, 2004
- No. 7 **堤 明人**：
《難治性病態の治療戦略》肺高血圧症
内科 93(2)299-303, 2004
- No. 8 **伊藤 聡**, 村上 修一, 黒田 毅, 浅妻 真澄, 五十嵐 敦子, 下条 文武：
原発性シェーグレン症候群における塩酸セビメリンの治療効果についての検討
中部リウマチ 35(1)32-33, 2004
- No. 9 黒田 毅, 村上修一, 長谷川 尚, **伊藤 聡**, 中野正明, 下条文武：
関節リウマチによるアミロイドーシス合併例の予後の解析
中部リウマチ 35:112-113, 2004
- No. 10 原田 隆, 島岡雄一, 黒田 毅, **伊藤 聡**, 中野正明, 下条文武：
パルボウイルスB19感染を契機に発症したと考えられた成人スチル病の一例
中部リウマチ 35:156-157, 2004
- No. 11 石原智彦, 黒田 毅, 村上修一, 長谷川 尚, **伊藤 聡**, 中野正明, 下条文武：
混合性結合組織病の経過中に血栓性血小板性紫斑病を呈した一例
中部リウマチ 35:158-159, 2004
- No. 12 **住田 孝之**：
関節と炎症 第4回 関節炎に関与する細胞
Arthritis-運動器疾患と炎症- 2(1)53-57, 2004
- No. 13 **住田 孝之**：
自己免疫の発生機序（病因論）
臨床看護 臨時増刊号30(6)770-776, 2004
- No. 14 **伊藤 聡**, **住田 孝之**：
関節リウマチにおけるステロイドの使用法
週刊医学のあゆみ 209(10)833-839, 2004
- No. 15 **住田 孝之**：
T細胞を標的とした免疫療法
現代医療36(7)242-246, 2004
- No. 16 尾崎 承一, **住田 孝之**, 山本 一彦：
関節リウマチの現状と将来展望
現代医療36(3)2-21, 2004
- No. 17 鈴木 英二, **堤 明人**：
トリステトラプロリン（TTP）とTNF- α の抑制
Mebio 21(10)29-32, 2004
- No. 18 **伊藤 聡**, 下条 文武, **住田 孝之**：
原発性シェーグレン症候群におけるセビメリンの唾液分泌能とQOLの改善
医薬ジャーナル, 40(11)214-218, 2004

- No. 19 大西 康之, 住田 孝之:
NKT細胞の異常と自己免疫疾患
医学のあゆみ, 211(6)649-653, 2004
- No. 20 後藤 大輔
特集/日常診療での膠原病の診かた
Raynaud現象
診断と治療, 92 (2) 205-208, 2004
- No. 21 松本 功
解糖系酵素に対する自己抗体とRA
Molecular Medicine 40 (臨時増刊号 免疫2004)291-296, 2004
- No. 22 松本 功
自己抗体により誘導される関節炎の発症機序
臨床免疫, 41 (3) 271-275, 2004
- No. 23 松本 功, 住田 孝之:
関節リウマチにおける新しい病因的自己抗体
臨床検査48 (3) 279-282, 2004
- No. 24 松本 功:
関節炎と抗glucose-6-phosphate isomerase抗体
リウマチ科31 (4) 393-398, 2004
- No. 25 松本 功:
GPIに対する免疫応答と関節炎
分子リウマチ1 (4) 36-40, 2004
- No. 26 堤 明人:
強皮症 (全身性硬化症)
臨床看護30 : 934-937, 2004
- No. 27 堤 明人:
抗リン脂質抗体症候群
内科診療Q&A QUESTIONS & ANSWERS 39:70-73, 2004

著 書

- No. 1 住田 孝之:
多発性筋炎 (皮膚筋炎)
TODAY'S THERAPY2004 今日の治療指針 私はこう治療している
山口 徹, 北原光夫, 総編集 医学書院, 570-571, 2004
- No. 2 住田 孝之:
口内炎・口腔乾燥症
リウマチ・膠原病診療チェックリスト
三森 経世, 編集 文光堂, 54-57, 2004

- No. 3 **住田 孝之**：
Sjögren症候群
疾患・症状別 今日の治療と看護
水島 裕，黒川 清，総編集 南江堂，912-915，2004
- No. 4 **堤 明人，住田 孝之**：
混合性結合組織病
EBM内科処方指針
黒川 清，寺本 民生，編集 中外医学社，848-850，2004
- No. 5 **住田 孝之**：
Sjögren症候群
NEW MOOK 整形外科 No.14 特集／リウマチ類縁疾患
越智 隆弘，菊地 臣一，編集 金原出版株式会社，165-170，2004
- No. 6 **住田 孝之**：
シェーグレン症候群
内科診療Q&A第39号 六法出版社，116-119，2004
- No. 7 **住田 孝之**：
総論：シェーグレン症候群研究の最先端
シェーグレン症候群へのStrategy No.5
住田 孝之，竹内 勤，山本 一彦，編集 先端医学社，3-6，2004
- No. 8 **伊藤 聡**：
関節症状
ナーシング・グラフィカ 臨床病理・病態学 メディカ出版，191-195，2004
- No. 9 **住田 孝之**：
シェーグレン症候群 1) 病態・病因
インフォームドコンセントのための図説シリーズ 膠原病 3.その他の膠原病
竹原 和彦，近藤 啓文，編 医薬ジャーナル社，48-49，2004
- No. 10 **住田 孝之**：
シェーグレン症候群
高久 史麿，猿田 享男，北村 惣一郎，福井 次矢，編 法研，2913-2918，2004
- No. 11 **堤 明人，住田 孝之**：
血管炎症候群におけるステロイドの使い方
実地医家のためのステロイドの上手な使い方
川合 真一，編 永井書店，82-90，2004
- No. 12 内藤 祐介，**松本 功，住田 孝之**：
シェーグレン症候群とM3ムスカリン性アセチルコリン受容体
シェーグレン症候群へのStrategy No.5
住田 孝之，竹内 勤，山本 一彦，編集 先端医学社，35-40，2004

学会発表等

- No. 1 千野 裕介, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之:
筑波大学におけるレミケード使用症例の検討
第1回レミケードRA学術講演会(新潟)2月, 2004
- No. 2 千野 裕介, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之:
「当院におけるレミケード使用症例のまとめ」
北関東リウマチ抗TNF療法研究会(東京)2月, 2004
- No. 3 千野 裕介, 伊藤 聡, 後藤 大輔, 松本 功, 堤 明人, 住田 孝之:
「当院におけるレミケード使用症例のまとめ」
第3回リウマチ治療研究会(つくば)2月, 2004
- No. 4 住田 孝之:
ステロイド薬について
リウマチ・アレルギーシンポジウムPart2(東京)2月, 2004
- No. 5 中澤 健介, 大塚 茂男, 高橋 令子, 千野 裕介, 林 太智, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之:
関節リウマチの経過中に肺胞出血と急速進行性糸球体腎炎を発症し顕微鏡的多発血管と診断された1例
日本内科学会関東地方会(東京)3月, 2004
- No. 6 伊藤 聡:
関節リウマチの最新の治療 —リウマチ医療における病診連携—
真壁都市医師会学術講演会(茨城)3月, 2004
- No. 7 住田 孝之:
関節リウマチの最新の薬物療法
西日本新聞健康セミナー 新しいリウマチ治療、広がる生活 —家族とともに—
(福岡)3月, 2004
- No. 8 伊藤 聡, 村田 秀行, 後藤 大輔, 松本 功, 堤 明人, 内田 和彦, 住田 孝之:
ループス腎炎患者腎内浸潤T細胞サイトカインの単細胞レベルでの解析
新潟免疫・実験医学研究会(新潟)4月, 2004
- No. 9 若松 英:
シェーグレン症候群唾液腺における疾患感受性遺伝子解析
第9回シェーグレン症候群市川セミナー2004(千葉)4月, 2004
- No. 10 後藤 大輔, 千野 裕介, 高橋 令子, 林 太智, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之:
難治性の神経炎、神経麻痺、皮膚潰瘍を伴った悪性関節リウマチの一例
第48回日本リウマチ学会総会・学術集会(岡山), 4月, 2004
- No. 11 友尾 孝, 堤 明人, 安河内 孝徳, 後藤 大輔, 松本 功, 住田 孝之:
IGCR(In-gel competitive reassociation)法による関節リウマチ滑膜における遺伝子発現解析
第48回日本リウマチ学会総会・学術集会(岡山), 4月, 2004

- No. 12 **後藤 大輔**, 香城 諭, **松本 功**, **伊藤 聡**, **堤 明人**, **住田 孝之** :
自己免疫疾患患者における可溶性CD1d遺伝子の発現に関する検討
第48回日本リウマチ学会総会・学術集会(岡山), 4月, 2004
- No. 13 林 太智, **松本 功**, 安河内 孝徳, 村木 祥文, 郡 祐子, **後藤 大輔**, **伊藤 聡**,
堤 明人, **住田 孝之** :
RA患者滑膜局所からのIgG産生ハイブリドーマの作成
第48回日本リウマチ学会総会・学術集会(岡山), 4月, 2004
- No. 14 **松本 功**, 村木 祥文, 安河内 孝徳, 林 太智, 郡 祐子, **後藤 大輔**, **伊藤 聡**,
堤 明人, **住田 孝之** :
RA患者における抗GPI抗体の関節炎源性
第48回日本リウマチ学会総会・学術集会(岡山), 4月, 2004
- No. 15 千野 裕介, **村田 秀行**, 林 太智, 高橋 令子, **後藤 大輔**, **松本 功**, **伊藤 聡**,
堤 明人, **住田 孝之** :
間質性肺炎合併多発性筋炎／皮膚筋炎(PM/DM)の気管支肺胞洗浄液(BALF)中におけるT細胞の抗原受容体(TCR)解析
第48回日本リウマチ学会総会・学術集会(岡山), 4月, 2004
- No. 16 高橋 令子, **堤 明人**, **後藤 大輔**, **松本 功**, **伊藤 聡**, 大谷 克城, 若宮 伸隆,
住田 孝之 :
全身性エリテマトーデス(SLE)患者における抗mannose binding lection(MBL)抗体の検討
第48回日本リウマチ学会総会・学術集会(岡山), 4月, 2004
- No. 17 郡 祐子, **松本 功**, 村木 祥文, 林 太智, **伊藤 聡**, **後藤 大輔**, **堤 明人**,
住田 孝之 :
関節リウマチにおけるグルコース 6 リン酸イソメラーゼ(GPI)特異的T細胞のサイトカイン発現
第48回日本リウマチ学会総会・学術集会(岡山), 4月, 2004
- No. 18 **後藤 大輔**, 大西 康之, **堤 明人**, **松本 功**, **伊藤 聡**, 渋谷 和子, 谷口 克,
住田 孝之 :
関節炎モデルにおけるNKT細胞の役割
第48回日本リウマチ学会総会・学術集会(岡山), 4月, 2004
- No. 19 内藤 裕介, **松本 功**, 村木 祥文, **後藤 大輔**, **伊藤 聡**, **堤 明人**, **住田 孝之** :
シェーグレン症候群におけるM3ムスカリン作働性アセチルコリン受容体に対する自己免疫応答
第48回日本リウマチ学会総会・学術集会(岡山), 4月, 2004
- No. 20 若松 英, **松本 功**, 安河内 孝徳, **後藤 大輔**, **伊藤 聡**, **堤 明人**, **住田 孝之** :
新規サブトラクション法(改良型IGCR法)を用いたシェーグレン症候群疾患関連遺伝子の解析
第48回日本リウマチ学会総会・学術集会(岡山), 4月, 2004
- No. 21 **後藤 大輔** :
当院におけるレミケードの使用症例のまとめ
抗TNF- α 療法 Meeting in OKAYAMA(岡山), 4月, 2004

- No. 22 **住田 孝之**：
リウマチの薬物治療
(社)日本リウマチ友の会千葉支部第25回総会・記念大会(千葉)，4月，2004
- No. 23 **伊藤 聡**，中澤 健介，大塚 茂男，高橋 令子，千野 裕介，林 太智，**後藤 大輔**，**松本 功**，**堤 明人**，**住田 孝之**：
関節リウマチの経過中に肺胞出血と急速進行性糸球体腎炎を発症し、顕微鏡的多発血管炎と診断された一例
茨城血管疾患研究会第6回研究発表会(つくば)，4月，2004
- No. 24 **伊藤 聡**：
シェーグレン症候群の病態と治療
つくば歯科医師会勉強会(つくば)，4月，2004
- No. 25 **伊藤 聡**：
「シェーグレン症候群とは、どのような病気か？」
免疫の疾患に悩む市民のための健康講座
「更年期女性の不定愁訴と目・口腔乾燥症を考える！」
(つくば)，5月，2004
- No. 26 **住田 孝之**：
シェーグレン症候群の病態と治療
第29回広島膠原病症例検討会(広島)，5月，2004
- No. 27 **伊藤 聡**：
関節リウマチの最新の治療 —リウマチ診療における病診連携—
真壁都市医師会下妻支部勉強会(下妻)，6月，2004
- No. 28 **後藤大輔**
関節リウマチ治療の現状と将来
土浦薬剤師会講演会(つくば)，6月，2004
- No. 29 宮原 尚子，添田 敦子，林 太智，千野 祐介，高橋 令子，**後藤 大輔**，**松本 功**，**伊藤 聡**，**堤 明人**，**住田 孝之**：
直腸潰瘍を認めたSLEの二例
第45回関東リウマチ研究会(東京)，6月，2004
- No. 30 **伊藤 聡**：
膠原病腎疾患におけるサルタン療法-筑波大学での研究を含め-
三市中蒲東蒲医師会学術講演会(新潟)，7月，2004
- No. 31 宮崎 邦彦，町野 毅，林 太智，千野 祐介，**後藤 大輔**，**松本 功**，**伊藤 聡**，**堤 明人**，**住田 孝之**：
難治性の強膜炎を合併した関節リウマチの一例
第1回免疫疾患フォーラム(つくば)，7月，2004

- No. 32 林 太智, 松本 功, 村木 祥文, 安河内 孝徳, 郡 祐子, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之:
RA患者滑膜局所からのIgG産生ハイブリドーマの作製とその対応抗原を検索する試み
第25回日本炎症・再生医学会(東京), 7月, 2004
- No. 33 千野 祐介, 伊藤 聡, 村田 秀行, 林 太智, 後藤 大輔, 松本 功, 堤 明人, 住田 孝之:
間質性肺炎合併多発性筋炎/皮膚筋炎の気管支肺胞洗浄液中におけるT細胞の抗原受容体解析
第25回日本炎症・再生医学会(東京), 7月, 2004
- No. 34 松本 功, 村木 祥文, 郡 祐子, 安河内 孝徳, 張 華, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之:
GPIのsplicing variantsと病的自己抗体—自己反応性T細胞を介した制御
第25回日本炎症・再生医学会(東京), 7月, 2004
- No. 35 宮崎 邦彦:
難治性の強膜炎を合併した関節リウマチの一例
第1回免疫疾患フォーラム(つくば), 7月, 2004
- No. 36 伊藤 聡, 村上 修一, 長谷川 尚, 黒田 毅, 中野 正明, 下条 文武, 後藤 大輔, 松本 功, 堤 明人, 住田 孝之:
ステロイド大量療法による骨粗鬆症に対する予防的治療のprospective study
第1回 ビスフォスフォネートupdate(大阪), 8月, 2004
- No. 37 伊藤 聡, 杉原 誠人, 千野 裕介, 後藤 大輔, 松本 功, 堤 明人, 住田 孝之:
関節リウマチの最新の治療—生物学的製剤の使用も含めて—
日本病院薬剤師会関東ブロック 第34回学術大会(つくば), 8月, 2004
- No. 38 Sumida T., Naito Y., Wakamatsu E., Goto D., Ito S., Tsutsumi A., Matsumoto I.:
Autoantibodies against M3 muscarinic acetylcholine receptors in patients with Sjögren's syndrome
7th Dresden Symposium on Autoantibodies (DRESDEN), 9月, 2004
- No. 39 住田 孝之:
抗サイトカイン療法と膠原病:特に関節リウマチについて
第55回日本皮膚科学会中部支部学術大会イブニングセミナー(金沢), 9月, 2004
- No. 40 武藤 秀治, 杉原 誠人, 鈴木 豪, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之:
ループス肺臓炎、ループス膀胱炎、ループス腸炎を呈した男性SLEの1例
日本内科学会関東地方会(東京), 9月, 2004
- No. 41 伊藤 聡:
関節リウマチの最新の治療-リウマチ診療における病診連携-
鹿島市郡医師会学術講演会(鹿島), 9月, 2004
- No. 42 住田 孝之:
日常診療における骨粗鬆症と最新の治療戦略
つくば骨粗鬆症座談会(つくば), 9月, 2004

- No. 43 **住田 孝之**：
関節リウマチの新しい治療戦略
第3回東総リウマチ研究会，第2回鹿行リウマチ研究会（鹿島），9月，2004
- No. 44 **松本 功**：
自己抗体により誘導される関節炎の発症メカニズム
第30回九州大学第一内科最新医学セミナー（福岡），9月，2004
- No. 45 若松 英，**松本 功**，安河内 孝典，**後藤 大輔**，**伊藤 聡**，**堤 明人**，**住田 孝之**：
シェーグレン症候群の疾患感受性遺伝子解析
第13回日本シェーグレン症候群研究会（佐賀），9月，2004
- No. 46 **伊藤 聡**：
関節リウマチの最新治療
山梨 Infliximab User ' s Meeting（甲府），9月，2004
- No. 47 **伊藤 聡**：
リウマチ診療における病診連携-リウマトレックスの適正使用を含めて-
リウマチ治療研究会-学術講演会-（つくば），9月，2004
- No. 48 **住田 孝之**：
関節リウマチ：最近の治療戦略
日本内科学会信越支部 第31回生涯教育講演会（松本），10月，2004
- No. 49 吉賀 洋平，**後藤 大輔**，大西 康之，**堤 明人**，**松本 功**，**伊藤 聡**，谷口 克，
住田 孝之：
関節炎モデルマウスにおけるNKT細胞の役割
第32回日本臨床免疫学会総会（東京），10月，2004
- No. 50 Zhang H., Matsumoto I., Muraki Y., Hayashi T., Goto D., Ito S., Tsutsumi A.,
Sumida T. :
Functional Fc γ receptor polymorphisms are associated with rheumatoid arthritis
of anti-GPI antibodies positive individuals in Japanese.
第32回日本臨床免疫学会総会（東京），10月，2004
- No. 51 宮崎 邦彦，町野 毅，林 太智，千野 裕介，**後藤 大輔**，**松本 功**，**伊藤 聡**，
堤 明人，**住田 孝之**：
難治性の強膜炎を合併した関節リウマチの一例
第32回日本臨床免疫学会総会（東京），10月，2004
- No. 52 **伊藤 聡**，**後藤 大輔**，**松本 功**，**堤 明人**，**住田 孝之**：
診療連携によるLipo-PGE1治療
第25回関東・甲信越MMC研究会，（東京），10月，2004
- No. 53 Ito S., Goto D., Matsumoto I., Tsutsumi A., Sumida T., Gejyo F. :
Japanese rheumatology approach
2004ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US)，10月，2004
- No. 54 Tsutsumi A., Hayashi T., Chino Y., Goto D., Matsumoto I., Ito S., Sumida T. :
Measurement of Antiprothrombin Antibodies in Patients with Systemic Lupus
Erythematosus.
2004ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US)，10月，2004

- No. 55 Suzuki E., Tsutsumi A., Goto D., Matsumoto I., Ito S., Otsu M., Onodera M.,
Takahashi S., Sato Y., Sumida T. :
The Effect of Tristetraprolin Gene Transfection on TNF-alpha Producing Cells.
2004ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US), 10月, 2004
- No. 56 Matsumoto I., Muraki Y., Yasukochi T., Zhang Hua., Kori Y., Hayashi T.,
Goto D., Ito S., Tsutsumi A., Sumida T. :
The Exploration of Joint Specific Immunoreactions on Immunoglobulins G
Anti-Glucose-6-Phosphate Isomerase Antibodies from Patients with Rheumatoid
Arthritis.
2004ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US), 10月, 2004
- No. 57 Goto D., Kojo S., Matsumoto I., Ito S., Tsutsumi A., Sumida T. :
Low Expression of Soluble CD1d in Patients with Rheumatoid Arthritis.
2004ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US), 10月, 2004
- No. 58 Tomoo T., Tsutsumi A., Yasukochi T., Ozawa K., Shibana Y., Matsumoto I.,
Ito S., Goto D., Sumida T. :
Analysis of Abnormally Expressed Genes in Synovium from Patients with
Rheumatoid Arthritis Using In-Gel Competitive Reassociation Method.
2004ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US), 10月, 2004
- No. 59 Wakamatsu E., Matsumoto I., Yasukochi T., Goto D., Ito S., Tsutsumi A., Sumida T. :
Analysis of Disease Susceptibility Genes Associated with Sjogren's syndrome
2004ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US), 10月, 2004
- No. 60 **伊藤 聡** :
当院におけるレミケード使用症例のまとめ
第7回千葉リウマチ医の会 (千葉), 10月, 2004
- No. 61 **住田 孝之** :
関節リウマチとシェーグレン症候群の最新治療戦略
第7回千葉リウマチ医の会 (千葉), 10月, 2004
- No. 62 鈴木 豪, 杉原 誠人, 林 太智, 千野 裕介, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡,
堤 明人, 住田 孝之 :
当院におけるアラバ使用経験
第10回茨城リウマチ (つくば), 11月, 2004
- No. 63 杉原 誠人, 鈴木 豪, 林 太智, 千野 裕介, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡,
堤 明人, 住田 孝之 :
白血球除去療法を施行した難治性関節リウマチの2症例
第10回茨城リウマチ (つくば), 11月, 2004
- No. 64 **住田 孝之** :
関節リウマチの最新治療はおもしろい!
福島県立医科学会特別講義 (福島), 11月, 2004
- No. 65 **後藤大輔**
関節リウマチ治療の現状と将来
県西地区薬剤師会講演会, (下館), 11月, 2004

- No. 66 **伊藤 聡：**
茨城膠原病リウマチ事情
にいがた膠原病つどいの会勉強会（新潟），11月，2004
- No. 67 **住田 孝之：**
関節リウマチの最新治療戦略
第2回山形抗TNF α -リウマチ研究会（山形），11月，2004
- No. 68 関 美智代，佐藤 ひとみ，西村 京子，馬場 雅子，武藤 秀治，杉原 誠人，鈴木 豪，
林 太智，千野 裕介，**後藤 大輔，松本 功，伊藤 聡，堤 明人，住田 孝之：**
ステロイド性精神病を併発した全身性エリテマトーデス患者の看護
第1回茨城リウマチケア研究会プログラム（つくば），11月，2004
- No. 69 **松本 功：**
リウマチの発症機序とMMP-3
第41回関東甲信越地区医学検査学会（つくば），11月，2004
- No. 70 **住田 孝之：**
シェーグレン症候群の発症機序と制御
第六回ステロイド治療研究会（東京），11月，2004
- No. 71 **伊藤 聡：**
関節リウマチの治療戦略 ～病診連携を中心に～
関節リウマチフォーラム（栃木），11月，2004
- No. 72 若松 英，**松本 功**，安河内 孝徳，**後藤 大輔，伊藤 聡，堤 明人，住田孝之：**
シェーグレン症候群の疾患感受性遺伝子解析
第34回日本免疫学会総会学術集会（札幌），12月，2004
- No. 73 村木 祥文，**松本 功**，林 太智，鈴木 英二，千野 裕介，**後藤 大輔，伊藤 聡，
堤 明人，住田 孝之：**
抗GPI抗体産生における変異型抗原（GPI）の関係
-自己抗体産生の機序について-
第34回日本免疫学会総会学術集会（札幌），12月，2004
- No. 74 友尾 孝，**堤 明人**，安河内 孝徳，**伊藤 聡，松本 功，後藤 大輔，住田 孝之：**
IGCR (In-gel competitive reassociation)法による関節リウマチ滑膜における 発 現
異常遺伝子の解析
第34回日本免疫学会総会学術集会（札幌），12月，2004
- No. 75 林 太智，**松本 功**，安河内 孝徳，村木 祥文，千野 裕介，**後藤 大輔，伊藤 聡，
堤 明人，住田 孝之：**
RA患者滑膜局所からのIgG産生ハイブリドーマの作製とその対応抗原を検索する試
み
第34回日本免疫学会総会学術集会（札幌），12月，2004
- No. 76 **松本 功**，安河内 孝徳，張 華，林 太智，**後藤 大輔，伊藤 聡，堤 明人，
住田 孝之：**
抗GPI抗体の関節滑膜での役割
第34回日本免疫学会総会学術集会（札幌），12月，2004

- No. 77 張 華, 松本 功, 林 太智, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之:
抗GPI抗体陽性者におけるFCGR3A遺伝子多型と関節リウマチ疾患感受性の関連
第34回日本免疫学会総会学術集会 (札幌), 12月, 2004
- No. 78 安河内 孝徳, 松本 功, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之:
抗GPI自己抗体陽性者における関節炎関連遺伝子解析
第34回日本免疫学会総会学術集会 (札幌), 12月, 2004
- No. 79 鈴木 英二, 堤 明人, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 大津 真, 小野寺雅史,
高橋 智, 佐藤 由紀夫, 住田 孝之:
Tristetraprolin (TTP)遺伝子導入によるtumor necrosis factor alpha (TNF α)
mRNA発現調節
第34回日本免疫学会総会学術集会 (札幌), 12月, 2004
- No. 80 甲斐 平康, 渋谷 和子, 王 軼楠, 松本 功, 住田 孝之, 渋谷 彰:
コラーゲン誘導関節炎(CIA)抵抗性C57BL/6Jマウスにおける
CIA発症機序の検討
第34回日本免疫学会総会学術集会 (札幌), 12月, 2004
- No. 81 千野 裕介, 伊藤 聡, 安河内 孝徳, 林 太智, 後藤 大輔, 村田 秀行, 松本 功,
堤 明人, 住田 孝之:
Laser-microdissection(LMD)法によるループス腎炎モデルマウス
(MRL/lprマウス)の腎浸潤T細胞の解析
第34回日本免疫学会総会学術集会 (札幌), 12月, 2004
- No. 82 堤 明人, 林 太智, 千野 裕介, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 住田 孝之:
全身性エリテマトーデス患者における抗プロトンピン抗体測定の意義
第34回日本免疫学会総会学術集会 (札幌), 12月, 2004
- No. 83 吉賀 洋平, 後藤 大輔, 大西 康之, 堤 明人, 松本 功, 伊藤 聡, 谷口 克,
住田 孝之:
関節炎モデルマウスにおけるNKT細胞の役割
第34回日本免疫学会総会学術集会 (札幌), 12月, 2004
- No. 84 後藤 大輔, 香城 諭, 吉賀 洋平, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之:
自己免疫疾患患者におけるCD1d分子アイソフォームとNKT細胞反応性の解析
第34回日本免疫学会総会学術集会 (札幌), 12月, 2004
- No. 85 伊藤 聡:
サルタン療法の現状について
水郷医師会学術講演会 (麻生町), 12月, 2004

研究報告

- No. 1 住田 孝之:
変異ペプチドを用いた免疫難病の治療アプローチに関する研究
免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業
「免疫疾患に対する免疫抑制療法等先端的新規治療法に関する研究」
平成15年度合同班会議 (東京) 1月, 2004

- No. 2 **後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之:**
強皮症患者におけるCD1d分子アイソフォームとNKT細胞反応性の解析
厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班
第7回強皮症研究会議（東京）1月, 2004
- No. 3 竹原和彦, 石川 治, 尹 浩信, 遠藤平仁, 川口鎮司, 桑名正隆, 佐々木哲雄, 佐藤伸一,
後藤大輔, 室 慶直, 藤本 学
全身性強皮症の重症度分類・治療指針案
厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班
第7回強皮症研究会議（東京）1月, 2004
- No. 4 **住田 孝之:**
アナログペプチドによる抗原特異的免疫分子制御法の開発に関する研究
厚生労働省難治性疾患克服研究事業
「特定疾患対策のための免疫学的手法の開発に関する研究」
平成15年度班会議（東京）1月, 2004
- No. 5 **堤 明人, 高橋 令子, 大谷 克城, 若宮 伸隆, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡,**
住田 孝之:
難治性自己免疫疾患の予後予測因子と遺伝子多型性
厚生労働省科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業
「全身性自己免疫疾患における難治性免疫疾患の診断と治療法に関する研究」
平成15年度第2回班会議（東京）1月, 2004
- No. 6 **住田 孝之:**
早期関節リウマチにおけるNKT細胞と可溶性CD1d分子
厚生労働省科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業
公開シンポジウム（東京）2月, 2004
- No. 7 **伊藤 聡, 村田 秀行, 後藤 大輔, 松本 功, 堤 明人, 内田 和彦, 住田 孝之:**
ループス腎炎患者腎内浸潤T細胞サイトカインの単細胞レベルでの解析
厚生労働省科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業
「自己免疫疾患に関する調査研究」班
平成15年度班会議（札幌）3月, 2004
- No. 8 **堤 明人:**
マンノース結合レクチンと自己免疫疾患
創薬等ヒューマンサイエンス総合研究事業
「血管におけるレクチンを介する生体防御システムの解明と創薬への応用」
平成16年度MBLミーティング（旭川）, 10月, 2004
- No. 9 **住田 孝之:**
アナログペプチドによる抗原特異的免疫分子制御法の開発に関する研究
厚生労働省科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業
「特定疾患対策のための免疫学的手法の開発に関する研究」
平成16年度班会議（東京）, 12月, 2004

No. 10 松本 功：

GPIと自己抗体制御に関する研究

厚生労働省科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業
「特定疾患対策のための免疫学的手法の開発に関する研究」

平成16年度班会議（東京），12月，2004

No. 11 住田 孝之：

小型MRIを用いた関節リウマチの早期診断法の確立

厚生労働省科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業
「関節リウマチの早期診断法の確立及び臨床経過の予測に関する研究」

平成16年度班会議（東京），12月，2004

No. 12 伊藤 聡：

関節リウマチ患者における臨床像、末梢血単核球中TNF α およびtristetraprolin mRNA量、血中抗glucose-6-phosphate isomerase抗体の有無によるInfliximab治療反応性の予測

厚生労働省科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業
「リウマチアレルギー疾患の治療反応予測因子の確立及び、
テーラーメイド治療法の確立に関する研究」

平成16年度班会議（東京），12月，2004

No. 13 住田 孝之：

Stage別にみたInfliximabの効果検定

厚生労働省科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業
「関節リウマチ治療における新規生物製剤の治療方針の作成及びその検証に関する研究」

平成16年度班会議（東京），12月，2004

No. 14 堤 明人：

難治性自己免疫疾患の予後予測因子と遺伝子多型性

厚生労働省科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業
「全身性自己免疫疾患における難治性免疫疾患の診断と治療法に関する研究」

平成16年度班会議（東京），12月，2004

No. 15 堤 明人：

抗RNP抗体とマンノース結合レクチンの関連に関する研究

厚生労働省科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業
「混合性結合組織病の病態、治療と関連する遺伝的因子、自己抗体の研究」

平成16年度班会議（東京），12月，2004

No. 16 後藤 大輔，松本 功，伊藤 聡，堤 明人，住田 孝之：

強皮症における可溶性CD1d遺伝子発現に関する研究

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）
強皮症における病因解明と根治的治療法の開発班
平成15年度総括・分担研究報告書

No. 17 住田 孝之：

NKT細胞による関節リウマチの早期診断・制御に関する研究

厚生労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業）

関節リウマチの発症及び重篤な合併症の早期診断に関する研究班

平成13年度～15年度総括研究報告書

No. 18 住田 孝之：

NKT細胞による関節リウマチの早期診断・制御に関する研究

厚生労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業）

関節リウマチの発症及び重篤な合併症の早期診断に関する研究班

平成15年度総括・分担研究報告書

No. 19 住田 孝之：

変異ペプチドを用いた免疫難病の治療アプローチに関する研究

厚生労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業）

免疫疾患に対する免疫抑制療法等先端の新規治療法に関する研究班

平成15年度総括・分担研究報告書

No. 20 住田 孝之：

変異ペプチドを用いた免疫難病の治療アプローチに関する研究

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）

特定疾患対策のための免疫学的手法の開発に関する研究班

平成15年度総括・分担研究報告書

No. 21 松本 功：

GPIと自己抗体制御に関する研究

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）

特定疾患対策のための免疫学的手法の開発に関する研究班

平成15年度総括・分担研究報告書

No. 22 堤 明人，高橋 令子，後藤 大輔，松本 功，伊藤 聡，住田 孝之，大谷 克城，
若宮 伸隆：

抗RNP抗体とマンノース結合レクチンの関連に関する研究

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）

混合性結合組織病に関する研究班

平成15年度総括・分担研究報告書

No. 23 伊藤 聡：

ループス腎炎患者腎内浸潤T細胞サイトカインの単細胞レベルでの解析に関する研究

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）

自己免疫疾患に関する調査研究

平成15年度総括・分担研究報告書

その他

- No. 1 **住田 孝之**：
 関節リウマチ-最新治療とガイドライン-
 エディトリアル
 関節リウマチ治療の革命
 Current Therapy 22 (1) 7, 2004
- No. 2 **住田 孝之**：
 リウマチ治療の今後の展開 -新しい治療薬とガイドライン-
 Current Therapy 22 (1) 92-98, 2004
- No. 3 千野 裕介, **後藤 大輔**, 林 太智, 高橋 令子, **松本 功**, 村田 秀行, **堤 明人**,
住田 孝之：
 クリプトコッカス髄膜炎を発症した成人発症スティル病 (AOSD) の1例
 関東リウマチ 第37集 68-76, 2004
- No. 4 **住田 孝之**, 友尾 孝, 若松 英, **後藤 大輔**, **松本 功**, **伊藤 聡**, **堤 明人**：
 第68回アメリカリウマチ学会レポート ～ACRに参加して～
 NEWS LETTERリウマチ 4-5, 2004
- No. 5 竹内 勤, 田中 良哉, 高崎 芳成, **住田 孝之**：
 座談会 21世紀における関節リウマチの治療はどう変わるか
 内科 93(2)335-347, 2004
- No. 6 **伊藤 聡**：
 セカンドオピニオンの現状
 SSK 流 (233)47-49, 2004
- No. 7 **住田 孝之**：
 創刊の辞
 分子リウマチ 1(1), 2004
- No. 8 **住田 孝之**：
 序
 分子リウマチ 1(1)1-2, 2004
- No. 9 **伊藤 聡**：
 リウマチ医療における病診連携と副作用チェック
 SSK 流 (37)9-10, 2004
- No. 10 **住田 孝之**：
 ステロイド薬について
 よぼういがく 34(8)32, 2004
- No. 11 鈴木栄一, **伊藤 聡**, 井岸 正, 富田 桂公, 鯉岡 直人, 佐野 博幸,
 櫃田 豊 訳：
 事例で学ぶOSCE基本臨床技能試験のコアスキル(Dornan T, O'Neil P著)
 下条文武, 清水英治監訳 西村書店, 1-169, 2004

2004年（血液内科グループ）

原 著

- No. 1 Imagawa S, Yamaguchi Y, Ogawa K, Obara N, Suzuki N, Yamamoto M, Nagasawa T. :
Interleukin-6 and tumor necrosis factor- α in patients with obstructive sleep apnea-hypopnea syndrome.
Respiration 2004;71(1):24-29.
- No. 2 Yoshida C, Kojima H, Ishigaki T, Katsura Y, Kaneko S, Suzukawa K, Hasegawa Y, Kawachi Y, Otsuka F, Nagasawa T. :
Association of pyoderma gangrenosum and sterile osteomyelitis in a patient having myelodysplastic syndrome with der(1;7)(q10;q10).
Eur J Haematol 2004;72(2):149-153.
- No. 3 Yoshida C, Kojima H, Iijima T, Katsura Y, Shimizu S, Suzukawa K, Mukai HY, Hasegawa Y, Abei M, Nagasawa T. :
Association of non-alcoholic steatohepatitis(NASH) with chronic neutrophilic leukemia.
Eur J Haematol 2004;72(3):225-228.
- No. 4 Yoshida C, Suzukawa K, Katsura Y, Shimizu S, Mukai HY, Hasegawa Y, Imagawa S, Kojima H, Nagasawa T. :
T-cell acute lymphoblastic leukemia with add(1)(p36) and Del(12)(p11) following acute myelocytic leukemia with partial deletion of 9p.
Cancer Genet Cytogenet 2004;150(1):62-65.
- No. 5 Kuwana M, Nomura S, Fujimura K, Nagasawa T, Muto Y, Kurata Y, Tanaka S, Ikeda Y. :
Effect of a single injection of humanized anti-CD154 monoclonal antibody on the platelet-specific autoimmune response in patients with immune thrombocytopenic purpura.
Blood 2004;103(4):1229-1236.
- No. 6 Hanai S, Nitta T, Shoda M, Tanaka M, Iso N, Mizoguchi I, Yashiki S, Sonoda S, Hasegawa Y, Nagasawa T, Miwa M. :
Integration of human T-cell leukemia virus type 1 in genes of leukemia cells of patients with adult T-cell leukemia.
Cancer Sci 2004;95(4):306-310.
- No. 7 Sato S, Hirayama K, Koyama A, Harano T, Nagasawa T, Ninomiya H. :
Pseudoreticulocytosis in a patient with hemoglobin Köln due to autofluorescent erythrocytes enumerated as reticulocytes by the Cell-Dyn 4000.
Laboratory Hematology 2004;10:65-67.
- No. 8 Mori N, Murakami YI, Shimada S, Iwamizu-Watanabe S, Yamashita Y, Hasegawa Y, Kojima H, Nagasawa T. :
TIA-1 expression in hairy cell leukemia.
Mod Pathol 2004;17(7):840-846.

- No. 9 Kojima H, Hasegawa Y, Suzukawa K, Mukai HY, Kaneko S, Kobayashi T, Kamoshita M, Shinagawa A, Komeno T, Komatsu T, Mitsuhashi S, Kawachi Y, Yamashita Y, Mori N, Nagasawa T. :
Clinocopathological features and prognostic factors of Japanese patients with “ peripheral T-cell lymphoma, unspecified ” diagnosed according to the WHO classification.
Leukemia Research 2004;28:1287-1292.
- No. 10 Suzuki M, Imagawa S, Noguchi CT, Yamamoto M, Klingmuller U. :
Do β -globin, *GATA-1* or EpoR regulatory domains specifically mark erythroid progenitors in transgenic reporter mice ?
Blood 2004;104:2988-2989.
- No. 11 Nakano Y, Imagawa S, Matsumoto K, Stockmann C, Obara N, Suzuki N, Doi T, Kodama T, Takahashi A, Nagasawa T, Yamamoto M. :
Oral administration of K-11706 inhibits GATA binding activity, enhances hypoxia-inducible factor 1 binding activity, and restores indicators in an in vivo mouse model of anemia of chronic disease.
Blood 2004;104(13):4300-4307.
- No. 12 Okoshi Y, Tahara-Hanaoka S, Nakahashi C, Honda S, Miyamoto A, Kojima H, Nagasawa T, Shibuya K, Shibuya A. :
Requirement of the tyrosines at residues 258 and 270 of MAIR-I in inhibitory effect on degranulation from basophilic leukemia RBL-2H3.
International Immunology 2004;17(1):65-72.
- No. 13 Ueno T, Fujiwara M, Tomiyama H, Onodera M, Takiguchi M. :
Reconstitution of anti-HIV effector functions of primary human CD8 T lymphocytes by transfer of HIV-specific $\alpha\beta$ TCR genes.
Eur J Immunol 2004;34:3379-3388.
- No. 14 Yagi H, Nomura T, Nakamura K, Yamazaki S, Kitawaki T, Hori S, Maeda M, Onodera M, Uchiyama T, Fujii S, Sakaguchi S. :
Crucial role of FOXP3 in the development and function of human CD25+CD4+ regulatory T cells.
Int Immunol 2004;16:1643-1656.
- No. 15 Ishibashi S, Sakaguchi M, Kuroiwa T, Yamasaki M, Kanemura Y, Shizuko I, Shimazaki T, Onodera M, Okano H, Mizusawa H. :
Human neural stem/progenitor cells, expanded in long-term neurosphere culture, promote functional recovery after focal ischemia in Mongolian gerbils.
J Neurosci Res 2004;78:215-223.
- No. 16 Tanaka R, Yamashiro K, Mochizuki H, Cho N, Onodera M, Mizuno Y, Urabe T. :
Neurogenesis after transient global ischemia in the adult hippocampus visualized by improved retroviral vector.
Stroke 2004;35:1454-1459.

- No. 17 Okada T, Caplen N. J, Ramsey W. J, Onodera M, Shimazaki K, Nomoto T, Ajalli R, Wildner O, Morris J, Kume A, Hamada H, R. Blaese M, Ozawa K. :
In situ generation of pseudotyped retroviral progeny by adenovirus-mediated transduction of tumor cells enhances the killing effect of HSV-tk suicide gene therapy in vitro and in vivo.
J Gene Medicine 2004;6:288-299.
- No. 18 Onodera M. :
Delivery of genes to hematopoietic stem cells.
Methods Mol Biol 2004;246:527-539.
- No. 19 Yamada M, Onodera M, Mizuno Y, Mochizuki H. :
Neurogenesis in olfactory bulb identified by retroviral labeling in normal and MPTP-treated adult mice.
Neuroscience 2004;124:173-181.
- No. 20 Sugihara E, Kanai M, Matsui A, Onodera M, Schwab M, Miwa M. :
Enhanced expression of *MYCN* leads to centrosome hyperamplification after DNA damage in neuroblastoma cells.
Oncogene 2004;23:1005-1009.
- No. 21 中村裕一, 坂巻 壽, **向井陽美**, **小島 寛**, 富山順治, 森慎一郎, 比留間潔, 中村典彦, 豊田茂雄, 浜口裕之, 壇 和夫, 三谷絹子, 斉藤憲治 :
多発性骨髄腫に対する自家末梢血幹細胞移植療法—本邦でのプロトコールの実行性についての検討—
臨床血液 2004;45:524-529.

総 説

- No. 1 **今川重彦** :
腎性貧血対策の現況.
MEDICAL CORNER 2004;114:26-29.
- No. 2 中野陽子, **今川重彦**, 小原 直, 鈴木教郎, **長澤俊郎**, 山本雅之 :
新規GATA阻害薬の経口投与による慢性貧血治療の試み.
医学のあゆみ 2004;208(3):177-178.
- No. 3 清水誠一, **長澤俊郎** :
血液疾患 特発性血小板減少性紫斑病と摘脾.
内科診療Q & A 2004;38:150-151.
- No. 4 **長澤俊郎** :
ITPにおける血小板産生.
医学のあゆみ 2004;209(2):89-92.
- No. 5 **小島 寛** :
ビタミンB12.
内科 2004;93:1121-1122.

- No. 6 **小島 寛**：
葉酸.
内科 2004;93:1123.
- No. 7 **小島 寛**：
ビタミンK.
内科 2004;93:1128.
- No. 8 佐藤晶子, **小島 寛**：
白血球酸性フォスファターゼ.
日本臨床 2004;62(増刊号):777-780.
- No. 9 **小島 寛**：
凝固・線溶系検査.
臨床スポーツ医学 2004;21(臨時増刊号):318-320.
- No. 10 安島 厚, **長澤俊郎**：
血小板減少症. プライマリーケアの実際 臨床研修医マニュアル
臨床医 増刊号 2004;30:1136-1137.
- No. 11 **長澤俊郎**：
血小板産生動態からみたITPの臨床像. ITP(特発性血小板減少性紫斑病)
～最近の進歩～
血液フロンティア 2004;14(12):35-42.
- No. 12 **今川重彦**, 松本 健, 小原 直, 鈴木教郎, **長澤俊郎**, 山本雅之：
2-oxoglutarateによるvascular endothelial growth factorおよびerythropoietin産生抑制.
医学のあゆみ 2004;211:347-348.
- No. 13 松本 健, **今川重彦**, 小原 直, 鈴木教郎, **長澤俊郎**, 山本雅之：
2-oxoglutarateによるhypoxia inducible factor-1結合活性および蛋白抑制.
医学のあゆみ 2004;211(7):785-786.
- No. 14 樽本高壽, **今川重彦**, 小林 誠, 小澤敬也：
L-アルギニンによる腎性貧血の新規治療.
医学のあゆみ 2004;211:839-840.
- No. 15 **長澤俊郎**：
特発性血小板減少性紫斑病.
ドクターサロン, 2004

著 書

- No. 1 **長澤俊郎**：
血栓性血小板減少性紫斑病. 山口 徹, 北原光夫総編集.
今日の治療指針 2004年判. 東京:医学書院, 2004:484-485.
- No. 2 **今川重彦**：
エリスロポエチン. 清野 裕, 千原和夫, 名和田新, 平田結喜緒編集.
ホルモンの事典 東京:朝倉書店, 2004:397-404.

学会発表

No. 1 **今川重彦：**

エリスロポエチン開発の現状と問題点（腎性貧血と慢性貧血の治療の現状と今後の展開）

アルギニンによる保存期腎性貧血の治療に関するセミナー（東京）, 1月, 2004

No. 2 桂 行孝, 望月菜緒美, 町野孝幸, **金子 新, 鈴川和己, 長谷川雄一, 今川重彦, 小島 寛, 長澤俊郎：**

Castleman病に続発したAML M4.

第149回日本臨床血液学会例会（東京）, 2月, 2004

No. 3 **長澤俊郎：**

血小板産生とその異常.

第11回近畿ITP研究会（堺）, 2月, 2004

No. 4 町野孝幸, 望月菜緒美, 桂 行孝, **長谷川雄一, 金子 新, 鈴川和己, 今川重彦, 小島 寛, 長澤俊郎：**

血縁者造血幹細胞移植ドナー選択時の問題点.

第171回茨城県内科集談会（水戸）, 2月, 2004

No. 5 丸山秀和, **小野寺雅史, 長澤俊郎,** 本間 覚, 山口 巖：

レトロウイルスベクターを用いたVEGF遺伝子導入細胞作製の試み.

第29回日本微小循環学会総会（熊本）, 2月, 2004

No. 6 **長澤俊郎：**

血小板減少症の診断と治療.（教育講演）

第101回日本内科学会講演会（東京）, 4月, 2004

（日本内科学会雑誌 93(臨時増刊号)：86, 2004)

No. 7 **鈴川和己,** 桂 行孝, 望月菜緒美, 町野孝幸, **金子 新, 向井陽美, 長谷川雄一, 今川重彦, 小島 寛, 長澤俊郎：**

Angioimmunoblastic T-cell lymphoma(AILD) 9例の臨床的特徴.

第101回日本内科学会講演会（東京）, 4月, 2004

（日本内科学会雑誌 93(臨時増刊号)：191, 2004)

No. 8 **今川重彦：**

K-11706のEpo産生機構解析.

興和株式会社 講演（東京）, 5月, 2004

No. 9 玉川優奈, 町野孝幸, 工藤大輔, 原田匡一, **金子 新, 鈴川和己, 長谷川雄一, 今川重彦, 小島 寛, 長澤俊郎：**

原発性消化管アミロイドーシスの1症例.

第150回日本臨床血液学会例会（東京）, 5月, 2004

- No. 10 Otsu M, Ariga T, Maeyama Y, Nakajima S, Yoshida J, Kida M, Toita N, Hatano N, Kawamura N, Okano M, Kobayashi R, Tatsuzawa O, Onodera M, Candotti F, Kobayashi K, Sakiyama Y. :
A clinical trial in Japan of retroviral-mediated gene transfer to bone marrow CD34+ cells as a treatment of adenosine deaminase(ADA) -deficiency.
7th Annual Meeting of the American Society of Gene Therapy
(Minneapolis), 6月,2004
- No. 11 Hamanaka S, Usui J, Takahashi S, Yoshida H, Nagata M, Otsu M, Kaneko S, Nagasawa T, Nakauchi H, Onodera M. :
Genetic modification of Murine embryonic stem cells by the gene silencing resistance retroviral vector GCDsap.
7th Annual Meeting of the American Society of Gene Therapy
(Minneapolis), 6月,2004
- No. 12 Nabekura T, Nakauchi H, Nagasawa T, Onodera M. :
Potent cancer immunotherapy with dendritic cells generated from genetically modified hematopoietic stem cells.
7th Annual Meeting of the American Society of Gene Therapy
(Minneapolis), 6月,2004
- No. 13 Otsu M, Ariga T, Maeyama Y, Nakajima S, Yoshida J, Kida M, Toita N, Hatano N, Kawamura N, Okano M, Kobayashi R, Tatsuzawa O, Onodera M, Candotti F, Kobayashi K, Sakiyama Y. :
A clinical trial of retroviral-mediated gene transfer to bone marrow CD34+ cells as a treatment of adenosine deaminase-deficiency.
第10回日本遺伝子治療学会総会(東京),7月,2004
- No. 14 **今川重彦** :
Epo産生.
腎性貧血に対するL-アルギニンの効果検討会(筑波), 8月,2004
- No. 15 Kojima H, Suzukawa K, Jung SM, Moroi M, Nagasawa T. :
A case of GPVI-deficiency with mild bleeding tendency.
JAPAN-UK Platelet Conference(Incorporating the 6th UK Platelet Meeting and the 2nd UK/Japanese Platelet Conference)(Oxford), 9月,2004
- No. 16 Mukai HY, Motohashi H, Suzuki N, Ohneda O, Nagasawa T, Yamamoto M. :
Perturbation of hematopoiesis as a consequence of transgene insertion into the Proximity of *c-myb* gene.
The 14th Conference on Hemoglobin Switching(Washington), 9月, 2004

- No. 17 清水崇史, 福島 敬, 須磨崎亮, 松井 陽, 小嶋靖子, 小池和俊, 土田昌宏, 中内啓光, 坂巻 壽, 加藤俊一, **金子 新, 大津 真, 小野寺雅史, 長谷川雄一, 小島 寛, 長澤俊郎** :
同種造血幹細胞移植後の再発白血病に対するHSV-TK導入ドナーTリンパ球輸注療法
臨床研究 : (1)症例の進捗状況.
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会(京都), 9月, 2004
(臨床血液 45(8) : 778, 2004)
- No. 18 **金子 新, 大津 真, 小野寺雅史, 長谷川雄一, 鈴木和己, 小島 寛**, 土田昌宏,
坂巻 壽, 中内啓光, 加藤俊一, 清水崇史, 福島 敬, 須磨崎亮, 松井 陽, **長澤俊郎** :
同種造血幹細胞移植後の再発白血病に対するHSV-TK/DLI臨床研究(2)無菌閉鎖回路
による遺伝子導入と選択Cell processing in “ HSV-TK/DLI into Patients with
Relapsed Leukemia after Allo-BMT ” .
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会(京都), 9月, 2004
(臨床血液 45(8) : 778, 2004)
- No. 19 根本範子, **鈴木和己**, 竹井七保子, 滝 智彦, **長澤俊郎** :
inv(11)(q21q23)を有する急性骨髄性白血病における新規融合遺伝子MLL- MAML2
の同定.
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会(京都), 9月, 2004
(臨床血液 45(8) : 799, 2004)
- No. 20 上妻行則, **小島 寛**, 川本忠文, **長澤俊郎** :
巨核球胞体突起形成におけるapoptosisの役割-抗血小板抗体投与マウスを用いた
検討-.
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会(京都), 9月, 2004
(臨床血液 45(8) : 807, 2004)
- No. 21 **今川重彦**, 松本 健, 小原 直, 鈴木教郎, 高橋 智, **長澤俊郎**, 山本雅之 :
GATA結合活性阻害・HIF-1結合活性亢進薬(K-11706)の経口投与による慢性貧血改善
の試み.
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会(京都), 9月, 2004
(臨床血液 45(8) : 874, 2004)
- No. 22 三原田賢一, 大澤光次郎, 寛山 隆, 須藤和寛, 前田るい, **長澤俊郎** :
24p3(lipocalin -2)の血球産生調節機構における生理学的意義の検討.
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会(京都), 9月, 2004
(臨床血液 45(8) : 935, 2004)
- No. 23 清水誠一, 鴨下昌晴, 小林敏貴, 川田健一, **長澤俊郎** :
自己末梢血幹細胞移植術を施行したIgD- λ 型形質細胞性白血病.
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会(京都), 9月, 2004
(臨床血液 45(8) : 955, 2004)

- No. 24 町野孝幸, 石垣太郎, 桂 行孝, 望月菜緒美, **金子 新, 鈴川和己, 長谷川雄一, 今川重彦, 小島 寛, 長澤俊郎** :
自己末梢血幹細胞移植後に再発したperipheral T-cell lymphoma (PTCL) に対し同種骨髄移植を施行した一例.
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会(京都), 9月, 2004
(臨床血液 45(8) : 961, 2004)
- No. 25 玉川優奈, 町野孝幸, 工藤大輔, 原田匡一, **金子 新, 鈴川和己, 長谷川雄一, 今川重彦, 小島 寛, 長澤俊郎** :
当科で経験したT-PLLの2例.
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会(京都), 9月, 2004
(臨床血液 45(8) : 972, 2004)
- No. 26 **長谷川雄一**, 工藤大輔, 原田匡一, 勝岡優奈, **金子 新, 鈴川和己, 今川重彦, 小島 寛, 長澤俊郎** :
原発性血小板血症から発症した急性骨髄性白血病の臨床像.
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会(京都), 9月, 2004
(臨床血液 45(8) : 984, 2004)
- No. 27 勝岡優奈, 原田匡一, 工藤大輔, 石垣太郎, **金子 新, 鈴川和己, 長谷川雄一, 今川重彦, 小島 寛, 長澤俊郎** :
AutoPBSCT併用L-PAM大量療法を施行したPOEMS症候群.
第151回日本臨床血液学会例会(東京), 10月, 2004
- No. 28 **長澤俊郎** :
悪性腫瘍の細胞・免疫療法.
第240回下館市医師会研修会(下館), 11月, 2004
- No. 29 福島 敬, 清水崇史, 須磨崎 亮, **大津 真, 小野寺雅史**, 小池和俊, 土田昌宏, 加藤俊一, 中内啓光, 大橋一輝, 坂巻 壽, **金子 新, 鈴川和己, 長谷川雄一, 小島 寛, 長澤俊郎**, 松井 陽 :
遺伝子治療の応用—同種造血幹細胞移植におけるGVHD制御への挑戦—.
第46回日本小児血液学会・移植関連シンポジウム(京都), 11月, 2004
- No. 30 鈴木教郎, 小原 直, 寺社下浩一, 渡部美穂, 鎌田宣夫, **今川重彦**, 山本雅之 :
肝臓におけるエリスロポエチンの役割とその遺伝子発現制御機構.
第13回腎とエリスロポエチン研究会(東京), 12月, 2004
- No. 31 Imagawa S, Tarumoto T, Kobayashi M, Ozawa K. :
L-arginine administration reverses anemia of renal disease.
46th American Society of Hematology (San Diego), 12月, 2004
- No. 32 鍋倉 率, **大津 真**, 中内啓光, **長澤俊郎, 小野寺雅史** :
遺伝子改変樹状細胞を用いた養子免疫遺伝子細胞療法の確立.
第34回日本免疫学会総会(札幌), 12月, 2004
(日本免疫学会総会・学術集会記録 34 ; 211, 2004)

- No. 33 **大津 真**, 鍋倉 幸, **長澤俊郎**, 中内啓光, **小野寺雅史** :
レトロウイルスベクターによる遺伝子改変型樹状細胞を用いたモノクローナル抗体作製法の確立.
第34回日本免疫学会総会(札幌),12月, 2004
(日本免疫学会総会・学術集会記録 34 ; 263, 2004)
- No. 34 濱仲早苗, **大津 真**, **長澤俊郎**, 中内啓光, **小野寺雅史** :
レトロウイルスベクターGCDNsap導入胚性幹細胞より作成されたトランスジェニックマウスの分子生物学的解析.
第27回日本分子生物学会(神戸),12月,2004
- No. 35 小原 直, 鈴木教郎, **今川重彦**, 大根田修, 山本雅之, **長澤俊郎** :
エリスロポエチンの遺伝子発現におけるGATA配列を介した転写制御.
第27回日本分子生物学会(神戸),12月,2004
- No. 36 **今川重彦**, 松本 健, 小原 直, 鈴木教郎, 高橋 智, **長澤俊郎**, 山本雅之 :
GATA結合活性阻害・HIF-1結合活性亢進薬(K-11706)の経口投与による慢性貧血改善の試み.
第27回日本分子生物学会(神戸),12月,2004
- No. 37 松本 健, **今川重彦**, 小原 直, 鈴木教郎, **長澤俊郎**, 山本雅之 :
2-oxoglutarateによるvascular endothelial growth factor, erythropoietin産生抑制.
第27回日本分子生物学会(神戸),12月,2004
- No. 38 鈴木教郎,小原 直, 金 起範, 藩 小青, 寺社下浩一, 渡部美穂, 鎌田宣夫, **今川重彦**, 大根田 修, 山本雅之 :
エリスロポエチン遺伝子の肝臓特異的エンハンサーとその機能.
第27回日本分子生物学会(神戸),12月,2004
- No. 39 **向井陽美**, 本橋ほづみ, 鈴木教郎, 大根田 修, 山本雅之 :
c-myb近傍へのトランスジーン挿入がもたらした造血異常.
第27回日本分子生物学会(神戸),12月,2004
- No. 40 鈴木未来子, **向井陽美**, 大根田絹子, 山本雅之 :
条件付き遺伝子ノックアウトマウスを用いたGATA-1の成体造血における機能解析.
第27回日本分子生物学会(神戸),12月,2004

その他

- No. 1 **今川重彦** :
女性に多い貧血-そのメカニズムと予防法
常陽ウィークリー 10月, 2004

2004年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 Miyahara N., Shoda J., Kawamoto T., Furukawa M., Ueda T., Todoroki T., Tanaka N., Matsuo K., Yamada Y., Kohno K., Irimura T. :
Expression of UDP-N-acetyl-a-D-galactosamine-polypeptide N-acetylglactosaminyltransferase isozyme 3 in the subserosal layer correlates with postsurgical survival of pathological tumor stage 2 carcinoma of the gallbladder.
Clin Cancer Res 10: 2090-2099, 2004
- No. 2 Homma M., Matsuzaki Y., Inoue Y., Shibata M., Mitamura K., Tanaka N., Kohda Y. :
Marked elevation of erythrocyte rivavirin levels in interferon and rivavirin-induced anemia.
Clin Gastroenterology Hepatology 2(4): 337-339, 2004
- No. 3 Kano M., Shoda J., Sumazaki R., Oda K., Nimura Y., Tanaka N. :
Mutations identified in the human multidrug resistance P-glycoprotein 3(ABCB4) gene in patients with primary hepatolithiasis.
Hepatology Research 29(3): 160-166, 2004
- No. 4 Hakamada T., Funatsuki K., Morita H., Ugajin T., Nakamura I., Ishiko H., Matsuzaki Y., Tanaka N., Imawari M. :
Identification of novel hepatitis C virus-specific cytotoxic T lymphocyte epitopes by ELISpot assay using peptides with human leukocyte antigen-A*2402-binding motifs.
J General Virology 85: 1521-1531, 2004
- No. 5 Shoda J., Inada Y., Tsuji A., Kusama H., Ueda T., Ikegami T., Suzuki H., Sugiyama Y., Cohen DE., Tanaka N. :
Bezafibrate stimulates canalicular localization of NBD-labeled PC in HepG2 cells by PPAR α -mediated redistribution of ABCB4.
J Lipid Res 45: 1813-1825, 2004
- No. 6 Suzuki H., Shoda J., Kawamoto T., Shinozaki E., Miyahara N., Hotta S., Iizuka Y., Nakahara A., Tanaka N., Yanaka A., Irimura T. :
Expression of MUC1 recognized by monoclonal antibody MY.1E12 is a useful biomarker for tumor aggressiveness of advanced colon carcinoma.
Clin Exp Metastasis 21(4): 321-329, 2004
- No. 7 Kawamoto T., Shoda J., Todoroki T., Suzuki H., Miyahara M., Furukawa M., Tanaka N., Irimura T. :
Expression of MUC1 recognized by a monoclonal antibody MY.1E12 is a useful biomarker for tumor aggressiveness of carcinoma of the gallbladder.
Clin Exp Metastasis 21: 353-362, 2004

- No. 8 Shinozaki E., Adachi S., Shoda J., Kawamoto T., Suzuki H., Tanaka N., Ohkochi N., Irimura T. :
Aberrant expression of MUC1 recognized with monoclonal antibody MY.1E12 correlates with poorer postsurgical survivals in advanced differentiated-type gastric carcinoma.
Int J Oncol 25: 1257-1265, 2004
- No. 9 Matsuzaki Y., Yoshida S., Honda A., Miyazaki T., Tanaka N., Takagiwa A., Fujimoto Y., Miyazaki H. :
Simultaneous determination of dehydroepiandrosterone and its 7-oxygenated metabolites in human serum by high-resolution gas chromatography-mass spectrometry.
Steroids 69: 817-824, 2004.
- No. 10 Miyazaki T., Matsuzaki Y., Ikegami T., Miyakawa S., Doy M., Tanaka N., Bouscarel B. :
Optimal and effective oral dose of taurine to prolong exercise performance in rat.
Amino Acids 27: 291-298, 2004.
- No. 11 Fahey JW., Munoz A., Matsuzaki Y., Suzuki H., Talalay P., Tauchi M., Zhang S., Hurt C., Yanaka A. :
Dietary amelioration of pylori infection: Design criteria for a clinical trial.
Cancer Epidemiol Biomarkers Prev. 13: 1610-1616, 2004.
- No. 12 Inoue Y., Hommma M., Matsuzaki Y., Shibata M., Matsumura T., Ito T., Mitamura K., Tanaka N., Kohda Y. :
Liquid chromatography assay for routine monitoring of cellular ribavirin levels in blood.
Antimicrob. Agents Chemother 48: 3813-3816: 2004.
- No. 13 Miyazaki T., Matsuzaki Y., Ikegami T., Miyakawa S., Doy M., Tanaka N., Bouscarel B. :
The harmful effect of exercise on reducing taurine concentration in the tissues of rats treated with CCl₄ administration.
J. Gastroenterol 39: 557-562: 2004.
- No. 14 Kato H., Tsuijii H., Miyamoto T., Mizoe J., Kamada T., Tsuji H., Yamada S., Kandatsu S., Yoshikaa K., Obata T., Ezaa H., Morita S., Tomizawa M., Morimoto N., Fujita J., Phto M.,
the liver cancer working group Matsuzaki Y.et al :
Results of the first prospective study carbon ion radiotherapy for hepatocellular carcinoma with liver chirroshis.
Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys 59: 1468-1476: 2004.
- No. 15 Xu G., Pan LX., Li H., Shang Q., Honda A., Shefer S., Bollineni J., Matsuzaki Y., Tint GS., Salen G. :
Dietary cholesterol stimulates CYP7A1 in rats because farnesoid X receptor is not activated.
Am. J. Physiol 286: G730-G735: 2004

- No. 16 Honda A., Yoshida T., Xu G., Matsuzaki Y., Fukushima S., Tanaka N, Doy M., Shefer S., Salen G. :
Significance of plasma 7 α -hydroxy-4-cholesten-3-one and 27-hydroxycholesterol concentrations as markers for hepatic bile acid synthesis in cholesterol-fed rabbits.
Metabolism 53: 42-48; 2004.
- No. 17 Dairaku N., Kato K., Honda K., Koike T., Iijima K., Imatani A., Sekine H., Ohara S., Matsui H., Shimosegawa T. :
Oligomycin and antimycin A prevent nitric oxide-induced apoptosis by blocking cytochrome C leakage.
J Lab Clin Med 143(3): 143-51, 2004
- No. 18 Takahashi T., Matsumoto T., Nakamura M., Matsui H., Kiyohara H., Sasakawa C., Yamada H. :
A novel in vitro infection model of *Helicobacter pylori* using mucin-producing murine gastric surface mucous cells.
Helicobacter 9(4): 302-12, 2004
- No. 19 Miwa H., Sakaki N., Sugano K., Sekine H., Higuchi K., Uemura N., Kato M., Murakami K., Kato C., Shiotani A., Ohkusa T., Takagi A., Aoyama N., Haruma K., Okazaki K., Kusugami K., Suzuki M., Joh T, Azuma T., Yanaka A., Suzuki H., Hashimoto H., Kawai T., Sugiyama T. :
Recurrent peptic ulcers in patients following successful *Helicobacter pylori* eradication: a multicenter study of 4940 patients.
Helicobacter 9(1): 9-16, 2004
- No. 20 Mori S., Matsuzaki K., Yoshida K., Furukawa F., Tahashi Y., Yamagata H, Sekimoto G, Seki T, Matsui H, Nishizawa M, Fujisawa J, Okazaki K. :
TGF-beta and HGF transmit the signals through JNK-Dependent Smad2/3 phosphorylation at the linker regions.
Oncogene 23(44): 7416-29, 2004
- No. 21 飯塚 儀明, 沢畑 辰男, 桑 克彦, 磯部 和正, 松崎 靖司, 川上 康 :
ラテックス免疫比濁法によるIV型コラーゲン濃度測定試薬の性能と臨床的意義
日本臨床検査自動化学会誌, 29 : 623-633, 2004
- No. 22 安部井誠人, 田中 直見 :
EBMに基づく胆嚢結石症治療ガイドラインの作成に向けて :
胆石症の臨床病期分類と治療適応, 経口胆汁酸療法の意義
胆道18 (2): 153-158, 2004
- No. 23 田中 直見 :
胆嚢結石症治療ガイドラインの作成に向けて 特別発言,
胆道18 (2):165, 2004
- No. 24 田中 直見, 安部井誠人 :
胆石症—生活習慣と最新の治療
日内会誌93(9): 2034-2038, 2004

- No. 25 谷中 昭典, 田内 雅史, 山本 雅之:
酸化ストレス負荷に対する胃粘膜防御・修復に果たすNrf 遺伝子の役割
Ulcer Research 31: 1-5, 2004
- No. 26 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史:
酸化ストレス起因性胃粘膜傷害に及ぼすedaravoneの効果
Ulcer Research 31: 134-137, 2004

総 説

- No. 1 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見, 徳植 公一, 秋根 康之:
肝細胞癌に対する陽子線照射療法の適応と限界,
Current Therapy, 22(5): 69-74, 2004
- No. 2 田中 直見:
11.胆石,胆嚢炎 12.胆嚢癌,胆管癌,プライマリーケアの実際
臨床医, 30 : 1058-1063, 2004
- No. 3 田中 直見:
膵胆道疾患の内視鏡的治療法,胆管結石
Mebio 21(10): 42-47, 2004
- No. 4 安部井誠人, 福田 邦明, 瀬尾恵美子, 松崎 靖司, 田中 直見, 濱田 洋文,
横山 和尚:
腫瘍選択的増殖型アデノウイルスを用いた胆道癌の遺伝子治療の研究とその展望
医学と薬学52 (6) : 885-893, 2004
- No. 5 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見, 徳植 公一, 秋根 康之:
肝細胞癌に対する陽子線照射療法の適応と今後の展望、肝細胞癌の局所治療—どの治療法を選択するか
消化器の臨床, 7 : 400-407, 2004
- No. 6 松崎 靖司, 田中 直見:
薬物性肝障害の治療の実際
肝胆膵, 48 : 777-783, 2004
- No. 7 松崎 靖司:
【輸液・栄養療法EVIDENCE & CONTROVERSY】アルブミン製剤投与の適応基準
本例にアルブミン製剤の投与の必要はないとする立場から（解説）
医学のあゆみ, 209 (5) : 307-309, 2004
- No. 8 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見, 徳植 公一, 秋根 康之:
【肝癌 今、わかっていること、わかっていないこと】治療 ここまでは大丈夫、これ以上はこれからの問題 肝細胞癌に対する陽子線照射療法の適応と限界
カレントセラピー, 22 (5) : 69-74, 2004
- No. 9 松崎 靖司:
UDCA長期投与は大腸癌の発癌を抑制するか
消化器病ネットワーク雑誌：たんじゅうさん, 2 (2) : 6-7, 2004

- No. 10 辻井 博彦, 松崎 靖司 :
肝臓に対する放射線治療の現状と今後の展望、ワークショップ司会のことば
第40回日本肝臓研究会抄録集, 2004
- No. 11 松崎 靖司 :
胆汁酸EBM；胆石に対するUDCA療法（論文紹介）
消化器病ネットワーク雑誌：たんじゅうさん, 3（1）：18-19, 2004
- No. 12 下川 治, 松井 裕史, 長野 由美子, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見 :
NOにおける癌選択的ポルフィリン代謝の発見
G.I. Research, 12 : 356-357, 2004
- No. 13 中原 朗, 谷中 昭典, 田家みつ子 :
内視鏡室の紹介「筑波大学附属病院光学医療診療部」
Gastroenterological Endoscopy, 46(9) : 2141-2145, 2004
- No. 14 Yanaka A., Nakahara A., Tanaka N. :
Roles of basolateral K⁺ channels and nitric oxide in restitution of injured guinea
pig gastric mucosa in vitro.
pp229-233, 11th international congress on Ulcer Research.
Edited by Sikiric P, Seiwert S, Mozsik G, Arakawa T, Takeuchi K.
International Proceedings 2004
- No. 15 中原 朗, 谷中 昭典 :
食道壁内血腫
Gastroenterological Endoscopy 46:1520-1521, 2004
- No. 16 中原 朗, 谷中 昭典 :
内視鏡室の紹介、筑波大学附属病院 光学医療診療部
Gastroenterological Endoscopy 46: 2141-2145, 2004
- No. 17 谷中 昭典, 中原 朗 :
最新文献紹介。内視鏡的粘膜切除により形成される潰瘍の治癒期間とオメプラゾル投
与期間の関係に関する検討
Gastroenterological Endoscopy 46: 2459, 2004
- No. 18 下川 治, 松井 裕史 :
COX、プロスタグランジンは消化管防御機能にどのように関与するのか？
分子消化器病1: 200-208, 2004

著 書

- No. 1 Shoda J., Tanaka N., Osuga T. :
Epidemiology and molecular pathogenesis of primary hepatolithiasis. In: The
Proceedings of Falk Symposium 139 “Gallstones: Pathogenesis and Treatment,”
Paumgartner G, Keppler D, Leuschner U, Stiehl A, eds. Kluwer Academic
Publishers
Dordrecht/Boston/London, pp. 69-83, 2004

- No. 2 **正田 純一**：
胆嚢結石症（内科）今日の治療指針
山口 徹, 北原光夫 総編集
医学書院（東京）, pp. 386-389, 2004
- No. 3 **正田 純一**：
胆道疾患の薬物療法ー利胆薬
胆石溶解薬 初期臨床研修医の経験すべき消化器診療
井廻道夫, 原田容治 編集
Medical Review（東京）, pp. 93-95, 2004
- No. 4 **田中 直見, 正田 純一**：
肝内結石症, 消化器病診療,
監修 財団法人日本消化器病学会,
編集「消化器病診療」編集委員会, p196-198, 2004
- No. 5 **田中 直見, 安部井誠人**：
胆石症
黒川 清, 寺本民生編, EBM内科処方指針,
中外医学社, p485-487, 2004
- No. 6 **田中 直見**：
胆道ジスキネジー, 今日の治療と看護
水島 裕, 黒川 清総編集, 南江堂, p514-515, 2004
- No. 7 **田中 直見, 安部井誠人**：
胆石と炎症性胆道疾患 第34章 “シャーロック” 肝臓病学,
小俣政男監修, 分担訳, 西村書店, p517-544, 2004
- No. 8 **松崎 靖司, 本多 彰, 田中 直見**：
胆汁酸とその分画、各種抱合体分画、広範囲血液・尿化学検査、免疫学的検査、
—その数値をどう読むか—
日本臨床 増刊号、[第6版], 62: 64-67, 2004
- No. 9 柴原 健, 中原 朗：
EISで治療した症例におけるEVLの注意点。消化管内視鏡のトラブル防止マニュアル。
日本メディカルセンター, p190, 2004
- No. 10 池上 正, **松崎 靖司**：
【検査値を読む】穿刺液、薬物濃度 腹水（解説）、
内科, 93（6）: 1471-1472, 2004

学会発表

- No. 1 **谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗, 田中 直見,**
山本 雅之：
スルフォラファン含有食品による胃がんの化学予防 H.pylori感染マウスを用いた実験的検討
第38回 日本成人病学会, 東京, 1月, 2004

- No. 2 Shoda J. :
The invited lecture “Epidemiology and molecular pathogenesis of hepatolithiasis.”
Falk Symposium No.139 “ Gallstones : Pathogenesis and Treatment ” (Freiburg, Germany), January, 2004
- No. 3 Shoda J., Utsunomiya H., Oda K., Tanaka N., Miura T., Yamamoto M., Suzuki H., Sugiyama Y. :
Genipin, an active metabolite of a herbal medicine, Incinco-to, enhances multidrug resistance- associated protein 2(Mrp2)-mediated bile formation and organic anion transport in rat liver.
Falk Symposium No.139 Gallstones : Pathogenesis and Treatment, (Freiburg) Jan 15-16, 2004
- No. 4 Shoda J., Inada Y., Tsuji A., Kusama H., Tanaka N. :
Bezafibrate, a second-generation fibrate analog, stimulates transport and secretion of phosphatidylcholine(PC) in human hepatocytes by a novel mechanism of PPARalpha-mediated redistribution of multidrug-resistance 3p-glycoprotein(MDR3) in the bile canaliculi.
Falk Symposium No.139 Gallstones : Pathogenesis and Treatment, (Freiburg) Jan 15-16, 2004
- No. 5 Shoda J., Ueda T., Maruyama T., Sugimoto Y., Tanaka N. :
Involvement of prostaglandin E2 and its specific receptor subtype EP4 in chronic proliferative cholangitis in the bile ducts of patients with hepatolithiasis.
Falk Symposium No.139 Gallstones : Pathogenesis and Treatment, (Freiburg) Jan 15-16, 2004
- No. 6 柴原 健, 鈴木 英雄, 宮崎 香織, 佐藤 大介, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見 :
進行大腸癌に対する化学療法～LV/5FU de Gramont変法第1相試験中間報告,
第26回茨城県消化器病懇話会,(土浦) ,1月, 2004
- No. 7 長野由美子, 松井 裕史, 下川 治, 村田 靖, 谷中 昭典, 柴原 健, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫 :
NSAID起因性胃粘膜傷害に対する酸分泌の影響
サイトプロテクション研究会(京都) ,2月,2004
- No. 8 下川 治, 松井 裕史, 長野由美子, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見 :
Nitric Oxideによる癌選択的ポルフィリン代謝の発現
消化器とフリーラジカル研究会,(京都) ,2月,2004
- No. 9 下川 治, 長野由美子, 武藤 倫弘, 松井 裕史 :
細胞内NO濃度とヘム代謝の検討
第4回RGM-1勉強会(東京) ,3月,2004
- No. 10 Shimokawa O., Nagano Y., Matsui H. :
Nitric oxide induced tumor specific porphyrin fluorescence in vitro.
The American Gastroenterological Association (AGA)
Academic Skills Workshop (Washington DC), 3月,2004

- No. 11 池上 正, **松崎 靖司**, **田中 直見** :
ウルソデオキシコール酸 UDCA によるSN-38 誘導性アポトーシス作用について,
第90回日本消化器病学会総会, (仙台), 4月, 2004
- No. 12 **正田 純一**, 上田 哲也, **田中 直見** :
原発性肝内結石症における慢性増殖性胆管炎の発生・進展に果たすプロスタグランジンE2 (PGE2) およびプロスタグランジンE受容体 (EP) の役割, ワークショップ『プロスタグランジン研究の展開』
第90回日本消化器病学会総会, (仙台), 4月, 2004
- No. 13 **正田 純一**, 宮原 直樹, 木口 薫 :
ワークショップ『消化器疾患と細胞内シグナル伝達異常』BK5.ErbB2トランスジェニックマウス胆嚢癌における粘液形質 (Muc4) の発現異常とその胆嚢発癌に果たす役割
第90回日本消化器病学会総会 (仙台) 4月, 2004
- No. 14 下川 治, **松井 裕史**, 長野由美子, 村田 靖, **谷中 昭典**, **柴原 健**, **中原 朗**,
田中 直見, 竹谷 茂, 中村 幸夫 :
癌特異的蛍光現象の原因としてのNitric oxide NO ,
第90回日本消化器病学会総会, (仙台), 4月, 2004
- No. 15 宮原 直樹, **正田 純一**, **川本 徹**, **轟 健**, 入村 達郎, 河野 公俊, 松尾 憲一,
山田 雄次, **田中 直見** :
漿膜下層浸潤 (pT2) 胆嚢癌における糖転移酵素 N acetylgalactosaminyl transferase-3 (GalNAc-T3) 発現とその意義,
第90回日本消化器病学会総会, (仙台), 4月, 2004
- No. 16 長野由美子, 下川 治, **松井裕史** :
NSAID起因性胃粘膜脂質過酸化に対する胃酸分泌の影響
第90回日本消化器病学会総会, (仙台), 4月, 2004
- No. 17 **谷中 昭典**, 田内 雅史, 山本 雅之 :
酸化ストレス負荷に対する胃粘膜防御・修復に果たすNrf 遺伝子の役割
パネルディスカッション: 胃粘膜防御機構の新展開
第90回日本消化器病学会総会 (仙台), 4月, 2004
- No. 18 稲田 洋一, **正田 純一**, 辻 厚年, 草間 寛, 加納 雅仁, 池上 正, **田中 直見** :
ベザフィブラートの多剤耐性P-糖蛋白3 (MDR3) の発現ならびに機能の賦活作用はPPAR α を介在する,
第90回日本消化器病学会総会, (仙台), 4月, 2004
- No. 19 宮崎 照雄, **松崎 靖司**, 軽部 真明, 忠願寺義通, **田中 直見** :
肝障害ラットにおけるタウリンの肝障害・線維化抑制効果,
第90回日本消化器病学会総会, (仙台), 4月, 2004
- No. 20 佐藤 大介, **柴原 健**, 宮崎 香織, **松井 裕史**, **谷中 昭典**, **中原 朗**, **田中 直見** :
EPBD後の膵炎予防に対するENBDの有用性についての検討。
第67回日本消化器内視鏡学会総会, (京都) , 4月, 2004

- No. 21 Matsui H., Shimokawa O., Nagano Y., Matsuzaki Y., Nakahara A., Tanaka N. :
Nitric Oxide induced tumor specific porphyrin fluorescence.
12th Biennial Meeting of the Society for Free Radical
Research (SFRR) International. (Buenos Aires) 5月, 2004
- No. 22 Matsuzaki Y., Tokuue K., Chiba T., Tanaka N., Akine Y., Osuga T :
The long-term efficacy and safety of proton irradiation for hepatocellular
carcinoma. -Clinical analysis of 162 patients in a late phase II study-.
Workshop on Hepatocellular carcinoma :
Screening, Diagnosis, and Management, 2004
- No. 23 Yoshida T., Matsuzaki Y., Shidara S., Ikezawa K., Makino I., Shiraishi T., Koseki S.,
Tanaka N. :
Incidence and Improvement Factors of No. nalccoholic Fatty Liver Disease in
Japanese.
Annual Meeting of the American Gastroenterological
Association. (New Orleans), May, 2004
- No. 24 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A.,
Tanaka N., Yamamoto M. :
Role of nrf-2 gene in protection and repair of gastric mucosa during oxidative
stress in vitro.
Research Forum : Mucosal Protection and Repair.
Annual Meeting of the American Gastroenterological
Association. (New Orleans), May, 2004
- No. 25 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A.,
Tanaka N. :
Geranylgeranylacetone attenuates expression of inflammatory cytokines in gastric
epithelial cells during exposure to hyperosmotic stress and /or H. Pylori.
Annual Meeting of the American Gastroenterological
Association. (New Orleans), May, 2004
- No. 26 Ikegami T., Matsuzaki Y., Fukushima S., Shoda J., Tanaka N., Bouscarel B :
Suppressive effect of ursodeoxycholic acid (UDCA) on phospholipase A2 Type IIa
expression in patients with liver cirrhosis.
Annual Meeting of the American Gastroenterological
Association. (New Orleans), May, 2004
- No. 27 Honda A, Salen G, Matsuzaki Y, Batta AK, Xu G, Honda M, Tint GS, Shefer S. :
Disrupted coordinate regulation of FXR target genes in a patient with
cerebrotendinous xanthomatosis.
The 18th International Bile Acid Meeting
(Falk Symposium), 6月, 2004
- No. 28 佐藤 大介, 正田 純一, 安部井誠人, 松崎 靖司, 田中 直見 :
術前診断が困難であった巨大な無症候性膵内分泌腫瘍の1例
第279回日本消化器病学会関東支部例会, (東京), 5月, 2004

- No. 29 佐藤 大介, 柴原 健, 宮崎 香織, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
ERCP・EPBD後の膵炎予防に対するENBDの有用性についての検討
第67回日本消化器内視鏡学会総会, (京都), 5月, 2004
- No. 30 下川 治, 松井 裕史, 中原 朗:
蛍光内視鏡による癌の診断と治療 Nitric Oxide (NO) が癌固有蛍光を惹起する
ワークショップ
第67回日本消化器内視鏡学会総会 (京都), 5月, 2004
- No. 31 大木 圭子, 南木 融, 石島 道邦, 及川 仁, 飯塚 儀明, 澤畑 辰男, 松崎 靖司:
免疫・血清B型肝炎ウイルスのPre-core領域の解析,
第53回日本医学検査学会, 5月, 2004
- No. 32 忠願寺義通, 坂本 琢, 村山 厳一, 伊藤 ゆみ, 松田 貴子, 鈴木 伸治, 佐崎なほ子,
藤木 和彦, 松崎 靖司, 田中 直見:
難治性C型慢性肝炎のIFN α +Ribavirin併用療法におけるIFN β 1日2回導入療法の意義-randomized controlled trialによるHCV dynamicsと治療効果の検討-
第40回日本肝臓学会総会, (浦安), 6月, 2004
- No. 33 宮崎 照雄, 松崎 靖司, 軽部 真明, 忠願寺義通, 田中 直見:
肝障害ラットの肝障害,線維化に対するタウリン投与効果と肝内タウリントランスポーター発現分布との関連
第40回日本肝臓学会総会, (浦安), 6月, 2004
- No. 34 吉田 正, 松崎 靖司, 池澤 和人, 牧野維斗映, 設楽佐代子, 白石 貴久, 田中 直見:
UDCA投与が有効であった生活習慣病非合併若年性NASHの一例
第40回日本肝臓学会総会, (浦安), 6月, 2004
- No. 35 添田 敦子, 柴原 健, 柿木 信重, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
若年性多発性脳梗塞を合併したCrohn病の1例
第11回茨城県炎症性腸疾患研究会,(つくば),6月, 2004
- No. 36 宮原 直樹, 正田 純一, 田中 直見, 入村 達郎:
漿膜下層浸潤 (pT2) 胆嚢癌における糖転移酵素N-acetylgalactosaminyltransferase-3発現とその意義
第13回日本がん転移学会総会,(東京), 6月, 2004
- No. 37 千葉 俊也, 松崎 靖司, 徳植 公一, 田中 直見, 秋根 康之:
肝癌における陽子線照射療法の長期成績と適応
第40回日本肝癌研究会,(つくば市),6月, 2004
- No. 38 徳植 公一, 秋根 康之, 井垣 浩, 幡多 政治, 影井 兼司, 菅原 信二, 大西かよ子,
大原 潔, 松崎 靖司, 田中 直見:
新陽子線治療施設における肝細胞癌に対する陽子線治療初期報告
第40回日本肝癌研究会, (つくば市),6月, 2004
- No. 39 高橋 信幸, 斎田 幸久, 松枝 清, 田中優美子, 新津 守, 小田 竜也, 大河内信弘,
中原 朗, 松崎 靖司, 田中 直見:
肝原発carcinoid tumor の1例
第40回日本肝癌研究会,(つくば市),6月, 2004

- No. 40 添田 敦子, 柴原 健, 柿木 重信, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見：
若年性多発性脳梗塞を合併したCrohn病の1例
第8回北関東コロンクラブ,(つくば市),6月,2004
- No. 41 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 鈴木 英雄, 山本 雅之：
スルフォラファン含有食品 ブロッコリースプラウト によるヒトH.pylori胃炎の軽減
効果の検討
ワークショップ H. pylori 感染と統合医療
第10回日本ヘリコバクター学会(東京),6月,2004
- No. 42 下川 治, 松井 裕史, 長野由美子, 金子 剛, 宇土 潤平, 村松 睦, 柴原 健,
谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫：
癌固有蛍光に対するNOおよびO₂-の役割
第26回日本フリーラジカル学会学術集会(山形),6月,2004
- No. 43 下川 治, 松井 裕史, 長野由美子, 村松 睦, 金子 剛, 宇土 潤平, 谷中 昭典,
柴原 健, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見：
癌と蛍光 蛍光内視鏡による胃癌の診断および治療
第23回つくばGIリサーチセミナー(茨城県消化管病態研究会),2004
- No. 44 正田 純一, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 田中 直見, 三浦 哲男, 山本 雅浩,
宇都宮洋才, 小田 高司, 鈴木 洋史, 杉山 雄一：
Genipin(インテンコウ湯生薬成分)はMrp2を標的に,その毛細胆管膜への小胞輸送を
促進し,胆汁酸非依存性利胆を誘発する
第3回東日本胆汁酸研究会,(東京),7月,2004
- No. 45 本多 彰, 土井 幹雄, 松崎 靖司, 正田 純一, 安部井誠人, 田中 直見, Gerald Salen：
脳腱黄色腫症(CTX)における核内受容体FXR標的遺伝子の選択的発現調節
第3回東日本胆汁酸研究会,(東京),7月,2004
- No. 46 池上 正, 松崎 靖司, 福島 清乃, 正田 純一, 田中 直見：
UDCAによる肝硬変患者血清中IIAホスホリパーゼA2発現の抑制
第3回東日本胆汁酸研究会,(東京),7月,2004
- No. 47 谷中 昭典, 田内 雅史, 張 松華, 山本 雅之：
酸化ストレスに対する胃粘膜防御・修復に果たす抗酸化ストレス応答遺伝子Nrf-2の
役割
第4回生体調節因子研究会,(箱根),7月,2004
- No. 48 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗,
田中 直見：
Lansoprazoleは高塩分食負荷によるH. pylori 感染マウスにおける胃粘膜萎縮の進展
を防止する。
第5回炎症とPPI研究会,(京都),8月,2004
- No. 49 下川 治, 松井 裕史, 長野由美子, 村松 睦, 金子 剛, 宇土 潤平, 武藤 倫弘,
松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫：
蛍光内視鏡による癌の診断と治療国立がんセンターネットワーク多地点
テレビカメラカンファ,8月,2004

- No. 50 下川 治, **松井 裕史**, 長野由美子, 村松 睦, 金子 剛, 宇土 潤平, **柴原 健**,
谷中 昭典, **松崎 靖司**, **中原 朗**, **田中 直見**, 中村 幸夫:
ラット胃癌およびヒト胃癌におけるALA投与による癌特異的蛍光およびiNOS/HO-1
発現
第1回Heme Oxygenase研究フォーラム, 9月,2004
- No. 51 本多 彰, **松崎 靖司**, 宮崎 照雄, **正田 純一**, **安部井誠人**, 土井 幹雄, **田中 直見**:
核内胆汁酸受容体 (FXR) 標的遺伝子の発現に対する胆汁アルコールの影響9月,2004
第40回日本胆道学会学術集会,(つくば),2004
- No. 52 池上 正, **松崎 靖司**, **正田 純一**, **田中 直見**:
UDCAによる炎症性サイトカイン誘導性IIAホスホリパーゼA2発現の抑制
第40回日本胆道学会学術集会,(つくば),9月,2004
- No. 53 伊藤 進一, 斎藤 吉史, 杉谷 武彦, **松崎 靖司**, **田中 直見**:
当施設における,閉塞性黄疸に対してExpandable Metallic Stent (EMS) を挿入した
手術不能肝外胆管癌・膵癌症例の検討
第40回日本胆道学会学術集会,(つくば),9月,2004
- No. 54 加納 雅仁, **正田 純一**, **松崎 靖司**, **田中 直見**:
インチンコウ湯(TJ-135) の投与により自覚症状ならびに肝機能障害の改善を認めた原
発性硬化性胆管炎の一症例
第40回日本胆道学会学術集会,(つくば),9月,2004
- No. 55 添田 敦子, **安部井誠人**, 柿木 信重, **正田 純一**, **松崎 靖司**, **田中 直見**:
稀な合流形態を呈した膵・胆管合流異常症の1例
第40回日本胆道学会学術集会,(つくば),9月,2004
- No. 56 **安部井誠人**, 福田 邦明, **瀬尾恵美子**, 若山真理子, 横山 和尚, 濱田 洋文,
田中 直見:
腫瘍選択的増殖型アデノウイルスをもちいた胆道癌の遺伝子治療の実験的有効性
第40回日本胆道学会学術集会,(つくば),9月,2004
- No. 57 **正田 純一**, 小田 高司, **田中 直見**:
原発性肝内結石症におけるMDR3P-糖蛋白 (ABCB4) の発現異常とその遺伝子変異.
ワークショップ『肝内結石症の疫学,成因および治療に関するup date』
第40回日本胆道学会学術集会,(つくば),9月,2004
- No. 58 宮原 直樹, **正田 純一**, **川本 徹**, **轟 健**, 河野 公俊, 松尾 憲一, 山田 雄次,
入村 達郎, **田中 直見**:
漿膜下層浸潤 (pT2) 胆嚢癌における糖転移酵素N acetylgalactosaminyltransferase-3
発現とその意義
第40回日本胆道学会学術集会,(つくば),9月,2004
- No. 59 福田 邦明, **安部井誠人**, **瀬尾恵美子**, 若山真理子, 濱田 洋文, 横山 和尚,
田中 直見:
腫瘍選択的増殖型アデノウイルス胆嚢癌に対する抗腫瘍効果および5-fluorouracil併
用による有効性の検討
第40回日本胆道学会学術集会,(つくば),9月,2004

- No. 60 **瀬尾恵美子, 安部井誠人**, 若山真理子, 福田 邦明, **田中 直見** :
 Uracil Phosphoribosyl transferase(UPRT)遺伝子導入癌選択的増殖型アデノウィルス
 スペクターによる胆道癌の遺伝子治療
 第40回日本胆道学会学術集会,(つくば),9月,2004
- No. 61 若山真理子, **安部井誠人, 瀬尾恵美子**, 福田 邦明, **松崎 靖司, 田中 直見** :
 胆道癌に対するRGDファイバー変異制限増殖型アデノウィルス (Ad) による抗腫瘍
 効果の改善
 第40回日本胆道学会学術集会,(つくば),9月,2004
- No. 62 岡部 裕一, 石毛 一紀, **柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗, 田中 直見** :
 潰瘍性大腸炎加療中に脾膿瘍を形成した壊疽性膿皮症の症例
 第281回日本消化器病学会関東支部例会,(東京),9月,2004
- No. 63 宮崎 香織, **柴原 健**, 佐藤 大介, **松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見** :
 抗癌剤とcytokineが大腸癌細胞の5FU関連酵素発現に及ぼす影響について
 第63回日本癌学会学術集会,(福岡),9月,2004
- No. 64 若山真理子, **安部井誠人, 瀬尾恵美子**, 福田 邦明, 鶴飼 英世, 村田 武英,
 濱田 洋文, **田中 直見**, 横山 和尚 :
 RGDファイバー変異の挿入による制限増殖型アデノウィルス (Ad) の胆道癌に対す
 る抗腫瘍効果の改善
 第63回日本癌学会学術集会,(福岡),9月,2004
- No. 65 長野由美子, **松井 裕史**, 下川 治, 金子 剛, 宇土 潤平, **中原 朗, 田中 直見**,
 中村幸夫 :
 酸環境によって誘導された胃粘膜細胞におけるGGAによる脂質過酸化抑制作用
 第6回GGA-HSP勉強会,2004
- No. 66 Kaneko T., Matsui H., Shimokawa O., Nagano Y., Muramatsu M., Udo J., Matsuzaki
 Y., Nakahara A., Tanaka N. :
 Nitric Oxide induces the cancer specific fluorescence *in vivo*.
 The 3rd Japan GRG/AGA Symposium Educational Seminar
 for Young Investigators , 10月,2004
- No. 67 長野由美子, **松井 裕史**, 村松 睦, 下川 治, 金子 剛, 宇土 潤平, **柴原 健**,
谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗, 中村 幸夫, **田中 直見** :
 NSAIDによって誘導されたAGS細胞におけるH⁺K⁺ATPaseの誘導
 第46回日本消化器病学会大会,(福岡),10月,2004
- No. 68 下川 治, **松井 裕史**, 長野由美子, 村松 睦, 金子 剛, 宇土 潤平, **柴原 健**,
谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫, 竹谷 茂 :
 癌固有蛍光に対するO₂-の役割
 第46回日本消化器病学会大会,(福岡),10月,2004
- No. 69 宮原 直樹, **正田 純一**, 上田 哲也, **田中 直見**, 入村 達郎, **川本 徹**, 木口 薫 :
 BK5,ErdB2 transgenic mouse胆嚢癌における粘液性質 (Muc4) の過剰発現とその胆
 嚢癌に果たす役割-ErbB2シグナル伝達機構の活性化に着目して
 第46回日本消化器病学会大会,(福岡)10月,2004

- No. 70 忠願寺義通, 坂本 琢, 鈴木 伸治, **松崎 靖司, 田中 直見** :
C型慢性肝炎(初期不応例)に対するIFN- α 中間強化療法の有用性の無作為比較検討
試験 有用性と血清IL-18の関係-
第8回肝臓学会大会,(福岡)10月,2004
- No. 71 **松崎 靖司** :
消化器領域における活性酸素と疾病、
第 回日本補完代替医療学会学術集会
(シンポジウム、指定講演),10月,2004
- No. 72 **柴原 健**, 宮崎 香織, 佐藤 大介, **松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見** :
大腸癌術後多発性肺転移に対し、S-1を中心とした外来化学療法にてQOLを保ちながら2年近くNCを維持できた1例。
第44回日本癌治療学会総会,(京都), 10月2004
- No. 73 下川 治, **松井 裕史**, 長野由美子, 金子 剛, 宇土 潤平, 村松 睦, **柴原 健**,
谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫 :
ALA投与による癌特異的蛍光とNO:ラット胃癌での検討
第25回日本レーザー医学会総会, 11月,2004
- No. 74 金子 剛, **松井 裕史**, 下川 治, 長野由美子, 宇土 潤平, 村松 睦, **柴原 健**,
谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫 :
ALA投与による癌特異的蛍光とNO:担癌患者での検討
第25回日本レーザー医学会総会11月,2004
- No. 75 宇土 潤平, **松井 裕史**, 下川 治, 長野由美子, 金子 剛, 村松 睦, **柴原 健**,
谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫 :
ALA投与による癌特異的蛍光:蛍光量はNOとO₂-のバランスによってコントロールされている
第25回日本レーザー医学会総会, 11月,2004
- No. 76 **正田 純一**, 三浦 哲男, 宇都宮洋才, 小田 高司, 加納 雅仁, 山本 雅浩,
鈴木 洋史, 杉山 雄一, **松崎 靖司, 田中 直見** :
Genipin (インチンコウ湯生薬成分)はMrP2を標的に,その毛細胆管膜への小胞輸送
を促進し,胆汁酸非依存性利胆を誘発する
第61回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会,
(つくば市),11月,2004
- No. 77 石原 三也, **本間 真人, 田中 直見, 幸田 幸直** :
芍薬甘草湯と小柴胡湯の連用が低K血症の発症に及ぼす影響
第61回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会,
(つくば市),11月,2004
- No. 78 Matsui H., Shimokawa O., Nagano Y., Kaneko T., Udo J., Muramatsu M.,
Matsuzaki Y., Nakahara A., Tanaka N. :
Nitric oxide induces the cancer specific fluorescence in vivo.
11th Annual Meeting of the Society for Free Radical Biology
and Medicine (SFRBM),11月,2004

- No. 79 Kaneko T., Matsui H., Shimokawa O., Nagano Y., Udo J., Muramatsu M., Matsuzaki Y., Nakahara A., Tanaka N. :
Nitric oxide induces the cancer specific fluorescence in vitro.
11th Annual Meeting of the Society for Free Radical Biology
and Medicine (SFRBM). 11月,2004
- No. 80 Udo J., Matsui H., Nagano Y., Shimokawa O., Muramatsu M., Kaneko T., Matsuzaki Y., Nakahara A., Tanaka N. :
Gastric juice induced mucosal lipid peroxidation.
11th Annual Meeting of the Society for Free Radical Biology
and Medicine (SFRBM). 11月,2004
- No. 81 池上 正, **松崎 靖司**, 張 一寧, 宮崎 照雄, **田中 直見** :
UDCAによる大腸癌細胞アポトーシスの増強作用
第26回胆汁酸研究会 (四日市), 11月, 2004
- No. 82 本多 彰, 宮崎 照雄, 土井 幹雄, **松崎 靖司**, **正田 純一**, **安部井誠人**, **田中 直見**,
G. Salen :
脳髄黄色腫症 (CTX) における胆汁酸合成系up-regulationのメカニズムについて
第26回胆汁酸研究会 (四日市), 11月, 2004
- No. 83 **正田 純一**, 稲田 洋一, 辻 厚年, 草間 寛, 加納 雅仁, 池上 正, **松崎 靖司**,
田中 直見 :
ベザフィブラートのヒト肝における胆管側膜輸送蛋白 (ABCB4, ABCB11, ABCC2)
の発現レベルと細胞内局在の及ぼす効果について、
第26回胆汁酸研究会 (四日市), 11月, 2004
- No. 84 Yanaka A., Nakahara A., Tanaka N., Yamamoto M. :
Role of nrf-2 gene in restitution of injured gastric mucosa in vitro.
The Symposium sponsored by International Union of
Pharmacology- GI section (Otsu), 11月, 2004
- No. 85 **谷中 昭典**, 柳川 徹, 石井 哲郎 :
NSAIDsによる胃粘膜傷害の防御・修復に果たす抗酸化蛋白peroxiredoxinの役割 ―
非選択的COX抑制剤と選択的COX-2抑制剤の比較―
シンポジウム、NSAIDs の最近の進歩 基礎から臨床
第32回日本実験潰瘍学会, (大津), 11月, 2004
- No. 86 **柴原 健**, **松井 裕史**, **谷中 昭典** :
上皮内リンパ球ホーミングによる消化管上皮細胞機能の変化についての検討
第32回日本実験潰瘍学会, (大津) 11月, 2004
- No. 87 下川 治, **松井 裕史**, **中原 朗**, **田中 直見** :
胃癌と蛍光 蛍光内視鏡による胃癌の診断と治療
広島消化管フォーラム 12月, 2004

- No. 88 Shimokawa O., Matsui H., Nagano Y., Kaneko T., Udo J., Muramatsu M.,
Matsuzaki Y., Nakahara A., Tanaka N. :
Nitric Oxide induced tumor specific porphyrin fluorescence.
44th Annual Meeting of the American Society
for Cell Biology. 12月,2004
- No. 89 Nagano Y., Matsui H., Shimokawa O., Kaneko T., Udo J., Muramatsu M.,
Matsuzaki Y., Nakahara A., Tanaka N. :
Gastric juice induced mucosal lipid peroxidation.
44th Annual Meeting of the American Society
for Cell Biology. 12月,2004
- No. 90 忠願寺義通, 篠原 玉子, 坂本 琢, 村山 徹一, 篠塚 一摩, 間 由紀, 小倉 勉,
千葉 正志, **松崎 靖司, 田中 直見** :
C型慢性肝炎患者に対するPEG-IFN- α 2a(40KD)投与における初期ウィルス動態の
検討
第35回日本肝臓学会東部会,(東京),12月,2004
- No. 91 宮崎 照雄, 姜 艶芳, **松崎 靖司**, 本多 彰, 平山 剛, **田中 直見** :
Dehydroepiandrosterone(DHEA)およびDHEAsulfateの培養癌細胞株増殖抑制メカ
ニズムの検討:PI3K/Aktシグナル伝達に対する影響について
第35回日本肝臓学会東部会,(東京),12月,2004
- No. 92 **正田 純一**, 稲田 洋一, 辻 厚年, 草間 寛, 加納 雅仁, 池上 正, **松崎 靖司**,
田中 直見 :
ベザフィブラートの肝輸送蛋白ABCB (リン脂質トランスポーター)の発現および機
能の賦活効果は核内受容体PPAR α を介在する
第35回日本肝臓学会東部会,(東京),12月,2004
- No. 93 池上 正, **松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見** :
Suppressive effect of ursodeoxycholic acid on type II A phospholipase A2 in
patients with liver cirrhosis.
第35回日本肝臓学会東部会,(東京),12月,2004
- No. 94 加納 雅仁, **正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見** :
インチンコウ湯 (TJ-135) の投与により自覚症状ならびに肝機能障害の改善を認めた
原発性硬化性胆管炎の一症例
第35回日本肝臓学会東部会,(東京),12月,2004
- No. 95 松尾 敬子, 柴原 健, 川島 玲, **正田 純一, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗**,
田中 直見 :
急性膵炎を契機に発見された胆管乳頭腫症の1例
第282回日本消化器病学会関東支部会,(宇都宮),12月,2004
- No. 96 南木 融, 大木 圭子, 飯塚 儀明, 澤畑 辰男, 竹越 一博, 磯部 和正, 川上 康,
松崎 靖司 :
LgH遺伝子CDR3領域のmonoclonality解析—慢性C型肝炎患者を対象として—
日本臨床検査自動化学会, 2004

班研究報告

No. 1 田中 直見：

cDNAマクロアレイを用いた自己免疫性肝疾患類似GVHR肝病変の解析
厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）
難治性の肝疾患に関する調査研究

平成15年度研究報告書, P29, 2004

No. 2 田中 直見, 正田 純一：

原発性肝内結石症におけるMDR3P-糖蛋白の発現異常とベザフィラートによる治療の可能性

厚生労働省科学研究費補助金 難治性疾患
克服研究事業 肝内結石症調査研究班

平成15年度総括・分担研究報告書, pp. 65-70, 2004

No. 3 松崎 靖司, 田中 直見：

cDNAマクロアレイ自己免疫性肝疾患類似GVHD肝病変における網羅的遺伝子発現頻度解析

厚生労働科学研究費補助金 特定疾患対策研究事業
難治性の肝疾患に関する研究

平成15年度 第2回総会,(東京)1月22日,2004

No. 4 古川 正人, 田中 直見, 馬場園 明, 安藤 久実, 跡見 裕：

肝内結石症の成因に関する疫学調査

厚生労働省難治性疾患克服対策研究事業
肝内結石症調査に関する調査研究班

平成15年度第2回研究打ち合わせ会 (東京), 1月23日,2004

No. 5 正田 純一, 稲田 洋一, 草間 寛, 加納 雅仁, 田中 直見：

原発性肝内結石症と肝輸送蛋白の発現異常 ベザフィブラートは核内レセプターPPARαを介してMDR3P-糖蛋白の細胞内局在を変化させる

厚生労働省難治性疾患克服対策研究事業
肝内結石症調査に関する調査研究班

平成15年度第2回研究打ち合わせ会,(東京), 1月23日,2004

No. 6 田中 直見, 松崎 靖司：

自己免疫性肝疾患類似GVHR肝病変の解析-遺伝子発現頻度と病理組織との関連

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業
「難治性の肝疾患に関する調査研究」

平成16年度 第一回総会,(東京),8月28日,2004

No. 7 古川 正人, 田中 直見, 馬場園 明, 安藤 久実, 跡見 裕：

肝内結石症の成因に関する疫学調査,

厚生労働省難治性疾患克服対策研究事業
肝内結石症調査に関する調査研究班

平成16年度第1回研究打ち合わせ会,(東京),9月17日,2004

- No. 8 **正田 純一**, 稲田 洋一, 辻 厚年, 草間 寛, 加納 雅仁, **田中 直見** :
高脂血症薬ベザフィブラートのヒト肝における胆管側膜輸送蛋白 (ABCB4, ABCB11, ABCC2) の発現レベルと細胞内局在に及ぼす効果—胆汁うっ滞症に対する分子標的治療を目指して
厚生労働省難治性疾患克服対策研究事業
肝内結石症調査に関する調査研究班
平成16年度第1回研究打ち合わせ会,(東京),9月17日,2004
- No. 9 **松崎 靖司** :
茨城県におけるC型肝炎検診の現況-肝癌標準化死亡比高率地域における肝癌対策事業の試み-
厚生労働科学研究費補助金 (肝炎等克服緊急対策研究事業 (肝炎分野)
「肝がんの発生予防に資するC型肝炎検診の効率的な実施に関する研究班」
分担研究報告書、38-42 (平成15年度) ,2004
- No. 10 **松崎 靖司** :
茨城県における肝炎検診状況と肝炎ウイルスキャリアのフォローアップシステム構築について,
厚生労働科学研究費補助金, 肝炎等克服緊急対策研究事業
(肝炎分野)「肝がんの発生予防に資するC型肝炎検診の
効率的な実施に関する研究班」
総合研究報告書、50-56 (平成13-15年度) ,2004
- No. 11 **松崎 靖司** :
茨城県におけるC型肝炎検診の現況-肝癌標準化死亡比高率地域における肝癌対策事業の試み-、
厚生労働科学研究費補助金, 肝炎等克服緊急対策研究事業
(肝炎分野)「肝がんの発生予防に資するC型肝炎検診の
効率的な実施に関する研究班」
平成15年度第2回総会,2004

講演会、その他

- No. 1 **谷中 昭典** :
H.pylori の診断と除菌治療のガイドラインについて.
第13回日本消化器内視鏡学会四国地方会ランチョンセミナー
(高知)1月25日, 2004
- No. 2 **松崎 靖司** :
UDCAに関する最近の知見
第3回富山県消化器疾患治療研究会 (特別講演) ,1月,2004
- No. 3 **松崎 靖司** :
茨城県におけるC型肝炎の現況とIFN治療の実際
第1回つくば持続型IFN治療学術研究会, 2月2日, 2004

- No. 4 **松崎 靖司**：
茨城県におけるC型肝炎に関する疫学概況と肝炎の診断と治療茨城県肝炎対策事業：
麻生町肝炎対策研修会，2月26日，2004
- No. 5 **田中 直見**：
PBC, PSCの最近の話題,座談会
肝胆膵49(2): 257-270, 2004
- No. 6 **松崎 靖司**：
茨城県におけるC型肝炎検診の現況
平成15年度茨城県肝炎対策委員会，報告，3月8日，2004
- No. 7 **正田 純一**：
「肝・胆道疾患における輸送蛋白の発現異常と分子標的薬物治療」
第13回日本小児胆汁酸研究会 特別講演，3月13日，2004
- No. 8 **松崎 靖司**：
肝臓病におけるアミノ酸服用の効果
鹿行地区市民公開講座, 3月14日，2004
- No. 9 **松崎 靖司**：
茨城県におけるC型肝炎に関する疫学概況と肝炎の診断と治療
茨城県肝炎対策事業：潮来保健所肝炎対策研修会, 3月19日、2004
- No. 10 **谷中 昭典**：
H.pylori 研究—その後の進歩—
下館医師会研修会（下館）,3月24日,2004
- No. 11 **松崎 靖司**：
茨城県におけるC型肝炎に関する疫学概況と肝炎の診断と治療
茨城県肝炎対策事業：肝炎対策研修会，3月26日,2004
- No. 12 **田中 直見**：
特別講演 胆石症診療の現状と今後の展望
第16回消化器結石診療研究会（松山）,3月27日,2004
- No. 13 **柴原 健**：
最近の内視鏡治療と偶発症。
日本消化器内視鏡学会技師会，（つくば）,3月,2004
- No. 14 **田中 直見**：
教育講演 胆石症 生活習慣と最新の治療
第101回日本内科学会総会（東京）,4月10日,2004
- No. 15 **松崎 靖司**：
産業保健領域における肝炎対策～地域・職域における連携～肝炎スクリーニング～
筑波産業医学研究会研修会，5月11日，2004
- No. 16 **正田 純一**：
「胆汁うっ滞症における肝輸送蛋白の発現異常と漢方製剤インチンコウ湯による分子標的治療」
ツムラ漢方セミナー 5月28日，2004

- No. 17 **松崎 靖司**：
茨城県におけるC型肝炎検診の現況-肝癌標準化死亡比高率地域における肝癌対策事業の試み-
基調講演、第5回肝癌撲滅茨城の会、(つくば市),5月30日,2004
- No. 18 **正田 純一**：
「胆汁うっ滞症における肝輸送蛋白の発現異常と漢方製剤インチンコウ湯による分子標的治療」
第40回日本肝臓学会総会ランチョンセミナー 6月4日,2004
- No. 19 **松崎 靖司**：
生体におけるアミノ酸療法の意義-肝疾患におけるBCAAとタウリン動態の運動との関係-
第1回埼玉臨床栄養フォーラム(特別講演),6月,2004
- No. 20 **松崎 靖司**：
酒と肝臓
県民大学講座,6月13日,2004
- No. 21 **正田 純一**：
"Genipin enhances Mrp2 (Abcc2)-mediated bile formation and organic anion transport in rat liver."
肝臓フォーラム(東部)奨励賞
受賞講演 6月19日,2004
- No. 22 **柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗**：
筑波大学消化器内科における消化管疾患治療について
第1回つくば消化管の会,(つくば),6月,2004
- No. 23 **松崎 靖司**：
肝癌の治療戦-早期発見から早期治療を目指し-
消化器フォーラム水戸,7月16日,(水戸市)2004
- No. 24 **松崎 靖司**：
茨城県におけるC型肝炎の現況-疫学状況と、肝炎から肝癌までの早期発見・治療について-
薬害肝炎訴訟講演会：ひばりの会、薬害肝炎訴訟弁護団,
7月19日(土浦市),2004
- No. 25 **松崎 靖司**：
茨城県における肝炎検診状況とフォローアップシステム構築
竜ヶ崎医師会学術講演会,7月27日,2004
- No. 26 **正田 純一**：
「胆汁うっ滞症における肝輸送蛋白の発現異常と漢方製剤インチンコウ湯による分子標的治療」
名古屋大学・大学院器官調節外科主催 鶴舞肝臓セミナー
8月28日,2004

- No. 27 **柴原 健**：
～最近の消化管内視鏡治療～早期胃癌に対する胃粘膜切除術
つくば産業懇談会, (つくば), 8月, 2004
- No. 28 **柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗**：
ステロイド抵抗性・潰瘍性大腸炎のサイクロスポリン療法
第2回つくば消化管の会, (つくば), 9月, 2004
- No. 29 **岡部 裕一, 石毛 和紀, 柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見**：
潰瘍性大腸炎加療中に脾膿瘍を形成した壊疽性膿皮症の症例
茨城大腸疾患研究会, (つくば) 9月, 2004
- No. 30 **崎 靖司**：
茨城県における肝炎検診状況とフォローアップシステム構築
稲敷郡医師会講演、9月3日, 2004
- No. 31 **松崎 靖司**：
茨城県におけるC型肝炎に関する疫学概況と肝炎の診断と治療
稲敷郡医師会肝炎対策連絡会議；講演, 9月8日, 2004
- No. 32 **Yanaka A.**：
Role of nrf-2 gene in protection against *H. pylori*-induced gastric mucosal injury.
Seminars in Beth Israel Medical Deacones Center,
Harvard Medical School. (Boston), 9月10日, 2004
- No. 33 **松崎 靖司**：
UDCAに関する最近の知見
第40回日本胆道学会学術集会（ランチョンセミナー）, 9月, 2004
- No. 34 **正田 純一**：
胆汁胆汁うっ滞に対するニューアプローチ「胆汁うっ滞症における肝輸送蛋白の発現異常と漢方製剤インテンコウ湯による分子標的療」
第40回日本胆道学会学術集会（イブニングセミナー）,
9月24日, 2004
- No. 35 **田中 直見**：
会長講演 肝内結石症の疫学, 成因と最新の治療
第40回日本胆道学会学術総会（つくば）9月25日, 2004
- No. 36 **松崎 靖司**：
肝疾患および運動におけるアミノ酸療法の意義-こむら返りの発現機序とアミノ酸投与の効用-
第7回北海道BCAAフォーラム（特別講演）, 9月, 2004
- No. 37 **松崎 靖司**：
肝細胞癌における陽子線照射療法の占める位置と今後の展開 長期効果と適応の面より
第12回東京肝腫瘍診断治療研究会（シンポジウム基調講演）, 9月, 2004
- No. 38 **松崎 靖司**：
茨城県における肝炎の現況、肝炎治療とフォローアップシステム構築、
茨城県肝炎対策連絡会議研修会、10月1日, 2004

- No. 39 **松崎 靖司**：
C型肝炎の本県の現況と新しいIFN治療法
第8回つくば肝臓クリニカルリサーチフォーラム、10月9日、2004
- No. 40 **松井 裕史**：
消化管における酸化ストレス障害 ランチョンセミナー「消化器疾患を取り巻く酸化
ストレス障害」
第8回肝臓学会大会、(福岡)10月22日、2004
- No. 41 三浦 公嗣，佐藤 勝，**松崎 靖司**，木村 隆次，森下 浩子：
地域医療が求める公衆衛生の姿とは？座談会：
公衆衛生情報、34 (3): 6-21, 2004
- No. 42 **松崎 靖司**，荒瀬 康司，加藤 淳二，田中 英司：
C型慢性肝疾患に対する肝庇護療法
座談会：たんじゅさん、3(1)：3-10, 2004
- No. 43 **松崎 靖司**：
「肝臓病から体をまもるには」茨城県におけるC型肝炎現況：-肝炎か肝臓までの早期
発見・治療について-
市民公開講座、特別講演，NPO:市民のための健康・
医療ネットワーク（新利根町），11月、2004
- No. 44 **松崎 靖司**：
薬物性肝障害の診断と最新の治療
第35回日本肝臓学会東部会（教育講演），12月、2004
- No. 45 **柴原 健**，**松井 裕史**，**谷中 昭典**，**中原 朗**：
進行大腸癌に対する化学療法：症例報告
第3回つくば消化管の会，（つくば），12月、2004
- No. 46 **柴原 健**：
QOLを重視した進行胃・大腸癌化学療法。
ワイス社内研究会，（つくば），12月、2004
- No. 47 **松崎 靖司**：
茨城県における肝炎検診の現況とフォローアップシステム
平成16年度地域保健研修；肝炎対策等研究集会、
教育講演、12月23日、2004

2004年（呼吸器内科グループ）

原 著

- No. 1 Kamahara K, Homma T, Naito A, Matsumura T, Nakayama M, Kadono K, Kai S, Inoue M, Satoh H, Sekizawa K :
Circuit training for the elderly patients with chronic obstructive pulmonary disease: a preliminary study.
Arch Gerontol Geriatr 39: 103-110, 2004
- No. 2 Sumi M, Satoh H, Ishikawa H, Sekizawa K :
Pneumonia in elderly patients with preexisting respiratory disease.
Arch Gerontol Geriatr 39: 111-116, 2004
- No. 3 Yamamoto T, Yoh K, Kobayashi A, Ishii Y, Kure S, Koyama A, Sakamoto T, Sekizawa K, Motohashi H, Yamamoto M :
Identification of polymorphisms in the promoter region of the human NRF2.
Biochem Biophys Res Commun 321:72-79, 2004
- No. 4 Ishikawa H, Satoh H, Sekizawa K :
Effect of repeated thoracenteses on fibrinolytic activity in malignant Pleural effusion.
Chest 125:1965-1966, 2004
- No. 5 Hegab AE, Sakamoto T, Saitoh W, Massoud HH, Massound HM, Hassanein KM, Sekizawa K :
Polymorphisms of IL4, IL13 and ADRB2 genes in COPD.
Chest 126:1832-1839, 2004
- No. 6 Sumi M, Satoh H, Sekizawa K :
Use of hypnotics in patients with chronic obstructive pulmonary disease.
Chr Respir Dis 1:62, 2004
- No. 7 Homma S, Satoh H, Kagohashi K, Fujiwara M, Kamma H, Sekizawa K :
Production of CA125 by human lung cancer cell lines.
Clin Exp Med 4:139-141, 2004
- No. 8 Kodama T, Satoh H, Sekizawa K :
Unusual uptake of gallium scan in organizing pneumonia.
Clin Nucl Med 29:504-505, 2004
- No. 9 Haraguchi N, Yamamoto Y, Sasaki K, Satoh H, Sekizawa K. :
Muscle metastasis as initial manifestation of lung cancer.
Clin Oncol 16:586-587, 2004
- No. 10 Homma S, Satoh H, Ishikawa S, Ohtsuka M, Sekizawa K :
Left atrial thrombus in a patient with lung cancer.
Int J Clin Prac 58:100-102, 2004

- No. 11 Satoh H, Ishikawa H, Kamma H, Fujiwara M, Homma S, Kagohashi K, Ohtsuka M, Sekizawa K :
Expression of hnRNP A2/B1 proteins in small airway epithelial cells.
Int J Mol Med 14:605-608, 2004
- No. 12 Fujiwara M, Kamma H, Wo W, Hamasaki M, Kaneko S, Horiguchi H, Horiguchi MM, Satoh H :
Expression and alternative splicing pattern of human telomerase reverse transcriptase in human lung cancer cells.
Intern J Oncol 24: 925-930, 2004
- No. 13 Nomura A, Kodama T, Morishima Y, Ishii Y, Sakamoto T, Kimura T, Sekizawa K :
Cysteinyl leukotrienes and collagen type I synthesis in asthma.
J Allergy Clin Immunol 114: 197-199, 2004
- No. 14 Kimura T, Ishii Y, Morishima Y, Shibuya A, Shibuya K, Taniguchi M, Mochizuki M, Hegab AE, Sakamoto T, Nomura A, Sekizawa K :
Treatment with alpha-galactosylceramide attenuates the development of bleomycin-induced pulmonary fibrosis.
J Immunol 172:5782-5789, 2004
- No. 15 Hegab AE, Sakamoto T, Uchida Y, Nomura A, Ishii Y, Morishima Y, Mochizuki M, Kimura T, Saitoh W, Massoud HH, Massoud HM, Hassanein KM, Sekizawa K :
CLCA1 gene polymorphisms in chronic obstructive pulmonary disease.
J Med Genet 41: e27, 2004
- No. 16 Ishikawa H, Satoh H, Sekizawa K :
Is NSE truly a useful marker in NSCLC?
Lung cancer 44:267, 2004
- No. 17 Homma S, Satoh H, Sekizawa K :
Population-based outcomes of SCLS.
Lung cancer 44:399, 2004
- No. 18 Itoh K, Mochizuki M, Ishii Y, Ishii T, Shibata T, Kawamoto Y, Kelly V, Sekizawa K, Uchida K, Yamamoto M:
Transcription factor Nrf2 regulates inflammation by mediating the Effect of 15-deoxy-D12, 14-prostaglandin J2.
Mol Cell Biol 24:36-45, 2004
- No. 19 Satoh H, Ishikawa H, Nakayama M, Fujiwara M, Ohtsuka M, Sekizawa K :
Cell growth after withdrawal of Gefitinib ('Iressa', ZD1839) in human lung cancer cells.
Oncol Rep 12:615-619, 2004
- No. 20 Kanashiki M, Satoh H, Ishikawa H, Ohtsuka M, Sekizawa K :
Outcome of patients with lung cancer detected incidentally.
Oncol Rep 12:945-948, 2004

- No. 21 Nomura A, Sekizawa K :
The role of airway remodeling in the clinical diagnosis of asthma.
Recent Res Devel Physiol 2:1-24, 2004
- No. 22 Kagohashi K, Ohara G, Satoh H, Sekizawa K :
Chemotherapy for SCLC with paraneoplastic nephritic syndrome.
Radiol Oncol 38:153-154, 2004
- No. 23 Nakamura Y, Tanaka K, Shigematsu R, Homma T, Sekizawa K :
Determinants of cardiorespiratory fitness in patients with chronic obstructive pulmonary disease, focusing on activities parallel to daily living.
Respirology 9:326-30, 2004
- No. 24 Higab AE, Sakamoto T, Sekizawa K :
What about other polymorphisms in Transforming growth factor-beta1?
Thorax :e Letters. 2004
- No. 25 **本間 敏明** :
胸部X線 スポーツ医学検査測定ハンドブック
臨床スポーツ医学vol.21, 臨時増刊号 文光堂pp159-172, 2004
- No. 26 稲垣 直彦, 張本 彩歌, 遠藤 順治, 十河 容子, 倉持 仁, 大谷 義夫, 角 勇樹, 海野 剛, 臼井 裕, 吉澤 靖之, **大塚 盛男** :
急性増悪をきたした慢性夏型過敏性肺炎の1例
日本呼吸器学会誌 42 : 347-352, 2004
- No. 27 金敷 真紀, 斉藤 洋子, 辰巳 正徳, 赤萩 栄一, 雨宮 隆太, 鬼塚 正孝, 斎田 幸久, 斉藤 武文, **佐藤 浩昭**, 戸川 真一, 根元 悦夫, 藤枝 隆, 柳内 登, **関沢 清久** :
肺がん検診から診断までの期間の検討
日本胸部臨床 63 : 472-477, 2004
- No. 28 際本 拓未, 遠藤 健夫, **関沢 清久** :
尿路感染により惹起された敗血症性肺閉塞症の1例
日本呼吸器学会誌 42 : 89-93, 2004
- No. 29 際本 拓未, 遠藤 健夫, **関沢 清久** :
穿孔性腹膜炎を来した肺腺癌小腸転移の1例
日本胸部臨床 63 : 996-1001, 2004
- No. 30 橋本 健一, **石井 幸雄** :
間質性肺炎患者における生活指導
呼吸器 ケアvol.2 No. 8 : pp94-102, 2004
- No. 31 木村 透, **石井 幸雄**, **森島 祐子**, **関沢 清久** :
ブレオマイシン肺線維症に対する α ガラクトシルセラミドの治療効果
臨床免疫 42(6) : 704-707, 2004

- No. 32 中村 容一, 田中 喜代次, 重松 良祐, 中垣内 真樹, 井上 雅樹, 蒲原 一之,
本間 敏明, 関沢 清久:
 監視型運動後の在宅運動が慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 患者の体力および健康関連
 QOLに及ぼす効果
 臨床スポーツ医学vol.21 No. 1: 72-78, 2004
- No. 33 堀 隆文, 飯嶋 佳路, **佐藤 浩昭**, 朝田 隆:
 躁病相に失声を呈した遅発性双極性障害の1例
 精神科 5: 472-477, 2004

総 説

- No. 1 **大塚 盛男, 関沢 清久:**
 間質性肺疾患と呼吸不全. 呼吸不全へのアプローチ
 Medical Practice 21: 528-536, 2004
- No. 2 **大塚 盛男:**
 高齢者の肺炎に備える-インフルエンザ・肺炎球菌ワクチンの効果
 Medical ASahi 12: 34-35, 2004
- No. 3 **本間 敏明:**
 在宅酸素療法の工夫
 Medical Practice 21: No.1: 142, 2004
- No. 4 **本間 敏明:**
 非侵襲的陽圧呼吸の適応と実際 -在宅人工呼吸療法も含めて-
 Medical Practice 21: No. 4: 627-632, 2004
- No. 5 **本間 敏明:**
 肺は悪くない低酸素血症
 Medical Practice 21: No.4: 649, 2004
- No. 6 **本間 敏明:**
 検査値を読む 胸水
 内科 南江堂 pp1469-1470, 2004
- No. 7 **本間 敏明:**
 患者会の旅行で具合が悪くなる?
 Medical Practice 21: No.12: 2098, 2004
- No. 8 **坂本 透:**
 膠原病を疑う5大所見 胸部X線異常所見
 診断と治療 92: 249-253, 2004
- No. 9 **森島 祐子, 増山 久仁子, 関沢 清久:**
 喘息とE-カドヘリン
 アレルギー科 17: 479-484, 2004
- No. 10 **森島 祐子, 関沢 清久:**
 脳血管障害による呼吸調節障害
 Medicina 41: 1178-1180, 2004

No. 11 森島 祐子, 関沢 清久:

肺炎桿菌肺炎

今月の治療 12:59-62, 2004

No. 12 金本 幸司, 石川 博一, 大塚 盛男, 関沢 清久:

アシネトバクター 細菌感染症 呼吸器感染症の診断と治療

日本胸部臨床 63:S140-S142, 2004

著 書

No. 1 大塚 盛男:

喘鳴

杉山 幸比古編集 講義録 呼吸器学 第 版
メディカルビュー社 pp116-119, 2004

No. 2 本間 敏明:

肺の生理

クリニカル アイ (佐藤浩昭編集)
医学評論社pp17-38, 2004

No. 3 坂本 透:

免疫の関与する肺疾患

クリニカル アイ (佐藤浩昭編集)
医学評論社pp159-172, 2004

No. 4 Nomura A, Sekizawa K:

The role of airway remodeling in the clinical diagnosis of asthma.

Recent Research Developments in physiology

No. 5 野村 明広:

肺・気管支の変形・形成障害

クリニカル アイ (佐藤浩昭編集)
医学評論社pp173-183, 2004

No. 6 佐藤 浩昭:

無気肺

クリニカル アイ (佐藤浩昭編集)
医学評論社pp185-189, 2004

No. 7 佐藤 浩昭:

肺腫瘍

クリニカル アイ (佐藤浩昭編集)
医学評論社pp199-210, 2004

No. 8 佐藤 浩昭:

再現第 回医師国家試験問題解説書

担当部分: 肺腫瘍 98A-12

担当部分: 佐藤浩昭

医学評論社pp21-22, 2004

No. 9 佐藤 浩昭：

再現第 回医師国家試験問題解説書

担当部分：98A-13

担当部分：佐藤浩昭

医学評論社pp23-24, 2004

No. 10 佐藤 浩昭：

再現第 回医師国家試験問題解説書

担当部分：98C19-21

担当部分：佐藤浩昭

医学評論社pp167-169, 2004

No. 11 佐藤 浩昭：

再現第 回医師国家試験問題解説書

担当部分：98H-19

担当部分：佐藤浩昭

医学評論社pp408, 2004

No. 12 森島 祐子 関沢 清久：

呼吸器系

治療薬イラストレイテッド（山田信博編集）

羊土社（東京）pp102-118, 2004

No. 13 森島 祐子：

肺胞蛋白症,肺胞微石症

クリニカルアイ（佐藤浩昭編集）

医学評論社pp190-192, 2004

No. 14 石井 幸雄：

拘束性換気障害を示す肺疾患

クリニカルアイ（佐藤浩昭編集）

医学評論社pp144-158, 2004

No. 15 森島 祐子 関沢 清久：

嚥下性肺炎、画像でひもとく呼吸器疾患へのアプローチ

（杉山幸比呂編集）

分光社pp40-46, 2004

学会発表

No. 1 金子 美子, 原口 典博, 籠橋 克紀, 石井 幸雄, 野村 明広, 佐藤 浩昭, 坂本 透,
内田 義之, 本間 敏明, 大塚 盛男, 関沢 清久, 金子 新, 今川 重彦, 長澤 俊郎,
石川 博一：

肺原発形質細胞種の1例

第158回日本呼吸器学会関東支部会（東京）2月, 2004

- No. 2 金本 幸司, 本間 晋介, 栗島 浩一, 石川 博一, **石井 幸雄, 森島 祐子, 佐藤 浩昭, 大塚 盛男, 関沢 清久** :
当院で経験した急性好酸性肺炎7例の臨床的検討
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)3月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 223, 2004
- No. 3 森島 祐子, 石井 幸雄, 木村 透, 斉藤 涉, 飯塚 尚志, 際本 拓未, 望月 美恵, 野村 明広, 坂本 透, 内田 義之, 大塚 盛男, 関沢 清久 :
好酸球性気道炎症におけるNatural Killer T細胞の役割
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)3月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 223, 2004
- No. 4 坂本 透, アハマド・ヒガブ, 斉藤 涉, 石井 幸雄, 望月 美恵, 木村 透, 森島 祐子, 際本 拓未, 飯塚 尚志, 野村 明広, 内田 義之, 関沢 清久 :
COPDに有意に高頻度に発現する変異TIMP 2 遺伝子プロモーターの転写活性解析
第44回日本呼吸器学会総会 (東京) 3月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 120, 2004
- No. 5 **石井 幸雄**, 望月 美恵, 木村 透, **森島 祐子**, 際本 拓未, 飯塚 尚志, 斉藤 涉, アハマド・ヒガブ, **野村 明広, 坂本 透**, 望月 美恵, 斉藤 涉, 内田 義之, **関沢 清久** :
転写Nrf2を介したマウス肺気腫抑制に及ぼすマクロファージ関与
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)3月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 119, 2004
- No. 6 木村 透, **石井 幸雄, 森島 祐子, 坂本 透, 野村 明広**, 望月 美恵, 斉藤 涉, アハマド・ヒガブ, 飯塚 尚志, 際本 拓未, 内田 義之, **関沢 清久** :
 α -GalCerによるマウスブレオマイシン肺線維症抑制効果について
投与方の検討
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)3月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 218, 2004
- No. 7 斉藤 涉, **坂本 透**, アハマド・ヒガブ, **石井 幸雄**, 望月 美恵, 木村 透, **森島 祐子**, 際本 拓未, 飯塚 尚志, **野村 明広, 内田 義之, 関沢 清久** :
慢性閉塞性肺疾患におけるmatrix metalloproteinase-14(MMP-14)遺伝子多型の解析
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)3月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 120, 2004
- No. 8 **野村 明広, 森島 祐子, 石井 幸雄, 坂本 透**, 内田 義之, **関沢 清久** :
喘息患者のI型コラーゲン代謝に対するモンテルカストの影響
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)3月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 150, 2004

- No. 9 Hegab AE, Sakamoto T, Uchida Y, Nomura A, Ishii Y, Morishima Y, Mochizuki M, Kimura T, Saitoh W, Iizuka T, Kiwamoto T, Massoud H, Massoud M, Hassanein K, Sekizawa K :
CLCAI gene polymorphisms in chronic obstructive pulmonary disease.
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)3月, 2004
- No. 10 石川 博一, 本間 晋介, 金本 幸司, 栗島 浩一, 籠橋 克紀, 舩山 康則,
佐藤 浩昭, 大塚 盛男, 関沢 清久 :
非小細胞肺癌におけるNSEの臨床的意義
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)3月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 194, 2004
- No. 11 栗島 浩一, 本間 晋介, 金本 幸司, 石川 博一, **佐藤 浩昭, 大塚 盛男,**
関沢 清久 :
高齢者小細胞肺癌におけるCBDCA、VP16併用化学療法についての検討
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)3月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 244, 2004
- No. 12 籠橋 克紀, 角 昌晃, 舩山 康則, 本間 晋介, 栗島 浩一, 石川 博一,
中山 美香, **佐藤 浩昭, 大塚 盛男, 関沢 清久 :**
滲出性胸水におけるendostatinの検討
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)3月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 138, 2004
- No. 13 本間 晋介, 角 昌晃, 金本 幸司, 栗島 浩一, 石川 博一, 籠橋 克紀,
舩山康則, **佐藤 浩昭, 大塚 盛男, 関沢 清久 :**
閉塞性肺炎疾患 (COPD) 症例に対する睡眠薬投与の検討
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)3月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 202, 2004
- No. 14 角 昌晃, **佐藤 浩昭,** 石川 博一, **大塚 盛男, 関沢 清久 :**
高齢呼吸疾患患者における肺炎に関する検討
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)3月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 178, 2004
- No. 15 甲斐 幸子, **本間 敏明,** 蒲原 一之, 中山 美香, 井上 雅樹, **関沢 清久 :**
COPD患者における入院呼吸リハビリテーションの肺機能:
肺原発図髄外性形質細胞腫の1例
第44回日本呼吸器内科学会 (東京)3月, 2004
- No. 16 飯塚 尚志, **石井 幸雄,** 際本 拓未, 望月 美恵, **森島 祐子,** 木村 透,
坂本 透, 斉藤 渉, Ahmed E.Hegab, 内田 義之, **関沢 清久 :**
転写因子Nrf2によるマウス肺気腫形成の制御
第44回日本呼吸器学会総会 (東京)4月, 2004
日本呼吸器学会雑誌42 (増刊号) : 119, 2004
- No. 17 菊池 教大, 遠藤 健夫, 際本 拓未, **石井 幸雄,** 河端 美則, **関沢 清久 :**
病理組織でNSIP像を呈し、臨床経過により過敏性肺炎が疑われた1例
第3回北関東呼吸器カンファレンス (東京)4月, 2004

- No. 18 **関沢 清久**：
インフルエンザワクチン・肺炎球菌ワクチン併用接種の意義
第44回呼吸器学会ランチョンセミナー（東京）4月，2004
- No. 19 宮本 忠昭，**本間 敏明**，富岡 真一郎，山本 直敬，伊藤 浩子，守谷 弘子：
重粒子線治療における肺癌腫瘍の至敵分割法の研究：低酸素下加速分裂細胞の放射線感受性と血管誘導および低酸素関連遺伝子発現について
平成15年度HIMAC共同利用研究会（千葉）4月，2004
- No. 20 森 豊，宮本 忠昭，**本間 敏明**，富岡 真一郎，山本 直敬，伊藤 浩子，
守谷 弘子：
Fusion画像による重イオン線の局所肺障害の定量的評価に関する研究
平成15年度HIMAC共同利用研究会（千葉）4月，2004
- No. 21 田中 昭代，平田 美由紀，大村 実，榎田 裕之，井上 尚英，**本間 敏明**：
インジウム・スズ酸化物及び酸化インジウムの生体影響
第77回日本産業衛生学会（名古屋）4月，2004
- No. 22 Ishii Y, Morishima Y, Kimura T, Mochizuki M, Nomura A, Sakamoto T, Uchida Y, Sekizawa K, Itoh K, Yamamoto M:
Nrf 2 is important for protection Against Elastase-Induced Pulmonary inflammation and Subsequent Emphysema.
100th International Conference of American Thoracic Society (Orlando)
5月，2004
Am J Respir Crit Care Med. A831, 2004
- No. 23 Morishima Y, Ishii Y, Kimura T, Saitoh W, Kiwamoto T, Nomura A, Sakamoto T, Uchida Y, Sekizawa K:
Suppression of eosinophilic airway inflammation by α galactosylceramide activated NKT cells.
100th International Conference of American Thoracic Society (Orlando)
5月，2004
Am J Respir Crit Care Med. A765, 2004
- No. 24 Kimura T, Ishii Y, Morishima Y, Saitoh W, Kiwamoto T, Sekizawa K:
Pretreatment with α -galactosylceramide attenuates the development of bleomycin-induced pulmonary fibrosis.
100th International Conference of American Thoracic Society (Orlando)
5月，2004
Am J Respir Crit Care Med. A111, 2004
- No. 25 Saitoh W, Sakamoto T, Hegab AE, Uchida Y, Nomura A, Ishii Y, Morishima Y, Mochizuki M, Kimura T, Iizuka T, Kiwamoto T, Sekizawa K:
Matrix Metalloproteinase-14 gene polymorphisms in chronic obstructive pulmonary disease.
100th International Conference of American Thoracic Society (Orlando)
5月，2004
Am J Respir Crit Care Med. A838, 2004

- No. 26 **関沢 清久**：
高齢者肺炎の予防
第46回日本老年医学会ランチョンセミナー（千葉）6月，2004
- No. 27 **森島 祐子，石井 幸雄，坂本 透，野村 明広，関沢 清久**：
喘息患者における喀痰中可溶性E-cadherinの測定意義
第5回茨城喘息懇話会（つくば）6月，2004
- No. 28 **栗島 浩一，本間 晋介，金本 幸司，石川 博一，籠橋 克紀，佐藤 浩昭，関沢 清久**：
高齢者小細胞肺癌における頬部放射線同時併用化学療法についての検討
第45回日本肺癌学会総会（横浜）10月，2004
肺癌44：508，2004
- No. 29 **本間 敏明**：
慢性閉塞性肺疾患（COPD）の最近の動向
第2回呼吸・循環セミナー（つくば）10月，2004
- No. 30 **籠橋 克紀，石川 博一，本間 晋介，栗島 浩一，佐藤 浩昭，大塚 盛男，関沢 清久**：
血清CYFRA値と転移の有無に関するROC曲線を用いた検討
第45回日本肺癌学会総会（横浜）10月，2004
肺癌44：517，2004
- No. 31 **石川 博一，本間 晋介，金本 幸司，栗島 浩一，籠橋 克紀，舩山 康則，佐藤 浩昭，大塚 盛男，関沢 清久**：
肺癌細胞株におけるGefitinib暴露中止後の細胞増殖
第45回日本肺癌学会総会（横浜）10月，2004
肺癌44：649，2004
- No. 32 **本間 晋介，栗島 浩一，石川 博一，籠橋 克紀，佐藤 浩昭，藤原 正規，管間 博，関沢 清久**：
肺癌由来細胞株に対するN-acetylcysteineの細胞周期同調作用
第45回日本肺癌学会総会（横浜）10月，2004
肺癌44：655，2004
- No. 33 **飯塚 尚志，石井 幸雄，望月 美恵，際本 拓未，木村 透，松野 洋輔，森島 祐子，野村 明広，坂本 透，Ahemd Hegab，関沢 清久**：
転写因子Nrf2のマウス肺気腫モデルに及ぼす影響
那須シンポジウム（那須）10月，2004
- No. 34 **久能 英子，中村 泰子，大塚 盛男，本間 真人，幸田 幸直**：
筑波大学保健管理センターにおける薬歴データとリンクした在庫管理システム構築
第42回全国大学保健管理研究集会（大阪）10月，2004
- No. 35 **間宮 孝，原口 典博，金子 美子，児玉 孝秀，石井 幸雄，野村 明広，佐藤 浩昭，坂本 透，内田 義之，本間 敏明，大塚 盛男，関沢 清久**：
放射線治療後 年余を経過して再発した局所進展型肺大細胞癌の例
茨城県臨床医学会（水戸）11月，2004

No. 36 **関沢 清久：**

高齢者肺炎発症予知因子の解析

第41回日本臨床生理学会シンポジウム（宇都宮）11月，2004

No. 37 内藤 明日香，小川 良子，山本 祐介，原口 典博，森島 祐子，石井 幸雄，
野村 明広，佐藤 浩昭，坂本 透，本間 敏明，大塚 盛男，関沢 清久：

紫朴湯が不安、無気力に対して有効であった気管支喘息の1例

第61回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会（つくば）11月，2004

第61回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会要旨集 77，2004

No. 38 籠橋 克紀，石川 博一，本間 晋介，**佐藤 浩昭，大塚 盛男，関沢 清久：**

小紫胡湯が原因と考えられる薬剤性肺炎の3例

第61回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会（つくば）11月，2004

第61回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会要旨集 81，2004

班研究報告

No. 1 森 豊，内山 真幸，土田 大輔，羽石 秀昭，植 英規，瀧田 憲晃，上遠野 賢之助，
本間 敏明，山本 直敬，西村 英輝，小藤 昌志，宮本 忠昭，馬場 雅行，
菅原 俊幸，渡辺 秀雄，守谷 浩子，富山 比南子：

Fusion画像に重なるイオン線の局所肺障害の定量的評価に関する研究

平成15年度放射線医学総合研究所

重粒子線がん治療装置等共同利用研究報告書：31-32，2004

その他

No. 1 **関沢 清久：**

高齢者肺炎の予防

和歌山県立医大内科学学術講演会（和歌山）1月，2004

No. 2 **大塚 盛男：**

翻訳-呼吸器系

（大野忠雄，黒澤美枝子，高橋研一，細谷安彦 編訳）

トータル人体の構造と機能 丸善 pp805-850，2004

No. 3 **大塚 盛男：**

翻訳-呼吸器系

（佐伯 由香，黒澤美枝子，細谷 安彦，高橋研一 編訳）

トータル人体の解剖生理学 丸善 pp450-476，2004

No. 4 **関沢 清久：**

高齢者肺炎の予防

高齢者のトータルケア学術講演会（札幌）1月，2004

No. 5 **大塚 盛男：**

呼吸困難を呈した症例について

第98回筑波呼吸器勉強会（つくば）1月，2004

- No. 6 **関沢 清久**：
高齢者肺炎の予防
三地区臨床集談会（伊勢）2月，2004
- No. 7 **関沢 清久**：
嚥下性肺疾患の診断と治療
福井Compromised Host研究会（福井）2月，2004
- No. 8 **本間 敏明**：
在宅で行われる人工呼吸療法
真壁郡市医師会学術講演会（真壁）2月，2004
- No. 9 **関沢 清久**：
高齢者肺炎の予防
鹿児島国民保険診療報酬審査委員会学術講演会（鹿児島）3月，2004
- No. 10 **関沢 清久**：
高齢者肺炎の予防
学術講演会（山形）3月，2004
- No. 11 **野村 明広 関沢 清久**：
喘息患者のI型コラーゲン産生におけるロイコトリエンの影響について
第1回北関東信越呼吸器フォーラム（東京）4月，2004
- No. 12 **関沢 清久**：
高齢者肺炎の予防
熊毛地区医師会学術講演会（種子島）5月，2004
- No. 13 **関沢 清久**：
老人性肺炎の治療
第32回箱根討論会（東京）6月，2004
- No. 14 **大塚 盛男**：
健康診断で発見された肺癌の症例
第101回筑波呼吸器勉強会（つくば）7月，2004
- No. 15 **関沢 清久**：
高齢者肺炎の予防
タナトリル発売10周年記念講演会（横浜）9月，2004
- No. 16 **関沢 清久**：
高齢者肺炎の予防
函館医師会学術講演会（函館）10月，2004
- No. 17 **大塚 盛男**：
健康管理
筑波大学職員研修（つくば）10月，2004
- No. 18 **本間 敏明**：
慢性閉塞性肺疾患（COPD）の最近の動向
第2回呼吸・循環セミナー 特別講演（つくば）10月，2004

- No. 19 **関沢 清久**：
喘息の最近の話題
学術講演会（ひたちなか）11月，2004
- No. 20 **関沢 清久**：
高齢者肺炎の予防
学術講演会（浜松）11月，2004
- No. 21 **関沢 清久**：
誤嚥性肺炎の予防と治療
第1回奈良県呼吸器感染症研究会（奈良）11月，2004
- No. 22 **関沢 清久**：
老年者肺炎の予防と治療
宮城県医師会研修会（石巻）11月，2004
- No. 23 **関沢 清久**：
高齢者肺炎発症予知因子の解析
第41回日本臨床生理学会シンポジウム（宇都宮）11月，2004
- No. 39 **坂本 透**：
慢性閉塞性肺疾患
取手市医師会学術講演会（茨城）12月，2004

2004年（循環器グループ）

原 著

- No. 1 Irukayama Y., Miyauchi T., Sakai S., Kasuya Y., Ogata T., Takanashi M., Iemitsu M., Sudo T., Goto K., Yamaguchi I. :
Endothelin-1-induced cardiac hypertrophy is inhibited by activation of peroxisome proliferator-activated receptor- α partly via blockade of c-Jun NH₂-terminal kinase pathway
Circulation 109(7) : 904-910, 2004
- No. 2 Iemitsu M., Miyauchi T., Maeda S., Tanabe T., Takanashi M., Matsuda M., Yamaguchi I. :
Exercise training improves cardiac function-related gene levels through thyroid hormone receptor signaling in aged rats
Am J Physiol 286(5) : H1696-H1705, 2004
- No. 3 Okishige K., Aonuma K., Yamauchi Y., Azegami K., Suzuki K., Isobe M., Iesaka Y. :
Clinical study of the efficacy of a cooled-tip catheter ablation system for common atrial flutter
Circ J 68 : 73-76, 2004
- No. 4 Ogata T., Miyauchi T., Sakai S., Takanashi M., Irukayama-Tomobe Y., Yamaguchi I. :
Myocardial fibrosis and diastolic dysfunction in deoxycorticosterone acetate-salt hypertensive rats is ameliorated by the peroxisome proliferator-activated receptor- α activator fenofibrate, partly by suppressing inflammatory responses associated with the nuclear factor- κ B pathway
J Am Coll Cardiol 43(8) : 1481-1488, 2004
- No. 5 吉田健太郎, 久賀 圭祐, 遠藤 優枝, 仁保 文平, 鈴木 章弘, 金本 都, 柳田 葉子, 山口 巖 :
右副伝導路アブレーション5年後に左後壁および中位中隔にdormant accessory pathway conductionを生じたWPW症候群の1例
臨床心臓電気生理 : 175-184, 2004
- No. 6 Seo Y., Ishimitsu T., Ishizu T., Obara K., Moriyama N., Sakane M., Maeda H., Watanabe S., Yamaguchi Y. :
Preload-dependent variation of the propagation velocity in patients with congestive heart failure
J Am Soc Echocardiogr 17 : 432-438, 2004
- No. 7 Miyauchi T., Fujimori A., Maeda S., Iemitsu M., Sakai S., Shikama H., Tanabe T., Matsuda M., Goto K., Yamaguchi I. :
Chronic administration of an endothelin-A receptor antagonist improves exercise capacity in rats with myocardial infarction-induced congestive heart failure
J Cardiovasc Pharmacol 44 : S64-S67, 2004

- No. 8 Maeda S., Miyauchi T., Iemitsu M., Sugawara J., Nagata Y., Goto K. :
Resistance exercise training reduces plasma endothelin-1 concentration in healthy young humans
J Cardiovasc Pharmacol 44 : S443-S446, 2004
- No. 9 松崎 寛二, 平松 祐司, 吉村 幸浩, 本間 覚, 佐藤 晶子, 中西 啓太, 榊原 謙 :
好中球エラスターゼ阻害剤 Elaspol による in vitro 体外循環中の炎症機転制御および全microchannel 通過性改善効果
Hemorheology and Related Research 7 : 13-18, 2004
- No. 10 鯨坂 隆一, 勝田 茂, 安田 俊広, 川島(馬場)紫乃, 大森 肇, 松田 光生,
渡辺 重行, 山口 巖 :
後期高齢アスリートにおける全身持久性運動の安全性
筑波大学体育科学系紀要 27 : 9-19, 2004
- No. 11 Jesmin S., Togashi H., Mowa CN., Ueno K., Yamaguchi T., Shibayama A., Miyauchi T., Sakuma I., Yoshioka M. :
Characterization of regional cerebral blood flow and expression of angiogenic growth factors in the frontal cortex of juvenile male SHR-SP and SHR
Brain Res 1030(2) : 172-182, 2004
- No. 12 Seo Y., Ishimitsu T., Ishizu T., Obara K., Moriyama N., Kawano S., Watanabe S., Yamaguchi I. :
Assessment of propagation velocity by contrast echocardiography for standardization of color Doppler propagation velocity measurements
J Am Soc Echocardiogr 17 : 1266-74, 2004
- No. 13 Shimojo N., Miyauchi T., Iemitsu M., Irukayama-Tomobe Y., Maeda S., Ohkubo T., Tanaka Y., Goto K., Yamaguchi I. :
Effects of medium-chain triglyceride (MCT) application to SHR on cardiac function, hypertrophy and expression of endothelin-1 mRNA and other genes
J Cardiovasc Pharmacol 44 : S181-S185, 2004
- No. 14 Takanashi M., Miyauchi T., Kakinuma Y., Goto K., Yamaguchi I. :
Establishment of hypoxia inducible factor -1 α overexpressing cells that produce endothelin-1
J Cardiovasc Pharmacol 44 : S268-S273, 2004
- No. 15 Maeda S., Tanabe T., Otsuki T., Sugawara J., Iemitsu M., Miyauchi T., Kuno S., Ajisaka R., Matsuda M. :
Moderate regular exercise increases basal production of nitric oxide in elderly women
Hypertension Res 27 (12), 947-953, 2004
- No. 16 Okishige K., Aonuma K., Yamauchi Y., Azegami K., Suzuki K., Isobe M., Iesaka Y. :
Clinical study of the efficacy of a cooled-tip catheter ablation system for common atrial flutter
Circ J 68:73-76, 2004

- No. 17 Soejima Y., Aonuma K., Iesaka Y., Isobe M. :
Ventricular unipolar potential in radiofrequency catheter ablation of idiopathic non-reentrant ventricular outflow tachycardia
Jpn Herat J 45(5):749-760, 2004
- No. 18 Hachiya H., Aonuma K., Yamauchi Y., Sekiguchi Y., Iesaka Y. :
Edrophonium-induced right ventricular outflow tract tachycardia
Pacing Clin Electrophysiol 28 suppl 1 : S158-162 : 2004
- No. 19 Sano M., Wang SC., Shirai M., Scaglia F., Xie M., Sakai S., Tanaka T., Kulkarni PA., Barger PM., Youker KA., Taffet GE., Hamamori Y., Michael LH., Craigen WJ., Schneider MD. :
Activation of cardiac Cdk9 represses PGC-1 and confers a predisposition to heart failure
EMBO J 23 : 3559-3569, 2004
- No. 20 石井智香子, 渡辺 重行, 鰐坂 隆一, 武安 法之, 仁科 秀崇, 新井 恵美, 相原 英明, 石山実樹, 江田一彦, 坂本和彦, 外山昌弘, 斉藤 巧, 山内孝義, 稲葉 武, 山口 巖 :
心疾患患者における内皮依存性および非依存性血管拡張能と運動耐容能
心臓 36 (特別号 2) : 53-55, 2004
- No. 21 吉田 郁雄, 本間 寛, 安部井誠人, 村越 伸行, 星 智也, 宇野希世子, 大塚 定徳, 山口 巖 :
肝臓内に多発性腫瘍を有する高度肺高血圧症の症例
Ther Res 25 : 1952-1954, 2004
- No. 22 Ogata T., Miyauchi T., Irukayama-Tomobe Y., Takanashi M., Goto K., Yamaguchi I. :
The peroxisome proliferator-activated receptor- α activator fenofibrate inhibits endothelin-1-induced cardiac fibroblast proliferation
J Cardiovasc Pharmacol 44 : S279-S282, 2004
- No. 23 Takagi M., Aihara N., Yokoyama Y., Aonuma K., Hiraoka M. :
The electrocardiographic characteristics in patients with Brugada syndrom ; comparison between symptomatic and asymptomatic individuals
Jpn J Elect Cardiol 24 suppl 4 : S4-12, 2004
- No. 24 Maki S., Miyauchi T., Kakinuma Y., Sakai S., Kobayashi T., Sugiyama F., Fukamizu A., Goto K., Yamaguchi I. :
The endothelin receptor antagonist ameliorates the hypertensive phenotypes of transgenic hypertensive mice with renin-angiotensin genes and discloses roles of organ specific activation of endothelin system in transgenic mice
Life Sciences 1674(9) : 1105-18, 2004
- No. 25 Maruyama H., Onodera M., Nagasawa T., Homma S., Yamaguchi I. :
Stable production of VEGF165 by retrovirally transduced rat primary fibroblast
Microcirculation annual 20 : 59-60, 2004

- No. 26 Ishizu T., , Ishimitsu T., Yanagi H., Seo Y., Obara K., Moriyama N., Watanabe S., Yamaguchi I. :
Effect of age on carotid arteroal intima-media thickness in childhood
Heart Vessels 19 : 189-195, 2004
- No. 27 Fujimori A., Miyauchi T., Sakai S., Yuyama H., Iemitsu M., Sanagi M., Sudoh K., Goto K., Shikama H., Yamaguchi I. :
YM598, an orally active ET_A receptor antagonist, ameliorates the progression of cardiopulmonary changes and both-side heart failure in rats with cor pulmonale and myocardial infarction.
J Cardiovasc Pharmacol 44:S354-S357, 2004
- No. 28 Yasumura Y., Miyatake K., Okamoto H., Miyauchi T., Kawana M., Tsutamoto T., Kitakaze M., Matsubara H., Takaoka H., Anzai T., Himeno H., Yokoyama H., Yokoya K., Shintani U., Hashimoto K., Koretsune Y., Nakamura Y., Imai K., Maruyama S., Masaoka Y., Sekiya M., Shiraki T., Shinohara H., Ozono K., Matsuoka T., Miyao Y., Nomura F. :
Rationale for the use of combination angiotensin-converting enzyme inhibitor and angiotensin II receptor blocker therapy in heart failure.
Circulation J 68(4) : 361-366, 2004
- No. 29 Seo Y., Ishimitsu T., Ishizu T., Obara K., Moriyama N., Sakane M., Maeda H., Watanabe S., Yamaguchi I. :
Preload-dependent variation of the propagation velocity in patients with congestive heart failure
J Am Soc Echocardiogr 17 : 432-438, 2004
- No. 30 Seo Y., Ishimitsu T., Ishizu T., Obara K., Moriyama N., Kawano S., Watanabe S., Yamaguchi I. :
Assessment of propagation velocity by contrast echocardiography for standardization of color Doppler propagation velocity measurements
J Am Soc Echocardiogr 17 : 1266-1274, 2004
- No. 31 熊谷 浩司, 高橋 淳, 山内 義照, 横山 泰廣, 栗原 顕, 田中 泰章, 佐藤 明, **青沼 和隆**, 家坂 義人 :
PTCAガイドワイヤーによる左冠動脈内マッピングにより心外膜側起源と推測された心室頻拍の1例
日本心臓ペースング・電気生理学学会「不整脈」20(4) : 512-516, 2004
- No. 32 山内 康熙, 関口 幸夫, 佐々木毅, 樋口 晃司, 宮本 貴庸, 久佐 茂樹, 大西健太郎, 尾林 徹, 丹羽 明博, 横山 康廣, 熊谷 浩司, 高橋 淳, 野上 昭彦, 家坂 義人, 平尾 見三, 磯部 光章, **青沼 和隆**, **山口 巖** :
左上肺静脈間の電氣的交通を有し肺静脈隔離に成功した発作性心房細動の1例
- 2本のLassoカテーテルによる左上肺静脈同時マッピングの有用性 -
日本心臓ペースング・電気生理学学会「不整脈」20(4) : 610-616, 2004

- No. 33 山内 康熙, 関口 幸夫, 佐々木毅, 樋口 晃司, 宮本 貴庸, 久佐 茂樹, 大西健太郎, 尾林 徹, 丹羽 明博, 横山 康廣, 熊谷 浩司, 栗原 大志, 小堀 敦志, 高橋 淳, 蜂谷 仁, 新田 順一, 野上 昭彦, 家坂 義人, 平尾 見三, 磯部 光章, **青沼 和隆, 山口 巖** :
胸部移行帯がV4誘導を呈した左冠尖起源特発性心室頻拍の2例
日本心臓ペースング・電気生理学会「不整脈」20(4) : 624-631, 2004
- No. 34 Doi K., Homma M., Kuga K., Watanabe S., Yamaguchi I., Kohda Y. :
Simultaneous determination of surum flecainide and its metabolites by using high performance liquid chromatography
J Pharm Bioch Anal 35 : 1307-1312, 2004
- No. 35 Irukayama Y., Miyauchi T., Kasuya Y., Sakai S., Goto K., Yamaguchi I. :
Activation of peroxisome proliferator-activated receptor- α decreases endothelin-1-induced p38 mitogen-activated protein kinase activation in cardiomyocytes
J Cardiovasc Pharmacol 44 : S358-S361, 2004
- No. 36 Iemitsu M., Miyauchi T., Maeda S., Matsuda M., Goto K., Yamaguchi I. :
Time course alteration of endothelin-1 gene expression in the heart during exercise and recovery from post-exercise periods in rats
J Cardiovasc Pharmacol 44 : S447-S450, 2004

総 説

- No. 1 **大塚 定徳** :
特集 “透析患者における心血管合併症の早期発見と対策”
危険な不整脈と緊急的な対策
腎と透析 56(1):119-123, 2004
- No. 2 **武安 法之, 渡辺 重行, 山口 巖** :
心房細動治療
臨床と研究 81(1) : 88-92, (2003) 2004
- No. 3 外山 昌弘, **渡辺 重行** :
糖尿病における冠動脈インターベンションとバイパス手術
糖尿病と心血管障害59 : 52-58, 2004
- No. 4 **宮内 卓** :
エンドセリン受容体を標的とした心不全・肺高血圧治療
医学のあゆみ208(5) : 377-381, 2004
- No. 5 **青沼和隆, 山口 巖** :
不整脈診療
「心房細動のカテーテル・アブレーション」
内科 94 (4) : 647, 2004
- No. 6 **宮内 卓** :
エンドセリン
治療学38(8), 21-25, 2004

- No. 7 **宮内 卓**：
病態と疾患からみたエンドセリン
日本臨床62 増刊号9：648-654, 2004
- No. 8 **宮内 卓**：
エンドセリン拮抗薬の臨床応用
BIO Clinica 19(12)：1012-1016, 2004
- No. 9 **武安 法之, 渡辺 重行, 山口 巖**：
不整脈のエビデンスに基づく治療指針 心房細動治療
臨床と研究 81：88-92, 2004
- No. 10 **渡辺 重行**：
ICD患者の自動車運転
Heart View 8：65-69, 2004

著 書

- No. 1 **武安 法之**：
アルコール性心筋症
診断に迷う疾患の心臓核医学診断アプローチ
武田 徹, 渡辺重行 編
メディカルチャー社（東京）, PP.36-42, 2004
- No. 2 **宮内 卓**：
エンドセリン拮抗薬
新世代の循環器薬物療法
北畠 顕 編
メジカルレビュー社（東京）, pp.112-119, 2004
- No. 3 **久賀 圭祐**：
徐脈（洞不全症候群）
心電図を読む
相澤義房 編
メジカルビュー社（東京）, pp36-37, 2004
- No. 4 **本間 覚**：
内科的治療法
由谷親夫, 松尾 汎 編
大動脈瘤・大動脈解離の臨床と病理
医学書院（東京）, pp82-87, 2004
- No. 5 **渡辺 重行**：
大動脈弁狭窄
症例から学ぶ ACC/AHA/ASNC の心臓核医学ガイドライン
中田智明, 近森大志郎 編
メジカルセンス（東京）, pp.141, 2004

- No. 6 **山口 巖**：
心電図診断 - Coumel現象による側副伝導路の部位同定
不整脈診療のコツと落とし穴
小川聡 編
中山書店（東京），pp94-95，2004
- No. 7 **青沼 和隆**，小川 聡：
肺静脈以外から出現する心房細動に対するカテーテルアブレーション
不整脈診療のコツと落とし穴
小川 聡 編
中山書店（東京），pp198，2004
- No. 8 **青沼 和隆**，小川 聡：
大動脈冠尖起源の心室頻拍
不整脈診療のコツと落とし穴
小川 聡 編
中山書店（東京），pp203，2004
- No. 9 **青沼 和隆**，小川 聡：
His束部に局在する副伝導路症候群
不整脈診療のコツと落とし穴
小川 聡 編
中山書店（東京），pp224，2004
- No. 10 **渡辺 重行**：
膠原病と心臓病変
診断にまよう疾患の心臓核医学診断アプローチ
武田 徹，渡辺重行 編
メディカルチャー（東京），pp.92-105，2004
- No. 11 **山口 巖**：
日本医師会生涯教育シリーズ65
「主訴から考えられる心臓病-症候から原因疾患 動悸」
「心臓病の外来診療」
日本医師会雑誌特別号132(8)
日本医師会 編
医学書院（東京）：pp.S28-S29，2004
- No. 12 蜂谷 仁，**青沼 和隆**，磯部 光章：
頻拍による血行動態の悪化で血液透析が困難であった慢性腎不全の53歳女性
ヴィジュアルアプローチ循環器 症候と画像から考える循環器疾患67
磯部光章 編
中外医学者（東京），pp ，2004

No. 13 久賀 圭祐, 山口 巖:

ペースメーカー治療の合併症-術後遠隔期

ペースメーカー治療

相澤義房 編

メジカルビュー社(東京), pp190-193, 2004

No. 14 渡辺 重行:

ENTIRE-TIMI 23

DATA update 循環系 第3版

山口 徹, 日和田邦男, 齋藤 康 編

先端医学社(東京), pp.93-95, 2004

No. 15 江田 一彦, 渡辺 重行:

Grace

DATA update 循環系 第3版

山口 徹, 日和田邦男, 齋藤 康 編

先端医学社(東京), pp.102-104, 2004

学 会

No. 1 山口 巖:

会長講演

「周術期と循環器疾患: 外科に役立つ循環器疾患の診断と治療」

第38回日本成人病(生活習慣病)学会(東京), 1月, 2004

No. 2 鈴木 祥司, 飯田 啓治, 吉田 正, 小関 淑子, 村越 伸行, 設楽佐代子, 仁保 文平, 榎本 強志, 小関 迪, 河野 了, 渡辺 重行, 山口 巖:

人間ドックの心電図で虚血性心疾患の疑いに移行した症例の規定因子の検討

第38回日本成人病(生活習慣病)学会(東京), 1月, 2004

第38回日本成人病(生活習慣病)学会学術集会プログラム・抄録集: 45, 2004

No. 3 小宅 康之, 大塚 定徳, 山崎 明, 山口 巖:

心機能低下例における心臓自律神経活動 -入浴に伴う心拍変動の変化からの検討-

第38回日本成人病(生活習慣病)学会(東京), 1月, 2004

第38回日本成人病(生活習慣病)学会学術集会プログラム・抄録集: 57, 2004

No. 4 渡辺 重行, 石井智香子, 鰐坂 隆一, 武安 法之, 新井 恵美, 森本 隆史, 新富 義, 斉藤 巧, 江田 一彦, 坂本 和彦, 石山 実樹, 仁科 秀崇, 山口 巖:

近赤外線分光法による運動筋血管拡張の非侵襲的測定法

第38回日本成人病(生活習慣病)学会(東京), 1月, 2004

第38回日本成人病(生活習慣病)学会学術集会プログラム・抄録集: 57, 2004

No. 5 新富 義侯, 渡辺 重行, 鰐坂 隆一, 武安 法之, 江田 一彦, 坂本 和彦, 仁科 秀, 森本 隆史, 山口 巖:

運動負荷心電図においてST上昇を示す例の臨床背景

第38回日本成人病(生活習慣病)学会(東京), 1月, 2004

第38回日本成人病(生活習慣病)学会学術集会プログラム・抄録集: 58, 2004

- No. 6 星 智也, **瀬尾 由広**, 坂根みち子, 前田 裕史, **渡辺 重行**, **山口 巖** :
トロポニンT陽性、H FABP陰性を示す急性冠症候群の検討
第38回日本成人病（生活習慣病）学会（東京），1月，2004
第38回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会プログラム・抄録集：58，2004
- No. 7 石津 智子, **石光 敏行**, 柳 久子, 小原 健一, 森山 直子, **瀬尾 由広**, **山口 巖** :
小児における頸動脈内膜中膜厚の加齢性変化の検討
第38回日本成人病（生活習慣病）学会（東京），1月，2004
第38回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会プログラム・抄録集：61，2004
- No. 8 山内 孝義, 小宅 康之, **渡辺 重行**, 鰐坂 隆一, **山口 巖** :
生活習慣病患者に対する運動療法の効果の検討
第38回日本成人病（生活習慣病）学会（東京），1月，2004
第38回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会プログラム・抄録集：61，2004
- No. 9 鰐坂 隆一, 久野 譜也, 松田 光生, **渡辺 重行**, **山口 巖** :
中高齢者における下肢レジスタンス運動の心血管系からみた安全性
-SATプロジェクト136-
第38回日本成人病（生活習慣病）学会（東京），1月，2004
第38回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会プログラム・抄録集：62，2004
- No. 10 美崎 昌子, **河野 了**, 飯田 啓治, **本間 覚**, **渡辺 重行**, **山口 巖** :
クリニカルカンファレンス
「うっ血性心不全を繰り返す特発性拡張型心筋症に合併した上行大腸癌症例に対して
の手術療法の適応」
第38回日本成人病（生活習慣病）学会（東京），1月，2004
第38回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会プログラム・抄録集：42，2004
- No. 11 **瀬尾 由広**, 前田 裕史, 坂根みち子, 藤田 桂史, 亀崎 高夫, 石津 智子,
石光 敏行, **渡辺 重行**, **山口 巖** :
脳梗塞における僧帽弁輪石炭化の意義についての検討
第38回日本成人病（生活習慣病）学会（東京），1月，2004
第 回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会プログラム・抄録集：63，2004
- No. 12 森本 隆史, 野口 祐一, 石川 公人, 金本 都, 文蔵 優子, **武安 法之**, **渡辺 重行**,
山口 巖 :
ステントデザインは再狭窄に影響を与えるか？
BX velocity stentとMultilink tristar stentによる無作為化比較試験
第38回日本成人病（生活習慣病）学会（東京），1月，2004
第38回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会プログラム・抄録集：65，2004
- No. 13 鈴木 章弘, 相原 英明, 湯川 明和, 渡辺 康志, 田中喜美夫, 武井 泰彦,
江尻 成昭, **渡辺 重行**, **山口 巖** :
心虚血イベントの病型による責任病変の血管造影所見の特徴について
第38回日本成人病（生活習慣病）学会（東京），1月，2004
第38回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会プログラム・抄録集：65，2004

- No. 14 渡辺 康志, 鈴木 章弘, 武井 泰彦, 田中喜美夫, **渡辺 重行**, **山口 巖** :
コレステロール正常値の冠動脈ステント留置後患者におけるアトルバスタチンの再狭窄予防に対する有効性の検討
第38回日本成人病（生活習慣病）学会（東京），1月，2004
第38回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会プログラム・抄録集：66，2004
- No. 15 小形 岳寛, **宮内 卓**, 下條 信威, 高梨 正勝, 増澤 浩一, **山口 巖** :
DOCA-salt高血圧性ラット心臓における、PPAR α 刺激薬による心筋線維化抑制効果と拡張機能増悪抑制効果 -NF-kB抑制による抗炎症作用からの検討-
第38回日本成人病（生活習慣病）学会（東京），1月，2004
第38回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会プログラム・抄録集：67，2004
- No. 16 **大塚 定徳**, **山口 巖**, 呉 勁, **武田 徹**, 板井 悠二, 丸橋 晃, 兵藤 一行, 安藤 正海 :
放射光を用いた冠動脈動画造影の臨床応用
第17回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム（つくば），1月，2004
- No. 17 Miyauchi T. :
Pathophysiological role of endothelin in the cardiovascular system
Scientific Symposium: Functional Role of the Endothelium in Related Disorders（東京）1月，2004
Abstract Book of Scientific Symposium：6，2004
- No. 18 Matsuzaki K., Hiramatsu Y., Homma S., Sato S., Yoshinuma Y., Sakakibara Y. :
Sivelestat, a highly specific neutrophil elastase inhibitor, attenuates inflammatory response and preserves neutrophil deformability during simulated extracorporeal circulation
40th annual meeting of the society of thoracic surgeons (USA), 1月，2004
- No. 19 吉田健太郎, **久賀 圭祐**, 高橋 美穂, **堀米 仁志**, **松井 陽**, 重田 治, **榎原 謙**, 磯部 剛志, 山下 正夫, **山口 巖** :
麻酔導入で心室細動をきたし、後方視的にBrugada症候群様心電図を呈していた大動脈縮窄症
第2回特発性心室細動研究会（東京），2月，2004.
- No. 20 **武安 法之**, **渡辺 重行**, 吉田健太郎, 吉田 郁雄, 安倍 大輔, **河野 了**, **本間 覚**, **山口 巖** :
著しいアコーディオン現象を来したLITAバイパスグラフトに対してガイドワイヤー曲げテクニックを用いてPCIを施行し得た症例
第24回筑波インターベンションシネカンファレンス（つくば），2月，2004
- No. 21 安倍 大輔, **本間 覚**, 森本 隆史, 宇野希世子, 中西 啓太, **渡辺 重行**, **山口 巖**, 安藤 太三 :
慢性肺血栓塞栓症に対して肺動脈血栓内膜摘除術が施行された1例
第191回日本循環器学会関東甲信越地方会（東京）2月，2004
Circ J 68（Suppl.III）：891，2004

- No. 22 森本 隆史, **渡辺 重行, 武安 法之**, 齊藤 巧, 外山 昌弘, 坂本 和彦, 江田 一彦, 石山 実樹, 仁科 秀崇, 新富 義侯, 新井 恵美, 石井智香子, **山口 巖**, 鯨坂 隆一, **武田 徹** :
交感神経活性と運動耐容能の関連
第31回茨城県臨床核医学研究会 (水戸), 2月, 2004
- No. 23 **宮内 卓**, 後藤 勝年 :
エンドセリンと心臓リモデリング・不全心の進展
第77回日本薬理学会年会 (大阪) 3月, 2004
J Pharmacol Science 94 ,Supple I : 37, 2004
- No. 24 Jesmin S., Sakuma I., Miyauchi T., Hattori Y. :
インスリン抵抗性糖尿病ラット心臓におけるエンドセリンB受容体シグナリング系の
変化: 心モデリング形成における役割
第77回日本薬理学会年会 (大阪) 3月, 2004
J Pharmacol Science 94 ,Supple I : 110, 2004
- No. 25 Ajisaka R., Matsuda M., Maeda S., Kuno S., Watanabe S., Yamaguchi I. :
Tptal Plasma Homocysteine, Exercise Hyperemia, and Aerobic Exersise Capacity
in the Middle aged or Elderly People
第68回日本循環器学会総会・学術集会 (東京), 3月, 2004
Circ J 68 suppl I:152, 2004
- No. 26 Ohtsuka S., Sohara Y., Yamaguchi I. :
The Relation of Diurnal Variation of Forearm Vascular Resistance to Nocturnal Blood
Pressure in Patients with Essential Hypertension
第68回日本循環器学会総会・学術集会 (東京), 3月, 2004
Circ J 68 suppl I:156, 2004
- No. 27 Seo Y., Ishimitsu T., Ishizu T., Moriyama N., Obara K., Sakane M., Maeda H., Watanabe
S., Yamaguchi I. :
Comparison of Clinical Implication between the Echolucent Cardiotid Plaques and
Plaque Score in Patients with Acute Coronary Syndrome
第68回日本循環器学会総会・学術集会 (東京), 3月, 2004
Circ J 68 suppl I:157, 2004
- No. 28 Suzuki S., Iida K., Koseki Y., Murakoshi N., Niho B., Enomoto T., Koseki S.,
Watanabe S., Yamaguchi I. :
What clinical characteristics of normal subjects can predict that they will have
ischemic heart disease two years later
第68回日本循環器学会総会・学術集会 (東京), 3月, 2004
Circ J 68 suppl I:159, 2004
- No. 29 Jesmin S., Sakuma I., Hattori Y., Kitabatake A., Miyauchi T. :
Endothelin and its Signaling Pathway is Upregulated in a Type II Diabetic Rat
Heart :Potential Reversal by Calcium Channel Antagonism
第68回日本循環器学会総会・学術集会 (東京), 3月, 2004
Circ J 68 suppl I:121, 2004

- No. 30 Oyake Y., Ohtsuka S., Yamazaki A., Yamaguchi I. :
 Comparison of the Effects of Angiotensin Converting Enzyme Inhibitor and
 Angiotensin Receptor Blocker on Vascular Function and Autonomic Activity in
 Heart Failure
 第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
 Circ J 68 suppl I:187, 2004
- No. 31 Hoshi T., Kawano S., Misaki M., Masumi T., Iida K., Watanabe S., Yamaguchi I.,
 Nishi I. :
 Carvedilol Has an Effect on QT dispersion in Patients of DCM
 第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
 Circ J 68 suppl I:285, 2004
- No. 32 Kanemoto M., Suzuki K., Goya M., Nagata Y., Yonetsu T., Kuboyama O., Kimura S.,
 Kakuta T., Fujiwara H., Noguchi Y., Kuga K., Yamaguchi I., Iesaka Y. :
 Modification of Autonomic Nervous System by Extensive Encircling Pulmonary
 Vein Isolation in Patients with Paroxysmal Atrial Fibrillation
 第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
 Circ J 68 suppl I:292, 2004
- No. 33 Arai E., Watanabe S., Takeyasu N., Ajisaka R., Nishina H., Aihara H., Saitoh T.,
 Toyama M., Sakamoto K., Eda K., Ishiyama M., Shintomi Y., Morimoto T.,
 Yamanouchi T., Yamaguchi I. :
 Relation between Muscle Function and Early Dynamics of Oxygen Uptake the
 Onset of Constant Workload Exercise
 第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
 Circ J 68 suppl I:313, 2004
- No. 34 Ishiyama M., Watanabe S., Takeyasu N., Ajisaka R., Saitoh T., Toyama M.,
 Sakamoto K., Eda K., Nishina H., Morimoto T., Shintomi Y., Aihara H., Yamanouchi T.,
 Yamaguchi I. :
 The mechanism of lactate production during exercise in patients with cardiac
 disease
 第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
 Circ J 68 suppl I:314, 2004
- No. 35 Yoshida I., Ohtsuka S., Ishikawa K., Yamaguchi I. :
 Inhibitory Effects of Ticlopidine on the Coronary Vascular Remodeling of the
 Artificially Damaged Pig Coronary Artery
 第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
 Circ J 68 suppl I:321, 2004

- No. 36 Watanabe S., On K., Yamada S., Tsukada K., Miyashita T., Ogata K., Yamaguchi I. :
Multiple current vector diagram of magnetocardiography is highly sensitive to coronary stenosis : A novel technique to evaluate the inhomogeneity of myocardial repolarization
第68回日本循環器学会総会・学術集会 (東京), 3月, 2004
Circ J 68 suppl I:380, 2004
- No. 37 Ishizu T., Ishimitsu T., Yanagi H., Seo Y., Obara K., Moriyama N., Watanabe S., Yamaguchi I. :
Current parental smoking and irregularities of the carotid arterial intima media thickness in healthy children
第68回日本循環器学会総会・学術集会 (東京), 3月, 2004
Circ J 68 suppl I:423, 2004
- No. 38 On K., Watanabe S., Yamada S., Yamaguchi I., Miyashita T., Tsukada K., Ogata K. :
Multiple current vector diagram of magnetocardiogram (MCG) is high sensitive to coronary stenosis and its abnormality persists after coronary revascularization
第68回日本循環器学会総会・学術集会 (東京), 3月, 2004
Circ J 68 suppl I:450, 2004
- No. 39 On K., Watanabe S., Yamada S., Yamaguchi I., Miyashita T., Tsukada K., Ogata K. :
Integral Value of JT Interval in Magnetocardiogram is Sensitive to Coronary Stenosis, and It Improves Early after Successful Coronary Revascularization
第68回日本循環器学会総会・学術集会 (東京), 3月, 2004
Circ J 68 suppl I:451, 2004
- No. 40 Takeyasu N., Watanabe S., Aihara H., Saitoh T., Toyama M., Sakamoto K., Eda K., Ishiyama M., Nishina H., Shintomi Y., Morimoto T., Ajisaka R., Yamanouchi T., Arai E., Yamaguchi I. :
Tetrahydrobiopterin (BH4) improves the early dynamics of oxygen uptake at the onset of exercise in patients with coronary artery disease
第68回日本循環器学会総会・学術集会 (東京), 3月, 2004
Circ J 68 suppl I:455, 2004
- No. 41 Jesmin S., Sakuma I., Togashi H., Yoshioka M., Hattori Y., Kitabatake A., Miyaudhi T. :
Long term Endothelin Antagonism Reverses the Hypertension-induced Neurovascular Remodeling in the Frontal Cortex of SHR-SP
第68回日本循環器学会総会・学術集会 (東京), 3月, 2004
Circ J 68 suppl I:471, 2004
- No. 42 Suzuki A., Yukawa A., Watanabe Y., Tanaka K., Takei Y., Ejiri N., Kawagoe K., Kuga K., Watanabe S., Yamaguchi I. :
Homogeneous washout pattern of ^{123}I -MIBG images before beta-blocker therapy may predict the clinical outcome in patients with chronic heart failure
第68回日本循環器学会総会・学術集会 (東京), 3月, 2004
Circ J 68 suppl I:488, 2004

- No. 43 Kuga K., Endo M., Niho B., Suzuki A., Enomoto M., Kanemoto M., Yoshida K., Yamaguchi I. :
Evaluation of Potency of Anti Hypertensive Drugs by a Novel Index-"Hypobaric Potency"-
第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
Circ J 68 suppl I:509, 2004
- No. 44 Morimoto T., Watanabe S., Yamanouchi T., Saitoh T., Toyama M., Takeyasu N., Sakamoto K., Eda K., Ishiyama M., Nishina H., Shintomi Y., Aihara H., Arai E., Ajisaka R., Yamaguchi I. :
Tetrahydrobiopterin Improves Exercise Tolerance and Endothelium Dependent Vasodilation in Patients with Coronary Artery Disease(CAD)
第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
Circ J 68 suppl I:518, 2004
- No. 45 Kuga K., Watanabe S., Yamaguchi I., Doki K., Katori K., Homma M., Kohda Y. :
Relationship Between the Activity of p450-CYP2D6 and Serum Level of Fecainide
第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
Circ J 68 suppl I:532, 2004
- No. 46 Kawano S., Ohtsuka S., Misaki M., Hoshi T., Masumi T., Iida K., Watanabe S., Yamaguchi I. :
Transcardiac Gradient of Cyclic GMP before and after ANP Infusion in Patients with Chronic Heart Failure
第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
Circ J 68 suppl I:555, 2004
- No. 47 Iemitsu M., Miyauchi T., Shimojo N., Irukayama-Tomobe Y., Maeda S., Ohkubo T., Tanaka Y., Yamaguchi I. :
Effects of Medium-chain Triglyceride(MCT) Application to SHR on Myocardial Energy Metabolic Capacity, Cardiac Function, and Cardiac Hypertrophy
第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
Circ J 68 suppl I:573, 2004
- No. 48 Takanashi M., Miyauchi T., Yamaguchi I. :
Hypoxia Inducible Factor (HIF)-1 α Overexpression Greatly Induces Endothelin(ET)-1 mRNA and Endothelin Converting Enzyme mRNA in Cultured Cardiomyocytes
第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
Circ J 68 suppl I:573, 2004
- No. 49 Ogata T., Miyauchi T., Takanashi M., Simojoh N., Sakai S., Yamaguchi I. :
The PPAR- α Activator Fenofibrate Inhibits Myocardial Fibrosis with Improving Diastolic Function in DOCA-salt Hypertensive Rats, Partly via Suppressing Endothelin-1 Expression
第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京），3月，2004
Circ J 68 suppl I:631, 2004

- No. 50 土岐 浩介, **本間 真人**, **久賀 圭祐**, **渡辺 重行**, 香取 久美, **山口 巖**, **幸田 幸直** :
頻脈性不整脈患者における血中フレカイニドおよびその代謝物の同時定量
第124回日本薬学会 (大阪), 3月, 2004
- No. 51 **大塚 定徳**, **山口 巖**, 呉 勁, **武田 徹**, 板井 悠二, 丸橋 晃, 兵藤 一行,
安藤 正海 :
シンポジウム「ビームの医学利用」放射光を用いた経静脈冠動脈造影の現状と展望
日本物理学会第59回年次大会 (福岡) , 3月, 2004
- No. 52 **武安 法之**, **渡辺 重行**, 仁科 秀崇, 新冨 義侯, 石山 実樹, 江田 一彦,
外山 昌弘, **久賀 圭祐**, 鰐坂 隆一, **山口 巖** :
後壁心筋虚血の心電図診断
第101回日本内科学会講演会 (東京), 4月, 2004
日本内科学会雑誌93 (臨時増刊号) : 166, 2004
- No. 53 **河野 了**, **大塚 定徳**, 美崎 昌子, 星 智也, 増見 智子, 飯田 啓治, **渡辺 重行**,
山口 巖 :
慢性心不全におけるインターロイキン (IL) 18産生の意義
第101回日本内科学会講演会 (東京), 4月, 2004
日本内科学会雑誌93 (臨時増刊号) : 172, 2004
- No. 54 Jesmin S., Sakuma I., Togashi H., Yoshioka M., Hattori Y., Kitabatake A., Miyauchi T. :
Long -term endothelin antagonist reverses the hypertension induced alteration in
VEGF and eNOS in the frontal cortex of SHRSP
The 3rd International Conference on the Biology, Chemistry
and Therapeutic Applications of Nitric Oxide
The 4th Annual Scientific Meeting of the Nitric Oxide
Society of Japan (奈良) 5月, 2004
- No. 55 **武安 法之**, **渡辺 重行**, 吉田健太郎, 吉田 郁雄, 安倍 大輔, **河野 了**, **本間 覚**,
山口 巖 :
著しいアコーディオン現象を来したLITAバイパスグラフトに対してガイドワイヤー
曲げテクニックを用いてPCIを施行し1例
第24回日本心血管インターベンション学会関東甲信越地方会 (甲府), 5月, 2004
- No. 56 Isaka Y., Goya M., Nagata Y., Suzuki K., Fujiwara H., Nitta J., Nogami A.,
Takahashi A., Aonuma K., Hiraoka M. :
Posterior Left Atrial Junction to Pulmonary Veins Might Be Crucial Substrates for
Initiation and Perpetuation of Atrial Fibrillation : Insights from Extensive
Encircling Pulmonary Vein Isolation
25th NASPE Heart Rhythm Society (USA), 5月, 2004
- No. 57 Nagata Y., Goya M., Suzuki K., Kanemoto M., Takahashi Y., Fujiwara H., Nitta J.,
Nogami A., Takahashi A., Aonuma K., Hiraoka M., Isaka Y :
New Insights into Electrical Connections Between Pulmonary Veins
Demonstrated by Extensive Encircling Isolation of Ipsilateral Pulmonary Veins
25th NASPE Heart Rhythm Society (USA), 5月, 2004

- No. 58 Takahashi A., Yamauchi Y., Yokoyama Y., Kumagai K., Sato A., Kurihara K., Tanaka Y., Goya M., Iesaka Y., Isobe M., Aonuma K. :
Role of Persistent Left Atrium-Pulmonary Vein Conduction Block after Extensive Isolation Encircling Ipsilateral Pulmonary Veins in Patients with Paroxysmal Atrial Fibrillation
25th NASPE Heart Rhythm Society (USA), 5月, 2004
- No. 59 Aonuma K., Takahashi A., Yamauchi Y., Yokoyama Y., Kumagai K., Sato A., Kurihara K., Tanaka Y., Nitta J., Iesaka Y., Isobe M. :
Potential Reversibility of Atrial Structural Remodeling by Hybrid Therapy of Pulmonary Vein Isolation and Class III Drug in Patients with Chronic Atrial Fibrillation
25th NASPE Heart Rhythm Society (USA), 5月, 2004
- No. 60 山内 康熙, 高橋 淳, 横山 泰廣, 熊谷 浩司, 田中 泰章, 栗原 顕, 佐藤 明, **青沼 和隆**, 野上 昭彦, 家坂 義人, 平尾 見三, 磯部 光章 :
シンポジウム・
「慢性心房細動に対するアミオダロンと肺静脈隔離術のハイブリット治療に関する検討」
第19回日本心臓ペースング・電気生理学会学術集会(新潟), 5月, 2004
- No. 61 高橋 淳, 山内 康熙, 横山 泰廣, 熊谷 浩司, 佐藤 明, 栗原 顕, 田中 泰章, **青沼 和隆**, 合屋 雅彦, 家坂 義人, 磯部 光章 :
シンポジウム・
「持続性および慢性心房細動に対する電氣的肺静脈隔離焼灼(広範囲同側肺静脈同時隔離法)の有用性の検討」
第19回日本心臓ペースング・電気生理学会学術集会(新潟), 5月, 2004
- No. 62 熊谷 浩司, 高橋 淳, 山内 康熙, 横山 泰廣, 田中 泰章, 栗原 顕, 佐藤 明, **青沼 和隆**, 家坂義人 :
Aorto-mitral continuity起源の心室頻拍 -焼灼部位別(大動脈弁状および弁下)の心電図学的特徴-
第19回日本心臓ペースング・電気生理学会学術集会(新潟), 5月, 2004
- No. 63 熊谷 浩司, 高橋 淳, 山内 康熙, 横山 泰廣, 田中 泰章, 栗原 顕, 佐藤 明, **青沼 和隆**, 家坂 義人 :
僧帽弁輪部起源のidiopathic repetitive ventricular premature beatsのdelta-like waveとWPW症候群のfull preexcited delta waveの検討
第19回日本心臓ペースング・電気生理学会学術集会(新潟), 5月, 2004
- No. 64 山内 康熙, 高橋 淳, 横山 泰廣, 熊谷 浩司, 田中 泰章, 栗原 顕, 佐藤 明, **青沼 和隆**, 野上 昭彦, 家坂 義人, 平尾 見三, 磯部 光章 :
大動脈冠尖からの通電にて根治可能な左室流出路起源心室頻拍における胸部移項帯についての検討
第19回日本心臓ペースング・電気生理学会学術集会(新潟), 5月, 2004

- No. 65 原田 智雄, 脇本 博文, 中沢 潔, 池田 響子, 岸 良示, 高木 明彦, 長田 圭三, 田中 修, 佐々木俊雄, 水野 幸一, 桜井 康晴, 三宅 良彦, **青沼 和隆**, 鈴木 文男:
心室流出路リエントリー性頻拍におけるバルザレバ洞を含む緩徐伝導路の同定とカテ
ーテル・アブレーション成功部位
第19回日本心臓ペースング・電気生理学会学術集会(新潟), 5月, 2004
- No. 66 関口 幸夫, 新田 順一, 佐々木 毅, 大西健太郎, 樋口 晃司, 大西 隆行,
宮本 貴庸, 尾林 徹, 丹波 明博, 高橋 淳, **青沼 和隆**, 家坂 義人, 磯部 光章:
長期間の心房細動を有する高度心機能低下型における心房中隔ペースングとアミオダ
ロン併用投与の有用性
第19回日本心臓ペースング・電気生理学会学術集会(新潟), 5月, 2004
- No. 67 **渡辺 重行**:
ファイアサイドシンポジウムI
「不整脈患者の運転許可に関する諸問題」不整脈に起因する失神例の運転免許取得一
わが国の合同検討委員会の考え方
第19回日本心臓ペースング・電気生理学会学術集会(新潟), 5月, 2004
- No. 68 **渡辺 重行**, 温 景, **久賀 圭祐**, 山田さつき, **山口 巖**, 緒方 邦臣, 宮下 豪,
塚田 啓二, 神鳥 明彦:
虚血性心疾患の診断における心磁図積分値の有用性の検討
第19回日本心臓ペースング・電気生理学会学術集会(新潟), 5月, 2004
不整脈20(2): 214, 2004
- No. 69 野間 美緒, **松下昌之助**, **平松 祐司**, **榊原 謙**, **久賀 圭祐**, 軸屋 智昭:
右心室内でI C Dリード断線を認めた 例-珍しいリード断線-
第19回日本心臓ペースング・電気生理学会学術集会(新潟), 5月, 2004
- No. 70 吉田 郁雄, **本間 覚**, **安部井誠人**, 村越 伸行, 星 智也, 宇野希世子, **大塚 定徳**,
山口 巖:
肝臓内に多発性腫瘍を有する高度肺高血圧症の症例
第6回肺高血圧治療研究会(東京), 5月, 2004
- No. 71 宇野希世子, **本間 覚**, 安倍 大輔, 中西 啓太, 丸山 秀和, **武田 徹**, **榊原 謙**,
山口 巖:
深部静脈血栓症の超音波所見—RI 検査との違い—
第24回日本静脈学会総会(三重), 6月, 2004
- No. 72 **渡辺 重行**, 温 景, **久賀 圭祐**, 山田さつき, **武安 法之**, 宮下 豪, 緒方 邦臣,
神鳥 明彦, **山口 巖**:
シンポジウム1
「心臓磁界計測—最近の進歩」心磁マルチ電流ベクトルダイアグラム法
Multi-current-vector Diagram Method による虚血性心疾患評価
第19回日本生体磁気学会大会(徳島), 6月, 2004
日本生体磁気学会誌特別号17: 12-13, 2004

- No. 73 美崎 昌子, **河野 了**, 吉田健太郎, 中西 啓太, **渡辺 重行**, **山口 巖** :
 同胞に発症した産褥心筋症の二症例
 第192回日本循環器学会関東甲信越地方会 (東京), 6月, 2004
 Circ J 68(Suppl.III) 898 : 2004
- No. 74 川村 龍, 渡辺 康志, 湯川 明和, 鈴木 章弘, 田中喜美夫, **山口 巖** :
 保存的治療にて軽快した産褥心筋症の二例
 第192回日本循環器学会関東甲信越地方会 (東京), 6月, 2004
- No. 75 新富 義侯, 川嶋 章浩, 菅谷 忠幸, 富沢 巧治, **渡辺 重行**, **山口 巖** :
 「臭化ジスチグミン (ウブレチド) によるコリン作動性クリーゼ」と「たこつぼ型心筋症」を合併した一例
 第192回日本循環器学会関東甲信越地方会 (東京), 6月, 2004
 Circ J 68(Suppl.III) 902 : 2004
- No. 76 **宮内 卓** :
 肺高血圧・心不全とエンドセリン
 第19回滋賀心不全研究会 (滋賀), 6月, 2004
- No. 77 吉田健太郎, **久賀 圭祐**, 遠藤 優枝, 仁保 文平, 鈴木 章弘, 金本 都, 榎本 真美, **山口 巖**, 合屋 雅彦, 家坂 義人 :
 フォロー四徴症術後の dual loop reentryに対する切開線瘢痕-三尖弁輪間の線状焼灼では停止せず、三尖弁輪-下大静脈峡部および切開線-下大静脈間の線状焼灼により根治した症例
 第34回臨床心臓電気生理研究会 (東京), 6月, 2004
- No. 78 曾原 義顕, **大塚 定徳**, **山口 巖** :
 高血圧患者の血圧日内変動と前腕血管抵抗の日内変動との関連性
 第28回茨城県高血圧研究会 (つくば) , 6月, 2004
- No. 79 On K., Watanabe S., Yamada S., Kuga K., Miyashita T., Ogata K., Kandori A., Yamaguchi I. :
 Comparison of Electrocardiogram and Magnetocardiogram parameters in Patients with Ischemic Heart Disease
 The 31st International Congress on Electrocardiology (京都), 6月, 2004
- No. 80 Kuga K., Endo M., Niho B., Suzuki A., Kanemoto M., Enomoto M., Yoshida K., Yamaguchi I. :
 Frequent association of atrial fibrillation does not mean increased atrial vulnerability in WPW syndrome:presence of "patients referral bias"
 The 31st International Congress on Electrocardiology (京都), 6月, 2004
- No. 81 渡辺 康志, 湯川 明和, 鈴木 章弘, 田中喜美夫, **渡辺 重行**, **山口 巖** :
 無症状の初回PCI後患者に対する慢性期CAGの有用性
 第13回日本心血管インターベンション学会学術集会 (名古屋), 7月, 2004
 Jpn J Interv Cardiol 19(Suppl I): 215, 2004

- No. 82 瀬尾 由広, 前田 裕史, 坂根みち子, 渡辺 重行, 山口 巖 :
急性冠症候群におけるRadius stent の有用性
第13回日本心血管インターベンション学会学術集会 (名古屋), 7月, 2004
Jpn J Interv Cardiol 19(Suppl I): 235, 2004
- No. 83 久賀 圭祐, 遠藤 優枝, 鈴木 章弘, 吉田健太郎, 青沼 和隆, 山口 巖 :
心室頻拍/心室細動に対するアミオダロンの効果
第3回ニフェカレント研究会 (東京), 7月, 2004
- No. 84 吉田健太郎, 吉田 郁雄, 鈴木 章弘, 遠藤 優枝, 久賀 圭祐, 青沼 和隆, 山口 巖 :
詳細なsubstrate-mappingが頻拍の根治に有用であった pleomorphic VTを伴った拡張型心筋症の一例
第12回関東アブレーション・セミナー (東京), 7月, 2004
- No. 85 家光 素行, 前田 清司, 宮内 卓 :
スポーツ心臓の形成過程における心臓のエンドセリン産生の変動
第131回日本体力医学会関東地方会 (東京), 7月, 2004
第131回日本体力医学会関東地方会プログラム・予稿集:4, 2004
- No. 86 家光 素行, 前田 清司, 宮内 卓 :
一過性運動による心臓のimmediate early genesの経時的変化
第12回日本運動生理学会大会 (成田), 7月, 2004
第12回日本運動生理学会大会プログラム・予稿集 : 39, 2004
- No. 87 鯉坂 隆一, 大森 肇, 久野 譜也, 勝田 茂, 安田 俊広, 川嶋 紫乃, 大槻 毅,
前田 清司, 松田 光生, 渡辺 重行, 山口 巖 :
後期高齢者の運動負荷—安全性および運動耐性
第54回循環器負荷研究会 (東京) 8月, 2004
第54回循環器負荷研究会抄録集 : 20, 2004
- No. 88 Ono Y., Ishiyama A., Kasai N., Yamada S., On K., Watanabe S., Yamaguchi I.,
Miyashita T., Tsukada K.,
Bayesian classification of myocardial excitation abnormality using
magnetocardiogram maps for mass screening
The 14th International Conference on Biomagnetism (USA), 8月, 2004
Proceedings of the 14th International Conference on Biomagnetism : 365-366, 2004
- No. 89 Tsukada K., Ogata K., Miyashita T., Yamada S., Horigome H., Shiono J., Kiwa T.,
Kandori A., Yamaguchi I. :
An imaging and quantitative analysis technique for diagnosis of electro
physiological excitation abnormality of heart
The 14th International Conference on Biomagnetism (USA), 8月, 2004
Proceedings of the 14th International Conference on Biomagnetism : 365-366, 2004

- No. 90 Yamada S., Tsukada K., Miyashita T., Jahangir A., Ishizu T., On K., Kuga K.,
Watanabe S., Miyauchi T., Yamaguchi I. :
Magnetocardiogram is a useful noninvasive tool to identify patients at high risk of
atrial fibrillation and heart failure hospitalization
The 14th International Conference on Biomagnetism (USA), 8月, 2004
Proceedings of the 14th International Conference on Biomagnetism : 422, 2004
- No. 91 Yamada S., Kuga K., On K., Jahangir A., Tsukada K., Miyashita T., Yamaguchi I. :
Magnetocardiogram is a useful noninvasive diagnostic tool to determine intra
atrial and His Purkinje conduction
The 14th International Conference on Biomagnetism (USA), 8月, 2004
Proceedings of the 14th International Conference on Biomagnetism : ? ? ?, 2004
- No. 92 Watanabe S., On K., Yamada S., Kuga K., Takeyasu N., Miyashita T., Ogata K.,
Kandori A., Yamaguchi I. :
Assessing ischemic heart disease with multi-current-vector diagram and integral
value of JT interval in magnetocardiography before and after coronary
revascularization
The 14th International Conference on Biomagnetism (USA), 8月, 2004
Proceedings of the 14th International Conference on Biomagnetism : 421, 2004
- No. 93 Yamada S., Tsukada K., Miyashita T., Jahangir A., Ishizu T., On K., Kuga K.,
Watanabe S., Miyauchi T., Yamaguchi I. :
Symposium "Clinical MCG": Prognostic significance of MCG in patients at high
risk of atrial fibrillation
The 14th International Conference on Biomagnetism (USA), 8月, 2004
Proceedings of the 14th International Conference on Biomagnetism : 23, 2004
- No. 94 Maeda S., Miyauchi T. :
Exercise training and endothelium-derived vasoactive factors, endothelin and NO
XVIII World Congress International Society for Heart Research (Brisbane) , 8月,
2004
J Molecu Cell Cardiol 37 : 362, 2004
- No. 95 家光 素行, 宮内 卓, 下條 信威, 前田 清司, 入鹿山容子, 大久保 剛, 田中 幸久,
山口 巖 :
SHR に対する medium-chain triglyceride(MCT) の長期投与は PPAR- α
activation を介して新エネルギー代謝・心機能・心肥大を改善する
Cardiovasucular Medicine 21 第4回フォーラム (東京), 8月, 2004
Cardiovasucular Medicine 21 第4回フォーラム抄録集, 2004
- No. 96 本間 寛 :
超音波法による血管と血流の定量的計測ーデジタル時代の血管エコー検査ー
第1回関東甲信越早期動脈硬化研究会講演会 (東京), 8月, 2004

- No. 97 **武安 法之, 渡辺 重行**, 星 智也, 吉田 郁雄, 村越 伸行, **瀬尾 由広, 河野 了, 本間 覚, 山口 巖** :
右冠動脈へのPCI中に右冠動脈近位部に逆行性解離を生じ、解離が大動脈壁におよんだ1例
第25回筑波インターベンションシネカンファレンス (つくば), 8月, 2004
- No. 98 大槻 毅, 気仙有実子, 菅原 順, 横山 典子, 田辺 匠, **宮内 卓**, 前田 清司, 久野 譜也, 鰐坂 隆一, 松田 光生 :
動脈伸展性が低下すると運動時の心筋酸素摂取量は増大する
第59回日本体力医学会大会 (大宮), 9月, 2004
第59回日本体力医学会大会予稿集 : 355, 2004
- No. 99 前田 清司, 家光 素行, 菅原 順, **宮内 卓** :
8週間の筋力トレーニングがヒト血中エンドセリン濃度に及ぼす影響
第59回日本体力医学会大会 (大宮), 9月, 2004
- No. 100 家光 素行, 前田 清司, **宮内 卓** :
一過性運動による心臓のmitogen-activated protein kinase活性の経時的変化
第59回日本体力医学会大会 (大宮), 9月, 2004
- No. 101 **久賀 圭祐, 山口 巖** :
パネル・ディスカッション
致死性不整脈に対する非薬物療法および薬物療法の最前線-ICD、アミオダロンは突然死を減らしたかアミオダロン、ICDの功罪
第62会日本心臓病学会学術集会 (京都), 9月, 2004
J Cardiology 44 suppl I : 118, 2004
- No. 102 **瀬尾 由広**, 前田 裕史, 星 智也, 坂根みち子, **渡辺 重行, 山口 巖** :
トロポニンT陽性、ヒト心臓型脂肪酸結合蛋白 (H-FABP) 陰性を示す急性冠症候群の検討
第52会日本心臓病学会学術集会 (京都), 9月, 2004
J Cardiology 44 suppl I : 212, 2004
- No. 103 吉田健太郎, **久賀 圭祐**, 遠藤 優枝, 仁保 文平, 鈴木 章弘, 金本 都, 榎本 真美, **青沼 和隆, 山口 巖** :
右室流出路起源心室期外収縮に対する高周波アブレーションにおけるバスケットカテーテルの有用性
第21回日本心電学会 (京都), 9月, 2004
- No. 104 小宅 康之, **大塚 定徳**, 田中優美子, 吉田 郁雄, 後藤 典子, 新藤 雅司, 南 学, **山口 巖** :
狭心症患者と健常者におけるMRIを用いた各種心筋灌流指標の比較
第52会日本心臓病学会学術集会 (京都), 9月, 2004
J Cardiology 44 suppl I : 261, 2004

- No. 105 **渡辺 重行, 久賀 圭祐, 山口 巖** :
 第52回日本心臓病学会・第21回日本心電学会合同シンポジウム
 「不整脈治療とその効果 -QOLと予後の改善をめざして」
 不整脈治療と車の運転
 第52回日本心臓病学会学術集会（京都），9月，2004
 J Cardiology 44 suppl I : 194, 2004
- No. 106 **久賀 圭祐, 山口 巖** :
 パネルディスカッション
 「致死性不整脈に対する非薬物療法および薬物療法の最前線- ICD、アミオダロンは突然死を減らしたか-「アミオダロン、ICDの功罪について」
 第52回日本心臓病学会学術集会（京都），9月，2004
- No. 107 小形 岳寛, **宮内 卓**, 下條 信威, 増澤 浩一, **山口 巖** :
 PPAR- α 刺激薬である fenofibrate は DOCA-salt 高血圧性ラット心臓において心筋線維化と拡張能憎悪を抑制する
 第7回最先端循環器フォーラム（淡路），9月，2004
- No. 108 大槻 毅, 村上 晴香, 田辺 匠, **宮内 卓**, 前田 清司, 久野 譜也, 松田 光生 :
 70代の高齢者における低強度の有酸素性トレーニングが動脈系コンプライアンスに及ぼす影響日本体育学会第55回大会（長野），9月，2004
- No. 109 前田 清司, 家光 素行, **宮内 卓**, 田辺 匠, 久野 譜也, 松田 光生 :
 一過性運動と大動脈における遺伝子プロファイリング
 日本体育学会第55回大会（長野），9月，2004
- No. 110 家光 素行, 前田 清司, **宮内 卓**, 田辺 匠, 松田 光生 :
 一過性運動における心臓の遺伝子プロファイリング
 日本体育学会第55回大会（長野），9月，2004
- No. 112 Ohtsuka S. :
 Overview of Clinical Intravenous Coronary Angiography in Japan and at ESRF
 The 4th International Workshop on Medical Applications of
 Synchrotron Radiation (Trieste, Italy) , 9月, 2004
- No. 113 佐藤 陽子, **渡辺 重行**, 美崎 昌子, **武安 法之**, **河野 了**, **大塚 定徳**, **山口 巖** :
 冠動脈造影中に発見された冠動脈内血栓影がヘパリン投与により短時間で消失した一例
 第193回日本循環器学会関東甲信越地方会（東京），9月，2004
 Circ J 69(Suppl II): 778, 2004
- No. 114 田中 泰章, 横山 泰廣, 飯田 啓太, 鈴木 秀俊, 伊藤 祐輔, 野里 寿史,
 小堀 敦志, 桑原 大志, 佐藤 明, 高橋 淳, 廣江 道昭, **青沼 和隆**, 磯部 光章 :
 多彩な心機能障害を同時に呈した心サルコイドーシスの一症例
 第193回日本循環器学会関東甲信越地方会（東京），9月，2004

- No. 115 **青沼 和隆, 久賀 圭祐, 山口 巖**, 高橋 淳, 横山 泰廣, 関口 幸夫, 山内 康照,
新田 順一:
シンポジウム
「アミオダロンと肺静脈アブレーションのハイブリッド治療による慢性心房細動の治療」
第9回アミオダロン研究会 (東京), 9月, 2004
第9回アミオダロン研究会講演集: 119-123, 2004
- No. 116 星 智也, **河野 了**, 美崎 昌子, 飯田 啓治, **渡辺 重行, 山口 巖**:
下垂体腫瘍摘出術と β 遮断薬が奏功した末端肥大症に伴う二次性心筋症の一症例
第8回日本心不全学会 (岐阜), 10月, 2004
- No. 117 Ishikawa K., Ohtsuka S., Yamaguchi I.:
Effect of mibefradil, a T-type calcium channel blocker in pigs with heart failure:
comparison with amlodipine, a L-type calcium channel blocker
第8回日本心不全学会 (岐阜), 10月, 2004
- No. 118 相原 英明, **武安 法之, 渡辺 重行**, 斉藤 巧, 江田 一彦, 石山 実樹, 仁科 秀崇,
新冨 義侯, 森本 隆史, 鯨坂 隆一, **山口 巖, 武田 徹**:
ATP負荷時に認められる左室収縮能・拡張能障害の検討
第32回茨城県臨床核医学研究会 (土浦) 10月, 2004
- No. 119 Otsuki T., Kesen Y., Yokoyama N., Tanabe T., Sugawara J., Miyauchi T., Maeda S.,
Kuno S., Ajisaka R., Matsuda M.:
Increase in systemic arterial compliance by aerobic exercise training decreases
myocardial oxygen uptake during exercise
Integrative Biology of Exercise (USA), 10月, 2004
- No. 120 ジェスミン サブリナ, 佐久間一郎, 富樫 廣子, 吉岡 充弘, 服部 裕一, 後藤 勝年,
宮内 卓:
エンドセリン受容体遮断薬は、脳卒中易発生高血圧ラットの心臓における
Renin-Angiotension 系の各コンポーネントの発現の著明な増大を正常化する
第111回日本薬理学会関東部会 (つくば), 10月, 2004
- No. 121 ジェスミン サブリナ, 佐久間一郎, 富樫 廣子, 吉岡 充弘, 服部 裕一, 後藤 勝年,
宮内 卓:
高血圧によって引き起こされる前頭葉での神経血管系リモデリングに対して、エンド
セリン受容体遮断薬は改善効果を示す —脳卒中易発症高血圧ラットでの検討—
第111回日本薬理学会関東部会 (つくば), 10月, 2004
- No. 122 宇野希世子, **本間 覚**, 安倍 大輔, 中西 啓太, **武田 徹**, 重田 治, **榊原 謙**,
山口 巖:
肺血栓塞栓症における塞栓源としての深部静脈血栓症の検討
第45回日本脈管学会総会 (札幌), 10月, 2004
- No. 123 **大塚 定徳, 山口 巖**:
「放射光の臨床応用: 経静脈冠動脈造影」
P F 懇談会グループ「医学利用」, Spring-8利用者懇談会サブグループ
「医学利用」 合同研究会 (つくば), 10月, 2004

- No. 124 ジェスミン サブリナ, 佐久間一郎, 富樫 廣子, 吉岡 充弘, 服部 裕一, **宮内 卓**,
後藤 勝年:
エンドセリン受容体遮断薬は、脳卒中易発生高血圧ラットの肥大心にて著明に増大したRenin-Angiotension系の各コンポーネントの発現を正常化する
第14回日本循環薬理学会(静岡), 11月, 2004
- No. 125 森本 隆史, **武安 法之**, **渡辺 重行**, 相原 英明, 石山 実樹, 仁科 秀崇,
新富 義侯, **山口 巖**:
治療効果の判定に運動負荷SPECTが有用であった全身性硬化症の一例
第12回日本心臓核医学会総会・学術大会(京都), 11月, 2004
日本心臓核医学会ニュースレター 6:18, 2004
- No. 126 **宮内 卓**, 前田 清司:
エンドセリン
第8回日本心血管内分泌代謝学会学術総会(宮崎), 11月, 2004
- No. 127 美崎 昌子, 吉田健太郎, **河野 了**, **渡辺 重行**, **山口 巖**:
治療に難渋した自己免疫性心筋炎の一例
第12回茨城循環器研究会(土浦) 11月, 2004
第12回茨城循環器研究会抄録集:2, 2004
- No. 128 新富 義侯, 富沢 巧治, 安倍 大輔, **渡辺 重行**, **山口 巖**:
Hairy cell白血病治療中リツキシマブ投与により発症した蝸壺型心筋症の一例
第194回日本循環器学会関東甲信越地方会(東京), 12月, 2004
- No. 129 湯川 明和, 渡辺 康志, 鈴木 章弘, 田中喜美夫, 小宅 康之, 山内 孝義, **山口 巖**:
PCIによる冠動脈穿孔後に形成された仮性動脈瘤自然閉塞した一例
第194回日本循環器学会関東甲信越地方会(東京), 12月, 2004
- No. 130 吉田 郁雄, 星 智也, 村越 伸行, **渡辺 重行**, **武安 法之**, **瀬尾 由広**, **青沼 和隆**,
久賀 圭祐, **山口 巖**:
左前下行枝狭窄に伴う虚血発作に際し、完全房室ブロック・心停止となった一例
第194回日本循環器学会関東甲信越地方会(東京), 12月, 2004
- No. 131 吉崎 彰, 堀 泰彦, 濱 義之, 長橋 達郎, 高田 博之, **青沼 和隆**, 高橋 淳:
発作性心房細動に対する同側肺静脈一括焼灼隔離術を施行後に麻痺性胃拡張を来した一例
第194回日本循環器学会関東甲信越地方会(東京), 12月, 2004
- No. 132 吉田健太郎, **久賀 圭祐**, **青沼 和隆**:
洞調律時における詳細なsubstrate-mappingにより頻拍回路の同定があらかじめ可能であった拡張型心筋症に合併した持続性心室頻拍の一例
第3回平岡不整脈研究会(熱海), 12月, 2004

班研究報告

- No. 1 星 智也, **河野 了**, 西 功, 美崎 昌子, 飯田 啓治, **渡辺 重行**, **山口 巖**:
拡張型心筋症においてカルベジロールがQT dispersionに及ぼす影響
特発性心筋症に関する調査研究班平成15年度第2回班会議(札幌), 2月, 2004

- No. 2 **山口 巖**, 小形 岳寛, 下條 信威, 増澤 浩一, **河野 了**, **宮内 卓** :
in vivo 高血圧肥大心におけるPPAR α 刺激薬 (fenofibrate) の心筋線維化と左室拡張能に対する検討

厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業)
分担研究報告 pp63-65, 3月, 2004

- No. 3 **山口 巖** :
電磁図を用いた非観血的ヒス束電位記録方に関する研究
厚生労働科学研究費補助金効果的医療技術の確立推進臨床研究事業
不整脈死の予知と予防ガイドライン作成に関する研究 (課題番号H15-心筋-06)
平成15年度総括研究報告書 pp.12-14, 3月, 2004

- No. 4 小形 岳寛, **宮内 卓**, 下條 信威, 増澤 浩一, **山口 巖** :
in vivo 高血圧肥大心におけるPPAR α 刺激薬 (fenofibrate) の心筋線維化と左室拡張能に対する検討
特発性心筋症に関する調査研究班平成16年度第1回班会議 (札幌), 10月, 2004

その他

- No. 1 **久賀 圭祐** :
学生定期健康診断 : 心電図の結果
平成14年度保健管理センター業務報告書 : 22-22, 1月, 2004
- No. 2 **石光 敏行** :
循環器診療と抗血小板療法
水郷医師会学術講演会 (麻生), 1月21日, 2004
- No. 3 **河野 了** :
脳・心・腎疾患を有する高血圧症治療のこつ
下館循環器講習会 (下館), 2月4日, 2004
- No. 4 **山口 巖** :
心臓病とは
第5回県民のための健康管理講座 (下館), 2月26日, 2004
- No. 5 **渡辺 重行** :
心筋梗塞にならないために
第5回県民のための健康管理講座 (下館), 2月26日, 2004
- No. 6 **大塚 定徳** :
高血圧といわれたら
第5回県民のための健康管理講座 (下館), 2月26日, 2004
- No. 7 **久賀 圭祐** :
古くて新しい病気「感染症」
つくばStudents 546:6-6, 2004
- No. 8 **河野 了** :
病気がみえる Vol2 循環器疾患
成人病 (生活習慣病) ニュースレター vol3(3) : 6, 3月, 2004

- No. 9 **山口 巖**：
心房内細動治療の問題点
第1回日立心臓病懇話会（日立），5月14日，2004
- No. 10 **山口 巖**：
日本の不整脈
第1回日中大連病院会総会（東京），5月16日，2004
- No. 11 **山口 巖**：
ランチョンセミナー
「心磁図による虚血性心疾患と不整脈の診断」
第43回日本エム・イー学会大会（金沢），5月21日，2004
- No. 12 **山口 巖**：
心房内細動における最近の治療の考え方
日本医大県西・つくば学術講演会（つくば），6月19日，2004
- No. 13 **青沼 和隆**：
ランチョンセミナー
「Roles of Multi-Channel Blocker Therapy for Atrial Fibrillation」
The 31st International Congress on Electrophysiology（京都），6月28日，2004
- No. 14 **渡辺 重行**：
心疾患及び動脈硬化性疾患に対する運動療法の効果と実際について
真壁都市医師会学術講演会（下館），6月29日，2004
- No. 15 **河野 了**：
第98回再現医師国家試験問題解説：循環器
98回再現医師国家試験問題解説書
医学評論社（東京），6月30日，2004
- No. 16 **河野 了**：
心エコーを用いた拡張能の計測について
第4回 Symposium of Meet the Professor in Cardiovascular
Disease（東京），7月10日，2004
- No. 17 **宮内 卓**：
心不全治療の新しい展開
下館循環器講習会（下館），7月14日，2004
- No. 18 **青沼 和隆**：
心房内細動のカテーテルアブレーション -新たな根治の試み-
不整脈学術講演会（北九州），7月22日，2004
- No. 19 **渡辺 重行**：
不整脈と失神、および自動車の運転について
全国警察学校運転適正相談専科（大阪），7月27日，2004
- No. 20 **山口 巖**：
月経期における心疾患への対応について
第13回横須賀循環器グループ病診連携研究会（横須賀），8月10日，2004

- No. 21 **山口 巖**：
不整脈の非薬物治療：いつ、どの症例にEPS-Ablationを指示するか？
第31回「不整脈の診断と治療」渡部セミナー（東京），8月21日，2004
- No. 22 **武安 法之**：
ACSの治療と予防
下館循環器講習会（下館），9月8日，2004
- No. 23 **本間 覚**：
病院における医療安全の基礎的事項
医療安全に関する講演会：筑波記念病院（つくば），9月17日，2004
- No. 24 **青沼 和隆**：
職域における不整脈対策-特に心室細動における自動対外式除細動器の有用性について-
平成16年度茨城県医師会産業医研修会（水戸），10月2日，2004
- No. 25 **河野 了，渡辺 重行**：
職域における不整脈対策-ACLS(二次救命処置)の現状について-
平成16年度茨城県医師会産業医研修会（水戸），10月2日，2004
- No. 26 **久賀 圭祐**：
職域における不整脈対策-特に心室細動における自動体外除細動器の有用性について-
平成16年度茨城県医師会産業医研修会（水戸），10月2日，2004
- No. 27 **渡辺 重行**：
心電図基礎セミナー
第2回呼吸・循環セミナー（つくば），10月3日，2004
- No. 28 **武安 法之**：
ホルター心電図の判読
第2回呼吸・循環セミナー（つくば），10月3日，2004
- No. 29 **河野 了**：
心不全の診断と治療
真壁郡市医師会学術講演会（下館），10月28日，2004
- No. 30 **青沼 和隆**：
心房細動治療のUp to Date： - 新たな薬物コンビネーション治療からカテーテルアブレーションまで-
沖縄アミオダロン講演会（沖縄），11月2日，2004
- No. 31 **渡辺 重行**：
「心磁計」って何？
日刊ゲンダイ（日刊現代：東京），11月9日，2004
- No. 32 **山口 巖**：
不整脈治療最前線 -薬物治療から非薬物治療へ-
第11回Health & Science 20-20（東京），11月25日，2004
- No. 33 **大塚 定徳**：
高血圧治療に関する講演会
牛久市・龍ヶ崎市医師会学術講演会（龍ヶ崎），11月26日，2004

No. 34 久賀 圭祐：

BLSにおけるAEDの役割と使用法

水戸済生会病院研修会（水戸），12月12日，2004

2004年(代謝内分泌内科グループ)

原 著

- No. 1 Sone H, Yoshimura Y, Ito H, Ohashi Y, Yamada N, for the Japan Diabetes Complications Study Group :
Energy intake and obesity in Japanese patients with type 2 diabetes.
Lancet 363 : 248-249, 2004
- No. 2 Koike T, Liang J, Wang X, Ichikawa T, Shiomi M, Liu G, Sun H, Kitajima S, Morimoto M, Watanabe T, Yamada N, Fan J :
Overexpression of Lipoprotein Lipase in Transgenic Watanabe Heritable Hyperlipidemic Rabbits Improves Hyperlipidemia and Obesity.
J Biol Chem 279 : 7521-7529, 2004
- No. 3 Matsuzaka T, Shimano H, Yahagi N, Amemiya Kudo M, Okazaki H, Tamura Y, Iizuka Y, Ohashi K, Tomita S, Sekiya M, Hasty A, Nakagawa Y, Sone H, Toyoshima H, Ishibashi S, Osuga J, Yamada N :
Insulin Independent Induction of Sterol Regulatory Element Binding Protein 1c Expression in the Livers of Steptozotocin Treated Mice.
Diabetes 53 : 560-569, 2004
- No. 4 Yamamoto T, Shimano H, Nakagawa Y, Ide T, Yahagi N, Matsuzaka T, Nakakuki M, Takahashi A, Suzuki H, Sone H, Toyoshima H, Sato R, Yamada N :
SREBP-1 Interacts with Hepatocyte Nuclear Factor-4 and Interferes with PGC-1 Recruitment to Suppress Hepatic Gluconeogenic Genes.
J Biol Chem 279 : 12027-12035, 2004
- No. 5 Sekiya M, Osuga J, Okazaki H, Yahagi N, Harada K, Shen WJ, Tamura Y, Tomita S, Iizuka Y, Ohashi K, Okazaki M, Sata M, Nagai R, Fujita T, Shimano H, Kraemer FB, Yamada N, Ishibashi S :
Absence of hormone sensitive lipase inhibits obesity and adipogenesis in Lepob/ob mice.
J Biol Chem. 2004 Apr 9; 279(15):15084-90. J Biol Chem 279 : 15084-15090, 2004
- No. 6 Ide T, Shimano H, Yahagi N, Matsuzaka, Nakakuki, M, Yamamoto T, Nakagawa Y, Takahashi A, Hasty AH, Suzuki H, Sone H, Toyoshima H, Yamada N :
SREBPs suppress IRS mediated insulin signalling in the liver.
Nat Cell Biol 6 : 351-357, 2004
- No. 7 Sone H, Shimano H, Shu M, Nakakuki M, Takahashi A, Sakai M, Sakamoto Y, Yokoo T, Matsuzaka K, Okazaki H, Nakagawa Y, Tada Iida K, Suzuki H, Toyoshima H, Horiuchi S, Yamada N :
Statins downregulate ATP binding cassette transporter A1 gene expression in macrophages.
Biochem Biophys Res Commun 316 : 790-794, 2004

- No. 8 Yahagi N, Shimano H, Matsuzaka T, Najima Y, Sekiya M, Nakagawa Y, Ide T, Tomita S, Okazaki H, Tamura Y, Iizuka Y, Ohashi K, Gotoda T, Nagai R, Kimura S, Ishibashi S, Osuga J, Yamada N :
P53 activation in adipocytes of obese mice.
J Biol Chem 278 : 25395-25400, 2004
- No. 9 Ichikawa T, Kitajima S, Liang J, Koike T, Wang X, Sun H, Okazaki M, Morimoto M, Shikama H, Watanabe T, Yamada N, Fan J :
Overexpression of lipoprotein lipase in transgenic rabbits leads to increased small dense LDL in plasma and promotes atherosclerosis.
Laboratory Investigation 84 : 715-726, 2004
- No. 10 Murayama T, Yamashita S, Matsuzawa Y, Bujo H, Takahashi K, Saito Y, Ishibashi S, Ohashi K, Shionoiri F, Gotoda T, Yamada N, Kita T, on behalf of the Research Committee on Primary Hyperlipidemia of the Ministry of Health and Welfare of Japan :
Mutations in Japanese Subjects with Primary Hyperlipidemia—Results from the Research Committee of the Ministry of Health and Welfare of Japan since 1996.
Journal of Atherosclerosis and Thrombosis : 131-145, 2004
- No. 11 Bujo H, Takahashi K, Saito Y, Murayama T, Yamashita S, Matsuzawa Y, Ishibashi S, Ohashi K, Shionoiri F, Yamada N, Kita T, on behalf of the Research Committee on Primary Hyperlipidemia of the Ministry of Health and Welfare of Japan :
Clinical Features of Familial Hypercholesterolemia in Japan in a Database from 1996-1998 by the Research Committee of the Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan..
Journal of Atherosclerosis and Thrombosis 11 : 146-151, 2004
- No. 12 Kitajima S, Morimoto M, Liu E, Koike T, Higaki T, Taura T, Mamba K, Itamoto K, Watanabe T, Tsutsumi, K, Yamada N, Fan J :
Overexpression of lipoprotein lipase improves insulin resistance induced by a high fat diet in transgenic rabbits.
Diabetologia 47 : 1202-1209, 2004
- No. 13 Tamura Y, Osuga J, Adachi H, Tozawa R, Takenezawa Y, Ohashi K, Yahagi N, Sekiya M, Okazaki H, Tomita S, Iizuka Y, Koizumi H, Inaba T, Yagyu H, Komada N, Suzuki H, Shimano H, Kadokawa T, Tsujimoto M, Arai H, Yamada N, Ishibashi S :
Scavenger receptor expressed by endothelial cells I (SREC I) mediates the uptake of acetylated low density lipoproteins by macrophages stimulated with lipopolysaccharide.
J Biol Chem 279 : 30938-30944, 2004
- No. 14 Sone H, Mizuno S, Aida R, Ohashi Y, Yamada N :
Alcohol Use and Diabetes Mellitus. Letter
Ann Intern Med 141 : 408-409, 2004

- No. 15 Sone H, Yamada N, Mizuno S, Ohashi Y, Ishibashi S, Yamazaki Y, for the Japan Diabetes Complications Study Group :
Requirement for Hypertension and Hyperlipidemia Medication in U.S. and Japanese Patients with Diabetes.
Am J Med 117 : 711, 2004
- No. 16 Sone H, Mizuno S, Ohashi Y, Yamada N :
Type 2 Diabetes Prevalence in Asian Subjects.
Diabetes Care 27 : 1251-1252, 2004
- No. 17 Ma J, Iida H, Jo T, Takano H, Oonuma H, Morita T, Toyooka T, Omata M, Nagai R, Okuda Y, Yamada N, Nakajima T :
Ursodeoxycholic acid inhibits endothelin-1 production in human vascular endothelial cells.
European Journal of Pharmacology 505 : 67-74, 2004
- No. 18 Wang Y, Suzuki H, Yokoo T, Tada Iida K, Kihara R, Miura M, Watanabe K, Sone H, Shimano H, Toyoshima H, Yamada N :
WGEF is a novel RhoGEF expressed in intestine, liver, heart, and kidney.
Biochem Biophys Res Commun, 324 : 1053-8, 2004
- No. 19 Yahagi N, Shimano H, Matsuzaka T, Sekiya M, Najima Y, Okazaki S, Okazaki H, Tamura Y, Iizuka Y, Inoue N, Nakagawa Y, Takeuchi Y, Ohashi K, Harada K, Gotoda T, Nagai R, Kadowaki T, Ishibashi S, Osuga J, Yamada N:
P53 involvement in the pathogenesis of fatty liver disease.
J Biol Chem 279 : 20571-20575, 2004

総 説

- No. 1 山田 信博 :
高脂血症のくすり
からだの科学 234: 34-38, 2004
- No. 2 山田 信博 :
序論 (特集: 糖尿病と心血管障害)
最新医学 59(1): 5-6, 2004
- No. 3 曾根 博仁, 山田 信博, JDCSグループ :
糖尿病における動脈硬化症予防のためのトータルケア
-Japan Diabetes Complications Study (JDCS) 中間結果より-
最新医学 59(1): 99-105, 2004
- No. 4 山田 信博 :
糖尿病患者に対するスタチン系薬物の投与
Prog. Med. 24: 35-39, 2004
- No. 5 山田 信博 :
高レムナント血症と糖尿病性血管障害
循環器科 55(1): 61-64, 2004

- No. 6 **山田 信博**, 寺本 民生：
メタボリックシンドロームをどのように捉えたらよいか（対談）
日本医師会雑誌 131(2): 173-179, 2004
- No. 7 **山田 信博**：
高コレステロール血症に合併した高トリグリセリド血症
循環plus 4(5): 2-5, 2004
- No. 8 藤田 利枝, **山田 信博**：
生活習慣病の診断基準
産婦人科治療 88(3)264-269: , 2004
- No. 9 杉本 孝示, **山田 信博**：
動脈硬化と高感度CRP
内科診療Q&A 38: 382-383, 2004
- No. 10 **山田 信博**：
動脈硬化症-分子生物学的アプローチ
脈管学 (The Journal of Japanese College of Angiology) 44(3): 99-102, 2004
- No. 11 **山田 信博**：
ごはん食の糖脂質代謝およびインスリン分泌への効果に関する研究, 平成15年度
ごはん食基礎データ蓄積事業報告書（全国米穀協会） 91-99, 2004
- No. 12 **曾根 博仁**, **山田 信博**：
副腎髄質と糖・脂質代謝
内分泌・糖尿病科 17(5): 450-454, 2004
- No. 13 **山田 信博**：
危険因子の管理と再発予防 2. 糖尿病、高脂血症
脳と循環 9(2): 107-110, 2004
- No. 14 **山田 信博**：
ごはん中心の食生活で糖尿病を防ぎましょう（先生からのワンポイントアドバイス）
ごはんで作る健康な体 PART III
（農林水産省総合食料局食糧部消費流通課、全国米穀協会企画制作）: 5, 2004
- No. 15 **山田 信博**：
歴史と疾患概念
日本内科学会雑誌 93(4): 635-641, 2004
- No. 16 鈴木 誠司, **山田 信博**：
インスリン(IRI), C ペプチド(CPR)
Modern Physician 24(5): 730-731, 2004
- No. 17 鈴木 誠司, **山田 信博**：
抗インスリン抗体
Modern Physician 24(5): 732-733, 2004
- No. 18 鈴木 誠司, **山田 信博**：
インスリン受容体, 抗インスリン受容体抗体
Modern Physician 24(5): 734-735, 2004

- No. 19 **曾根 博仁**, 川崎 良, 山下 英俊, **山田 信博** :
日本の 型糖尿病患者における血管合併症とそのリスクファクター (Vascular Complications and Risk Factors in Japanese with Type 2 Diabetes)
あたらしい眼科 21(4): 449-453, 2004
- No. 20 **山田 信博** :
メタボリックシンドロームの概念と意義
日本臨牀 62(6): 1021-1027, 2004
- No. 21 田中 明, 加藤 徹, 石橋 俊, 及川 眞一, 大荷 満生, 小沼 富男, 白井 厚治, 多田 紀夫, 寺本 民生, 平野 勉, 木庭 新治, 武城 英明, **山田 信博**, 芳野 原 :
食後高脂血症に及ぼす抗高脂血症薬の影響 -脂肪負荷試験を用いた多施設による臨床検討-
Progress in Medicine 24(5): 1293-1302, 2004
- No. 22 **曾根 博仁**, **山田 信博**, JDCSグループ :
2型糖尿病と肥満
医学のあゆみ 209(4): 241-242, 2004
- No. 23 **曾根 博仁**, **山田 信博** :
Metabolic Syndrome : 診断と治療の進歩-冠動脈疾患のリスク
日本内科学会雑誌 93(4): 670-676, 2004
- No. 24 **山田 信博** :
JDCS以後の糖尿病管理基準
総合臨床 53(4): 1489-1493, 2004
- No. 25 **曾根 博仁**, 水野 佐智子, 大橋 靖雄, 赤沼 安夫, **山田 信博**, JDCSグループ :
Japan Diabetes Complications Study (JDCS) の中間解析が示す発症抑制と治療の方法論
日本臨牀 62(6): 1150-1157, 2004
- No. 26 **山田 信博**, Virgil Brown, 佐久間一郎 :
Statin Therapy-Unanswered Questions on Statin Treatment
The Circulation Frontier 8(2): 7-19, 2004
- No. 27 井上 由加利, **山田 信博** :
レムナントリポタンパク (RLP)
内科 96(6月増大号): 1109-1110, 2004
- No. 28 **山田 信博** :
糖尿病とスタチン
Diabetes Frontier 15(3): 257-262, 2004
- No. 29 豊田 隆謙, **山田 信博**, 堀田 饒, 吉川 隆一, 清野 裕, 名和田 新, 佐藤 譲, 辻 一郎 :
糖尿病の血糖コントロールと血管合併症の発症, 進展阻止に関する共同研究 (第3報)
代謝異常治療研究基金研究業績集 31: 1-8, 2004
- No. 30 **山田 信博** :
検査値の見方
NHKきょうの健康 7月号: 32-37, 2004

- No. 31 **山田 信博**：
ライフスタイルを見直そう
NHKきょうの健康 7月号: 38-41, 2004
- No. 32 **山田 信博**：
食事でおいしく改善
NHKきょうの健康 7月号: 42-46, 2004
- No. 33 **山田 信博**：
薬物治療の進め方
NHKきょうの健康 7月号: 47-52, 2004
- No. 34 **曾根 博仁, 山田 信博**：
インスリノーマ
臨床医 30 (増) (プライマリーケアの実際 臨床研修マニュアル)
: 1083-1084, 2004
- No. 35 **曾根 博仁, 山田 信博**：
糖尿病
臨床医 30 (増) (プライマリーケアの実際 臨床研修マニュアル)
: 1085-1086, 2004
- No. 36 三浦 光弘, **山田 信博**：
高LDLコレステロール血症のリスクと治療
臨床と研究 81(6): 960-964, 2004
- No. 37 飯田 薫子, **山田 信博**：
スタチン製剤の抗動脈硬化作用
内分泌・糖尿病科18(6): 534-539, 2004
- No. 38 川上 康, **山田 信博**：
肥満症
内科外来診療実践ガイド (M.P.臨時増刊号) 21: 199-203, 2004
- No. 39 **山田 信博**：
2型糖尿病初期治療薬としてのナテグリニド
「NATEGLINIDE-2型糖尿病治療におけるナテグリニドの役割」(協和企画発行): 17, 2004
- No. 40 **山田 信博** (研究代表者), **曾根 博仁**, 水野 佐智子, 藤井 仁美, 大橋 靖雄,
井藤 英喜, 齋藤 康, 山崎 義光, 笈田 耕治, 赤沼 安夫, JDCSグループ：
糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する研究(JDCS)
公益信託日本動脈硬化予防研究基金 (Japan Arteriosclerosis Prevention Fund (JAPF))
平成15年度研究報告集: 85-87, 2004
- No. 41 **山田 信博**：
特集にあたって (糖尿病における脂質管理)
The Lipid 15(4): 306-307, 2004
- No. 42 **山田 信博**：
生活習慣病におけるメタボリックシンドロームの位置付け-トリグリセライド管理の
重要性を考える
Medical Tribune 37(29): 41, 2004

- No. 43 **山田 信博**：
メタボリックシンドロームの診断と病態生理＜Special Article＞
内科 94(2): 205-209, 2004
- No. 44 **山田 信博**：
司会のことば
糖尿病合併症(JSDC) 18(1): 40, 2004
- No. 45 **山田 信博**：
(巻頭言) 動脈硬化性疾患研究の最前線
Atherothrombosis 7(2): 巻頭, 2004
- No. 46 **山田 信博**：
糖尿病性大血管障害の予防
医学と薬学 52(1): 5-9, 2004
- No. 47 石川 まゆみ, **山田 信博**：
冠動脈硬化とメタボリックシンドローム
医学のあゆみ 210(6): 515-519, 2004
- No. 48 **山田 信博**：
冠危険因子を治療する糖尿病
Heart Vies 8(9): 907-910, 2004
- No. 49 **山田 信博**：
動脈硬化研究とEBM
治療学 38(8): 949, 2004
- No. 50 **山田 信博**, 内村 功, 宮田 哲郎：
糖尿病と血管障害(座談会)
Diabetes Frontier 15(4): 535-542, 2004
- No. 51 **山田 信博**, 齋藤 康, 小川 佳宏：
メタボリックシンドロームを意識した診療
臨床医 30(9): 1804-1815, 2004
- No. 52 **山田 信博**：
糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する研究 JDCS -介入後 年間の中間解析結果
Medical Tribune 37(38): 31, 2004
- No. 53 **山田 信博**(司会), 越山 裕行, 清野 弘明：
糖尿病に対する脂質管理の重要性-CARDSの結果発表を踏まえて-
日本醫事新報 No. 4195: C1-C8, 2004
- No. 54 **曾根 博仁**, **山田 信博**：
メタボリックシンドロームの治療-介入試験
Progress in Medicine 24(9): 2285-2290, 2004
- No. 55 **山田 信博**：
スタチンの臨床的有用性を考える-Pleiotropic effectの臨床的意義-
Progress in Medicine 24(9): 2285-2290, 2004

- No. 56 **山田 信博**：
メタボリックシンドロームにおける脂質代謝異常
Pharma Medica 22(10): 25-28, 2004
- No. 57 **曾根 博仁, 山田 信博**：
糖尿病合併症における性差
性差と医療 1(4): 437-441, 2004
- No. 58 **山田 信博**：
メタボリックシンドローム～特にHDLを中心として～,
Medical View Point 11号 (第36回日本動脈硬化学会) : 3-4, 2004
- No. 59 **山田 信博**：
動脈硬化の薬物療法
CLINIC magazine 11月号 (414号) : 46-49, 2004
- No. 60 **曾根 博仁, 齋藤 康, 吉村 幸雄, 石橋 俊, 井藤 英喜, 山下 英俊, 山崎 義光, 片山 茂裕, 大橋 靖雄, 赤沼 安夫, 山田 信博, JDCSグループ**：
医学と医療の最前線 糖尿病と合併症-日本人における最近の動向
日本内科学会雑誌 93(11): 2427-2434, 2004
- No. 61 **山田 信博**：
多危険因子症候群と動脈硬化の診療
Atherothrombosis 7(3): 23-26, 2004
- No. 62 **曾根 博仁, 山田 信博**：
糖尿病患者における降圧療法の心血管イベント抑制効果
COMPLICATION-糖尿病と血管- 9(2): 139-144, 2004
- No. 63 **山田 信博**：
2型糖尿病におけるアルトバスタチンを用いた心血管病一次予防試験 CARDS
COMPLICATION-糖尿病と血管- 9(2): 186-187, 2004
- No. 64 **山田 信博**：
高脂血症治療薬 (メタボリックシンドロームの薬物療法)
臨牀と研究 81(11): 1791-1794, 2004
- No. 65 **山田 信博**：
肥満とゲノム 特集にあたって
ゲノム医学 4(6): 596-597, 2004
- No. 66 **山田 信博**：
代謝症候群とは 実地医家がどのように理解し日常診療に応用するか,
Medical Practice 21(12): 1950-1957, 2004
- No. 67 **山田 信博**：
メタボリックシンドロームの考え方と治療戦略
現代医療 36(12): 2496-2501, 2004
- No. 68 **山田 信博, 水谷 正一, 小松 洋治, 小寺 実 (エリア座談会)**：
脳梗塞の予防と治療-リスクファクターとしての糖尿病を中心に-
Nikkei Medical 12月号: 1-4(茨城版) 2004

- No. 69 **山田 信博**, 中嶋 克行:
レムナント様リポ蛋白コレステロール (RLP-C)
日本臨牀 62(増12): 26-29, 2004
- No. 70 **山田 信博**:
軽い生活習慣病でも、重なれば命を縮める! 「メタボリックシンドロームとは」 最大の要因は欧米型の食生活穀類中心の食生活を!
けんこう 265, 2004
- No. 71 **山田 信博**:
高脂血症治療薬 (メタボリックシンドロームの薬物療法)
臨牀と研究 81(11): 1791-1794, 2004
- No. 72 **山田 信博**:
肥満とゲノム 特集にあたって
ゲノム医学 4(6): 596-597, 2004
- No. 73 **山田 信博**:
代謝症候群とは 実地医家がどのように理解し日常診療に応用するか,
Medical Practice 21(12): 1950-1957, 2004
- No. 74 **山田 信博**:
メタボリックシンドロームの考え方と治療戦略
現代医療 36(12): 2496-2501, 2004
- No. 75 **山田 信博**, 多田 紀夫, 江草 玄士, 川上 忠志:
日本における高脂血症診療の現状: 動脈硬化性疾患診療ガイドライン2002年版に対するアンケート調査より
成人病と生活習慣病 34(12): 1635-1644, 2004
- No. 76 **山田 信博**:
メタボリックシンドロームの意味するところ
動脈硬化予防 (別冊, 特集; メタボリックシンドロームと動脈硬化)
3(4): 4-5, 2004
- No. 77 **曾根 博仁**, 水野 佐智子, 藤井 仁美, 大橋 靖雄, 赤沼 安夫, **山田 信博**,
JDCS グループ:
Japan Diabetes Complications Study (JDCS)にみるメタボリックシンドローム
動脈硬化予防 (別冊, 特集; メタボリックシンドロームと動脈硬化)
3(4): 34-41, 2004
- No. 78 **山田 信博**, 島本 和明, 後藤田 貴也 (座談会):
わが国におけるメタボリックシンドロームの実態
動脈硬化予防 (別冊, 特集; メタボリックシンドロームと動脈硬化)
3(4): 48-60, 2004
- No. 79 **島野 仁**:
代謝症候群と転写因子
Medical Practice 21: 2056-2057, 2004

- No. 80 島野 仁：
脂質代謝と炎症
ホルモンと臨床 52: 33-39, 2004
- No. 81 島野 仁：
メタボリックシンドロームと転写因子
Progress in Medicine 24: 91-95, 2004
- No. 82 島野 仁：
SREBPとインスリン抵抗性
臨床医 30: 1788-1792, 2004
- No. 83 島野 仁：
PPAR α 、 γ 、 δ によるエネルギー代謝調節と脂肪蓄積
現代医療 36: 68-72, 2004
- No. 84 島野 仁：
広義の脂肪毒性 高脂肪酸血症とインスリン作用 肝臓の糖代謝
Diabetes Frontier: 465-459, 2004
- No. 85 島野 仁：
転写因子の調節（2）LXRを標的とした動脈硬化の分子治療
BIO Clinica 19: 42-47, 2004
- No. 86 島野 仁：
ABCGファミリー
メディカルビューポイント 25: 8, 2004
- No. 87 島野 仁：
メタボリックシンドロームの発症機序
日本臨床 62: 57-58, 2004
- No. 88 島野 仁：
Highlight Review 13th ISA 脂質代謝の基礎
The Lipid 15: 57-58, 2004
- No. 89 島野 仁：
LXRを標的とした動脈硬化の分子治療
医学のあゆみ 208: 323-329, 2004
- No. 90 島野 仁：
肝臓X受容体の役割：脂質代謝と炎症との関係
BIO Clinica 19: 81-86, 2004
- No. 91 島野 仁：
SREBPトランスジェニックマウス、ノックアウトマウス、見る脂質のページ
The Lipid 15: 4-10, 2004
- No. 92 中川 嘉, 島野 仁：
SREBP/SCAP系とコレステロールの認識
The Lipid 15: 46-51, 2004

- No. 93 田中 喜代次, 阿久津 智美, **曾根 博仁** :
肥満が及ぼすからだへの影響と運動による予防・改善効果—その基礎的理解
Health Network 21: 18-21, 2004
- No. 94 **曾根 博仁**, 井藤 英喜, 齋藤 康, 山下 英俊, 山崎 義光, 清野 弘明, 片山 茂裕,
大橋 靖雄, **山田 信博**, JDCSグループ :
日本における2型糖尿病の現況Japan Diabetes Complications Study (JDCS)中間結
果より
最新医学 59:1826-1831, 2004
- No. 95 **曾根 博仁**, 齋藤 和典, **山田 信博** :
食後高脂血症の診断法
Mebio 21: 34-38, 2004
- No. 96 **曾根 博仁**, 吉村 幸雄, 井藤 英喜, 山崎 義光, **山田 信博** :
2型糖尿病における肥満と高血圧
総合臨床 1467-1472, 2004
- No. 97 **鈴木 浩明** :
糖尿病性心血管疾患の予防
最新医学 59: 30 – 36, 2004
- No. 98 **鈴木 浩明**, **山田 信博** :
メタボリック症候群と高脂血症
血圧 11: 61 – 64, 2004
- No. 99 **鈴木 浩明** :
糖尿病における脂質管理のEBM
The Lipid 15: 38 – 45, 2004
- No. 100 **鈴木 浩明** :
血糖コントロールの心臓予防効果は？
肥満と糖尿病 3: 825 – 827, 2004
- No. 101 **豊島 秀男** :
EBM update
Bios 9(1): 9, 2004

著 書

- No. 1 村上 透, **山田 信博** :
糖尿病治療薬／抗高脂血症薬・肥満治療薬, 「メディックイックブック 第1部 患者さんによくわかる薬の説明 2004年版」(水島裕監修)
金原出版, 東京, pp.348, 350, 353, 355, 356, 357, 358, 360, 364, 2004
- No. 2 **山田 信博** :
代謝疾患の治療の動向, 今日の治療指針 2004年版
(山口徹・北原光夫編集)
医学書院, 東京, pp.489, 2004

- No. 3 **山田 信博**：
高脂血症用薬，治療薬Up-to-Date 2004（ポケット版）
（矢崎義雄監修）
メディカルレビュー社，東京，pp.239-247，2004
- No. 4 **曾根 博仁，山田 信博**：
代謝内分泌機能と運動・スポーツ，健康スポーツ科学
（浅野勝己・田中喜代次編著）
文光堂，東京，pp351-364，2004
- No. 5 **山田 信博**：
生活習慣病の元凶・高脂血症，健康ワンポイント
（ニッポン放送制作、共同通信社編集）
マニユライフ生命保険株式会社提供，東京，pp9-11，2004
- No. 6 **曾根 博仁，飯田 薫子，山田 信博**：
治療-運動療法，Annual Review 内分泌・代謝
（金澤康德・武谷雄二・関原久彦・山田信博編集）
中外医学社，東京，pp161-165，2004
- No. 7 **山田 信博**：
糖尿病における動脈硬化症の特徴，糖尿病最新の治療 2004-2006
（河盛隆造・岩本安彦編集）
南江堂，東京，pp21-24，2004
- No. 8 塩野入 太，**山田 信博**：
糖尿病における心疾患，循環器疾患最新の治療 2004-2005
（山口徹・堀正二編集）
南江堂，東京，pp461-464，2004
- No. 9 **山田 信博**：
マルチプルリスクファクターとスタチン，スタチンのすべて
（興和医報別冊、齋藤康編集）
医事出版社，東京，pp126-129，2004
- No. 10 **山田 信博**：
マルチプルリスクファクター症候群，メタボリック症候群，生活習慣病 専門医に聞く最新の臨床
（関原久彦編集）
中外医学社，東京，pp117-119，2004
- No. 11 **山田 信博**：
動脈硬化，「疾患・症状別 今日の治療と看護 改訂第2版」
（水島裕 黒川清総編集）
南江堂，東京，pp275-278，2004
- No. 12 **曾根 博仁，山田 信博**：
下垂体前葉機能低下症，「疾患・症状別 今日の治療と看護 改訂第2版」
（水島裕 黒川清総編集）
南江堂，東京，pp563-565，2004

- No. 13 **山田 信博**：
高脂血症，「糖尿病・代謝症候群-state of arts」
(門脇孝、小川佳宏、下村伊一郎編集、別冊医学のあゆみ)
医歯薬出版，東京，pp20-22，2004
- No. 14 **曾根 博仁**，赤沼 安夫，**山田 信博**，JDCSグループ：
日本人2型糖尿病患者の特徴とメタボリックシンドローム-Japan Diabetes
Complications Study (JDCS)の中間解析からの知見-，糖尿病学2004
(岡芳知・谷澤幸生編集)
診断と治療社，東京，pp105-113，2004
- No. 15 **山田 信博**：
糖尿病における高脂血症，「糖尿病診療事典」第2版
(繁田幸男・景山茂・石井均編集)
医学書院，東京，pp371，2004
- No. 16 **山田 信博**：
高脂血症の管理目標，「糖尿病診療事典」第2版
(繁田幸男・景山茂・石井均編集)
医学書院，東京，pp372-373，2004
- No. 17 **山田 信博**：
高脂血症治療薬の種類と使い方，「糖尿病診療事典」第2版
(繁田幸男・景山茂・石井均編集)
医学書院，東京，pp373-374，2004
- No. 18 **山田 信博**：
治療適用基準値と治療目標値（生活習慣病としての高脂血症の治療方針），「高脂血症
診療ガイドランス」
(寺本民生・山田信博編集)
メジカルビュー社，東京，pp52-53，2004
- No. 19 **山田 信博**：
low risk患者の指導指針（生活習慣病としての高脂血症の治療方針），「高脂血症診療
ガイドランス」
(寺本民生・山田信博編集)
メジカルビュー社，東京，pp54-55，2004
- No. 20 **山田 信博**：
high risk患者の指導指針（生活習慣病としての高脂血症の治療方針），「高脂血症診療
ガイドランス」
(寺本民生・山田信博編集)
メジカルビュー社，東京，pp56-57，2004
- No. 21 **山田 信博**：
序，「治療薬イラストレイテッド：一目でわかる薬理作用と疾患別処方例」
(山田信博編集)
羊土社，東京，pp56-57，2004

- No. 22 **山田 信博**：
糖尿病薬（食後過血糖改善薬： α -グルコシダーゼ阻害薬，「治療薬イラストレイテッド：一目でわかる薬理作用と疾患別処方例」
(山田信博編集)
羊土社，東京，pp199-202，2004
- No. 22 **山田 信博**：
糖尿病と動脈硬化症-概論，「糖尿病2005」
(からだの科学増刊、赤沼安夫・野田光彦編)
日本評論社，東京，pp126-130，2004
- No. 24 **山田 信博**：
高脂血症の遺伝相談，「一般外来で遺伝の相談を受けたとき」
(藤田潤・福井次矢・藤村聡編集)
医学書院，東京，pp81-87，2004
- No. 25 **曽根 博仁**，赤沼 安夫，**山田 信博**，JDCSグループ：
JDCS(Japan Diabetes Complications Study)，KEY WORD 糖尿病（第2版）
(河盛隆三・春日雅人・田嶋尚子編集)
先端医学社，東京，pp1432-1434，2004
- No. 26 **山田 信博**：
Over View：糖尿病を合併する大血管障害の重要性を識る，循環器医が治療する糖尿病と大血管障害
(代田浩之・野出孝一編集)
メジカルビュー社，東京，pp12-16，2004
- No. 27 **高橋 昭光**，**山田 信博**：
高脂血症への対処法，「心臓病の外来診療」
(矢崎義雄・大林完二・小川聡・堀正二・松崎益徳・永井良三監修・編集)
日本医師会雑誌特別号，ppS296-S297，2004
- No. 28 **山田 信博**：
他の合併症とのかかわり，「糖尿病性腎症と新しい治療戦略」
(梅田文夫編)
医薬ジャーナル社，東京，pp83-85，2004
- No. 29 **山田 信博**：
動脈硬化は糖尿病の合併症か？いつ始まるか？，「糖尿病合併症の診かた・考えかた」
(松岡健平監修編集)
メディカルレビュー社，東京，pp3-4，2004
- No. 30 **島野 仁**：
インスリン抵抗性の解析とAMPK，Annual Review内分泌、代謝
(金澤康德他編)
中外医学社，東京，pp33-38，2004

- No. 31 **島野 仁**：
糖尿病性昏睡，今日の治療指針2004
(山口徹他編)
医学書院，東京，pp505，2004
- No. 32 **島野 仁**：
糖尿病薬（インスリン抵抗性改善薬），治療薬イラストレイテッド
(山田信博編)
羊土社，東京，pp192-195，2004
- No. 33 **島野 仁**：
エネルギー転写調節因子のクロストーク，臨床遺伝子学
(井村裕夫編)
最新医学社，大阪，pp2179-2189，2004
- No. 34 石川 まゆみ，**島野 仁**：
ALLHAT-LLT，DATA UPDATE
pp370-371，2004
- No. 35 **島野 仁**：
脂質の代謝 脂肪酸の生合成とその酸化 人体の構造と機能および疾病の成り立ち総論，健康・栄養科学シリーズ
(香川靖雄ら編)
南光堂，東京，pp120-121，2004
- No. 36 **島野 仁**：
エネルギーの栄養生化学 酵素の栄養生化学 栄養生化学，新体系看護学
(脊山洋右ら編)
メディカルフレンド社，東京，pp121-145，2004
- No. 37 **豊島 秀男**：
糖尿病薬（経口血糖降下薬），「治療薬イラストレイテッド：一目でわかる薬理作用と疾患別処方例」
(山田信博編集)
羊土社，東京，pp188-191，2004
- No. 38 児玉 暁，**曾根 博仁**：
副腎皮質刺激ホルモン、糖質コルチコイド(コルチゾール)，臨床スポーツ医学別冊スポーツ医学検査測定ハンドブック
文光堂，東京，pp.382-385，2004
- No. 39 児玉 暁，**曾根 博仁**：
成長ホルモン、プロラクチン、抗利尿ホルモン，臨床スポーツ医学別冊スポーツ医学検査測定ハンドブック
文光堂，東京，pp.374-377，2004
- No. 40 児玉 暁，**曾根 博仁**：
尿酸，臨床スポーツ医学別冊スポーツ医学検査測定ハンドブック
文光堂，東京，pp.331-333，2004

- No. 41 **曾根 博仁**, 水野 佐智子, 大橋 靖雄, 齋藤 康, 井藤 英喜, 山下 英俊,
山崎 義光, 片山 茂裕, 赤沼 安夫, **山田 信博**, JDCSグループ:
日本人における新しいエビデンス 糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制
に関する研究
(Japan Diabetes Complications Study: JDCS),
糖尿病学の進歩第38集 (日本糖尿病学会編)
診断と治療社, 東京, pp161-165, 2004
- No. 42 **曾根 博仁**, **山田 信博**:
糖尿病, プライマリーケアの実際-臨床研修マニュアル
中外医学社, pp.1085-1086, 2004
- No. 43 **曾根 博仁**, **山田 信博**:
インスリノーマ, プライマリーケアの実際-臨床研修マニュアル
中外医学社, pp1083-1084, 2004
- No. 44 **曾根 博仁**:
速効性インスリン分泌促進薬, 治療薬イラストレイテッド 一目でわかる薬理作用と疾
患別処方例
羊土社, 東京, pp196-198, 2004
- No. 45 **曾根 博仁**, **山田 信博**:
JDCSの中間結果, 生活習慣病キーワード
医事出版社, 東京, pp45-46, 2004
- No. 46 **鈴木 浩明**:
高脂血症-高トリグリセリド血症, 今日の治療指針2004 (山口徹, 北原光男総編集)
医学書院, 東京, pp509-510, 2004
- No. 47 **鈴木 浩明**:
糖尿病薬 (インスリン製剤), 治療薬イラストレイテッド. 一目でわかる薬理作用と疾
患別処方例
(山田信博編集)
羊土社, 東京, pp183- 187, 2004

学会発表

- No. 1 淡野 宏輔, **曾根 博仁**, 遠藤 祐子, **鈴木 浩明**, **豊島 秀男**, **島野 仁**, **山田 信博**,
井上由加利:
糖負荷試験において著明な高インスリン血症を呈した若年女性の一例
日本糖尿病学会関東甲信越地方会第41回講演会 (東京) 1月, 2004
- No. 2 遠藤 祐子, 淡野 宏輔, **鈴木 浩明**, **曾根 博仁**, **豊島 秀男**, **島野 仁**, **山田 信博**:
糖尿病性神経障害において神経因性膀胱のみ顕著に認められた若年男性の1例
日本糖尿病学会関東甲信越地方会第41回講演会 (東京) 1月, 2004

- No. 3 **曾根 博仁, 島野 仁, 叔 森, 田口 美保, 高橋 昭光, 飯田 薫子, 中川 嘉, 鈴木 浩明, 豊島 秀男, 山田 信博:**
TCA回路の部分阻害がエネルギー代謝に及ぼす影響 クエン酸合成酵素遺伝子ヘテロノックアウトマウスの解析
第3回北関東心血管内分泌Research Meeting (東京) 1月, 2004
- No. 4 **曾根 博仁, 水野佐智子, 石橋俊, 井藤英喜, 斉藤康, 片山茂裕, 大橋靖雄, 赤沼安夫, 山田信博, JDCSグループ:**
わが国の2型糖尿病患者の現況-Japan Diabetes Complications Study (JDCS) 6年次中間報告より
第38回日本成人病 (生活習慣病) 学会 (東京) 1月, 2004
- No. 5 **山田 信博:**
糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する研究 (JDCS)
(シンポジウム「日本人における新しいエビデンス」)
第38回糖尿病学の進歩 (福岡) 2月, 2004
- No. 6 **山田 信博:**
糖尿病 (シンポジウム「マルチプルリスクファクターの治療戦略」)
第4回動脈硬化教育フォーラム (東京) 2月, 2004
- No. 7 **山田 信博:**
生活習慣病の予防と治療について-実地臨床の場で行うべきこと-
(ランチョンセミナー)
第4回動脈硬化教育フォーラム (東京) 2月, 2004
- No. 8 **山田 信博:**
生活習慣病の予防と治療について-実地臨床の場で行うべきこと-
(ランチョンセミナー)
第4回日本内分泌学会関東・甲信越支部学術集会 (新潟) 2月, 2004
- No. 9 **モジュレーター: 山谷 恵一, ディスカッサント: 戸谷 真紀, 河津 捷二, 山田 信博:**
糖尿病代謝疾患 (医師会生涯教育講座)
第4回日本内分泌学会関東・甲信越支部学術集会 (新潟) 2月, 2004
- No. 10 **山田 信博:**
糖尿病の合併症の予防 (実地医家とのクロストーク)
第4回日本内分泌学会関東・甲信越支部学術集会 (新潟) 2月, 2004
- No. 11 **山田 信博:**
生活習慣病としての糖尿病 (基調講演)
第7回健康づくりセミナー (茨城) 3月, 2004
- No. 12 **山田 信博:**
生活習慣病としての糖尿病 (基調講演)
第7回健康づくりセミナー (茨城) 3月, 2004
- No. 13 **若山 直美, 山田 信博:**
当初SIADHを疑った視床下部性副腎不全の一例
第14回臨床内分泌代謝 Update (岐阜) 3月, 2004

- No. 14 **曾根 博仁**, 山田 信博:
JDACSにおける心血管イベントのリスク解析
代謝異常研究基金「動脈硬化による心血管イベントのリスク層別化に関する研究」
第2回班会議(大阪)3月, 2004
- No. 15 **山田 信博**:
糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する研究(JDACS)
(シンポジウム)
第47回日本糖尿病学会年次学術集会(東京)5月, 2004
- No. 16 岡崎 啓明, 大須賀 淳一, 田村 嘉章, 関谷 元博, 岡崎 佐智子, 矢作 直也,
飯塚 陽子, 大橋 健, **島野 仁**, **山田 信博**, 石橋 俊, 門脇 孝:
ホルモン感受性リパーゼ欠損マウス由来脂肪組織に発現する細胞内中性脂肪分解酵素
の生化学的特性
第47回日本糖尿病学会年次学術集会(東京)5月, 2004
- No. 17 雨宮 三千代, **島野 仁**, 矢作 直也, 大須賀 淳一, 石橋 俊, **山田 信博**,
村勢 敏郎:
脂質合成転写因子SREBPのインスリンプロモーター活性化機構の解明
第47回日本糖尿病学会年次学術集会(東京)5月, 2004
- No. 18 飯塚 陽子, 大須賀 淳一, 岡崎 啓明, 関谷 元博, 岡崎 佐智子, 田村 嘉章,
矢作 直也, 大橋 健, **島野 仁**, 石橋 俊, 岩本 安彦, **山田 信博**, 門脇 孝,
後藤田 貴也:
高血圧自然発症ラット(SHR)におけるアデノウイルスベクターを用いたkynurenine
aminotransferase-1 (KAT-1)の解析
第47回日本糖尿病学会年次学術集会(東京)5月, 2004
- No. 19 **曾根 博仁**, **島野 仁**, 叔 森, 児玉 弘, 田口 美保, **高橋 昭光**, 飯田 薫子,
中川 嘉, **鈴木 浩明**, **豊島 秀男**, 奥田 諭吉, **山田 信博**:
TCA回路部分障害がエネルギー代謝に及ぼす影響-クエン酸合成酵素(CS)遺伝子ヘテ
ロノックアウト(KO)マウスの解析-
第47回日本糖尿病学会年次学術集会(東京)5月, 2004
- No. 20 河盛 隆造, 豊田 隆謙, 岡 芳知, **山田 信博**, 岩本 安彦, 田嶋 尚子, 吉川 隆一,
清野 裕, 松澤 佑次, 名和田 新, 堀田 饒:
2型糖尿病患者におけるミグリトール12週間投与による有用性の検討-プラセボ及びボ
グリボースを対照とした第III相二重盲検試験-
第47回日本糖尿病学会年次学術集会(東京)5月, 2004
- No. 21 横田 千津子, 守屋 達美, 山田 研一, 水野 佐智子, 大橋 靖雄, **山田 信博**,
赤沼 安夫, 矢島 義忠, 片山 茂裕:
JDACSにおけるライフスタイル介入の糖尿病腎症の発症・進展に及ぼす効果-6年次解
析より
第47回日本糖尿病学会年次学術集会(東京)5月, 2004

- No. 22 **高橋 昭光, 島野 仁**, 中川 嘉, 松坂 賢, 山本 隆史, 本村 香織, 小林 和人, 井上 訓之, 石川 まゆみ, 岡田 純代, **鈴木 浩明, 曾根 博仁, 豊島 秀男, 山田 信博** :
食後高トリグリセリド血症モデル動物の作成と解析
第47回日本糖尿病学会年次学術集会 (東京) 5月, 2004
- No. 23 関谷 元博, 大須賀 淳一, 岡崎 啓明, 田村 嘉章, 岡崎 佐智子, 矢作 直也, 飯塚 陽子, 大橋 健, **島野 仁, 山田 信博**, 石橋 俊, 門脇 孝 :
ホルモン感受性リパーゼ(HSL)は肝臓の主要なコレステロールエステラーゼである
第47回日本糖尿病学会年次学術集会 (東京) 5月, 2004
- No. 24 田村 嘉章, 大須賀 淳一, 安達 栄樹, 関谷 元博, 岡崎 佐智子, 岡崎 啓明, 飯塚 陽子, 矢作 直也, 大橋 健, 鎌田 宣夫, 鈴木 宏志, **島野 仁**, 辻本 雅文, 新井 洋由, **山田 信博**, 石橋 俊, 門脇 孝 :
SREC-1は、LPSにより誘導されるマクロファージの主要なアセチルLDL受容体である
第47回日本糖尿病学会年次学術集会 (東京) 5月, 2004
- No. 25 矢作 直也, 関谷 元博, **島野 仁**, 松坂 賢, 富田 佐智子, 岡崎 啓明, 田村 嘉章, 飯塚 陽子, 大橋 健, 原田 賢治, 後藤田 貴也, 石橋 俊, **山田 信博**, 大須賀 淳一, 門脇 孝 :
多価不飽和脂肪酸によるSREBP-1抑制を介した肥満マウス脂肪肝の改善
第47回日本糖尿病学会年次学術集会 (東京) 5月, 2004
- No. 26 山本 隆史, **島野 仁**, 中川 嘉, 井出 智広, 矢作 直也, 松坂 賢, **高橋 昭光, 鈴木 浩明, 曾根 博仁, 豊島 秀男, 山田 信博** :
SREBP-1はHNF-4 α と結合し糖新生系遺伝子の発現を抑制する
第47回日本糖尿病学会年次学術集会 (東京) 5月, 2004
- No. 27 松坂 賢, **島野 仁**, 矢作 直也, **高橋 昭光, 曾根 博仁, 豊島 秀男**, 石橋 俊, 大須賀淳一, **山田 信博** :
STZ糖尿病マウスの肝臓におけるインスリン非依存的SREBP-1c発現誘導
第47回日本糖尿病学会年次学術集会 (東京) 5月, 2004
- No. 28 **曾根 博仁, 山田 信博**, 水野 佐智子, 藤井 仁美, 大橋 靖雄, 井藤 英喜, 齋藤 康, 山崎 義光, 笈田 耕治, 赤沼 安夫, JDCSグループ :
糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する研究(JDCS)
公益信託日本動脈硬化予防研究基金平成15年度研究報告会 (東京) 5月, 2004
- No. 29 **山田 信博** :
高脂血症 (医師教育講演会)
第77回日本内分泌学会学術総会 (東京) 6月, 2004
- No. 30 **山田 信博** :
高脂血症 (医師教育講演会)
第77回日本内分泌学会学術総会 (東京) 6月, 2004

- No. 31 飯田 薫子, 曾根 博仁, 鈴木 浩明, 豊島 秀男, 島野 仁, 山田 信博 (順不同):
Signal sequence trap (SST) 改良法を用いた精巢上体新規分泌タンパク質の単離同定
第77回日本内分泌学会学術総会 (東京) 6月, 2004
- No. 32 山田 信博:
糖尿病と動脈硬化 (ランチョンセミナー)
第77回日本内分泌学会学術総会 (東京) 6月, 2004
- No. 33 山田 信博:
高脂血症 (実地医家のための生活習慣病フォーラム-メタボリック症候群診療の最前線-) (教育講演)
第77回日本内分泌学会学術総会 (東京) 6月, 2004
- No. 34 Yamada N:
Cardiovascular and microvascular complications and their risk factors
-Japan Diabetes Complications Study (JDACS)
International Workshop (Type 2 diabetes-combining cardiovascular and glycaemic management) (Otaru, Japan) 7月, 2004
- No. 35 山田 信博:
メタボリックシンドローム～特にHDLを中心にして～ (ランチョンセミナー)
第36回日本動脈硬化学会学術総会 (福岡) 7月, 2004
- No. 36 矢作 直也, 関谷 元博, 島野 仁, 松坂 賢, 大橋 健, 原田 賢治, 石橋 俊, 山田 信博, 大須賀 淳一, 門脇 孝:
多価不飽和脂肪酸によるSREBP-1抑制を介した肥満マウス脂肪肝の改善
第36回日本動脈硬化学会学術総会 (福岡) 7月, 2004
- No. 37 関谷 元博, 大須賀 淳一, 岡崎 啓明, 田村 嘉章, 矢作 直也, 岡崎 佐智子, 島野 仁, 山田 信博, 石橋 俊, 門脇 孝:
ホルモン感受性リパーゼ (HSL) は肝臓の主要なコレステロールエステラーゼである
第36回日本動脈硬化学会学術総会 (福岡) 7月, 2004
- No. 38 岡崎 啓明, 大須賀 淳一, 田村 嘉章, 関谷 元博, 岡崎 佐智子, 矢作 直也, 大橋 健, 山田 信博, 石橋 俊, 門脇 孝:
ホルモン感受性リパーゼ欠損マウス由来白色脂肪組織に発現する細胞内中性脂肪分解酵素の特性
第36回日本動脈硬化学会学術総会 (福岡) 7月, 2004
- No. 39 小池 智也, 梁 景岩, 王 曉斐, 市川 朝永, 塩見 雅志, 孫 慧君, 森本 正敏, 北嶋 修司, 山田 信博, 范 江霖:
解酵素の特性・Watanabe heritable hyperlipidemic (WHHL) ウサギへのリポ蛋白リパーゼ過剰発現による高脂血症および肥満の改善
第36回日本動脈硬化学会学術総会 (福岡) 7月, 2004
- No. 40 島野 仁:
メタボリックシンドローム肝臓の病態と脂肪酸 (ランチョンセミナー)
第36回日本動脈硬化学会学術総会 (福岡) 7月, 2004

- No. 41 **島野 仁**：
メタボリックシンドローム-分子標的としての肝SREBP-1c（シンポジウム）
第36回日本動脈硬化学会学術総会（福岡）7月，2004
- No. 42 **曾根 博仁，島野 仁，高橋 昭光，鈴木 浩明，豊島 秀男，山田 信博**：
TCA回路の部分障害がエネルギー代謝に及ぼす影響
第41回日本臨床分子医学会学術集会（福岡）7月，2004
- No. 43 **曾根 博仁，山田 信博，JDCSグループ**：
日本人における2型糖尿病のエビデンス-Japan Diabetes Complications Study (JDCS)中間報告より
糖尿病セミナー（茨城）7月，2004
- No. 44 **若山 直美，島野 仁，曾根 博仁，鈴木 浩明，豊島 秀男，山田 信博**：
思春期糖尿病の症例検討
第23回日本思春期学会総会学術集会（つくば）8月，2004
- No. 45 **島野 仁**：
小児、思春期における糖尿病（パネルディスカッション）
第23回日本思春期学会総会学術集会（つくば）8月，2004
- No. 46 **山田 信博**：
生活習慣病の予防と治療（特別講演）
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術大会（つくば）8月，2004
- No. 47 **島野 仁**：
最近の高脂血症治療の動向（ランチョンセミナー）
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術大会（つくば）8月，2004
- No. 48 **曾根 博仁**：
「地域の中高齢者における生活機能増進法の具体策」．運動すれば生活習慣病はこわくない？ 日本人における生活習慣病と運動
文部科学省科学技術調整費シンポジウム（茨城）8月，2004
- No. 49 **山田 信博**：
スタチン治療による冠動脈アテロームの退縮効果（教育講演）
第52回日本心臓病学会学術集会（京都）9月，2004
- No. 50 **山田 信博**：
高脂血症治療のありかた（教育講演）
第18回日本臨床内科医学会（岡山）9月，2004
- No. 51 **山田 信博**：
メタボリックシンドロームと糖尿病（シンポジウム）
第25回日本肥満学会（大阪）9月，2004
- No. 52 **曾根 博仁**：
日本人2型糖尿病における肥満
県南DM治療研究会（茨城）9月，2004

- No. 53 曾根 博仁, 鈴木 浩明, 豊島 秀男, 島野 仁, 山田 信博 :
日本人2型糖尿病における肥満
県南DM治療研究会（茨城）9月, 2004
- No. 54 曾根 博仁 :
日本人2型糖尿病患者における動脈硬化合併症の解析と国際比較
日本心臓財団「動脈硬化 *Update*」研究助成研究発表会（東京）9月, 2004
- No. 55 曾根 博仁, 清野 弘明, 山崎 義光, 石橋 俊, 山下 英俊, 井藤 英喜, 齋藤 康, 片山 茂裕, 松岡 健平, 大橋 靖雄, 赤沼 安夫, 山田 信博, JDCSグループ :
Japan Diabetes Complications Study(JDCS)中間報告にみる現代日本の糖尿病合併症（シンポジウム）
第19回日本糖尿病合併症学会（横浜）10月, 2004
- No. 56 曾根 博仁 :
Japan Diabetes Complications Study (JDCS)における糖尿病とその合併症に関する臨床疫学的検討と国際比較（受賞講演）
第19回日本糖尿病合併症学会（横浜）10月, 2004
- No. 57 曾根 博仁 :
糖尿病合併症の疫学研究の現状と課題 - Japan Diabetes Complications Study (JDCS) 中間報告にみる現代日本の糖尿病合併症（シンポジウム）
第19回日本糖尿病合併症学会（横浜）10月, 2004
- No. 58 曾根 博仁 :
日本の2型糖尿病患者における動脈硬化合併症-Japan Diabetes Complications Study の中間報告より
関東Lipid Artery研究会（東京）10月, 2004
- No. 59 Sone H, Yamada N :
Clinical characteristics of patients with type 2 diabetes in Japan. Interim report of the Japan Diabetes Complications Study (JDCS).
Tsukuba Lifestyle Related Disease Forum 2004（つくば）10月, 2004
- No. 60 曾根 博仁 :
2型糖尿病患者の動脈硬化合併症の現況と生活習慣介入の影響
木村記念循環器財団第5回臨床血管機能研究助成研究発表会（東京）10月, 2004
- No. 61 山田 信博 :
メタボリックシンドロームと糖尿病（イブニングセミナー）
第47回日本甲状腺学会学術集会（前橋）11月, 2004
- No. 62 山田 信博 :
糖尿病性大血管症の病態と治療
第32回内科学の展望「生活習慣病と冠動脈硬化」（日本内科学会学術集会）
（福島）11月, 2004
- No. 63 山田 信博 :
糖尿病治療の最前線（ワークショップ）
第41回関東甲信地区医学検査学会（つくば）11月, 2004

- No. 64 **山田 信博**：
メタボリックシンドロームと糖尿病（特別講演）
第8回日本心血管内分泌代謝学会学術総会（宮崎）11月，2004
- No. 65 **曾根 博仁**，大橋 靖雄，赤沼 安夫，**山田 信博**，JDACSグループ：
日本人2型糖尿病の心血管疾患の特徴と国際比較
第3回糖尿病と心血管病研究会（東京）11月，2004
- No. 66 **山田 信博**：
糖尿病診療からみた循環器合併症
第128回日本医学会シンポジウム（東京）12月，2004
- No. 67 **高橋 昭光**，本村 香織，加藤 豊範，吉川 智弘，中川嘉，**島野 仁**，**山田 信博**：
膵β細胞にSREBP-1cを発現させたトランスジェニックマウスの検討
第16回分子糖尿病学シンポジウム（宇部）12月，2004
- No. 68 Yamada N：
Decreased Hepatic Insulin Action Mediated by S.REBPs in Metabolic Syndrome
（招待講演）
日米医学協力計画40周年記念国際会議（京都）12月，2004
Fortieth Anniversary United States-Japan Cooperative Medical Science Program
- No. 69 **曾根 博仁**：
身体と運動の多元的関連性をめぐる新たな身体運動科学の構築に向けて（21世紀COEシンポジウム）
つくばCOEの歩みと将来への展望-健康・スポーツ科学の推進.
（東京）12月，2004
- No. 70 Shimano H.：
Transcriptional Regulation of Energy Metabolism and Insulin Resistance、
International Academy Nutrition and Aging (IANA)
International Symposium at Tokyo Luchon Seminar（東京），2004
- No. 71 **島野 仁**：
エネルギー代謝転写調節と生活習慣病（受賞講演-日本臨床分子医学会賞）
日本臨床分子医学会，2004
- No. 72 **高橋 昭光**，**島野 仁**，中川 嘉，松坂 賢，山本 隆史，本村 香織，**鈴木 浩明**，**曾根 博仁**，**豊島 秀男**，**山田 信博**：
食後高トリグリセリド血症モデル動物の作成と解析
第12回中性脂肪研究会 2004

その他

- No. 1 **山田 信博**（監修），金子嘉徳，今泉久美：
30歳からの太らない体づくり
栄養と料理 1月号：7-31，2004
- No. 2 **曾根 博仁**，**山田 信博** 他：
虚血性心疾患・脳血管障害／2型糖尿病は発症率3倍（JDACS6年次中間報告）
Japan Medicine 第856号 1月14日，7面，2004

- No. 3 **山田 信博**：
2型糖尿病大規模介入試験の6年次報告発表-筑波大曽根氏ら
日刊葉業 第11435号 1月14日, 5面, 2004
- No. 4 **曽根 博仁, 山田 信博 他**：
食べ過ぎて肥満の2型糖尿病患者はわずか5%
日刊葉業 第11439号 1月20日, 6面, 2004
- No. 5 **山田 信博**：
「生活習慣改善の強化で脳血管障害発症率が半減- Japan Diabetes Complications Study」
Medical Tribune, 2月26日, 2004
- No. 6 **曽根 博仁, 山田 信博 他**：
巻頭特集「肥満と戦争だ」
読売ウィークリー pp.10-17, 3月14日, 2004
- No. 7 **山田 信博**：
糖尿病、インスリン効かないワケ解明
読売新聞（夕刊） 3月16日, 2面, 2004
- No. 8 居石 克夫（司会）、松澤 祐次、土橋 卓也、**山田 信博**、早渕仁美：
「筋のとった血管のはなし」動脈硬化を考える（第36回日本動脈硬化学会-市民公開講座）
読売新聞（朝刊、西部本社版） 8月31日, 30面, 2004
- No. 9 **山田 信博**：
どう防ぐ？動脈硬化 高脂血症(4)
朝日新聞（朝刊） 9月6日, 19面医療, 2004
- No. 10 **山田 信博**：
糖尿病 日本人、肥満少ない（脳血管障害など合併症多く-筑波大調査）
日本経済新聞（朝刊） 9月20日, 19面科学, 2004

2004年（神経内科グループ）

原 著

- No. 1 Mochizuki A, Komatsuzaki Y, Iwamoto H, Shoji S :
Frontotemporal dementia with ubiquitinated neuronal inclusions presenting with primary lateral sclerosis and parkinsonism: clinicopathological report of an autopsy case
Acta Neuropathol (Berl) 107(4):377-80, 2004
- No. 2 Arai T, Ikeda K, Akiyama H, Nonaka T, Hasegawa M, Ishiguro K, Iritani S, Tsuchiya K, Iseki E, Yagishita S, Oda T, Mochizuki A :
Identification of amino-terminally cleaved tau fragments that distinguish progressive supranuclear palsy from corticobasal degeneration
Ann Neurol 55(1):72-9, 2004
- No. 3 Ishii K, Tamaoka A, Otsuka F, Iwasaki N, Shin K, Matsui A, Endo G, Kumagai Y, Ishii T, Shoji S, Ogata T, Ishizaki M, Doi M, Shimojo N :
Diphenylarsinic acid poisoning from chemical weapons in Kamisu, Japan
Ann Neurol 56(5):741-5, 2004
- No. 4 Mochizuki A, Ueda Y, Komatsuzaki Y, Tsuchiya K, Arai T, Shoji S :
Progressive supranuclear palsy presenting with primary progressive aphasia
Dementia, review series 4:18-20, 2004
- No. 5 Fassbender K, Walter S, Kuhl S, Landmann R, Ishii K, Bertsch T, Stalder AK, Muehlhauser F, Liu Y, Ulmer AJ, Rivest S, Lentschat A, Gulbins E, Jucker M, Staufenbiel M, Brechtel K, Walter J, Multhaup G, Penke B, Adachi Y, Hartmann T, Beyreuther K :
The LPS receptor, CD14 links innate immunity with Alzheimer's disease
FASEB-J 18(1):203-205, 2004
- No. 6 Ohkoshi N, Ishii A, Shoji S :
Acute flank pain, an unusual first symptom of a spinal arteriovenous malformation
J Clin Neurosci 11(5):566-7, 2004
- No. 7 Ishii A, Hayashi A, Ohkoshi N, Matsuno S, Shoji S :
Progressive encephalomyelitis with rigidity associated with anti-amphiphysin antibodies
J Neurol Neurosurg Psychiatry 75(4):661-2, 2004
- No. 8 Yoshizawa T, Nakamagoe K, Ueno T, Furusho K, Shoji S :
Early vestibular dysfunction in Machado-Joseph disease detected by caloric test
J Neurol Sci 221:109-111, 2004

- No. 9 Towler MC, Gleeson PA, Hoshino S, Rahkila P, Manalo V, Ohkoshi N, Oradahl C, Parton RG, Brodsky FM :
Clathrin Isoform CHC22, a Component of Neuromuscular and Myotendinous Junctions, Binds Sorting Nexin 5 and Has Increased Expression During Myogenesis and Muscle Regeneration
Mol Biol Cell 15(7):3181-95, 2004
- No. 10 Tomimitsu H, Shimizu J, Ishikawa K, Ohkoshi N, Kanazawa I, Mizusawa H :
Distal myopathy with rimmed vacuoles (DMRV): new GNE mutations and splice variant
Neurology 62(9):1607-10, 2004
- No. 11 Ishii K, Tamaoka A, Shoji S :
MRI of idiopathic lumbosacral plexopathy
Neurology 63(2):E6, 2004
- No. 12 Ohto T, Iwasaki N, Fujiwara J, Ohkoshi N, Kimura S, Kawade K, Tanaka R, Matsui A :
The evaluation of autonomic nervous function in a patient with hereditary sensory and autonomic neuropathy type IV with novel mutations of the TRKA gene
Neuropediatrics 35(5):274-8, 2004
- No. 13 **大越 教夫**, 房前木綿子, 吉沢 和朗, 石井亜紀子, 藤田 恒夫, 林 明人, **庄司 進一** :
パーキンソン病患者の"アルゴリズム"における非薬物療法 運動療法に関する患者の理解、実施状況及び要望についてのアンケート調査
Gerontology New Horizon 16(3):244-248, 2004
- No. 14 原田 勝利, 永田 博司, **大越 教夫**, **庄司 進一** :
糖尿病性ニューロパチーの臨床組織学的検討
茨城県立病院医学雑誌 21(3):173-180, 2004
- No. 15 宮原 尚子, **大越 教夫**, 藤田 祐之, 大塚 茂男, 堀越 正信, **玉岡 晃**, **庄司 進一** :
脳幹病変にて強迫笑・強迫泣、運動失調、振戦を呈した一例
運動障害 14(1):21-25, 2004
- No. 16 中馬越清隆, 古庄健太郎, **玉岡 晃**, **庄司 進一** :
下部脳幹病変にて眼位保持障害および前庭バランス異常を呈した一例
神経眼科 21(4):433-438, 2004
- No. 17 林 明人, **大越 教夫** :
パーキンソン病における歩行とリズム音リズム刺激の臨床応用
総合リハビリテーション 32(9):847-851, 2004
- No. 18 **石井 一弘**, **玉岡 晃**, 岩崎 信明, 大塚 藤男 :
茨城県神栖町で発生した有機ヒ素中毒について
中毒研究 17(2):125-131, 2004
- No. 19 綾 大介, 福田 妙子, **大越 教夫**, 古川 宗, **豊岡 秀訓** :
stiff-person syndromeの局所麻酔の経験(原著論文)
麻酔 53(1):66-68, 2004

- No. 20 原田 勝利, 永田 博司, 古賀 博子, **大越 教夫**, **庄司 進一** :
実験的糖尿病モデルでの末梢神経障害時における神経栄養因子の免疫組織学的検討
末梢神経 5(2):113-115, 2004
- No. 21 河野 豊, 石井亜紀子, **庄司 進一** :
皮疹を伴わず、投与数日後に発症したカルバマゼピンによる脱毛の1例
臨床神経 44:379-381, 2004

総 説

- No. 1 **玉岡 晃** :
眼輪筋反射、眉間反射、口輪筋反射
CLINICAL NEUROSCIENCE 22(8):934-935, 2004
- No. 2 **玉岡 晃** :
「コミュニケーション教育を受ける前の医療系大学生の『患者が医療者に訴える場面』
における応答様式と心理行動特性」を読んで
医学教育 35(3):189, 2004
- No. 3 **玉岡 晃** :
アルツハイマー病治療薬の現状と問題点
分子細胞治療 3(3):61-66, 2004
- No. 4 **玉岡 晃** :
アルツハイマー病治療薬としてのスタチンの可能性
Molecular Medicine 41(4):457-466, 2004
- No. 5 **玉岡 晃** :
アルツハイマー病：スタチンによるコレステロール制御
BRAIN MEDICAL 16(1):33-40, 2004
- No. 6 Saido TC, Takeda M, Urakami K, Shoji M, Ito N, Iwatsubo T, Tamaoka A,
Kanemaru K :
Discussions on role of neprilysin and degradating system
Psychogeriatrics 4:13-8, 2004
- No. 7 Matsuda K, Takeda M, Urakami K, Hasegawa M, Ishiguro K, Saido TC, Shoji M,
Kanemaru K, Tamaoka A, Iwatsubo T, Okamura N, Ito N :
Discussions on laminin as possible biomarkers for neurodegenerative dementia
Psychogeriatrics 4:39-44, 2004
- No. 8 Urakami K, Ishiguro K, Saido TC, Iwatsubo T, Okamura N, Ito N, Kanemaru K,
Tamaoka A, Hasegawa M, Shoji M, Takashima A, Hamamoto M, Matsuda K,
Arai H, Takeda M :
Discussions on phosphorylated tau and other biochemical markers
Psychogeriatrics 4:45-50, 2004
- No. 9 **大越 教夫** :
臨床医のための神経病理：血管炎性ニューロパチー
Clinical Neurosciences 22(12):1366-1367, 2004

- No. 10 **吉澤 利弘**：
スタチン製剤の分配係数と副作用発現率
日本医事新報4180: 91, 2004
- No. 11 **吉澤 利弘**：
スタチンによる神経筋障害
神経内科 61: 560-564, 2004
- 著 書
- No. 1 **Shoji S, Tamaoka A**：
Proceedings of International Congress on Ethical Issues in Brain Death and Organ Transplantation
Isebu, Tsukuba, 2004
- No. 2 **玉岡 晃**：
痴呆の薬物療法は今—根本的な治療法の研究開発が進む
痴呆・ボケ，テレビ東京「医食同源」編，
実業之日本社，東京，pp81-100, 2004
- No. 3 **原田 祐嗣, 玉岡 晃**：
視床症候群
神経内科学書，（豊倉康夫 編）
朝倉書店，東京，pp196-197, 2004
- No. 4 **玉岡 晃**：
両側性傍正中症候群
神経内科学書，（豊倉康夫 編）
朝倉書店，東京，pp198, 2004
- No. 5 **原田 祐嗣, 玉岡 晃**：
視床下部症候群
神経内科学書，（豊倉康夫 編）
朝倉書店，東京，pp198-199, 2004
- No. 6 **原田 祐嗣, 玉岡 晃**：
視交叉部症候群
神経内科学書，（豊倉康夫 編）
朝倉書店，東京，pp199-200, 2004
- No. 7 **玉岡 晃**：
頭蓋底およびその周辺の症候群
神経内科学書，（豊倉康夫 編）
朝倉書店，東京，pp212-215, 2004
- No. 8 **玉岡 晃**：
主に小児期の変性疾患・先天異常
神経内科学書，（豊倉康夫 編）
朝倉書店，東京，pp530-541, 2004

No. 9 玉岡 晃：

ムコリピドーシス

神経内科学書，（豊倉康夫 編）
朝倉書店，東京，pp558-561，2004

学会発表

No. 1 玉岡 晃，松野佐好子，石井 一弘，庄司 進一，山本 和央，永田 博司：

ラット慢性脳虚血モデルにおける脳内アミロイドβ蛋白の解析

第38回日本成人病（生活習慣病）学会（東京），1月，2004

No. 2 緒方 剛，中村 好一，石崎 睦雄，柴田 康行，玉岡 晃，石井 一弘，圓藤 吟史：

ジフェニルアルシン化合物による健康被害についての疫学調査

日本疫学会（大津），1月，2004

No. 3 宮原 尚子，大越 教夫，藤田 祐之，大塚 茂男，堀越 正信，玉岡 晃，庄司 進一：

脳幹病変にて強迫笑・強迫泣、運動失調、動作性ミオクロームスを呈した1例

第27回運動障害研究会（東京），1月，2004

No. 4 和泉 梢，吉澤 利弘，藤田 祐之，庄司 進一，松枝 清，本間 寛：

抗カルジオリピン-β2-グリコプロテインI複合体（抗CL-β2-GPI）抗体陽性を示した慢性静脈不全の1例

第515回日本内科学会関東地方会（東京），2月，2004

No. 5 保坂 愛，吉澤 利弘，山本 三幸，阿武 泉，庄司 進一：

右外側紡錘状回を含む一側性梗塞により顔の部分配置の識別障害を来した1例

第168回日本神経学会関東地方会（東京），3月，2004

No. 6 河野 豊，石井亜紀子，庄司 進一：

皮疹を伴わず、投与数日後に発症したカルバマゼピンによる脱毛の1例

第168回日本神経学会関東地方会（東京），3月，2004

No. 7 白岩 伸子，吉澤 利弘，庄司 進一：

増悪寛解を反復し、血清抗Borrelia Burgdorferi抗体陽性で毎回抗生物質にて軽快した多発単神経炎の1例

第168回日本神経学会関東地方会（東京），3月，2004

No. 8 藤田 祐之，玉岡 晃，大塚 茂男，宮原 尚子，堀越 正信，馬場 雅子，大越 教夫，庄司 進一，伴野 朋裕，大塚 藤男：

舌の扁平苔癬が胸腺腫摘出により軽快したGood症候群の1例

第516回日本内科学会関東地方会（東京），3月，2004

No. 9 石井亜紀子，大越 教夫，庄司 進一：

注射による反射性交感神経ジストロフィー（RSD）の臨床的検討

第101回日本内科学会年次講演会（東京），4月，2004

No. 10 大越 教夫，星野 幸子，石井亜紀子，庄司 進一：

各種血管炎性ニューロパチーにおける臨床的検討：臨床経過と合併症について

第101回日本内科学会年次講演会（東京），4月，2004

- No. 11 伊藤 嘉朗, 山崎 友郷, 鈴木 謙介, 松丸 祐司, 松村 明, **吉澤 利弘**, **大越 教夫** :
脳梗塞および脳出血を併発したANCA関連血管炎の1例
茨城脳血管疾患研究会第6回発表会 (つくば), 4月, 2004
- No. 12 近藤 裕也, **玉岡 晃**, 藤田 祐之, **望月 昭英**, **石井 一弘**, **庄司 進一**, 望月菜緒美,
長谷川雄一, 長澤 俊郎 :
アンチトロンビン3欠損症に脳梗塞を合併した1例
第517回日本内科学会関東地方会 (東京), 5月, 2004
- No. 13 **大越 教夫**, 古庄健太郎, 中馬越清隆, 林 明人, **庄司 進一** :
炎症性筋膜・筋疾患における臨床的・病理組織学的検討
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004
- No. 14 **渡邊 雅彦**, 新里寿美子, **大越 教夫**, **吉澤 利弘**, **庄司 進一**, 吉沢 和朗, 林 明人 :
日本人パーキンソン病患者におけるCYP2D6遺伝子多型の解析
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004
- No. 15 原田 勝利, 永田 博司, 古賀 博子, **大越 教夫**, **庄司 進一** :
糖尿病モデルにおける末梢神経crush injuryと神経栄養因子の免疫組織学的検討
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004
- No. 16 富満 弘之, 石川 欽也, 藤ヶ崎浩人, 斉藤 史明, 清水 潤, **大越 教夫**, 松村喜一郎,
金澤 一郎, 水澤 英洋 :
DMRV筋におけるGNE遺伝子発現について
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004
- No. 17 石井亜紀子, **大越 教夫**, **庄司 進一**, 林 明人 :
Stiff-person症候群における自己抗体のスクリーニングについての検討
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004
- No. 18 **吉澤 利弘**, 古庄健太郎, 新里寿美子, **庄司 進一** :
マシヤド・ジョセフ病とグルタミン酸脱水素酵素活性
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004
- No. 19 古庄健太郎, **吉澤 利弘**, **庄司 進一**, 株田 智弘, 伯野 史彦, 高橋伸一郎 :
マシヤド・ジョセフ病における神経細胞死特異性決定に関与する候補遺伝子検索の試み
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004
- No. 20 白岩 伸子, 松島 照彦, **吉澤 利弘**, **庄司 進一** :
糖尿病性多発神経障害の発症因子の検討
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004
- No. 21 **望月 昭英**, **庄司 進一**, 岩本 浩之, 小松崎八寿子 :
非定型的進行性核上性麻痺の臨床像形成に関する病理学的検討
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004
- No. 22 原田 祐嗣, **石井 一弘**, 宮 冬樹, 亀高 諭, 亀谷富由樹, **庄司 進一**, **玉岡 晃** :
アルツハイマー病脳におけるBeta-site APP-cleaving enzyme 1 (BACE1)の解析
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004

- No. 23 **玉岡 晃**, 原田 祐嗣, **石井 一弘**, **庄司 進一**, 宮崎 晴子, 櫻井 隆, 貫名 信行,
藤田 忍:
アポリポ蛋白Eノックアウト及びノックインマウス脳における酸化ストレスの検討
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004
- No. 24 **石井 一弘**, **玉岡 晃**, **大塚 藤男**, **岩崎 信明**, 新 健治, **庄司 進一**:
茨城県神栖町に発生した有機ヒ素 (ジフェニルアルシン化合物) 中毒の臨床的検討
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004
- No. 25 伊藤 伸朗, 小久保康昌, 佐々木良元, 成田 有吾, 石黒 幸一, 大野 英人, **玉岡 晃**,
葛原 茂樹:
紀伊半島の筋萎縮性側索硬化症/パーキンソン痴呆複合の脳脊髄マーカー
第45回日本神経学会総会 (東京), 5月, 2004
- No. 26 上野 友之, **玉岡 晃**, 友常 祐介, **石井 一弘**, **庄司 進一**:
HLA-DR2が陽性であった再発性Miller Fisher症候群の1例
第169回日本神経学会関東地方会 (東京), 6月, 2004
- No. 27 **渡邊 雅彦**, **石井 一弘**, **大越 教夫**, **玉岡 晃**, **庄司 進一**:
術後再増悪にタクロリムスが有効であったMGの1症例
藤沢薬品工業株式会社学術講演会 (つくば), 6月, 2004
- No. 28 織田 彰子, **玉岡 晃**, 荻島 博, 藤田 祐之, **大越 教夫**, **庄司 進一**:
インフルエンザワクチン接種後に発症した皮膚筋炎の1例
第518回日本内科学会関東地方会 (東京), 6月, 2004
- No. 29 Watanabe M, Ohkoshi N, Yoshizawa K, Hayashi A, Yoshizawa T, Shoji S:
Association study of CYP2D6 gene polymorphism with pergolide-induced adverse
effects in patients with Parkinson's disease
8th International Congress of Parkinson's disease and Movement Disorders
(Rome Italy), 6月, 2004
- No. 30 石井亜紀子, **大越 教夫**:
パーキンソン病患者における胃瘕著効例の検討
第46回日本老年医学会 (千葉), 6月, 2004
- No. 31 吉田佐好子, **玉岡 晃**, 織田 彰子, 日下部 学, **望月 昭英**, **庄司 進一**:
アテトーゼ型脳性麻痺に合併した変形性頸椎症によるミエロパチーを呈した2成人例
第519回日本内科学会関東地方会 (東京), 7月, 2004
- No. 32 **渡邊 雅彦**:
脳卒中抑制のための高血圧治療
真壁都市医師会学術講演会 (下館), 7月, 2004
- No. 33 **岩崎 信明**, **石井 一弘**, **玉岡 晃**, 宮本 信也, 武田 徹, 新 健治, 家島 厚,
土田 昌宏, 木戸 達之, 斉藤 貴志, 向田 壮一, **松井 陽**, 緒方 剛, 土井 幹生,
石崎 睦雄:
ジフェニルアルシン酸等化合物中毒における小児の臨床的検討
第46回日本小児神経学会総会 (東京), 7月, 2004

- No. 34 **大越 教夫**, 石井亜紀子, **渡邊 雅彦**, 中馬越清隆, **望月 昭英**, **吉澤 利弘**,
庄司 進一 :
コレアで発症し、血清抗体陽性を認めた傍腫瘍性神経症候群が疑われる肺癌の1例
第28回運動障害研究会 (東京), 7月, 2004
- No. 35 Ishii A, Ohkoshi N, Hoshino S, Shoji S :
The expression of dysferlin during skeletal muscle regeneration
9th International Congress of the World Muscle Society
(Goeborg, Sweden), 9月, 2004
- No. 36 町野 毅, **望月 昭英**, **大越 教夫**, **庄司 進一**, 石井 賢二 :
ラトケ嚢胞による汎下垂体機能低下症に併発したextrapontine myelinolysis with parkinsonismの1例
第170回日本神経学会関東地方会 (東京), 9月, 2004
- No. 37 石川 和宏, **大越 教夫**, 織田 彰子, 河野 豊, **庄司 進一** :
ミオキミア、筋肥大、高CK血症を呈したIsaacs症候群と思われる1例
第17回茨城神経内科集談会 (つくば), 9月, 2004
- No. 38 上野 卓教, **吉澤 利弘**, 町野 毅, **庄司 進一**, **阿武 泉** :
MRIミエログラフィーが漏出部位推定に有用であった特発性低髄液圧症候群の1例
第520回日本内科学会関東地方会 (東京), 9月, 2004
- No. 39 **玉岡 晃**, 原田 祐嗣, **石井 一弘**, **庄司 進一**, 宮崎 晴子, 櫻井 隆, 貫名 信行,
藤田 忍 :
アポリポ蛋白Eノックアウト及びノックインマウス脳における酸化ストレスの検討
第23回日本痴呆学会学術集会 (東京), 9月, 2004
- No. 40 原田 祐嗣, **石井 一弘**, 宮 冬樹, 亀高 諭, 亀谷富由樹, **庄司 進一**, **玉岡 晃** :
ヒト脳におけるBeta-site APP-cleaving enzyme 1 (BACE1)抗体の解析
—アルツハイマー病脳と対照脳の比較検討—
第23回日本痴呆学会学術集会 (東京), 9月, 2004
- No. 41 大西 信三, **玉岡 晃**, 織田 彰子, **庄司 進一**, **水上 勝義** :
亜急性に進行する痴呆にて発症した髄膜癌腫症の1例
第521回日本内科学会関東地方会 (東京), 10月, 2004
- No. 42 中馬越清隆, **石井 一弘**, **玉岡 晃**, **庄司 進一** :
有機ヒ素化合物中毒患者の眼球運動所見
第42回日本神経眼科学会総会 (名古屋), 10月, 2004
- No. 43 Tamaoka A, Matsuno S, Harada H, Ishii K, Shoji S, Hoshino S :
Amyloid β protein in chronic stage of fluid percussion in rat brain
Society for Neuroscience 34th Annual Meeting (San Diego), 10月, 2004
- No. 44 Yoshizawa T, Furusho K, Nissato S, Shoji S :
Glutamate dehydrogenase activity in Machado-Joseph disease
Society for Neuroscience 34th Annual Meeting (San Diego), 10月, 2004

- No. 45 Harada H, Tamaoka A, Ishii K, Shoji S, Kametaka S, Kametani F, Murayama S :
Analyses on beta-site APP cleaving enzyme (BACE1) in brains of patients with
Alzheimer's disease and normal controls
Society for Neuroscience 34th Annual Meeting (San Diego), 10月, 2004
- No. 46 中村 昭宏, **玉岡 晃**, 織田 彰子, 石川 和宏, **石井 一弘**, **庄司 進一**, **阿武 泉**,
三浦 裕之 :
当初多発性硬化症が疑われた脊髄動静脈奇形の1例
第15回茨城神経疾患カンファレンス(土浦), 11月, 2004
- No. 47 織田 彰子, **玉岡 晃**, 中村 昭宏, **朝田 隆**, **庄司 進一** :
発熱、皮疹、関節痛、精神症状を伴い、抗核抗体、MPO-ANCA、抗HTLV-I抗体が
陽性で、意識障害、痙攣に対しステロイド療法が奏効した一例
第171回日本神経学会関東地方会(東京), 11月, 2004
- No. 48 石川 和宏, **玉岡 晃**, 織田 彰子, **庄司 進一** :
すくみ足や姿勢反射障害にセロトニン1A受容体作動薬クエン酸タンドスピロンが有
効であった純粋無動症の1例
第523回日本内科学会関東地方会(東京), 12月, 2004

班研究報告

- No. 1 山田 正仁, 廣畑 美枝, 吉田 光宏, 池田 修一, **玉岡 晃**, 葛原 茂樹, 東海林幹夫,
安東由喜雄, 徳田 隆彦 :
わが国における脳アミロイドアンギオパチーおよび中枢神経系限局性血管圏に関する
第一次全国調査
厚生労働省難治性疾患克服研究事業アミロイド沈着による病的
要素の検索に関する研究・アミロイドーシスに関する調査研究
平成15年度合同研究報告会(東京), 2月, 2004
- No. 2 **玉岡 晃**, 原田 祐嗣, **石井 一弘**, 宮 冬樹, **庄司 進一**, 亀高 諭, 亀谷 冬樹 :
Beta-site APP-cleaving enzyme 1 (BACE1) 抗体の作成とヒト脳におけるBACE1の
解析
厚生労働省難治性疾患克服研究事業アミロイド沈着による病的
要素の検索に関する研究・アミロイドーシスに関する調査研究
平成15年度合同研究報告会(東京), 2月, 2004
- No. 3 **玉岡 晃**, 松野佐好子, **石井 一弘**, **庄司 進一**, 星野 茂 :
実験的頭部外傷ラット脳の慢性期におけるアミロイドβ蛋白の定量—対照群との比較
検討を含めて—
厚生労働省難治性疾患克服研究事業アミロイド沈着による病的
要素の検索に関する研究・アミロイドーシスに関する調査研究
平成15年度合同研究報告会(東京), 2月, 2004

- No. 4 **玉岡 晃**, 原田 祐嗣, **石井 一弘**, 宮 冬樹, **庄司 進一**, 亀高 諭, 亀谷 冬樹:
Beta-site APP-cleaving enzyme 1 (BACE1) 抗体の作成とヒト脳におけるBACE1の
解析
厚生科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業アミロイドーシスに関する調査研究
平成15年度研究報告書, pp36-38, 2004
- No. 5 **玉岡 晃**, 松野佐好子, **石井 一弘**, **庄司 進一**, 星野 茂:
実験的頭部外傷ラット脳の慢性期におけるアミロイドβ蛋白の定量—対照群との比較
検討を含めて—
厚生科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業アミロイドーシスに関する調査研究
平成15年度研究報告書, pp39-41, 2004
- No. 6 山田 正仁, 廣畑 美枝, 吉田 光宏, 池田 修一, **玉岡 晃**, 葛原 茂樹, 東海林幹夫,
安東由喜雄, 徳田 隆彦:
わが国における脳アミロイドアンギオパチーおよび中枢神経系限局性血管圏に関する
第一次全国調査
厚生科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業アミロイドーシスに関する調査研究
平成15年度研究報告書, pp49-51, 2004
- No. 7 **玉岡 晃**, 原田 祐嗣, **石井 一弘**, **庄司 進一**, 亀高 諭, 亀谷富由樹, 村山繁雄:
アルツハイマー病脳低密度膜画分におけるアミロイドβ蛋白と過酸化脂質の相関につ
いて
文部科学省特定領域研究「先端脳」平成16年度班会議 (東京), 12月, 2004

その他

- No. 1 **石井 一弘**, **玉岡 晃**, 大塚 藤男:
ジフェニルアルシン酸等による井戸水汚染と健康影響
第4回遺棄化学兵器廃棄研究会 日本学術会議 (東京), 2月, 2004
- No. 2 **石井 一弘**:
ジフェニルアルシン酸等の中毒について
化学物質による緊急危害対応のための情報に関する専門家会合
(平成15年度第3回会合) (東京), 2月, 2004
- No. 3 **石井 一弘**, **玉岡 晃**:
生体試料中のDPAAについて
環境省 第9回ジフェニルアルシン酸に係る健康影響等に
ついての臨床検討会の開催について
(東京), 3月, 2004
- No. 4 **石井 一弘**:
ジフェニルアルシン酸等による井戸水汚染と健康影響
日本学術会議 (東京), 6月, 2004
- No. 5 **石井 一弘**, 岩崎 信明, **玉岡 晃**:
茨城県神栖町における有機ヒ素 (ジフェニルアルシン化合物) 中毒について
日本トキシコロジー学会 (大阪), 7月, 2004

- No. 6 石井 一弘, 岩崎 信明, 玉岡 晃 :
茨城県神栖町における有機ヒ素（ジフェニルアルシン化合物）中毒について
大阪市立大学セミナー（大阪）, 7月, 2004
- No. 7 石井 一弘, 玉岡 晃, 岩崎 信明, 大塚 藤男 :
茨城県神栖町における有機ヒ素（ジフェニルアルシン化合物）中毒の臨床的特徴
日本中毒学会（東京）, 7月, 2004
- No. 8 玉岡 晃 :
片側顔面攣縮およびアテトーゼ型脳性麻痺成人例に対するボトックス治療
茨城県保険医協会水戸地区学術講演会—ボツリヌストキシンの臨床応用—
（水戸）, 7月, 2004
- No. 9 玉岡 晃 :
パーキンソン病の病態と治療
きぬ・守谷病院薬剤師懇話会（茨城）, 7月, 2004
- No. 10 石井 一弘, 玉岡 晃, 岩崎 信明, 大塚 藤男 :
茨城県神栖町における有機ヒ素中毒について
第17回茨城神経内科集談会（つくば）, 9月, 2004
- No. 11 玉岡 晃 :
アルツハイマー病の診断と治療
龍ヶ崎市・牛久市医師会学術講演会（龍ヶ崎）, 10月, 2004
- No. 12 石井 一弘, 玉岡 晃, 岩崎 信明, 大塚 藤男 :
ジフェニルアルシン酸等による中毒の臨床的検討
フォーラム 2004：衛生薬学・環境トキシコロジー（千葉）, 10月, 2004

2004年（皮膚科グループ）

原 著

- No. 1 Kouichi Tokuyue, Yasuyuki Akine, Kenji Kagei, Masaharu Hata, Takayuki Hashimoto, Takasi Mizumoto, Kiyoshi Ohara, Toshiyuki Okumura, Jyunn Kusakari, Hiroshi Yoshida, Fujio Otsuka :
Proton therapy for head and neck malignancies at Tsukuba
Strahlenther Onkol 180:96-101, 2004
- No. 2 Chikashi Yoshida, Hiroshi Kojima, Taro Ishigaki, Yukitaka Katsura, Shin Kaneko, Kazumi Suzukawa, Yuuichi Hasegawa, Yasuhiro Kawachi, Fujio Otsuka, Toshiro Nagasawa :
Association of pyoderma gangrenosum and sterile osteomyelitis in a patient having myelodysplastic syndrome with der(1;7)(q10;q10)
Eur J Haematol 72:149-153, 2004
- No. 3 Yoshiki Sekijima, Takao Hashimoto, Yasuhiro Kawachi, Hiroshi Koshihara, Fujio Otsuka, Shu-ichi Ikeda :
A novel RNA splice site mutation in the C1 inhibitor gene of a patient with type 1 hereditary angioedema
Internal Medicine 43(3):253-255, 2004
- No. 4 Kazuhiro Ishii, Akira Tamaoka, Fujio Otsuka, Nobuaki Iwasaki, Kenji Shin, Akira Matsui, Ginji Endo, Yoshito Kumagai, Tesuro Ishii, Shin'ichi Shoji, Tsuyoshi Ogata, Mutsuo Ishizaki, Mikio Doi, Nobuhiro Shimajo :
Diphenylarsinic acid poisoning from chemical weapons in Kamisu, Japan
Annals Neurol 56(5):741-745, 2004
- No. 5 Xuezhu Xu, Yasuhiro Kawachi, Yasuhiro Nakamura, Hideko Sakurai, Ayako Hirota, Tomohiro Banno, Takenori Takahashi, Dennis Roop, Fujio Otsuka :
Yin-Yang 1 negatively regulates the differentiation-specific transcription of mouse loricrine gene in undifferentiated keratinocytes
J Invest Dermatol 123(6):1120-1126, 2004
- No. 6 Junichi Furuta, Yoshihiro Umebayashi, Kazuaki Miyamoto, Kanako Kikuchi, Fujio Otsuka, Takashi Sugimura, Toshikazu Ushijima :
Promoter methylation profiling of 30 genes in human malignant melanoma
Cancer Sci 95(12):962-968, 2004
- No. 7 Jun Yamakoshi, Atsushi Sano, Shoichi Tokutake, Makoto Saito, Mamoru Kikuchi, Yoshiro Kubota, Yasuhiro Kawachi, Fujio Otsuka :
Oral intake of proanthocyanidin-rich extract from grape seeds improves chloasma
Phytotherapy Research 18:895-899, 2004
- No. 8 Ayako Hirota, Yasuhiro Kawachi, Ken Itoh, Takenori Takahashi, Masayuki Yamamoto, Fujio Otsuka :
UVA irradiation induces Nrf2 activation in dermal fibroblasts
Photomed Photobiol 26:23-24, 2004

- No. 9 Kojima H, Hasegawa Y, Suzukawa K, Mukai HY, Kaneko S, Kobayashi T, Kamoshita M, Shinagawa A, Komeno T, Komatsu T, Mitsuhashi S, Kawachi Y, Yamashita Y, Mori N, Nagasawa T :
Clinicopathological features and prognostic factors of Japanese patients with “peripheral T-cell lymphoma, unspecified” diagnosed according to the WHO classification
Leukemia Research 28:1287-1292, 2004
- No. 10 Yoshihiro Umebayashi :
Distal phalangeal metastasis of extramammary Paget’s disease
J Dermatol 31:63-65, 2004
- No. 11 Yoshihiro Umebayashi :
Mucinous nodules on the skin overlying a rheumatoid arthritic joint
J Dermatol 31:737-740, 2004
- No. 12 Yoshihiro Umebayashi, Hisako Enomoto, Michio Ogasawara :
Drug eruption due to peplomycin: an unusual form of Stevens-Johnson syndrome with pustules
J Dermatol 31:802-805, 2004
- No. 13 Tomohiro Banno, Alix Gazel, Miroslav Blumenberg :
Effects of tumor necrosis factor- α (TNF α) in epidermal Keratinocytes revealed using global transcriptional profiling
J Biol Chem 279(31):32633-42, 2004
- No. 14 Tomohiro Banno, Yasuhiro Kawachi, Fujio Otsuka :
The role of TNF α in psoriatic skin, indicated by transcriptional profiling in Epidermal keratinocytes
Proceedings of the 19th Annual Meeting of the Jap Soc Psoriasis Research 2004
- No. 15 石井一弘, 玉岡晃, 岩崎信明, **大塚藤男** :
茨城県神栖町で発生した有機ヒ素中毒について
中毒研究 17:125-131, 2004
- No. 16 藤原陽子, 岩崎信明, 市川邦雄, 藤澤裕志, 永江美香子, 大戸達之, 田中竜太, **大塚藤男**, 松井陽 :
HHV-6抗体価上昇を伴ったカルバマゼピンによるHypersensitivity Syndromeの小児例
小児科臨床 57:1127-1130, 2004
- No. 17 尾藤利憲, 市橋正光, 神保孝一, 金子史男, 斎田俊明, **大塚藤男**, 石川治, 瀬戸山充, 神崎保 :
全国8大学皮膚科の共同による皮膚癌の発症因子と予防因子の症例対照研究及び皮膚癌検診10年間の結果
太陽紫外線防御研究委員会学術報告14(1):13-19, 2004

- No. 18 中村泰大, 遠藤有貴子, 永江美佳子, 藤沢康弘, 石川雅士, 里見久恵, **市川栄子, 梅林芳弘, 大塚藤男** :
シスプラチンによる肝動脈内投与および塞栓療法を行った
悪性黒色腫多発肝転移の2例
皮膚臨床 46(9):1289-1292,2004
- No. 19 堀井のり子, **大塚藤男** :
Bowen病を合併した神経繊維腫症1型
皮膚臨床 47:1761-1763,2004
- No. 20 石原和之, 斎田俊明, 大塚藤男, 山本明史 :
皮膚悪性腫瘍の発生数に関する全国アンケート (1997-2001年)
Skin Cancer 19(2):147-155, 2004
- No. 22 中村泰大, **大塚藤男** :
当科における下肢静脈瘤治療のまとめ
日本皮膚外科学会雑誌8:84-85, 2004
- No. 23 中村泰大, 石塚洋典, 細谷なぎさ, 里見久恵, **梅林芳弘, 大塚藤男** :
肛門管再建を行い肛門機能を温存した外陰部肛門周囲Paget病
-肛門管および皮膚再建法の検討を加えて-
皮膚臨床 46(12):1939-1943, 2004
- No. 24 **梅林芳弘** :
白癬と痒み
皮膚臨床 46:605-607, 2004
- No. 25 南野義和, **梅林芳弘** :
脳性麻痺の患者に発生し再発を繰り返した耳介仮性囊腫
臨皮 58:243-245, 2004
- No. 26 守屋美佳子, 古田淳一, **梅林芳弘** :
腋窩のアポクリン腺癌
臨皮 58:671-673, 2004
- No. 27 南野義和, **梅林芳弘** :
著明な酢酵素の上昇をみたtoxic epidermal necrolysis
臨皮 58:823-825, 2004

総 説

- No. 1 **大塚藤男**, 前野哲博, 工藤典雄 :
医学教育評価：特色ある大学教育支援プログラムとの関連で
筑波フォ-ラム66：65-68, 2004
- No. 2 **大塚藤男** :
神経線維腫症1型の治療と予後
日本医事新報 4169：111-112, 2004

- No. 3 **大塚藤男**：
かゆみの診断・治療 妊娠
総合臨床 53(5):1685-1689, 2004
- No. 4 **大塚藤男**, 山越純：
ブドウ種子ポリフェノール（プロトアントシアニン）の抗酸化作用
と肝斑改善効果
Progress in Medicine 24(6):1553-1556, 2004.
- No. 5 中村泰大, **大塚藤男**：
皮膚科医が下肢静脈瘤の治療を始めるにあたって
Derma No. 89:7-13, 2004
- No. 6 **大塚藤男**：
神経線維腫症1型（手許に置きたい診断基準とその解説）
皮膚臨床 46（10）：1584-1590, 2004
- No. 7 今門純久, **大塚藤男**：
結節性硬化症型（手許に置きたい診断基準とその解説）
皮膚臨床 46（10）：1592-1596, 2004
- No. 8 **川内康弘**：
表皮角化細胞の分化と転写因子
日本皮膚科学会雑誌 114(2)：143-152, 2004
- No. 9 **川内康弘**：
扁平母斑とRecklinghausen病の鑑別方法
治療 86(12)：153, 2004
- No. 10 **梅林芳弘**：
皮膚科学における暗黙知の問題
皮膚病診療 26：411-417, 2004

著 書

- No. 1 **大塚藤男**：
結節性硬化症
皮膚診断の技法（岩月啓氏、宮地良樹編）
診断と治療社，東京，pp.300-301,2004
- No. 2 **大塚藤男**：
Peutz-Jeghers症候群
皮膚診断の技法（岩月啓氏、宮地良樹編）
診断と治療社，東京，pp.310,2004
- No. 3 **大塚藤男**：
神経皮膚黒色症
皮膚診断の技法（岩月啓氏、宮地良樹編）
診断と治療社，東京，pp.311,2004

- No. 4 **大塚藤男**：
母斑、母斑症
今日の治療と看護 改訂第2版（水島裕、黒川清編）
南江堂，東京，pp. 1180-1181,2004
- No. 5 **大塚藤男**：
NEW皮膚科学 改訂第2版（飯塚一、大塚藤男、宮地良樹編）編集
南江堂，東京，10月，2004
- No. 6 **大塚藤男**：
角化症
NEW皮膚科学 改訂第2版（飯塚一、大塚藤男、宮地良樹編）
南江堂，東京，pp. 211-219,10月，2004

学 会

- No. 1 T Banno, F Otsuka, M Blumenberg：
Transcriptional profiling of keratinocyte differentiation in culture: the roles
of cell confluency, calcium, and detachment from the basement membrane
The 65th Annual Meeting of SID, Rhode Island, April 28-May 1, 2004
- No. 2 T Takahashi, I Ando, K Tamaki, F Otsuka：
Platelet-activating factor down-regulates E-cadherin expression of
melanoma cells.
The 65th Annual Meeting of SID, Rhode Island, April 28-May 1, 2004
- No. 3 Y Kawachi, X Xu, Y Nakamura, T Takahashi, DR Roop, F Otsuka：
Yin-Yang 1 negatively regulates the differentiation-specific expression of
loricrine gene in undifferentiated keratinocytes.
The 65th Annual Meeting of SID, Rhode Island, April 28-May 1, 2004
- No. 4 Takenori Takahashi, Yasuhiro Kawachi, Iwao Ando, Kunihiro Tamaki, Fujio Otsuka：
Platelet-activating factor enhances motile activity of immature B
lymphoblastoid cells
European Society for Dermatological Research 34th annual meeting
Vienna, September 09-11, 2004
- No. 5 Maki Kawashima, Takenori Takahashi, Yasuhiro Fujisawa, Yasuhiro Nakamura,
Yasuhiro Kawachi, Fujio Otsuka：
Insulin-like growth factor-I(IGF-I) enhances invasive activity of malignant
triton tumor cells
European Society for Dermatological Research 34th annual meeting
Vienna, September 09-11, 2004
- No. 6 藤沢康弘，遠藤有貴子，**梅林芳弘**，**大塚藤男**：
頭部に巨大な潰瘍を形成した側頭動脈炎
第27回皮膚脈管・膠原病研究会，奈良，1月，2004

- No. 7 **川内康弘, 大塚藤男** :
Neonatal LEの1例
第27回皮膚脈管・膠原病研究会, 奈良, 1月, 2004
- No. 8 守屋美佳子, **梅林芳弘, 大塚藤男**, 下山田博明 :
頬粘膜のAtypical Lipoma
第67回日本皮膚科学会東東京支部学術大会, 東京, 2月, 2004
- No. 9 有馬礼人, 永江美香子, **梅林芳弘, 大塚藤男** :
高齢発症のDarier病の1例
第67回日本皮膚科学会東京支部学術大会, 東京, 2月, 2004
- No. 10 **高橋毅法, 市川栄子, 藤澤裕志, 川内康弘, 大塚藤男** :
アトピー性皮膚炎におけるアイピーディー®の著効例
第9回茨城皮膚アレルギー懇話会, つくば, 2月, 2004
- No. 11 大塚喜法, 中村泰大, **高橋毅法, 川内康弘, 梅林芳弘, 大塚藤男** :
胃癌の多発皮膚転移例
第54回日本皮膚科学会茨城地方会, つくば, 3月, 2004
- No. 12 二藤部弘暁, 守屋美佳子, 藤沢康弘, **梅林芳弘, 大塚藤男** :
臀部に生じたメルケル細胞癌の1例
第54回日本皮膚科学会茨城地方会, つくば, 3月, 2004
- No. 13 **高橋毅法, 榎本久子, 市川栄子, 梅林芳弘, 川内康弘, 大塚藤男** :
アトピー性皮膚炎における低用量シクロスポリン内服効果
第54回日本皮膚科学会茨城地方会, つくば, 3月, 2004
- No. 14 丸山浩, 有馬礼人, 津田毅彦, **梅林芳弘, 大塚藤男** :
Rheumatoid vasculitis
第54回日本皮膚科学会茨城地方会, つくば, 3月, 2004
- No. 15 遠藤有貴子, 有馬礼人, 藤沢康弘, **梅林芳弘, 大塚藤男** :
種々の合併症で治療に苦慮した壊死性筋膜炎
第54回日本皮膚科学会茨城地方会, つくば, 3月, 2004
- No. 16 藤田祐之, 玉岡晃, 大塚茂男, 宮原尚子, 堀越正信, 馬場雅子, 大越教夫, 庄司進一, **伴野朋裕, 大塚藤男** :
舌の扁平苔癬が胸腺腫摘出により軽快したGood症候群の1例
第516回日本内科学会関東地方会, 東京, 3月, 2004
- No. 17 **伴野朋裕, 川内康弘, 大塚藤男, Miroslav Blumenberg** :
ケラチノサイトにおけるIFN γ 効果の転写プロファイリング
第382回大阪地方会, 大阪, 3月, 2004
- No. 18 **高橋毅法, 川島真季, 中村泰大, 梅林芳弘, 大塚藤男** :
肝細胞増殖因子による初期培養メラノ-マ細胞株のE-cadherin発現レベルの調節
第29回日本研究皮膚科学会, 京都, 4月, 2004
- No. 19 **伴野朋裕, 川内康弘, 大塚藤男, Miroslav Blumenberg** :
TNF α はケラチノサイトにおける経時的遺伝子発現調節を介して炎症の惹起のみならず組織修復をも制御する
第29回日本研究皮膚科学会, 京都, 4月, 2004

- No. 20 Miroslav Blumenberg, 伴野朋裕, Nada Radoja, 大塚藤男 :
Microarray transcriptional profiling of epidermal differentiation
第29回日本研究皮膚科学会, 京都, 4月, 2004
- No. 21 川島真季, 高橋毅法, 大塚藤男 :
線維芽細胞増殖因子-5(FGF-5)によるインスリン様増殖因子受容体(IGF-R)の調節
第29回日本研究皮膚科学会, 京都, 4月, 2004
- No. 22 高橋毅法, 藤沢康弘, 中村泰大, 梅林芳弘, 川内泰弘, 大塚藤男 :
Malignant peripheral nerve sheath tumor細胞株の確立および浸潤能の解析
第103回日本皮膚科学会総会, 京都, 4月, 2004
- No. 23 古田淳一, 梅林芳弘, 大塚藤男, 牛島俊和 :
メラノーマにおける28遺伝子のメチル化異常プロファイル
第20回日本皮膚悪性腫瘍学会, 熊本, 5月, 2004
- No. 24 藤沢康弘, 中村泰大, 石川雅士, 梅林芳弘, 大塚藤男 :
悪性黒色腫肝転移症例に対するシスプラチン肝動注及び塞栓療法 :
当科における3症例の経験
第20回日本皮膚悪性腫瘍学会, 熊本, 5月, 2004
- No. 25 高橋毅法, 梅林芳弘, 川内康弘, 大塚藤男 :
タクロリムス外用刺激感に対する塩酸オロパタジンの影響
第20回日本臨床皮膚科医学会, 東京, 5月, 2004
- No. 26 有馬礼人, 永江美香子, 川内康弘, 大塚藤男, 福島敬 :
小児B細胞リンパ腫の1例
第28回日本小児皮膚科学会, 福島, 5月, 2004
- No. 27 有馬礼人, 藤沢康弘, 梅林芳弘, 川内康弘, 大塚藤男 :
放射線照射後に生じた有棘細胞癌の1例
第55回日本皮膚科学会茨城地方会, つくば, 7月, 2004
- No. 28 石塚洋典, 守屋美佳子, 梅林芳弘, 川内康弘, 大塚藤男 :
Flask Cultureを行ったSprotrichosis
第55回日本皮膚科学会茨城地方会, つくば, 7月, 2004
- No. 29 石塚洋典, 藤沢康弘, 梅林芳弘, 川内康弘, 大塚藤男, 大前比呂思, 高瀬孝子 :
旋尾線虫幼虫Type XによるCreeping Eruption
第55回日本皮膚科学会茨城地方会, つくば, 7月, 2004
- No. 30 田口詩路麻, 石井良征, 梅林芳弘, 大前比呂思 :
マンソン孤虫症の2例
第55回日本皮膚科学会茨城地方会, つくば, 7月, 2004
- No. 31 高橋毅法, 川内康弘, 大塚藤男, 安藤敏夫, 玉置邦彦 :
血小板活性化因子の未熟Bリンパ芽球様細胞に対する選択的遊走作用
第34回日本皮膚アレルギー-学会, 富山, 7月, 2004
- No. 32 田口詩路麻, 永江美香子, 梅林芳弘, 大塚藤男, 真島州一 :
フェノバルビタ-ルによるdrug-inducedhypersensitivity syndrome (DIHS)の2例
第34回日本皮膚アレルギー-学会, 富山, 7月, 2004

- No. 33 広田綾子, **川内康弘**, **高橋毅法**, 伊藤健, 山本雅之, **大塚藤男** :
転写因子Nrf2が皮膚の紫外線反応に果たす役割
第26会日本光医学・光生物学会, 大阪, 7月, 2004
- No. 34 **伴野朋裕**, **川内康弘**, **大塚藤男**, M Blumenberg :
DNAマイクロアレイを用いたケラチノサイト分化関連遺伝子群の同定
第19会角化症研究会, 東京, 8月, 2004
- No. 35 今門純久, 小辻智恵, **大塚藤男**, 若林伸直, 伊藤健, 山本雅之 :
Keap 1ノックアウトマウスのphenotype
第19回角化症研究会, 東京, 8月, 2004
- No. 36 石原和之, 斎田俊明, 山本明史, **大塚藤男** :
悪性黒色腫2067例の統計調査: 中間報告
平成16年厚生省がん研究助成金班(悪性黒色腫)第1回班会議
東京, 8月, 2004
- No. 37 **高橋毅法**, 中村泰大, **川内康弘**, **大塚藤男** :
C-kit陽性初期培養メラノ-マ細胞に対するstem cell factor作用
平成16年厚生省がん研究助成金班(悪性黒色腫)第1回班会議
東京, 8月, 2004
- No. 38 中村泰大, 遠藤有貴子, 高野なぎさ, 藤沢康弘, **梅林芳弘**, **大塚藤男** :
当科における後腹膜リンパ節郭清手技の検討
第19回日本皮膚外科学会, 東京, 8月, 2004
- No. 39 **伴野朋裕**, **川内康弘**, **大塚藤男** :
ケラチノサイトの転写プロファイリングから考察した乾癬表皮における
TNF- α の役割
第19回日本乾癬学会, 山形, 9月, 2004
- No. 40 石塚洋典, 藤沢康弘, 守屋美佳子, 石井良征, 山本雅由, 富樫真二, **梅林芳弘**, **大塚藤男** :
肛囲のDLE上に生じた巨大有棘細胞癌
第55回日本皮膚科学会中部支部学術大会, 金沢, 9月, 2004
- No. 41 許雪珠, **川内康弘**, 中村泰大, **伴野朋裕**, **高橋毅法**, **大塚藤男** :
転写因子Yin Yang-1(YY-1)によるロリクリン遺伝子の角化細胞分化
特異的発現調節機構
第11回新群筑皮膚合同研究会, つくば, 9月, 2004
- No. 42 **伴野朋裕**, **川内康弘**, **大塚藤男** :
ケラチノサイトにおけるNF- κ B依存性遺伝子群の同定
第11回新群筑皮膚合同研究会, つくば, 9月, 2004
- No. 43 高瀬孝子, **大塚藤男** :
Trichophyton tonsuransによる白癬の6例
第48回日本医真菌学会, 横浜, 9月, 2004
- No. 44 古田淳一, 金田篤志, **梅林芳弘**, **大塚藤男**, 杉村隆, 牛島俊和 :
ヒトメラノーマにおけるトロンボモジュリン遺伝子のサイレンシング
第63回日本癌学会学術総会, 福岡, 9月29日-10月1日, 2004

- No. 45 守屋美佳子, **梅林芳弘**, 遠藤有貴子, **大塚藤男**, 遠藤隆志, 人見重美, 飯田創治 :
Nocardia africanaによる皮膚ノカルジア症
第68回日本皮膚科学会東部支部学術大会, 新潟, 10月, 2004
- No. 46 藤沢康弘, **高橋毅法**, 中村泰大, **梅林芳弘**, **大塚藤男** :
von Recklinghausen病患者に生じたmalignant triton tumor
第68回日本皮膚科学会東部支部学術大会, 新潟, 10月, 2004
- No. 47 高瀬孝子, 望月隆, **大塚藤男** :
Trichophyton tonsuransによる白癬の3例
第68回日本皮膚科学会東部支部学術大会, 新潟, 10月, 2004
- No. 48 有馬礼人, 守屋美佳子, **川内康弘**, **大塚藤男** :
syringofibroadenomaの1例
第56回日本皮膚科学会茨城地方会, 水戸, 10月, 2004
- No. 49 石塚洋典, 守屋美佳子, 丸山浩, 藤沢康弘, **伴野朋裕**, **川内康弘**, **大塚藤男** :
Amelanotic melanomaの2例
第56回日本皮膚科学会茨城地方会, 水戸, 10月, 2004
- No. 50 南野道子, 丸山浩, **高橋毅法**, **川内康弘**, **大塚藤男** :
木村病の1例
第56回日本皮膚科学会茨城地方会, 水戸, 10月, 2004
- No. 51 **伴野朋裕** :
転写プロファイリングより考察した皮膚におけるTNF α の役割
第7回皮膚免疫アレルギー懇話会, 東京, 10月, 2004
- No. 52 南野道子, 大塚喜法, **高橋毅法**, **川内康弘**, **大塚藤男** :
背部に生じた単発性グロムス腫瘍の症例
第56回日本皮膚科学会西部支部学術大会, 久留米, 11月, 2004
- No. 53 中村泰大, **大塚藤男** :
悪性黒色腫鼠径リンパ節転移陽性例における後腹膜リンパ節郭清群と非郭清群の比較
検討
第7回皮膚癌治療カンファレンス, 東京, 11月, 2004
- No. 54 中村泰大, **高橋毅法**, 藤沢康弘, **川内康弘**, **大塚藤男** :
Insulin-like growth factorが与えるmalignant triton tumor細胞の浸潤能への影響
厚生労働科学研究難治性疾患克服研究事業神経皮膚症候群に関する研究班
平成16年度総会, 博多, 12月, 2004

班研究報告書

- No. 1 縣俊彦, 清水英佑, 松平透, 佐野浩斎, 中村晃士, 西岡真樹子, 新村真人, **大塚藤男**,
稲葉裕, 黒沢美智子, 古村南夫, 中山樹一郎, 三宅吉博, 高木廣文, 金城芳秀, 柳修平,
河正子 :
神経線維腫症1モニタリング研究
厚生労働科学研究難治性疾患克服研究事業神経皮膚症候群に関する研究班
平成15年度総括・分担研究報告書 pp.11-15

No. 2 **大塚藤男**, 中村泰大, **高橋毅法**, **川内康弘** :

NF-1患者に生じたMalignant triton tumorの細胞株作成および性質解析

厚生労働科学研究難治性疾患克服研究事業神経皮膚症候群に関する研究班

平成15年度総括・分担研究報告書 pp.39-41

その他

No. 1 **大塚藤男** :

母斑症最近の話題：神経線維腫症1型を中心に（特別講演）

第25回筑後皮膚科医会, 6月, 2004

No. 2 **大塚藤男** :

日光と皮膚病（特別講演）

ななくま皮膚疾患オンライン研究会, 6月, 2004

No. 3 **大塚藤男** :

神経線維腫症1型-最近の話題-（特別講演）

第327回日本皮膚科学会秋田地方会、第110回秋田県皮膚科談話会

7月, 2004

No. 4 中村泰大, **大塚藤男** :

皮膚外科 -患者QOL向上を目指して-

平成16年度日本皮膚科学会東部支部企画生涯教育セミナー

つくば, 7月, 2004

No. 5 **大塚藤男** :

痒みと皮膚疾患

茨城県病院薬剤師会・つくば薬剤師会合同学術研修会

つくば, 8月, 2004

No. 6 **大塚藤男** :

癌化しやすい皮膚疾患

第66回浦安皮膚臨床懇話会, 浦安, 10月, 2004

No. 7 **大塚藤男** :

母斑症-特にNF1について-

第10回北海道皮膚粘膜病でミナー, 札幌, 10月, 2004

No. 8 **大塚藤男** :

癌化しやすい皮膚疾患

水戸市医師会学術講演会, 水戸, 11月, 2004

No. 9 **大塚藤男** :

手紙、「日本の医学教育における変化と挑戦について」を読んで

医学教育 35 (6) : 368, 2004

2004年（感染グループ）

原 著

- No. 1 Endo H, Higurashi Y, Okuzumi K, Hitomi S, Kimura S. :
Transitions of drug susceptibility and toxin genes in *Staphylococcus aureus*
isolated from blood cultures in a university hospital.
J Infect Chemother 10(1): 8-10, 2004.
- No. 2 Oishi T, Hitomi S, Shibuya S, Fukue H. :
Surveillance of vancomycin-resistant *Enterococcus* in hospitals in Ibaraki
Prefecture.
J Infect Chemother 10(2): 125-127, 2004.
- No. 3 Hitomi S, Ohto T, Okamoto M, Nishimura Y, Iwasaki N, Matsui A. :
A case of listerial meningitis treated with a regimen containing panipenem-
betamipron.
J Infect Chemother 10(4): 242-244, 2004.
- No. 4 茅野崇, 岩井友美, 吉田敦, 奥住捷子, **人見重美**, 森屋恭爾, 木村哲 :
ヒトサイトメガロウイルスを用いた過酢酸のウイルスゲノムに対する抑制効果の検討.
日環感 19(4): 441-446, 2004.

総 説

- No. 1 **人見重美** :
病院と診療所における院内感染防止対策.
微研ジャーナル 27(5): 2-6, 2004.

学会発表

- No. 1 堤徳正, 桑野明子, 高梨典子, **人見重美** :
筑波大学附属病院小児重症病室における院内感染サ-ベイランス.
第19回日本環境感染学会（横浜）2004.2.21 (poster session).
- No. 2 高梨典子, **人見重美** :
筑波大学附属病院における針刺・血液暴露事例の報告頻度の解析.
第3回茨城感染対策研究会（つくば）, 2004.6.26.
- No. 3 **人見重美** :
エイズ発症者の受診動機に関するアンケート調査.
第14回茨城HIV・感染症研究会（土浦）, 2004.10.19.
- No. 4 **人見重美** :
血液・髄液分離メチシリン耐性黄色ブドウ球菌におけるグリコペプチドと広域βラク
タムの相互作用.
第53回日本感染症学会東日本地方会（新潟）, 2004.10.22.

No. 5 市川真由美, 渋谷俊介, 後藤美紀, **人見重美**

つくば・土浦地区で血液・髄液から分離したESBL産生 *Escherichia coli*, *Klebsiella pneumoniae*, *Klebsiella oxytoca* 株の分離頻度.

第41回関東甲信地区医学検査学会 (つくば), 2004.11.21.

2004年（形成外科グループ）

原 著

- No. 1 足立 孝二, 遠藤 隆志, 馬本 直樹, 中山 凱夫, 清澤 智晴 :
大腿内側部VY進展皮弁による外陰部再建
日本形成外科学会誌 24(3) : 163-168, 2004
- No. 2 富樫 真二, 高梨 昌幸, 芳賀 康史, 内谷 哲, 田中 雅昭, 田口 典子, 中山 凱夫 :
慢性肉芽腫症における皮下膿症の治療経験
形成外科 47(3) : 269-275, 2004
- No. 3 遠藤 隆志, 澁谷 暢人, 中山 凱夫 :
トラフェルミン（フィブラストスプレー）が奏効した足部骨髓炎の1例
臨床と研究 81(4) : 183-185, 2004
- No. 4 Yamamoto N., Kiyosawa T., Arai K., Nakayama Y. :
Dermal Neoformation During Skin Wound Healing as Demonstrated Using
Scanning Electron Microscopy
Annals of Plastic Surgery 52(4) : 398-406, 2004
- No. 5 高梨 昌幸, 富樫 真二, 中山 凱夫 :
胸壁に生じたSolitary Fibrous Tumorの1例
日本形成外科学会誌 24(8) : 499-502, 2004
- No. 6 富樫 真二, 中山 凱夫 :
顔面皮膚小欠損に対する皮弁修復
形成外科 47(増刊号) : 265-268, 2004

著 書

- No. 1 遠藤 隆志, 中山 凱夫 :
腹部・背部の先天異常症
TEXT形成外科学第2版
(波利井清紀 監修)
(森口隆彦, 鳥居修平, 中塚貴史 編)
南山堂, 東京, pp.220-224, 2004
- No. 2 遠藤 隆志, 中山 凱夫 :
自家軟骨移植による鼻修正の適応と問題点
形成外科ACVANCEシリーズII-4 美容外科最近の進歩第2版
(波利井清紀 監修)
(大森喜太郎 編)
克誠堂, 東京, pp.86-95, 2004
- No. 3 畑 寿太郎 :
「デブリドマンと創の洗浄」 「難治性褥創の手術的閉鎖」
在宅でみる褥創への対応（第2版）（村木良一 編）
日本医事新報社出版局、東京、pp.86-92,124-130, 2003

学会発表

- No. 1 高梨 昌幸, **富樫 真二, 遠藤 隆志, 畑 寿太郎**, 柳林 聡, 澁谷 暢人, **中山 凱夫** :
キャストシーネを使った簡便で確実な患肢挙上法
日本形成外科学会関東支部第237回東京地方会 (東京), 3月6日, 2004
- No. 2 **富樫 真二, 中山 凱夫, 遠藤 隆志**, 高梨 昌幸 :
複数回の手術を要した乳癌術後晩期放射線潰瘍の3例の検討
日本形成外科学会関東支部第237回東京地方会 (東京), 3月6日, 2004
- No. 3 **畑 寿太郎, 遠藤 隆志, 中山 凱夫** :
皮膚色計測のための、分光測色装置の改良
第10回ケロイド・肥厚性瘢痕研究会 (東京), 3月13日, 2004
- No. 4 **富樫 真二, 中山 凱夫, 遠藤 隆志**, 足立 孝二, 柳林 聡, 高梨 昌幸, 澁谷 暢人 :
片側口唇裂手術における口腔前庭部のデザインの検討
第47回日本形成外科学会総会・学術集会 (東京), 4月7-9日, 2004
- No. 5 高梨 昌幸, **富樫 真二, 遠藤 隆志**, 柳林 聡, 澁谷 暢人, **中山 凱夫** :
熱傷瘢痕に生じた悪性線維組織球腫の1例
第47回日本形成外科学会総会・学術集会 (東京), 4月7-9日, 2004
- No. 6 澁谷 暢人, **遠藤 隆志**, 高梨 昌幸, 柳林 聡, **富樫 真二, 中山 凱夫** :
Klippel – Weber症候群に細菌感染を合併し敗血症、DICを起こした1例
第47回日本形成外科学会総会・学術集会 (東京), 4月7-9日, 2004
- No. 7 柳林 聡, **遠藤 隆志**, 富樫 真二, 高梨 昌幸, 澁谷 暢人, **中山 凱夫** :
当院での生体部分肝移植術における形成外科の役割
第47回日本形成外科学会総会・学術集会 (東京), 4月7-9日, 2004
- No. 8 佐々木 薫, 堂本 隆志, **富樫 真二**, 牛尾 茂子, 柳林 聡, **畑 寿太郎, 遠藤 隆志, 中山 凱夫** :
全前脳瘻症を伴う偽性正中口唇裂の1例
日本形成外科学会関東支部第239回東京地方会 (東京), 9月4日, 2004
- No. 9 牛尾 茂子, **遠藤 隆志, 畑 寿太郎, 富樫 真二**, 柳林 聡, 佐々木 薫, 堂本 隆志, **中山 凱夫** :
外傷性色素沈着が原因と考えられた爪下線条の1例
日本形成外科学会関東支部第239回東京地方会 (東京), 9月4日, 2004
- No. 10 柳林 聡, **遠藤 隆志**, 佐々木 薫, 牛尾 茂子, **富樫 真二, 畑 寿太郎, 中山 凱夫** :
義眼床から発生した扁平上皮癌の1例
日本形成外科学会関東支部第239回東京地方会 (東京), 9月4日, 2004
- No. 11 牛尾 茂子, **遠藤 隆志, 畑 寿太郎, 富樫 真二**, 柳林 聡, 佐々木 薫, **中山 凱夫** :
中心静脈カテーテル抜去に難渋した1例
第207回茨城外科学会 (水戸), 11月7日, 2004

2004年（循環器外科・呼吸器外科グループ）

原 著

- No. 1 Matsushita S, Sato F, Akishima S, Imazuru T, Sakai M, Hyodo H, Sakakibara Y :
Evaluation of vasomotor activities under circulatory pathophysiologic conditions
using synchrotron radiation microangiography.
Photon Factory Activity Report 2003 (Part B), 250, 2004
- No. 2 Homma S, Satoh H, Ishikawa S, Ohtsuka M, Sekizawa K :
Left atrial thrombus in a patient with lung cancer.
Int J Clin Pract. 58(1) : 100-102, 1月, 2004
- No. 3 **松下 昌之助**, 山吹 啓介, 大川 修一, 渡辺 寛, 檜山 輝男, **榊原 謙** :
慢性心不全症例におけるQRS高周波数微小電位の分布の特徴
心臓 36 (Suppl.1) : 20-22, 2月, 2004
- No. 4 Horiguchi H, Matsui-Horiguchi M, Sakata H, Ichinose M, Yamamoto T, Fujiwara M,
Ohse H :
Inflammatory pseudotumor-like follicular dendritic cell tumor of the spleen
Pathology International 54 (2) :124-131, 2月, 2004
- No. 5 佐藤 真剛, **平松 祐司**, 松原 宗明, 徳永 千穂, **今水流 智浩**, **野間 美緒**,
松下 昌之助, 軸屋 智昭, **榊原 謙** :
先天性大動脈弁閉鎖不全症に対するleaflet extension technique
胸部外科 57(2) : 131-134, 2月, 2004
- No. 6 **佐藤 藤夫**, **榊原 謙** :
静脈瘤・血栓性静脈炎
成人病と生活習慣病 34(2) : 230-233, 2月, 2004
- No. 7 Kaminishi Y, Hiramatsu Y, Watanabe Y, Yoshimura Y, Sakakibara Y :
Effects of nafamostat mesilate and minimal-dose aprotinin on blood-foreign
surface interactions in cardiopulmonary bypass.
Ann Thorac Surg 77 : 644-650, 2月, 2004
- No. 8 徳永 千穂, 厚美 直孝, **堀米 仁志**, **平松 祐司**, 清田 純, **榊原 謙** :
高度肺高血圧を合併した完全大血管転位症II型に対し姑息的Senning手術を施行した
1例.
日本小児循環器学会雑誌 20(2) : 109-114, 3月, 2004
- No. 9 Minami Y, Morishita Y, Yamamoto T, Iijima T, Fukasawa M, Ishikawa S, Ichimura H,
Noguchi M :
Cytological characteristics of pulmonary papillary adenoma. A case report.
Acta Cytologica 48 (2) : 243-248, 3月, 2004
- No. 10 Tsutsui T, Takiya R, Jikuya T, Shigeta O, Sakakibara Y, Sankai Y :
Effect of left ventricular assist device on circulatory autonomic nervous activity
International Journal of Artificial Organs 27(3) : 243-250, 3月, 2004

- No. 11 **酒井 光昭**, 五本木 武志, 福澤 淳也, 久倉 勝治, 飯田 浩行, 折居 和雄 :
活動性肺結核の加療中に発症した腸結核イレウスの1例
日臨外会誌 65(3) : 704-707, 3月, 2004
- No. 12 Yamane T, Maruyama O, Nishida M, Toyoda M, Tsutsui T, Jikuya T, Shigeta O,
Sankai Y :
The most profitable use of flow visualization in the elimination of thrombus from a
monopivot magnetic suspension blood pump
Artificial Organs 28(4) : 390-397, 4月, 2004
- No. 13 Matsushita S, Sakakibara Y, Imazuru T, Noma M, Hiramatsu Y, Shigeta O, Jikuya T,
Mitsui T :
High-frequency QRS potentials as a marker of myocardial dysfunction after
cardiac surgery.
Ann Thorac Surg 77(4) : 1293-7, 4月, 2004
- No. 14 Iijima T, Minami Y, Nakamura N, Onizuka M, Morishita Y, Inadome Y, Noguchi M :
MMP-2 activation and stepwise progression of pulmonary adenocarcinoma:
analysis of MMP-2 and MMP-9 with gelatin zymography.
Pathology International 54(5) : 295-301, 5月, 2004
- No. 15 Sakamoto H, Jikuya T, Sasaki A, Satoh M, Sakakibara Y :
Severely Calcified Intravenous Leiomyomatosis with Cardiac Extension
The Japanese Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery,
52 : 148-151, 5月, 2004,
- No. 16 金敷 真紀, 齋藤 洋子, 辰巳 政徳, 松井 義博, 赤荻 栄一, 雨宮 隆太,
鬼塚 正孝, **斎田 幸久**, 齋藤 武文, **佐藤 浩昭**, 戸川 真一, 根本 悦夫, 藤枝 隆,
柳内 登, **関沢 清久** :
肺がん検診から診断までの期間の検討
日本胸部臨床 63(5) : 472-477, 5月, 2004
- No. 17 松崎 寛二, **平松 祐司**, 吉村 幸浩, **本間 覚**, 佐藤 晶子, 中西 啓太, **榊原 謙** :
好中球エラスターゼ阻害剤Elaspolによるin vitro体外循環中の炎症機転制御および全
血microchannel通過性改善効果.
日本ヘモレオロジー学会誌 7(1) : 13-18, 6月, 2004
- No. 18 **榎本 佳治**, **平松 祐司**, 吉村 幸浩, 松崎 寛二, **本間 覚**, 佐藤 晶子, **榊原 謙** :
In vitro体外循環モデルにおける選択的好中球エラスターゼ阻害剤ONO-6818の炎症
性メディエーターおよび全血マイクロチャンネル通過時間への影響.
日本ヘモレオロジー学会誌 7(1) : 19-23, 6月, 2004
- No. 19 **佐藤 藤夫**, **榊原 謙** :
下肢静脈瘤の予後決定因子
成人病と生活習慣病 34(6) : 810-813, 6月, 2004

- No. 20 Oshiro Y, Takada Y, Enomoto T, Fukao K, Ishikawa S, Iijima T :
A resected case of metachronous liver metastasis from lung cancer producing alpha-fetoprotein (AFP) and protein induced by vitamin K absence or antagonist II (PIVKA-II).
Hepatogastroenterology 51(58) : 1144-7, 7月, 2004
- No. 21 酒井 光昭, 石川 成美, 佐野 悦子, 西村 京子, 鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
診断群分類 (DPC) 別包括評価への移行を機会に導入した開胸肺切除術クリティカルパスの効果
医療マネジメント学会雑誌 5(2) : 339-344, 9月, 2004
- No. 22 松原 宗明, 平松 祐司, 今水流智浩, 佐藤 真剛, 徳永 千穂, 野間 美緒, 軸屋 智昭, 榊原 謙 :
Non-heparinized extracorporeal life supportで救命した肺血栓塞栓摘除術後の大量肺出血の1例.
日本心臓血管外科学会雑誌 33(5) : 359-362, 9月, 2004
- No. 23 Kosaka R, Sankai Y, Jikuya T, Yamane T, Tsutsui T :
Resonant frequency control for artificial heart using online parameter identification
Artificial Organs 28(10) : 921-926, 10月, 2004
- No. 24 稲毛 芳永, 角 昌晃, 山本 達生, 石川 成美, 鬼塚 正孝 :
胸部単純X線索状影で発見された微小浸潤肺扁平上皮癌の1例
気管支学 (7) : 644-8, 11月, 2004
- No. 25 Sakai M, Sato Y, Sato S, Ihara S, Onizuka M, Sakakibara Y, Takahashi H :
Effect of relocating to areas of reduced atmospheric particulate matter levels on the human circulating leukocyte count.
J Appl Physiol 97(5) : 1774-1780, 11月, 2004
- No. 26 松崎 寛二, 海野 英哉, 榊原 謙, 徳永 千穂, 河俣 真由美 :
先天性大動脈四尖弁手術例の検討
茨城県農村医学会雑誌 17, 68-72, 11月, 2004

著 書

- No. 1 榊原 謙 :
急性動脈閉塞症.
今日の整形外科治療指針,
二ノ宮節夫, 藤川 恭輔, 越智 隆弘, 国分 正一, 岩谷 力編集,
医学書院, 第5版, P309-310, 3月1日, 2004
- No. 2 今水流 智浩 :
閉塞性血栓血管炎.
今日の整形外科治療指針,
二ノ宮節夫, 藤川 恭輔, 越智 隆弘, 国分 正一, 岩谷 力編集,
医学書院, 第5版, P310-311, 3月1日, 2004

- No. 3 **榊原 謙** :
閉塞性動脈硬化症.
今日の整形外科治療指針,
二ノ宮節夫, 富士川恭輔, 越智 隆弘, 国分 正一, 岩谷 力編集,
医学書院, 第5版, P311-312, 3月1日, 2004
- No. 4 **筒井 達夫** :
臨床工学技士(CE)との連携.
呼吸器研修医ノート, 萩原 弘一 編集,
先端医療技術研究所 161-162, 4月5日, 2004
- No. 5 **石川 成美** :
外科的疾患.
クリニカルアイ呼吸器, 関沢 清久 監修, 佐藤 浩昭 編集,
医学評論社, 第1版, p223-228, 4月26日, 2004
- No. 6 Naito T, Onuki T, Inagaki M, Tomoyasu M, Fukue M, Ozawa Y, Ito H, Sakai M, Yamamoto T, Ishikawa S, Onizuka M, Sakakibara Y :
Semi-quantitative histological analysis of the filtered fluid from lung microvessels and the lung lymph flow.
Microcirculation annual 2004, (Edited by Asano M., Yamamoto T.)
Nihon-Igakukan Vol. 20, pp77-78, 8月1日, 2004
- No. 7 Iguchi K, Hatakawa H, Funakoshi N, Yamamoto T, Ishikawa S, Onizuka M, Sakakibara Y, Sakai M, Yanagi K, Ito H, Onuki T, Wakabayashi N, Takahashi S, Yamamoto M, Ohshima N
A New Intravital Observation Model for Early Lung Micrometastasis.
Microcirculation annual 2004, (Edited by Asano M., Yamamoto T.)
Nihon-Igakukan Vol. 20, pp81-82, 8月1日, 2004
- No. 8 **鬼塚 正孝** :
外科治療—手術手技: 「縦型血管把持鉗子を使ってみますか」
肺癌診療2頁の秘訣(藤村重文 編)
金原出版株式会社 pp 208-209, 10月25日, 2004

学会発表

- No. 1 秋島 信二, 松下 昌之助, 兵藤 一行, 佐藤 藤夫, 今水流 智浩, 野間 美緒, 平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :
細動脈血管径による血管作動性の相違—放射光血管撮影による喫煙負荷の評価—
第9回放射光医学研究会(東京), 1月24日, 2004
- No. 2 池田 晃彦, 平松 祐司, 杉森 治彦, 徳永 千穂, 野間 美緒, 今水流 智浩, 重田 治, 松下 昌之助, 榊原 謙 :
Apicocaval juxtapositionに対するextracardiac TCPC.
第129回日本胸部外科学会関東甲信越地方会(千葉), 2月7日, 2004

- No. 3 杉森 治彦, 池田 晃彦, 徳永 千穂, **今水流 智浩, 野間 美緒, 平松 祐司, 松下 昌之助, 重田 治, 榊原 謙** :
成人期に診断された三心房心の1手術例
第129回日本胸部外科学会関東甲信越地方会(千葉), 2月7日, 2004
- No. 4 河俣真由美, **重田 治**, 池田 晃彦, 杉森 治彦, 徳永 千穂, **今水流 智浩, 野間 美緒,**
松下 昌之助, 平松 祐司, 榊原 謙 :
大動脈弁四尖弁による閉鎖不全の1例
第205回茨城外科学会(つくば), 2月14日, 2004
- No. 5 **酒井 光昭, 石川 成美**, 伊藤 博道, 小貫 琢哉, **山本 達生, 鬼塚 正孝, 榊原 謙** :
低ガンマグロブリン血症, 口腔内扁平苔癬, 重複癌を合併した正岡III期胸腺腫の1例
第23回日本胸腺研究会(名古屋), 2月14日, 2004
- No. 6 小貫 琢哉, **山本 達生**, 伊藤 博道, **酒井 光昭, 石川 成美, 鬼塚 正孝, 榊原 謙,**
南 優子, 飯嶋 達生, 野口 雅之 :
胸腺腫に対するCTガイド下針生検のWHO分類正診性に関する検討
第23回日本胸腺研究会(名古屋), 2月14日, 2004
- No. 7 **松下 昌之助, 今水流 智浩, 野間 美緒, 平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙** :
低酸素状態での心機能・冠抵抗変化に関する実験的検討
第34回日本心臓血管外科学会学術総会(福岡), 2月18日, 2004
- No. 8 秋島 信二, **松下 昌之助**, 兵藤 一行, **佐藤 藤夫, 今水流 智浩, 野間 美緒,**
平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :
末梢血管増悪因子としての寒冷の影響—放射光血管造影による評価—
第34回日本心臓血管外科学会学術総会(福岡), 2月18日, 2004
- No. 9 池田 晃彦, 清田 純, **今水流 智浩, 野間 美緒, 平松 祐司, 松下 昌之助, 重田 治,**
榊原 謙 :
機械弁置換術後に合併する血栓塞栓症に関する検討
第34回日本心臓血管外科学会学術総会(福岡), 2月18日, 2004
- No. 10 **野間 美緒, 平松 祐司**, 徳永 千穂, **今水流 智浩, 松下 昌之助, 重田 治, 榊原 謙** :
完全型房室中隔欠損症に対する二期的修復術の意義と適応の検討
第34回日本心臓血管外科学会学術総会(福岡), 2月19日, 2004
- No. 11 **平松 祐司, 野間 美緒, 堀米 仁志, 高橋 実穂, 重田 治, 榊原 謙** :
VSD連続縫合により三尖弁中隔尖を温存するFallot四徴症根治術式の中期遠隔期評価.
第34回日本心臓血管外科学会学術総会(福岡), 2月20日, 2004
- No. 12 **平松 祐司, 野間 美緒**, 徳永 千穂, 池田晃彦, **今水流 智浩, 重田治, 榊原 謙** :
VSD, AR術後遠隔期の右冠尖逸脱進行に対するleaflet extensionによる大動脈弁形成術.
第34回日本心臓血管外科学会学術総会(福岡), 2月20日, 2004

- No. 13 **野間 美緒**, 軸屋 智昭, 徳永 千穂, **今水流 智浩**, **平松 祐司**, **松下昌 昌之助**,
重田 治, **榊原 謙** :
心筋電極による小児期ペースメーカー植込み術の妥当性について
第34回日本心臓血管外科学会学術総会(福岡), 2月20日, 2004
- No. 14 徳永 千穂, **平松 祐司**, **野間 美緒**, 杉森 治彦, 池田 晃彦, **今水流 智浩**,
松下 昌之助, **重田 治**, **榊原 謙** :
Heated modified ultrafiltrationの小児開心術における体温維持効果についての検討
第34回日本心臓血管外科学会学術総会(福岡), 2月20日, 2004
- No. 15 内藤 貴臣, 小澤 雄一郎, 稲垣 雅春, 友安 信, 福江 眞隆, 小貫 琢哉,
伊藤 博道, **酒井 光昭**, **山本 達生**, **石川 成美**, **鬼塚 正孝**, **榊原 謙** :
肺微小血管から漏出した水分の組織学的半定量値と肺リンパ流量の関係
第29回日本微小循環学会総会(熊本), 2月20日, 2004
- No. 16 井口 けさ人, 畑川 裕哉, 船越 尚哉, **山本 達生**, **石川 成美**, **鬼塚 正孝**, **榊原 謙**,
酒井 光昭, 柳 健一, 伊藤 博道, 小貫 琢哉, 若林 伸直, 高橋 智, 山本 雅之,
大島 宣雄 :
肺微小転移巣の新しい観察法の開発
第29回日本微小循環学会総会(熊本), 2月20日, 2004
- No. 17 河俣 真由美, **石川 成美**, **酒井 光昭**, 伊藤 博道, 小貫 琢哉, **山本 達生**,
鬼塚 正孝, **榊原 謙** :
胸骨挙上, 鏡視補助下に摘除した心膜囊腫の1例
第13回呼吸器外科医会 冬季学術集会 Snow Side Meeting(トマム), 2月21日, 2004
- No. 18 **松下 昌之助**, **今水流 智浩**, **野間 美緒**, **平松 祐司**, **重田 治**, **榊原 謙** :
一過性心筋虚血における心機能と高周波数RMS電位の関連 —ランゲンドルフ摘出
心を用いた検討—
第14回体表心臓微小電位研究会(東京), 2月28日, 2004
- No. 19 伊藤 博道, 小貫 琢哉, **酒井 光昭**, **山本 達生**, **石川 成美**, **鬼塚 正孝**, **榊原 謙**,
薄井 真悟, 神山 幸一 :
血痰にて発症し、BF-XP40で確認したIV次気管支発生扁平上皮癌の1例
第3回茨城県呼吸器内視鏡懇話会(つくば), 2月28日, 2004
- No. 20 **松下 昌之助**, **今水流 智浩**, **野間 美緒**, **平松 祐司**, **重田 治**, **榊原 謙**,
秋島 信二, 兵藤 一行 :
放射光を用いたラット冠動脈造影 —冠攣縮研究への応用—
第104回日本外科学会定期学術集会(大阪), 4月7日, 2004
- No. 21 秋島 信二, **松下 昌之助**, 兵藤 一行, 佐藤 藤夫, **今水流 智浩**, **野間 美緒**,
平松 祐司, **重田 治**, **榊原 謙** :
末梢血管増悪因子としての喫煙の影響—放射光血管撮影による評価
第104回日本外科学会定期学術集会(大阪), 4月7日, 2004
- No. 22 伊藤 博道, **石川 成美**, 小貫 琢哉, **酒井 光昭**, **山本 達生**, **鬼塚 正孝**, **榊原 謙**,
南 優子, 飯島 達夫, 野口 雅之
肺腺癌IA期手術例に合併した肺原発性腫瘍の検討.
第104回日本外科学会定期学術集会(大阪), 4月7日, 2004

- No. 23 松崎 寛二, 平松 祐司, 吉村 幸浩, 本間 寛, 榊原 謙 :
選択的好中球エラスターゼ阻害剤Elaspolによるin vitro体外循環中の炎症機転制御に関する研究.
第104回日本外科学会定期学術集会(大阪), 4月9日, 2004
- No. 24 Naito T, Ozawa Y, Tomoyasu M, Inagaki M, Fukue M, Yamamoto T, Ishikawa S, Onizuka M :
Lung lymph flow measured by an ultrasound transit-time flowmeter in anesthetized sheep.
39th Annual Meeting of Experimental Biology 2004 (Washington, DC), 4月18日, 2004
- No. 25 Fukuda S, Matsushita S, Fukuhara S, Imazuru T, Noma N, Hiramatsu Y, Shigeta O, Sakakibara Y :
The significance of stretch activated ion channels on coronary vascular resistance under hypoxia
39th Annual Meeting of Experimental Biology 2004 (Washington, DC), 4月18日, 2004
- No. 26 Matsushita S, Imazuru T, Noma M, Hiramatsu Y, Shigeta O, Sakakibara Y :
Recognition of heart failure by a shift in the frequency components of QRS complex
39th Annual Meeting of Experimental Biology 2004 (Washington, DC), 4月21日, 2004
- No. 27 佐藤 藤夫, 秋島 信二, 松下 昌之助, 今水流 智浩, 野間 美緒, 平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙, 兵藤一行 :
寒冷負荷による血管反応性の検討 ―放射光血管造影を用いて―
第32回日本血管外科学会総会(東京), 5月14日, 2004
- No. 28 Sakai M, Sato Y, Sato S, Yamamoto T, Ishikawa S, Onizuka M, Sakakibara Y :
Effect of reduced atmospheric particulate matter in antarctica on human circulating eosinophil and basophil counts, granulocyte colony stimulating factor (G-CSF), and Interleukin (IL)-3,5,6 levels in allergic rhinitis patients
100th International Conference of American Thoracic Society (Orlando, USA), 5月21-26日, 2004
- No. 29 野間 美緒, 松下 昌之助, 平松 祐司, 榊原 謙, 久賀 圭祐, 軸屋 智昭 :
右心房内でICD心室リード断線を認めた1例―珍しいリード断線―
第19回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会(新潟), 5月28日, 2004
- No. 30 伊藤 博道, 石川 成美, 小貫 琢哉, 酒井 光昭, 山本 達生, 鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
呼吸器外科手術における輸血の現況
第21回日本呼吸器外科学会総会(横浜), 5月28日, 2004
- No. 31 酒井 光昭, 石川 成美, 山本 達生, 伊藤 博道, 小貫 琢哉, 鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
開胸肺切除術症例に対する診断群分類(DPC)別包括評価とクリティカルパスの同時導入の効果
第21回日本呼吸器外科学会総会(横浜), 5月28日, 2004
- No. 32 小貫 琢哉, 石川 成美, 伊藤 博道, 酒井 光昭, 山本 達生, 鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
術前 Lymphoscintigraphy が有用であった拡大胸腺摘除後両側乳糜胸の1手術例
第130回日本胸部外科学会関東甲信越地方会(東京), 6月12日, 2004

- No. 33 小林 尚寛, 酒井 光昭, 石川 成美, 小澤 雄一郎, 伊藤 博道, 山本 達生,
鬼塚 正孝, 榊原 謙, 朝戸 裕二, 雨宮 隆太 :
最大径 2 cm の異常血管を有する肺葉内分画症の1例
第131回日本胸部外科学会関東甲信越地方会(東京), 6月12日, 2004
- No. 34 酒井 光昭, 石川 成美, 伊藤 博道, 山本 達生, 鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
診断群分類(DPC)別包括評価への移行を機会に導入した開胸肺切除術クリティカル
パスの効果
第6回医療マネジメント学会学術総会(香川), 6月19日, 2004
- No. 35 佐野 悦子, 酒寄 久美子, 須長 栄子, 鈴木 咲子, 介川 智恵子, 阿部 利恵,
氏家 みどり, 西村 京子, 酒井 光昭, 石川 成美 :
疾患群包括払い(DPC)制度における開胸肺切除術クリニカルパス作成と導入の取り
組み
第6回医療マネジメント学会学術総会(香川), 6月19日, 2004
- No. 36 井口 けさ人, 畑川 裕哉, 船越 尚哉, 酒井 光昭, 山本 達生, 石川 成美,
鬼塚 正孝, 榊原 謙, 柳 健一, 伊藤 博道, 小貫 琢哉, 若林 直, 高橋 智,
山本 雅之, 大島 宣雄 :
微小自然肺転移観察モデルの作成
第4回 Integrated Pulmonary Circulation Research (iPUC)(東京), 6月26日, 2004
- No. 37 野間 美緒, 平松 祐司, 堀米 仁志, 高橋 実穂, 村上 卓, 榊原 謙 :
ステロイド溶出心筋電極の有用性について
第40回日本小児循環器学会総会(東京), 6月30日, 2004
- No. 38 平松 祐司, 野間 美緒, 堀米 仁志, 高橋 実穂, 榊原 謙 :
Leaflet extension法による大動脈弁形成術－閉鎖不全の形態に応じた修復の実際
第40回日本小児循環器学会総会(東京), 7月2日, 2004
- No. 39 村上 卓, 堀米 仁志, 平松 祐司, 高橋 実穂, 松井 陽, 前田 海洋, 倉地 須美子,
倉地 幸徳 :
チアノーゼ性先天性心疾患における凝固線溶系蛋白の検討 (PAI-1の日内変動を含め
て)
第40回日本小児循環器学会総会(東京), 7月2日, 2004
- No. 40 伊藤 博道, 石川 成美, 小澤 雄一郎, 小貫 琢哉, 酒井 光昭, 山本 達生,
鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
長期間気管支内に留置され腐敗した気管支異物に対し硬性気管支鏡下摘出を要した一
例
第109回日本呼吸器内視鏡学会関東支部会(東京), 7月3日, 2004
- No. 41 伊藤 博道, 小澤雄一郎, 酒井 光昭, 山本 達生, 石川 成美, 鬼塚 正孝, 榊原 謙,
斎田 幸久, 飯嶋 達生, 野口 雅之 :
左肺腺癌術後9年目に右中下葉に広範なGGAを呈した症例
第18回茨城早期肺癌研究会(阿見), 7月17日, 2004

- No. 42 小南 京子, 高嶋 泰之, **酒井 光昭**, **石川 成美**, **鬼塚 正孝**, 佐野 悦子,
西村 京子, 鈴木 君江, 神林 泰行, **本間 真人**, **幸田 幸直** :
開胸肺切除術におけるクリニカルパス導入による薬剤使用の変動
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術集会(つくば), 8月28日, 2004
- No. 43 Tsutsui T, Kuwabara T, Takiya R, Shigeta O, Sakakibara Y, Sankai Y :
Power spectral analysis of arterial pressure waves for evaluation of autonomic
nervous system activity of patients with mechanical circulatory support
31th ESAO Congress (Warsaw), 9月10日, 2004
International Journal of Artificial Organs 27(7): 624, 2004
- No. 44 佐藤 真剛, **平松 祐司**, 松原 宗明, **野間 美緒**, **松下 昌之助**, **重田 治**, **榊原 謙** :
高度房室弁逆流を有するasplenia, AVSD, hypo LVに対する弁形成術
第131回日本胸部外科学会関東甲信越地方会(東京), 9月11日, 2004
- No. 45 山根 隆志, 西田 正浩, 丸山 修, 加藤 孝久, 杉山 大介, 大久 保剛, 佐野 岳志,
宮本 祐介, 山海 嘉之, **筒井 達夫** :
動圧浮上遠心血液ポンプの開発
電気学会産業応用部門大会(高松), 9月14日, 2004
- No. 46 佐藤 真剛, **平松 祐司**, 徳永 千穂, 松原 宗明, **野間 美緒**, **松下 昌之助**, **重田 治**,
榊原 謙 :
Leaflet extensionによる大動脈二尖弁の形成
第60回茨城心臓血管研究会(水戸), 9月18日, 2004
- No. 47 Matsushita S, Akishima S, Sato F, Imazuru T, Noma M, Hiramatsu Y, Shigeta O,
Sakakibara Y :
Coronary angiography in rats using synchrotron radiation
Medical Application of Synchrotron Radiation 2004 (Trieste, Italy), 9月24日, 2004
- No. 48 古口 晴敏, 山海 嘉之, 小阪 亮, 山根 隆志, **筒井 達夫** :
人工心臓運用管理に向けた血栓モニタリングシステムの開発
第42回日本人工臓器学会大会(東京), 10月5日, 2004
人工臓器 33(2) : S-131, 2004
- No. 49 丸山 修, 西田 正浩, **筒井 達夫**, 軸屋 智昭, 山根隆志 :
モノピボット遠心血液ポンプの溶血特性
第42回日本人工臓器学会(東京), 10月6日, 2004
人工臓器 33(2) : S-143, 2004
- No. 50 西田 正浩, 千田 高寛, 山根 隆志, 丸山 修, **筒井 達夫** :
モノピボット遠心血液ポンプの軸受付近形状の数値流体力学評価
第42回日本人工臓器学会大会(東京), 10月6日, 2004
人工臓器 33(2) : S-144, 2004
- No. 51 山根 隆志, 西田 正浩, 丸山 修, 野中 勝信, 千田 高寛, **筒井 達夫**, 山海 嘉之,
桑名 克之
モノピボット遠心式補助循環ポンプの開発
第42回日本人工臓器学会大会(東京), 10月7日, 2004
人工臓器 33(2) : S-190, 2004

- No. 52 **高橋 実穂, 堀米 仁志, 宮田 大輝, 斉藤 貴志, 村上 卓, 野間 美緒, 平松 祐司, 松井 彦郎, 安河内 聡, 里見 元義, 松井 陽 :**
抗SS-A抗体関連の拡張型心筋症、重症難治性心不全に対し、心臓再同期療法を施行した3歳男児例
第13回関東小児心筋疾患研究会(東京), 10月9日, 2004
- No. 53 **Nishida M, Chida T, Yamane T, Kuwana K, Sankai Y, Tsutsui T :**
Computational and experimental fluid dynamic analyses for non-thrombogenicity of a monopivot centrifugal pump for circulatory assist
Heart Failure & Rotary Blood Pump Summit(Cleveland), 10月9日, 2004
- No. 54 **福沢 淳也, 寺島 秀夫, 石川 成美, 川崎 卓也, 柳澤 和彦, 高野 恵輔, 及川 明奈, 山田 圭一, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内 信弘 :**
食道癌症例における食道ステント気管内逸脱への対応：異時性食道・気管ダブルステントの2例
第66回日本臨床外科学会総会(盛岡), 10月14日, 2004
- No. 55 **佐藤 真剛, 平松 祐司, 阿部 正一, 野間 美緒, 松原 宗明, 金本 真也, 重田 治, 榊原 謙 :**
Leaflet extension法による大動脈弁形成術の早期成績
第57回日本胸部外科学会定期学術集会(札幌), 10月21日, 2004
- No. 56 **松原 宗明, 平松 祐司, 徳永 千穂, 佐藤 真剛, 今水流 智浩, 野間 美緒, 松下 昌之助, 重田 治, 榊原 謙 :**
RV direct PTFE monocuspによる右室流出路再建術式の評価
第57回日本胸部外科学会定期学術集会(札幌), 10月21日, 2004
- No. 57 **平松 祐司, 野間 美緒, 徳永 千穂, 今水流 智浩, 松下 昌之助, 重田 治, 榊原 謙 :**
連続縫合による膜性部心室中隔欠損閉鎖法の遠隔期房室・右脚伝導への影響
第57回日本胸部外科学会定期学術集会(札幌), 10月22日, 2004
- No. 58 **小貫 琢哉, 山本 達生, 伊藤 博道, 酒井 光昭, 石川 成美, 鬼塚 正孝, 榊原 謙, 飯嶋 達生, 野口雅之, 大原 潔 :**
正岡III期胸腺腫に対する術前放射線治療の有用性の検討
第57回日本胸部外科学会定期学術集会(札幌), 10月22日, 2004
- No. 59 **今水流 智浩, 松下 昌之助, 佐藤 藤夫, 野間 美緒, 平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :**
ラットにおける冠動脈LAD結紮モデルの作成と放射光血管造影による評価法の検討について
第45回日本脈管学会(札幌), 10月28日, 2004
- No. 60 **佐藤 藤夫, 秋島 信二, 松下 昌之助, 兵藤 一行, 今水流 智浩, 野間 美緒, 平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :**
放射光血管造影による寒冷刺激直後の微小血管径変化の検討
第45回日本脈管学会(札幌), 10月29日, 2004

- No. 61 **松下 昌之助**, 兵藤 一行, 秋島 信二, **佐藤 藤夫**, 今水流 智浩, **榎本 佳治**,
野間 美緒, **平松 祐司**, **重田 治**, **榊原 謙** :
放射光血管造影を用いた小動物冠攣縮の評価
PF懇談会グループ「医学利用」、SPring-8利用者懇談会サブグループ「医学利用」
合同研究会(つくば), 10月30日, 2004
- No. 62 船橋 紀子, 長谷川 晶子, 石塚 香奈子, 西村 浩子, 西村 京子, **酒井 光昭**,
石川 成美 :
開胸肺切除術クリティカルパスの評価と分析
第5回医療マネジメント学会茨城県地方会学術集会(つくば), 12月4日, 2004

その他

- No. 1 榊原 謙 :
(特別講演) 下肢の循環障害に対する診断と治療.
石岡医師会学術講演会(石岡), 3月27日, 2004

2004年（小児外科グループ）

原 著

- No. 1 Inoue S, Tahara K, Kaneko T, Ajiki T, Takeda S, Sato Y, Hakamata Y, Murakami T, Takahashi M, Kaneko M, Kobayashi E :
Long-lasting donor passenger leukocytes after hepatic and intestinal transplantation in rats.
Transpl Immunol. 2004 Jan;12 (2) :123-31
- No. 2 Isobe, K., Yashiro, T, Omura S., Kaneko M., Kaneko S., Kamma H., Tatsuno I., Takakoshi K., Kawakami Y, Nakai T :
Expression of the human telomerase reverse transcriptase in pheochromocytoma and neuroblastoma tissue.
Endocrine J. 2004 Feb;51 (1) :47-52
- No. 3 Inoue S, Hakamata Y, Kaneko M, Kobayashi E :
Gene therapy for organ grafts using rapid injection of naked DNA: application to the rat liver.
Transplantation. 2004 Apr 15;77 (7) :997-1003
- No. 4 Hiyama E, Yamaoka H, Matsunaga T, Hayashi Y, Ando H, Suita S, Horie H, Kaneko M, Sasaki F, Hashizume K, Nakagawara A, Ohnuma N, Yokoyama T :
High expression of telomerase is an independent prognostic indicator of poor outcome in hepatoblastoma.
Br J Cancer. 2004 Aug 31;91 (5) :972-9
- No. 5 Yamada S, Ohira M, Horie H, Ando K, Takayasu H, Suzuki Y, Sugano S, Hirata T, Goto T, Matsunaga T, Hiyama E, Hayashi Y, Suita S, Kaneko M, Sasaki F, Hashizume K, Ohnuma N, Nakagawara A :
Expression profiling and differential screening between hepatoblastomas and the corresponding normal livers: identification of high expression of the PLK1 oncogene as a poor-prognostic indicator of hepatoblastomas.
Oncogene. 2004 Aug 5;23 (35) :5901-11
- No. 6 Komuro H, Amagai T, Hori T, Hirai M, Matoba K, Watanabe M, Kaneko M :
Placental vascular compromise in jejunoileal atresia.
J Pediatr Surg. 2004 Nov;39 (11) :1701-5
- No. 7 Komuro H, Hori T, Amagai T, Hirai M, Yotsumoto K, Urita Y, Gotoh C, Kaneko M :
The etiologic role of intrauterine volvulus and intussusception in jejunoileal atresia.
J Pediatr Surg. 2004 Dec;39 (12) :1812-4
- No. 8 Isobe K, Kaneko M, Kaneko S, Nissato S, Nanmoku T, Takekoshi K, Okuda Y, Kawakami Y :
Expression of mRNAs for PACAP and its receptor in human neuroblastomas and their relationship to catecholamine synthesis.
Regulatory Peptides. 2004 Dec 15;123 (1-3) :29-32

- No. 9 金子道夫, **平井みさ子** :
日本における進行神経芽腫の治療成績
小児外科 36(1): 79-83, 2004
- No. 10 松永真紀, 福島 敬, 清水崇史, 西村洋子, 宮田大揮, 中尾朋平, **平井みさ子**, **金子道夫**,
松井 陽 :
HiMEC を前処置とした自家骨髄移植後に重度の **Fanconi** 症候群を発症し、片腎萎縮をきたした肝芽腫の1例
小児がん 41(4):850-853, 2004
- No. 11 田中丈夫, 家原知子, 細井 創, 杉本 徹, 水田祥代, 澤田 淳, **金子道夫**, 土田嘉昭 :
神経芽腫進展リスク評価の特異性と感度 — 臨床診断神経芽腫での検討—
小児がん 41(1): 71-75, 2004
- No. 12 **堀 哲夫**, **金子道夫**, 池袋賢一, **小室広昭**, **平井みさ子**, 松井 陽, 飯嶋達生, 川崎誠治 :
胆道閉鎖症に肝細胞癌を合併し生体肝移植後5年後に後腹膜リンパ節に再発を認めた1例
小児がん 41(4):854-858, 2004
- 総 説**
- No. 1 Komuro H, Nakanishi Y, Chen G, Kaneko M, Tateishi T, Ushida T :
Tissue-engineered urinary bladder wall using scaffold construction.
Am. J. Urol. Rev. 2: 289-292, 2004
- No. 2 **金子道夫**, **平井みさ子** :
神経芽腫の治療
小児科診療67(4):583-589 2004
- No. 3 **金子道夫**, **平井みさ子** :
これまでの進行神経芽腫の治療と将来の展望
小児がん 41(1):39-43,2004
- No. 4 細井 創, 岸本誠司, **金子道夫**, 秦 順一, 正木英一, 森川康英 :
頭頸部の扁平上皮癌以外の悪性腫瘍横紋筋肉腫
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 76(13):955-960, 2004
- No. 5 森川康英, 土田嘉昭, 原 純一, 太田 茂, 細井 創, 池田 均, 正木英一, 牧本 敦, 草深竹志, **金子道夫**, 林 富, 日本横紋筋肉腫研究グループ :
横紋筋肉腫に対する治療プロトコール 化学療法レジメンと放射線治療および外科治療ガイドライン
小児外科 36(7):939-946, 2004
- No. 6 雨海照祥, **瓜田泰久**, 的場公男, **金子道夫**, 毛利 健 :
小児の臨床薬理学 外用薬 褥瘡・皮膚潰瘍外用薬
小児科診療 67増刊:627-635,2004
- No. 7 **小室広昭** :
再生医学の小児外科への応用—Tissue engineeringから幹細胞の利用まで。
小児外科36(11):1425-1429,2004

- No. 8 **平井みさ子** :
全身性疾患の肺病変の画像診断 4.固形腫瘍の肺病変
日本小児放射線学会雑誌, 20(2) : 94-103, 2004
- No. 9 **平井みさ子** :
シスプラチン使用の化学療法時に乳酸加リンゲル液による輸液とCa,Mg補充の同時投与は必要か—非とする立場から
医学のあゆみ, 209(5) : 318-320, 2004.
- No. 10 **平井みさ子, 金子道夫** :
『Annual Review消化器2004』治療の動向 小児消化器外科
戸田剛太郎、税所宏光、寺野彰、幕内雅敏編
中外医学社, pp195-199, 2004

著 書

- No. 1 **小室広昭** :
膀胱の再生 図解 再生医療工学
工業調査会 2004. 195—199
- No. 2 **小室広昭** :
食道の再生 図解 再生医療工学
工業調査会 2004. 206—210

学会発表

- No. 1 Kaneko M :
Treatment results of advanced neuroblastoma with Japan Advanced Neuroblastoma Protocols
The 3rd SIOP-Asia (Dakha), Feb, 2004
- No. 2 Komuro H, Amagai T, Hori T, Hirai M, Matoba K, Watanabe M, Kaneko M :
Placental vascular compromises in jejunoileal atresia
The Fetus as a Patient 2004 (Fukuoka), Apr, 2004
- No. 3 Kaneko M, Hirai M, Iwakawa M, Ohara K, Ohkawa H :
Less invasive surgery is appropriate for advanced neuroblastoma
The 37th Annual Meeting of the Pacific Association of Pediatric Surgeons (Seoul), May, 2004
- No. 4 Komuro H, Hori T, Amagai T, Hirai M, Yotsumoto K, Urita Y, Goto C, Kaneko M :
The etiologic role of intrauterine intussusception and volvulus in jejunoileal atresia
The 37th Annual Meeting of the Pacific Association of Pediatric Surgeons (Seoul), May, 2004

- No. 5 Kubota M, Yagi M, Kanada S, Okuyama N, Yamazaki S, Tanaka S, Asami K, Ogawa A, Watanabe T, Kaneko M, Saida Y
Effect of post-operative chemotherapy on the serum alpha-fetoprotein level in hepatoblastoma
The 37th Annual Meeting of the Pacific Association of Pediatric Surgeons (Seoul), May, 2004
- No. 6 Hori T, Kaneko M, Takada Y, Okouchi N, Kawarasaki H :
Hepatic vein to right atrium anastomosis in patients with IVC and hepatic vein occlusion for living related liver transplantation
10th Annual Meeting of the International Liver Transplantation Society (Kyoto), Jun, 2004
- No. 7 Ohira M, Oba S, Nakamura Y, Isogai E, Kaneko S, Hirata T, Kubo H, Goto T, Yamada S, Yoshida Y, Ishii S, Nakagawara A :
Molecular signature to predict the prognosis of neuroblastoma and its application to a diagnostic microarray of clinical use
Advances in Neuroblastoma Research 2004 (Genova), Jun, 2004
- No. 8 Iehara T, Kaneko M, Sugimoto T :
Risk analysis of patients with neuroblastoma in Japan; Seminar for International Neuroblastoma Risk Group
Advances in Neuroblastoma Research 2004 (Genova), June, 2004
- No. 9 Tanaka T, Iehara T, Sugimoto T, Hamasaki M, Teramukai S, Tsuchida Y, Kaneko M, Sawada T :
Multivariate evaluation for heterogeneous neuroblastoma: the discrimination of progressing risk tumors detected clinically and through infantile mass-screening program
Advances in Neuroblastoma Research 2004 (Genova), June, 2004
- No. 10 Sugimoto T, Iehara T, Hosoi H, Hamasaki M, Tanaka T, Tajiri T, Kaneko M, Sawada T :
Treatment of prognostic factors of neuroblastoma in under 1-year-old infants in Japan
Advances in Neuroblastoma Research 2004 (Genova), Jun, 2004
- No. 11 Iehara T, Hamazaki M, Hosoi H, Kaneko M, Sawada T, Sugimoto T :
Infantile dumb-bell type neuroblastoma.
Advances in Neuroblastoma Research 2004 (Genova), Jun, 2004
- No. 12 Kaneko M, Matsunaga T, Ohnuma N :
ONCOLOGY - PRESENT AND FUTURE - State of the Art Lectures; Hepatic tumors
First World Congress of Paediatric Surgery (Zagreb), June, 2004
- No. 13 Suita S, Tajiri M, Kaneko M, Hirai M, Mugishima H, Sugimoto T, Tsuchida Y :
Implication of MYCN amplification in patients with stage 4 neuroblastoma who undergo intensive chemotherapy
36th Annual Meeting of International Society of Paediatric Oncology (Oslo), Sep, 2004

- No. 14 五藤周, **平井みさ子**, **堀哲夫**, 雨海照祥, **小室広昭**, 福島敬, 四本克己, **瓜田泰久**,
川上肇, **金子道夫** :
2nd.CR後に多発胸膜転移、肝内転移にて再々発を来した、巨大肝芽腫肺転移症例(コ
ーS4超大量化学療法自家骨髄移植後)の治療経過
日本小児肝癌ステディグループ(JPLT)研究会(東京),1月,2004
- No. 15 山本圭子, **金子道夫** :
1歳以上の進展例から見た N-myc 非増幅病期Ⅲ、Ⅳ神経芽腫の発症年齢の検討
厚生労働科学研究難治性疾患克服研究事業
マスキングの効率の実施及び開発に関する研究(黒田班),2月,2004
- No. 16 **平井みさ子**, **瓜田泰久**, **堀哲夫**, 雨海照祥, **小室広昭**, 四本克己, 五藤周, 川上肇,
金子道夫 :
中間リスク群プロトコルにて治療中VODを発症した、傍髄膜原発横紋筋肉腫GroupⅢ、1歳
男児例の治療経過
2003年度関東甲信越小児がん登録研究会(東京),2月,2004
- No. 17 **平井みさ子**, **金子道夫**, **堀哲夫**, 雨海照祥, **小室広昭**, 四本克己, **瓜田泰久**, 五藤周,
川上肇 :
1歳、StageⅢ(C3)、腎芽腫の2例～術前化学療法施行例と術後全腹部照射施行例
第1回日本ウィルス腫瘍ステディ(JWiTS)研究会(東京),2月,2004
- No. 18 五藤周, **小室広昭**, 丸山岳人, **瓜田泰久**, 四本克己, **平井みさ子**, 雨海照祥, **堀哲夫**,
金子道夫, 中山凱夫 :
血行遮断後、切除を行った新生児頭部血管腫の一例
第205回茨城外科学会(土浦),2月,2004
- No. 19 中尾朋平, 榎本有希, **金子道夫**, 清水崇史, 大戸達之, **平井みさ子**, 岩崎信明, 福島 敬,
岩川眞由美, 松井 陽 :
治療経過中に特異な中枢神経障害を呈した神経芽腫の3例
第107回日本小児科学会総会(岡山),4月,2004
- No. 20 大戸達之, 岩崎信明, **小室広昭**, 向田壮一, 斉藤貴志, **金子道夫**, 松井陽 :
先天性消化管閉鎖に脳形成異常を合併した3例
第46回日本小児神経学会総会(さいたま市),5月,2004
- No. 21 **堀 哲夫**, **金子道夫**, 池袋賢一, 雨海照祥, **小室広昭**, **平井みさ子**, 的場公男, 渡邊美穂,
松井 陽, 河原崎秀雄 :
Biliary atresia-Polysplenia Syndrome に対する生体肝移植手術
第41回日本小児外科学会総会(大阪),6月,2004
- No. 22 雨海照祥, **瓜田泰久**, 毛利 健, **平井みさ子**, **金子道夫** :
ワークショップ:小児外科における栄養法と栄養評価
小児にSGAは有効か?—小児外科領域での検討
第41回日本小児外科学会総会(大阪),6月,2004
- No. 23 五藤 周, **堀 哲夫**, **金子道夫**, 雨海照祥, **小室広昭**, **平井みさ子**, 四本克己, **瓜田泰久**,
大河内信弘, 河原崎秀雄 :
胆道閉鎖症に生体肝移植を施行した13例の術後早期合併症について
第41回日本小児外科学会総会(大阪),6月,2004

- No. 24 川上 肇, 堀 哲夫, 金子道夫, 雨海照祥, 小室広昭, 平井みさ子, 四本克己, 瓜田泰久, 井上成一郎, 五藤 周 :
胆道閉鎖症術後の食道静脈瘤に対し内視鏡的治療を施行した11例の経験
第41回日本小児外科学会総会 (大阪) ,6月, 2004
- No. 25 金田 聡, 窪田正幸, 八木 実, 奥山直樹, 山崎 哲, 田中真司, 平山 裕, 金子道夫 :
Pretext 4肝芽腫2例に対する化学療法後の治癒的肝切除の経験
第41回日本小児外科学会総会 (大阪) ,6月, 2004
- No. 26 瓜田泰久, 平井みさ子, 堀 哲夫, 雨海照祥, 小室広昭, 四本克己, 五藤 周, 金子道夫 :
新生児小腸軸捻症の3例
第94回東京小児外科研究会 (東京) ,6月, 2004
- No. 27 五藤 周, 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 平井みさ子, 瓜田泰久, 工藤寿美, 松井 陽, 大河内信弘, 福永 潔, 湯沢賢治, 小田竜也, 河原崎秀雄 :
胆道閉鎖術後に生体肝移植を施行した14例の術後早期合併症について
第206回茨城外科学会 (水戸) ,6月, 2004
- No. 28 稲垣雅春, 小貫琢哉, 井口けさ人, 牛山朋彦, 大貫雅裕, 広岡一信, 金子道夫 :
2本の異常動脈を認めた小児肺葉内肺分画症の1手術例
第206回茨城外科学会 (水戸) ,6月, 2004
- No. 29 坂有希子, 瓜田泰久, 堀 哲夫, 小室広昭, 平井みさ子, 四本克己, 五藤 周, 川上 肇, 金子道夫 :
拡張胆管内に多発壊死を認めた先天性胆道拡張症の1例
第206回茨城外科学会 (水戸) ,6月, 2004
- No. 30 小室広昭, 加藤奈津子, 瓜田泰久, 金子節子, 金子道夫 :
Gastric acellular matrixを用いた食道の再生
第7回日本組織工学会 (東京) ,6月, 2004
- No. 31 金子道夫, 平井みさ子, 岩川真由美, 大川治夫 :
進行神経芽腫の手術の時期と役割
第29回日本外科系連合学会学術集会 (東京) ,7月, 2004
- No. 32 瓜田泰久, 雨海照祥, 平井みさ子, 小室広昭, 濱田洋実, 金子道夫 :
Cloacal Dysgenesis Sequence (CDS) に対する出生前治療
第13回日本小児泌尿器科学会総会 (大阪) ,7月, 2004
- No. 33 平井みさ子, 堀 哲夫, 小室広昭, 杉浦正俊, 金子道夫 :
ポリミキシンB固定化カラム吸着療法が有効であったMRSA敗血症ショックの1例
第40回日本周産期・新生児医学会総会 (東京) ,7月, 2004
- No. 34 小室広昭, 堀哲夫, 平井みさ子, 雨海照祥, 四本克己, 瓜田泰久, 金子道夫 :
手術所見および胎盤所見から見た腸閉鎖の成因に関する検討。
第40回日本周産期・新生児学会学術集会 (東京) ,7月, 2004
- No. 35 雨海照祥, 平井みさ子, 小室広昭, 毛利健, 渡邊美穂, 城一也, 金子道夫, 大川治夫 :
膀胱に対する手術操作
第13回日本小児泌尿器学会総会 (大阪) ,7月, 2004

- No. 36 福永潔, 湯沢賢治, **堀哲夫, 金子道夫, 大河内信弘** :
発症後8年で生体肝移植を行った家族性アミロイドポリニューロパチーの1症例
第40回日本移植学会総会 (岡山), 9月, 2004
- No. 37 齊藤貴志, 田中竜太, 大戸達之, 岩崎信明, 高橋美穂, 堀米仁志, **小室広昭, 金子道夫,**
阿武泉, 松井陽 :
片側顔面奇形、腹部大動脈低形成、結腸閉鎖を伴い特異な脳形成障害を呈した男児例
第41回日本小児神経学会関東地方会 (東京), 9月, 2004
- No. 38 **福永 潔, 大河内信弘,** 湯澤賢治, **堀 哲夫,** 小田竜也, 小池直人, 寺島秀夫, 山本雅由,
太田憲一朗, 轟 健, 遠藤隆志, 中山凱夫, **金子道夫** :
生体肝移植ドナーとなった総胆管囊腫症例の術後経過
第3回北関東移植研究会 (東京), 10月, 2004
- No. 39 五藤 周, **堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 平井みさ子, 瓜田泰久, 工藤寿美,** 的場公男,
川上 肇, **大河内信弘,** 湯沢賢治, 小田竜也, **福永 潔,** 松井 陽, 工藤豊一郎,
河原崎秀雄 :
胆道閉鎖症術後に生体肝移植を施行した14例の術後QOL
第3回北関東移植研究会 (東京), 10月, 2004
- No. 40 川上 肇, **平井みさ子, 金子道夫, 堀 哲夫, 小室広昭, 工藤寿美, 瓜田泰久,** 五藤 周 :
特異な形態を示した前頭骨原発血管腫の1例
日本小児外科学会関東甲信越地方会 (東京), 10月, 2004
- No. 41 **平井みさ子, 金子道夫,** 福島 敬, 松枝 清, **堀 哲夫, 小室広昭, 瓜田泰久, 工藤寿美,**
五藤 周, 川上 肇 :
3rd.CR後に胸膜転移・多発肝内転移にて再発した肝芽腫肺転移症例の治療戦略と経過
第20回日本小児がん学会 (京都), 11月, 2004
- No. 42 **平井みさ子, 瓜田泰久,** 高橋実穂, **堀 哲夫, 小室広昭, 工藤寿美,** 五藤 周, 川上 肇,
金子道夫 :
VODを発症し多臓器障害を来した、傍髄膜原発横紋筋肉腫1歳男児の治療経験
第20回日本小児がん学会 (京都), 11月, 2004
- No. 43 田中丈夫, 堀川洋子, 家原知子, 細井 創, 杉本 徹, 濱崎 豊, **金子道夫** :
進行神経芽腫性状の生物学的指標による層別化
III期腫瘍の治療強度に対する考察
第20回日本小児がん学会 (京都), 11月, 2004
- No. 44 榎本有希, 中尾朋平, 福島 敬, 宮田大揮, 西村洋子, 岡本美穂, 高橋美穂, 清水崇史,
平井みさ子, 金子道夫, 松井 陽 :
BNPが98A3の心筋毒性の早期評価に有用であった2幼児例
第20回日本小児がん学会 (京都), 11月, 2004
- No. 45 **金子道夫** :
シンボジウム
高リスク神経芽腫に対する標準的医療法の確立および新規治療開発
第20回日本小児がん学会 (京都), 11月, 2004

- No. 46 **平井みさ子**, 仁科孝子, 村越孝次, 荒木夕宇子, 井上成一朗 :
直腸閉鎖症に対する経肛門の手術の工夫
第24回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会(神戸), 11月, 2004
- No. 47 **小室広昭, 金子道夫**, 川上肇, **堀哲夫, 平井みさ子, 瓜田泰久, 工藤寿美**, 五藤周 :
ヒルシュスプルング病術後の直腸腔瘻に対するposterior sagittal approachによる瘻孔閉鎖とSoave原法によるpull through手術,
第24回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会(神戸), 11月, 2004
- No. 48 **堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 平井みさ子, 瓜田泰久, 工藤寿美**, 五藤 周, 川上 肇,
大河内信弘, 福永 潔, 松井 陽, 須磨崎亮, 工藤豊一郎, 河原崎秀雄 :
胆道閉鎖症術後の肝肺症候群に対し肝移植を行った1例
第31回日本胆道閉鎖症研究会(鹿児島), 12月, 2004
- No. 49 五藤 周, **堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 平井みさ子, 瓜田泰久, 工藤寿美**, 的場公男,
川上 肇, **大河内信弘, 福永 潔**, 松井 陽, 須磨崎 亮, 工藤豊一郎, 河原崎秀雄 :
胆道閉鎖症術後に生体部分肝移植術を施行した14例の術後QOLについて
第31回日本胆道閉鎖症研究会(鹿児島), 12月, 2004
- No. 50 **金子道夫** :
特別講演 神経芽腫治療の最近の進歩
第29回 北海道小児がん研究会(札幌) 2004.3.5
- No. 51 **金子道夫** :
特別講演 進行神経芽腫の治療ー将来に向けて
第26回東北小児がん研究会(仙台) 2004.3.13
- No. 52 **金子道夫** :
基調講演 小児がんで何?
第41回日本小児外科学会総会・市民公開講座(大阪) 2004.6.5

2004年（消化器外科グループ）

原 著

- No. 1 Yuzawa K., Fukunaga K., Ohkohchi N :
Back-transplantation for survival of the graft
Transplantation 78(2) Suppl1:627-628,2004
- No. 2 Takahashi H., Oda T., Hasebe T., Aoyagi Y., Kinoshita T., Konishi M., Nakagohri T.,
Inoue K., Takahashi S., Kawahira H., Monden M., Ochiai A :
Biologically different subgroups of invasive ductal carcinoma of the pancreas:
Dpc4 status according to the ratio of intraductal carcinoma components
Clin. Cancer Res. 10:3772-3779,2004
- No. 3 Inoue K., Nakamura T., Kinoshita T., Konishi M., Nakagohri T., Oda T.,
Takahashi S., Gotohda N., Hayashi T., Nawano S :
Volume reduction surgery for advanced hepatocellular carcinoma
J Cancer Res Clin Oncol 130(6):362-366,2004
- No. 4 Sugiura S., Nakajima M., Yamamoto K., Iwamoto S., Oda T., Satake M., Seki M :
Preparation characteristics of water-in-oil-in-water multiple emulsions using
microchannel emulsification
J. Colloid Interface Sci. 270:221-228,2004
- No. 5 Sugiura S., Nakajima M., Oda T., Satake M., Seki M :
Effect of interfacial tension on the dynamic behavior of droplet formation during
microchannel emulsification
J. Colloid Interface Sci. 269:178-185,2004
- No. 6 Yoshikawa T., Aoyagi Y., Kodama K., Kamijo T., Yonou H., Yokose T., Ishii G., Oda T.,
Takamochi K., Nagai K., Nishiwaki Y., Shimizu N., Ochiai A :
Topographical distribution of allelic loss in individual lung adenocarcinomas with
lymph node metastases
Mod Pathol 17:204-213,2004
- No. 7 Watanabe I., Sasaki S., Konishi M., Nakagohri T., Inoue K., Oda T., Kinoshita T :
Onset symptoms and tumor locations as prognostic factors of pancreatic cancer
Pancreas 28(2):160-165,2004
- No. 8 Kosugi C., Furuse J., Ishii H., Maru Y., Yoshino M., Kinoshita T., Konishi M.,
Nakagohri T., Inoue K., Oda T :
Needle tract implantation of hepatocellular carcinoma and pancreatic carcinoma
after ultrasound-guided percutaneous puncture: clinical and pathologic
characteristics and the treatment of needle tract implantation
World J Surg 28(1):29-32,2004
- No. 9 Orii T., Ohkohchi N., Satomi S :
Rehospitalization After Pediatric Living-Donor Liver Transplantation
Transplantation 77(6):880-885,2004

- No. 10 Miyahara N., Shoda J., Kawamoto T., Fukuhara M., Ueda T., Todoroki T., Tanaka N., Matsuo K., Yamada Y., Kohno K., Irimura T :
Expression of UDP-N-Acetyl- α -D-Galactosamine-Polypeptide
N-Acetylgalactosaminyltransferase Isozyme 3 in the Subserosal Layer Correlates
with Postsurgical Survival of Pathological Tumor Stage 2 Carcinoma of the
Gallbladder
Clinical Cancer Research 10 : 2090-2099,2004
- No. 11 Ghosh M., Koike N., Yanagimoto G., Tsunoda S., Kaul S., Hirano T., Emura F., Kashiwagi H., Kawamoto T., Ohkohchi N., Saijo K., Ohno T., Masanao M., Todoroki T :
Establishment and characterization of unique human gallbladder cancer cell lines
The Internet Journal of Oncology 24 (5) : 1189-1196,2004
- No. 12 Gohongi T., Todoroki T., Fukumura D., Jain R :
Influence of the site of human gallbladder xenograft (Mz-ChA-1) on angiogenesis
at the distant site
Oncology Reports 11 : 803-807,2004
- No. 13 Takahashi H., Oda T., Hasebe T., Aoyagi Y., Kinoshita T., Konishi M., Nakagohri T., Inoue K., Takahashi S., Kawahira H., Monden M., Ochiai A :
Biologically Different Subgroups of Invasive Ductal Carcinoma of the
Pancreas:Dpc4 Status According to the Ratio of Intraductal Carcinoma
Components
Clinical Cancer Research 10:3772-3779,2004
- No. 14 Aoyagi Y., Oda T., Kinoshita T., Nakahashi C., Hasbe T., Ohkohchi N., Ochiai A :
Overexpression of TGF- β by infiltrated granulocytes correlates with the
expression of collagen mRNA in pancreatic cancer
British Journal of Cancer 91:1316-1326,2004
- No. 15 Miyagi S., Ohkohchi N., Oikawa K., Satoh M., Tsukamoto S., Satomi S :
Effects of anti-inflammatory cytokine agent (FR167653) and serine protease
inhibitor on warm ischemia-reperfusion injury of the liver graft
Transplantation 77 (10) : 1487-1493,2004
- No. 16 Nakahashi C., Kinoshita T., Konishi M., Nakagohri T., Inoue K., Oda T., Yoshida J., Hasebe T., Ochiai A :
Long-Term Survival Achieved by Repeated Resections of Metachronous
Pulmonary and Adrenal Metastases of alpha-Fetoprotein-Producing Gastric
Cancer:Report of a Case
Surgery Today 34 (9) : 784-787,2004
- No. 17 Itagaki F., Honma M., Yuzawa K., Nishimura M., Naito S., Ueda N., Ohkohchi N., Kohda Y :
Effect of lansoprazole and rabeprazole on tacrolimus pharmacokinetics in healthy
volunteers with CYP2C19 mutations
J. Pharmacy and pharmacology 56:1055-1056,2004

- No. 18 Shinozaki E., Adachi S., Shoda J., Kawamoto T., Suzuki H., Irimura T., Ohkohchi N :
Subcellular localization of MUCI recognized by a monoclonal antibody MY.1E12
correlates with postsurgical prognosis in differentiated-type gastric carcinomas of
stage II and III
Int. J Oncol 25:1257-1265,2004
- No. 19 Nozue M., Taniguchi H., Kawamoto T., Koike N., Shinozaki E., Adachi S., Todoroki T.,
Fukao K :
Refractory Proctosigmoiditis Probably Caused by Inferior Mesenteric Vein
Ligation at Sigmoidectomy.
Hepato-Gastroenterology51 (58) :980-982,2004
- No. 20 Nozue M., Oshima Y., Taniguchi H., Kawamoto T., Todoroki T., Fukao K :
Progress in Sigmoidectomy for Cancer During the Last 24 Years in Our
Department.
Hepato-Gastroenterology 51 (59) :1337-1340,2004
- No. 21 Nagano H, Ohyama S, Sakamoto Y, Ohta K, Yamaguchi T, Muto T, Yamaguchi A :
The endoscopic evaluation of gastritis, gastric remnant residue, and the incidence
of secondary cancer after pylorus-preserving and transverse gastrectomies.
Gastric Cancer 7 (1) :54-9,2004
- No. 22 Yamao T, Ohta K, Ohyama S, Ishihara S, Chin K, Maruyama M, Takahashi T,
Nakajima T :
A preliminary study of preoperative chemotherapy combining irinotecan and
cisplatin in patients with gastric cancer with unresectable para-aortic lymph node
metastases.
Jpn J Clin Oncol 34 (5) :255-61,2004
- No. 23 **川本 徹**, 篠崎 英司, 高田 泰次, **湯沢 賢治**, 足立 信也, **小田 竜也**, **寺島 秀夫**,
轟 健, **大河内信弘** :
特集：腹部救急疾患における深部真菌症への対策
肝胆道系癌の術後感染症における深在性真菌症の実態とその対策
-肝切除後急性肝不全症例における真菌症の検討-
日本腹部救急医学会雑誌 24 (1) :49-56,2004
- No. 24 稲川 智, **福永 潔**, 阿竹 茂, 明石 義正, 松田 充宏, 辻 勝久, 石川 詔雄 :
術前診断しえた傍十二指腸ヘルニアの3例
日消外会誌 37 (9) :1543-1548,2004

著 書

- No. 1 **湯沢 賢治** :
移植医療（腎移植）における消化管リスクマネジメント
CLINICIAN 535:1243-1247,2004

- No. 2 **轟 健** :
進行胆道がん治療の限界を突き破った術中放射線療法微小残存がん細胞を死滅させ驚異的な治療成績へ導く
月刊がん「もっといい日」11月号 : 99-103,2004
- No. 3 **太田恵一朗** :
消化器癌患者のクリニカルパスにおける漢方薬の効果
Nikkei Medical 10月号 別冊付録,2004
- No. 4 **柴原 健, 寺島 秀夫, 中原 朗** :
食道のFibrovascular polyp
Gastroenterological Endoscopy 47(6) :1256-1257,2004
- No. 5 **Okada A., Miyagi S., Ohkohchi N., Satoh M., Tsukamoto S., Satomi S** :
The Experimental Study of Liver Transplantation from Non-Heart-Beating Donors
39th Congress of the European Society for Surgical Research Proceedings
Autoniou E., Vagianos C., Kouraklis G.
MEDIMOND (Bologna, Italy) :173-177,2004
- No. 6 **Murata S., Ohkohchi N., Abe T., Enomoto Y., Doi H., Satomi S** :
Platelets Promote G1-S Progression of Liver Regeneration after Hepatectomy
39th Congress of the European Society for Surgical Research Proceedings
Autoniou E., Vagianos C., Kouraklis G.
MEDIMOND (Bologna, Italy) :107-112,2004
- No. 7 **Wang H.S., Ohkohchi N., Usuda M., Enomoto Y., Miyagi S., Masuoka H., Fukusima K., Narita T., Tsukamoto S., Satomi S** :
Excessive Portal Flow After Extended Hepatectomy Leads to Hepatic Failure in Pigs
39th Congress of the European Society for Surgical Research Proceedings
Autoniou E., Vagianos C., Kouraklis G.
MEDIMOND (Bologna, Italy) :101-105,2004

学会発表

- No. 1 **湯沢 賢治, 山本 雅由, 大河内信弘, 本間 真人, 板垣 文雄, 人見 重美** :
腎移植後の肺結核・腸結核症の治療経験
第37回日本臨床腎移植学会（宮城）1月,2004
- No. 2 **高野 恵輔, 湯沢 賢治, 福沢 淳也, 柳沢 和彦, 及川 明奈, 川崎 卓也, 小池 直人, 太田恵一朗, 山本 雅由, 寺島 秀夫, 小田 竜也, 轟 健, 大河内信弘** :
尿管吻合部狭窄に急性拒絶反応を合併し診断と治療に難渋した症例
第37回日本臨床腎移植学会（宮城）1月,2004

- No. 3 福沢 淳也, **湯沢 賢治**, 柳沢 和彦, 高野 恵輔, 及川 明奈, 川崎 卓也, **福永 潔**,
小池 直人, **太田恵一朗**, **山本 雅由**, **寺島 秀夫**, **小田 竜也**, **轟 健**, **大河内信弘**,
長田 道夫 :
高度の形質細胞浸潤により移植腎機能廃絶に至った症例
第37回日本臨床腎移植学会 (宮城) 1月,2004
- No. 4 及川 明奈, **湯沢 賢治**, 福沢 淳也, 柳沢 和彦, 高野 恵輔, 川崎 卓也, **福永 潔**,
大河内信弘, **服部 一紀**, 高岡栄一郎, **赤座 英之** :
ドナー由来の移植腎結石に対するESWLの経験
第37回日本臨床腎移植学会 (宮城) 1月,2004
- No. 5 **近藤 匡**, **轟 健**, 文 由美, 山本 祐二, 大城 幸雄, **大河内信弘** :
化学療法が著効したstageIVA肝内胆管癌の1例
第17回関越UFT研究会 (大宮) 1月,2004
- No. 6 高野 恵輔, **寺島 秀夫**, 福沢 淳也, 柳澤 和彦, 及川 明奈, 川崎 卓也, **福永 潔**,
小池 直人, **小田 竜也**, **山本 雅由**, **太田恵一朗**, **湯沢 賢治**, **轟 健**, **大河内信弘** :
憩室炎が誘因となったS状結腸膀胱瘻の1例
第15回北関東外科学研究会学術集会 (栃木) 2月,2004
- No. 7 柳沢 和彦, **小田 竜也**, 福沢 淳也, 及川 明奈, 高野 恵輔, 川崎 卓也, **福永 潔**,
小池 直人, **太田恵一朗**, **山本 雅由**, **寺島 秀夫**, **湯沢 賢治**, **轟 健**, **大河内信弘** :
膵頭十二指腸切除 (PD) 後再建方法の工夫
横行結腸間膜左・尾側の胃-空調吻合によるDGE (胃内容排出遅延) の改善
第11回北関東機能温存手術研究会 (東京) 2月,2004
- No. 8 及川 明奈, **寺島 秀夫**, 福沢 淳也, 柳澤 和彦, 高野 恵輔, 川崎 卓也, **福永 潔**,
小池 直人, **小田 竜也**, **山本 雅由**, **太田恵一朗**, **轟 健**, **大河内信弘** :
胸部食道癌切除後、再建胃管の物理的拡張による合併症の検討
第205回茨城外科学会 (土浦) 2月,2004
- No. 9 Kurata M., Okajima K., Uchiba K., Kawamoto T :
Reduction of hepatic metastasis of intrasplenically administered RCN-H4 cells by
gabexate in rats subjected to hepatic ischemia/reperfusion
7th International Symposium on predictive Oncology & Intervention strategies
(Nice France) 2月,2004
- No. 10 Suzuki H., Kawamoto T., Shoda J., Miyahara N., Yanaka A., Nakahara A., Matsuzaki Y.,
Tanaka N.,Irimura T :
A tumor-associated MUC1 mucin recognized by mAB MY.1E12 is a useful
biomarker for tumor aggressiveness of advanced colon carcinoma
American Association for Cancer Research 95th Annual Meeting (Florida,USA) 3月,2004
- No. 11 Kawamoto T., Kiguchi K., Ruffino L., Dudek D., Ajiki T., Thomas M., Digiovanni J :
Role of erbB2 in the development of biliary tract cancer
American Association for Cancer Research 95th Annual Meeting (Florida,USA) 3月,2004

- No. 12 Kiguchi K., Ruffino L., Kawamoto T., Dudek D., Digiovanni J :
Effects of the receptor tyrosine kinase inhibitor (TKI) and the COX-2 inhibitor on the development of gallbladder carcinoma in BK5.erbB2 transgenic mice
American Association for Cancer Research 95th Annual Meeting (Florida,USA) 3月,2004
- No. 13 Wu Qi., Kiguchi K., Ajiki T., Kawamoto T., Dudek D., Ruffino L., Traag J., Vasquez K., Digiovanni J :
Rapamycin inhibits the development of gallbladder adenocarcinoma in BK5.erbB2 transgenic mice
American Association for Cancer Research 95th Annual Meeting
(Florida,USA) 3月,2004
- No. 14 Miyahara N., Shoda J., Ueda T., Kawamoto T., Akimoto Y., Kawakami H., Tanaka N., Irimura T., Kiguchi K., Digiovanni J :
Upregulated Muc4/sialomucin complex interacts with ErbB2 and modulates phosphorylation of the receptor tyrosine kinase in gallbladder carcinoma of BK5.ErbB2 transgenic mice -A potential mechanism for gallbladder carcinogenesis
American Association for Cancer Research 95th Annual Meeting
(Florida,USA) 3月,2004
- No. 15 太田恵一朗, 篠崎 英司, 瀬戸 泰之, 大山 繁和, 山口 俊晴, 中島 聰總 :
進行胃癌に対する系統的大動脈周囲リンパ節郭清の意義
第76回日本胃癌学会総会(米子)3月,2004
- No. 16 太田恵一朗, 篠崎 英司, 瀬戸 泰之, 大山 繁和, 山口 俊晴, 中島 聰總 :
胃癌に対する腹腔内化学療法の意義
第76回日本胃癌学会総会(米子)3月,2004
- No. 17 福沢 淳也, 山本 雅由, 川崎 卓也, 高野 恵輔, 及川 明奈, 山田 圭一, 柳沢 和彦, 福永 潔, 小田 竜也, 寺島 秀夫, 太田恵一朗, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘 :
下血を主訴とし診断に苦慮した空腸GISTの症例
第1回北関東GIST研究会 (東京) 4月,2004
- No. 18 Okada A., Miyagi S., Ohkohchi N., Satoh M., Tsukamoto S., Satomi S :
The Experimental Study of Liver Transplantation from Non-Heart-Beating Donors
39th Congress of the European Society for Surgical Research
(Athens,Greece) 5月,2004
Proceedings: 173-177,2004
- No. 19 Ohkohchi N., Wang H., Sato M., Enomoto Y., Miyagi S., Masuoka H., Fukusima K., Narita T., Tsukamoto S., Satomi S :
Effect of Portal Pressure on Residual Liver after Extended Hepatectomy and small Size Liver Tx
39th Congress of the European Society for Surgical Research
(Athens,Greece) 5月,2004

- No. 20 Murata S., Ohkohchi N., Abe T., Enomoto Y., Doi H., Satomi S :
Platelets Promote G1-S Progression of Liver Regeneration after Hepatectomy
39th Congress of the European Society for Surgical Research
(Athens, Greece) 5月, 2004
Proceedings: 107-112, 2004
- No. 21 Wang H., Ohkohchi N., Usuda M., Enomoto Y., Miyagi S., Masuoka H.,
Fukushima K., Narita T., Tsukamoto S., Satomi S :
Excessive Portal Flow After Extended Hepatectomy Leads to Hepatic Failure in
Pigs
39th Congress of the European Society for Surgical Research
(Athens, Greece) 5月, 2004
Proceedings: 101-105, 2004
- No. 22 三輪 正直, 本莊 哲, 菊川 浩子, 花井 修次, 鈴木 敦史, 内田 和彦, 轟 健,
P. Srivatanakul, H. Sriplung, B. Sripa, S. Deerasamee :
タイ王国の肝内胆管がんの症例・対照研究による環境及び遺伝的背景の研究.
第5回日本がん分子疫学研究会 (札幌) 5月, 2004.
- No. 23 小田 竜也, 高田 泰次, 湯沢 賢治, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 太田恵一朗, 福永 潔,
福沢 淳也, 柳沢 和彦, 中橋 ちぐさ, 轟 健, 大河内信弘 :
問題症例検討会Ⅱ 若年者肝癌 症例17
第40回日本肝癌研究会 (つくば) 6月, 2004
- No. 24 福永 潔, 及川 明奈, 柳沢 和彦, 福沢 淳也, 山田 圭一, 川崎 卓也, 高野 恵輔,
太田恵一朗, 小田 竜也, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘 :
インターフェロン療法著効後9年目に肝細胞癌が発見されたC型慢性肝炎の1例
第40回日本肝癌研究会 (つくば) 6月, 2004
- No. 25 太田恵一朗 :
がん医療と代替療法
第43回筑波音楽療法研究会 (つくば) 6月, 2004
- No. 26 高橋 信幸, 斉田 幸久, 松枝 清, 田中優美子, 新津 守, 小田 竜也, 大河内信弘,
中原 朗, 松崎 靖司, 田中 直見 :
肝原発carcinoid tumorの1例
第40回日本肝癌研究会 (つくば) 6月, 2004
- No. 27 倉田 昌直, 川本 徹, 岡嶋 研二, 大河内信弘 :
肝虚血再灌流後の肝転移成立機序の解明 -類洞内皮細胞障害の視点から-
第40回日本肝臓学会総会 (東京) 6月, 2004
肝臓45 (suppl1) : A310
- No. 28 村田聡一郎, 大河内信弘 :
血小板は肝再生を促進する
第40回日本肝臓学会総会 (東京) 6月, 2004
肝臓45 (suppl1) : A42

- No. 29 野村 正猛, **辻 茂希**, 田渕 経司, 大久保英樹, **原 晃**, **寺島 秀夫**, **湯沢 賢治**,
大河内信弘 :
下咽頭遊離空調再建術における腸管灌流と観察孔作製
第53回日耳鼻茨城県地方会(水戸)6月,2004
- No. 30 Hori T., Kaneko M., Takada Y., Ohkohchi N., Kawarasaki H :
Hepatic vein to right atrium anastomosis in patients with IVC and hepatic vein
occlusion for living related liver transplantation
10th Congress of the International Liver Transplantation Society
(ILTS) (京都) 6月,2004
- No. 31 池田 治, **山本 雅由**, 川崎 卓也, 明石 義正, 柳沢 和彦, **福永 潔**, **近藤 匡**,
小田 竜也, **寺島 秀夫**, **太田恵一朗**, **湯沢 賢治**, **轟 健**, **大河内信弘** :
消化管手術における器械吻合の功罪
第6回茨城県南手術手技研究会(つくば)6月,2004
- No. 32 倉田 昌直, 岡嶋 研二, **大河内信弘** :
術後肝移植予防法の開発 -微小循環障害抑制による新たな治療戦略-
第104回日本外科学会定期学術集会(大阪)7月,2004
- No. 33 **小田 竜也**, 青柳 靖之, 木下 平, 落合 淳志, **大河内信弘** :
膵癌の間質増生を引き起こす浸潤性顆粒球由来のTGF- β
第59回日本消化器外科学会定期学術総会(鹿児島)7月,2004
- No. 34 倉田 昌直, **川本 徹**, 岡嶋 研二, **大河内信弘** :
炎症性サイトカイン産生から見た外科的浸襲後の肝転移制御法の確立
第59回日本消化器外科学会定期学術総会(鹿児島)7月,2004
- No. 35 山田 圭一, 足立 信也, 川崎 卓也, 高野 恵輔, 及川 明奈, 福沢 淳也,
柳沢 和彦, **太田恵一朗**, **轟 健**, **大河内信弘** :
胃癌治療切除術後、4年で発症したテストステロン産生性の卵巣・子宮転移の1例
第59回日本消化器外科学会学術定期総会(鹿児島)7月,2004
- No. 36 及川 明奈, **太田恵一朗**, 高野 恵輔, 川崎 卓也, 山田 圭一, 柳沢 和彦,
福沢 淳也, **寺島 秀夫**, **山本 雅由**, **大河内信弘** :
高度リンパ節転移陽性胃癌に対し術前化学療法を施行し根治切除しえた2症例
第59回日本消化器外科学会定期学術総会(鹿児島)7月,2004
- No. 37 **寺島 秀夫**, **大河内信弘**, **山本 雅由**, **太田恵一朗**, **福永 潔**, 小池 直人, **小田 竜也**,
湯沢 賢治, **轟 健**, 平山 克 :
在院日数からみた鏡視下手術の評価 -胸部食道癌のOpen手術の加速度的リハビリ
テーション
第59回日本消化器外科学会定期学術総会(鹿児島)7月,2004
- No. 38 王 宏昇, **大河内信弘**, 榎本 好恭, 臼田 昌広, 宮城 重人, 舛岡 裕雄, 福島 啓介,
成田 知宏, 塚本 茂樹, 里見 進 :
拡大肝切除後、過剰門脈血流の残肝に与える影響についての検証
第59回日本消化器外科学会定期学術総会(鹿児島)7月,2004

- No. 39 **福永 潔, 堀 哲夫, 湯沢 賢治, 金子 道夫, 大河内信弘 :**
先天性胆道拡張症をドナーとした生体肝移植の長期経過
第22回日本肝移植研究会 (東京) 7月, 2004
- No. 40 **湯沢 賢治 :**
ビデオシンプodium「内視鏡手術」
「生体腎移植ドナーの完全腹腔鏡下腎摘出術」
第11回外科フォーラム (広島) 8月, 2004
Proceedings: 101-105, 2004
- No. 41 Yuzawa K., Fukunaga K., Ohkohchi N :
Back-transplantation for survival of the graft
XX international congress of the transplantation society (Vienna, Austria) 9月, 2004
- No. 42 Wang H.S., Ohkohchi N., Usuda M., Enomoto Y., Miyagi S., Asakura T.,
Masuoka H., Fukusima K., Aiso T., Narita T., Yamaya H., Tsukamoto S., Satomi S :
Excessive portal flow causes a graft failure in extremely small size liver Transplantation in pig
XX international congress of the transplantation society (Vienna, Austria) 9月, 2004
- No. 43 **川本 徹, Ruffino L., 味木 徹夫, Thomas M., DiGiovanni J., 木口 薫 :**
胆嚢癌におけるerbB family蛋白発現の役割
-マウス胆嚢癌とヒト胆嚢癌との比較-
第40回日本胆道学会学術集会 (つくば) 9月, 2004
胆道18 (3) : 426, 2004
- No. 44 **轟 健, 湯沢 賢治, 小田 竜也, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 太田恵一朗, 福永 潔, 近藤 匡, 大河内信弘 :**
pT3/4肝門部胆管癌に対する放射線併用切除術の成績と再発様式
第40回日本胆道学会学術集会 (つくば) 9月, 2004
胆道18 (3) 323, 2004
- No. 45 宮原 直樹, **正田 純一**, 川本 徹, **轟 健**, 河野 公俊, 松尾 憲一, 山田 雄次, 入村 達郎, **田中直見 :**
漿膜下層浸潤 (pT2) 胆嚢癌における糖転移酵素
N-acetylgalactosaminyltransferase-3発現とその意義.
第40回日本胆道学会学術集会 (つくば) 9月, 2004
- No. 46 本莊 哲, 三輪 正直, 花井 修次, 内田 和彦, **轟 健 :**
タイ肝吸虫 (OV) 感染、ニトロソ化合物、飲酒、GSTs遺伝子多型と胆管細胞がん (CCC) : タイ東北部における分子疫学研究.
第63回日本癌学会学術集会 (福岡) 9月, 2004
- No. 47 堀江 亮, 鈴木 敦史, 鎌田 勇平, 本莊 哲, **轟 健**, 金居 正幸, 花井 修次, 三輪 正直 :
タイ王国の肝吸虫感染関連胆管がんの発症リスクに関するDNA修復遺伝子多型の影響.
第63回日本癌学会学術集会 (福岡) 9月, 2004

- No. 48 青柳 靖之, **小田 竜也**, 杉浦 慎治, 松尾 亮太, 榎本 剛史, 松本 邦夫,
中村 敏一, 佐竹 光夫, 中島 光敏, 落合 淳志, **大河内信弘** :
NK4産生細胞封入マイクロカプセルを用いた膵癌の新規治療法の開発
第63回日本癌学会学術総会 (福岡) 9月, 2004
- No. 49 **福永 潔, 湯沢 賢治, 堀 哲夫, 金子 道夫, 大河内信弘** :
発症後8年で生体肝移植を行った家族制アミロイドポリニューロパチーの1症例
第40回日本移植学会総会 (岡山) 9月, 2004
- No. 50 **湯沢 賢治**, 高橋 公太, 深尾 立 :
生体腎移植ドナーの鏡視下腎摘出術の安全性の検討—厚生労働科学研究費補助金研究—
平成15年度厚生労働科学研究費補助金「ヒトゲノム・再生医療等研究事業」
臓器移植の成績向上と新規治療法開発に関する研究
パネルディスカッション「生体ドナーの安全性の検討」
第40回日本移植学会総会 (岡山) 9月, 2004
- No. 51 **湯沢 賢治** :
腎移植における消化管治療剤の処方設計
酸分泌抑制剤の使用法
遺伝子多型と薬物動態を含めて
第40回日本移植学会総会 (岡山) 9月, 2004
- No. 52 **湯沢 賢治, 福永 潔**, 山縣 香織, **近藤 匡, 太田恵一朗, 山本 雅由, 寺島 秀夫, 小田 竜也, 轟 健, 大河内信弘** :
生体腎移植ドナーにおける完全腹腔鏡下経腹的腎摘出術の工夫
第40回日本移植学会総会 (岡山) 9月, 2004
- No. 53 **太田恵一朗**, 篠崎 英司, 大山 繁和, 山口 俊晴 :
進行胃癌根治切除後の補助化学療法 —臨床試験と実地臨床の違い—
第66回日本臨床外科学会総会 (盛岡) 10月, 2004
- No. 54 福沢 淳也, **寺島 秀夫, 石川 成美**, 川崎 卓也, 柳沢 和彦, 高野 恵輔,
及川 明奈, 山田 圭一, **湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘** :
食道癌症例における食道ステント気管内逸脱例への対応: 異時性食道・気管ダブルステントの2例
第66回日本臨床外科学会総会 (盛岡) 10月, 2004
- No. 55 山口龍志郎, **湯沢 賢治**, 明石 義正, 川崎 卓也, 池田 治, 柳沢 和彦, **小田 竜也, 太田恵一朗, 近藤 匡, 寺島 秀夫, 福永 潔, 山本 雅由, 轟 健, 大河内信弘** :
胃壁より発生した巨大GISTの症例
第66回日本臨床外科学会総会 (盛岡) 10月, 2004
- No. 56 川崎 卓也, **太田恵一朗**, 山口龍志郎, 明石 義正, 池田 治, 柳沢 和彦, **福永 潔, 近藤 匡, 小田 竜也, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘** :
大建中湯による胃癌開腹術後の消化管運動の改善効果
第66回日本臨床外科学会総会 (盛岡) 10月, 2004

- No. 57 明石 義正, **寺島 秀夫**, 川崎 卓也, 池田 治, 柳沢 和彦, 杉田真太郎, 古屋周一郎, 野口 雅之, **大河内信弘** :
腹壁原発デスマイド腫瘍の1例 -特にc-Kit expressionについて-
第66回日本臨床外科学会総会 (盛岡) 10月, 2004
- No. 58 **福永 潔**, **大河内信弘**, **湯沢 賢治**, **堀 哲夫**, **小田 竜也**, **寺島 秀夫**, **山本 雅由**, **太田恵一朗**, **轟 健**, **金子 道夫** :
生体肝移植ドナー手術を受けた先天性胆道拡張症例の術後経過
第46回日本消化器病学会大会 (福岡) 10月, 2004
- No. 59 高橋多喜子, **太田恵一朗** :
癌患者のための音楽療法
第42回日本癌治療学会総会 (京都) 10月, 2004
- No. 60 **太田恵一朗**, **福永 潔**, **近藤 匡**, **小田 竜也**, **寺島 秀夫**, **山本 雅由**, **湯沢 賢治**, **轟 健**, **大河内信弘** :
進行胃癌に対する術前化学療法と拡大手術
第42回日本癌治療学会総会 (京都) 10月, 2004
- No. 61 **湯沢 賢治**, **福永 潔**, **近藤 匡**, **太田恵一朗**, **山本 雅由**, **寺島 秀夫**, **小田 竜也**, **轟 健**, **大河内信弘** :
生体腎ドナーの完全腹腔鏡下気腹式腎摘出術は移植腎機能に悪影響を与えるか?
第17回日本内視鏡外科学会総会 (横浜) 11月, 2004
- No. 62 **太田恵一朗**, 川崎 卓也, 明石 義正, 小林 昭彦, 池田 治, 柳澤 和彦, **福永 潔**, **山本 雅由**, **寺島 秀夫**, **小田 竜也**, **湯沢 賢治**, **轟 健**, **大河内信弘** :
大建中湯による胃癌開腹術後の消化管運動の改善効果
第61回日本東洋医学会関東甲信越支部総会 (つくば), 11月, 2004
- No. 63 柳沢 和彦, **山本 雅由**, 川崎 卓也, **大河内信弘** :
虫垂炎、虫垂癌との鑑別に苦慮した肺癌の虫垂転移の一例
第59回日本大腸肛門病学会総会 (久留米) 11月, 2004
- No. 64 川崎 卓也, **山本 雅由**, 柳沢 和彦, **大河内信弘** :
卵巣癌によりpseudo-Meigs症候群を呈した横行結腸癌の1例
第59回日本大腸肛門病学会総会 (久留米) 11月, 2004
- No. 65 宮本ひとみ, 平石恵美子, **高橋 宏**, 岡田久美子, **上村 明**, **大河内信弘** :
患者様の安全と時間短縮を考えた手術室入室方法の改善
第26回日本手術医学会総会 (名古屋) 11月, 2004
- No. 66 **高橋 宏**, **上村 明**, 平石恵美子, **大河内信弘** :
手術部運営におけるメーリングリストの有用性
第26回日本手術医学会総会 (名古屋) 11月, 2004
- No. 67 飯嶋 千裕, **高橋 宏**, 古垣 達也, **上村 明**, **大河内信弘** :
偶然発見された麻酔器内部の構造異常
第26回日本手術医学会総会 (名古屋) 11月, 2004
- No. 68 **高橋 宏**, **上村 明**, 平石恵美子, 古垣 達也, **大河内信弘**, 佐藤 恭嘉 :
手術術式における診療報酬請求もれ調査とその原因の分析
第26回日本手術医学会総会 (名古屋) 11月, 2004

- No. 69 佐藤 恭嘉, 高橋 宏, 上村 明, 平石恵美子, 古垣 達也, 大河内信弘 :
 麻酔科医に関連した診療報酬請求もれ調査とその原因の分析
 第26回日本手術医学会総会 (名古屋) 11月,2004
- No. 70 Fukunaga K., Yuzawa K., Ohkohchi N :
 Endothelin antagonist treatment for successful liver transplantation from non-heart-beating donors
 第31回日本低温医学会総会 (東京) 12月,2004
- No. 71 Kurata M., Okajima K., Ohkohchi N :
 Anti-thrombin prevents hepatic metastases of colon cancer after hepatic ischemia/reperfusion
 19th World Congress of International Society for Digestive Surgery (横浜) 12月,2004
 Journal of Gastrointestinal Surgery 8 (75) : 277,2004
- No. 72 Fukuzawa J., Oda T., Kawasaki T., Yanagisawa K., Fukunaga K., Yuzawa K., Todoroki T., Ohkohchi N :
 Bronchobiliary fistula after abdominal blunt trauma - a case report
 19th World Congress of International Society for Digestive Surgery (横浜) 12月,2004
 Journal of Gastrointestinal Surgery 8 (75) : 207,2004
- No. 73 Yanagisawa K., Terashima H., Ohkohchi N., Morishita Y., Noguchi M :
 A case of thoracic esophageal carcinoma accompanying ulcer scar after breast cancer radiotherapy
 19th World Congress of International Society for Digestive Surgery (横浜) 12月,2004
 Journal of Gastrointestinal Surgery 8 (75) : 433,2004
- No. 74 Ikeda O., Yamamoto M., Kawasaki T., Yanagisawa K., Akashi Y., Kobayashi A., Fukunaga K., Kondoh T., Oda T., Terashima H., Ohta K., Yuzawa K., Todoroki T., Ohkohchi N :
 A case of bone marrow carcinoma found after sigmoidectomy
 19th World Congress of International Society for Digestive Surgery (横浜) 12月,2004
 Journal of Gastrointestinal Surgery 8 (75) : 229,2004
- No. 75 Akashi Y., Yamamoto M., Kawasaki T., Kobayashi A., Ikeda O., Yanagisawa K., Fukunaga K., Kondo T., Oda T., Terashima H., Ohta K., Yuzawa K., Todoroki T., Ohkohchi N :
 A case of chlamydia proctitis developing with bloody stool
 19th World Congress of International Society for Digestive Surgery (横浜) 12月,2004
 Journal of Gastrointestinal Surgery 8 (75) : 178,2004
- No. 76 Wang H.S., Enomoto Y., Usuda M., Miyagi S., Masuoka H., Aiso T., Ohkohchi N., Satomi S :
 Effect of Portocaval Shunt on Residual Extreme Small Liver after Extended Hepatectomy in Porcine
 4th International Meeting Hepatocellular Carcinoma :
 Eastern and Western Experiences (香港) 12月,2004

講 演

- No. 1 Todoroki T :
Chemotherapy of biliary tract cancer; results of the trial and the rational.
第7回国際外科消化器科医合同プロジェクト会議（バンコク，タイ王国）1月, 2004
- No. 2 太田恵一朗 :
胃癌外科診療—最近の話題
第72回熊本消化器病研究会(熊本)2月, 2004
- No. 3 太田恵一朗 :
胃癌治療ガイドラインについて
茨城胃癌化学療法懇記念講演（水戸）2月, 2004
- No. 4 Todoroki T. :
Benefits of Integrated Adjuvant Radiotherapy to Radical Surgery of Locally Advanced Main Hepatic Duct Carcinoma.
第6回世界肝胆膵学会議（ワシントンDC, アメリカ）6月, 2004
- No. 5 湯沢 賢治 :
腎移植における消化管のリスクマネージメントの現状
第20回腎移植・血管外科研究会教育講演（佐渡）6月, 2004
- No. 6 太田恵一朗
胃癌の補助化学療法
第6回つくば病院薬剤師がん化学療法セミナー（つくば）11月, 2004
- No. 7 Todoroki T :
Intra-/Post Operative Radiotherapy in Combination with Radical Resection for Advanced Gallbladder.
国際肝胆膵学会第1回中国部会（武漢，中華人民共和国）12月, 2004

2004年（脳神経外科グループ）

原 著

- No. 1 Fujimoto A, Tsuboi K, Ishikawa E, Nose H, Nose T :
Surgery improves vision and cosmetic appearance of an adult patient with fibrous dysplasia of the frontal bone.
J Clin Neurosci 11 (1) :95-97. 2004
- No. 2 Akutsu H, Tsuboi K, Sakamoto N, Nose T, Honma S, Jikuya T :
Cerebral metastasis from angiosarcoma of the aortic wall: case report.
Surgical Neurology 61:68-71. 2004
- No. 3 松下 明, 坪井康次, 高野晋吾, 松村 明, 能勢忠男 :
頭蓋内Germinoma再発例の検討.
Neuro-Oncology 13(1):20-23. 2004
- No. 4 井原 哲, 高野晋吾, 坪井康次, 松村明, 能勢忠男 :
Malignant germ cell tumor 6例の臨床病理学的検討.
Neuro-Oncology 13(1):41-47. 2004
- No. 5 Ishikawa E, Tsuboi K, Takano S, Uchimura E, Nose T, and Ohno T. :
Intratumoral injection of IL-2-activated NK cells enhances the antitumor effect of an intradermally injected paraformaldehyde-fixed tumor vaccine in a rat intracranial brain tumor model.
Cancer Sci 95(1):98-103. 2004
- No. 6 鮎澤 聡, 青木 司, 榎本貴夫 :
選択的筋皮神経縮小術による肘関節屈曲痙縮の治療に伴う片麻痺患者の歩行機能の改善.
機能的脳神経外科 2004;43(1):26-31.
- No. 7 鮎澤 聡, 青木 司, 松村 明, 榎本貴夫 :
選択的筋皮神経縮小術とボツリヌス毒素で治療した視床出血後痛性ジストニアの一例.
機能的脳神経外科 2004;43(2):170-171.
- No. 8 佐藤允之, 坪井康次, 石川栄一, 高野晋吾, 松村 明, 大野忠夫 :
悪性神経膠腫再発例に対する自家腫瘍ワクチンの効果.
Neuro-Oncology 13(2):37-41. 2004
- No. 9 Ishikawa E, Tsuboi K, Saijo K, Harada H, Takano S, Nose T, Ohno T. :
Autologous natural killer cell therapy for human recurrent malignant glioma.
Anticancer Res. 24(3b):1861-71. 2004
- No. 10 Ishikawa E, Tsuboi K, Saijo K, Takano S, Ohno T :
X-irradiation to human malignant glioma cells enhances the cytotoxicity of autologous killer lymphocytes under specific conditions.
Int J Radiat Oncol Biol Phys. 59(5):1505-12. 2004

- No. 11 Takano S, Kamiyama H, Tsuboi K, Matsumura A :
Angiogenesis and angiogenic therapy for malignant gliomas.
Brain Tumor Pathology 21:69-73. 2004
- No. 12 Anzai K, Furuse M, Yoshida A, Matsuyama A, Moritake T, Tsuboi K, Ikota N. :
In vivo radioprotection of mice by 3-methyl-1-phenyl-2-pyrazolin-5-one
(edaravone; Radicut), a clinical drug.
J Rad Res 45(2):319-323. 2004
- No. 13 Igaki H, Tokuyue K, Okumura T, Sugawara S, Kagei K, Hata M, Ohara K,
Hashimoto T, Tsuboi K, Takano S, Matsumura A, Akine Y. :
Clinical results of proton beam therapy for skull base chordoma.
Int J Radiat Oncol Biol Phys. 60(4):1120-1126. 2004
- No. 14 Fujimoto A, Enomoto T, Takano S, Nose T :
Pitch perception abnormality as a side effect of carbamazepine.
J Clin Neurosci 11: 69-70, 2004
- No. 15 Shingo Takano, Hiroshi Kamiyama, Koji Tsuboi, Akira Matsumura :
Angiogenesis and antiangiogenic therapy for malignant gliomas.
Brain Tumor Pathol 21: 69-73, 2004.
- No. 16 鶴田和太郎, **高野晋吾**, 藤本礼尚, **坪井康次**, **松村 明**, 三木保, 和田淳 :
神経内視鏡による診断・治療を行った松果体部腫瘍の2例。
茨城県臨床医学雑誌 40: 139, 2004
- No. 17 福岡講平, **高野晋吾**, 鶴田和太郎, **松村 明** :
網膜芽腫に続発した松果体芽腫の1例。
茨城県臨床医学雑誌 40: 143, 2004
- No. 18 **高野晋吾**, **松村 明**, 榎本貴夫 :
巨大中頭蓋窩くも膜のう胞の治療。
小児の脳神経 29: 387-388, 2004
- No. 19 Yamamoto T, Matsumura A, Nakai K, Shibata Y, Endo K, Sakurai F, Kishi T, Kumada H,
Yamamoto K, Torii Y :
Current clinical results of the Tsukuba BNCT trial.
Appl Radiat Isot. 61(5):1089-93, 2004
- No. 20 Kiger WS 3rd, Lu XQ, Harling OK, Riley KJ, Binns PJ, Kaplan J, Patel H,
Zamenhof RG, Shibata Y, Kaplan ID, Busse PM, Palmer MR :
Preliminary treatment planning and dosimetry for a clinical trial of neutron
capture therapy using a fission converter epithermal neutron beam.
Appl Radiat Isot. 61(5):1075-81, 2004
- No. 21 **柴田 靖**, 松下 明, 小林栄喜 :
軽症脳梗塞に対するクリティカルパスの臨床効果。
医療マネジメント学会雑誌 5(3)、431-435、2004
Applied Radiation Isotopes 61: 1089-1093. 2004

- No. 22 Kumada H, Yamamoto K, Matsumura A, Yamamoto T, Nakagawa Y, Nakai K, Kageji T :
Verification of the computational dosimetry system in JAERI (JCDS) for boron
neutron capture therapy.
Phys. Med. Biol. 49: 3353-3365. 2004
- No. 23 Yoshida F, Matsumura A, Yamamoto T, Kumada H, Nakai K :
Enhancement of sodium borocaptate (BSH) uptake by tumor cells induced by
glutathione depletion and its radiobiological effect.
Cancer Letter 215: 61-7. 2004
- No. 24 Kumada H, Yamamoto K, Yamamoto T, Nakai K, Nakagawa Y, Kageji T, Matsumura A :
Improvement of dose calculation accuracy for BNCT dosimetry by multi-voxel
method in JCDS.
Applied Radiation Isotopes 61: 1045-1050. 2004
- No. 25 山本和喜, 熊田博明, **山本哲哉, 松村 明** :
写実体ファントムを用いた脳表面の熱中性子束分布測定の再現性.
日本原子力学会和文論文誌 3:193-199. 2004
- No. 26 Kamezaki T, Yanaka K, Fujita K, Nagatomo Y, Nakamura K, Nose T :
Traumatic acute subdural hygroma mimicking acute subdural hematoma. Case
report.
J Clin Neurosci 11:311-313,2004.
- No. 27 Yanaka K, Asakawa H, Matsumaru Y, Kujiraoka Y, Nose T :
Diagnosis of vascular compression at the thoracic outlet using MR angiography.
Eur Neurol 51:122-123,2004.
- No. 28 Yanaka K, Nose T :
Braid dressing for hear-bearing scalp wound.
Neurocritical Care 1:217-218,2004.
- No. 29 Kujiraoka Y, Sato M, Tsuruta W, Yanaka K, Takeda T, Matsumura A :
Shaken baby syndrome manifesting as chronic subdural hematoma: Importance
of Single photon emission computed tomography for treatment indications. Case
report.
Neurol med Chir 44:359-362,2004.
- No. 30 Yamazaki T, Yanaka K, Uemura K, Tsukada A :
Subdural hematoma caused by intracranial hypotension after
syringosubarachnoid shunting. Case report.
Neurol Med Chir 44:475-478,2004.
- No. 31 Akutsu H, Yanaka K, Sakamoto N, Matsumura A, Nose T :
Transient long segment spinal cord hyperintensity after anterior cervical
discectomy.
J Clin Neurosci 11:932-934,2004.

- No. 32 Yanaka K, Nagase S, Asakawa H, Matsumaru Y, Koyama A, Nose T :
Management of unruptured cerebral aneurysm in patients with polycystic kidney disease.
Surg Neurol 62:538-545,2004.
- No. 33 山崎友郷, 藤田桂史, 長友康, **谷中清之**, 亀崎高夫 :
歯突起骨折にて発症した多発性骨髄腫の一例.
脳神経 56:84-85,2004.
- No. 34 Fujimoto A, Matsumura A, Maruno T, Yasuda S, Nose T :
Cervical spondylosis with thoracic level Brown-Sequard syndrome.
J Clin Neurosci 2004; 11: 898-901.
- No. 35 Akutsu H, Yanaka K, Sakamoto N, Matsumura A, Nose T :
Transient long segment spinal cord hyperintensity after anterior cervical discectomy.
J Clin Neurosci 2004; 11: 932-934.
- No. 36 山本和喜, 熊田博明, **山本哲哉**, **松村 明** :
実写ファントムを用いた脳表面の熱中性子束分布測定 of 再現性
日本原子力学会和文論文誌、2004; 3: 193-199.
- No. 37 Akutsu H, Noguchi S, Tsunoda T, Sasaki M, Matsumura A :
Cerebral Infarction Following Pituitary Apoplexy –Case Report–.
Neurol Med Chir (Tokyo) 2004; 44: 479-483.
- No. 38 Akutsu H, Sugita K, Sonobe M, Matsumura A :
Parasagittal meningiomas en plaque with extracranial extension presenting diffuse massive hyperostosis of the skull.
Surg Neurol 2004; 61: 165-170.
- No. 39 土屋佳則, 松林政仁, 呉 勁, テイテイルイン, 光山明男, **松村 明**, 堀富栄, 武田徹 :
中性子ラジオグラフィーによる生体組織イメージング。
断層映像研究会雑誌 31: 73-78, 2004.
- No. 40 Matsuda W, Komatsu Y, Matsumura A, Yanaka K :
Author's reply.
J Neurol Neurosurg, Psychiat 75: 1082-1083, 2004
(reply of letter to Dr.Jellinger KA, JNNP, 74: 1571-3, 2003の論文に対して)。

著 書

- No. 1 **坪井康次**, 徳植公一, 秋根康之 :
陽子線治療. 菊池晴彦監修. 先端医療シリーズ29脳神経外科の最新医療.
第1版. 東京: 先端医療技術研究所, 2004: 179-184.
- No. 2 **坪井康次**, 石川栄一, 大野忠夫 :
悪性神経膠腫術後再発例に対する自家腫瘍ワクチン療法.
吉井與志彦編. 脳腫瘍の外科 - 脳腫瘍外科のコンセプトと治療予後向上の工夫.
第1版. 大阪: メディカ出版, 2004: 214-219.

- No. 3 **谷中清之, 松村明**, 能勢忠男 :
小児頭部外傷の特殊性.
脳神経外科大系. 第13巻 小児脳神経外科. 中山書店, pp268-275, 2004.
- No. 4 木村 泰, **松村 明**, **高野晋吾**, **坪井康次**, 小松洋治 :
悪性グリオーマに対する術中蛍光診断の有用性.
吉井與志彦編、脳腫瘍の外科。ー脳腫瘍外科のコンセプトと治療予後向上の工夫ー、
メデイカ出版、大阪、pp201-206、2004.

学会発表

- No. 1 **鯨岡裕司, 松丸祐司**, 田村正夫, 武田 徹 :
頸部頸動脈ステント留置術における3DSRTの使用経験.
第31回茨城県臨床核医学研究会 2004年2月28日 (水戸)
- No. 2 **山本哲哉, 松村 明**, 中井 啓, 遠藤 聖 :
熱外ビームを用いた開頭BNCTの初期経験.「中性子捕捉療法システムの高度化」
平成15年度京都大学原子炉実験所専門研究会 2004年2月 (大阪)
- No. 3 滝川知司, 丸島愛樹, 松下明, **柴田靖**, 角田孝, 小林栄喜 :
内頸動脈狭窄症に対するステント留置術の高次機能の変化.
第22回筑波脳神経外科研究会 2004年2月 (つくば)
- No. 4 丸島愛樹, 滝川知司, 松下明, **柴田靖**, 角田孝, 小林栄喜 :
非くも膜下出血発症の破裂脳動脈瘤における臨床的検討.
第22回筑波脳神経外科研究会 2004年2月つくば
- No. 5 **鮎澤 聡**, 青木 司, 榎本貴夫, 大江千廣, 佐藤澄人 :
定位的視床凝固術により症状の改善が得られた視床出血後振戦の一手術例.
第22回筑波脳神経外科研究会 2004.
- No. 6 松下明, 滝川知司, 丸島愛樹, **柴田靖**, 角田孝, 小林栄喜 :
特発性水頭症例の長期予後.
第22回筑波脳神経外科研究会 2004年2月 つくば
- No. 7 井原 哲, **山本哲哉**, 伊藤政美, 佐々木司 :
脳膿瘍4例の検討.
第22回筑波脳神経外科研究会2004年2月 (茨城)
- No. 8 **柴田靖**, 滝川知司, 丸島愛樹, 松下明, 角田孝, 小林栄喜 :
脳梗塞のクリティカルパス 臨床効果と経済効果.
第3回茨城県クリティカルパス研究会 2004年2月 つくば
- No. 9 井口雅博, **高野晋吾**, 古屋周一郎, 野口雅之, **坪井康次, 松村 明** :
PAV化学療法・放射線療法が著効した悪性グリオーマ症例の1pLOH遺伝子解析.
第17回茨城県脳腫瘍治療研究会 2004年2月20日、つくば
- No. 10 **松村 明**, 川村 拓, 磯辺智紀, 能勢忠男, 阿武 泉 :
Turbo Spectroscopic Imaging を用いた脳腫瘍の代謝診断.
第33回日本神経放射線学会、2004年2月5日 (大阪)

- No. 11 室井 愛, **高野晋吾**, 阿久津博義, 佐藤弘茂, **松村 明** :
MRI T2強調画像で著明な低信号を呈した男性プロラクチン産生下垂体腺腫の2例.
第14回間脳下垂体腫瘍学会 2004年2月3日、金沢
- No. 12 **高野晋吾**, 阿久津博義, 室井 愛, **坪井康次**, **松村 明** :
下垂体腺腫以外の病変に対する経蝶形骨洞アプローチ手術の役割.
第14回間脳下垂体腫瘍学会2004年2月3日、金沢
- No. 13 松下明, 滝川知司, 丸島愛樹, **柴田靖**, 角田孝, 小林栄喜 :
診断に苦慮した蝶形骨洞内腫瘍の一例.
第59回茨城県脳神経外科集談会 2004年3月 (水戸)
- No. 14 丸島愛樹, 滝川知司, 松下明, **柴田靖**, 角田孝, 小林栄喜 :
非くも膜下出血発症の破裂脳動脈瘤における臨床的検討.
第29回日本脳卒中学会総会 2004年3月 (名古屋)
- No. 15 **谷中清之**, 鶴田和太郎, 福岡講平, **松丸祐司**, 今水流智宏, 松村明 :
椎骨動脈グラフトを用いて治療した海綿静脈洞部巨大内頸動脈瘤の一例.
第59回茨城県脳神経外科集談会.2004年3月 (水戸)
- No. 16 **鮎澤 聡**, 青木 司, 榎本貴夫, 大江千廣, 佐藤澄人 :
定位的視床凝固術により症状の改善が得られた視床出血後振戦 (Holmes' tremor) の一手術例.
第59回茨城県脳神経外科集談会 2004. 3月 (水戸)
- No. 17 **鯨岡裕司**, 佐藤允之, 鶴田和太郎, **谷中清之**, 武田 徹, **松村 明** :
慢性硬膜下血腫を呈したShaken Baby Syndromeの1例——治療適応に関する脳血流SPECTの意義.
第27回日本神経外傷学会 2004年3月26日 (東京)
- No. 18 山本和喜, 熊田博明, 村山洋二, **山本哲哉**, **松村 明** :
悪性神経膠腫の浸潤特性を考慮した照射野の選定方法
日本原子力学会2004年春の年会、2004年3月 (岡山)
- No. 19 **坪井 康次**, 石川栄一, **高野晋吾**, 松村 明, 大野忠夫 :
再発悪性脳腫瘍に対する自家腫瘍ワクチン療法の経験.
第63回日本癌学会総会 2004.
- No. 20 **高野晋吾**, 福岡講平, **坪井康次**, 鶴田和太郎, 清水崇史, 福島 敬, **松村 明** :
小児悪性脳腫瘍の治療：小児科Oncologyグループとの協同治療.
第76回日本小児科学会茨城地方会 2004年3月7日、つくば
- No. 21 **鮎澤 聡**, 青木 司, 榎本貴夫, 大江千廣, 佐藤澄人 :
定位的視床凝固術により症状の改善が得られた視床出血後振戦 (Holmes' tremor) の一手術例.
第59回茨城県脳神経外科集談会 2004. 3 (水戸)
- No. 22 **鮎澤 聡**, 青木 司, **松村 明**, 榎本貴夫 :
選択的筋皮神経縮小術とボツリヌス毒素で治療した視床出血後痛性ジストニアの一例.
第43回日本定位・機能神経外科学会 2004. 4 (奈良)

- No. 23 **高野晋吾**, 佐藤充之, 鶴田和太郎, 中村和弘, 長田道夫, 野口雅之, **松村 明** :
脳腫瘍との鑑別を要した脱髄病変の3例.
第22回日本脳腫瘍病理学会 2004年5月20日、新潟
- No. 24 井口雅博, **高野晋吾**, 古屋周一郎, 野口雅之, **坪井康次**, **松村 明** :
WAVE核酸フラグメント解析システムを用いた悪性グリオーマの1pLOH遺伝子解析.
第22回日本脳腫瘍病理学会 2004年5月20日、新潟
- No. 25 坂本規彰, 伊藤嘉朗, 阿久津博義, **高野晋吾**, **松村 明** :
髄膜腫様の臨床像を呈した炎症性偽腫瘍の1例.
第22回日本脳腫瘍病理学会 2004年5月20日、新潟
- No. 26 室井 愛, **高野晋吾**, 福岡講平, 鶴田和太郎, **松村 明** :
Pachymeningitisを呈した乳癌meningeal carcinomatosisの1例.
第22回日本脳腫瘍病理学会2004年5月20日、新潟
- No. 27 鶴田和太郎, **高野晋吾**, 加藤愛章, 福島 敬, 清水崇史, 長田道夫, **松村 明** :
脊髄原発atypical teratoid/rhabdoid tumorの乳児例：症例報告.
第22回日本脳腫瘍病理学会 2004年5月20日、新潟
- No. 28 **高野晋吾**, 福岡講平, **坪井康次**, 鶴田和太郎, 清水崇史, 福島 敬, **松村 明** :
小児悪性脳腫瘍の治療：小児Oncologyグループとの協同治療.
第32回日本小児神経外科学会 2004年5月27日、ラフレさいたま
- No. 29 福岡講平, **高野晋吾**, 和田 淳, 三木 保, **松村 明** :
側頭部巨大くも膜のう胞の内視鏡手術.
第32回日本小児神経外科学会 2004年5月27日、（ラフレさいたま）
- No. 30 大須賀 寛, **高野晋吾**, 藤本礼尚, **松村 明** :
頭蓋髄膜瘤を合併したmegacisterna magnaの1例.
第32回日本小児神経外科学会 2004年5月27日（ラフレさいたま）
- No. 31 **松村 明** :
筑波大学脳神経外科における卒後臨床研修の現状と展望.
埼玉頭蓋底外科研究会、パレスホテル大宮、2004年5月18日
- No. 32 **柴田靖**, 滝川知司, 丸島愛樹, 松下明, 角田孝, 小林栄喜 :
軽症脳梗塞に対するクリティカルパスの臨床効果.
第6回医療マネジメント学会学術総会 2004年6月（高松）
- No. 33 **柴田靖**, 滝川知司, 丸島愛樹, 松下明, 角田孝, 小林栄喜 :
軽症脳梗塞に対するクリティカルパスの経済効果.
第6回医療マネジメント学会学術総会 2004年6月（高松）
- No. 34 **柴田靖**, 角田孝, 小林栄喜 :
つくば記念病院脳神経外科にて新たに作成、導入した指示箋、注射箋一体型クリティカルパス.
第6回医療マネジメント学会学術総会 2004年6月（高松）
- No. 35 塩見典子, **柴田靖**, 斎藤秀之, 金森毅繁, 酒井芳美, 井上喜美子 :
脳梗塞のリハビリテーションクリティカルパスの作成.
第6回医療マネジメント学会学術総会 2004年6月（高松）

- No. 36 松下明, 丸島愛樹, 室井愛, **柴田靖**, 角田孝, 小林栄喜 :
後大脳動脈動脈瘤の一例.
第33回茨城県南脳血管障害研究会 2004年6月 (つくば)
- No. 37 **高野晋吾**, 横田広夫 :
経口摂取困難患者における釣藤散投与の効果.
第55回日本東洋医学会学術総会 2004年6月25日 (パシフィコ横浜)
- No. 38 **鮎澤 聡**, 青木 司, **松村 明**, 榎本貴夫 :
脳血管障害後遺症に対する機能外科治療.
第33回茨城県南脳血管障害研究会 2004. 6月 (つくば)
- No. 39 中尾朋平, 清水崇史, 福島 敬, **高野晋吾** :
髄膜播種をきたした脳腫瘍に対して2回の自家骨髄移植併用大量化学療法が有効であった2小児例.
第10回Double Transplant研究会 2004年7月10日 (ホテル日航福岡)
- No. 40 大須賀覚, **高野晋吾**, **坪井康次**, **松村 明** :
神経内視鏡によるのう胞性頭蓋咽頭腫の治療 : 症例報告.
第60回茨城県脳神経外科集談会 2004年7月10日 (土浦)
- No. 41 松下明, 丸島愛樹, 室井愛, **柴田靖**, 角田孝, 小林栄喜 :
後大脳動脈動脈瘤の一例.
第60回茨城県脳神経外科学会集談会 2004年7月 (土浦)
- No. 42 井原 哲, **山本哲哉**, 伊藤政美, 井村穰二 :
鞍上進展を示した頭蓋底石灰化腫瘍の1例.
第60回茨城県脳神経外科集談会 2004年7月 (茨城)
- No. 43 青木 司, **鮎澤 聡**, **松村 明**, 榎本貴夫 :
足関節尖足痙縮に対する選択的脛骨神経縮小術.
第60回茨城県脳神経外科集談会 2004年7月10日 (土浦)
- No. 44 **鮎澤 聡**, 青木 司, **松村 明**, 榎本貴夫 :
視床出血後に生じた振戦に対して定位的視床凝固術を行い症状の改善が得られた一例.
第11回茨城臨床神経ビデオフォーラム. 2004. 7 (つくば)
- No. 45 **柴田靖**, 滝川知司, 丸島愛樹, 松下明, 角田孝, 室井愛, 小林栄喜 :
神経所見から見た急性期脳梗塞のクリティカルパス導入効果.
第7回病院脳神経外科学会 2004年7月 (東京)
- No. 46 **柴田靖**, 滝川知司, 丸島愛樹, 松下明, 角田孝, 室井愛, 小林栄喜 :
医療経済から見た急性期脳梗塞のクリティカルパス導入効果.
第7回病院脳神経外科学会 2004年7月 (東京)
- No. 47 A. Marushima, A. Matsumura, H. Sato, T. Takigawa, A. Matsushita, Y. Shibata,
T. Tsunoda, E. Kobayashi :
Clinical characteristics and anterior fusion with Cage in patients with C3/4 disc
hernia.
第19回日本脳神経外科国際学会フォーラム2004年7月 (札幌)

- No. 48 鶴淵隆夫, **山本哲哉**, 福岡講平, **高野晋吾**, **松村 明** :
側頭葉に進展した類表皮のう胞の1例.
第94回日本脳神経外科学会関東地方会、2004年9月 (東京)
- No. 49 **高野晋吾**, 井口雅博, 古屋周一郎, 野口雅之, **坪井康次**, **松村 明** :
1pLOHがみられるanaplastic astrocytomaの化学療法反応性および病理組織像.
第63回日本脳神経外科学会総会 2004年10月6日 (名古屋)
- No. 50 **松村 明** :
シンポジウム「脳神経外科医の臨床教育」卒後臨床教育における脳神経外科手術成績の調査結果と今後の展望、
第63回日本脳神経外科学会総会、名古屋国際会議場、2004年10月1日
- No. 51 室井 愛, **高野晋吾**, 阿久津博義, 曾根博仁, 豊島秀男, **松村 明** :
プロラクチノーマに対するカベルゴリンの効果.
第63回日本脳神経外科学会総会 2004年10月6日 (名古屋)
- No. 52 **高野晋吾**, 神山 洋, 井口雅博, **坪井康次**, **山本哲哉**, **松村 明** :
悪性グリオーマに対するHIF-1およびVEGFを標的とした抗血管新生療法.
第22回日本脳腫瘍学会 2004年10月17日 (松島)
- No. 53 **谷中清之**, 大須賀覚, 丸島愛樹, **松丸祐司**, 阿武泉, 松村明 :
脳動脈瘤クリッピング術における3次元脳血管撮影の有用性.
第65回日本脳神経外科学会総会. 2004年10月 (名古屋)
- No. 54 **鯨岡裕司**, **松丸 祐司**, 田村 正夫, 武田 徹, **松村 明** :
頸部頸動脈ステント留置術における3DSRTの使用経験.
第63会社団法人日本脳神経外科学会総会2004年10月6日 (名古屋)
- No. 55 **坪井 康次**, 石川栄一, **高野晋吾**, **松村 明**, 大野忠夫 :
悪性脳腫瘍に対する免疫療法の展開.
第63回日本脳神経外科学会総会 2004年10月 (名古屋)
- No. 56 大須賀, **坪井康次**, **高野晋吾**, **松村 明**, 徳植公一, 秋根康之 :
Germinomaの治療と長期予後の検討
第63回日本脳神経外科学会総会 2004年10月 (名古屋)
- No. 57 松丸祐司, **坪井康次**, 井垣 弘, 徳植公一, 秋根康之 :
頭蓋内AVMに対する陽子線治
第63回日本脳神経外科学会総会 2004年10月 (名古屋)
- No. 58 石川栄一, **坪井康次**, 大野忠夫 :
脳腫瘍によるX-線照射による自家細胞傷害性免疫細胞の細胞種外の増強効果についての実験的検討
第63回日本脳神経外科学会総会 2004年10月 (名古屋)
- No. 59 **高野晋吾**, 大須賀覚, 福岡講平, 和田 淳, 三木 保, **松村 明** :
内視鏡による第3脳室開窓術の困難例：後床突起の突出.
第11回神経内視鏡学会 2004年11月4日、(新潟)
- No. 60 大須賀覚, **高野晋吾**, **坪井康次**, 和田 淳, **松村 明** :
上小脳槽への脳室破裂を呈した中脳水道狭窄症の神経内視鏡.
第11回神経内視鏡学会 2004年11月4日 (新潟)

- No. 61 Kamiyama Hiroshi, Shingo Takano, Koji Tsuboi, Akira Matsumura. Anti-angiogenic effects of SN38 (Irinotecan) :
Inhibition of hypoxia-inducible factor 1 (HIF-1 α) / vascular endothelial growth factor (VEGF) expression of glioma and growth of endothelial cells.
第1回日本血管生物医学会 2004年11月4日 (淡路)
- No. 62 Shingo Takano, Hiroshi Kamiyama, Koji Tsuboi, Akira Matsumura :
Angiosuppressive effect of irinotecan (CPT-11) against malignant glioma in vitro and in vivo.
3rd Meeting of the Asian Society for Neuro-Oncology .2004年11月18日 (Shanghai)
- No. 63 坪井康次, 石川栄一 :
悪性神経膠腫に対する特異的免疫療法の効果はAll or Noneか?
第1回がんワクチン治療研究会 2004年11月
- No. 64 鶴淵隆夫, 福岡講平, 鯨岡裕司, 松村 明 :
Spinal cord swellingを呈した一例—Presyrinx state?.
第6回茨城県脊髄・脊椎研究会 2004年11月5日 (つくば)
- No. 65 WS. Kiger, XQ. Lu, OK. Harling, KJ. Riley, PJ. Binns, J. Kaplan, H. Patel, RG. Zamenhof, Y. Shibata, ID. Kaplan, PM. Busse, MR. Palmer :
Preliminary treatment planning and dosimetry for a clinical trial of neutron capture therapy using a fission converter epithermal neutron beam.
11th International Symposium of Neutron Capture Therapy
2004年11月11～15日 (Waltham, MA, USA)
- No. 66 Y. Shibata, R.G. Zamenhof, P. Busse, H. Patel :
Quality control of BPA-f for Harvard-MIT BNCT Clinical Trial.
11th International Symposium of Neutron Capture Therapy
2004年11月11～15日 (Waltham, MA, USA)
- No. 67 Y. Shibata, R. G. Zamenhof, H. Patel, W. S. Kiger III :
Boron distribution in each structure of normal rat brain after intravenous injection of boronophenylalanine-fructose.
11th International Symposium of Neutron Capture Therapy
2004年11月11～15日 (Waltham, MA, USA)
- No. 68 A. Matsumura, T. Yamamoto, K. Nakai, H. Kumada, T Mizutani, H Takahashi, S Kihara, T. Kageji, Y. Nakagawa, K. Yamamoto, K. Endo, Y. Shibata, A. Morita, T. Todo :
The new treatment protocol using epithermal neutron for intraoperative boron neutron capture therapy at JRR-4.
11th International Symposium of Neutron Capture Therapy
2004年11月11～15日 (Waltham, MA, USA)
- No. 69 T. Yamamoto, A. Matsumura, K. Nakai, Y. Shibata, K. Endo, F. Sakurai, T. Kishi, H. Kumada, K. Yamamoto, Y. Torii :
Current clinical results of the Tsukuba BNCT trial.
11th International Symposium of Neutron Capture Therapy
2004, Oct 11-15th (Waltham, MA, USA)

- No. 70 K. Endo, Y. Shibata, F. Yoshida, K. Nakai, T. Yamamoto, A. Matsumura, T. Sakai, T. Sato, M. Oikawa, K. Arakawa, H. Kumada, K. Yamamoto :
Analysis of Intracellular Distribution of Boron and Gadolinium in 9L Sarcoma Cells Using a Single-Ended Accelerator (Micro PIXE).
11th International Symposium of Neutron Capture Therapy
2004年11月11～15日 (Waltham, MA, USA)
- No. 71 青木 司, 鮎澤 聡, 松村 明 :
血性髄液を呈した特発性低髄圧症候群の一例.
第61回茨城県脳神経外科集談会 2004. 11月 (水戸)
- No. 72 松下 明, 室井 愛, 柴田 靖, 角田 孝, 小林栄喜 :
低髄圧症候群の1例.
第61回茨城県脳神経外科集談会 2004年11月 (水戸)
- No. 73 青木 司, 鮎澤 聡, 松村 明 :
血性髄液を呈した特発性低髄圧症候群の一例.
第15回茨城神経疾患カンファレンス 2004. 11 (土浦)
- No. 74 柴田 靖, 松下 明, 室井 愛, 角田 孝, 小林栄喜 :
急性期軽症脳梗塞クリティカルパスのバリエーション分析.
第5回医療マネジメント学会茨城県地方会 2004年12月 (つくば)
- No. 75 中井 啓, 山本哲哉, 高野晋吾, 坪井康次, 松村 明 :
発グリオーマに対する非開頭中性子捕捉療法の経験.
第28回ニューロオンコロジーの会、2004年12月 (東京) .
- No. 76 佐藤允之, 高野晋吾, 坪井康次, 滝川知司, 鮎沢 聡, 柴田智行, 松村 明 :
両側視床に首座をもつ胚細胞腫の1例.
第95回日本脳神経外科学会関東地方会2004年12月11日 (東京)
- No. 77 井原 哲, 山本哲哉, 中村和弘, 伊藤政美, 佐藤始広, 塩山靖和 :
SPECTによる髄液排除試験の評価.
核医学フォーラム、2004年12月 (東京)
- No. 78 谷中清之 :
頭部外傷と脳損傷.
脳損傷解析と衝突安全装置開発の融合を目指して.
スズキ財団記念講演会、浜松、2004年10月
- No. 79 松村 明 :
脳腫瘍に対する中性子捕捉療法.
第360回放射線治療談話会、慈恵医科大学高木2号館地下南講堂、2004年5月19日
- No. 80 松村 明 :
脳腫瘍の診断と治療の進歩.
水戸プラザホテル「アンフィシアター」、2004年、6月25日
- No. 81 松村 明 :
筑波大学脳神経外科の将来.
第14回JCS研究会特別講演。エポカルつくば、2004年6月19日

No. 82 **松村 明** :

脳卒中市民講座。

つくば国際会議場、2004年7月4日

総説その他

No. 1 **坪井康次, 松村 明**, 秋根康之 :

陽子線治療 高線量過分割同時追加照射法の試み、悪性脳腫瘍に対する新規放射線治療.

医学のあゆみ 2004;210(11):899-904.

No. 2 **坪井康次** :

重粒子線の脳腫瘍に対する治療効果比とラジカル反応に関する基礎的研究

平成14年度～15年度 科学研究補助金〔基盤研究C〕研究成果報告書 2004

No. 3 **高野晋吾** :

脳腫瘍に対する血管新生抑制療法。

脳神経外科速報 14: 354-362, 2004

No. 4 **松村 明** :

脳神経外科女医会巻頭言

日本脳外科女医会報 2004; 29: 6-7

No. 5 堀 映, **松村 明** :

「異所性」下垂体腺腫の起源。

脳神経外科 2004; 31: 1269-1281

No. 6 Matsuda W, Matsumura A, Komatsu Y, Yanaka K, Nose T :

Awakenings from persistent vegetative state.

Review Series Neurology Issue 1: 8-10, 2004

No. 7 磯辺智範, **松村 明**, 阿武 泉 :

SENSE法の頭部領域への応用に関する検討。

医科器械学、2004 ; 74 : 24-29

No. 8 **松村 明** :

日本からの発信

脳神経外科、32 : 913-914、2004

No. 9 Matsumaru Y, Yanaka K, Matsumura A :

Is Perimesencephalic nonaneurysmal hemorrhage of Venous Origin?

Stroke. 35:2753-2754,2004

No. 10 **谷中清之**, 柴田智行, 加藤徳之 :

頭部への外力と脳損傷との関係についての分析調査。

三井住友海上福祉財団研究結果報告集 8:44-47,2004

No. 11 **谷中清之**, 柴田智行 :

頭部傷害の種類とメカニズムについての分析調査。

佐川交通社会財団研究報告書 19:74-77,2004

No. 12 柴田智行, **谷中清之** :

頭部傷害の種類とメカニズムに関する研究.

交通事故例調査・分析報告書 (平成15年度報告)

(財) 交通事故総合分析センター. pp 405-410, 2004

2004年（整形外科グループ）

原 著

- No. 1 Hara Y, Tsujino A, Abe I, Ichimura H, Ochiai N :
Pre-degenerated nerve shows enhanced regeneration after incremental elongation in Rat.
J Orthop Research 22 : 189-193, 2004
- No. 2 Abe Io, Ochiai N :
Harumitsu Ichimura, Akihito Tsujino, Jia Sun, Yuki Hara, Internodes can nearly double in length with gradual elongation of the adult rat sciatic nerve.
J Orthopaedic Research 22 : 571-577, 2004
- No. 3 Chen G, Sato T, Ushida T, Ochiai N, Tateishi T :
Tissue engineering of cartilage using a hybrid scaffold of synthetic polymer and collagen.
Tissue Eng 10 : 323-30, 2004
- No. 4 Mutsuzaki H, Sakane M, Nakajima H, Ito A, Hattori S, Miyanaga Y, Ochiai N, Tanaka J :
Calcium-phosphate-hybridized tendon directly promotes regeneration of tendon-bone insertion.
J Biomed Mater Res 70A : 319-327, 2004
- No. 5 半谷 美夏, 村松 俊樹, 佐山 光男, 落合 直之 :
マルチスライスCTによる腱組織の描出
整形災害外科 47(12) : 1491-1498, 2004
- No. 6 田中 利和, 吉岡 大, 安部 伊知朗, 上野 映子, 落合 直之 :
橈尺屈におけるTFCCの形態変化—MR Microscopy coilを使用した解析—
日手会誌 21(2) : 81-84, 2004
- No. 7 渡部 洋子, 石川 公久, 清水 朋枝, 前田悠紀人, 三星有紀子, 江口 清, 加藤 敬子 :
気管切開、胃瘻造設を目的に入院された重度ALS患者のベッドサイドから家庭復帰までの医療専門員の役割
日本リハビリテーション連携科学学会第5回大会論文集 86-87, 2004
- No. 8 石井 朝夫, 野澤 大輔, 後藤 如代, 天野 国明, 早川 直毅, 落合 直之 :
Dynafix rail deformity systemによる大腿骨延長の経験
日本創外固定・骨延長学会雑誌 15 : 71-75, 2004
- No. 9 辰村 正紀, 渡辺 新, 斉藤 佳子, 上杉 雅文, 金子 正剛, 石井 朝夫, 稲留 征典 :
母趾種子骨無腐性壊死の1例
整形外科 55(7) : 814-816, 2004
- No. 10 園生 剛, 石井 朝夫, 赤荻 博, 野内 隆治, 落合 直之 :
足関節破壊を伴った海綿状血管腫症の1例
日本足の外科学会雑誌 25(2) : 45-49, 2004

- No. 11 中山 知樹, **石井 朝夫**, 菊池 一郎, **落合 直之** :
若年女性に発症したhydroxyapatite pseudopodagraの1例
関東整形災害外科学会雑誌 35(5) : 328-331, 2004
- No. 12 西野 章江, 福林 徹, **石井 朝夫**, 三浦 隆, 早田 剛 :
足関節捻挫の動的解析Giving-way台を用いて
日本臨床バイオメカニクス学会誌 25 : 321-326, 2004
- No. 13 Yoshioka H, Ueno T, Tanaka T, Kujiraoka Y, Shindo M, Takahashi N, Nishiura Y, Ochiai N , Saida Y :
High-resolution MR imaging of the elbow using a microscopy surface coil and a clinical 1.5T MR machine : preliminary results.
Skeletal Radiol 33 : 265-271, 2004
- No. 14 **西浦 康正**, 宮内 幸男, **落合 直之** :
小児前腕骨変形に対して緩徐骨延長後一期的矯正法を行った2例
日本創外固定・骨延長学会雑誌 15 : 59-63, 2004
- No. 15 福島 真, **金岡 恒治**, 小野古志郎, **坂根 正孝**, **落合 直之** :
交通事故による致死の頸部傷害の発生状況調査
日本脊髄障害医学会雑誌 17-1 : 134-135, 2004
- No. 16 Ono K, Uwi H, Kaneoka K, Fukushima M, Ujihashi S :
Influence of Neck Muscle Tension on Cervical Vertebral Motions during Direct Loading on HumanHead
Proceedings of the 2003 International Research Council of Biomechanics on Impacts (IRCOBI) Conference : 283-296, 2004
- No. 17 上井 隼太, **金岡 恒治**, 福島 真, 小野古志郎, 宇治橋貞幸 :
X線シネ画像を用いた頭部衝撃時の頸椎椎間板および椎間関節の挙動解析
日本機械学会 第16回バイオエンジニアリング講演会講演論文集 417-418, 2004
- No. 18 江島 晋, 小野古志郎, **金岡 恒治**, 福島 真, 阿江 通良 :
3次元動作分析装置を用いた身体挙動の把握
自動車技術会 学術講演前刷集No. 57-04,20045275 : 13-16, 2004
- No. 19 **金岡 恒治**, 清水 顕, 武藤 芳照, **落合 直之** :
マスターズ水泳選手の障害の実態
臨床スポーツ医学 21-3 : 269-273, 2004
- No. 20 Sakai S, Sakane M, Harada S, Kaneoka K, Amano K, Ochiai N :
A cervical myelopathy due to invaginated lamina of the axis into the spinal canal.
Spine 29(4) : 82-84, 2004
- No. 21 Chen G, Sato T, Sakane M, Ogushi H, Ushida T, Tanaka J, Tateishi T :
Application of PLGA-collagen hybrid mesh for Three-dimentional culture of canine anterior cruciate ligament by using.
Materials Science & Engineering C 24 : 861-866, 2004

- No. 22 Taguchi T, Saito H, Uchida Y, Sakane M, Kataoka K, Tanaka J :
Bonding of soft tissues using a novel tissue adhesive consisting of a citric acid derivative and collagen.
Materials Science & Engineering C 24 : 775-780, 2004
- No. 23 清水 颯, 田中 利和, **三島 初**, 鎌田 浩史, 後藤 如代 :
中手骨頸部骨折に対する髓内固定法の小経験
茨城県臨床医学雑誌 40 : 66, 2004
- No. 24 中山 知樹, **三島 初**, 宮川 俊平, **落合 直之** :
大腿骨頭すべり症に対するピンニング後頸部成長について
東日本整形災害外科学会雑誌 16(3) : 504, 2004
- No. 25 常 非, **三島 初**, 赤荻 博, **石井 朝夫**, **落合 直之** :
骨延長におけるPGE 2 EP 4 receptor agonistの骨形成促進作用に関する研究
日本整形外科学会雑誌 78(8) : 876, 2004
- No. 26 清水 颯, 田中 利和, **三島 初**, 鎌田 浩史, 後藤 如代, 鯨岡 結賀 :
骨傷のない外傷性咽後血腫の2例
東日本整形災害外科学会雑誌 16(2) : 280-284, 2004
- No. 27 **三島 初** :
ADLを高めるリウマチ患者さんのケア-整形外科的治療-
整形外科看護 9(7) : 611-615, 2004
- No. 28 小川 健, 田中 利和, **三島 初**, 金森 章浩 :
肩峰下滑液包内に発生した滑膜性骨軟骨腫症の1例
整形・災害外科 47(6) : 799-803, 2004
- No. 29 田中 利和, 吉岡 大, **落合 直之**, 鎌田 浩史, 安部伊知朗, 後藤 如代, 植野 映子,
西浦 康正, **三島 初**, 鯨岡 結賀 :
手関節三角線維軟骨複合体(TFCC)障害に対するMRマイクロコピーと関節鏡の比較
日本整形外科学会雑誌 78(3) : 243, 2004
- No. 30 鎌田 浩史, 田中 利和, **三島 初**, 金森 章浩, 清水 颯, 吉岡 大, **落合 直之** :
テニスのストローク中に発症した外傷性三角線維軟骨複合体(TFCC)断裂の1例
日本臨床スポーツ医学会誌 12(2) : 293-299, 2004
- No. 31 中村木綿子, 宮川 俊平, **三島 初**, 井元 政義, **落合 直之** :
ペルテス病の治療(8歳以上)高齢発症ペルテス病の修復力の相違による治療法の検討
日本小児整形外科学会雑誌 13(1) : 98, 2004
- No. 32 鎌田浩 史, 田中 利和, 宮川 俊平, 向井 直樹, **三島 初**, **落合 直之**, 井元 政義 :
Walking age(1~3歳)の完全脱臼 1歳以降に発見された先天性股関節脱臼における
保存的治療の治療経験
日本小児整形外科学会雑誌 13(1) : 94, 2004
- No. 33 Liu M, Sun H, Wang X, Koike T, Mishima H, Ikeda K, Watanabe T, Ochiai N, Fan J :
Association of increased expression of macrophage elastase
(matrixmetalloproteinase 12) with rheumatoid arthritis.
Arthritis Rheum 50(10) : 3112-3117, 2004

- No. 34 Miyakawa S, Kawamura H, Mishima H, Yasumoto J :
Grit-blasted and hydroxyapatite-coated total hip arthroplasty : an 11- to 14-year follow-up study.
J Orthop Sci 9(5) : 462-467, 2004

総 説

- No. 1 落合 直之 :
末梢神経麻痺
杉岡洋一監修 神中整形外科学, 上巻22 : 741-748, 752-774, 南山堂, 2004
- No. 2 落合 直之 :
神経麻痺
杉岡洋一監修 神中整形外科学, 下巻22 : 395-398, 南山堂, 2004
- No. 3 落合 直之 :
神経系障害
杉岡洋一監修 神中整形外科学, 下巻22 : 585-611, 南山堂, 2004
- No. 4 落合 直之 :
末梢神経麻痺の治療方針
Monthly book medical rehabilitation 42 : 13-18, 2004
- No. 5 金岡 恒治 :
整形外科的検査 頸椎・胸椎 スポーツ医学検査測定ハンドブック
臨床スポーツ医学, 21 : 92-100, 2004
- No. 6 金岡 恒治 :
頸椎損傷(頸椎捻挫を中心に) 頸椎捻挫の受傷機序
日本臨床整形外科医学会誌, 29(4) : 107-114, 2004
- No. 7 坂根 正孝, 落合 直之 :
MRSA骨髓炎の診断と治療方針
整形・災害外科, 47 : 939-947, 2004

著 書

- No. 1 石井 朝夫 :
足関節の捻挫・靱帯損傷
今日の整形外科治療指針(第5版), 二ノ宮節夫, 富士川恭輔,
越智隆弘, 国分正一, 岩谷 力編集, 809-811, 医学書院(東京), 2004
- No. 2 石井 朝夫 :
足関節の骨折・脱臼骨折
今日の整形外科治療指針(第5版), 二ノ宮節夫, 富士川恭輔,
越智隆弘, 国分正一, 岩谷 力編集, 811-813, 医学書院(東京), 2004
- No. 3 坂根 正孝 :
靱帯の再生
立石哲也, 田中順三編集「再生医療工学」工業調査会 138-144, 2004

学会発表

- No. 1 安部伊知朗, 田中 利和, 小川 健, 市村 晴充, **落合 直之** :
橈骨遠位端骨折に対するBridgeおよびNo. n-Bridge型創外固定術の検討 :
第18回東日本手の外科研究会 (山形), 1月, 2004
- No. 2 **西浦 康正**, 早川 直毅, 岩指 仁, **落合 直之** :
前腕に迷入した小石が原因と思われた深指屈筋部分拘縮の1例
第18回東日本手の外科研究会 (山形), 1月, 2004
- No. 3 **落合 直之** :
肘機能評価法
第16回日本肘関節学会 (京都), 2月, 2004
- No. 4 Fukushima M, Kaneoka K, Ono K, Hattori S, Ujihashi S, Sakane M, Ochiai N :
Kinematic change of the cervical spine with or without muscle tension during
direct forehead impact- dose muscle contraction prevent cervical spine injury?-
50th Annual meeting of the Orthopaedic Reseach Society
(サンフランシスコ), 3月, 2004
- No. 5 Sakane M, Mutsuzaki H, Miyanaga Y, Tanaka J, Ochiai N :
Nano-Composites of Calcium phosphate-collagen promote osteoclast : Biological
fixation technique in the ACL reconstruction.
11th ESSKA 2000 Congress, Athens (Greece), 3月, 2004
- No. 6 Mutsuzaki H, Sakane M, Nakajima H, Hattori S, Watanabe Y, Miyanaga Y, Ochiai N,
Tanaka J :
The calcium phosphate hybridization method results in the regeneration of a
direct insertion at the tension-bone tunnel inteface.
50th Annual meeting of the Orthopaedic Reseach Society (サンフランシスコ), 3月, 2004
- No. 7 鎌田 浩史, 田中 利和, 安部 伊知朗, 清水 颯, 後藤 如代, **落合 直之** :
当院における高齢者橈骨遠位端骨折に対する治療と工夫
第44回関東整形災害外科学会 (東京), 3月, 2004
- No. 8 **落合 直之** :
上肢絞扼神経障害の診断と治療
第44回関東整形災害外科学会 (東京), 3月, 2004
- No. 9 半谷 美夏, 村松 俊樹, 清水 颯, 佐山 光男, **落合 直之** :
マルチスライスCTによるアキレス腱断裂の治療過程の評価
第44回関東整形災害外科学会 (東京), 3月, 2004
- No. 10 箱岩 篤生, **坂根 正孝**, 中村木綿子, **石井 朝夫**, **落合 直之** :
髄内膿瘍を発生した腰部皮膚洞を伴う類表皮嚢胞
第44回関東整形災害外科学会 (東京), 3月, 2004

- No. 11 **落合 直之** :
末梢神経損傷と生体の可塑性について
第47回日本手の外科学会学術集会(大阪), 4月, 2004
- No. 12 Sakai S, Sakane M, Yamauchi Y, Kaneoka K, Ochiai N :
Surgical simulation using custom plaster models for transarticular C1-2 fixation.
Proceeding of 4th Annual Meeting of CAOS-International. 365-366, 2004
- No. 13 Sakane M, Mutsuzaki H, Tanaka J, Tateishi T, Miyanaga Y, Ochiai N :
Graft fixation to bone tunnel in ACL Reconstruction :
Using A nanophase calcium phosphate-hybridised tendon
- No. 14 **落合 直之** :
Treatment of massive bone defect in infectious non-union by Ilizarov method.
3rd Meeting of the A.S.A.M, International, 5月, 2004
- No. 15 箱岩 篤生, **坂根 正孝**, 中村木綿子, **石井 朝夫**, **落合 直之**, 安倍 大輔, 平山 浩 :
集学的治療により救命しえた, 重度合併症をもつA群連鎖球菌性壊死性筋膜炎の一例
第27回日本骨・関節感染症研究会(旭川), 5月, 2004
- No. 16 田中 利和, 吉岡 大, 鎌田 浩史, 安部 伊知朗, 後藤 如代, 植野 映子,
西浦 康正, **三島 初**, 鯨岡 結賀, **落合 直之** :
手関節三角線維軟骨複合体(TFCC)障害に対するMRマイクロコピーと関節鏡の比較
第77回日本整形外科学術集会(神戸), 5月, 2004
- No. 17 池田耕太郎, 渡辺 新, 六崎 裕高, 新津 守, 渡辺 保彦, 平林 宏之, 狩野 真士,
福林 徹, **落合 直之** :
膝深屈曲位MRIの有用性
第77回日本整形外科学術集会(神戸), 5月, 2004
- No. 18 福島 真, **金岡 恒治**, 小野古志郎, 上井 隼人, **坂根 正孝**, 宇治橋貞幸, **落合 直之** :
頸部筋緊張力は頭部直接衝撃時の頸椎挙動を制動できるか?
第33回日本脊椎脊髄病学会(東京), 6月, 2004
- No. 19 馬見塚尚孝, 平林 宏之, **坂根 正孝**, **金岡 恒治**, 中島 宏, 馬見塚恭子, **落合 直之** :
脊椎脊髄長不適合症候群に対する仰臥位頸部牽引テスト
第33回日本脊椎脊髄病学会(東京), 6月, 2004
- No. 20 酒井 晋介, **坂根 正孝**, 山内 康司, **金岡 恒治**, **落合 直之** :
三次元プリンタを用いた椎体三次元模型による脊椎手術シミュレーション
第33回日本脊椎脊髄病学会(東京), 6月, 2004
- No. 21 Ichimura H, Siga T, Abe I, Hara Y, Terui N, Ochiai N :
Clustering of sodium channel in demyelinating rat sciatic nerves following gradual elongation.
9th congress of international federation of societies
for surgery of the hand (Budapest), 6月, 2004

- No. 22 Nishiura Y, Ochiai N, Niitsu M :
The usefulness of MR myelography for evaluation of nerve root avulsion in
brachial plexus injury
9th congress of international federation of societies
for surgery of the hand (Budapest), 6月, 2004
- No. 23 石井 朝夫, 落合 直之 :
足舟状骨摘出後の再建に楔状骨延長を利用した関節形成術
第29回日本足の外科学会(東京), 6月, 2004
- No. 24 野内 隆治, 石井 朝夫, 赤荻 博, 佐藤 彩乃, 小川 健, 落合 直之 :
先天性内反足の下腿区画別筋体積の解析
第29回日本足の外科学会(東京), 6月, 2004
- No. 25 青戸 克哉, 石井 朝夫, 國府 幸洋, 赤荻 博, 落合 直之 :
足背部で第2趾長趾伸筋腱自然断裂を来した関節リウマチの1例
第29回日本足の外科学会(東京), 6月, 2004
- No. 26 國府 幸洋, 石井 朝夫, 塚西 敏則, 小川 健, 落合 直之 :
足関節関節内腱鞘線維腫の1例
第29回日本足の外科学会(東京), 6月, 2004
- No. 27 塚西 敏則, 石井 朝夫, 青戸 克哉, 野内 隆治, 落合 直之 :
踵骨内側突起裂離骨折後に発症したショパール関節背側脱臼
第29回日本足の外科学会(東京), 6月, 2004
- No. 28 赤荻 博, 石井 朝夫, 野内 隆治, 落合 直之, 上野秀一郎 :
成人期に出現した二分脊椎患者の足部障害
第29回日本足の外科学会(東京), 6月, 2004
- No. 29 江口 清, 落合 直之 :
ADL全介助者の特定機能病院からの退院支援に関する検討
第41回日本リハビリテーション医学会学術集会(東京), 6月, 2004
- No. 30 中村木綿子, 金岡 恒治, 坂根 正孝, 箱岩 篤生, 原 徹也, 落合 直之 :
徴候を初発症状とした腕神経叢部神経鞘腫の1例
第37回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会(東京), 7月, 2004
- No. 31 中村木綿子, 金岡 恒治, 坂根 正孝, 箱岩 篤生, 原 徹也, 落合 直之 :
Horner徴候を初発症状とした腕神経叢部神経鞘腫の1例
第37回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会(東京), 7月, 2004
- No. 32 李 小由, 宮川 俊平, 向井 直樹, 宮永 豊, 落合 直之 :
大学女子バスケットボール選手におけるX線計測とfootscanによる扁平足評価
第30回日本整形外科学スポーツ医学会学術集会(東京), 7月, 2004
- No. 33 万本 健生, 福林 徹, 西野 章江, 牧原由紀子, 長谷川 伸, 鈴木 祐司, 池田耕太郎,
落合直之 :
前十字靱帯再建術後の再生半腱様筋腱の特徴と性状
第30回日本整形外科学スポーツ医学会学術集会(東京), 7月, 2004

- No. 34 山岡 弘明, **西浦 康正**, 埜口 博司, **落合 直之** :
プレーを続けながら治療したラグビー選手の小指PIP関節部伸筋腱皮下断裂の1例
第30回日本整形外科スポーツ医学会学術集会(東京), 7月, 2004
- No. 35 清水 顕, **金岡 恒治**, 武藤 芳照, **落合 直之** :
競泳日本代表選手の整形外科的メディカルチェック
第30回日本整形外科スポーツ医学会学術集会(東京), 7月, 2004
- No. 36 **金岡 恒治**, 清水 顕, 半谷 美夏, 馬見塚尚孝, **坂根 正孝**, **落合 直之** :
腰椎椎間板変性に特異的運動負荷が及ぼす影響—競泳競技—
第30回日本整形外科スポーツ医学会学術集会(東京), 7月, 2004
- No. 37 天野 国明, **石井 朝夫**, 垣花 一章, 酒井 晋介, **落合 直之** :
大腿骨延長したmelorheostosisの延長部骨硬化について
第17回日本創外固定・骨延長学会(徳島), 8月, 2004
- No. 38 **石井 朝夫**, 天野 国明, 阿部 亮子, 船山 徹, 野沢 大輔, **落合 直之** :
単支柱式創外固定を用いた脛骨内捻変形に対する脛骨回旋骨切り術
第17回日本創外固定・骨延長学会(徳島), 8月, 2004
- No. 39 市村 晴充, 原 友紀, Saijilafu, 安部伊知朗, **落合 直之**, 照井 直人, 志賀 隆 :
末梢神経緩徐伸長による神経損傷および回復過程におけるナトリウムチャネルの動態
第15回日本末梢神経学会(つくば), 8月, 2004
- No. 40 Saijilafu, **西浦 康正**, 山田 康貴, 吉井 雄一, **落合 直之** :
近位断端直接緩徐伸長による末梢神経欠損部修復に関する実験的研究
第15回日本末梢神経学会(つくば), 8月, 2004
- No. 41 **石井 朝夫**, 國府 幸洋, **西浦 康正**, **落合 直之** :
陳旧性上腕骨顆上骨折術後偽関節の治療例
第10回日本イリザロフ法研究会(東京), 9月, 2004
- No. 42 **石井 朝夫** :
骨粗鬆の病態と治療、薬物治療における薬剤師の役割基調講演
第14回日本医療薬学会年会(千葉), 10月, 2004
- No. 43 **石井 朝夫**, 國府 幸洋, **西浦 康正**, **落合 直之** :
陳旧性上腕骨顆上骨折術後偽関節の治療例
第19回日本整形外科学会基礎学術集会(東京), 10月, 2004
- No. 44 野内 隆治, **石井 朝夫**, 常 非, **落合 直之** :
関節牽引と関節運動は広範囲軟骨全層欠損の軟骨再生を促進する
第19回日本整形外科学会基礎学術集会(東京), 10月, 2004
- No. 45 **西浦 康正**, 吉井 雄一, 吉田 綾, 市村 晴充, **落合 直之** :
絞扼性神経障害と手の疼痛
第19回日本整形外科学会基礎学術集会(東京), 10月, 2004
- No. 46 賽吉拉夫, **西浦 康正**, 山田 康貴, 原 友紀, 市村 晴充, **落合 直之** :
近位断端直接緩徐伸張による末梢神経欠損部修復に関する実験的研究
第19回日本整形外科学会基礎学術集会(東京), 10月, 2004

- No. 47 山田 康貴, **西浦 康正**, 賽吉拉夫, 市村 晴充, 吉井 雄一, **落合 直之** :
縦束遠位断端直接緩徐伸張による末梢神経欠損部修復に関する実験的研究
第19回日本整形外科学会基礎学術集会(東京), 10月, 2004
- No. 48 原 友紀, **西浦 康正**, 賽吉拉夫, 市村 晴充, **落合 直之** :
末梢神経伸張時の脱髄に対するprogesteroneの効果
第19回日本整形外科学会基礎学術集会(東京), 10月, 2004
- No. 49 六崎 裕高, **坂根 正孝**, 田中 順三, **落合 直之** :
リン酸カルシウム複合化腱は破骨細胞と骨芽細胞を刺激し骨と直接固着する
第19回日本整形外科学会基礎学術集会(東京), 10月, 2004
- No. 50 **坂根 正孝**, 六崎 裕高, 田中 順三, 池田耕太郎, 宮永 豊, **落合 直之** :
移植腱—骨孔の固定性: リン酸カルシウム複合化腱による膝前十字靱帯再建術
第19回日本整形外科学会基礎学術集会(東京), 10月, 2004
- No. 51 常 非, **三島 初**, 赤荻 博, **石井 朝夫**, **落合 直之** :
骨延長におけるPGE 2 EP 4 receptor agonistの骨形成促進作用に関する研究
第19回日本整形外科学会基礎学術集会(東京), 10月, 2004
- No. 52 野澤 大輔, **金岡 恒治**, 阿部 亮子, **西浦 康正**, **落合 直之** :
手根管と頸椎に同時に圧迫性病変を来したピロリン酸カルシウム結晶沈着症の1例
茨城県整形外科集談会(水戸), 11月, 2004
- No. 53 馬見塚尚孝, **坂根 正孝**, **金岡 恒治**, 馬見塚恭子, 南 卓平, 戸井 武司, 大久保信行,
落合 直之 :
伸張反射定量解析法の開発三軸加速度センサー・力センサー内蔵ハンマー複合装置
第34回日本臨床神経生理学会(東京), 11月, 2004
- No. 54 石川 公久, **江口 清**, 深谷 大輔, 清水 朋枝, 渡部 洋子, 三星有紀子, 加藤 敬子 :
当院リハビリテーション部の組織運営報告
第8回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会(ひたちなか), 12月, 2004
- No. 55 清水 朋枝, 石川 公久, 深谷 大輔, 渡部 洋子, 三星有紀子, **江口 清**, 加藤 敬子 :
二分脊椎症に憤怒発作を合併する1症例に対するリハビリテーションの経験
第8回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会(ひたちなか), 12月, 2004
- No. 56 深谷 大輔, 石川 公久, 清水 朋枝, 渡部 洋子, 三星有紀子, **江口 清**, **落合 直之**,
加藤 敬子, 大河内 進 :
義足適応外と考えられた高齢切断患者に対する義足製作
第8回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会(ひたちなか), 12月, 2004
- No. 57 三星有紀子, 渡部 洋子, 石川 公久, 清水 朋枝, 深谷 大輔, **江口 清**, **落合 直之**,
加藤 敬子 :
脊髄性筋萎縮症児に対するリハビリテーション(第2報)
第8回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会(ひたちなか), 12月, 2004
- No. 58 渡部 洋子, 三星有紀子, **江口 清**, **落合 直之**, 石川 公久, 清水 朋枝, 深谷 大輔 :
肋間神経移行術後約2年11ヶ月経過した分娩麻痺児に対する随意運動獲得を目的とした作業療法経験
第8回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会(ひたちなか), 12月, 2004

- No. 59 Fukushima M, Kaneoka K, Ono K, Hattori S, Ujihashi S, Sakane H, Ochiai N :
Kinematic Change of the Cervical Spine With or Without Muscle Tension during
Direct Forehead Impact - Does Muscle Contraction Prevent Cervical Spine
Injury ? -

50th Annual Meeting of the Orthopaedic Research Society, 月, 2004

その他

- No. 1 落合 直之 :
整形外科の最前線 ; 生体の可塑性とin vivo tissue engineering
平成16年度茨城県病院薬剤師会総会学術講演会(水戸), 6月, 2004
- No. 2 落合 直之 :
手のしびれについて
第6回茨城県民のための健康管理講座(日立), 7月, 2004
- No. 3 石井 朝夫 :
骨粗鬆症の話
第6回茨城県民のための健康管理講座(日立), 7月, 2004
- No. 4 石井 朝夫 :
陳旧性足関節外側靭帯損傷の診断と治療
Jリーグ・ドクター研修会(東京), 7月, 2004
- No. 5 落合 直之 :
腕神経叢損傷の診断と治療
第4回桜整形外科セミナー(東京), 9月, 2004
- No. 6 石井 朝夫 :
骨粗鬆症の病態生理と薬物療法
下館市医師会セミナー(下館), 9月, 2004
- No. 7 石井 朝夫 :
足関節外側靭帯損傷の病態と治療
第35回サッカードクターセミナー(新潟), 9月, 2004
- No. 8 石井 朝夫 :
スポーツ選手の足関節捻挫-治療とリハビリテーション-
北越スポーツ医学研修会(新潟), 9月, 2004
- No. 9 坂根 正孝 :
高齢者の人体特性について
シンポジウム東京モーターショー(幕張), 10月, 2004
- No. 10 落合 直之 :
上肢絞扼神経障害の診断と治療
医学研修会(津), 11月, 2004
- No. 11 三星有紀子, 渡部 洋子, 石川 公久, 深谷 大輔, 清水 朋枝, 加藤 敬子, 江口 清,
落合 直之 :
当院リウマチ教育入院におけるリハビリテーションの関わり
第1回茨城リウマチケア研究会(つくば), 11月, 2004

No. 12 **石井 朝夫** :

広範囲関節軟骨欠損の再建術における軟骨再生と関節運動のシミュレーション
—工学への期待—

茨城県特別研究交流会(つくば), 11月, 2004

No. 13 **金岡 恒治** :

頸椎捻挫の受傷機序

三重県自賠責保険研修会学術講習(三重), 11月, 2004

No. 14 **石井 朝夫** :

(翻訳) 第11部小児の骨折脱臼(部分)

キャンベル整形外科手術書, 藤井克之総監訳, 落合直之編集, 269-341,

エルゼビア・ジャパン(東京), 2004

2004年（腎泌尿器外科グループ）

原 著

- No. 1 Akaza H :
Adjuvant goserelin improves clinical disease-free survival and reduces disease-related mortality in patients with locally advanced or localized prostate cancer
BJU Int 93(1) : 42-46, 2004
- No. 2 Shimazui T, Schalken J A, Kawai K, Kawamoto R, Bokhoven A V, Oosterwijk E, Akaza H :
Role of complex cadherins in cell-cell adhesion evaluated by spheroid formation in renal cell carcinoma cell lines
Oncol Rep 11 : 357-360, 2004
- No. 3 Shiga Y, Kawai K, Shimazui T, Iijima T, Noguchi M, Akaza H :
Case of α -fetoprotein-producing transitional cell carcinoma of the renal pelvis
Int J Urol 11 : 117-118, 2004
- No. 4 Akaza H, Yamaguchi A, Matsuda T, Igawa M, Kumon H, Soeda A, Arai Y, Usami M, Naito S, Kanetake H, Ohashi Y :
Superior anti-tumor efficacy of Bicalutamide 80 mg in combination with a luteinizing hormone-releasing hormone (LHRH) agonist versus LHRH agonist monotherapy as first-line treatment for advanced prostate cancer: interim results of a randomized study in Japanese patients
Jpn J Clin Oncol 34(1) : 20-28, 2004
- No. 5 Homma Y, Akaza H, Okada K, Yokoyama M, Usami M, Hirao Y, Tsushima T, Sakamoto A, Ohashi Y, Aso Y and The Prostate Cancer Study Group :
Endocrine therapy with or without radical prostatectomy for T1b-T3N0M0 prostate cancer
Int J Urol 11 : 218-224, 2004
- No. 6 Oikawa T, Shimazui T, Johraku A, Kihara S, Tsukamoto S, Miyanaga N, Hattori K, Kawai K, Uchida K, Takeshima H, Saito S, Toyooka H, Akaza H :
Intraoperative transesophageal echocardiography for inferior vena caval tumor thrombus in renal cell carcinoma
Int J Urol 11 : 189-192, 2004
- No. 7 Kojima T, Shimazui T, Onozawa M, Tsukamoto S, Hinotsu S, Miyanaga N, Hattori K, Kawai K, Akaza H :
Weekly administration of docetaxel in patients with hormone-refractory prostate cancer : a pilot study on Japanese patients
Jpn J Clin Oncol 34(3) : 137-141, 2004

- No. 8 Sonoda T, Nagata Y, Mori M, Miyanaga N, Takashima N, Okumura K, Goto K, Naito S, Fujimoto K, Hirao Y, Takahashi A, Tsukamoto T, Fujioka T, Akaza H :
A case-control study of diet and prostate cancer in Japan : possible protective effect of traditional Japanese diet
Cancer Sci 95(3) : 238-242, 2004
- No. 9 Akaza H, Miyanaga N, Takashima N, Naito S, Hirao Y, Tsukamoto T, Fujioka T, Mori M, Kim W J, Song J M, Pantuck A J :
Comparisons of percent equol producers between prostate cancer patients and controls : case-controlled studies of isoflavones in Japanese, Korean and American residents
Jpn J Clin Oncol 34(2) : 86-89, 2004
- No. 10 Murata H, Adachi Y, Ebisuka T, Chino Y, Takahashi R, Hayashi T, Goto D, Matsumoto I, Tsutsumi A, Akaza H, Sumida T :
Reiter's syndrome following intravesical bacille biliE de Calmette-GuErin treatment for superficial bladder carcinoma : report of six cases
Mod Rheumatol (Modern Rheumatology) 14 : 82-86, 2004
- No. 11 Homma Y, Akaza H, Okada K, Yokoyama M, Moriyama N, Usami M, Hirao Y, Tsushima T, Sakamoto A, Ohashi Y, Aso Y and The prostate cancer study group :
Radical prostatectomy and adjuvant endocrine therapy for prostate cancer with or without preoperative androgen deprivation : Five-year results
Int J Urol 11 : 295-303, 2004
- No. 12 Kuroda M, Nijima T, Kotake T, Akaza H, Hinotsu S :
Effect of prophylactic treatment with intravesical epirubicin on recurrence of superficial bladder cancer? The 6th trial of the Japanese Urological Cancer Research Group (JUCRG) : A randomized trial of intravesical epirubicin at dose of 20 mg/40 ml, 30 mg/40 ml, 40 mg/40 ml
Eur Urol 45 : 600-605, 2004
- No. 13 Onozawa M, Kawai K, Yamamoto T, Hinotsu S, Tsukamoto S, Hattori K, Miyanaga N, Shimazui T, Akaza H :
Clinical parameters that predict histology of postchemotherapy retroperitoneal lymph node mass in testicular cancer
Int J Urol 11 : 535-541, 2004
- No. 14 Kawai K, Saijo K, Oikawa T, Ohno T, Akaza H :
Enhancement of T cell proliferative response against autologous cancer cell of a metastatic renal cell carcinoma patient after unexplained regression
Int J Urol 11 : 1130-1132, 2004

- No. 15 Akaza H, Naito S, Chang S J, Chen K K, Cheng C, Choi H Y, Fujioka T, Hinotsu S, Hirao Y, Hong S J, Kim C S, Kim W J, Lee S E, Murai M, Ogawa O, Rim J S, Soebadi D M, Song J M, Tsukamoto T, Umbas R, Usami M, Xia S, Yang C R, Yoon J H, Zhou L :
The 3rd conference on Asian trends in prostate cancer hormone therapy
Jpn J Cancer Chemother 31 (8) : 1285-1295, 2004
- No. 16 Akaza H, Usami M, Hinotsu S, Ogawa O, Kagawa S, Kitamura T, Tsukamoto T, Naito S, Hirao Y, Murai M, Yamanaka H :
Characteristics of Patients with Prostate Cancer Who Have Initially been Treated by Hormone Therapy in Japan : J-CaP Surveillance
Jpn J Clin Oncol 34 (6) : 329-336, 2004
- No. 17 Shimazui T, Yoshikawa K, Uemura H, Hirao Y, Saga S, Akaza H :
The level of cadherin-6 mRNA in peripheral blood is associated with the site of metastasis and with the subsequent occurrence of metastases in renal cell carcinoma
Cancer 101 (5) : 963-968, 2004
- No. 18 Takashima N, Miyanaga N, Komiya K, Mori M, Akaza H :
Blood isoflavone levels during intake of a controlled hospital diet
J Nutr Sci Vitaminol 50 : 246-252, 2004
- No. 19 Iida K, Itoh K, Kumagai Y, Oyasu R, Hattori K, Kawai K, Shimazui T, Akaza H, Yamamoto M :
Nrf2 is essential for the chemopreventive efficacy of oltipraz against urinary bladder carcinogenesis
Cancer Res 64 : 6424-6431, 2004
- No. 20 Tani K, Azuma M, Nakazaki Y, Oyaizu N, Hase H, Ohata J, Takahashi K, OiwaMonna M, Hanazawa K, Wakumoto Y, Kawai K, Noguchi M, Soda Y, Kunisaki R, Watari K, Takahashi S, Machida U, Satoh N, Tojo A, Maekawa T, Eriguchi M, Tomikawa S, Tahara H, Inoue Y, Yoshikawa H, Yamada Y, Iwamoto A, Hamada H, Yamashita N, Okumura K, Kakizoe T, Akaza H, Fujime M, Clift S, Ando D, Mulligan R, Asano S :
Phase I Study of Autologous Tumor Vaccines Transduced with the GM-CSF Gene in Four Patients with Stage IV Renal Cell Cancer in Japan: Clinical and Immunological Findings
Molecular Therapy 10 (4) : 799-816, 2004
- No. 21 Akaza H :
Advanced prostate cancer treatment guidelines : a global perspective; trends of hormone therapy in Japan
BJU Int 94 (supl 3) : 5, 2004
- No. 22 Yokomizo A, Koga H, Kinukawa N, Tsukamoto T, Hirao Y, Akaza H, Mori M, Naito S :
HPC2/ELAC2 polymorphism associated with Japanese sporadic prostate cancer
The Prostate 61 (3) : 248-252, 2004

- No. 23 Oteki T, Nagase S, Hirayama A, Sugimoto H, Hirayama K, Hattori K, Koyama A :
Nutcracker syndrome associated with severe anemia and mild proteinuria
Clin Nephrol 62 : 62-65, 2004
- No. 24 熊本 悦明, 塚本 泰司, 杉山 徹, **赤座 英之**, 野口 昌良, 納谷 敦夫, 守殿 貞夫,
碓井 亜, 香川 征, 田中 正利, 簗輪 眞澄, 谷畑 健生, 澤畑 一樹 (性感染症サーベ
イランス研究班) :
日本における性感染症 (STD) サーベイランス—2002年度調査報告—
日本性感染症学会誌 15(1) : 17-45, 2004
- No. 25 末富 崇弘, 小峯 学, 山内 敦, **赤座 英之** :
美浦中央病院におけるBPHおよび慢性前立腺炎に対する経尿道的高温度治療の成績
西日本泌尿器科 66(3) : 191-197, 2004
- No. 26 **島居 徹**, 阿弥 良浩, 吉川 和宏, 内田 和彦, 清水 一宏, 中村小源太, 本田 靖明,
佐賀 信介, 三輪 正直, **赤座 英之** :
特集 テーラーメイド医療に向けてのバイオマーカー : 診断の現況と将来
進行腎癌に対するインターフェロン α 治療テーラーメイド化のための基礎的検討
癌の臨床 50(1) : 2004
- No. 27 **及川 剛宏**, 福原 喜春, **宮永 直人**, **樋之津史郎**, 宮崎 淳, **関戸 哲利**, **服部 一紀**,
河合 弘二, **島居 徹**, **赤座 英之** :
表在性膀胱癌の再発高リスク群に対するBCG膀胱内注入療法
BCG・BRM療法研究会会誌 28巻 : 85-88, 2004

総 説

- No. 1 **赤座 英之**, 市川 智彦, 鶴尾 隆, 島田 安博, 森脇 久隆, 森 正樹, 野口眞三郎,
中村 清吾, 西條 長宏, 曾根 三郎, 磯西 成治, 大橋 靖雄, **樋之津史郎** :
Mikael von Euler, George Blackledge :
特別寄稿 分子標的診断
Jpn J Cancer Chemother 31(1) : 125-133, 2004
- No. 2 Laurence Kolotz, David Gillatt, **赤座 英之**, 赤倉功一郎, 平尾 佳彦, Filiberto Zattoni :
MAB療法の動向と最近の考え方-Bicalutamideを用いたMAB療法の最新評価を踏ま
えて-
Jpn J Cancer Chemother 31(2) : 287-299, 2004
- No. 3 **樋之津史郎**, 樋之津淳子, **赤座 英之** :
特集 泌尿器科治療とQOL 浸潤性膀胱癌患者のQOL解析
Urology View 2(2) : 26-29, 2004
- No. 4 高後 裕, 前原 喜彦, 大江裕一郎, 佐々木常雄, **赤座 英之**, 曾根 三郎, 西條 長宏,
大橋 靖男, 鶴尾 隆, 秋田 弘俊, 岡部 貞夫, 嘉村 俊治, 北川 透, 久保田哲朗,
田原 秀晃, 早瀬 尚文, 藤原 康弘, 久保田 馨, 島本 悦宏, **宮永 直人**,
渡辺 直樹 (日本癌治療学会, 癌の臨床試験ガイドライン検討委員会) :
抗癌剤併用探索的試験ガイドライン#1
(いわゆる抗癌剤併用第Ⅰ／Ⅱ相試験のガイドライン) 2003年10月【第1版】
Int J Clin Oncol 9(supl) : 49-68, 2004

- No. 5 武島 仁, **赤座 英之** :
ジェンダーと医学・医療 男性の更年期障害
医学のあゆみ 209(8) : 501-505, 2004
- No. 6 **宮永 直人**, 塚本 定, **赤座 英之** :
前立腺がんのchemoprevention
腎泌予防医誌 12(1) : 21-24, 2004
- No. 7 **服部 一紀**, 内田 克紀, **赤座 英之**, 岡崎 伸生, 大谷 幹伸, 斎藤 洋子 :
茨城県における前立腺癌検診の現況
腎泌予防医誌 12(1) : 34-35, 2004
- No. 8 **服部 一紀** :
組織工学を用いた尿路再生
臨床泌尿器科 58 : 863-868, 2004
- No. 9 **赤座 英之** :
日本学会議薬理学研連臨床薬理シンポジウム記録
「生物学的製剤の新薬開発の現状と問題点」
1.悪性腫瘍領域
Jpn J Clin Pharmacol Ther (臨床薬理) 35(3) : 157-170, 2004
- No. 10 斎藤 誠一, 星 宣次, **河合 弘二**, 中井川 昇, 乾 政志, 筧 善行, 窪田 吉信,
赤座 英之, 荒井 陽一 :
シンポジウムⅢ 泌尿器生殖器腫瘍の新しい癌化学治療
3. 移行上皮癌に対するgemcitabineを用いた化学療法
泌尿器外科 17(臨増) : 554-556, 2004
- No. 11 **赤座 英之**, 中川 昌之, 鶴尾 隆, 西條 長宏, 曾根 三郎, 山本 信之, 掛地 吉弘,
中村 清吾, 紅林 淳一, 磯西 成治, 大橋 靖雄, George Blackledge, James
Carmichael :
特別寄稿 血管新生阻害治療
Jpn J Cancer Chemother 31(4) : 647-655, 2004
- No. 12 **樋之津史郎**, **赤座 英之** :
特集 限局性前立腺癌に対する治療選択 大規模臨床試験
Urology View 2(4) : 123-131, 2004
- No. 13 **島居 徹**, **赤座 英之** :
特集 泌尿器癌におけるバイオマーカーの意義と問題点
Jpn J Cancer Chemother 31(7) : 1008-1014, 2004
- No. 14 **宮永 直人**, **赤座 英之** :
特集 腎尿路系悪性腫瘍—内科医に必要な知識 [尿路上皮癌] 表在性膀胱癌に対する治療
腎と透析 57(2) : 199-203, 2004
- No. 15 **赤座 英之**, 平尾 佳彦, 内藤 誠二 :
抗がん剤適正使用のガイドライン 泌尿器がん(尿路上皮がん・腎がん担当)
Int J Clin Oncol 9(Supl) : 21-33, 2004

- No. 16 高島 尚美, 赤座 英之 :
前立腺がんの予防と栄養・食事
臨床栄養 105(3) : 320-324, 2004
- No. 17 宮永 直人, 赤座 英之 :
PSAを中心とした前立腺がんの診断と治療
看護技術 50(14) : 11-15(1239-1243), 2004
- No. 18 島居 徹, 河合 弘二, 赤座 英之 :
センチネルリンパ節の研究最前線 腎癌
Jpn J Cancer Chemother 31(12) : 2073-2075, 2004
- No. 19 宮永 直人, 赤座 英之 :
特集 泌尿生殖器腫瘍の新しい癌化学療法 本邦における新規抗癌剤臨床試験の課題
Urology View 2(6) : 110-119, 2004

著 書

- No. 1 宮永 直人, 赤座 英之 :
表在性膀胱癌・膀胱上皮内癌
BCG膀胱内注入療法(外来)
「エビデンスに基づいた癌化学療法ハンドブック」
有吉 寛(編集・監修)
メディカルレビュー社 : 2310-231, 2004
- No. 2 宮永 直人, 赤座 英之 :
腎障害とその対策
「癌化学療法の有害反応対策ハンドブック」<第4版>
栗原 稔, 佐々木常雄(編) 吉田 清一(監)
先端医学社 : 193-202, 2004
- No. 3 島居 徹 :
泌尿器科手術における静脈血栓塞栓症の予防
「肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症(静脈血栓塞栓症)予防ガイドラインダイジェスト版」
肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症(静脈血栓塞栓症)予防ガイドライン作成委員会編
Medical Front International Limited : 11, 2004
- No. 4 島居 徹 :
泌尿器科手術における静脈血栓塞栓症の予防
「肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症(静脈血栓塞栓症)予防ガイドラインダイジェスト版
第2版」
肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症(静脈血栓塞栓症)予防ガイドライン作成委員会編
Medical Front International Limited : 12, 2004
- No. 5 島居 徹, 服部 一紀, 赤座 英之 :
各部門の特異性と予防の実際 ―泌尿器科―
「疑問に答える深部静脈血栓症予防ハンドブック」
江里 健輔, 平井 正文, 中野 昶編
医歯薬出版 : 134-138, 2004

- No. 6 **島居 徹**：
泌尿器科手術
「肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症(静脈血栓塞栓症)予防ガイドライン」
肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症(静脈血栓塞栓症)予防ガイドライン作成委員会編
Medical Front International Limited : 41-46, 2004
- No. 7 **島居 徹**：
泌尿器科手術における静脈血栓塞栓症の予防と対策
「るみえーの特集 各科手術と静脈血栓塞栓症(肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症)」
メディカルドゥ : 2-3, 2004
- No. 8 **島居 徹**：
前立腺癌における骨特異的治療への期待
「第4回Cancer-Induced Bone Diseasesトピックス」
トッパンメディカルコミュニケーションズ, 2004

学会発表

- No. 1 **服部 一紀**, 馬渕 麗子, 常楽 晃, **河合 弘二**, **島居 徹**, **赤座 英之**：
ラット膀胱炎症モデルにおける膀胱粘膜再生の時間的空間的プロセス
細胞解析研究会(東京), 2月, 2004
- No. 2 遠藤 瑞木, 遠藤 剛, **河合 弘二**, **宮永 直人**, **島居 徹**, **赤座 英之**：
ホルモン抵抗性進行前立腺癌の1例
第59回日本泌尿器科学会茨城地方会(つくば), 3月, 2004
- No. 3 持原 健勝, **樋之津史郎**, **関戸 哲利**, **服部 一紀**, **島居 徹**, **赤座 英之**：
尿管鏡が診断に有用であった腎盂腫瘍の1例
第59回日本泌尿器科学会茨城地方会(つくば), 3月, 2004
- No. 4 **服部 一紀**, 常楽 晃, 小島 崇宏, 志賀 淑之, 宮川 友明, **河合 弘二**, **島居 徹**, **赤座 英之**：
プレハブコラーゲンスポンジを用いたブタ膀胱拡大術モデルの確立(ポスター)
第92回日本泌尿器科学会総会(大阪), 4月, 2004
- No. 5 **関戸 哲利**, 塚本 定, **樋之津史郎**, **服部 一紀**, **宮永 直人**, **河合 弘二**, **島居 徹**, **赤座 英之**：
Overactive Bladder症例における男女別尿流動態検査所見の検討
第92回日本泌尿器科学会総会(大阪), 4月, 2004
- No. 6 藤本 清秀, 塚本 泰司, 舛森 直哉, 荒井 陽一, 高橋 公太, 山中 英寿, **赤座 英之**, 石井 延久, 加藤 聡彦, 鈴木 孝治, 宮澤 克人, 大島 伸一, 平尾 佳彦：
Chlormadinone acetate投与による前立腺肥大症患者のPSA値の変動：
多施設共同自主研究
第92回日本泌尿器科学会総会(大阪), 4月, 2004
- No. 7 **島居 徹**, **河合 弘二**, Schalken Jack A, Ooster-wijk Egbert, **赤座 英之**：
腎細胞癌におけるcadherin複数同時発現とその機能解析
第92回日本泌尿器科学会総会(大阪), 4月, 2004

- No. 8 **宮永 直人, 及川 剛宏, 関戸 哲利, 樋之津史郎, 服部 一紀, 河合 弘二, 島居 徹, 山川 誠, 新田 尚隆, 椎名 毅, 松村 剛, 赤座 英之 :**
前立腺癌診断における組織弾性映像化システムの有用性
第92回日本泌尿器科学会総会(大阪), 4月, 2004
- No. 9 福原 喜春, **及川 剛宏, 常樂 晃, 宮崎 淳, 宮永 直人, 関戸 哲利, 樋之津史郎, 服部 一紀, 河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之 :**
(ポスター)表在性膀胱癌に対するBCG膀胱内注入療法の臨床的検討(ポスター)
第92回日本泌尿器科学会総会(大阪), 4月, 2004
- No. 10 Miyanaga N, Akaza H, Yamakawa M, Matsumura T, Oikawa T, Sekido N, Hinotsu S, Hattori K, Kawai K, Shimazui T, Nitta N, Shiina T :
Tissue elasticity imaging for prostate diagnosis
AUA AnnualMeeting 2004(San Francisco), May, 2004
- No. 11 Akaza H and Tokyo RCC study Group :
A low-dose combination therapy of IL-2 and IFN α for metastatic renal cell cancer
ASCO 40th Annual Meeting(New Orleans), Jun, 2004
- No. 12 Naito S, Tachibana M, Deguchi T, Namiki M, Hirao Y, Arai Y, Akaza H, Usami M, Kanetake H, Ohashi Y :
Addition of bicalutamide 80 mg to LHRH-agonist monotherapy in patients with advanced prostate cancer : Impact on quality of life
ASCO 40th Annual Meeting(New Orleans), Jun, 2004
- No. 13 Kinouchi T, Sakamoto J, Tsukamoto T, Akaza H, Kubota Y, Ozono S, Kanetake H, Taguchi T, Kotake T and Immunotherapy Oncology Group for Renal Cancer :
Prospective randomized trial of natural interferon- α (IFN) versus IFN + cimetidine in advanced renal cell carcinoma with pulmonary metastasis
ASCO 40th Annual Meeting(New Orleans), Jun, 2004
- No. 14 Miyanaga N, Akaza H, Yamakawa M, Matsumura T, Oikawa T, Sekido N, Hinotsu S, Hattori K, Kawai K, Shimazui T, Nitta N, Shiina T, Tamano S, Mitake T :
Tissue elasticity imaging for prostate diagnosis
7th Seminar of the International Cooperative Study of Diagnostic Ultrasound and Prostate Cancer(Tokyo), Jun, 2004
- No. 15 高岡栄一郎, 石塚竜太郎, 直井 牧人, **服部 一紀, 関戸 哲利, 樋之津史郎, 島居 徹, 赤座 英之 :**
肺塞栓で発症し, 下大静脈部分切除術を施行した右腎癌の1例
第60回日本泌尿器科学会茨城地方会(つくば), 6月, 2004
- No. 16 安東 聡, 厨川 謙, **及川 剛宏, 宮永 直人, 河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之 :**
成人の膀胱原発胎児型横紋筋肉腫の1例
第60回日本泌尿器科学会茨城地方会(つくば), 6月, 2004
- No. 17 安東 聡, **宮永 直人, 樋之津史郎, 厨川 謙, 高岡栄一郎, 直井 牧人, 及川 剛宏, 関戸 哲利, 服部 一紀, 河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之 :**
限局性前立腺癌における内分泌単独療法の検討
第5回ホルモンと癌研究会(大阪), 7月, 2004

- No. 18 宮崎 淳, 河合 弘二, 及川 剛宏, 常樂 晃, 服部 一紀, 島居 徹, 赤座 英之,
池田のりこ, 小山 明 :
尿路上皮細胞に対するBCGの作用機構の解明
第32回BCG・BRM療法研究会(東京), 7月, 2004
- No. 19 及川 剛宏, 福原 喜春, 宮永 直人, 樋之津史郎, 宮崎 淳, 関戸 哲利, 服部 一紀,
河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之 :
表在性膀胱癌の再発高リスク群に対するBCG膀胱内注入療法
第32回BCG・BRM療法研究会(東京), 7月, 2004
- No. 20 服部 一紀, 赤座 英之, 大谷 幹伸, 斎藤 洋子 :
茨城県住民検診に基づいた年齢階層別PSA基準値の算定の試み
第13回日本腎泌尿器疾患予防医学研究会(福岡), 7月, 2004
- No. 21 宮永 直人, 赤座 英之, 及川 剛宏, 関戸 哲利, 樋之津史郎, 服部 一紀,
河合 弘二, 島居 徹 :
T2・T3症例における動注・放射線併用療法による膀胱温存療法
第31回尿路悪性腫瘍研究会(東京), 7月, 2004
- No. 22 Miyanaga N, Akaza H, Takashima N, Naito S, Hirao Y, Tsukamoto T, Fujioka T, Mori M,
Kim W J, Song J M, Pantuck A J :
Comparisons of percent equol producer between prostate cancer and controls :
case-controlled studies of isoflavones in Japanese, Korean and American residents
文部科学省特定領域研究「がん」若手研究者ワークショップ(蓼科), 8月, 2004
- No. 23 Kuriyagawa K, Kawai K, Hinotsu S, Inai H, Miyagawa T, Shimazui T, Hattori K,
Miyanaga N, Sekido N, Oikawa T, Akaza H :
Neutrophil count is a good prognostic factor in metastatic renal cell carcinoma
treated by interferon-alpha
The 21st Japan-Korea Urological Congress(Sapporo), Aug., 2004
- No. 24 Sekido N, Kawai K, Tsukamoto S, Hattori K, Hinotsu S, Miyanaga N, Shimazui T,
Akaza H :
When should urodynamic study be performed in traumatic spinal cord injury
patient?
The 21st Japan-Korea Urological Congress(Sapporo), Aug., 2004
- No. 25 Hirao Y, Fujimoto K, Kim W J, Miyanaga N, Akaza H :
Generation difference of serum isoflavones in healthy males in Japan and Korea
URS 2004 Urological Research Society Meeting (Seoul), Sep., 2004
- No. 26 高岡栄一郎, 山内 敦, 服部 一紀, 関戸 哲利, 樋之津史郎, 宮永 直人, 河合 弘二,
島居 徹, 赤座 英之 :
腎盂尿管腫瘍106例の臨床的検討(口演)
第69回日本泌尿器科学会東部総会(東京), 9月, 2004
- No. 27 厨川 謙, 赤座 英之 :
回腸利用膀胱拡大術後の膀胱結石に対してリソクラストによる碎石術を施行した1例
(ポスター)
第69回日本泌尿器科学会東部総会(東京), 9月, 2004

- No. 28 飯田 勝之, 伊東 健, **赤座 英之**, 山本 雅之 :
OltiprazによるBBN誘発性膀胱発癌抑制における転写因子Nrf2の役割(ポスター)
第63回日本癌学会学術総会(福岡), 9月, 2004
- No. 29 Oikawa T, Fukuhara Y, Johraku A, Miyazaki J, Miyanaga N, Sekido N, Hinotsu S, Hattori K, Kawai K, Shimazui T, Akaza H :
Risk adopted management of superficial bladder cancer
27th Congress of the Societe Internationale d'Urologie (Honolulu), Oct., 2004
- No. 30 Shariat S, Sagalowsky A, Zippe C, Ludecke G, Boman H, Carbayo M S, Casella R, Mian C, Friedrich M G, Eissa S, Akaza H, Sawczuk I, Serretta V, Huland H, Hedelin H, Rupesh R, Miyanaga N, Wians F JR, Roehrborn C G, Lotan Y, Perrotte P, Benayoun S, Sulser T, Gasser T C, Marberger M, Karakiewicz P :
Nomograms including nuclear matrix protein 22 for prediction of disease recurrence and progression in patients with Ta, T1, Tis bladder cancer :
27th Congress of the Societe Internationale d'Urologie (Honolulu), Oct., 2004
- No. 31 Kanetake H, Akaza H, Usami M, Ohashi Y and Japan Flutamide Study Cooperative Group :
A phase III randomized trial of low-dose flutamide combined with luteinizing hormone-releasing hormone agonist (LHRHa) vs LHRHa monotherapy for advanced prostate cancer
27th Congress of the Societe Internationale d'Urologie (Honolulu), Oct., 2004
- No. 32 Shimazui T, Ami Y, Uchida K, Suzuki M, Miwa M, Akaza H :
Alteration in gene expression profile of carcinoma specimens using microarray technique in interferon- α responder with advanced renal cell carcinoma
27th Congress of the Societe Internationale d'Urologie (Honolulu), Oct., 2004
- No. 33 Fujimoto K, Uemura H, Shimazui T, Akaza H, Saga S, Yoshikawa K, Hirao Y :
Clinical relevance of blood-based cadherin-6/CA9 double assay in renal cell carcinoma
27th Congress of the Societe Internationale d'Urologie (Honolulu), Oct., 2004
- No. 34 Akaza H :
The third conference on Asian trends in prostate cancer hormone therapy
27th Congress of the Societe Internationale d'Urologie (Honolulu), Oct., 2004
- No. 35 Hinotsu S, Akaza H, Isaka S, Kanetake H, Kubota Y, Kuroda M, Shinohara N, Shinka T, Tachibana M, Naito S :
Sustained prophylactic effect of intravesical bacillus Calmette-Guérin for superficial bladder cancer : smoothed hazards analysis in a randomized prospective study
27th Congress of the Societe Internationale d'Urologie (Honolulu), Oct., 2004
- No. 36 Sekido N, Hinotsu S, Hattori K, Miyanaga N, Kawai K, Shimazui T, Akaza H :
How many uncomplicated female overactive bladder patients reveal detrusor overactivity during urodynamic study?
27th Congress of the Societe Internationale d'Urologie (Honolulu), Oct., 2004

- No. 37 高岡栄一郎, 神鳥 周也, 直井 牧人, **及川 剛宏, 服部 一紀, 樋之津史郎, 島居 徹, 赤座 英之, 鈴木 正彦** :
フェルニエ壊疽の1例
第26回茨城医学会泌尿器科分科会
第61回日本泌尿器科学会茨城地方会(つくば), 10月, 2004
- No. 38 安東 聡, 厨川 謙, **関戸 哲利, 宮永 直人, 河合 弘二, 島居 徹, 赤座英之** :
腎癌患者にインターフェロン療法後4日目に間質性肺炎を来した1例
第26回茨城医学会泌尿器科分科会
第61回日本泌尿器科学会茨城地方会(つくば), 10月, 2004
- No. 39 遠藤 真紀, 横内 真琴, 堀 敦子, 菊地 博子, 森下一二三, 助川みやこ, 馬場 玲子, 安東 聡, 厨川 謙, **服部 一紀, 島居 徹, 赤座 英之** :
難治性疼痛の患者の看護介入を考える
第16回茨城老人泌尿器科研究会(水戸), 11月, 2004
- No. 40 末富 崇弘, 遠藤 文康, **関戸 哲利, 宮永 直人, 島居 徹, 赤座 英之** :
男性更年期障害(PADAM)外来における質問票の検討
第4回日本Aging Male研究会(東京), 11月, 2004
- No. 41 安東 聡, **服部 一紀**, 遠藤 剛, 稲井 広夢, 遠藤 瑞木, 今水流智浩, 榊原 健, 松枝 清, **島居 徹, 赤座 英之** :
両側尿管総腸骨動脈瘤を生じた長期尿管ステント留置の1例
第18回日本Endourology・ESWL学会総会(岡山), 11月, 2004
- No. 42 **及川 剛宏, 河合 弘二, 島居 徹**, 西條 薫, 大野 忠夫, **赤座 英之** :
末梢血リンパ球の解析により抗腫瘍免疫の誘導が示唆された腎細胞癌の2例
第17回日本バイオセラピー学会学術集会総会(北九州), 11月, 2004
- No. 43 **及川 剛宏, 河合 弘二**, 石川 栄一, 坪井 康次, **赤座 英之** :
腎癌および前立腺癌に対する活性化NK細胞療法
第6回泌尿器遺伝子・細胞治療研究会(岡山), 11月, 2004
- No. 44 **服部 一紀, 関戸 哲利, 及川 剛宏, 樋之津史郎, 宮永 直人, 河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之** :
筑波大学泌尿器科における鏡視下手術の検討
第11回茨城県鏡視下手術研究会(土浦), 12月, 2004
- No. 45 **服部 一紀, 赤座 英之**, 大谷 幹伸, 斎藤 洋子 :
茨城県における前立腺癌住民検診の現状
第20回前立腺癌シンポジウム(東京), 12月, 2004

その他

- No. 1 **赤座 英之** :
前立腺癌に関するお話
「おしっこで困っていませんか？」～中高年の排尿障害：前立腺肥大症と前立腺癌～
つくば市民公開講座(つくば), 2月, 2004

- No. 2 **赤座 英之** :
大豆イソフラボンと前立腺がん(公開講座)
文部科学省科研費特定領域研究「がんの疫学研究領域」がん疫学・予防の最前線
一般公開シンポジウム(東京), 2月, 2004
- No. 3 **宮永 直人** :
BCG膀胱内注入療法(卒後教育プログラム)
第92回日本泌尿器科学会総会(大阪), 4月, 2004
- No. 4 **宮永 直人** :
膀胱内注入療法—適応と限界の再評価—(サテライトシンポジウム)
第92回日本泌尿器科学会総会(大阪), 4月, 2004
- No. 5 **赤座 英之** :
日本における新薬開発の現況と展望(特別講演)
第7回大阪泌尿器科セミナー(大阪), 6月, 2004
- No. 6 **赤座 英之** :
泌尿器癌領域の新しい治療
第5回臨床腫瘍夏期集中セミナー(東京), 7月, 2004
- No. 7 **赤座 英之** :
BCG膀胱内注入療法: 臨床試験の現況(特別講演)
第31回尿路悪性腫瘍研究会(東京)7月, 2004
- No. 8 **宮永 直人** :
膀胱がんの最近の話題(特別講演)
第1回三河泌尿器科セミナー(名古屋), 7月, 2004
- No. 9 **Akaza H** :
Perspective of chemoprevention of prostate cancer (Satellite Symposium)
The 21st Japan-Korea Urological Congress (Sapporo), 8月, 2004
- No. 10 **赤座 英之** :
癌克服の最先端—癌の遺伝子治療や予防研究の解説—
平成16年度プレ・カレッジ講座(水戸), 8月, 2004
- No. 11 **赤座 英之**, 荒井 陽一, 石戸谷滋人, 並木 幹夫, 赤倉功一郎, 斉藤 史郎,
内田 豊昭 :
早期前立腺癌は切らずに治せるか? (シンポジウム)
第69回日本泌尿器科学会東部総会(東京), 9月, 2004
- No. 12 **赤座 英之**, 直江 道夫, Fabien Saint :
表在性膀胱癌治療のストラテジー(イブニングシンポジウム)
第69回日本泌尿器科学会東部総会(東京), 9月, 2004
- No. 13 **島居 徹, 赤座 英之** :
ホルモン不応前立腺がんの制圧に向けて～
最先端基礎研究と新規治療法の開発
「タキサン系薬剤を用いた再燃前立腺癌の治療」(シンポジウム)
第63回日本癌学会学術総会(福岡), 9月, 2004

- No. 14 Akaza H :
MAB for prostate cancer – Is it illusion or reality? (Lecture)
7th Asian Congress of Urology (Hong Kong) , Oct., 2004
- No. 15 Akaza H, J Eastham, W Lynch, M Marberger :
Advanced prostate cancer (Panel Discussion)
7th Asian Congress of Urology (Hong Kong) , Oct. , 2004
- No. 16 Akaza H :
Issues in advanced prostate cancer 「Role of MAB」
Global GU (Genito-Urinary) Oncology Conference (Lecture)
27th Congress of the Societe Internationale d'Urologie (Honolulu) , Oct., 2004
- No. 17 Akaza H, Taiji T, Fujioka T, Hirao Y, Naito S, Mori M :
Prevention of the Disease 「Equol, one of soy isoflavone as a a novel agent for chemoprevention of prostate cancer」
4th Kanazawa International Urologic Oncology seminar (Kanazawa) , Nov, 2004
- No. 18 赤座 英之 :
「前立腺癌と骨転移」
日本癌学会シンポジウム「癌関連骨病変研究の進歩」
第7回 癌と骨病変研究会(東京), 11月, 2004
- No. 19 島居 徹 :
泌尿器科手術における肺塞栓症の予防(特別講演)
第16回茨城老人泌尿器科研究会(水戸), 11月, 2004
- No. 20 宮永 直人 :
前立腺がん発症に関連する生活習慣—食事の影響—(ランチョンセミナー)
第56回日本泌尿器科学会西日本総会(大分), 11月, 2004

2004年（眼科グループ）

原 著

- No. 1 Kawana K, Tokunaga T, Miyata K, Okamoto F, Kiuchi T, Oshika T :
Comparison of corneal thickness measurements using Orbscan II, non-contact specular microscopy and, ultrasonic pachymetry in eyes after laser in situ keratomileusis.

Br J Ophthalmol 88 : 466-468 ,2004
- No. 2 Okamoto F, Nakano S, Yamagata C, Hommura S, Oshika T :
Ultrasound biomicroscopic findings in aniridia.

Am J Ophthalmol 137 : 858-862 ,2004
- No. 3 Sato M, Oshika T, Kaji Y, Nose H :
A novel homozygous Gly107Arg mutation in the RDH5 gene in a Japanese patient with fundus albipunctatus with sectorial retinitis pigmentosa.

Ophthalmic Res 36 : 43-50 ,2004
- No. 4 Sugita M, Kato S, Sugita G, Oshika T :
Migration of lens epithelial cells through haptic root of single-piece acrylic-foldable intraocular lens.

Am J Ophthalmol 137 : 377-379 ,2004
- No. 5 Oshika T, Eguchi S, Oki K, Yaguchi S, Bissen-Miyajima H, Ota I, Sugita G, Miyata K :
Clinical comparison of Healon5 and Healon in phacoemulsification and intraocular lens implantation; Randomized multicenter study.

J Cataract Refract Surg 30 : 357-362 ,2004
- No. 6 Honda N, Hamada N, Amano S, Kaji Y, Hiraoka T, Oshika T :
Five-year follow-up of photorefractive keratectomy for myopia.

J Refract Surg 20 : 116-120 ,2004
- No. 7 Tanabe T, Tomidokoro A, Samejima T, Miyata K, Sato M, Kaji Y, Oshika T :
Corneal regular and irregular astigmatism assessed by Fourier analysis of videokeratography data in normal and pathologic eyes.

Ophthalmology 111 : 752-757 ,2004
- No. 8 Fujikado T, Kuroda T, Maeda N, Kim A, Tano Y, Oshika T, Hirohara Y, Mihashi T :
Wavefront analysis of an eye with monocular triplopia and nuclear cataract.

Am J Ophthalmol 137 : 361-363 ,2004
- No. 9 Tanaka Y, Kato S, Miyata K, Honbou M, Nejima R, Kitano S, Oshika T :
Limitation of Scheimpflug videophotography system in quantifying posterior capsule opacification after intraocular lens implantation.

Am J Ophthalmol 137 : 732-735 ,2004
- No. 10 Miyata K, Tokunaga T, Nakahara M, Ohtani S, Nejima R, Oshika T :
Residual bed thickness and corneal forward shift after laser in situ keratomileusis.

J Cataract Refract Surg 30 : 1067-1072 ,2004

- No. 11 Nejima R, Miyata K, Honbou M, Tokunaga T, Tanabe T, Sato M, Oshika T :
A prospective, randomised comparison of single and three piece acrylic foldable intraocular lenses.
Br J Ophthalmol 88 : 746-749 ,2004
- No. 12 Fujikado T, Kuroda T, Maeda N, Ninomiya S, Goto H, Tano Y, Oshika T, Hirohara Y, Mihashi T :
Light scattering and optical aberrations as objective parameters to predict visual deterioration in eyes with cataracts.
J Cataract Refract Surg 30 : 1198-1208 ,2004
- No. 13 Amano S, Amano T, Yamagami S, Miyai T, Miyata K, Samejima T, Oshika T :
Age-related changes in corneal and ocular higher-order wavefront aberrations.
Am J Ophthalmol 2137 : 988-992 ,2004
- No. 14 Hiraoka T, Furuya A, Matsumoto T, Okamoto F, Sakata N, Hiratsuka K, Kakita T, Oshika T :
Quantitative evaluation of regular and irregular corneal astigmatism in patients having overnight orthokeratology.
J Cataract Refract Surg 30 : 1425-1429 ,2004
- No. 15 Hayashi Y, Kato S, Fukushima H, Numaga J, Kaiya T, Tamaki Y, Oshika T :
Relationship between anterior capsule contraction and posterior capsule opacification after cataract surgery in patients with diabetes mellitus.
J Cataract Refract Surg. 30 : 1517-1520 ,2004
- No. 16 Kaji Y, Hiraoka T, Okamoto F, Sato M, Hu B, Yamane N, Oshika T :
Visualizing vitreous body in the anterior chamber using 11-deoxycortisol after posterior capsule rupture in an animal model.
Ophthalmology 111 : 1334-1339 ,2004
- No. 17 Fujikado T, Kuroda T, Ninomiya S, Maeda N, Tano Y, Oshika T, Hirohara Y, Mihashi T :
Age-related changes in ocular and corneal aberrations.
Am J Ophthalmol 138 : 143-146,2004
- No. 18 Nanbu PN, Wakabayashi T, Yamashita R, Hayashi H, Hisano S, Oshika T :
Heat treatment enhances healing process of experimental pseudomonas corneal ulcer.
Ophthalmic Res 36 : 218-225,2004
- No. 19 Kawana K, Nose H, Okamoto F, Oshika T :
Ultrasound biomicroscopic finding of ciliary body melanoma.
Jpn J Ophthalmol 48 : 412-414 ,2004
- No. 20 Kiuchi T, Tatsuzaki H, Hommura S, Oshika T :
Specular microscopic study of X-ray-irradiated rabbit cornea.
Eye 18 : 929-934,2004

- No. 21 Mimura T, Amano S, Funatsu H, Yamagami S, Araie M, Kaji Y, Arimoto A, Ishida Y, Usui T, Okamoto S :
Correlations between allergen-specific IgE serum levels in patients with allergic conjunctivitis in spring.
Ocul Immunol Inflamm. 12 : 45-51,2004
- No. 22 Tanabe T, Miyata K, Samejima T, Hirohara Y, Mihashi T, Oshika T :
Influence of wavefront aberration and corneal subepithelial haze on low-contrast visual acuity after photorefractive keratectomy.
Am J Ophthalmol 138 : 620-624 ,2004
- No. 23 Kaji Y, Hiraoka T, Oshika T :
Potential use of (1,3)- β -D-glucan as target of diagnosis and treatment of keratomycosis.
Cornea 23 : S36-41 ,2004
- No. 24 Kamiya K, Miyata K, Tokunaga T, Kiuchi T, Hiraoka T, Oshika T :
Structural analysis of the cornea using scanning-slit corneal topography in eyes undergoing excimer laser refractive surgery.
Cornea 23 : S59-64 ,2004
- No. 25 Tomidokoro A, Oshika T :
Quantitative assessment of videokeratography data using Fourier series harmonic analysis.
Cornea 23 : S71-77. ,2004
- No. 26 Hiraoka T, Furuya A, Matsumoto Y, Okamoto F, Kakita T, Oshika T :
Corneal iron ring formation associated with overnight orthokeratology.
Cornea 23 : S78-81 ,2004
- No. 27 Hiraoka T, Furuya A, Matsumoto T, Okamoto F, Kakita T, Oshika T :
Influence of overnight orthokeratology on corneal endothelium.
Cornea 23 : S82-86 ,2004
- No. 28 Kiuchi T, Tatsuzaki H, Wakabayashi T, Okamoto F, Kaji Y, Oshika T :
Long-term changes in rabbit cornea after ionizing radiation.
Cornea 23 : S87-90 ,2004
- No. 29 Usui T, Ishida S, Yamashiro K, Kaji Y, Poulaki V, Moore J, Moore T, Amano S, Horikawa Y, Dartt D, Golding M, Shima DT, Adamis AP :
VEGF164(165) as the pathological isoform : differential leukocyte and endothelial responses through VEGFR1 and VEGFR2.
Invest Ophthalmol Vis Sci. 45 : 368-374,2004
- No. 30 Yamane N, Miyata K, Samejima T, Hiraoka T, Kiuchi T, Okamoto F, Hirohara Y, Mihashi T, Oshika T :
Ocular higher-order aberrations and contrast sensitivity after conventional laser in situ keratomileusis.
Invest Ophthalmol Vis Sci 45 : 3986-3989 ,2004

- No. 31 Wakabayashi T, Yamashita R, Kakita T, Kakita M, Oshika T :
Rapid and sensitive diagnosis of adenoviral keratoconjunctivitis by loop-mediated isothermal amplification (LAMP) method.
Curr Eye Res 28 : 445-450 ,2004
- No. 32 大鹿 哲郎 :
視覚の質quality of visionを測る.
日眼会誌 108 : 770-808 ,2004
- No. 33 川名 啓介, 山根奈世理, 木内 貴博, 加治 優一, 大鹿 哲郎 :
熱傷による重度角膜上皮障害に対する羊膜移植術
眼科臨床医報 98 : 524,2004
- No. 34 大鹿 哲郎, 宮田 和典, 杉田元太郎, 太田 一郎, ビッセン宮島弘子, 谷口 重雄, 大木孝太郎, 江口秀一郎 :
白内障眼内レンズ手術におけるヒーロンVとヒーロンの無作為比較試験.
あたらしい眼科 21 : 253-257 ,2004
- No. 35 栗原 勇大, 大鹿 哲郎 :
麻痺性散瞳に対する瞳孔形成術.
あたらしい眼科 21 : 347-348,2004
- No. 36 加治 優一 :
糖尿病と加齢の架け橋 -蛋白糖化最終産物と眼疾患-
あたらしい眼科 21 : 1363-1365, 2004
- No. 37 板垣 秀夫, 石井 祐子, 矢部 文顕, 早乙女俊一, 平田 陽子, 大鹿 哲郎 :
ネコひっかき病に伴う視神経網膜炎の1例.
あたらしい眼科 21 : 1711-1714 ,2004
- No. 38 佐藤 正樹, 大鹿 哲郎, 澤 充 :
2003年日本眼内レンズ屈折手術学会会員アンケート.
IOL&RS 18 : 315-338, 2004

総 説

- No. 1 大鹿 哲郎 :
Light adjustable IOL.
あたらしい眼科 21 : 597-600 , 2004
- No. 2 大鹿 哲郎 :
日帰り手術の限界点は？白内障手術の傾向と対策. 術中・術後合併症と難治症例.
臨床眼科 58(増) : 128 , 2004
- No. 3 加治 優一, 大鹿 哲郎 :
11-デオキシコルチゾールによる前部硝子体染色.
眼科手術 17 : 345-348 , 2004
- No. 4 岡本 史樹, 加治 優一, 大鹿 哲郎 :
11-デオキシコルチゾールによる硝子体可視化vitrectomy.
眼科手術 17 : 349-353 , 2004

- No. 5 岡崎 光彦, **大鹿 哲郎** :
新しい白内障手術装置インフィニティ.
眼科手術 17 : 359-363, 2004
- No. 6 岡本 芳史, **大鹿 哲郎** :
手術顕微鏡スリット照明を用いた白内障手術.
眼科手術;17 : 365-367, 2004
- No. 7 山本 享宏 :
ケアに生かす手術アトラスLASIK.
眼科ケア 6(12) : 61-64, 2004
- No. 8 山本 享宏 :
特集 知っておきたい眼科の最新治療～屈折矯正手術の最新治療.
眼科ケア 6 : 40-46, 2004
- No. 9 山本 享宏 :
特集 日常病にどう対応しますか?～複視, 眼瞼下垂, 近視, 遠視, 乱視.
治療 86 : 676-678, 2004

著 書

- No. 1 **大鹿 哲郎** :
白内障. 今日の治療指針2004年版—私はこう治療している. (山口 徹, 北原光男, 監修).
医学書院, 東京, 987-988, 2004
- No. 2 **大鹿 哲郎**, 丸尾 敏夫, 平井 明美 :
系統看護学講座. 成人看護学. 眼疾患患者の看護.
医学書院, 東京, 2004
- No. 3 Wakabayashi T :
Indocyanine green-enhanced pediatric cataract surgery. "In Pandey, SK, Billson FA, ed. Step by Step Pediatric cataractsurgery."
JAYPEE BROTHERS Medical Publishers LTD, New Delhi, 281-295 2004
- No. 4 山下 亮子 :
目が赤いって、どういうこと? やさしい医学解説 放送内容集 41
茨城県厚生農業協同組合連合会, 水戸市, 2004

学会発表

- No. 1 **岡本 史樹** :
増殖糖尿病網膜症の外科的治療.
第1回つくば糖尿病と網膜症研究会(講演), つくば市, 1月, 2004
- No. 2 **岡本 史樹**, 加治 優一, 平岡 孝浩, 佐藤 正樹, 山根奈世理, **大鹿 哲郎** :
11-deoxycortisolを用いた可視化硝子体手術.
第27回日本眼科手術学会, 東京 1月, 2004

- No. 3 坂田 典繁, **岡本 史樹**, 岡本 周子, 川名 啓介, **大鹿 哲郎** :
硝子体単独手術前後の角膜形状の変化.
第27回日本眼科手術学会, 東京 1月, 2004
- No. 4 浅野 宏規, **岡本 史樹**, **大鹿 哲郎** :
25G経結膜硝子体手術システム(TSV25™)を用いた硝子体手術の成績.
第27回日本眼科手術学会, 東京 1月, 2004
- No. 5 **佐藤 正樹**, 坂下 千穂, **加治 優一**, **大鹿 哲郎**, 加藤木寛和, 勝又 俊二 :
ソフトシエル変法による角膜内皮保護効果の検討.
第27回日本眼科手術学会, 東京 1月, 2004
- No. 6 **大鹿 哲郎** :
合併症処理. 私はこうしている.
第27回日本眼科手術学会(シンポジウム), 東京 1月, 2004
- No. 7 **大鹿 哲郎** :
超音波装置の理解. 白内障手術の基本手技.
第27回日本眼科手術学会(教育セミナー), 東京 1月, 2004
- No. 8 **大鹿 哲郎** :
白内障手術諸問題 -その時あなたは どうする?-.
第27回日本眼科手術学会(ランチョンセミナー), 東京 1月, 2004
- No. 9 **大鹿 哲郎** :
What's new in cataract surgery(インストラクションコース).
第27回日本眼科手術学会, 東京 1月, 2004
- No. 10 山本 享宏, 伊藤光登志, 堀 好子, 戸田 郁子, 坪田 一男 :
Phakic IOL およびLASIK後のコントラスト感度・高次収差の検討.
第27回日本眼科手術学会, 東京 1月, 2004
- No. 11 **平岡 孝浩**, 古谷 愛理, 浅野 宏規, **岡本 史樹**, **加治 優一**, **大鹿 哲郎**,
松本雄二郎, 関根 康生, 柿田 哲彦 :
オルソケラトロジーの有効性と角膜内皮細胞変化の検討.
第35回筑波大学眼科集談会, つくば市 2月, 2004
- No. 12 南部パトリシア尚美, **平岡 孝浩**, **加治 優一**, **若林 毅俊**, **岡本 史樹**, **大鹿 哲郎** :
実験的角膜真菌症に対するファンガード®球結膜下注射の治療効果.
第35回筑波大学眼科集談会, つくば市 2月, 2004
- No. 13 板垣 秀夫, 石井 祐子, 矢部 文顕, 早乙女俊一, 平田 陽子, **大鹿 哲郎** :
猫ひっかき病による視神経網膜炎の1例.
第35回筑波大学眼科集談会, つくば市 2月, 2004
- No. 14 石井晃太郎, **岡本 史樹**, **平岡 孝浩**, **佐藤 正樹**, **大鹿 哲郎** :
糖尿病黄斑浮腫に対する硝子体手術とトリアムシノロン硝子体腔内, テノン囊下同時
注入.
第35回筑波大学眼科集談会, つくば市 2月, 2004
- No. 15 **岡本 史樹**, **加治 優一**, **平岡 孝浩**, **佐藤 正樹**, 胡 蓓華, 山根奈世理, **大鹿 哲郎** :
11-deoxycortisol(11-DC)による硝子体染色とその臨床応用.
第35回筑波大学眼科集談会, つくば市 2月, 2004

- No. 16 海老原葉子, 加藤 聡, **大鹿 哲郎**, 吉崎真由美, 杉田元太郎 :
微照像による糖尿病患者の白内障術後の後囊混濁の評価.
第10回日本糖尿病眼学会, 福岡市 2月, 2004
- No. 17 **大鹿 哲郎** :
視覚の質を検査する.
第28回角膜カンファランス・第20回日本角膜移植学会(ランチョンセミナー),
米子市 2月, 2004
- No. 18 胡 蓓華, **加治 優一**, 天野 史郎, **平岡 孝浩**, 堀内 正公, **大鹿 哲郎** :
加齢に伴う角膜内皮細胞減少の分子メカニズム: AGE蓄積説.
第28回角膜カンファランス・第20回日本角膜移植学会, 米子市 2月, 2004
- No. 19 坂下 千穂, **加治 優一**, 天野 史郎, **平岡 孝浩**, 堀内 正公, **大鹿 哲郎** :
加齢に伴う角膜内皮細胞減少の分子メカニズム: デス膜AGE化説.
第28回角膜カンファランス・第20回日本角膜移植学会, 米子市 2月, 2004
- No. 20 駒橋美香子, **加治 優一**, 天野 史郎, **平岡 孝浩**, 堀内 正公, **大鹿 哲郎** :
ガラクトース食ラットの角膜における蛋白糖化最終産物の沈着.
第28回角膜カンファランス・第20回日本角膜移植学会, 米子市 2月, 2004
- No. 21 宮井 尊史, 子島 良平, 鮫島 智一, 宮田 和典, 天野 史郎, **大鹿 哲郎** :
Wavefront-guided laser in situ keratomileusisによる収差の変化.
第28回角膜カンファランス・第20回日本角膜移植学会, 米子市 2月, 2004
- No. 22 **加治 優一**, **大鹿 哲郎**, 天野 史郎, **平岡 孝浩**, 堀内 正公 :
瞼裂斑における蛋白糖化最終産物の局在: 加齢の指標としての瞼裂斑.
第28回角膜カンファランス・第20回日本角膜移植学会, 米子市 2月, 2004
- No. 23 **平岡 孝浩**, **加治 優一**, **若林 毅俊**, 南部パトリシア尚美, **岡本 史樹**, **大鹿 哲郎** :
実験的角膜真菌症に対するミカファンギン球結膜下注射の治療効果.
第28回角膜カンファランス・第20回日本角膜移植学会, 米子市 2月, 2004
- No. 24 川名 啓介, **木内 貴博**, **加治 優一**, **大鹿 哲郎**, 徳永 忠俊, 宮田 和典 :
3種類の角膜厚測定方式の全層角膜移植後眼における比較.
第28回角膜カンファランス・第20回日本角膜移植学会, 米子市 2月, 2004
- No. 25 天野 由紀, 天野 史郎, 山上 聡, 宮井 尊史, 子島 良平, 鮫島 智一, 宮田 和典,
大鹿 哲郎 :
角膜および眼球の高次波面収差の年齢変化.
第28回角膜カンファランス・第20回日本角膜移植学会, 米子市 2月, 2004
- No. 26 **大鹿 哲郎** :
白内障/IOL手術—白内障手術適応の考え方—.
日本眼科医会生涯教育講座. 第47回眼科手術適応と術後管理,
東京 2月, 2004
- No. 27 **大鹿 哲郎** :
白内障/IOL手術—白内障手術適応の考え方—.
日本眼科医会生涯教育講座. 第47回眼科手術適応と術後管理,
神戸市 2月, 2004

- No. 28 **大鹿 哲郎** :
白内障手術.
眼科診療アップデートセミナー2004, 京都市 3月, 2004
- No. 29 **大鹿 哲郎** :
白内障/IOL手術—白内障手術適応の考え方—.
日本眼科医会生涯教育講座. 第47回眼科手術適応と術後管理,
福岡市 3月, 2004
- No. 30 **大鹿 哲郎** :
視覚の質quality of visionを測る.
第108回日本眼科学会総会(宿題報告), 東京 4月, 2004
- No. 31 **大鹿 哲郎** :
最新のIOLから近未来のIOLまで.
第108回日本眼科学会総会(シンポジウム), 東京 4月, 2004
- No. 32 **大鹿 哲郎** :
白内障手術におけるスリット照明.
第108回日本眼科学会総会(ランチョンセミナー), 東京 4月, 2004
- No. 33 岡本 周子 :
白内障による眼光学特性の変化.
108回日本眼科学会総会(シンポジウム), 東京, 4月, 2004
- No. 34 **大鹿 哲郎, 加治 優一, 岡本 史樹** :
ステロイド中間体を用いた硝子体可視化法の開発と臨床応用.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 35 **岡本 史樹, 坂田 典繁, 平塚健太郎, 岡本 周子, 山根奈世理, 大鹿 哲郎** :
25G経結膜硝子体手術と20G硝子体手術前後の角膜形状の変化.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 36 松尾 歩, 川名 啓介, **平岡 孝浩, 岡本 史樹, 加治 優一, 大鹿 哲郎**, 徳永 忠俊,
宮田 和典 :
3種類の角膜厚測定方式の円錐角膜眼における比較.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 37 中嶋 康幸, 吉富 文昭, **大鹿 哲郎** :
Cornea pseudoguttataの40例.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 38 岡本 芳史, **佐藤 正樹, 木内 貴博, 大鹿 哲郎**, 徳永 忠俊, 宮田 和典,
吉田 照宏 :
Laser in situ keratomileusisとphotorefractive keratectomyにおける角膜前方偏位経
時変化の比較.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 39 石井晃太郎, **大鹿 哲郎**, 杉田元太郎, 林 研, 江口秀一郎, 宮田 和典, 小沢 忠彦,
大木孝太郎 :
白内障手術による健康関連quality of lifeの変化.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004

- No. 40 岡本 周子, 山根奈世理, 川名 啓介, **岡本 史樹, 大鹿 哲郎** :
正常眼, 白内障眼, IOL眼における高次波面収差とコントラスト感度.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 41 鈴木真理子, 田邊 樹郎, 杉崎 顕史, 山上 聡, 天野 史郎, **加治 優一, 大鹿 哲郎** :
円錐角膜眼における角膜不正乱視および視力の経年変化.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 42 山根奈世理, **岡本 史樹**, 岡本 周子, **平岡 孝浩, 佐藤 正樹, 大鹿 哲郎** :
強膜内陥術による眼球の高次波面収差の変化.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 43 天野 由紀, 天野 史郎, 山上 聡, 宮井 尊史, 子島 良平, 鮫島 智一, 宮田 和典,
大鹿 哲郎 :
角膜および全屈折の高次波面収差の年齢性変化.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 44 **平岡 孝浩, 加治 優一, 若林 毅俊**, 南部パトリシア尚美, **岡本 史樹, 大鹿 哲郎** :
実験的家兎角膜真菌症に対するミカファンゲン球結膜下注射の治療効果.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 45 川西 祐子, **加治 優一, 大鹿 哲郎** :
レーザー虹彩切開術後の水疱性角膜症発生に関わる房水の流体力学特性.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 46 **加治 優一**, 天野 史郎, **平岡 孝浩, 岡本 史樹, 大鹿 哲郎** :
瞼裂斑におけるAGE化蛋白質の局在とその沈着メカニズムの解明.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 47 加藤木寛和, **佐藤 正樹**, 勝又 俊二, **大鹿 哲郎** :
白内障手術による眼位および両眼視機能の変化.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 48 駒橋美香子, **加治 優一**, 天野 史郎, **大鹿 哲郎** :
ガラクトース食ラットの角膜における蛋白糖化最終産物の沈着.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 49 坂下 千穂, **加治 優一**, 天野 史郎, **大鹿 哲郎** :
加齢に伴う角膜内皮細胞減少におけるデスメ膜のAGE化の影響.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 50 胡 蓓華, **加治 優一**, 天野 史郎, **大鹿 哲郎** :
角膜内皮におけるAGEの蓄積と加齢に伴う内皮細胞減少の関係.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004
- No. 51 山城 健児, 臼井 智彦, **加治 優一**, 石田 晋, Anthony P. Adamis, 菊池 雅史,
石田 和寛, 辻川 明孝, 野 中淳之, 藤原 雅史, 岩脇 卓司, 栗本 康夫 :
ラット角膜血管新生における血小板の役割.
第108回日本眼科学会総会, 東京 4月, 2004

- No. 52 Kaji Y, Oshika T :
Visualization of vitreous body after posterior capsule rupture using 11-deoxycortisol.
ASCRS Symposium on Cataract, IOL and Refractive Surgery,
San Diego, California April , 2004
- No. 53 Kawana K, Hiraoka T, Okamoto F, Kaji Y, Oshika T, Tokunaga T, Miyata K :
Comparison of 3 different corneal thickness measurements in eyes with keratoconus.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 54 Kiuchi T, Oshika T, Tanabe T, Amano S, Nejima R, Miyata K :
Comparison of corneal sensation, corneal barrier function, tear secretion, and tear film stability after photorefractive keratectomy and laser in situ keratomileusis.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 55 Sakashita C, Hiratsuka K, Oshika T, Hirohara Y, Mihashi T, Samejima T, Miyata K :
Time-course of changes in contrast sensitivity function and higher-order aberration after laser in situ keratomileusis.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 56 Okamoto Y, Sato M, Kiuchi T, Oshika T, Tokunaga T, Miyata K, Yoshida T :
Comparison of corneal forward shift after LASIK and PRK.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 57 Asano H, Kaji Y, Okamoto F, Hiraoka T, Oshika T :
Visualizing vitreous body using 11-deoxycortisol, a precursor of cortisol in steroid metabolism.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 58 Okamoto F, Sakata N, Hiratsuka K, Okamoto C, Yamane N, Oshika T :
Changes in corneal topography following 25-gauge transconjunctival sutureless vitrectomy and 20-gauge standard vitrectomy.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 59 Ishii K, Oshika T, Sugita G, Hayashi K, Eguchi S, Miyata K, Kozawa T, Ohki K :
Influence of bilateral cataract surgery on vision-related quality of life.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004

- No. 60 Hiraoka T, Matsumoto T, Okamoto F, Oshika T, Hirohara T, Yamaguchi T, Mihashi T :
Corneal higher-order aberrations induced by overnight orthokeratology.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 61 Ishii Y, Kaji Y, Hiraoka T, Okamoto F, Sato M, Hu B, Yamane N, Oshika T :
Visualizing vitreous body in the anterior chamber using 11-deoxycortisol after
posterior capsule rupture in an animal model.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 62 Yamane N, Okamoto F, Okamoto C, Hiraoka T, Sato M, Oshika T :
Changes in higher-order aberration of the eye following scleral buckling surgery.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 63 Kaji Y, Oshika T, Amano S, Hiraoka T, Okamoto F, Horiuchi S :
Immunohistochemical localization of advanced glycation end products in
pinguecula.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 64 Fujikado T, Kim A, Kuroda T, Maeda N, Oshika T, Hirohara Y, Mihashi T :
Wavefront analysis of monocular triplopia in eyes of nuclear cataract.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 65 Okamoto C, Yamane N, Kawana K, Okamoto F, Oshika T :
Higher-order aberrations and contrast sensitivity in normal, cataractous, and
pseudophakic eyes.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 66 Itoga T, Kiuchi T, Hiraoka T, Okamoto F, Sato M, Oshika T, Sugita G :
Influence of intraocular lens tilt and decentration on higher-order aberration after
transscleral suture fixation.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April , 2004
- No. 67 Kaji Y :
Visualization of vitreous body after posterior capsule rupture using
11-deoxycortisol.
Association of Society of Cataract and Refractive Surgery.
San Diego May, 2004
- No. 68 大鹿 哲郎 :
眼を観察する。
大阪大学大学院医学系研究科視覚情報制御学寄附講座開講記念講演会(招待講演),
大阪市 5月, 2004

- No. 69 **大鹿 哲郎** :
白内障手術～quality of surgery～.
西三河眼科懇話会(特別講演), 名古屋市 5月, 2004
- No. 70 **大鹿 哲郎** :
白内障手術とquality of vision.
東海北陸眼科医会ブロック講習会(特別講演) 岐阜市, 6月, 2004
- No. 71 森田 由香, 岡本 周子, **大鹿 哲郎** :
斜視手術による高次波面収差の変化.
第60回日本弱視斜視学会総会・第29回日本小児眼科学会総会合同学会,
沖縄, 6月, 2004
- No. 72 野々山智仁, 渡部 誠一 :
Shaken baby Syndrome の5症例.
第29回日本小児眼科学会, 沖縄, 6月, 2004
- No. 73 **大鹿 哲郎** :
球面収差補正眼内レンズ.
第19回日本眼内レンズ屈折手術学会(シンポジウム), 福岡市, 6月, 2004
- No. 74 **大鹿 哲郎** :
眼科手術諸問題—その時あなたはどのようにする?
第19回日本眼内レンズ屈折手術学会(ランチョンセミナー),
福岡市, 6月, 2004
- No. 75 **大鹿 哲郎** :
アクリソフの論点.
第19回日本眼内レンズ屈折手術学会(イブニングセミナー),
福岡市, 6月, 2004
- No. 76 宮井 尊史, 子島 良平, 鮫島 智一, 宮田 和典, 天野 史郎, **大鹿 哲郎** :
Wavefront-guided LASIKの臨床成績.
第19回日本眼内レンズ屈折手術学会, 福岡市, 6月, 2004
- No. 77 **佐藤 正樹, 大鹿 哲郎**, 澤 充 :
2003年日本眼内レンズ屈折手術学会会員アンケート.
第19回日本眼内レンズ屈折手術学会, 福岡市, 6月, 2004
- No. 78 山本 享宏, 坪田 一男 :
老視に対するモノビジョンLASIK.
第4回日本抗加齢医学総会, 東京, 6月, 2004
- No. 79 **大鹿 哲郎** :
白内障手術とquality of vision.
第1回千葉臨床眼科フォーラム(特別講演), 千葉市, 7月, 2004
- No. 80 **大鹿 哲郎** :
眼科医療の最前線.
茨城県保険医協会学術講演会(招待講演), 土浦市, 7月, 2004

- No. 81 **若林 毅俊**, 山下 亮子, 柿田 哲彦, 柿田 美都, **大鹿 哲郎** :
LAMP法によるアデノウイルス結膜炎の迅速診断.
第41回日本眼感染症学会, 札幌市, 7月, 2004
- No. 82 **加治 優一** :
感染性角膜潰瘍の治療法と診断法. シンポジウム
第41回日本眼感染症学会, 札幌市, 7月, 2004
- No. 83 矢部 文顕, 大上 智弘, 森田 由香, 石井 祐子, 胡 蓓華, **大鹿 哲郎** :
シクロフォスファミドを使用し, 併発白内障手術を行った後部強膜炎の一例.
第1回免疫疾患フォーラム, つくば市, 7月, 2004
- No. 84 胡 蓓華, **若林 毅俊**, **大鹿 哲郎** :
不明熱で発症したバーチェット病の一例.
第1回免疫疾患フォーラム, つくば市, 7月, 2004
- No. 85 Kosaka J, Sasaki J, Wakabayashi T :
“Trials to detect the pivotal factorthat induces cell death of retinal ganglion cells
after axotomy.”
Symposium in 16th Congress of the International Federation of Associations of
Anatomist,Kyoto August, 2004
- No. 86 **岡本 史樹** :
TSV25の応用.
25ゲージフォーラム(講演), 大阪, 8月, 2004
- No. 87 Ebihara Y, Kato S, Oshika T, Yoshizaki M, Sugita G :
Posterior capsule opacification after cataract surgery in patients with diabetes
mellitus.
XXII Congress of European Society of Cataract & Refractive Surgery,
Paris September,2004
- No. 88 **Kaji Y** :
Visualization of vitreous body after posterior capsule rupture using
11-deoxycortisol.
XXII Congress of European Society of Cataract & Refractive Surgery,
Paris September,2004
- No. 89 **大鹿 哲郎** :
白内障手術とquality of vision.
函館眼科医会学術講演会(特別講演), 函館市, 9月, 2004
- No. 90 **平岡 孝浩**, **加治 優一**, **若林 毅俊**, **大鹿 哲郎** :
実験的家兎角膜真菌症に対するミカファンギンとフルコナゾール球結膜下注射の治療
効果の比較.
第24回日本眼薬理学会, 八王子市, 10月, 2004
- No. 91 **加治 優一**, **平岡 孝浩**, **岡本 史樹**, **大鹿 哲郎** :
ステロイドホルモン中間体を用いた硝子体可視化法の開発
第24回日本眼薬理学会, 八王子市, 10月, 2004

- No. 92 **平岡 孝浩, 加治 優一, 大鹿 哲郎** :
新しい抗真菌薬であるミカファンギンの局所投与による角膜真菌症の治療.
第24回日本眼薬理学会, 八王子市, 10月, 2004
- No. 93 **岡本 史樹** :
糖尿病網膜症の外科的治療.
日本医師会生涯教育講座(講演), 東京, 10月, 2004
- No. 94 山本 享宏 :
OATzプロファイル設定条件の検討.
第5回NIDEK Excimer Users Meeting, 箱根, 10月, 2004
- No. 95 武井 一夫 :
新しい緑内障診断技術の有用性
第15回セントラル医療・福祉・業績発表会, 牛久市, 11月, 2004
- No. 96 **岡本 史樹** :
最新の硝子体手術と適応疾患の拡大
EYE FORUM in つくば(講演), つくば市, 11月, 2004
- No. 97 **大鹿 哲郎** :
QOVを測定する.
第22回屈折調節研究会(教育講演), 東京, 11月, 2004
- No. 98 **大鹿 哲郎** :
角膜の位置計測.
第58回日本臨床眼科学会(シンポジウム), 東京, 11月, 2004
- No. 99 **大鹿 哲郎** :
白内障術後眼内炎—発生動向—.
第58回日本臨床眼科学会(シンポジウム), 東京, 11月, 2004
- No. 100 川名 啓介 :
角膜厚測定について
第58回日本臨床眼科学会(シンポジウム), 東京, 11月, 2004
- No. 101 **大鹿 哲郎** :
改めて学ぶベーシック内眼手術～今さら訊けない虹彩切除からICCEまで～.
第58回日本臨床眼科学会(イブニングセミナー), 東京, 11月, 2004
- No. 102 胡 蓓華, 森田 由香, **平岡 孝浩, 能勢 晴美, 大鹿 哲郎** :
急激な視力低下を来した眼窩リンパ管種の1例.
第58回日本臨床眼科学会専門別研究会・眼窩, 東京, 11月, 2004
- No. 103 岡本 芳史, **岡本 史樹, 加治 優一, 大鹿 哲郎** :
後極部の増殖性病変を主病型とした急性網膜壊死の1例
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 104 神谷 和孝, 徳永 忠俊, 宮田 和典, **加治 優一, 大鹿 哲郎** :
エキシマレーザー治療的角膜切除後の角膜後面位置の経時変化.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004

- No. 105 胡 蓓華, **岡本 史樹**, 園尾純一郎, **大鹿 哲郎** :
鎌状赤血球症による増殖性硝子体網膜症の1例.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 106 **加治 優一**, 臼井 智彦, 榊原 潤, **大鹿 哲郎** :
LI後の房水動態の解析による水疱性角膜症のメカニズムの解明.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 107 **岡本 史樹**, 坂田 典繁, **平岡 孝浩**, 岡本 周子, 石井 祐子, **大鹿 哲郎** :
単純硝子体切除術前後の角膜形状変化—25G経結膜硝子体手術と20G硝子体手術との比較—.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 108 森田 由香, **大鹿 哲郎**, 宮井 尊史, 中村ヤス子, 清水健太郎, 宮田 和典 :
白内障手術による両眼視機能と眼位の変化.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 109 **平岡 孝浩**, **能勢 晴美**, **大鹿 哲郎** :
MRI T2強調像でのdensitometryによる悪性リンパ腫と炎性偽腫瘍の鑑別.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 110 石井晃太郎, **平岡 孝浩**, **能勢 晴美**, **大鹿 哲郎** :
涙嚢に発生したacinic cell carcinomaの1例.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 111 山根奈世理, **岡本 史樹**, 岡本 周子, **平岡 孝浩**, **佐藤 正樹**, **大鹿 哲郎** :
強膜内陥術による眼球の高次波面収差の変化.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 112 大上 智弘, **平岡 孝浩**, **加治 優一**, **若林 毅俊**, 南部パトリシア尚美, **大鹿 哲郎** :
実験的角膜真菌症に対するミカファンギンとフルコナゾール球結膜下注射の治療効果の比較.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 113 高比良友則, **平岡 孝浩**, 古谷 愛理, **岡本 史樹**, **大鹿 哲郎**, 柿田 哲彦 :
オーバーナイトオルソケラトロジーによるcorneal iron ring.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 114 坂下 千穂, **平岡 孝浩**, 古谷 愛理, **岡本 史樹**, **大鹿 哲郎**, 柿田 哲彦 :
オーバーナイトオルソケラトロジーによる角膜高次波面収差の変化.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 115 松尾 歩, **平岡 孝浩**, 高松 俊行, **中野 秀樹**, **大鹿 哲郎** :
消化器癌術後数年経過して発症したビタミンA欠乏症の1例.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 116 **木内 貴博**, 石井 祐子, 石井晃太郎, 矢部 文顕, **大鹿 哲郎** :
水晶体核硬度と眼軸長の関連性について.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 117 駒橋美香子, 森田 由香, **大鹿 哲郎** :
MR画像で確認できなかった下直筋低形成の1例.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004

- No. 118 **佐藤 正樹, 大鹿 哲郎**, 加藤木寛和, 勝又 俊二 :
非接触型角膜内皮細胞撮影装置におけるセンター法と自動解析法の精度について.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 119 **若林 毅俊**, 山下 亮子, 柿田 哲彦, 柿田 美都, 白杵 祥江, **大鹿 哲郎** :
Loop-mediated isothermal amplification法を用いたアデノウイルス結膜炎の迅速診断.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 120 岡本 周子, 石井 祐子, **岡本 史樹**, 山根奈世理, **大鹿 哲郎**, 金丸憲一郎, 林 研一 :
角膜形状解析装置TMS-2NとTMS4の比較.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 121 川名 啓介, **大鹿 哲郎**, 杉田元太郎, 澁谷 雅博, 小林 克彦, 野田 徹, 大沼一彦 :
PSF解析装置による非球面眼内レンズ挿入眼の網膜像シミュレーション.
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 122 岡本 周子 :
角膜形状解析装置TMS-2NとTMS-4の比較 :
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 123 **大鹿 哲郎** :
特殊例・難症例の白内障手術(インストラクションコース).
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 124 **大鹿 哲郎** :
Quality of visionを追求する眼科医のための視機能検査(インストラクションコース).
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 125 岡本 周子 :
Quality of visionを追及する眼科医のための視機能検査-コントラスト感度(インストラクションコース).
第58回日本臨床眼科学会, 東京, 11月, 2004
- No. 126 **若林 毅俊** :
LAMP法.
第5回日本アデノウイルス研究会 ミニシンポジウム「ウイルス迅速診断法」,
横浜, 11月, 2004
- No. 127 **大鹿 哲郎** :
前眼部疾患治療の進歩.
EYE FORUM in つくば(特別講演), つくば市, 11月, 2004
- No. 128 岡本 周子, **岡本 史樹, 若林 毅俊, 木内 貴博, 大鹿 哲郎** :
眼内レンズ挿入眼における偽調節とコントラスト感度の関係.
第26回茨城医学会眼科分科会兼茨城県眼科医会集談会, 水戸市, 11月, 2004
- No. 129 岡本 芳史, **岡本 史樹, 平岡 孝浩, 佐藤 正樹, 大鹿 哲郎** :
硝子体手術を施行した急性網膜壊死の6例.
第26回茨城医学会眼科分科会兼茨城県眼科医会集談会, 水戸市, 11月, 2004

- No. 130 川名 啓介, **岡本 史樹, 佐藤 正樹, 加治 優一, 大鹿 哲郎** :
眼内炎に対する硝子体手術の視力予後.
第26回茨城医学会眼科分科会兼茨城県眼科医会集談会, 水戸市, 11月, 2004
- No. 131 中野伸一郎 :
特発性駆逐性出血の1例.
第26回茨城医学会眼科分科会兼茨城県眼科医会集談会, 水戸市, 11月, 2004
- No. 132 松尾 歩, 駒橋美香子, **平岡 孝浩, 加治 優一, 大鹿 哲郎**, 矢部 文顕, 板垣 秀夫 :
長期義眼装用患者に発症した結膜扁平上皮癌の1例.
第26回茨城県眼科医会集談会, 水戸市, 11月, 2004
- No. 133 **大鹿 哲郎** :
白内障手術とquality of vision.
第53回東京女子医大臨床談話会(特別講演), 東京 12月, 2004
- No. 134 岡本 芳史, **佐藤 正樹, 平岡 孝浩, 岡本 史樹, 大鹿 哲郎** :
硝子体手術を施行した急性網膜壊死症例の視力予後.
第43回日本網膜硝子体学会総会, 前橋市, 12月, 2004
- No. 135 Kaji Y, Oshika T :
Shear stress is a cause of corneal endothelial loss after laser iridotomy.
第10回Kyoto Cornea Club, 京都, 12月, 2004

2004年（耳鼻咽喉科グループ）

原 著

- No. 1 Terunuma T, Kawauchi S, Kajihara M, Takahashi S, Hara A :
Effect of acoustic stress on glucocorticoid receptor mRNA in the cochlea of the guinea pig
Molecular Brain Res 120 : 65-72, 2003
- No. 2 田淵 経司, 辻 茂希, 飛田 忠道, 高橋 和彦, 大久保英樹, 和田 哲郎, 原 晃 :
当科における耳性頭蓋内合併症症例
Otol Jpn 14(1) : 66-69, 2004
- No. 3 古川 宗, 高橋 伸二, 水谷 太郎, 中山 慎, 和田 哲郎, 豊岡 秀訓 :
進行喉頭癌による急性気道閉塞の症例
麻酔 53(3) : 294-297, 2004
- No. 4 星野 朝文, 原 晃 :
上顎洞含歯性嚢胞症例
耳鼻臨 97(5) : 382-383, 2004
- No. 5 広瀬 由紀, 田淵 経司, 瀬成田雅光, 原 晃 :
伝音難聴を呈した高位頸静脈球症の2例
耳鼻臨 97(6) : 487-491, 2004
- No. 6 村下 秀和, 伊東 善哉, 田中 秀峰, 原 晃 :
頸部Castleman病の1例
耳鼻・頭頸 76(11) : 789-792, 2004
- No. 7 及川 慶子, 田淵 経司, 中森 暁子, 原 晃 :
音響外傷におけるp38MAPK阻害剤の保護効果
Otol Jpn 14(5) : 661-664, 2004

著 書

- No. 1 原 晃 :
25. 耳鼻咽喉科疾患 -耳鳴、耳閉塞感-
今日の治療指針(山口 徹, 北原光雄 編),
医学書院, 東京, pp1030, 2004
- No. 2 田淵 経司, 原 晃 :
第8章 その他の検査 2、聴力検査、平衡機能検査
臨床スポーツ医学、スポーツ医学検査測定ハンドブック、臨時増刊号
(臨床スポーツ医学編集委員会編),
文光堂, Vol.21 pp429-431, 2004

学会発表

- No. 1 星野 朝文, 和田 哲郎, 原 晃 :
下咽頭癌術後狭窄に対して行った磁石圧迫狭窄解除術(第2山内法)の一例
第14回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会(東京), 1月23日, 2004

- No. 2 Sasaki A, Matsubara A, Inoue T, Tabuchi K, Nakamori A, Hara A, Shinkawa H :
Immunoelectron microscopic analysis of neuronal damage caused by glutamate in the Organ of Corti during ischemia
ARO (Florida), 23 Feb, 2004
- No. 3 Matsubara A, Sasaki A, Tabuchi K, Nakamori A, Hara A, Shinkawa H :
The neuronal damage and the change of cellular distribution of glutamate and glutamine in the guinea pig vestibular endorgans during ischemia
ARO (Florida), 23 Feb, 2004
- No. 4 Murashita H, Tabuchi K, Hoshino T, Hara A, Kusakari J :
The effect of nitric oxide synthase inhibitors on acoustic injury of the mouse cochlea
ARO (Florida), 24 Feb, 2004
- No. 5 Tabuchi K, Murashita H, Hoshino T, Hara A :
Involvement of Poly(ADP-Ribose) synthetase in acoustic injury of the cochlea
ARO (Florida), 24 Feb, 2004
- No. 6 Tabuchi K, Uemaetomari I, Murashita H, Hoshino T, Okubo H, Hara A :
Glucocorticoids ameliorate dysfunction of outer hair cells induced by cochlear ischemian-reperfusion
The 10th Japan-Korea joint meeting of otorhinolarngology
Head and Neck surgery (Tokyo), 3 March, 2004
- No. 7 原 晃 :
メニエール病に対する治療—電気生理学的立場から
第105回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会(広島), 5月13日, 2004
- No. 8 和田 哲郎, 田淵 経司, 高橋 和彦, 大久保英樹, 原 晃 :
当科における聴器悪性腫瘍の検討
第105回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会(広島), 5月13日, 2004
- No. 9 田淵 経司, 村下 秀和, 高橋 和彦, 大久保英樹, 和田 哲郎, 原 晃 :
鼓膜非穿孔耳の耳小骨連鎖異常に対する液体負荷骨導検査、音響性耳小骨筋反射の有用性
第105回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会(広島), 5月13日, 2004
- No. 10 村下 秀和, 田淵 経司, 星野 朝文, 和田 哲郎, 原 晃 :
音響性障害におけるTempolの保護効果
第105回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会(広島), 5月14日, 2004
- No. 11 星野 朝文, 田淵 経司, 村下 秀和, 和田 哲郎, 原 晃 :
音響性障害における非ステロイド性抗炎症薬(NSAID)の保護効果
第105回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会(広島), 5月14日, 2004
- No. 12 和田 哲郎, 原 晃 :
聴神経腫瘍術後の治療判定について
第66回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会(弘前), 6月12日, 2004

- No. 13 **田淵 経司, 高橋 和彦, 大久保英樹, 和田 哲郎, 原 晃 :**
 篩骨洞に浸潤した母斑性基底細胞癌症候群の1症例
 第66回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会(弘前), 6月12日, 2004
- No. 14 野村 正猛, 及川 慶子, **田淵 経司, 大久保英樹, 高橋 和彦, 和田 哲郎, 原 晃 :**
 上顎に発生したBasaloid squamous cell carcinomaの2症例
 第66回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会(弘前), 6月12日, 2004
- No. 15 中山 雅博, 村下 秀和, 飛田 忠道, **辻 茂希, 田淵 経司, 高橋 和彦, 和田 哲郎, 原 晃,** 瀬成田雅光 :
 苛性ソーダによる化学熱傷の2例
 第53回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会(水戸), 6月27日, 2004
- No. 16 野村 正猛, **辻 茂希, 田淵 経司, 大久保英樹, 原 晃 :**
 下咽頭遊離空腸再建術における腸管灌流と観察孔作製
 第53回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会(水戸), 6月27日, 2004
- No. 17 新井 峻, 阿瀬 雄治, 石原 保穂, 岡田 慎一, 照沼久美子, **原 晃 :**
 茨城県における新生児聴覚スクリーニングの現状
 第9回日本耳鼻咽喉科学会地方部会北関東連合会(高崎), 9月5日, 2004
- No. 18 **和田 哲郎 :**
 パネルディスカッション「難治性中耳炎の治療」
 第9回日本耳鼻咽喉科学会地方部会北関東連合会(高崎), 9月5日, 2004
- No. 19 **辻 茂希, 村下 秀和, 田淵 経司, 和田 哲郎, 原 晃 :**
 音響性障害におけるポリ(ADP-リボース)合成酵素阻害剤の効果
 第49回日本聴覚医学会・学術講演会, (福岡), 10月14日, 2004
- No. 20 **田淵 経司, 中森 暁子, 原 晃 :**
 TRPV4ノックアウトマウスの聴力評価
 第49回日本聴覚医学会・学術講演会, (福岡), 10月14日, 2004
- No. 21 照沼 積, **田淵 経司,** 西村 文吾, 瀬成田雅光, **和田 哲郎,** 高橋 智, **原 晃 :**
 GATA転写因子群(GATA-2およびGATA-3)の内耳, 特に蝸牛における発現
 第14回日本耳科学会総会・学術講演会(京都), 10月21日, 2004
- No. 22 村下 秀和, **田淵 経司, 和田 哲郎, 原 晃 :**
 音響性障害におけるGABA作動薬の効果
 第14回日本耳科学会総会・学術講演会(京都), 10月21日, 2004
- No. 23 **田淵 経司 :**
 ランチョンセミナー「実験動物の聴覚: 平衡機能評価」
 第14回日本耳科学会総会・学術講演会(京都), 10月21日, 2004
- No. 24 境 修平, 飛田 忠道, **辻 茂希, 高橋 和彦, 和田 哲郎, 原 晃,** 高野 晋吾, 松村 明, 中山 雅博 :
 頭蓋内へ広汎に進展した真珠腫再発例
 第45回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会分科会(水戸), 10月31日, 2004

No. 25 野村 正猛, 中山 雅博, 村下 秀和, **辻 茂希, 田淵 経司, 大久保英樹, 原 晃,**
河村 智教 :

咽喉頭食道病変を伴った天疱瘡・類天疱瘡の合併症

第45回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会分科会(水戸), 10月31日, 2004

No. 26 飛田 忠道, 境 修平, 村下 秀和, **辻 茂希, 田淵 経司, 高橋 和彦, 大久保英樹,**
和田 哲郎, 原 晃 :

当科における耳性頭蓋内合併症8症例の検討

平成16年度日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会研修会(つくば), 12月12日, 2004

2004年（歯科・口腔外科グループ）

原 著

- No. 1 遊佐 浩, 武田さき子, 竹田 弘美, 福島 幸子, 大塚 盛男, 吉田 廣 :
大学生の智歯抜歯時の不安-不安と鎮痛薬の服用量の関係-
Campus Health 41 : 175, 2004
- No. 2 Toru Yanagawa, Ken Omura, Hiroyuki Harada, Kazuhiro Nakaso, Satoshi Iwase,
Yumi Koyama, Kojiro Onizawa, Hiroshi Yusa, Hiroshi Yoshida :
Heme oxygenase-1 expression predicts cervical lymph node metastasis of tongue
squamous cell carcinoma.
Oral Oncol 40 : 21-27, 2004
- No. 3 Toyonobu Maeda, Ayako Matsunuma, Izuru Kurahashi, Toru Yanagawa,
Hiroshi Yoshida, Noboru Horiuchi :
Induction of osteoblast differentiation indices by statins in MC3T3-E1 cells.
J Cell Biochem 92 : 458-471, 2004
- No. 4 Kazuhiro Nakaso, Yuko Yoshimoto, Toshiya Nakano, Takao Takeshima,
Yoko Fukuhara, Kenichi Yasui, Shigeru Araga, Toru Yanagawa, Tetsuro Ishii,
Kenji Nakashima :
Transcriptional activation of p62/A170/ZIP during the formation of the aggregates :
possible mechanisms and the role in Lewy body formation in Parkinson's disease.
Brain Res 1012 : 42-51, 2004
- No. 5 高野智穂, 鬼澤浩司郎, 遊佐 浩, 柳川 徹, 西原一成, 武内保敏, 大塚友紀, 吉田 廣 :
入院下で智歯抜歯を行った症例の臨床的検討
茨城県歯科医学会誌 12 : 14-15, 2004
- No. 6 櫻井陽子, 鬼澤浩司郎, 柳川 徹, 遊佐 浩, 西原一成, 武内保敏, 大塚友紀, 吉田 廣 :
弁置換術後のワーファリン服用患者における入院下での抜歯治療の検討
茨城県歯科医学会誌 12 : 16-17, 2004
- No. 7 伊藤寛之, 遊佐 浩, 木根淵美奈, 鬼澤浩司郎, 柳川 徹, 西原一成, 武内保敏,
大塚友紀, 吉田 廣 :
下顎智歯抜歯におけるパノラマX線所見
茨城県歯科医学会誌 12 : 18-19, 2004
- No. 8 木根淵美奈, 遊佐 浩, 伊藤寛之, 鬼澤浩司郎, 柳川 徹, 西原一成, 武内保敏,
大塚友紀, 吉田 廣 :
智歯抜歯目的で紹介された患者の検討
茨城県歯科医学会誌 12 : 20-21, 2004
- No. 9 Hiroshi Yusa, Kojiro Onizawa, Masashi Hori, Sakiko Takeda, Hiromi Takeda,
Sachiko Fukushima, Hiroshi Yoshida :
Anxiety measurements in university students undergoing third molar extraction.
Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol Endod 98 : 23-27, 2004

- No. 10 Toru Yanagawa, Ken Itoh, Junya Uwayama, Yasuaki Shibata, Akira Yamaguchi, Tsuneyoshi Sano, Tetsuro Ishii, Hiroshi Yoshida, Masayuki Yamamoto :
Nrf2 deficiency causes tooth decolourization due to iron transport disorder in enamel organ.
Genes Cells 9 : 641-651, 2004
- No. 11 Tetsuya Kawane, Shinichi Terashima, Izuru Kurahashi, Toru Yanagawa, Hiroshi Yoshida, Noboru Horiuchi :
Atorvastatin enhances bone density in ovariectomized rats given 17 β -estradiol or human parathyroid hormone (1-34).
Endocrine 24 : 121-129, 2004
- No. 12 武内保敏, **遊佐 浩**, 生井友農, 山縣憲司, **鬼澤浩司郎**, **吉田 廣** :
下顎骨に転移した膀胱癌の1例
日口外誌 50 : 491-494, 2004
- No. 13 Kazunari Nishihara, Hiroshi Yoshida, Kojiro Onizawa, Hiroshi Yusa, Masachika Fujiwara :
Solitary mucosal neuroma of the hard palate : a case report.
Br J Oral Maxillofac Surg 42 : 457-459, 2004

学会発表

- No. 1 高野智穂, **鬼澤浩司郎**, **遊佐 浩**, **柳川 徹**, 西原一成, 武内保敏, 大塚友紀, **吉田 廣** :
入院下で智歯抜歯を行った症例の臨床的検討
第12回茨城県歯科医学会(水戸), 2月, 2004
- No. 2 櫻井陽子, **鬼澤浩司郎**, **柳川 徹**, **遊佐 浩**, 西原一成, 武内保敏, 大塚友紀, **吉田 廣** :
弁置換術後のワーファリン服用患者における入院下での抜歯治療の検討
第12回茨城県歯科医学会(水戸), 2月, 2004
- No. 3 伊藤寛之, **遊佐 浩**, 木根淵美奈, **鬼澤浩司郎**, **柳川 徹**, 西原一成, 武内保敏, 大塚友紀, **吉田 廣** :
下顎智歯抜歯におけるパノラマX線所見
第12回茨城県歯科医学会(水戸), 2月, 2004
- No. 4 木根淵美奈, **遊佐 浩**, 伊藤寛之, **鬼澤浩司郎**, **柳川 徹**, 西原一成, 武内保敏, 大塚友紀, **吉田 廣** :
智歯抜歯目的で紹介された患者の検討
第12回茨城県歯科医学会(水戸), 2月, 2004
- No. 5 **鬼澤浩司郎**, **吉田 廣** :
口腔癌進行例の高カルシウム血症に対するインカドロナートの使用経験
第23回日本歯科薬物療法学会(東京), 2月, 2004
- No. 6 高野智穂, **鬼澤浩司郎**, **遊佐 浩**, **柳川 徹**, 西原一成, 大塚友紀, **吉田 廣** :
入院下で埋伏智歯抜歯を行った症例の臨床的検討
第58回日本口腔科学会総会(横浜), 5月, 2004

- No. 7 櫻井陽子, 鬼澤浩司郎, 柳川 徹, 遊佐 浩, 西原一成, 大塚友紀, 吉田 廣 :
 弁置換術後ワーファリン服用患者における入院下での抜歯の検討
 第58回日本口腔科学会総会(横浜), 5月, 2004
- No. 8 柳川 徹, 鬼澤浩司郎, 遊佐 浩, 吉田 廣 :
 スタチンの骨修復促進剤としての基礎的研究 : VEGFを指標とした検索
 第58回日本口腔科学会総会(横浜), 5月, 2004
- No. 9 鬼澤浩司郎, 遊佐 浩, 柳川 徹, 吉田 廣 :
 高カルシウム血症を呈した顎口腔領域の扁平上皮癌進行例の臨床的検討
 第58回日本口腔科学会総会(横浜), 5月, 2004
- No. 10 Junko Aono, Yoshito Kumagai, Toru Yanagawa, Hiroshi Yoshida, Tetsuro Ishii :
 Sulforaphane protects cultured cells against arsenic toxicity.
 第77回日本生化学会大会(横浜), 10月, 2004
- No. 11 Toru Yanagawa, Kojiro Onizawa, Hiroshi Yusa, Hiroshi Yoshida, Hiroyuki Harada,
 Ken Omura :
 Association of cytokeratin 13 expression and local recurrence of tongue squamous
 cell carcinomas.
 6th Asian Congress on Oral and Maxillofacial Surgery;
 第49回日本口腔外科学会総会(千葉), 10月, 2004
- No. 12 Hiroshi Yusa : (教育講演) :
 Ultrasound-guided surgical drainage of face and neck abscesses.
 43rd Congress of Korean Association of Maxillofacial Plastic and Reconstructive Surgeons
 (Gwang-Ju, Korea), 11月, 2004
- No. 13 Hiroshi Yusa : (教育講演) :
 Ultrasonographic assessment for cervical lymph node metastasis of squamous cell
 carcinoma in the oral and maxillofacial region.
 43rd Congress of Korean Association of Maxillofacial Plastic and Reconstructive Surgeons
 (Gwang-Ju, Korea), 11月, 2004
- No. 14 平山 暁, 柳川 徹, 宇和山純也, 楊 景堯, 永瀬宗重, 植田敦志, 樗木隆聡, 石井哲郎,
 小山哲夫 :
 Prdx1 欠損マウスにおける還元能のin vivo ESR 計測
 第43回電子スピンスサイエンス学会年会 (東京), 11月, 2004
- No. 15 谷中昭典, 柳川 徹, 石井哲郎 :
 NSAIDsによる胃粘膜傷害の防御に果たす抗酸化蛋白peroxiredoxinの役割
 第32回日本実験潰瘍学会(大津), 11月, 2004

2004年（精神医学グループ）

原 著

- No. 1 Zhi-Jie L., Matsuda H., Asada T., Ohnishi T., Kanetaka H., Imabayashi E., Tanaka F. :
Gender difference in brain perfusion 99m-ECD SPECT in aged healthy volunteers
after correction for partial volume effects.
Nucl Med Commun 25:999-1005,2004
- No. 2 Imabayashi E., Matsuda H., Asada T., Ohnishi T., Sakamoto S., Nakano S., Inoue T. :
Superiority of 3-dimensional stereotactic surface projection analysis over visual
inspection in discrimination of patients with very early Alzheimer's disease from
controls using brain perfusion SPECT.
J Nucl Med 45:1450-1457,2004
- No. 3 Ide M., Muratake T., Yamada K., Iwayama-Shigeno Y., Iwamoto K., Takao H.,
Toyota T., Kaneko N., Minabe Y., Nakamura K., Kato T., Mori N., Asada T., Someya T.,
Yoshikawa T. :
Genetic and expression analysis of ZD3 in schizophrenia
Biol Psychiatry,2004
- No. 4 Kanetaka H., Matsuda H., Asada T., Ohnishi T., Yamashita, F., Tanaka F., Nakano S.,
Takasaki Y. :
Effects of partial volume correction on discrimination between very early
Alzheimer's dementia and controls using brain perfusion SPECT.
Eur J Nucl Med Mol Imaging. 31:975-980,2004
- No. 5 Tanahashi H., Asada T., and Tabira T. :
Association between tau polymorphism and male early-onset Alzheimer's disease.
NeuroReport 15:175-180, 2004
- No. 6 Ishikawa M., Mizukami K., Iwakiri M., Hidaka S., Kamma H., Asada T. :
Alterations of the hnRNP A2 and B1 in the hippocampus of the rat after perforant
pathway lesion.
Acta Neuropathologica (Berl) 107:144-148,2004
- No. 7 Ide M., Mizukami K., Fujita T., Ashizawa Y., Asada T. :
A case of neurosyphilis showing a marked improvement of clinical symptoms and
cerebral blood flow on single photon emission computed tomography with
quantitative penicillin treatment.
Progress in Neuro-psychopharmacology & Biol Psychiatry 28: 417-420, 2004
- No. 8 Ishikawa M., Mizukami K., Iwakiri M., Hidaka S., Asada T. :
GABAA receptor gamma subunits in the prefrontal cortex of patients with
schizophrenia and bipolar disorder.
Neuroreport 15(11):1809-1812,2004

- No. 9 Ishikawa M., Mizukami K., Iwakiri M, Hidaka S, Asada T. :
Immunohistochemical and immunoblot study of GABA(A) alpha1 and beta2/3 subunits in the prefrontal cortex of subjects with schizophrenia and bipolar disorder.
Neuroscience Research. 50(1):77-84, 2004
- No. 10 Tachikawa H, Yamaguchi N, Hatanaka K, Kobayashi J, Sato S, Mizukami K, Asada T, Sugie M. :
The Eating Disorder Inventory-2 in Japanese clinical and non-clinical samples: psychometric properties and cross-cultural implications.
Eating and Weight Disorder 9(2):107-113, 2004
- No. 11 Ishikawa M, Mizukami K, Iwakiri M, Kamma H, Ikonovic MD, Dekosky ST, Asada T. :
Immunohistochemical study of hnRNP B1 in the postmortem temporal cortices of patients with Alzheimer's disease.
Neuroscience Research 50 (4):481-484, 2004
- No. 12 Yusa H, Onizawa H, Hori M et al. :
Anxiety measurements in university students undergoing third molar extraction.
Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol Endod 98:23-27, 2004
- No. 13 Tachikawa H, Yamaguchi N, Kobayashi J, Sato S, Hori M, Mizukami K, Asada T. :
The Eating Disorder Inventory-2 in Japanese clinical and non-clinical samples : Psychometric properties and cross-cultural implications.
Eating and Weight Disorders 9(2): 107-113, 2004
- No. 14 朝田 隆 :
痴呆症前駆状態の診断.
精神経誌;106:88-92,2004
- No. 15 水上 勝義, 佐藤 晋爾, 石井 映美, 朝田 隆 :
抑うつ状態と攻撃性言動・興奮状態を呈するアルツハイマー型老年痴呆に抑肝散が奏効し1例
漢方医学28(3)31, 2004
- No. 16 堀 正士 :
妄想性うつ病を発症し、少量のrisperidone単剤にて寛解したDown症の一女性例.
精神科治療学 19: 1245-1248, 2004
- No. 17 根本 清貴, 山下 典生, 大西 隆, 今林 悦子, 平尾 健太郎, 横銭 拓, 佐々木恵美, 水上 勝義, 松田 博史, 朝田 隆 :
軽度認知機能障害の脳血流および形態変化 -茨城県利根町における横断研究-
Dementia Japan. 18:263-273,2004
- No. 18 佐藤 晋爾, 水上 勝義, 茂呂 和生, 朝田 隆 :
Behavioral and psychological symptoms of dementia (BPSD)に対しperospironeが奏功した4症例.
精神医学46(4):415-417, 2004

- No. 19 河合 伸念, 山川 百合子, 馬場 淳臣, **太刀川 弘和**, **堀 孝文**, **朝田 隆** :
抗精神病薬多剤併用療法から非定型薬単剤治療への切り替えの試み(第一報).
臨床精神薬理. 7:521-533,2004
- No. 20 秋下 雅弘, 寺本 信嗣, 荒井 秀典, 荒井 啓行, **水上 勝義**, 森本 茂人,
鳥羽 研二 :
大学病院老年科における薬物有害作用の実態調査.
老年医学会雑誌41(3):303-306, 2004
- No. 21 芦澤 裕子, **太刀川 弘和**, **堀 正士**, **堀 孝文**, **水上 勝義**, **朝田 隆** :
3次元コンピューター・グラフィックス(3DCG)の表現精神病理 -統合失調症患者
の発症前後の作品から-
精神神経学雑誌106(10):1218-1231,2004
- No. 22 佐藤 晋爾, **太刀川 弘和**, **水上 勝義**, **朝田 隆**, 畑中 公孝 :
Refeeding syndromeを呈し、多彩な精神神経症状を認めたanorexia nervosaの一例.
精神科治療学19(11): 1347-1353, 2004
- No. 23 佐藤 晋爾, 山口 直美, 小林 純, **太刀川 弘和**, **水上 勝義**, **朝田 隆** :
摂食障害における入院治療の有効性と人格傾向について-ロールシャッハ・テストの
結果から-
臨床精神医学33(8): 1047-154, 2004
- No. 24 高尾 哲也, **太刀川 弘和**, **朝田 隆** :
Clomipramine と Fluvoxamine の併用投与により強迫症状が改善した1例-薬物動
態学的考察-
精神医学 46(12): 1343-1344, 2004
- No. 25 中原 睦美, **谷向 知** :
初老期障害が疑われた59歳男性のプロトコル-ロールシャッハ法が果たした臨床的意
義-
札幌学院大学心理臨床センター紀要4: 17-28, 2004
- No. 26 中原 睦美, **谷向 知** :
高齢期に妄想症状を呈した4事例のロールシャッハ反応 -痴呆の有無に着目して-
ロールシャッハ法研究8: 23-32, 2004

総 説

- No. 1 **朝田 隆** :
孤発性Alzheimer病 非薬物療法
日本臨床 2004 62(Suppl 1):72-75
- No. 2 **朝田 隆** :
障害度の評価法 Behave-AD
日本臨床 2004 62(Suppl 4):31-38
- No. 3 **朝田 隆** :
痴呆：発症遅延は可能か
老精医誌, 2004;15:43-49

- No. 4 **朝田 隆**：
アルツハイマー病の告知
精神科治療学， 2004；19:157-161
- No. 5 **朝田 隆**：
痴呆症早期とうつ鑑別
総合臨床 53：583-584， 2004
- No. 6 **朝田 隆**：
アルツハイマー病の早期発見
臨床、Medical Science Digest 30:215-217， 2004
- No. 7 **朝田 隆**：
「もの忘れ外来」における受診から原因疾患の診断まで
Geriatric Medicine 42:733-736， 2004
- No. 8 **朝田 隆**：
アルツハイマー病の大規模臨床試験とエビデンス．エビデンスとガイドライン．
最新医学59（6月増刊号）：1416-1424， 2004
- No. 9 **朝田 隆**：
アルツハイマー病の早期発見
臨床、Medical science digest 30:215-217， 2004
- No. 10 **朝田 隆**：
痴呆の存在診断、鑑別診断と重症度診断
Progress in medicine 24:2401-2404， 2004
- No. 11 **朝田 隆，水上 勝義，日高 真**：
老年期の気分障害の疫学
老年精神医学会雑誌 15:1221-1225， 2004
- No. 12 **水上 勝義**：
脳脊髄液によるアルツハイマー病プロテオミクス研究
Cognition and Dementia 3(3)257-262， 2004
- No. 13 **水上 勝義，朝田 隆**：
介護保険におけるBPSDの診断と問題点
精神医学46(10)1051-1056， 2004
- No. 14 **水上 勝義，朝田 隆**：
痴呆性疾患の予防とプロテオミクス研究
脳と精神の医学15:317-321，2004
- No. 15 **水上 勝義，朝田 隆**：
進行性皮質下膠症
日本臨床 2004 62(Suppl1):193-196， 2004
- No. 16 **谷向 知，飯嶋 佳路，小倉 宏三，堀 孝文，太刀川 弘和，佐々木 恵美，
水上 勝義，朝田 隆**：
双極性障害への無けいれん性通電療法の是非を考える -5例の躁転例を通して
Bipolar Disorder2: 76-82， 2004

- No. 17 谷向 知：
痴呆の早期診断における精神科医の役割
日本精神神経学会誌106(1): 56-61, 2004
- No. 18 谷向 知：
BPSDに対する薬物療法の実際-うつ・不安症状を呈するアルツハイマー病を中心に
して-
脳21: 7(2)63-67, 2004
- No. 19 谷向 知, 久米 明人, 荒井 啓行：
第1回MCIシンポジウム
Dementia Japan 18(1):84-88, 2004
- No. 20 谷向 知：
痴呆症でみられる精神症状・行動異常（BPSD）の生物学的背景
老年精神医学雑誌15(増刊号): 73-78, 2004
- No. 21 谷向 知：
教育歴は痴呆の発症に影響を及ぼすか？ -教育歴は痴呆の予防につながるとの立場
から
Cogniton and Dementia 3(4):388-392, 2004
- No. 22 堀 孝文, 朝田 隆：
老年期うつ病の治療
Depression Frontier 2:59-64, 2004
- No. 23 奥村 由美子, 朝田 隆：
痴呆性高齢者への心理・社会的アプローチ「回想法」治療
1744-1748, 2004
- No. 24 Suzuki T, Ohnuma T, Abe S, Yamaguchi M, Hori T, Arai H：
Glutamatergic and GABAergic dysfunctions in animal models of schizophrenia
-comparison of data with those from schizophrenia. Curr. Topic.
Pharmacol. 8: 91-120, 2004

著 書

- No. 1 朝田 隆：
アルツハイマー病と環境・生活要因.よくわかるアルツハイマー病
中野今治、水澤英洋編集、永井書店 大阪：215-222, 2004
- No. 2 朝田 隆：
痴呆の臨床.日本プライマリ・ケア学会基本研修ハンドブック：プライマリ・ケア医の
一日
南山堂 東京：132-133, 2004
- No. 3 松田 博, 朝田 隆編集：
見て診て学ぶ：痴呆の画像診断
永井書店 大阪 2004

- No. 4 宇野 正威, 金子 健二, **朝田 隆**編：
こころ輝く世界アートセラピーを楽しむアルツハイマー病の人びと-
遙書房 東京 2004
- No. 5 **水上 勝義**：
画像診断に必要な脳の解剖
1. 肉眼的解剖. 見て診て学ぶ痴呆の画像診断：松田博史, 朝田隆編
永井書店 大阪 2004
- No. 6 **谷向 知**：
皮質基底核変性症「見て診て学ぶ痴呆の画像診断」, 松田博史・朝田隆編
永井出版 大阪: 234-242, 2004
- No. 7 **谷向 知**：
正常圧水頭症. 「見て診て学ぶ痴呆の画像診断」, 松田博史・朝田隆編
永井出版 大阪: 266-274, 2004
- No. 8 **谷向 知, 水上 勝義, 朝田 隆**：
物忘れ外来 「頭痛外来から女性外来まで人気の専門外来を知るガイド」
朝倉書店 東京: 131-144, 2004
- No. 9 **谷向 知**：
非薬物療法. 新しい診断と治療のABC22 神経3 「アルツハイマー病」
最新医学社: 166-172, 2004
- No. 10 谷向 知, 飯島 佳路, 小倉 宏三, 堀 孝文, **太刀川 弘和, 佐々木 恵美,**
水上 勝義, 朝田 隆：
双極性障害への無けいれん性通電療法の是非を考える-5例の躁転例を通して
「Bipolar Disorder 2」 Bipolar Disorder研究会編,
アルタ社 東京 76-82, 2004学会発表

学会発表

- No. 1 **太刀川 弘和, 根本 清貴, 片野 綱大, 太田 深秀, 袖山 紀子, 馬場 淳臣,**
佐々木恵美, 谷向 知, 堀 正士, 水上 勝義, 朝田 隆：
ウェブ精神医療研究用サイト「3RD LIFE」の開発
第70回東京精神医学会（東京），3月，2004
- No. 2 宮本 徳恵, **太刀川 弘和, 石井 竜介, 畑中 公孝, 堀 正士, 水上 勝義, 朝田 隆,**
吉沢 利弘：
メチルフェニデート服用中に舞踏病運動を呈したナルコレプシーの一例第70回東京精
神医学会（東京），3月，2004
- No. 3 **谷向 知**：
痴呆症でみられる精神症状・行動異常（BPSD）の生物学的背景
アルツハイマー型痴呆研究会第5回学術シンポジウム（東京），4月，2004
- No. 4 **水上 勝義, 石川 正憲, 岩切 雅彦, 菅間 博, 朝田 隆**：
アルツハイマー病剖検脳海馬におけるhnRNPA2,B1蛋白の免疫組織化学的検討
第45回日本神経病理学会（群馬），5月，2004

- No. 5 **太刀川 弘和**, 高尾 哲也, 田中 耕平, 片野 綱大, 山口 直美, **堀 正士**,
上月 英樹, **朝田 隆** :
内因性精神障害におけるTCI得点の検討
第100回日本精神神経学会 (札幌), 5月, 2004
- No. 6 山口 直美, 小林 純, **太刀川 弘和**, **水上 勝義**, **朝田 隆** :
摂食障害患者のEDIと両親の養育態度との関連について
第100回日本精神神経学会 (札幌), 5月, 2004
- No. 7 根本 清貴, **太刀川 弘和**, 袖山 紀子, **朝田 隆** :
本邦における精神医療関連サイトの現況
第100回日本精神神経学会 (札幌), 5月, 2004
- No. 8 **佐々木 恵美**, 田中 耕平, **堀 正士**, **朝田 隆** :
Carbamazepineにより知覚音の半音低下をきたした1例
茨城てんかん懇話会 (つくば), 6月, 2004
- No. 9 木之下 徹, 山下 典生, **水上 勝義**, **谷向 知**, **朝田 隆** :
血清脂質濃度と認知機能との関係 -利根町研究-
第19回日本老年精神医学会 (松本), 6月, 2004
- No. 10 山下 典生, 木之下 徹, 横銭 拓, 根本 清貴, 宮本 美佐, **谷向 知**, **水上 勝義**,
大西 隆, 松田 博史, **朝田 隆** :
地域居住高齢者における軽度認知機能障害 (MCI) の脳機能画像所見 -利根町研究-
第19回日本老年精神医学会 (松本), 6月, 2004
- No. 11 **谷向 知**, 有園 陽子, **朝田 隆** :
認知・心理検査からみた痴呆性高齢者の作話についての検討
第19回日本老年精神医学会 (松本), 6月, 2004
- No. 12 **谷向 知**, 飯嶋 佳路, 小倉 宏三, **水上 勝義**, **朝田 隆** :
悪性症候群とセロトニン症候群をおこした後、無けいれん性通電療法を導入した1例
第1回日本うつ病学会 (東京), 7月, 2004
- No. 13 **堀 孝文**, 遠藤 憲一, 石澤 紗智, 安部 秀三, 鈴木 利人, **朝田 隆** :
統合失調症の神経発達モデル動物におけるコカインによる行動感作.
第34回日本神経精神薬理学会、第26回日本生物学的精神医学会合同年会
(東京), 7月, 2004
- No. 14 **太刀川 弘和**, 根本 清貴, 橋本 幸紀, 片野 綱大, 袖山 紀子, **水上 勝義**, **朝田 隆** :
Tsukuba Integrate Psychological Assessment (TIPS)を用いた研究用ウェブサイト
訪問動向の解析
第71回東京精神医学会 (東京), 7月, 2004
- No. 15 河合 伸念, 山川 百合子, 馬場 淳臣, 根本 清貴, **太刀川 弘和**, **堀 孝文**, **朝田 隆**,
飯高 哲也 :
抗精神病薬多剤・大量処方からの脱却: 減薬に伴う統合失調症患者の認知機能の変化
について
第34回日本神経精神薬理学会、第26回日本生物学的精神医学会合同年会
(東京), 7月, 2004

- No. 16 石川 正憲, 水上 勝義, 朝田 隆 :
躁うつ病、統合失調症の前頭前野におけるGABAA受容体 γ サブユニットの検討
第1回日本うつ病学会 (東京), 7月, 2004
- No. 17 石川 正憲, 水上 勝義, 朝田 隆 :
躁うつ病、統合失調症の前頭前野におけるGABAB受容体の検討
第26回日本生物学的精神医学会 (東京), 7月, 2004
- No. 18 堀 正士, 佐々木 恵美 :
体育学部学生における精神障害の臨床的特徴について
日本スポーツ精神医学会第二回学術集会 (東京), 9月, 2004
- No. 19 河合 伸念, 山川 百合子, 松坂 尚, 馬場 淳臣, 太刀川 弘和, 堀 孝文, 朝田 隆 :
抗精神病薬多剤・大量処方からの脱却 (第二報): 非定型単剤化への過程における精神症状悪化のリスクについて
第14回日本臨床精神神経薬理学会 (神戸), 9月, 2004
- No. 20 堀 正士, 佐々木 恵美 :
体育学部学生における精神障害の臨床的特徴について
第42回全国大学保健管理研究集会 (大阪), 10月, 2004
- No. 21 大西 信三, 玉岡 晃, 織田 彰子, 庄司 進一, 水上 勝義 :
亜急性に進行する痴呆にて発症した髄膜癌腫症の1例
日本内科学会関東地方会521回演題要旨 Page30, 10月, 2004
- No. 22 Mizukami, K., Iwakiri, M., Ikonovic, M.D., Ishikawa, M., Abrahamson, E.E., DeKosky, S.T., Asada, T. :
Hippocampal GABA_A receptor gamma subunits are affected by Alzheimer's pathology severity
34th Annual Meeting Society for Neuroscience (San Diego), 10月, 2004
- No. 23 Tanimukai, S., Harada, K., Kazui, H., Asada, T. :
The impact of the TV program to the elderly with dementia
20th International conference of Alzheimer's Disease (Kyoto), 10月, 2004
- No. 24 Okumura, Y., Hasegawa, T., Mihara, S., Kaneda, T., Kuze, J., Tanimukai, S. :
The effect of the reminiscence group therapy to the professional caregivers
20th International conference of Alzheimer's Disease (Kyoto), 10月, 2004
- No. 25 Endo K, Ishizawa S, Hori T, Abe S, Suzuki T, Asada T :
Changes in GABA_A receptor mRNA in rats with neonatal ventral hippocampal lesions.
Society for Neuroscience 33rd Annual Meeting (San Diego), October, 2004
- No. 26 Nemoto K, Tachikawa H, Hashimoto K, Endou G, Sodeyama N, Katano T, Ota M, Baba A, Mizukami K, Asada T :
A Great Demand for Mental Health Service via Internet: Trend of Mental Health in Japan Using a Web-Based Survey.
XVII World Congress of World Association for Social Psychiatry, (Kobe), October, 2004

- No. 27 **水上 勝義, 朝田 隆**, 畑中 公孝, 田中 芳郎:
精神・行動障害に対し抑肝散が効果的であったアルツハイマー型痴呆例
日本東洋医学会第61回関東甲信越支部学術総会 (つくば), 11月, 2004
- No. 28 遠藤 剛, 影山 治雄, 佐藤 茂仁, 大谷 洋一, 弘末 明良, **太刀川 弘和, 水上 勝義, 朝田 隆**:
慢性期女性開放病棟におけるGAF調査と社会復帰活動
第26回茨城医学会精神科分科会 (水戸), 11月, 2004
- No. 29 河合 伸念, 山川 百合子, 松坂 尚, **太刀川 弘和, 堀 孝文, 朝田 隆**:
抗精神病薬多剤併用療法からの脱却と非定型薬への切り替え (第二報):
精神症状悪化のリスクについて
第53回茨城精神医学集団会 (水戸), 11月, 2004
- No. 30 河合 伸念, 山川 百合子, 馬場 淳臣, 根本 清貴, **太刀川 弘和, 堀 孝文, 朝田 隆, 飯高 哲也**:
抗精神病薬多剤併用療法からの脱却-減薬によって統合失調症患者の認知機能は改善するか?
東京精神医学会第72回学術集会 (東京), 11月, 2004
- No. 31 橋本 幸紀, **谷向 知**, 根本 清貴, **朝田 隆**:
家族指導、社会福祉資源の活用、薬物療法を行って在宅療養が可能になった不安・焦燥の激しい痴呆患者の1例
第72回東京精神医学会学術集会 (東京), 11月, 2004
- No. 32 佐藤 晋爾, **水上 勝義**, 茂呂 和生, 田中 芳郎, **朝田 隆**:
痴呆の攻撃性に対するperospironeの効果
第17回日本総合病院精神医学総会 (東京), 11月, 2004
- No. 33 中村 大介, 橋本 幸紀, 片野 綱大, **堀 孝文, 太刀川 弘和, 谷向 知, 水上 勝義, 荒木 祐一, 高橋 伸二, 朝田 隆**:
修正型電気けいれん療法 (m-ECT) の有害事象について -3年間の経験から-
第72回東京精神医学会 (東京), 11月, 2004
- No. 34 根本 清貴, 中村 大介, **太刀川 弘和, 堀 孝文, 水上 勝義, 朝田 隆**:
聴神経腫瘍術後に内言語が強迫的に出現した1例 -脳血流 SPECTの変化-
第72回東京精神医学会 (東京), 11月, 2004
- No. 35 高尾 哲也, **太刀川 弘和**, 田中 耕平, **水上 勝義, 朝田 隆**:
高齢者におけるTCI得点の検討 -茨城県利根町在住高齢者の疫学調査から-
第24回日本精神科診断学会 (大阪), 11月, 2004
- No. 36 石井 俊, 片桐 拓也, **水上 勝義**, 飯嶋 鮎子, 赤津 裕康, 小阪 憲司, **朝田 隆, 内田 和彦**:
アルツハイマー病由来ヒト脳のプロテオーム・トランスクリプトーム解析
第27回日本分子生物学会 (神戸), 12月, 2004

班研究報告

- No. 1 堀 正士, 杉江 征, 上月 英樹, 山口 直美 :
自殺学生の入学時UPIの分析
Campus Health 41:203, 2004
- No. 2 堀 正士 :
メンタルヘルス研究協議会事後アンケート結果の分析
北関東・甲信越地区メンタルヘルス研究協議会平成15年度報告書 pp93-94, 2004
- No. 3 堀 正士 :
メンタルヘルス研究協議会事後アンケート結果の分析
メンタルヘルス研究協議会平成15年度報告書 pp51-52, 2004
- No. 4 堀 正士 :
現代の若者気質
平成15年度第6回メンタルヘルス研究会報告書 pp1-21, 2004
- No. 5 谷向 知 :
遺伝子多型によるアルツハイマー型痴呆の特徴に関する研究
効果的医療の確立推進臨床研究
アルツハイマー病生物学的診断マーカーの確立に関する臨床研究
平成15年度総括研究報告書 pp27-30, 2004
- No. 6 谷向 知 :
遺伝子多型によるアルツハイマー型痴呆の鑑別と臨床症状への影響に関する研究
効果的医療の確立推進臨床研究
アルツハイマー病生物学的診断マーカーの確立に関する臨床研究
平成13-15年度総括研究報告書 pp37-41, 2004
- No. 7 奥村 由美子, 数井 裕光, 原田 和佳, 谷向 知 :
回想法による短期入院痴呆性高齢者への効果と介護スタッフにもたらす介護意識・ストレスに関する研究
財団法人三井住友海上福祉財団研究結果報告書集-交通安全等・高齢者福祉-第8巻
2002年度(平成14年度)研究助成 pp147-150, 2004
- No. 8 朝田 隆 :
厚生労働科学研究量補助金、効果的医療の確立推進臨床研究事業
痴呆性疾患の危険因子と予防介入に関する研究
平成13年度～平成15年度 総合研究報告書

その他

- No. 1 堀 正士 :
学生の現代気質について
平成15年度メンタルヘルス研究会(前橋), 2月, 2004
- No. 2 太刀川 弘和 :
臨床的側面からみた統合失調症の分子遺伝学研究
第106回つくばブレインサイエンス・セミナー(つくば), 2月, 2004

- No. 3 **太刀川 弘和**：
クエチアピンが著効し、薬剤減量が可能となった統合失調症の3例
セロクエル学術講演会（つくば），2月，2004
- No. 4 **堀 正士**：
筑波大学における学生の自殺について
平成15年度メンタルヘルス・シンポジウム（広島），3月，2004
- No. 5 **佐々木 恵美**：
過重労働による健康障害について
日立マクセル株式会社（水海道），3月，2004
- No. 6 **谷向 知**：
痴呆症でみられる精神症状・行動異常（BPSD）の生物学的背景
アルツハイマー型痴呆研究会第5回学術シンポジウム（東京），4月，2004
- No. 7 **堀 孝文**：
統合失調症の非定型症状 一定型薬か非定型薬か
ヤンセン協和株式会社（つくば），9月，2004
- No. 8 **川西 洋一**：
精神障害者への対応 世話焼きと援助・援助者がバーンアウトしないために
茨城県専門講座5（水戸），9月，2004
- No. 9 **川西 洋一**：
メンタルヘルス ストレスとうまく付き合うには
日本道路公団東京管理局西局内講演（東京），10月，2004
- No. 10 **太刀川 弘和**：
インターネットを利用した精神障害未治療群への感性的予防介入システムの開発
第14回COEワークショップ感性機能障害グループ発表（つくば），10月，2004
- No. 11 **堀 正士**：
職場の健康管理
平成16年度筑波大学課長補佐級研修（つくば），11月，2004
- No. 12 **太刀川 弘和**：
統合失調症の概念と近況
平成16年度茨城県つくば保健所精神障害者家族教室（つくば），12月，2004
- No. 13 **川西 洋一**：
メンタルの処方せん～精神薬物療法を中心に～
県南薬剤師会合同研修会ランチョンセミナー（つくば），12月，2004
- No. 14 **朝田 隆**：
国際学会でのゲストスピーカー
シンポジウム初期痴呆の人への支援
国際アルツハイマー病協会第20回国際会議（京都），10月，2004

- No. 15 **朝田 隆**：
産学官連携特別賞を受賞
「脳波解析による痴呆症早期診断法：DIMENSION」
「中小企業優秀新技術・新製品賞」
(日刊工業新聞社・りそな中小企業進行財団主催・経済産業省中小企業庁後援)，4月，2004
- No. 16 **堀 正士**：
「春眠暁をおぼえず」??
紫峰会報、第90号，pp4，2004
- No. 17 **堀 正士**：
健全な肉体に健全な精神が宿る、のか？
STUDENTS 552号，pp8，2004
- No. 18 **太刀川 弘和**：
ネットで悩みを解消 -筑波大精神科医らがHP開設-
読売新聞茨城南版2004年2月17日号 (34)
- No. 19 **太刀川 弘和**：
HPで心理検査 筑波大精神科医らが開設
Yahoo! Japan News Top (共同通信) 2004年03月15日付
- No. 20 **太刀川 弘和**：
ホームページで気軽に心理チェック-精神障害の早期診断と予防のために-
TMC医業経営情報 No. 118, p 16-17, 2004年9月号
- No. 21 **太刀川 弘和**：
インターネット情報は発信者の確認を!
へるすあっぷ21 No. 244, p 21, 2005年2月号

2004年（小児科学グループ）

原 著

- No. 1 Kubota T, Furuumi H, Kamoda T, Iwasaki N, Tobita N, Fujiwara N, Goto Y, Matsui A, Sasaki H, Kajii T. :
ICF syndrome in a girl with DNA hypomethylation but without detectable DNMT3B mutation.
Am J Med Genet 129A (3) : 290-293, 2004
- No. 2 Kamoda T, Saitoh H, Saito M, Sugiura M, Matsui A. :
Serum adiponectin concentrations in newborn infants in early postnatal life.
Pediatr Res 56 (5) : 690-693, 2004
- No. 3 Yanagi S, Yoshinaga M, Horigome H, Tanaka Y, Fusazaki N, Matsuoka Y, Shimago A, Fukushima T, Eguchi T, Tokuda K, Nishi J, Kono Y, Nomura Y, Miyata K, Kawano Y. :
Heart rate variability and ambulatory blood pressure monitoring in young patients with hypertrophic cardiomyopathy.
Circulation Journal 68 (8) : 757-62, 2004
- No. 4 Saito T, Iinuma Y, Takakura S, Fujihara N, Kudo T, Ichiyama S. :
Can BacT/Alert FA and FN blood culture bottles increase the recovery of microorganisms in the clinical laboratory?
J Infect Chemother. 10 (6) : 343-347, 2004
- No. 5 Iinuma Y, Senda K, Fujihara N, Saito T, Takakura S, Kudo T, Kiuchi T, Tanaka K, Ichiyama S. :
Surgical site infection in living-donor liver transplant recipients : a prospective study.
Transplantation. 78 (5) : 704-709, 2004
- No. 6 Kudo T, Kido A, Nishiyama Y, Koganeya H, Okuda T, Nabeshima M, Iinuma Y, Ichiyama S. :
Whole-blood counting immunoassay as a short-turnaround test for detection of hepatitis B surface antigen , anti-hepatitis C virus antibodies , and anti-Treponema pallidum antibodies.
J Clin Microbiol. 42 (9) : 4250-4252, 2004
- No. 7 Takakura S, Fujihara N, Saito T, Kudo T, Iinuma Y, Ichiyama S ; Japan Invasive Mycosis Surveillance Study Group. :
Clinical factors associated with fluconazole resistance and short-term survival in patients with Candida bloodstream infection.
Eur J Clin Microbiol Infect Dis. 23 (5) : 380-388, 2004

- No. 8 Tazawa Y, Kobayashi K, Abukawa D, Nagata I, Maisawa S, Sumazaki R, Iizuka T, Hosoda Y, Okamoto M, Murakami J, Kaji S, Tabata A, Lu YB, Sakamoto O, Matsui A, Kanzaki S, Takada G, Saheki T, Inuma K, Ohura T. :
Clinical heterogeneity of neonatal intrahepatic cholestasis caused by citrin deficiency : case reports from 16 patients
Mol Genet Metab. 83 (3) : 213-219, 2004
- No. 9 Nagasaka H, Yorifuji T, Kosugiyama K, Egawa H, Kawai M, Murayama K, Hasegawa M, Sumazaki R, Tsubaki J, Kikuta H, Matsui A, Tanaka K, Matsuura N, Kobayashi K. :
Resistance to Parathyroid Hormone in Two Patients with Familial Intrahepatic Cholestasis : Possible Involvement of the ATP8B1 Gene in Calcium Regulation via Parathyroid Hormone
J Pediatr Gastroenterol Nutr. 39 (4) : 404-409, 2004
- No. 10 Kano M, Shoda J, Sumazaki R, Oda K, Nimura Y, Tanaka N. :
Mutations identified in the human multidrug resistance P-glycoprotein 3(ABCB4) gene in patients with primary hepatolithiasis
Hepatol Res. 29 (3) : 160-166, 2004
- No. 11 Sumazaki R, Shiojiri N, Isoyama S, Masu M, Keino-Masu K, Osawa M, Nakauchi H, Kageyama R, Matsui A. :
Conversion of biliary system to pancreatic tissue in Hes1-deficient mice
Nat Genet. 36 (1) : 83-87, 2004
- No. 12 Ohto T, Iwasaki N, Okubo H, Shin K, Matsui A. :
Life-threatening vocal cord paralysis in a patient with group A xeroderma pigmentosum
Pediatr Neurol 30 : 222-224, 2004
- No. 13 Hitomi S, Ohto T, Okamoto M, Nishimura Y, Iwasaki N, Matsui A. :
A case of listerial meningitis treated with a regimen containing panipenem-betamipron
J Infect Chemother 10 : 242-244, 2004
- No. 14 Ohto T, Iwasaki N, Fujiwara J, Ohkoshi N, Kimura S, Kawade K, Tanaka R, Matsui A. :
The evaluation of autonomic nervous function in a patient with hereditary sensory and autonomic neuropathy type IV with novel mutations of the TRKA gene
Neuropediatrics 35 : 274-278, 2004
- No. 15 Nakayama J, Yamamoto N, Hamano K, Iwasaki N, Ohta M, Nakahara S, Matsui A, Noguchi E, Arinami T. :
Linkage and association of febrile seizures to the IMPA2 gene on human chromosome 18
Neurology 63 : 1803-1807, 2004

- No. 16 Ishii K, Tamaoka A, Otsuka F, Iwasaki N, Shin K, Matsui A, Endo G, Kumagai Y, Ishii T, Shoji S, Ogata T, Ishizaki M, Doi M, Shimojo N. :
Diphenylarsinic acid poisoning from chemical weapons in Kamisu, Japan
Ann Neurol 56 : 741-745, 2004
- No. 17 **松井 陽, 須磨崎 亮**, 長谷川 誠, 牧 たか子, 桃谷 孝之 :
便色調カラーカード法による胆道閉鎖症のマスキング
小児内科36 (12) : 1948-1949, 2004
- No. 18 徳永 千穂, 厚美 直孝, **堀米 仁志**, 平松 祐司, 清田 純, 榊原 謙 :
高度肺高血圧を合併した完全大血管転位症II型に対し姑息的Senning手術を施行した1例
日本小児循環器学会雑誌 20 (2) : 109-114, 2004
- No. 19 稲村 聖子, **堀米 仁志**, 武田 徹, ティティルイン, 呉 勁, **高橋 実穂**, 塩野 淳子, **松井 陽** :
心内修復術未施行で成人に達したファロー四徴症, 肺動脈閉鎖症の心筋シンチグラムの推移
茨城核医学 12 (1) : 26-30, 2004
- No. 20 **岩崎 信明**, 柏木 玲一, 浜野 建三, 大戸 達之, **田中 竜太**, **松井 陽** :
ポケットモンスター視聴時に発生した諸症状に関するアンケート調査
茨城県立病院医学雑誌 21 (3) : 181-185, 2004
- No. 21 藤原 暢子, **岩崎 信明**, 市川 邦男, 藤沢 裕志, 永江 美香子, 大戸 達之, **田中 竜太**, 大塚 藤男, **松井 陽** :
膠原病・アレルギー疾患 HHV-6抗体価上昇を伴ったカルバマゼピンによるHypersensitivity Syndromeの小児例
小児科臨床57 (6) : 1127-1130, 2004
- No. 22 石井 一弘, 玉岡 晃, **岩崎 信明**, 大塚 藤男 :
茨城県神栖町で発生した有機ヒ素中毒について
中毒研究 17 : 125-131, 2004
- No. 23 野末 裕紀, **鴨田 知博**, 一色 伸子, 青木 健, 市川 邦男 :
グルコース6リン酸脱水素酵素異常症Viangchan変異の母子例.
日本小児科学会雑誌 108 (8) : 1062-1064, 2004
- No. 24 松永 真紀, **福島 敬**, **清水 崇史**, 西村 洋子, 宮田 大揮, 中尾 朋平, 平井 みさ子, 金子 道夫, **松井 陽** :
HiMECを前処置とした自家骨髄移植後に重度のFanconi症候群を発症し, 片腎萎縮をきたした肝芽腫の1例
小児がん 41 (4) : 850-853, 2004
- No. 25 堀 哲夫, 金子 道夫, 池袋 賢一, 小室 広昭, 平井 みさ子, **松井 陽**, 飯嶋 達生, 川崎 誠治 :
胆道閉鎖症に肝細胞癌を合併し生体肝移植術後5年後に後腹膜リンパ節に再発を認めた1例
小児がん 41 (4) : 854-858, 2004

- No. 26 保田 由喜治, 吉場 史朗, 兵藤 理, 板垣 浩行, 福澤 由紀子, 土田 文子, 佐藤 薫, 矢部 普正, 菊地 我子, 萩原 政夫, 岸賢 治, **清水 崇史**, 木村 宏, 加藤 俊一:
造血幹細胞移植後のサイトメガロウイルス (CMV) 感染症診断におけるreal-time PCR法の有用性の検討

移植 39 (6): 668-673, 2004

総 説

- No. 1 **松井 陽**:

【そこが知りたい小児の肝・胆道疾患】 新生児肝炎は減少したか?

小児内科 36 (8): pp.1254-1255, 2004

- No. 2 **松井 陽**, **須磨崎 亮**, 長谷川 誠, 牧 たか子, 桃谷 孝之:

マス・スクリーニング陽性者 そこが知りたい専門医紹介のタイミング
便色調カラーカード法による胆道閉鎖症のマス・スクリーニング

小児内科 36 (12): pp.1948-1949, 2004

- No. 3 **須磨崎 亮**:

Cutting Edge: 転写因子Hes1による胆管系と膵臓の器官分化

Medical Science Digest (1347-4340) 30 (5): pp.158-160, 2004

- No. 4 **須磨崎 亮**:

【そこが知りたい小児の肝・胆道疾患】 門脈体循環シャントの一部になぜ肝性脳症が現れるのか?

小児内科 36 (8): pp.1288-1289, 2004

- No. 5 **須磨崎 亮**:

【そこが知りたい小児の肝・胆道疾患】 小児急性肝炎の劇症化は予知できるか?

小児内科 36 (8): pp.1358-1360, 2004

- No. 6 **杉浦 正俊**:

周産期安全管理への臨床工学的アプローチ 医療機器の安全な使用を考える人工呼吸器の安全管理 新生児科医の責任と役割

周産期医学 34 (4): pp.441-445, 2004

- No. 7 **杉浦 正俊**:

研修医のための周産期医療ABC 新生児編 NICUでの医療機器の取り扱い モニタリングシステム

周産期医学 34 (8): pp.1215-1220, 2004

- No. 8 **杉浦 正俊**:

一歩すすんだケアのための新生児呼吸管理Q&A HFO

Neonatal Care 17 (7): pp.625-633, 2004

- No. 9 **杉浦 正俊**:

周産期医療発展のための問題点 若手産科小児科医師確保に向けての対策 小児科新生児科医療の現状と改革への提言 医育機関の立場から

日本周産期・新生児医学会雑誌 40 (4): pp.721-724, 2004

- No. 10 雪竹 義也, 杉浦 正俊 :
周産期の検体検査とその意味 血液ガス分析
周産期医学 34 (5) : pp.699-702, 2004
- No. 11 石井 一弘, 玉岡 晃, 岩崎 信明, 大塚 藤男 :
地下の化学兵器 茨城県神栖町で発生した有機ヒ素中毒について
中毒研究 17 (2) : pp.125-131, 2004

著 書

- No. 1 R Sumazaki, M Hasegawa, A Matsui :
Hes1, a Transcriptional Repressor, Controls Biliary Versus Pancreatic
Development
Pediatric Gastroenterology 2004
By MEDIMOND, Bologna Italy, p.181-186, 2004
- No. 2 岩崎 信明, 浜野 建三 :
頭痛 研修医の小児医療研修のための基礎知識 (後藤 義勝監修)
三共株式会社, pp.111-116, 2004
- No. 3 堀米 仁志 :
胎児の調律異常の診断.
Annual Review 循環器 2004 (矢崎義雄, 山口 徹, 高本眞一, 中澤 誠編)
中外医学社, 東京, pp.193-199, 2004
- No. 4 堀米 仁志 :
好酸球増加性心疾患.
診断にまよう疾患の心臓核医学診断アプローチ. (武田 徹, 渡辺重行編)
メディカルチャー, 東京, pp.84-91, 2004
- No. 5 稲村 聖子, 堀米 仁志, 武田 徹 :
先天性心疾患.
診断にまよう疾患の心臓核医学診断アプローチ. (武田 徹, 渡辺重行編)
メディカルチャー, 東京, pp.130-141, 2004
- No. 6 福島 敬, 清水 崇史 :
みんなに役立つ白血病の基礎と臨床
自家・同種CD34陽性細胞移植 (原理, 適応, 成績) (大野竜三, 宮脇修一編),
医薬ジャーナル社, 大阪, p.273-281, 2004
- No. 7 福島 敬 :
小児血液悪性疾患
血球貪食症候群 (血球貪食性リンパ組織球症) の診断と治療 (土田 昌宏編),
医薬ジャーナル社, 大阪, p.358-371, 2004
- No. 8 杉浦 正俊 :
Ⅱ新生児の観察と処置 (正常編)、Ⅴ処置、Ⅵ検査、Ⅶ入院中の管理、Ⅷ栄養法
ベッドサイドの新生児の診かた (河野寿夫編)
南山堂, 東京, p.130-176, 2004

学会発表

- No. 1 長谷川 誠, 須磨崎 亮, 松井 陽 :
甲状腺自己抗体陽性の自己免疫性肝炎の1女児例
Minophagen Medical Review 49 (1) : 35-36, 2004.01
- No. 2 五藤 周, 平井 みさ子, 堀 哲夫, 雨海 照祥, 小室 広昭, 四本 克己, 瓜田 泰久,
川上 肇, 金子 道夫, 福島 敬 :
2nd.CR後に多発胸膜転移, 肝内転移にて再々発を来した, 巨大肝芽腫肺転移(コース4超大量化学療法自家骨髄移植後)症例の治療経験
日本小児肝癌スタディグループ研究会2004(東京), 1月, 2004
小児がん 41 (2) : 290-291, 2004
- No. 3 宮田 大揮, 高橋 実穂, 堀米 仁志, 松永 真紀, 福島 敬, 須磨崎 亮, 松井 陽,
前田 克英, 八巻 重雄 :
化学療法後にPulmonary veno-occlusive diseaseを発症したBurkitt's lymphomaの男児例.
第10回日本小児肺循環研究会(東京), 2月, 2004
- No. 4 向田 壮一, 大戸 達之, 岩崎 信明, 鴨田 知博, 松井 陽 :
延髄出血・動静脈奇形を合併したLowe症候群の1例
第9回小児神経症例検討会(上山), 2月, 2004
- No. 5 堀米 仁志 :
胎児不整脈の心磁図による評価. シンポジウム-胎児不整脈の診断と治療
第10回日本胎児心臓病研究会(奈良), 2月, 2004
- No. 6 加藤 愛章, 高橋 実穂, 村上 卓, 濱田 洋実, 堀米 仁志, 松井 陽 :
左室流出路腫瘍を伴った結節性硬化症の胎児診断例.
第10回日本胎児心臓病研究会(奈良), 2月, 2004
- No. 7 平松 祐司, 野間 美緒, 高橋 実穂, 堀米 仁志, 重田 治, 榊原 謙 :
VSD連続縫合閉鎖により三尖弁中隔尖を温存するFallot四徴症根治術式の中期遠隔期評価.
第34回日本心臓血管外科学会(福岡), 2月, 2004
- No. 8 高橋 実穂, 堀米 仁志, 松井 陽, 平松 祐司, 松崎 美緒, 磯部 剛志, 塩野 淳子,
阿部 正一, 厚美 直孝, 佐藤 正昭 :
拡張型心筋症を発症した抗SS-A抗体陽性の先天性完全房室ブロック
日本小児循環器学会雑誌 20 (2) : 126-127, 2004.03
- No. 9 岩淵 敦, 向田 壮一, 大戸 達之, 岩崎 信明, 松井 陽, 村上 卓, 直井 高歩, 浜野 建三 :
低用量のACTH療法が奏功したオプソクロノス・ミオクロノス症候群
第76回日本小児科学会茨城地方会(つくば) 3月, 2004

- No. 10 吉松 昌司, 室伏 航, 藤山 聡, 福島 富士子, 岩崎 陽子, 三井 一賢, 小嶋 靖子, 柏木 玲一, 塩野 淳子, 榎園 崇, 齋藤 貴志, 岩淵 敦, **福島 敬, 清水 崇史, 須磨崎 亮, 松井 陽, 渡部 誠一** :
発症から診断確定まで3ヵ月を要したAnaplastic large cell Lymphoma (ALCL) の3歳男児例
第76回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 3月, 2004
- No. 11 高野 晋吾, 福岡 講平, 坪井 康次, 鶴田 和太郎, 松村 明, **清水 崇史, 福島 敬** :
小児悪性脳腫瘍の治療 小児科oncologyグループとの協同治療
第76回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 3月, 2004
- No. 12 野末 裕紀, **鴨田 知博**, 一色 伸子, 青木 健, 市川 邦男 :
favismを呈したG6PD異常症の2例
第76回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 3月, 2004
- No. 13 永澤 優子, 外山 美樹, 佐藤 寛, 新井 邦二郎, **福島 敬, 清水 崇史, 松井 陽**, 岡本 美穂 :
チックを主訴とした男児に対する心理療法について (妹の白血病発症および再発に起因する家族内ストレスの調整を含めた対応)
第76回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 3月, 2004
- No. 14 田中 敏博, 平野 篤, **須磨崎 亮** :
16歳の関節リウマチ症例に対するインフリキシマブの使用経験
第76回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 3月, 2004
- No. 15 齋藤 貴志, 大戸 達之, **岩崎 信明**, 浜野 建三, **松井 陽** :
X連鎖性劣性遺伝と考えられた背髄性筋萎縮症の1例
第40回日本小児神経学会関東大会 (高崎), 3月, 2004
- No. 16 大戸 達之, **岩崎 信明**, 一色 伸子, 加藤 愛章, 大久保 英樹, 新 健治, **松井 陽** :
完全声帯麻痺を呈したA群色素性乾皮症の1例
脳と発達 36 (2) : 170, 2004
- No. 17 **杉浦 正俊** :
新生児医療の進歩, 最新のトピックス Proportional Assist Ventilationの臨床 新生児臨床における可能性
第107回日本小児科学会学術集会 (岡山), 4月, 2004
- No. 18 中尾 朋平, 榎本 有希, 岩川 真由美, **清水 崇史**, 大戸 達之, 平井 みさ子, 岩崎信明, **福島 敬**, 金子 道夫, **松井 陽** :
治療経過中に特異な中枢神経障害を呈した神経芽腫の3例
第107回日本小児科学会学術集会 (岡山), 4月, 2004
- No. 19 齋藤 久子, **鴨田 知博**, 齋藤 誠, **杉浦 正俊, 松井 陽** :
新生児におけるadiponectin値の検討
日本小児科学会雑誌 108 (4) : 660, 2004.04
- No. 20 宮崎 賢治, 飛田 尚美, 岩崎 陽子, 土田 昌宏, **鴨田 知博** :
抗GAD抗体が経過中に陽性化した乳児期早期発症持続性1型糖尿病の1例
日本小児科学会雑誌 108 (4) : 656, 2004.04

- No. 21 野末 裕紀, 齋藤 貴志, 藤原 暢子, 今井 博則, **鴨田 知博** :
HESX1遺伝子異常が認められた複合型下垂体機能低下症の1例
日本小児科学会雑誌 108 (4) : 687, 2004.04
- No. 22 高野 晋吾, 福岡 講平, 坪井 康次, 鶴田 和太郎, **清水 崇史**, **福島 敬**, 松村 明 :
小児悪性脳腫瘍の治療 小児科Oncologyグループとの協同治療
第32回小児脳神経外科学会 (さいたま), 5月, 2004
- No. 23 野間 美緒, 平松 祐司, **堀米 仁志**, **高橋 実穂**, 村上 卓, 榊原 謙 :
ステロイド溶出心筋電極の有用性について
日本小児循環器学会雑誌 20 (3) : 342, 2004.05
- No. 24 **高橋 実穂**, **堀米 仁志**, 濱田 洋実, **杉浦 正俊**, 村上 卓, **松井 陽** :
妊婦集団における抗SS-A抗体陽性率と児の出生後心電図所見
日本小児循環器学会雑誌 20 (3) : 334, 2004.05
- No. 25 村上 卓, **堀米 仁志**, 平松 祐司, **高橋 実穂**, **松井 陽**, 前田 海洋, 倉地 須美子,
倉地 幸徳 :
チアノーゼ性先天性心疾患における凝固線溶系蛋白の検討 (PAI-1の日内変動を含めて)
日本小児循環器学会雑誌 20 (3) : 327, 2004.05
- No. 26 柳 貞光, 吉永 正夫, **堀米 仁志**, 田中 祐治, 總崎 直樹, 松岡 裕二, 島子 敦史,
福重 寿郎, 江口 太助, 徳田 浩一, 西 順一郎, 河野 幸春, 野村 裕一,
宮田 晃一郎, 河野 嘉文 :
若年の肥大型心筋症におけるheart rate variabilityとambulatory blood pressure
日本小児循環器学会雑誌 20 (3) : 277, 2004.05
- No. 27 吉永 正夫, 新村 一郎, 長嶋 正実, 柴田 利満, 島子 敦史, 佐藤 誠一,
堀米 仁志, 高橋 良明, 岩本 真理, 水上 愛弓, 星野 健司, 松下 享, 脇本 博子,
城尾 邦隆, 塩野 淳子, 安河 内聡, 田村 真通, 西川 浩 :
QT延長症候群の予後に関するprospective study 中間報告
日本小児循環器学会雑誌 20 (3) : 236, 2004.05
- No. 28 **堀米 仁志**, **高橋 実穂**, 村上 卓, 塩野 淳子, 磯部 剛志, **松井 陽** :
胎児心疾患の診断と治療の現状と未来 合成ベクトル法を用いた胎児心磁図波形の標準化と胎児不整脈診断
日本小児循環器学会雑誌 20 (3) : 214, 2004.05
- No. 29 有馬 礼人, 永江 美香子, 川内 康弘, 大塚 藤男, **福島 敬** :
小児皮膚B細胞リンパ腫の1例
第28回日本小児皮膚科学会 (郡山), 5月, 2004
- No. 30 鶴田 和太郎, 高野 晋吾, 加藤 愛章, **福島 敬**, **清水 崇史**, 長田 道夫, 松村 明 :
脊髄原発atypical teratoid/rhabdoid tumorの乳児例 症例報告
第22回日本脳腫瘍病理学会 (新潟), 5月, 2004
- No. 31 山口 直人, 海老原 至, 樋口 富士子, 内谷 哲, 小林 正貴, 白井 丈一,
平山 浩一, 山縣 邦弘, **須磨崎 亮**, 小山 哲夫 :
抗生剤治療により血液透析を離脱しえたループス腎炎の症例
日本透析医学会雑誌 37 (Suppl.1) : 737, 2004.05

- No. 32 平松 祐司, 野間 美緒, **堀米 仁志**, **高橋 実穂**, 榊原 謙 :
Leaflet extension法による大動脈弁形成術 閉鎖不全の形態に応じた修復の実際
日本小児循環器学会雑誌 20 (3) : 326, 2004.05
- No. 33 平井 みさ子, 堀 哲夫, 小室 広昭, **杉浦 正俊**, 金子 道夫 :
ポリミキシンB固定化カラム吸着療法が有効であったMRSA敗血症性ショックの1例
日本周産期・新生児医学会 (東京), 6月, 2004
- No. 34 安部 加奈子, 濱田 洋実, 藤木 豊, 渡邊 秀樹, 吉川 裕之, 村上 卓, **堀米 仁志** :
胎児心磁図診断により経母体塩酸ソタロール投与が選択された胎児上室性頻拍の一例
日本周産期・新生児医学会雑誌 40 (2) : 369, 2004.06
- No. 35 宮田 大揮, **福島 敬**, 中尾 朋平, **清水 崇史**, **松井 陽**, 四本 克巳, 平井 みさ子, 金子 道夫, 渡部 誠一 :
膿胸様の臨床像で発症し, 超大型化学療法を施行した肺芽腫の3歳男児例
第77回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 6月, 2004
- No. 36 中嶋 玲子, 吉見 愛, 齋藤 貴志, **清水 崇史**, **福島 敬**, 犬童 道治, 稲村 聖子, **松井 陽** :
左眼球突出と左前頭部腫瘤のみが6か月先行したALL5歳女児例
第77回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 6月, 2004
- No. 37 **杉浦 正俊** :
小児科新生児科医療の現状と改革への提言 (1) 新生児医の勤務実態と職業感, 医学生における意識
日本周産期・新生児医学会 (東京), 6月, 2004
- No. 38 **堀米 仁志**, 緒方 邦臣, 宮下 豪, 神鳥 明彦, 塚田 啓二 :
ベクトル型心磁計を用いた胎児心磁図波形の標準化と不整脈診断. シンポジウム
第19回日本生体磁気学会 (徳島), 6月, 2004
- No. 39 大戸 達之, **岩崎 信明**, 小室 広昭, 向田 壮一, 齋藤 貴志, 金子 道夫, **松井 陽** :
先天性消化管閉鎖に脳形成障害を合併した3例
日本小児神経学会 (東京), 7月, 2004
- No. 40 齋藤 貴志, 大戸 達之, **岩崎 信明**, 阿武 泉, **松井 陽** :
脳静脈奇形の関与が疑われた急性小児片麻痺の1例
日本小児神経学会 (東京), 7月, 2004
- No. 41 絹笠 英世, 新 健治, 佐藤 秀郎, 大戸 達之, **岩崎 信明** :
急性脳炎・脳症の痙攣予後の検討
日本小児神経学会 (東京), 7月, 2004
- No. 42 **田中 竜太**, 本村 政勝, 福留 隆泰, 吉村 俊朗, 富士川 善直, 小牧 宏文, 中川 栄二, 須貝 研司, 佐々木 征行 :
眼症状と日内変動がなく緩徐進行性の筋力低下を示した重症筋無力症男児例の病態検討
日本小児神経学会 (東京), 7月, 2004

- No. 43 益山 龍雄, 須貝 研司, 富士川 善直, **田中 竜太**, 大澤 麻記, 井手 秀平,
延時 達朗, 渡辺 美緒, 小牧 宏文, 中川 栄二, 佐々木 征行 :
難治性てんかんに対する臭化カリウムの効果
日本小児神経学会 (東京), 7月, 2004
- No. 44 **須磨崎 亮**, 長谷川 誠, **松井 陽** :
乳児劇症肝炎における人工肝補助療法の問題点
第21回日本小児肝臓研究会 (熱海), 7月, 2004
- No. 45 Shardot C, Matsui A. :
Recent advances in biliary atresia.
Meet the Professor Breakfast,
2nd World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition,
(Paris, France), July, 2004
- No. 46 Sumazaki R, Hasegawa M, Matsui A. :
Hes1, a transcriptional repressor, controls biliary versus pancreatic development.
Liver Plenary Session,
2nd World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition,
(Paris, France), July, 2004
- No. 47 Hasegawa M, Sumazaki R, Egawa H, Yorifuji T, Kage M, Matsui A. :
Clinical and molecular analysis of seventeen Japanese patients with progressive
fami cholestasis
2nd World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition,
(Paris, France), July, 2004
- No. 48 Mushiake S, Kawamoto K, Kobayashi N, Etani Y, Miyoshi Y, Ozono K, Hasegawa M,
Sumazaki R, Matsui A. :
A case of PFIC2 who underwent living-related orthotopic liver transplantation.
2nd World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition,
(Paris, France), July, 2004
- No. 49 **堀米 仁志**, **高橋 実穂**, 村上 卓, 塩野 淳子, 磯部 剛志, **松井 陽** :
合成ベクトル法を用いた胎児心磁図波形の標準化と胎児不整脈診断. シンポジウム
第40回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月, 2004年
- No. 50 村上 卓, **堀米 仁志**, 平松 祐司, **高橋 実穂**, **松井 陽**, 前田 海洋, 倉地 須美子,
倉地 幸徳 :
チアノーゼ性先天性心疾患における凝固線溶系蛋白の検討
—PAI-1の日内変動を含めて—
第40回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月, 2004年
- No. 51 **高橋 実穂**, **堀米 仁志**, 濱田 洋実, **杉浦 正俊**, 村上 卓, **松井 陽** :
妊婦集団における抗SSA抗体陽性率と出生後心電図所見.
第40回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月, 2004年

- No. 52 吉永 正夫, 新村 一郎, 長嶋 正実, 柴田 利満, 島子 敦史, 佐藤 誠一,
堀米 仁志, 高橋 良明, 岩本 真理, 水上 愛弓:
QT延長症候群の予後に関するprospective study -中間報告-
第40回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月, 2004年
- No. 53 山澤 一樹, 和知 敏樹, 林 聡, 左合 治彦, 中村 知夫, 伊藤 裕司, 名取 道也,
堀米 仁志:
胎児心磁図にて診断しえた接合部性頻拍を伴う完全房室ブロックの1例.
第40回日本周産期・新生児医学会学術集会 (東京), 7月, 2004
- No. 54 安部 加奈子, 濱田 洋実, 藤木 豊, 渡邊 秀樹, 吉川 裕之, 村上 卓, **堀米 仁志**:
胎児心磁図診断により経母体塩酸ソタロール投与が選択された胎児上室性頻拍の一例.
第40回日本周産期・新生児医学会学術集会 (東京), 7月, 2004
- No. 55 宮田 大揮, **高橋 実穂**, **堀米 仁志**, 松永 真紀, **福島 敬**, **須磨崎 亮**, **松井 陽**,
前田 克英, 八巻 重雄:
化学療法後にpulmonary veno-occlusive diseaseを発症したBurkitt's lymphomaの男
児例
日本小児循環器学会雑誌 20 (4): 482, 2004.07
- No. 56 Horigome H, Ogata K, Miyashita T, Kandori A, Tsukada K, Shiono J, Murakami T,
Takahashi-Igari M, Matsui A. :
A vector magnetometer for standardization of fetal magnetocardiogram waveforms
and analysis of fetal arrhythmias
14th International Conference on Biomagnetism (BIOMAG 2004) (Boston, USA),
August, 2004
- No. 57 Kandori A, Ogata K, Murakami M, Miyashita T, Tsukada K, Hosono T, Chiba Y,
Miyashita S, Horigome H, Matsui A. :
Autocorrelation detection of R-wave peak in fetal magnetocardiogram.
14th International Conference on Biomagnetism (BIOMAG 2004) (Boston, USA),
August, 2004
- No. 58 Tsukada K, Ogata K, Miyashita T, Yamada S, Horigome H, Shiono J, Kiwa T, Kandori A,
Yamaguchi I. :
An imaging and quantitative analysis technique for diagnosis of
electro-physiological excitation abnormality of heart.
14th International Conference on Biomagnetism (BIOMAG 2004) (Boston, USA),
August, 2004
- No. 59 吉永 正夫, 新村 一郎, 長嶋 正実, 柴田 利満, 島子 敦史, 佐藤 誠一,
堀米 仁志, 高橋 良明, 岩本 真理, 水上 愛弓:
小児QT延長症候群の予後に関するProspective study (中間報告)
心電図 24 (5): 376, 2004.08
- No. 60 中嶋 玲子, 長谷川 誠, 榎園 崇, 雪竹 義也, **須磨崎 亮**, **松井 陽**:
肝移植を行った乳児劇症肝炎の3例 肝移植のタイミングに関する考察
第31回日本小児栄養消化器肝臓学会 (東京), 9月, 2004

- No. 61 長谷川 誠, 須磨崎 亮, 岩淵 敦, 高橋 実穂, 堀米 仁志, 瓜田 泰久, 雨海 照祥,
金子 道夫, 松井 陽:
ミカファンギン, アムホテリシンB併用療法が有効であった真菌性腹膜炎の1例
第31回日本小児栄養消化器肝臓学会 (東京), 9月, 2004
- No. 62 七條 武, 富増 邦夫, 須磨崎 亮, 松井 陽:
伴性劣性リンパ増殖症候群 (XLP) とSAP遺伝子機能
第31回日本小児栄養消化器肝臓学会 (東京), 9月, 2004
- No. 63 須磨崎 亮, 長谷川 誠, 松井 陽:
シンポジウム 小児肝臓病学の最前線 小児劇症肝炎の予知と肝移植適応基準
第31回日本小児栄養消化器肝臓学会 (東京), 9月, 2004
- No. 64 須磨崎 亮, 長谷川 誠, 松井 陽:
転写因子Hes1は脾臓幹細胞の分化を制御する
第31回日本小児栄養消化器肝臓学会 (東京), 9月, 2004
- No. 65 長谷川 誠, 宮田 大揮, 松永 真紀, 福島 敬, 須磨崎 亮, 松井 陽:
HHV-6の再活性化を伴った重症急性肝炎後に重症再生不良性貧血をきたした1例
第31回日本小児栄養消化器肝臓学会 (東京), 9月, 2004
- No. 66 須磨崎 亮, 長谷川 誠, 松井 陽:
乳児劇症肝炎における人工肝補助療法の問題点
日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌 18 (2): 92, 2004.09
- No. 67 金子 新, 大津 真, 小野寺 雅史, 長谷川 雄一, 鈴川 和己, 小島 寛, 土田 昌宏,
坂巻 壽, 中内 啓光, 加藤 俊一, 清水 崇史, 福島 敬, 須磨崎 亮, 松井 陽,
長澤 俊郎:
同種造血幹細胞移植後の再発白血病に対するHSV-TK/DLI臨床研究 (2)
無菌閉鎖回路による遺伝子導入と選択
日本血液学会・日本臨床血液学会回総会プログラム・抄録集66回46回 : 778, 2004.09
- No. 68 清水 崇史, 福島 敬, 須磨崎 亮, 松井 陽, 小嶋 靖子, 小池 和俊, 土田 昌宏,
中内 啓光, 坂巻 壽, 加藤 俊一, 金子 新, 大津 真, 小野寺 雅史, 長谷川 雄一,
小島 寛, 長澤 俊郎:
同種造血幹細胞移植後の再発白血病に対するHSV-TK導入ドナーTリンパ球輸注療法
臨床研究: (1) 症例の進捗状況
日本血液学会・日本臨床血液学会回総会プログラム・抄録集66回46回 : 778, 2004.09
- No. 69 福島 敬, 康 勝好, 高橋 浩之, 真部 淳, 小原 明, 竹 泰秀, 外松 学, 金子 隆,
上條 岳彦, 磯山 恵一, 木下 明俊, 後藤 裕明, 豊田 恭徳, 前田 美穂,
嶋田 博之, 杉田 憲一, 齋藤 正博, 杉田 完爾, 梶原 道子, 矢部 晋正, 菊地 陽,
中舘 尚也, 野口 靖, 牧本 敦, 柳沢 隆昭, 生田 孝一郎, 花田 良二, 土田 昌宏,
東京小児がん研究グループ:
小児の低2倍体急性リンパ性白血病 (ALL) 68例の検討
日本血液学会・日本臨床血液学会回総会プログラム・抄録集66回46回 : 752, 2004.09
- No. 70 水野 晴夫, 杉山 由賀里, 大呂 陽一郎, 今峰 浩貴, 鴨 知博, 鬼形 和道:
TSH受容体遺伝子にR450H変異ホモ接合体を認めた4例の臨床的検討
第38日本小児内分泌学会 (神戸) 9月, 2004

- No. 71 野末 裕紀, **鴨田 知博**, 今井 博則, 青木 健, 市川 邦男:
ケトン性低血糖を契機に診断されたACTH単独欠損症の1例
第38日本小児内分泌学会(神戸) 9月, 2004
- No. 72 吉永 正夫, 新村 一郎, 長嶋 正実, 柴田 利満, 島子 敦史, 佐藤 誠一,
堀米 仁志, 高橋 良明, 岩本 真理, 水上 愛弓:
小児QT延長症候群の予後に関するProspective study(中間報告)
第21回日本心電学会(京都), 9月, 2004
- No. 73 **高橋 実穂**, **堀米 仁志**, 宮田 大揮, 齋藤 貴志, 村上 卓, 野間 美緒, 平松 祐司,
松井 彦郎, 安河 内聡, 里見 元義, **松井 陽**:
抗SS-A関連の拡張型心筋症, 難治性心不全に対し, 心臓再同期療法を施行した3歳男
児例.
第13回関東小児心筋疾患研究会(東京), 10月, 2004
- No. 74 藤山 聡, 中尾 朋平, 福島 富士子, 堀川 紀子, **清水 崇史**, **福島 敬**, **松井 陽**:
自己免疫性汎血球減少症の7か月男児例
第78回日本小児科学会茨城地方会(つくば) 11月, 2004
- No. 75 福島 富士子, 齋藤 貴志, **田中 竜太**, 大戸 達之, **岩崎 信明**, **鴨田 知博**, **松井 陽**:
尿細管障害および耐糖能異常を呈したLeigh脳症の1男児例
第78回日本小児科学会茨城地方会(つくば) 11月, 2004
- No. 76 長谷川 誠, 松永 真紀, 吉松 昌司, 岩崎 陽子, 堀川 紀子, 熊田 篤,
鹿島田 健一, **鴨田 知博**, **須磨崎 亮**, 杉江 秀夫, **松井 陽**:
AST, ALT高値と肝腫大を契機に発見された phosphorylase b kinase 欠損症の3幼児
例
第78回日本小児科学会茨城地方会(つくば) 11月, 2004
- No. 77 榎本 有希, 中尾 朋平, **福島 敬**, 宮田 大揮, 西村 洋子, 岡本 美穂, **高橋 実穂**,
清水 崇史, 平井 みさ子, 金子 道夫, **松井 陽**:
BNPが98A3レジュメンにおける心筋毒性の早期評価に有用であった2幼児例
第20回日本小児がん学会(京都), 11月, 2004
- No. 78 平井 みさ子, 瓜田 泰久, **高橋 実穂**, 堀 哲夫, 小室 広昭, 工藤 寿美, 五藤 周,
川上 肇, 金子 道夫:
VODを発症し多臓器障害を来した, 傍髄膜原発横紋筋肉腫1歳男児の治療経験
第20回日本小児がん学会(京都), 11月, 2004
- No. 79 中尾 朋平, **清水 崇史**, 榎本 有希, **福島 敬**, 高野 晋吾, **松井 陽**:
2回の自家骨髄移植併用大量化学療法が有効だった髄膜播種を来した松果体芽腫の1
例
第20回日本小児がん学会(京都), 11月, 2004
- No. 80 中嶋 玲子, **福島 敬**, 中尾 朋平, **清水 崇史**, 新井 邦次郎, 小畑 文也, 杉江 征,
古谷 佳由理, 田宮 菜奈子, **松井 陽**:
小児がん診療現場における包括的臨床心理学的支援の必要性について
第20回日本小児がん学会(京都), 11月, 2004

- No. 81 永澤 優子, **福島 敬**, **田中 竜太**, 岡本 美穂, 佐藤 寛, **清水 崇史**, **松井 陽**,
新井 邦二郎:
白血病患児の家族内ストレスがきょうだいのチックとして現れた事例に対する心理療法
第20回日本小児がん学会 (京都), 11月, 2004
- No. 82 平井 みさ子, 金子 道夫, **福島 敬**, 松枝 清, 堀 哲夫, 小室 広昭, 瓜田 泰久,
工藤 寿美, 五藤 周, 川上 肇:
3rd.CR後に胸膜転移・多発肝内転移にて再発した肝芽腫肺転移症例の治療戦略と経過
第20回日本小児がん学会 (京都), 11月, 2004
- No. 83 **福島 敬**, 小野寺 雅史, 小池 和俊, 加藤 俊一, 中内 啓光, 坂巻 壽, **松井 陽**,
長澤 俊郎:
小児幹細胞移植におけるGVHD 未解決の課題と新しい展開 GVHD克服への新しい
試み 遺伝子治療
第46回日本小児血液学会 (京都), 11月, 2004
- No. 84 康 勝好, 野口 靖, **福島 敬**, 富澤 大輔, 太田 節雄, 齋藤 正博, 高橋 裕之,
真部 淳, 小原 明, 生田 孝一郎, 花田 良二, 土田 昌宏, 東京小児がん研究グルー
プ:
初診ALLにおけるdelayed lumbar punctureの妥当性
第46回日本小児血液学会 (京都), 11月, 2004
- No. 85 小嶋 靖子, 小池 和俊, 三井 一賢, 小林 千恵, 土田 昌宏, 中嶋 玲子,
中尾 朋平, **清水 崇史**, **福島 敬**:
E2A/PBX1陽性小児急性リンパ性白血病 (ALL) 8例の治療成績
第46回日本小児血液学会 (京都), 11月, 2004
- No. 86 宮田 大揮, **福島 敬**, **清水 崇史**, 中尾 朋平, 中嶋 玲子, 榎本 有希, 金子 道夫,
松井 陽:
PBSC poor mobilizerに対するG-CSF単独投与幹細胞採取の有用性と問題点について
第46回日本小児血液学会 (京都), 11月, 2004
- No. 87 加藤 愛章, **高橋 実穂**, 村上 卓, **堀米 仁志**, **松井 陽**, 濱田 洋実:
左室流出路腫瘍を伴った結節性硬化症の胎児診断例
日本小児循環器学会雑誌 20 (6): 645, 2004.11
- No. 88 安河 内聰, 里見 元義, 松井 彦郎, **堀米 仁志**, **高橋 実穂**:
小児心臓再同期療法時のOptimal pacing site決定における経食道心ストレインエコーの有用性
日本超音波医学会関東甲信越地方会第16回学術集会抄録集: 61, 2004.11
- No. 89 塩野 淳子, 磯部 剛志, 阿部 正一, 宮田 大揮, **高橋 実穂**, 村上 卓, **堀米 仁志**:
基礎疾患のない小児の徐脈頻脈症候群の2例.
第9回日本小児心電学研究会 (倉敷), 11月, 2004

- No. 90 脇本 博子, 泉田 直己, 浅野 優, 岩本 真理, 牛ノ濱 大也, 佐藤 誠一,
住友 直方, 田内 宣生, 高橋 良明, 中村 好秀, 新村 一郎, **堀米 仁志**,
安田東 始哲, 吉永 正夫, 長嶋 正実.
本邦における小児Brugada様心電図登録例の検討 -中間報告-
第9回日本小児心電学研究会 (倉敷), 11月, 2004
- No. 91 **須磨崎 亮** :
小児科医から見た劇症肝炎治療の課題と展望
Minophagen Medical Review 49 (6) : 387, 2004.11
- No. 92 稲村 聖子, **堀米 仁志**, 武田 徹, ティティルイン, 南 学, **松井 陽** :
心内修復術未施行で成人に達したフォロー四徴症の核医学所見の推移
核医学 41 (4) : 451, 2004.11
- No. 93 **堀米 仁志** :
胎児不整脈の心磁図による評価
日本小児循環器学会雑誌 20 (6) : 652, 2004.11
- No. 94 **工藤 豊一郎**, 長谷川 誠, **須磨崎 亮**, **松井 陽** :
ステロイド投与を中止できた2歳時発症の自己免疫性肝炎の1例
第31回武蔵野小児肝臓病懇話会 (東京), 11月, 2004
- No. 95 Matsui A. :
Neonatal intrahepatic cholestasis: citrin deficiency and progressive familial
intrahepatic cholestasis (PFIC) .
14 Biennial Conference of the Asian Pacific Association for the Study of the Liver
(New Delhi, India), December, 2004
- No. 96 **松井 陽** :
胆道閉鎖症の病因解明への戦略
第31回日本胆道閉鎖症研究会 (鹿児島), 12月, 2004
- No. 97 **須磨崎 亮**, 影山 龍一郎, 中内 啓光, **松井 陽** :
膵臓と胆管系の器官形成・分化を転写因子Hes1が制御する
第16回 分子糖尿病シンポジウム (山口), 12月, 2004

班研究報告

- No. 1 **松井 陽**, **須磨崎 亮**, 長谷川 誠, 鹿毛 政義 :
小児自己免疫性肝炎の全国調査
厚生労働化学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業「難治性の肝疾患に関する研究」
分担研究班 (平成16年度報告書)
2004
- No. 2 **松井 陽**, **須磨崎 亮**, **工藤 豊一郎**, 長谷川 誠 :
当医におけるC型肝炎ウイルス母子感染
厚生労働科学研究費補助金 「C型肝炎ウイルス等の母子感染防止に関する研究」 分
担研究班 (平成16年度報告書)
2004

班会議報告書

No. 1 杉浦 正俊

小児科新生児科医療の現状と改革への提言(1) -医育機関の立場から- 「新生児医の勤務実態と職業感、医学生における意識」

平成16年度厚生労働科学研究費補助金こども家庭総合研究事業シンポジウム

周産期医療発展のための問題点

～若手産科小児科医師確保に向けての対策～記録集, 19-26, 2004

講演

No. 1 杉浦 正俊

医療事故対策

日本未熟児新生児学会第8回教育セミナー (大阪), 8月, 2004

No. 2 杉浦 正俊

新しい人工呼吸管理

日本未熟児新生児学会第8回教育セミナー (大阪), 8月, 2004

その他

No. 1 須磨崎 亮:

肝・胆・膵の器官形成を制御する分子機構

東京大学医科学研究所学友会セミナー (東京), 1月, 2004

No. 2 須磨崎 亮:

特別講演 小児科医からみた劇症肝炎治療の課題と展望

第15回東北小児肝胆膵研究会 (仙台), 3月, 2004

No. 3 Hitoshi Horigome:

Fetal diagnosis using magnetocardiography

Samsung Medical Center, Invited Lecture (Seoul, Korea), Oct 26, 2004

No. 4 堀米 仁志:

胎児心磁図の進歩と現状

岩手医科大学ハイテクリサーチセミナー (盛岡), 10月, 2004

2004年（産婦人科グループ）

原 著

- No. 1 Takashi Onda, Toshiharu Kamura, Ishizuka N, Noriyuki Katsumata,
Haruhiko Fukuda, Hiroyuki Yoshikawa :
Feasibility study of neoadjuvant chemotherapy followed by interval cytoreductive
surgery for stage III/IV ovarian, tubal and peritoneal cancers: Japan Clinical
Oncology Group Study JCOG0206
Journal of Clinical Oncology 34(1): 43-45, 2004
- No. 2 Hideki Watanabe, Hiromi Hamada, Naoki Yamada, Satoshi Sohda,
Kimiko Yamakawa-Kobayashi, Hiroyuki Yoshikawa, Tadao Arinami :
Proteome analysis reveals elevated serum levels of clusterin in patients with
preeclampsia
Proteomics 4(2): 537-543, 2004
- No. 3 Yoshikazu Okamoto, Yumiko O Tanaka, Masahito Nishida, Hajime Tsunoda,
Hiroyuki Yoshikawa :
Pelvic imaging: multicystic uterine cervical lesions. Can magnetic resonance
imaging differentiate benignancy from malignancy?
Acta Radiologica 45(1): 102-108, 2004
- No. 4 Kaichiro Yamamoto, Hiroyuki Yoshikawa, Kenji Shiromizu, Toshiaki Saito,
Kazuo Kuzuya, Ryuuichiro Tsunematsu, Toshiharu Kamura :
Pulmonary metastasectomy for uterine cervical cancer: A multivariate analysis
Annals of Thoracic Surgery 77(4): 1179-1182, 2004
- No. 5 Yumiko O Tanaka, Sadahiko Shigemitsu, Yoshihito Ichikawa, Satoshi Sohda,
Hiroyuki Yoshikawa, Yuji Itai :
Postpartum MR diagnosis of retained placenta accreta
European Radiology 14(6): 945-952, 2004
- No. 6 Tsuyoshi Minaguchi, Hiroyuki Yoshikawa, Shunsuke Nakagawa, Toshiharu Yasugi,
Tetsu Yano, Haruko Iwase, Katsumi Mizutani, Kenji Shiromizu, Kazuo Ohmi,
You Watanabe, Kiichiro Noda, Nishiu M, Yusuke Nakamura, Yuji Taketani :
Association of PTEN mutation with HPV-negative adenocarcinoma of the uterine
cervix
Cancer Letters 210(1): 57-62, 2004
- No. 7 A Miki, Tsuneo Fujii, Hiroyuki Yoshikawa, H Hyodo, T Kanai, T Yamashita,
Toshiharu Yasugi, Shiro Kozuma, Yuji Taketani :
A novel method of preoperative autologous blood donation with a large volume of
plasma for surgery in gynecologic malignancies
Transfusion and Apheresis Science 31(1): 21-28, 2004

- No. 8 Kiyoshi Ohara, Hajime Tsunoda, Toyomi Satoh, Akinori Oki, Shinji Sugahara, Hiroyuki Yoshikawa :
Use of the small pelvic field instead of the classic whole pelvic field in postoperative radiotherapy for cervical cancer: reduction of adverse events
International Journal of Radiation Oncology Biology Physics 60(1): 258-264, 2004
- No. 9 Takashi Onda, Noriyuki Katsumata, Ryuichiro Tsunematsu, Toshiharu Yasugi, Masafumi Mushika, Kaichiro Yamamoto, Tsuneo Fujii, Toshio Hirakawa, Toshiharu Kamura, Toshiaki Saito, Hiroyuki Yoshikawa :
Cisplatin, paclitaxel and escalating doses of doxorubicin (TAP) in advanced ovarian cancer: a phase I trial
Japanese Journal of Clinical Oncology 34(9): 540-546, 2004
- No. 10 Masato Nishida, Hajime Tsunoda, Yoshihito Ichikawa, Hiroyuki Yoshikawa :
Complete response to irinotecan hydrochloride and nedaplatin in a patient with advanced ovarian clear cell carcinoma
International Journal of Clinical Oncology 9(5): 403-405, 2004
- No. 11 Yumiko O Tanaka, Hajime Tsunoda, Kitagawa Y, Ueno T, Hiroyuki Yoshikawa, Yukihiisa Saida :
Functioning ovarian tumors: Direct and indirect findings at MR imaging
Radiographics 24(1): 147-166, 2004
- No. 12 Yumiko O Tanaka, Masato Nishida, Hajime Tsunoda, Yoshikazu Okamoto, Hiroyuki Yoshikawa :
Smooth muscle tumors of uncertain malignant potential and leiomyosarcomas of the uterus: MR findings
Journal of Magnetic Resonance Imaging 20(6): 998-1007, 2004
- No. 13 沖 明典 :
良悪性鑑別を中心とした子宮筋層病変の画像診断
子宮筋層病変生検研究会誌 4(1): 16-17, 2004
- No. 14 八木 貴子, 田中 優美子, 斎田 幸久, 角田 肇, 吉川 裕之 :
30代で発症した卵巣悪性胚細胞性腫瘍の2例
臨床放射線 49(8): 1045-1049, 2004

総 説

- No. 1 田中 優美子, 八木 貴子, 沖 明典, 佐藤 豊実, 角田 肇, 吉川 裕之, 齊田 幸久 :
生殖器の出血性病変とその原因疾患の画像診断 (特集「出血とその原因病変の画像診断」)
臨床画像 20(2): 216-223, 2004
- No. 2 吉川 裕之 :
感染症-HPV- (特集「検査値をどう読むか-産婦人科診療へのアプローチ-」)
産科と婦人科 (増刊号) 71(Suppl.): 65-68, 2004

- No. 3 角田 肇, 吉川 裕之:
 卵巣癌に対する2回目の手術療法 (特集「卵巣癌-エビデンスに基づく治療-」)
 産婦人科の実際 53(1): 57-62, 2004
- No. 4 染谷 勝巳, 白杵 愼:
 不妊症 (特集: 日常病にどう対応しますか? 頻度順に考える症状/疾病の対処法)
 治療 (増刊号) 86: 1249-1251, 2004
- No. 5 吉川 裕之:
 卵巣悪性腫瘍の手術療法 (特集「卵巣悪性腫瘍update」)
 日本外科系連合学会誌 29(4): 679-684, 2004
- No. 6 宗田 聡, 渡邊 秀樹, 濱田 洋実, 吉川 裕之:
 母体血中の胎児成分検査 (特集「周産期の検体検査とその意味」)
 周産期医学 34(5): 665-667, 2004
- No. 7 佐藤 豊実, 沖 明典, 吉川 裕之:
 術前化学療(NAC)は予後を改善するか (特集「ここが知りたい-婦人科がん化学療法」)
 臨床婦人科産科 58(10): 1212-1215, 2004
- No. 8 染谷 勝巳, 白杵 愼:
 ギナドトロピン, 性ステロイドホルモン (特集: スポーツ医学検査測定ハンドブック)
 臨床スポーツ医学 (臨時増刊号) 21: 392-396, 2004
- No. 9 佐藤 奈加子, 吉川 裕之:
 卵巣癌に対するsecond lineの化学療法
 産婦人科の世界 56(12): 1357-1362, 2004

著 書

- No. 1 吉川 裕之:
 子宮頸がん
 がん予防の最前線(上)-基礎知識から新戦略へ-
 昭和堂, 東京, pp. 94-98, 2004
- No. 2 佐藤 豊実, 吉川 裕之:
 子宮癌
 今日の診療のために ガイドライン外来診療2004 (泉 孝英 編)
 日経メディカル開発, 東京, pp. 424-426, 2004
- No. 3 白杵 祥江, 白杵 愼:
 妊娠中毒症性網膜症
 眼科診療ガイド (丸尾 敏夫, 本田 孔士, 白井 正彦, 田野 保雄 編)
 文光堂, 東京, p. 365, 2004
- No. 4 吉川 裕之:
 婦人科癌の化学療法
 エビデンスに基づいた癌化学療法ハンドブック (有吉 寛 編)
 メジカルビュー社, 東京, pp. 90-93, 2004

- No. 5 沖 明典：
子宮体癌 AP療法
エビデンスに基づいた癌化学療法ハンドブック（有吉 寛 編）
メジカルビュー社，大阪，pp. 98-99，2004
- No. 6 佐藤 豊実：
子宮頸癌（IVb期，再発例）CI療法
エビデンスに基づいた癌化学療法ハンドブック（有吉 寛 編）
メジカルビュー社，大阪，pp. 120-121，2004
- No. 7 臼杵 愼：
更年期障害の治療としてHRTを行うにあたって、ホルモン検査は必要か
婦人科内分泌外来ベストプラクティス：誰もが迷う99例の診療指針（神崎 秀陽 編）
医学書院，東京，pp. 204-206，2004
- No. 8 臼杵 愼：
更年期障害の患者に対して、第一選択としてホルモン補充療法を行う症状は何か
婦人科内分泌外来ベストプラクティス：誰もが迷う99例の診療指針（神崎 秀陽 編）
医学書院，東京，pp. 207-211，2004
- No. 9 臼杵 愼：
閉経後の患者のエストリオールの投与期間
婦人科内分泌外来ベストプラクティス：誰もが迷う99例の診療指針（神崎 秀陽 編）
医学書院，東京，pp. 212-213，2004
- No. 10 臼杵 愼：
更年期障害のためのホルモン補充療法と患者の乳癌や子宮体癌の発生の危惧と治療終了時期に関する基準
婦人科内分泌外来ベストプラクティス：誰もが迷う99例の診療指針（神崎 秀陽 編）
医学書院，東京，pp. 214-216，2004
- No. 11 臼杵 愼：
更年期障害を主訴に来院し、HRTを希望している患者の必要な検査、乳癌および子宮体癌のリスクについての説明の仕方
婦人科内分泌外来ベストプラクティス：誰もが迷う99例の診療指針（神崎 秀陽 編）
医学書院，東京，pp. 217-221，2004

学会発表

- No. 1 Hiroyuki Yoshikawa：
Prognostic factors associated with the clinical outcome of cervical intraepithelial neoplasia.
The 3rd Korea-Japan Gynecologic Cancer Joint Meeting,
Korea, 4月

- No. 2 Tsuyoshi Ogura, Hiroaki Mizukami, Jun Mimuro, Takashi Okada, Hiromi Hamada, Akihiro Kume, Hiroyuki Yoshikawa, Yoichi Sakata, Keiya Ozawa :
Characterization of delivery routes of AAV vectors for neonatal gene transfer
American Society of Gene Therapy 7th Annual Meeting,
Minneapolis, Minnesota, 6月
- No. 3 Tsuyoshi Ogura, Hiroaki Mizukami, Jun Mimuro, Takashi Okada, Hiromi Hamada, Akihiro Kume, Hiroyuki Yoshikawa, Yoichi Sakata, Keiya Ozawa :
Optimal serotypes and characterization of delivery routes of AAV vectors for neonatal gene transfer
The Japan Society of Gene Therapy The 10th Annual Meeting ,
Tokyo, 8月
- No. 4 安部 加奈子, 沖 明典, 志村 玲奈, 北 直喜, 南 里恵, 高野 克己, 佐藤 奈加子, 佐藤 豊実, 角田 肇, 吉川 裕之 :
weekly Taxol療法が有効だった進行子宮体癌の一例
第141回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会, 水戸, 1月
- No. 5 北 直喜, 染谷 勝巳, 臼杵 哲, 吉川 裕之 :
当院の不妊・不育患者の分娩予後
第141回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会, 水戸, 1月
- No. 6 安倍 梓, 渡邊 秀樹, 藤木 豊, 安部 加奈子, 竹内 沢子, 濱田 洋実, 吉川 裕之 :
胎児側頭部血管腫の1例
第141回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会, 水戸, 1月
茨城県臨床医学雑誌. 40: 90, 2004
- No. 7 加藤 愛章, 高橋 実穂, 村上 卓, 濱田 洋実, 堀米 仁志, 松井 陽 :
左室流出路腫瘍を伴った結節性硬化症の胎児診断例
第10回日本胎児心臓病研究会, 奈良, 2月
日本小児循環器学会雑誌. 20(6): 645, 2004
- No. 8 濱田 洋実 :
心疾患胎児における合併異常の出生前診断について
第13回茨城県小児循環器研究会, 水戸, 3月
- No. 9 藤原 広美, 深澤 政勝, 下山田 博明, 森下 由紀雄, 沖 明典, 佐藤 豊実, 佐藤 奈加子, 飯島 達生, 長田 道夫, 野口 雅之 :
胸・腹水細胞診により術前に推定診断された卵巣悪性リンパ腫の一例
第19回日本臨床細胞学会茨城県支部学術集会, つくば, 3月
日本臨床細胞学会茨城県支部会誌. 19: 11, 2004
- No. 10 石原 三也, 本間 真人, 千 文, 角田 肇, 神林 泰行, 幸田 幸直 :
芍薬甘草湯による低K血症の発症要因
日本薬学会第124年会, 大阪, 3月

- No. 11 **田中 優美子, 沖 明典, 角田 肇, 吉川 裕之:**
子宮内膜癌に対するMPA療法後の子宮の形態変化について
Japan Radiology Congress 2004 (第63回日本医学放射線学会学術集会),
神奈川, 4月
- No. 12 **沖 明典, 山田 和美, 奥野 鈴鹿, 佐藤 奈加子, 佐藤 豊実, 角田 肇, 吉川 裕之:**
原発巣・リンパ節転移巣より個別に樹立された子宮由来細胞株における遺伝子発現プロファイリング
第56回日本産科婦人科学会学術講演会, 東京, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 56(2): 72, 2004
- No. 13 **佐藤 豊実, 大原 潔, 北 直喜, 安部 加奈子, 小貫 麻美子, 佐藤 奈加子, 山田 直樹, 沖 明典, 角田 肇, 吉川 裕之:**
子宮頸癌術後の小骨盤照射の有用性に関する検討
第56回日本産科婦人科学会学術講演会, 東京, 4月
- No. 14 **奥野 鈴鹿, 沖 明典, 越智 寛幸, 杉本 雅樹, 角田 肇, 吉川 裕之:**
卵巣がんおよび子宮体癌における薬剤耐性予測因子としてのXc-系の有用性の検討
第56回日本産科婦人科学会学術講演会, 東京, 4月
- No. 15 **藤木 豊, 濱田 洋実, 市川 良太, 漆川 邦, 小倉 剛, 小畠 真奈, 渡邊 秀樹, 奥野 鈴鹿, 山田 直樹, 宗田 聡, 吉川 裕之:**
VBAC成功因子の解析
第56回日本産科婦人科学会学術講演会, 東京, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 56(2): 674, 2004
- No. 16 **渡邊 秀樹, 濱田 洋実, 漆川 邦, 藤木 豊, 山田 直樹, 宗田 聡, 吉川 裕之:**
妊娠中毒症関連蛋白としての血清Clusterinの独立性
第56回日本産科婦人科学会学術講演会, 東京, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 56(2): 474, 2004
- No. 17 **高野 克己, 市川 喜仁, 沖 明典, 角田 肇, 佐藤 奈加子, 佐藤 豊実, 吉川 裕之:**
卵巣明細胞腺癌における17番染色体長腕の遺伝子発現
第56回日本産科婦人科学会学術講演会, 東京, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 56(2): 122, 2004
- No. 18 **小倉 剛, 濱田 洋実, 渡邊 秀樹, 藤木 豊, 吉川 裕之:**
胎児・新生児遺伝子治療におけるアデノ随伴ウィルスベクターの至適投与経路と安全性
第56回日本産科婦人科学会学術講演会, 東京, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 56(2): 501, 2004
- No. 19 **小貫 麻美子, 佐藤 豊実, 竹内 沢子, 越智 有美, 佐藤 奈加子, 山田 直樹, 沖 明典, 角田 肇, 吉川 裕之:**
子宮頸部細胞診正常かつHPVDNA陽性者のHPV持続感染ないし消失の検討
第56回日本産科婦人科学会学術講演会, 東京, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 56(2): 74, 2004

- No. 20 水口 剛雄, 中川 俊介, 八杉 利治, 矢野 哲, 岩瀬 春子, 水谷 勝美, 白水 健士, 近江 和夫, 渡部 洋, 野田 起一郎, **吉川 裕之**, 武谷 雄二:
子宮頸部腺癌および腺扁平上皮癌におけるPTEN遺伝子変異解析
第56回日本産科婦人科学会学術講演会, 東京, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 56(2): 346, 2004
- No. 21 **田中 優美子, 沖 明典, 角田 肇, 吉川 裕之**:
子宮内膜癌に対するMPA療法後の子宮の形態変化について
第63回日本医学放射線学会学術集会, 横浜, 4月
- No. 22 後藤 典子, **田中 優美子, 吉川 裕之, 佐藤 奈加子, 佐藤 豊実, 沖 明典, 齊田 幸久**:
脾・腎梗塞合併により明細胞癌との組織型の推定の可能であった卵巣癌の2例
第18回腹部放射線研究会, 長野, 5月
- No. 23 **藤木 豊**, 北 直喜, 市川 良太, **染谷 勝巳, 吉川 裕之**:
当科における内視鏡下手術の現況
第19回産婦人科手術懇話会, 東京, 5月
- No. 24 竹内 沢子, **渡邊 秀樹**, 漆川 邦, **藤木 豊, 濱田 洋実, 吉川 裕之**:
自然妊娠し正常な妊娠経過をたどったターナー症候群の1例
第107回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会, 東京, 6月
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報. 41(2): 183, 2004
- No. 25 櫻井 学, **渡邊 秀樹**, 奥野 鈴鹿, 安倍 梓, 志村 玲奈, 安部 加奈子, **藤木 豊**, 山田 直樹, 宗田 聡, **濱田 洋実, 吉川 裕之**:
胎児胆道系異常の出生前超音波診断
第143回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会, 土浦, 6月
- No. 26 **高橋 実穂, 堀米 仁志, 濱田 洋実, 杉浦 正俊**, 村上 卓, **松井 陽**:
妊婦集団における抗SS-A抗体陽性率と児の出生後心電図所見
第40回日本小児循環器学会総会・学術集会, 東京, 6月
日本小児循環器学会雑誌. 20(3): 334, 2004
- No. 27 **吉川 裕之**:
JCOGについて (パネルディスカッション: JCOG, JGOG, 地方グループで行われる臨床試験-地方グループ、JCOG、JGOGとの機能的な分担は?-)
日本産科婦人科学会東北連合地方部会第1回卵巣癌会議, 岩手, 6月
- No. 28 長田 和士, 山口 陽子, **濱田 洋実**, 林 昌洋, 加藤 賢朗, 三橋 直樹, 佐藤 信範, 上田 志朗, **吉川 裕之**:
妊婦・授乳婦に対する医薬品の臨床使用に関する情報提供の現状—薬剤師を対象としたアンケート調査から—
医療薬学フォーラム2004/第12回クリニカルファーマシーシンポジウム,
札幌, 7月
- No. 29 **吉川 裕之**:
特別講演「婦人科医療の解説-特に婦人科がんについて-」
(社)日本鍼灸会館主催学術講演会, 東京, 7月

- No. 30 瓜田 泰久, 雨海 照祥, 平井 みさ子, 小室 広昭, **濱田 洋実**, 金子 道夫:
Cloacal Dysgenesis Sequence(CDS)に対する出生前治療
第13回日本小児泌尿器科学会総会, 豊中, 7月
日本小児泌尿器科学会雑誌. 13(1): 42, 2004
- No. 31 竹島 絹子, **佐藤 豊実**, **佐藤 奈加子**, **藤木 豊**, **沖 明典**, **角田 肇**, **吉川 裕之**:
妊娠を契機に発見され分化度の診断に苦慮したSertoli-Leydig cell tumorの1例
第36回日本婦人科腫瘍学会学術集会, 広島, 7月
日本婦人科腫瘍学会雑誌. 22(3): 254, 2004
- No. 32 豊田 真紀, **佐藤 豊実**, **渡邊 秀樹**, **佐藤 奈加子**, **沖 明典**, **角田 肇**, **吉川 裕之**:
術前に深部静脈血栓症(DVT)を発見し得た肥満を伴わない子宮体部明細胞腺癌の1例
第36回日本婦人科腫瘍学会学術集会, 広島, 7月
日本婦人科腫瘍学会雑誌. 22(3): 228, 2004
- No. 33 安部 加奈子, **濱田 洋実**, **藤木 豊**, **渡邊 秀樹**, **吉川 裕之**, 村上 卓, 堀米 仁志:
胎児心磁図診断により経母体塩酸ソタロール投与が選択された胎児上室性頻拍の一例
第40回日本周産期・新生児医学会学術集会, 東京, 7月
日本周産期・新生児医学会雑誌. 40(2): 369, 2004
- No. 34 **佐藤 豊実**, 深澤 政勝, 藤原 広美, 小貫 麻美子, **佐藤 奈加子**, **沖 明典**,
飯島 達生, 森下 由紀雄, **角田 肇**, 野口 雅之, **吉川 裕之**:
卵巣がんのNACのための腹水・腫瘍穿刺細胞診の評価(シンポジウム:卵巣癌における細胞診の現状と問題点)
第45回日本臨床細胞学会総会, 東京, 7月
日本臨床細胞学会雑誌. 43(Suppl.1): 96, 2004
- No. 35 小貫 麻美子, **佐藤 豊実**, 高橋 佳子, 山田 直樹, **角田 肇**, **吉川 裕之**:
若年者における子宮頸部細胞診の意義
第45回日本臨床細胞学会総会, 東京, 7月
日本臨床細胞学会雑誌. 43(Suppl.1): 187, 2004
- No. 36 高橋 佳子, 高野 克己, 野末 彰子, 新井 ゆう子, 深澤 政勝, **佐藤 豊実**,
沖 明典, **角田 肇**, 野口 雅之, **吉川 裕之**:
典型的な臨床的症状を呈しながら診断に苦慮した悪性腺腫の1例
第45回日本臨床細胞学会総会, 東京, 7月
日本臨床細胞学会雑誌. 43(Suppl.1): 194, 2004
- No. 37 八木 洋也, **佐藤 奈加子**, 深澤 政勝, 藤原 広美, **佐藤 豊実**, **沖 明典**,
森下 由紀雄, **角田 肇**, 野口 雅之, **吉川 裕之**:
子宮体部明細胞腺癌12例の細胞診断学的検討
第45回日本臨床細胞学会総会, 東京, 7月
日本臨床細胞学会雑誌. 43(Suppl.1): 241, 2004
- No. 38 八木 洋也, **佐藤 豊実**, 岩下 寛子, 深澤 政勝, 藤原 広美, **佐藤 奈加子**,
沖 明典, 森下 由紀雄, **角田 肇**, 野口 雅之, **吉川 裕之**:
子宮頸部細胞診Class IIbが継続した子宮頸管炎の1例
第18回日本臨床細胞学会関東連合会学術集会, 水戸, 9月

- No. 39 福島 美穂, **佐藤 豊実**, 有川 良二, 高谷 澄夫, 内山 直樹, 木下 達弥,
山田 直樹, 小貫 麻美子:
子宮内膜細胞診の偽陽性3例についての細胞診学的検討
第18回日本臨床細胞学会関東連合学会, 水戸, 9月
- No. 40 **吉川 裕之**:
特別講演「卵巣癌の予後向上をめざして」
第28回日本産科婦人科学会沖縄地方部会学会, 那覇, 9月
- No. 41 **吉川 裕之**:
婦人科がんの発生機構解明と治療戦略の最先端(シンポジウム: HPV感染制御に基づく子宮頸がん発生の予防戦略)
第63回日本癌学会学術総会, 福岡, 9月
Cancer Science. 95(Suppl.): 389, 2004
- No. 42 岩下 寛子, **藤木 豊**, 志村 玲奈, 安部 加奈子, 竹内 沢子, 漆川 邦, 小倉 剛,
小畠 真奈, **渡邊 秀樹**, **濱田 洋実**, **吉川 裕之**:
胎児クモ膜嚢胞の出生前画像所見の検討
第108回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会, 千葉, 10月
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報. 41(3): 286, 2004
- No. 43 高橋 佳子, **沖 明典**, 北 直喜, 岩下 寛子, 八木 洋也, 小畠 真奈, 高野 克己,
佐藤 奈加子, **佐藤 豊実**, **角田 肇**, **吉川 裕之**:
腎移植を契機として急速に発症・進行した子宮頸癌の一例
第108回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会, 千葉, 10月
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報. 41(3): 240, 2004
- No. 44 竹島 絹子, **佐藤 奈加子**, **藤木 豊**, **佐藤 豊実**, **沖 明典**, **角田 肇**, **吉川 裕之**:
当科で経験したSertoli-Leydig cell tumorの3例
第108回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会, 千葉, 10月
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報. 41(3): 258, 2004
- No. 45 山中 明香, **佐藤 豊実**, 小貫 麻美子, **佐藤 奈加子**, 山田 直樹, **沖 明典**, **角田 肇**,
吉川 裕之:
若年者の子宮頸部細胞診の検討
第108回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会, 千葉, 10月
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報. 41(3): 241, 2004
- No. 46 小貫 麻美子, **佐藤 豊実**, 高橋 佳子, 豊田 真紀, 山田 直樹, **佐藤 奈加子**,
沖 明典, **角田 肇**, **吉川 裕之**:
子宮頸部HPV 陽性者における細胞診Class I/IIとClass IIIaでの進展の比較
第42回日本癌治療学会総会・学術集会, 京都, 10月
日本癌治療学会雑誌. 39(2): 862, 2004

- No. 47 岩下 寛子, **沖 明典**, 高橋 佳子, 越智 寛幸, 小貫 麻美子, 高野 克己,
佐藤 奈加子, 佐藤 豊実, 角田 肇, 吉川 裕之 :
進行子宮頸癌のconcurrent chemoradiotherapy (CCRT)におけるweekly CDDP
30mg/m²での安全性・有効性の検討
第42回日本癌治療学会総会・学術集会, 京都, 10月
日本癌治療学会雑誌. 39(2): 726, 2004
- No. 48 高橋 佳子, **佐藤 豊実**, 岩下 寛子, 高野 克己, **佐藤 奈加子, 沖 明典, 角田 肇,**
大原 潔, 吉川 裕之 :
子宮癌の術後放射線療法症例に発生する腸閉塞の危険因子の検討
第42回日本癌治療学会総会・学術集会, 京都, 10月
日本癌治療学会雑誌. 39(2): 797, 2004
- No. 49 根井 朝美, 豊島 壮介, 堀江 弘二, 織田 克利, 水口 剛雄, 松本 光司,
中川 俊介, 八杉 利治, **吉川 裕之**, 武谷 雄二 :
子宮体癌に対する妊孕性温存治療 当科30例の成績
第42回日本癌治療学会総会・学術集会, 京都, 10月
日本癌治療学会雑誌. 39(2): 853, 2004
- No. 50 木村 英三, 落合 和徳, 安田 允, 田中 忠夫, 喜多 恒和, 菊池 義公, 青木 大輔,
野澤 志朗, **角田 肇, 吉川 裕之** :
上皮性卵巣癌に対するPaclitaxel(TAX)+Carboplatin(CBDCA)併用化学療法(TJ療法)
のPhase II study登録症例に関する予後の検討(JKTb group study 9901)
第42回日本癌治療学会総会・学術集会, 京都, 10月
日本癌治療学会雑誌. 39(2): 811, 2004
- No. 51 岩下 寛子, **沖 明典**, 金子 佳永, 八木 洋也, 渡邊 倫子, **佐藤 奈加子,**
佐藤 豊実, 角田 肇, 吉川 裕之, 高山 典子, 飯島 悟 :
長期間の人工呼吸器管理を要した高度肥満を伴う卵巣腫瘍茎捻転の1例
第144回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会 (第26回茨城医学会総会),
水戸, 11月
- No. 52 高橋 佳子, 小貫 麻美子, 山田 直樹, **佐藤 豊実, 佐藤 奈加子, 沖 明典, 角田 肇,**
吉川 裕之 :
子宮頸癌検診とHPV
第144回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会 (第26回茨城医学会総会),
水戸, 11月
- No. 53 竹島 絹子, **藤木 豊**, 高橋 佳子, 小畠 真奈, **渡邊 秀樹**, 山田 直樹, **濱田 洋実,**
吉川 裕之 :
脳腫瘍合併妊娠の1例
第144回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会 (第26回茨城医学会総会),
水戸, 11月

- No. 54 **角田 肇**：
ドイツにおける婦人科悪性腫瘍手術の現状について（「シンポジウム：Cancer Surgery
としてのEndoscopic Surgeryの遠隔成績-Open vs. Endoscopic Surgery（産婦人科・
泌尿器科の悪性腫瘍）」）
第17回日本内視鏡外科学会総会，横浜，11月
日本内視鏡外科学会雑誌．9(7)：165, 2004
- No. 55 **吉川 裕之**：
特別講演「子宮頸部HPV感染症の疫学研究とワクチンによる予防」
日本性感染症学会第17回学術大会，東京，12月
- その他**
- No. 1 **吉川 裕之**：
特別講演「卵巣癌治療の現状と展望」
第45回長岡産婦人科Open Conference，新潟，5月
- No. 2 **吉川 裕之**：
特別講演「卵巣がんの予後向上に向けて」
平成16年度前期山梨県産婦人科集談会，山梨，6月
- No. 3 **吉川 裕之**：
レクチャー「再発卵巣癌に対するsecondary cytoreductive surgeryについて」
第4回つくば婦人科癌治療研究会，つくば，6月
- No. 4 **佐藤 奈加子，藤木 豊，沖 明典，高野 克己，佐藤 豊実，角田 肇，吉川 裕之**：
当科における外来化学療法パスの問題点
第4回つくば婦人科癌治療研究会，つくば，6月
- No. 5 **竹島 絹子，佐藤 奈加子，佐藤 豊実，沖 明典，角田 肇，吉川 裕之**：
2度の再発に手術療法を行い、10年間生存している卵巣明細胞腺癌の1例
第4回つくば婦人科癌治療研究会，つくば，6月
- No. 6 **吉川 裕之**：
特別講演「最近の卵巣がん治療の解説」
茨城県産婦人科医会県南・北支部産婦人科医会学術講演会，土浦，7月
- No. 7 **吉川 裕之**：
特別講演「卵巣癌の初回治療および再発治療における手術療法」
平成16年度栃木県がん集検協議会・日本産婦人科医会栃木県支部合同研修会，
宇都宮，7月
- No. 8 **竹島 絹子，小畠 真奈，渡邊 秀樹，藤木 豊，濱田 洋実，吉川 裕之**：
当院における予定日を超過した妊婦の管理
第37回茨城県南地区臨床検討会，土浦，9月
- No. 9 **吉川 裕之**：
特別講演「卵巣がんの予後向上へのチャレンジ」
第15回多摩婦人科腫瘍研究会，東京，10月

No. 10 佐藤 豊実：

ライフサイクルの変化で増える子宮体がん、卵巣がん、若年子宮頸がんの予防

女性のための健康セミナー1，水戸，11月

No. 11 佐藤 豊実：

卵巣がん、子宮体がんにおける周術期の血栓・塞栓症予防のための術前血清d-dimer
測定について

第4回つくば婦人科がんセミナー，つくば，11月

No. 12 岩下 寛子，沖 明典，八木 洋也，高橋 佳子，竹島 絹子，山中 明香，金子 佳永，
渡邊 倫子，佐藤 奈加子，佐藤 豊実，田中 優美子，角田 肇，吉川 裕之：

クリニカルカンファレンス腫瘍「卵巣内膜症性嚢胞より発生した若年卵巣癌の2症例」

日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報 41巻4号，pp. 405-413，11月

2004年（放射線科グループ）

原 著

- No. 1 Uchida H, Kawamura YJ, Takegami K, Matsuda K, Watanabe T, Masaki T, Minami M, Muto T :
Colon cancer complicated by vascular and intestinal anomaly
Hepato-gastroenterology 51:156-158,2004
- No. 2 Inoue Y, Kurimoto S, Kameyama S, Ohta N, Akahane M, Yoshikawa K, Yokoyama I, Minami M, Ohtomo K, Kitamura T :
Prolonged renal parenchymal retention of ^{99m}Tc mercaptoacetyl triglycine after nephron-sparing surgery.
Nucl Med Communications 25:509-513,2004
- No. 3 Inoue Y, Shirouzu I, Machida T, Yoshizawa Y, Akita F, Minami M, Ohtomo K :
Collimator choice in cardiac SPECT with I-123-labeled tracers
J Nucl Cadiol 11:433-439,2004
- No. 4 Inoue Y, Minami M, Ohtomo K :
Isotopic scan for diagnosis of renal disease
Saudi J of Kidney Disease and Transplantation 15:257-264,2004
- No. 5 森 健作 :
中磁場装置を用いたフェルカルボトラン造影MRIの使用経験
日獨医報 49(1):32-39,2004
- No. 6 柳澤 修, 新津 守 :
T2強調MR画像と遅発性筋痛における関連性について
日本臨床スポーツ医学会雑誌 (2004に掲載予定)
- No. 7 Ohara K, Sugahara S, Kagei K, Hata M, Igaki H, Tokuyue K, Akine Y :
Retrospective comparison of clinical outcome between radiotherapy alone and surgery plus postoperative radiotherapy in the treatment of stages IB-IIB cervical squamous cell carcinoma.
Radiat Med 22 (1): 42-48, 2004
- No. 8 Ohara K, Tsunoda H, Satoh T, Oki A, Sugahara S, Yoshikawa H :
Use of the small pelvic field instead of the classic whole pelvic field in postoperative radiotherapy for cervical cancer: reduction of adverse events.
Int J Radiat Oncol Biol Phys 60 (1): 258-264, 2004
- No. 9 金敷 真紀, 齋藤 洋子, 辰巳 正徳, 松井 義博, 赤荻 栄一, 雨宮 隆太, 鬼塚 正孝, 齋田 幸久, 齋藤 武文, 佐藤 浩昭, 戸川 真一, 根本 悦夫, 藤枝 隆, 関沢 清久 :
肺がん検診から診断までの期間の検討
日本胸部臨床63(5):472-477,2004

- No. 10 Igaki H, Tokuyue K, Okumura T, Sugahara S, Kagei K, Hata M, Ohara K, Hashimoto T, Tsuboi K, Takano S, Matsumura A, Akine Y :
Clinical results of proton beam therapy for skull base chordoma.
Int J Radiat Oncol Biol Phys. 2004 60:1120-1126.
- No. 11 Tokuyue K, Akine Y, Kagei K, Hata M, Hashimoto T, Mizumoto T, Ohshiro Y, Sugahara S, Ohara K, Okumura T, Kusakari J, Yoshida H, Otsuka F :
Proton therapy for head and neck malignancies at Tsukuba.
Strahlenther Onkol 180 (2): 96-101,2004
- No. 12 影井 兼司, 徳植 公一, 菅原 信二, 幡多 政治, 井垣 浩, 橋本 孝之, 大原 潔, 秋根 康之 :
筑波大学陽子線医学利用研究センターにおける新陽子線施設での初期臨床経験.
日医放会誌 64(4):225-230,2004
- No. 13 根本 景子, 徳植 公一, 大西かよ子, 水本 齋志, 橋本 孝之, 井垣 浩, 幡多 政治, 影井 兼司, 菅原 信二, 大原 潔, 秋根 康之 :
巨大肝細胞癌の陽子線治療
日本放射線腫瘍学会誌 16:177-182,2004
- No. 14 Rao DV, Takeda T, Kawakami T, Tsuchiya Y, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Itai Y, Zeniya T, Yuasa T, Akatsuka T :
Microtomographic images of rat's lumbar vertebra microstructure using 30keV synchrotron X-rays: an analysis in terms of 3D visualization.
Nuclear Instruments and Method in Physics Research A 523:206-216,2004
- No. 15 Takeda T, Wu J, Tsuchiya Y, Yoneyama A, Thet-Thet-Lwin, Aiyoshi Y, Zeniya T, Hyodo K, Ueno E :
Interferometric X-ray imaging of breast cancer specimens at 51 keV X-ray energy
Jpn J Appl Phys 43:5652-5656,2004
- No. 16 Takeda T, Yoneyama A, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Tsuchiya Y, Hyodo K :
In-vivo imaging of cancer implanted in nude mice by two-crystal interferometer-based phase-contrast x-ray CT
Jpn J Appl Phys 43:1144-1146,2004
- No. 17 Takeda T, Wu J, Tsuchiya Y, Yoneyama A, Thet-Thet-Lwin, Hyodo K, Itai Y :
Interferometric phase-contrast X-ray CT image of VX2 rabbit cancer at 35keV x-ray energy.
AIP Conf. Proc. CP705:1328-1331,2004
- No. 18 Takeda T, Tsuchiya Y, Kuroe T, Zeniya T, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Yashiro T, Yuasa T, Hyodo K, Dilmanian FA, Itai Y, Akatsuka T :
Development of high-speed fluorescent x-ray micro-computed tomography
AIP Conf. Proc. CP705:1320-1323,2004
- No. 19 Yoneyama A, Takeda T, Tsuchiya Y, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Hyodo K :
Large-area phase-contrast x-ray imaging system using a two-crystal x-ray interferometer
AIP Conf. Proc. CP705:1299-1302,2004

- No. 20 Yoneyama A, Takeda T, Tsuchiya Y, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Hyodo K :
Large-area phase-contrast X-ray imaging system based on a two-crystal X-ray interferometer
AIP Conf. Proc.CP716:22-25,2004
- No. 21 Yoneyama A, Takeda T, Tsuchiya Y, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Koizumi A, Hyodo K, Itai Y :
A phase-contrast X-ray imaging system with a 60x30mm field of view based on a skew-symmetric two-crystal X-ray interferometer.
Nuclear Instruments and Method in Physics Research A 523:217-222,2004
- No. 22 Thet-Thet-Lwin, Takeda T, Wu J, Tsuchiya Y, Itai Y :
Abnormal retention of ^{99m}Tc -TF in a hamster model of cardiomyopathy analyzed by ^{99m}Tc -TF and ^{125}I -BMIPP autoradiography.
Annals of Nuclear Medicine 18:196-202,2004
- No. 23 Kujiraoka Y, Sato M, Tsuruta W, Yanaka K, Takeda T, Matsumura A :
Shaken baby syndrome manifesting as chronic subdural hematoma:
Impotence of single photon emission computed tomography for treatment indications. –Case report–
Neurologia Medico-Chirurgica 44:359-362,2004
- No. 24 Takeda T, Wu J, Tsuchiya Y, Thet-Thet-Lwin, Yoneyama A, Hirai Y, Itai Y :
Vessel imaging by interferometric phase-contrast x-ray technique.
Proc. 3rd Congress on Heart Disease:143-146,2004
- No. 25 Thet-Thet-Lwin, Takeda T, Wu J, Tsuchiya Y, Itai Y :
Evaluation of enhanced Tc-99m tetrofosmin washuout by autoradiography in cardiomyopathy hamsters.
Proc. 3rd Congress on Heart Disease:17-21,2004
- No. 26 Rao DV, Cesareo R, Brunetti A, Gigante GE, Takeda T, Itai Y, Akatsuka T :
Doppler broadenings calculations of Compton scattering for molecules, plastics, tissues and few biological materials in the X-ray region: An analysis in terms of Compton broadening and geometrical energy broadening
J.Phys Chem.Ref.Data 33:627-712,2004
- No. 27 Rao DV, Cesareo R, Brunetti A, Gigante GE, Takeda T, Itai Y, Akatsuka T :
Geometrical efficiency, solid angle contribution and gradient for a triaxial system equipped with fluorescent source and X-ray tube:
An analysis to enhance the Compton scattered photons.
X-ray Spectrometry 33:87-100,2004
- No. 28 砂口 尚輝, 黒江 太一, 呉 勁, 小山 一郎, 武田 徹, Thet-Thet-Lwin,
土屋 佳則, 米山 明男, 湯浅 哲也, 本谷 秀堅, 百生 敦, 赤塚 孝雄 :
Genetic Algorithmを用いた位相コントラスト CT のためのロバストな位相アンラッ
プ法
Medical Imaging Technology 22:175-184,2004

- No. 29 Takeda T, Wu J, Yoneyama A, Tsuchiya Y, Thet-Thet-Lwin, Hirai Y, Kuroe T, Yuasa T, Hyodo K, Dilmanian FA, Akatsuka T :
SR biomedical imaging with phase-contrast and fluorescent x-ray CT
Proceedings of SPIE 5535:380-391,2004
- No. 30 Wu J, Takeda T, Thet-Thet-Lwin, Koyama I, Momose A, Fujii A, Hamaishi Y, Kuroe T, Yuasa T, Suzuki Y, Akatsuka T :
Micro-phase-contrast X-ray computed tomography for basic biomedical study in SPring-8.
Proceedings of SPIE 5535 : 740-747,2004
- No. 31 Ueno T, Tanaka YO, Nagata M, Tsunoda H, Anno I, Ishikawa S, Kawai K, Itai Y :
Spectrum of germ cell tumors: from head to toe
Radiographics 24(2):387-404,2004
- No. 32 Tanaka YO, Shigemitsu S, Ichikawa Y, Sohda S, Yoshikawa H, Itai Y :
Postpartum MR diagnosis of retained placenta accreta
Eur Radiol 14:945-952,2004
- No. 33 Okamoto Y, Tanaka YO, Nishida M, Tsunoda H, Yoshikawa H :
Multicystic uterine cervical lesions: Can magnetic resonance imaging differentiate benignancy from malignancy?
Acta Radiol 45(1):102-108,2004
- No. 34 八木 貴子, 田中優美子, 齋田 幸久, 角田 肇, 吉川 裕之 :
30代で発症した卵巣悪性胚細胞性腫瘍の2例
臨床放射線 49(8):1045-1050,2004
- No. 35 Tanaka YO, Tsunoda H, Kitagawa Y, Ueno T, Yoshikawa H, Saida Y :
Functioning ovarian tumors: direct and indirect findings at MR imaging.
LOWER GENITOURINARY TRACT IMAGING 24:147-166,2004
- No. 36 Tanaka YO, Nishida M, Tsunoda H, Okamoto Y, Yoshikawa H :
Smooth muscle tumors of uncertain malignant potential and leiomyosarcomas of the uterus: MR findings
JMRI 20:998-1007,2004

総 説

- No. 1 松枝 清 :
肝胆膵領域の画像診断：胆管癌の術前診断
臨床放射線 49:1498-1506,2004
- No. 2 松枝 清, 齋田 幸久 :
肝胆膵領域における腫瘍性病変の画像と病理
IV 腫瘍形成性非腫瘍病変：肝臓 限局性脂肪沈着
肝胆膵 49:858-860,2004
- No. 3 金田 隆, 南 学, 岡野 芳枝, 加藤 正隆, 秋元 芳明 :
顎骨の嚢胞性疾患の画像診断
映像情報36:688-695,2004

- No. 4 南 学：
すとりびすむす：私の読影法の変遷
画像診断11:1297,2004
- No. 5 新津 守：
マイクロスコープコイルを用いた膝関節の高分解能MRI
-膝内側面の超微細病変の描出-
画像診断 24(9):1079-1087,2004
- No. 6 新津 守：
スポーツ外傷・障害のMRI
膝関節-前十字靱帯損傷・他
臨床スポーツ医学 21(10):1159-1169,2004
- No. 7 新津 守：
肩関節と膝関節外傷の画像診断
膝関節外傷のMRI診断
臨床放射線 49(12):1659-1667,2004
- No. 8 高橋 信幸, 松崎 靖司, 女屋 博昭, 齋田 幸久, 徳植 公一, 大原 潔, 田中 直見,
秋根 康之：
肝癌治療前後の画像：放射線療法の治療効果と再発
消化器画像 6(4):503-508, 2004
- No. 9 菅原 信二：
脳腫瘍の放射線治療
日本談話会記録 (9)1181-1183,2004
- No. 10 土屋 佳則, 松林 政仁, 呉 勁, ティティルイン, 米山 明男, 松村 明, 堀 富栄,
武田 徹：
中性子ラジオグラフィによる生体組織イメージング
断層映像研究会雑誌 33:73-(19)-78-(24),2004
- No. 11 本谷 秀堅, 湯浅 哲也, 深見 忠典, 赤塚 孝雄, 織内 昇, 遠藤 啓吾, 武田 徹,
呉 勁：
特集I融合画像の現在とこれからIII.融合画像作成における工学的役割。画像融合アル
ゴリズム：工学的視点から
Medical映像情報36:1336-1340,2004
- No. 12 Takeda T, Yoneyama A, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Tsuchiya Y, Hyodo K：
Phase-contrast X-ray imaging using a two-crystal interferometer for biomedical
observation.
PF Highlights:43-44,2004
- No. 13 田中優美子, 八木 貴子, 沖 明典, 佐藤 豊実, 角田 肇, 吉川 裕之, 齋田 幸久：
生殖器の出血性病変とその原因疾患の画像診断
臨床画像20(2):216-223,2004
- No. 14 田中優美子, 西田 正人, 角田 肇, 沖 明典, 吉川 裕之：
子宮体部筋層病変：筋腫と肉腫の鑑別を中心に
日本婦人科腫瘍学会雑誌22(1):37-44,2004

- No. 15 **田中優美子**：
子宮頸癌・子宮体癌・卵巣癌の診断と治療
-最新の研究動向-
II.子宮頸癌
日本臨床 62(10):123-126,2004
- No. 16 **田中優美子**：
子宮頸癌・子宮体癌・卵巣癌の診断と治療
-最新の研究動向-
II.卵巣癌
日本臨床 62(10):511-515,2004
- No. 17 岡本 嘉一, **田中優美子**：
マルチスライスCTとMRIの臨床応用：泌尿器・生殖器 女性生殖器の疾患.
診断と治療 2004;92:1738-1746.
- No. 18 **東野英利子**：
質疑応答：視触診・マンモグラフィによる乳癌検出率.
日本医事新報 4183 June,93-94, 2004.

著 書

- No. 1 **阿武 泉**：
SENSE法の頭部領域への応用に関する検討
(磯辺智範, 松村 明, 阿武 泉、共著)
医科器械学 74:24-29、2004
- No. 2 **松枝 清**：
動脈塞栓術
今日の治療指針2005(山口 徹、北原 光夫編),
東京,医学書院, pp,364,2004
- No. 3 **松枝 清, 齋田 幸久**：
第2章 治療編 11. 肝癌治療手技 肝動脈塞栓療法(TAE),
消化器疾患診療実践ガイド(千葉 勉、井廻 道夫編),
東京,文光堂,製本中
- No. 4 井上登美夫, **南 学**：
ケースレビュー核医学画像診断
メディカル・サイエンス・インターナショナル 2004
- No. 5 **森 健作**
肝の最新MRI
5.SPIO造影MRI E.びまん性肝疾患(谷本 伸弘編著)
東京 金原出版 pp156-159,2004

- No. 6 **大原 潔**：
放射線治療に伴う急性消化管合併症に対する対応（放射線治療の周辺における基礎知識）
放射線治療：専門医にきく最新の臨床
（渋谷 均，笹井啓資，小久保雅樹編）
東京,中外医学,pp39-43,2004
- No. 7 **武田 徹**, Thet-Thet-Lwin, **呉 勁**：
心臓核医学検査で使用する放射性医薬品
診断にまよう疾患の心臓核医学診断アプローチ,pp144-151,
メディカルチャー,2004
- No. 8 **呉 勁**, **武田 徹**, Thet-Thet-Lwin, 文蔵 優子, 飯田 啓治：
肥大型心筋症
診断にまよう疾患の心臓核医学診断アプローチ,pp2-17,
メディカルチャー2004
- No. 9 稲村 聖子, 堀米 仁志, **武田 徹**：
先天性心疾患
診断にまよう疾患の心臓核医学診断アプローチ,pp130-141,
メディカルチャー,2004
- No. 10 **武田 徹**：
神経梅毒
見て診て学ぶ痴呆の画像診断, pp275-282, 永井書店,2004
- No. 11 **田中優美子**, 今岡いずみ：
婦人科MRIアトラス
東京,秀潤社, 2004
- No. 12. **東野英利子**, 角田博子, 秋山太：
マンモグラフィ診断の進め方とポイント第2版.
東京,金原出版,2004.

学会発表

- No. 1 植野 映子, **新津 守**, **齋田 幸久**：
Intraosseous low-grade osteosarcomaの一例
第15回骨軟部放射線研究会（香川）1月,2004
- No. 2 八巻 利弘, **新津 守**, **齋田 幸久**, 後藤 加代, 石井 朝夫, 落合 直之：
足関節内ガラス片異物の一例
第15回骨軟部放射線研究会（香川）1月,2004
- No. 3 **新津 守**, **武田 徹**：
肋骨骨折のヘリカルCT所見：骨シンチ陽性像の鑑別診断
第15回骨軟部放射線研究会（香川）1月,2004

- No. 4 **武田 徹**：
干渉計を用いた位相情報画像の医学応用への試み
第17回日本放射光学会年会・
放射光科合同シンポジウム（つくば）1月,2004
- No. 5 大塚 定徳, 山口 巖, **呉 勁, 武田 徹**, 兵藤 一行, 安藤 正海：
放射光を用いた冠動脈動画造影の臨床応用
第17回日本放射光学会年会・
放射光科合同シンポジウム（つくば）1月,2004
- No. 6 **武田 徹**, 土屋 佳則, **呉 勁**, 黒江 太一, Thet-Thet-Lwin, 銭谷 勉,
湯浅 哲也, 兵藤 一行, 赤塚 孝雄：
蛍光X線CTを用いた生体試料イメージング
第17回日本放射光学会年会・
放射光科合同シンポジウム（つくば）1月,2004
- No. 7 **武田 徹, 呉 勁**, 土屋 佳則, Thet-Thet-Lwin, 米山 明男, 平井 康晴,
兵藤 一行：
位相型X線を用いた乳癌診断の試み
第17回日本放射光学会年会・
放射光科合同シンポジウム（つくば）1月,2004
- No. 8 兵藤 一行, 安藤 正海, 大塚 定徳, **武田 徹, 呉 勁**, 山口 巖：
2次元動画像診断システムを用いた血管造影画像の画質の改善について。
第17回日本放射光学会年会・
放射光科合同シンポジウム（つくば）1月,2004
- No. 9 米山 明男, **武田 徹, 呉 勁**, 土屋 佳則, Thet-Thet-Lwin, 兵藤 一行：
35keVX線を用いた大視野X線位相イメージング。
第17回日本放射光学会年会・
放射光科合同シンポジウム（つくば）1月,2004
- No. 10 土屋 佳則, 米山 明男, **呉 勁**, Thet-Thet-Lwin, 兵藤 一行, **武田 徹**：
干渉計を用いた位相コントラストX線画像に関する基礎的検討。
第17回日本放射光学会年会・
放射光科合同シンポジウム（つくば）1月,2004
- No. 11 **呉 勁, 武田 徹**, 小山 一郎, 百生 敦, 黒江 太一, 湯浅 哲也, Thet-Thet-Lwin,
鈴木 芳生, 土屋 佳則, 赤塚 孝雄：
干渉計を用いた位相型X線micro-CTによる腎組織の観察。
第17回日本放射光学会年会・
放射光科合同シンポジウム（つくば）1月,2004
- No. 12 土屋 佳則, 米山 明男, **呉 勁**, ティティルイン, 兵藤 一行, **武田 徹**：
位相コントラストX線イメージングの感度特性に関する基礎的検討。
第9回放射光医学研究会（東京）1月,2004
- No. 13 兵藤 一行, 安藤 正海, 大塚 定徳, 山口 巖, **武田 徹, 呉 勁**, 赤塚 孝雄：
単色X線画像の改善について
第9回放射光医学研究会（東京）1月,2004

- No. 14 Yoneyama A, Takeda T, Tsuchiya Y, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Hyodo K :
Large-area phase-contrast X-ray imaging system based on a two-crystal X-ray interferometer. International Symposium on Portable Synchrotron and Advanced Application.
Ritsumeikan University (Kyoto) January, 2004
- No. 15 Ohara K, Tanaka YO, Tsunoda H, Onishi K, Kagei K, Sugahara S, Hata M, Igaki H, Tokuyue K, Saida Y, Yoshikawa H, Akine Y :
Preliminary comparison of the effects of chemoradiotherapy versus radiotherapy alone on the regression rate of cervical cancer
15th International Congress of Anti-Cancer Treatment (Paris) 2月, 2004
- No. 16 鯨岡 裕司, 松丸 祐司, 田村 正夫, **武田 徹** :
頸部頸動脈ステント留置術における3DSRTの使用経験
第31回茨城県臨床核医学研究会（水戸）2月, 2004
- No. 17 森本 隆史, 渡辺 重行, 武安 法之, 斉藤 巧, 外山 昌弘, 坂本 和彦, 江田 一彦, 石山 実樹, 仁科 秀崇, 新富 義候, 新井 恵美, 石井智香子, 山口 巖, 鯉坂 隆一, **武田 徹** :
交感神経活性と運動耐容能の関連
第31回茨城県臨床核医学研究会（水戸）2月, 2004
- No. 18 **阿武 泉**, 松村 明, 磯辺 智範, 鶴田 和太郎 :
fusion MRIを用いた硬膜動静脈瘻における脳循環の評価
第33回日本神経放射線学会（大阪）2月, 2004
- No. 19 **武田 徹**, **呉 勁**, Thet-Thet-Lwin, 湯浅 哲也, 赤塚 孝雄, 深見 忠典, 内田 公, 本谷 秀堅 :
心筋SPECT-MRI融合画像の臨床応用の試み
文部科学省科学研究費補助金特定領域研究
「多次元医用画像の知的診断支援」第1回シンポジウム
（東京）3月, 2004
- No. 20 本谷 秀堅, 湯浅 哲也, 深見 忠典, 赤塚 孝雄, **武田 徹**, **呉 勁**, 織内 昇, 遠藤 啓吾 :
知的CADのための複数モダリティ画像統合データベースの開発
文部科学省科学研究費補助金特定領域研究
「多次元医用画像の知的診断支援」第1回シンポジウム
（東京）3月, 2004
- No. 21 湯浅 哲也, 佐々木芳彰, 銭谷 勉, 田野崎真司, 土屋 佳則, **呉 勁**, Thet-Thet-Lwin, **武田 徹**, 谷口 宏, B. Devaraj, 赤塚 孝雄 :
投影からの多重情報の抽出とその再構成画像の統合表示
文部科学省科学研究費補助金特定領域研究
「多次元医用画像の知的診断支援」第1回シンポジウム
（東京）3月, 2004

- No. 22 **武田 徹, 呉 勁**, 土屋 佳則, Thet-Thet-Lwin, 米山 明男, 小泉 有生, 百生 敦,
小山 一郎, 兵藤 一行:
分離型干渉計を用いた位相コントラスト法による生体in vivo観察。
第21回PFシンポジウム (つくば) 3月,2004
- No. 23 **新津 守, 齋田 幸久**, 高橋 信幸:
Parallel imaging による膝MRI:撮像時間短縮診断能向上に寄与したか?
第63回日本医学放射線学会 (横浜) 4月,2004
- No. 24 **田中優美子**, 沖 明典, 角田 肇, 吉川 裕之:
子宮内膜癌に対するMPA療法後の子宮の形態変化について
第63回日本医学放射線学会 (横浜) 4月,2004
- No. 25 **大原 潔, 田中優美子**, 大西かよ子, **菅原 信二**, 影井 兼司, 幡多 政治, 井垣 浩,
徳植 公一, **齋田 幸久**, 秋根 康之:
子宮頸癌の縮小速度の比較: 化学放射線治療 vs 放射線単独治療
第63回日本医学放射線学会 (横浜) 4月,2004
- No. 26 佐藤 豊実, **大原 潔**, 北 直喜, 安部加奈子, 小貫麻美子, 佐藤奈加子, 山田 直樹,
沖 明典, 角田 肇, 吉川 裕之:
子宮頸癌術後の小骨盤照射の有用性に関する検討。
第57回日本産科婦人科学会学術講演会 (京都)4月,2004
- No. 27 **阿武 泉, 南 学**:
拡散強調画像にてlow signal intensityを呈した脳腫瘍の信号輝度に関する考察
第60回日本放射線技術学会総会学術大会発表 (横浜) 4月, 2004
- No. 28 Niitsu M, Ikeda K :
Meniscal tears: High-resolution images with 50-mm-FOV using MR microscopy
coil
International Society of Magnetic Resonance in Medicine
(Kyoto)5月,2004
- No. 29 後藤 典子, **田中優美子**, 佐藤奈加子, 佐藤 豊実, 沖 明典, 吉川 裕之, **齋田 幸久**:
脾・腎梗塞合併により明細胞癌との組織型の推定の可能であった卵巣癌の2 例
第18回腹部放射線研究会 (松本) 5月,2004
- No. 30 徳植 公一, 秋根 康之, 井垣 浩, 幡多 政治, 影井 兼司, **菅原 信二**, 大西かよ子,
大原 潔, 松崎 靖司, 田中 直見:
新陽子線治療施設における肝細胞癌に対する陽子線治療初期報告。
第40回日本肝癌研究会 (つくば) 6月,2004
- No. 31 Thet-Thet-Lwin, Takeda T, Wu J, Tsuchiya Y :
Myocardial BMIPP uptake cardiomyopathic hamsters and its relationship with
histological changes
51st Annual Meeting of Society of Nuclear Medicine
(Philadelphia, USA) June, 2004
- No. 32 稲村 聖子, 堀米 仁志, **武田 徹**:
心内修復術未施行で成人に達したファロー四徴症1例の核医学的所見の推移
日本核医学会関東甲信越地方会 (東京) 7月,2004

- No. 33 齋田 幸久：
CT,MRI検査におけるスクリーニング技能について
第6回医用画像認知研究会他合同研究会（徳島）8月,2004
- No. 34 Takeda T, Wu J, Yoneyama A, Tsuchiya Y, Thet-Thet-Lwin, Hirai Y, Kuroe T, Yuasa T, Hyodo K, Dilmanian FA, Akatsuka T：
SR biomedical imaging with phase-contrast and fluorescent X-ray CT
SPIE Annual Meeting (Denver, USA) August,2004
- No. 35 Wu J, Takeda T, Koyama I, Momose A, Kuroe T, Yuasa T, Thet-Thet-Lwin, Suzuki Y, Akatsuka T：
Micro phase-contrast x-ray computed tomography for basic biomedical study in Spring-8
SPIE Annual Meeting (Denver, USA) August,2004
- No. 36 砂口 尚輝, 黒江 太一, 呉 勁, 小山 一郎, 武田 徹, Thet-Thet-Lwin, 土屋 佳則, 米山 明男, 湯浅 哲也, 本谷 秀堅, 百生 敦, 赤塚 孝雄：
Genetic Algorithmを用いた位相コントラストCTのための位相アンラップ
第23回日本医用画像工学会大会（東京）8月,2004
- No. 37 小宅 康之, 大塚 定徳, 田中優美子, 吉田 郁雄, 後藤 典子, 新藤 雅司, 南 学, 山口 巖：
狭心症患者と健常者におけるMRIを用いた各種心筋灌流指標の比較
第52回日本心臓病学会学術集会（京都）9月,2004
- No. 38 田中優美子, 大塚 定徳, 新藤 雅司, 勝又 康友, 後藤 典子, 小宅 康之, 山口 巖, 南 学：
心筋の遅延造影効果判定における SPIR法の有用性
第32回日本磁気共鳴医学会大会（大津）9月,2004
- No. 39 阿武 泉, 松村 明, 磯辺 智範, 南 学：
perfusionによる硬膜動静脈瘻の評価
第32回日本磁気共鳴医学会大会（滋賀）9月,2004
- No. 40 阿武 泉, 松村 明, 磯辺 智範, 南 学：
1H-CSIにおける各代謝物信号強度の検討
-頭部の脂肪抑制について-
第32回日本磁気共鳴医学会大会（滋賀）9月,2004
- No. 41 Takeda T, Tsuchiya Y, Kuroe T, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Yuasa T, Sunaguchi N, Hyodo K, Dilmanian FA：
In vivo cerebral blood flow imaging of mice by fluorescent x-ray computed tomography
The 8th Symposium on Biology and Synchrotron Radiation
(Himeji) September,2004

- No. 42 Wu J, Takeda T, Thet-Thet-Lwin, Koyama I, Momose A, Hamaishi Y, Fujii A, Kuroe T, Yuasa T, Suzuki Y, Akatsuka T :
Biomedical research with micro-phase-tomography with an X-ray Interferometer
The 8th Symposium on Biology and Synchrotron Radiation
(Himeji) September,2004
- No. 43 Yoneyama A, Takeda T, Tsuchiya Y, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Hyodo K :
High-energy phase-contrast X-ray imaging based on a two—crystal x-ray interferometer
The 8th Symposium on Biology and Synchrotron Radiation
(Himeji) September,2004
- No. 44 Koyama I, Wu J, Takeda T, Momose A :
Feasibility test of phase tomography using diffraction-enhanced imaging.
The 8th Symposium on Biology and Synchrotron Radiation
(Himeji) September,2004
- No. 45 Thet-Thet-Lwin, Takeda T, Wu J, Sunaguchi N, Tsuchiya Y, Kuroe T, Yuasa T, Dilmanian FA, Akatsuka T :
Preliminary evaluation of cardiac fatty acid metabolism by fluorescent X-ray CT
The 8th Symposium on Biology and Synchrotron Radiation
(Himeji) September,2004
- No. 46 Hyodo K, Ando M, Ohtsuka S, Yamaguchi I, Takeda T :
Improvement X-ray image quality for medical applications
The 8th Symposium on Biology and Synchrotron Radiation
(Himeji) September,2004
- No. 47 Takeda T, Wu J, Yoneyama A, Tsuchiya Y, Thet-Thet-Lwin, Hirai Y, Sunaguchi N, Kuroe T, Yuasa T, Hyodo K, Koyama I, Momose A, Dilmanian FA, Akatsuka T :
Phase-contrast and fluorescent X-ray imaging for biomedical Researches
Medical Applications of Synchrotron Radiation 2004
(Trieste, Italy) September,2004
- No. 48 植野 映子, **田中優美子**, 森下由紀雄, 佐藤 豊実, 吉川 裕之, **南 学** :
フィルム教育展示. 症例30 粘膜下に発育した嚢性腺筋症の一例
第40回日本医学放射線学会秋期臨床大会(新宿)10月,2004
- No. 49 小貫 琢哉, 山本 達生, 伊藤 博道, 酒井 光昭, 石川 成美, 鬼塚 正孝, 榊原 謙, 飯島 達生, 野口 雅之, **大原 潔** :
正岡III期胸腺腫に対する術前放射線治療の有用性の検討.
第57回日本胸部外科学会総会(札幌)10月,2004
- No. 50 高橋 佳子, 佐藤 豊実, 岩下 寛子, 高野 克己, 佐藤奈加子, 沖 明典, 角田 肇, **大原 潔**, 吉川 裕之 :
子宮癌の術後放射線療法症例に発生する腸閉塞の危険因子の検討.
第42回日本癌治療学会総会(京都)10月,2004

- No. 51 Hans Peter Rutz, Damien C Weber, Sugahara S, Beate Timmermann :
 Antony J.Lonax, Alessandra Boisi, Eros Padroni, Adolf Coray, Martin Jermann,
 Gudrun Goitein :
 Proton irradiation for spinal-axis chordoma
 ESTRO (アムステルダム) October,2004
- No. 52 Hata M, Tokuyue K, Ohara K, Sugahara S, Kagei K, Igaki H, Hashimoto T, Matsuzaki Y,
 Tanaka N, Akine Y :
 Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma with portal vein tumor
 thrombus.
 ESTRO (アムステルダム) October,2004
- No. 53 Igaki H, Tokuyue K, Okumura T, Sugahara S, Kagei K, Hata M, Ohara K, Tsuboi K,
 Hashimoto T, Akine Y :
 Clinical results of proton beam therapy for skull base chordoma.
 ESTRO (アムステルダム) October,2004
- No. 54 Ohara K, Sugahara S, Kagei K, Hata M, Igaki H, Hashimoto T, Tokuyue K, Akine Y :
 Objective assessment of cervical cancer radioresponse of serum squamous cell
 carcinoma antigen and magnetic resonance imaging.
 ESTRO (アムステルダム) October,2004
- No. 55 Ohara K, Sugahara S, Kagei K, Hata M, Igaki H, Hashimoto T, Tokuyue K, Akine Y :
 Clinical results of proton beam therapy for skull base chordoma.
 ESTRO (アムステルダム) October,2004
- No. 56 Kagei K, Tokuyue K, Sugahara S, Hata M, Igaki H, Tsunashima Y, Sakae T, Ohara K,
 Akine Y :
 Evaluation of irradiation Accuracy of Respiratory-Gated Proton Therapy for Liver
 Tumor.
 ASTRO (アトランタ) October,2004
- No. 57 Takeda T, Wu J, Yoneyama A, Thet-Thet-Lwin, Tsuchiya Y, Hirai Y, Sunaguchi N,
 Kuroe T, Yuasa T, Hyodo K, Akatsuka T :
 Phase and fluorescent X-ray imaging with synchrotron X-ray
 2004 Spring-8, KEK利用者懇談会合同MASR研究会
 (つくば) 10月,2004
- No. 58 武田 徹 :
 X線位相画像を用いた医学・生物学応用
 日本光学会年次学術講演会 Optics Japan 2004 (大阪) 11月,2004
- No. 59 武田 徹, 呉 勁, ティティルイン, 土屋 佳則, 黒江 太一, 湯浅 哲也, 兵藤 一
 行, 赤塚 孝雄 :
 生きた蛍光X線CTを用いた脳血流イメージングの試み
 第44回日本核医学会総会 (京都) 11月,2004

- No. 60 呉 勁, 武田 徹, ティティルイン, 土屋 佳則, 米山 明男, 湯浅 哲也,
兵藤 一行, 赤塚 孝雄, 本谷 秀堅, 南 学:
蛍光X線CTおよび位相X線CTを用いた融合画像作成の試み
第44回日本核医学会総会(京都) 11月, 2004
- No. 61 Thet-Thet-Lwin, 武田 徹, 呉 勁, 土屋 佳則, 砂口 尚輝, 湯浅 哲也,
兵藤 一行, 赤塚 孝雄, 南 学:
Myocardial imaging by fluorescent X-ray CT: Feasibility study
第44回日本核医学会総会(京都) 11月, 2004
- No. 62 Minami M, Akahane M, Koga H, Uozumi K, Tanaka YO, Ohtomo K:
CT/MR determination of the origin of abdominal tumors: Where are you from?
90th Scientific Assembly and Annual Meeting of the
Radiological Society of North America (Chicago) 11月, 2004
- No. 63 橋本 孝之, 徳植 公一, 水本 斉志, 井垣 浩, 幡多 政治, 影井 兼司, 菅原 信二,
大原 潔, 秋根 康之:
肝細胞癌の放射線治療計画における臨床標的体積の治療医間でのばらつきの検討.
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会(幕張) 11月, 2004
- No. 64 幡多 政治, 徳植 公一, 大原 潔, 菅原 信二, 影井 兼司, 井垣 浩, 橋本 孝之,
松崎 靖司, 田中 直見, 秋根 康之:
門脈腫瘍栓をともなう肝細胞癌に対する陽子線治療成績.
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会(幕張) 11月, 2004
- No. 65 大原 潔, 橋本 孝之, 影井 兼司, 幡多 政治, 井垣 浩, 菅原 信二, 水本 斉志,
徳植 公一, 秋根 康之:
血清SCC抗原による子宮頸癌の放射線反応評価: MR画像による評価との比較.
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会(幕張) 11月, 2004
- No. 66 井垣 浩, 徳植 公一, 坪井 康次, 菅原 信二, 影井 兼司, 幡多 政治, 橋本 孝之,
大原 潔, 秋根 康之:
神経膠腫に対する陽子線治療成績.
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会(幕張) 11月, 2004
- No. 67 影井 兼司, 徳植 公一, 菅原 信二, 幡多 政治, 井垣 浩, 橋本 孝之, 水本 斉志,
大原 潔, 秋根 康之:
肝細胞癌の陽子線治療における局所制御率の検討.
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会(幕張) 11月, 2004
- No. 68 水本 斉志, 徳植 公一, 橋本 孝之, 幡多 政治, 影井 兼司, 井垣 浩, 菅原 信二,
大原 潔, 秋根 康之:
肝細胞癌の下大静脈腫瘍栓に対する陽子線治療.
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会(幕張) 11月, 2004
- No. 69 大城 佳子, 井垣 浩, 徳植 公一, 幡多 政治, 影井 兼司, 菅原 信二, 大原 潔,
秋根 康之:
Early death after proton beam therapy for hepatoc r carcinoma.
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会(幕張) 11月, 2004

- No. 70 間宮 孝, 田中優美子, 松枝 清, 南 学, 飯嶋 達生, 野口 雅之:
興味ある食道造影所見を呈した気管支過誤腫の一例
第426回日本医学放射線学会関東地方会(東京)12月,2004
- No. 71 武田 徹:
放射光を用いた高感度・高空間分解能イメージング
—医学生物学応用—
第3回小型加速器研究会(つくば)12月,2004

その他

- No. 1 南 学:
Imaging spectrum of endometriosis from pelvis to lungs
第32回川越・東入間画像診断研究会(川越)1月,2004
- No. 2 南 学:
MDCT時代における造影CTプロトコル:理論と実際の作成法
第112回多摩川画像診断カンファレンス(川崎)6月,2004
- No. 3 南 学:
Imaging spectrum of endometriosis: from pelvis to brain
第33回兵庫画像診断研究会(神戸)9月,2004
- No. 4 南 学:
MDCT時代における腹部MRIの活用法
Parallel Imaging Symposium Tokyo 2004(東京)10月,2004
- No. 5 南 学:
CT vs. MR virtual endoscopy: 仮想は現実に迫れるか
第27回茨城県画像診断研究会(土浦)10月,2004
- No. 6 南 学:
腹部CT:炎症性腸疾患のCT診断
第40回日本医学放射線学会秋季臨床大会(東京)10月,2004
- No. 7 南 学:
CT/MR determination of abdominal tumors: where are you from?
第8回関西医大放射線科カッティングエッジセミナー(大阪)11月,2004
- No. 8 南 学:
MDCTを取り巻く環境と問題点・それに対する工夫
第1回横浜市大学術講演会(横浜)11月,2004
- No. 9 新津 守:
膝MRI-撮像の工夫と読影のコツ-
第24回こまばイメージング研究会(東京)2月,2004
- No. 10 新津 守:
教育講演 膝関節の画像診断-とりあえずこれだけは-
第63回日本医学放射線学会学術集会(横浜)4月,2004

- No. 11 **新津 守**：
MRI診断最新技術：関節のMRI
膝MRI診断のpitfall -完璧な読影を目指して-
第13回造影剤と放射線シンポジウム（東京）6月,2004
- No. 12 **新津 守**：
膝MRI -撮像と読影のポイント-
信濃町画像診断研修会（東京）7月,2004
- No. 13 **新津 守**：
マルチスライスCT時代のMRI マイクロコイル
第23回東京MRI研究会（東京）7月,2004
- No. 14 **新津 守**：
部位別ルーチン（骨・関節）
第26回MR基礎講座（京都）7月,2004
- No. 15 **新津 守**：
膝関節（2）術後の評価
第15回骨軟部放射線診断セミナー（東京）8月,2004
- No. 16 **新津 守**：
関節MRI撮影のコツ -膝を中心に-
第6回千葉県北部地区放射線技師の集い（柏）9月,2004
- No. 17 **新津 守**：
「リフレッシャーコース」の講演 下肢の外傷
第40回日本医学放射線学会秋季臨床大会（東京）10月,2004
- No. 18 **新津 守**：
特別講演 「婦人科領域の画像診断」
第6回「Medical Imaging Forum」（柏）11月,2004
- No. 19 **齋田 幸久**：
患者さんと医療従事者との良好な信頼関係を築くには？
第5回肝がん撲滅 茨城の会（つくば）5月,2004
- No. 20 **齋田 幸久**：
積極的な画像診断レポートの書き方：待ち伏せ診断、心配り診断、そして、思いっきり診断
JCRニュース139：16-17,2004
- No. 21 伊藤 博道, 小澤雄一郎, 酒井 光昭, 山本 達生, 石川 成美, 鬼塚 正孝, 榊原 謙,
齋田 幸久, 飯島 達生, 野口 雅之：
左肺腺癌術後9年目に右中下葉に広範なGGAを呈した症例
第18回茨城早期肺癌研究会（茨城県）7月,2004
- No. 22 **武田 徹, 呉 勁**, Thet-Thet-Lwin, 湯浅 哲也, 赤塚 孝雄, 深見 忠典, 内田 公,
本谷 秀堅：
心筋SPECT-MRI融合画像の臨床応用の試み
文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「多次元医用画像の知的診断支援」
第1回シンポジウム論文集:133-138,2004

- No. 23 本谷 秀堅, 湯浅 哲也, 深見 忠典, 赤塚 孝雄, **武田 徹**, **呉 勁**, 織内 昇,
遠藤 啓吾:
知的CADのための複数モダリティ画像統合データベースの開発
文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「多次元医用画像の知的診断支援」
第1回シンポジウム論文集:121-124,2004
- No. 24 湯浅 哲也, 佐々木芳彰, 銭谷 勉, 田野崎真司, 土屋 佳則, **呉 勁**, Thet-Thet-Lwin,
武田 徹, 谷口 宏, Devaraj B, 赤塚 孝雄:
投影からの多重情報の抽出とその再構成画像の統合表示
文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「多次元医用画像の知的診断支援」
第1回シンポジウム論文集:125-132,2004
- No. 25 **武田 徹**, 板井 悠二, **呉 勁**, ティティルイン, 松村 明, 土屋 佳則, 米山 明男,
松林 政仁:
中性子イメージングを医学応用するための基礎的研究
第7回黎明研究報告会報告集JAERI-Conf 2003-021:365-374,2004
- No. 26 **田中優美子**:
教育講演 婦人科悪性腫瘍の画像診断: 現況と今後の展望
第23回日本画像医学会(東京) 2月,2004
- No. 27 **田中優美子**:
教育講演4 産婦人科の画像診断 1. 卵巣良性腫瘍及び腫瘍類似疾患
第63回日本医学放射線学会総会(横浜) 4月,2004
- No. 28 **田中優美子**:
特別講演 付属器腫瘍の鑑別診断
第38回四国レントゲンカンファレンス(徳島) 6月,2004
- No. 29 **田中優美子**:
妊娠産褥期中枢神経系合併症の画像診断
JSAWI 第5回シンポジウム.
ワークショップ: 妊娠に伴う合併症(淡路) 9月,2004
- No. 30 **田中優美子**:
教育講演8. 女性骨盤内臓器の画像診断: 実戦編 Part 1.
第33回断層映像研究会(大阪) 10月,2004
- No. 31 **田中優美子**:
女性骨盤内臓器の画像診断: 実戦編 Part 2. サテライトセミナー1泌尿生殖器系画像
診断の最前線
第40回日本医学放射線学会秋期臨床大会(新宿) 10月,2004
- No. 32 **田中優美子**:
特別講演 付属器腫瘍の鑑別診断
第114回多摩川画像診断カンファレンス(川崎) 11月,2004
- No. 33 **田中優美子**:
特別講演 付属器腫瘍の鑑別診断
第10回Diagnostic Imaging Conference(米子) 11月,2004

- No. 34 岩下 寛子, 沖 明美, 八木 洋也, 高橋 佳子, 竹島 絹子, 山中 明香, 金子 佳永,
渡辺 倫子, 佐藤奈加子, 佐藤 豊実, **田中優美子**, 角田 肇, 吉川裕之:
卵巣内膜症性嚢胞より発生した若年卵巣癌の2症例
日産婦関東連会報 41:405-413,2004
- No. 35 **東野英利子**:
乳房超音波診断のカテゴリー分類における検討課題
第9回 新潟県の乳癌を考える会 (新潟)7月, 2004
- No. 36 Tohno E, Ueno E :
Imaging Diagnosis for Breast Cancer
26th International Congress of the Medical Women's International Association.
(Tokyo) July, 2004
- No. 37 **東野英利子**:
マンモグラフィの精度管理 - デジタルマンモグラフィも含めて-
第56回東海総合画像医学研究会 (愛知) 8月, 2004
- No. 38 **東野英利子**:
乳房エコーにおける臨床検査技師の役割
第41回関東甲信地区医学検査学会ワークショップ (茨城) 11月2004

2004年（麻酔学グループ）

原 著

- No. 1 Unoki T, Mizutani T, Toyooka H :
Effects of expiratory rib cage compression combined with endotracheal suctioning on gas exchange in mechanically ventilated rabbits with induced atelectasis.
Respir Care 49 (8), 896-901, 2004
- No. 2 Unoki T, Mizutani T, Toyooka H :
Changes in respiratory physiological dead space and compliance during non-abdominal, upper abdominal and lower abdominal surgery under general anaesthesia.
Eur J Anaesthesiol 21 (4), 302-308, 2004
- No. 3 Nakayama S, Miyabe M, Kakiuchi Y, Inomata S, Osaka Y, Fukuda T, Kohda Y, Toyooka H :
Propofol does not inhibit lidocaine metabolism during epidural anesthesia.
Anesth Analg 99 (4), 1131-1135, 2004
- No. 4 Fujikura K, Fukuda T, Furukawa H, Toyooka H :
Peripheral oxygen saturation falls in the lateral lumbar puncture position (correspondence).
Can J Anaesth 51 (7), 741-742, 2004
- No. 5 Fujii Y, Uemura A, Toyooka H :
The recovery profile of reduced diaphragmatic contractility induced by propofol in dogs.
Anesth Analg 99 (1), 113-116, 2004
- No. 6 古川 宗, 高橋 伸二, 水谷 太郎, 中山 慎, 和田 哲郎, 豊岡 秀訓 :
進行喉頭癌による急性気道閉塞の症例.
麻酔 53 (3), 294-297, 2004
- No. 7 綾 大介, 福田 妙子, 大越 教夫, 古川 宗, 豊岡 秀訓 :
Stiff-person syndromeの局所麻酔の経験.
麻酔 53 (1), 66-68, 2004
- No. 8 星 拓男, 高橋 伸二, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
総頸動脈誤穿刺後の対応-アンケート調査の結果-.
Cardiovasc Anesth 8 (1), 3-7, 2004
- No. 9 古川 宗, 福田 妙子, 高橋 伸二, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
トレンドレンプルグ位および胸腔内陽圧の内経静脈断面積のおよぼす影響.
麻酔 53 (6), 654-658, 2004
- No. 10 高橋 伸二 :
人工鼻・Heart and Moisture Exchanger Filter (HMEF)の適切な交換頻度について.
人工呼吸 21 (1), 8-12, 2004

- No. 11 山崎裕一朗, **高橋 宏**, **宮部 雅幸**, **豊岡 秀訓** :
急性突発性汎自律神経失調症患者の麻酔経験.
麻酔 53 (9), 1029-1031, 2004
- No. 12 卯野木 健, **水谷 太郎**, 木村 史良, 桜本 秀明, 馬乗園伸一, 近藤あゆみ,
田村富美子, **豊岡 秀訓** :
閉鎖式吸引カテーテル使用の気管内吸引時、適切なPressure Support Levelはどの程度か? .
人工呼吸 21 (2), 214, 2004
- No. 13 木村 史良, 卯野木 健, **水谷 太郎**, 川崎 由理, 斎藤 剛, 川口 寿彦, 田村富美子,
豊岡 秀訓 :
閉鎖式吸引使用中の高PEEP患者で開放式吸引を行うと吸引料が増加する可能性はあるか? -最大呼気流量の関与に関する検討-.
人工呼吸 21 (2), 212-213, 2004
- No. 14 細谷 真人, **水谷 太郎**, **高橋 伸二**, **豊岡 秀訓** :
気管チューブ抵抗補正機能とPSVが患者呼吸仕事量に及ぼす影響 -シミュレーターを用いた人工呼吸器2機種の検討-.
人工呼吸 21 (2), 152, 2004
- No. 15 野口 茂樹, 濱野真由美, 軍司ひろみ, 岡田久美子, 平石恵美子, **高橋 宏**, 中山 凱夫 :
側臥位時に挿入する腋窩ロール枕のサイズと体圧の関係.
手術医学 25 (2), 87-88, 2004
- No. 16 西川 昌志, **猪股 伸一**, 助川 岩央, 小原 由記, 綾 大介, **豊岡 秀訓** :
体外心臓マッサージ用ポンプ(CardioPumpTM)を使用した肺胞蛋白症患者の肺洗浄.
日本臨床麻酔学会誌 24 (7), 270-273, 2004

総 説

- No. 1 **高橋 宏** :
手洗いのブラシは必要? もみ洗いで充分? .
整形・災害外科 47(4), 403, 2004

著 書

- No. 2 **水谷 太郎**, **豊岡 秀訓** :
侵襲的人工呼吸の適応とウィーニング.
呼吸器疾患最新の治療 2004-2006 (工藤翔二他 編), 南江堂 (東京), pp107-111, 2004
- No. 3 **水谷 太郎** :
ガス中毒、砒素・リン化亜鉛・タリウム中毒、有機溶剤中毒.
疾患・症状別 今日の治療と看護 ナース・看護学生へ送る専門医からのメッセージ
(水島 裕, 黒川 清編), 南江堂 (東京), pp1033-1040, 2004
- No. 4 **宮部 雅幸** :
バイトブロック・エアウェイ・気管チューブ固定テープ.
麻酔科診療プラクティス 麻酔偶発症・合併症 (高橋真弓 編), 文光堂 (東京), pp41-43, 2004

- No. 5 猪股 伸一：
全身麻酔後：譫妄・不穏。
麻酔科診療プラクティス 麻酔偶発症・合併症（高橋眞弓 編），文光堂（東京），pp122-123, 2004
- No. 6 水谷 太郎：
機器のメンテナンスと安全対策。
人工呼吸器の使い方 第4版（豊岡秀訓 編），照林社（東京），pp412-419, 2004
- No. 7 豊岡 秀訓：
人工呼吸器の原理と作動方式。
人工呼吸器の使い方（豊岡秀訓 編）第四版，照林社（東京），pp9-19, 2004
- No. 8 高橋 伸二，香取 いく子：
気道管理・加湿。
人工呼吸器の使い方（豊岡秀訓 編）第四版，照林社（東京），pp303-309, 2004
- No. 9 藤井 善隆，豊岡 秀訓：
悪心・嘔吐。
麻酔科診療プラクティスこれだけは知っておきたい術後管理（稲田英一 編），
文光堂（東京），pp32-35, 2004

学会発表

- No. 1 Takahashi S, Toyooka H, Tanaka M :
Fentanyl does not decrease the efficacy of hemodynamic and T-wave criteria for detecting intravascular injection of the epinephrine test dose during propofol anesthesia : A dose-response study.
IARS, (Florida), Mar, 2004
- No. 2 Inomata S, Nagashima A, Tanaka E, Toyooka H :
Propofol inhibits lidocaine metabolism in both human and rat liver cytochrome P450 systems.
13th World Congress of Anaesthesiologists, (Paris), Apr, 2004
- No. 3 Inomata S, Simizu T, Eger II EI, Toyooka H :
Gender differences in laughing gas potency in young healthy volunteers.
13th World Congress of Anaesthesiologists, (Paris), Apr, 2004
- No. 4 Inomata S, Nagashima A, Itagaki F, Osaka Y, Okuyama K, Homma M, Tanaka E, Toyooka H :
Genetic analysis of emergence from general anaesthesia.
13th World Congress of Anaesthesiologists, (Paris), Apr, 2004
- No. 5 Shimizu T, Inomata S, Kihara S, Toyooka H, Brimacombe J :
Rapid injection reduced propofol pain.
13th World Congress of Anaesthesiologists, (Paris), Apr, 2004
- No. 6 Okuyama K, Inomata S, Saito S, Araki Y, Toyooka H :
The blood volume assessment using pulse dye densitogram in pheochromocytoma patients with increasing alpha 1-antagonist treatment.
13th World Congress of Anaesthesiologists, (Paris), Apr, 2004

- No. 7 鈴木 博人, 小松崎 徹也, **田島 啓一, 高橋 伸二, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓** :
小児のプロポフォール長時間麻酔後に発熱とCPK上昇を呈した症例.
第17回茨城県麻酔・蘇生・中毒・鎮痛研究会, (水戸), 2月, 2004
- No. 8 荒木 祐一, **上村 明, 高橋 伸二, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓** :
小児褐色細胞腫にDDGアナライザを用いて周術期管理を行った症例.
第17回茨城県麻酔・蘇生・中毒・鎮痛研究会, (水戸), 2月, 2004
- No. 9 菊地 里江, **高橋 伸二, 水谷 太郎, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓** :
ガス流量が人工鼻の質量・抵抗に及ぼす影響.
第17回茨城県麻酔・蘇生・中毒・鎮痛研究会, (水戸), 2月, 2004
- No. 10 元重 瑠美子, 木原 真一, **福田 妙子, 田島 啓一, 高橋 宏, 豊岡 秀訓** :
LMAによる麻酔管理下での自動除細動器(ICD)植え込み術中に肺水腫を生じた一例.
第17回茨城県麻酔・蘇生・中毒・鎮痛研究会, (水戸), 2月, 2004
- No. 11 荒木 祐一, **水谷 太郎, 高橋 伸二, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓** :
重症呼吸不全をきたした卵巣過剰刺激症候群の症例.
日本集中治療医学会第31回学術集会, (福岡), 3月, 2004
- No. 12 **星 拓男, 高橋 伸二**, 荒木 祐一, **水谷 太郎, 豊岡 秀訓** :
QT延長とたこつば型心筋症を示した院内心停止の1例.
日本集中治療医学会第31回学術集会, (福岡), 3月, 2004
- No. 13 **水谷 太郎** :
座長 中毒 (2) .
日本集中治療医学会第31回学術集会, (福岡), 3月, 2004
- No. 14 **高橋 伸二, 水谷 太郎**, 荒木 祐一, **豊岡 秀訓** :
人工鼻フィルターの流量抵抗と重量の関係.
日本集中治療医学会第31回学術集会, (福岡), 3月, 2004
- No. 15 細谷 真人, **水谷 太郎, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓** :
気管チューブ抵抗補正機能の人工呼吸器機種による相違-シミュレーターを用いた検討-.
日本集中治療医学会第31回学術集会, (福岡), 3月, 2004
- No. 16 川崎 由理, 卯野木 健, 山口 祐子, **水谷 太郎**, 田村 富美子 :
人工呼吸管理中、どのような患者にスクイーピングによる酸素化の改善が見られるか? .
日本集中治療医学会第31回学術集会, (福岡), 3月, 2004
- No. 17 **猪股 伸一**, 大坂 佳子, **豊岡 秀訓** :
フォーラム (公開討論会) 麻酔覚醒における遺伝学的解析～テーラーメイド医療を実現するために～.
日本麻酔科学会第51回学術集会, (名古屋), 5月, 2004
- No. 18 **宮部 雅幸** :
座長 術後管理・術後合併症.
日本麻酔科学会第51回学術集会, (名古屋), 5月, 2004

- No. 19 **豊岡 秀訓**：
司会 医師の適正配置問題を考える。
日本麻酔科学会第51回学術集会, (名古屋), 5月, 2004
- No. 20 **藤井 善隆, 上村 明, 豊岡 秀訓**：
横隔膜疲労に対するアミノフィリン吸入療法。
日本麻酔科学会第51回学術集会, (名古屋), 5月, 2004
- No. 21 **上村 明, 藤井 善隆, 豊岡 秀訓**：
オルプリノンがモルモット横隔膜疲労の回復におよぼす効果に与える温度の影響。
日本麻酔科学会第51回学術集会, (名古屋), 5月, 2004
- No. 22 **福田 妙子, 渡辺 和宏, 豊岡 秀訓**：
高二酸化炭素血症による鎮痛作用と内因性オピオイド。
日本麻酔科学会第51回学術集会, (名古屋), 5月, 2004
- No. 23 **高橋 伸二, 藤井 善隆, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓**：
ニカルジピンが正常血圧患者、高血圧患者の抜管時循環変動に与える影響。
日本麻酔科学会第51回学術集会, (名古屋), 5月, 2004
- No. 24 **山本 純偉, 山田 順子, 上野 伸哉, 豊岡 秀訓, 福田 敦夫**：
ミダゾラムはニコチン性アセチルコリン受容体を介してラット大脳皮質シナプス前終末からのGABA放出頻度を増加させる。
日本麻酔科学会第51回学術集会, (名古屋), 5月, 2004
- No. 25 **木村 史良, 卯野木 健, 水谷 太郎, 齋藤 剛, 川崎 由理, 川口 寿彦, 田村富美子, 豊岡 秀訓**：
閉鎖式吸引使用中の高PEEP患者で解放式吸引を行うと吸引量が増加する可能性はあるか？-最大呼気流量の関与に関する検討-。
第26回日本呼吸療法医学会学術総会, (函館), 7月, 2004
- No. 26 **豊岡 秀訓**：
座長 快適な人工呼吸を求めて -換気モードからのアプローチ-。
第26回日本呼吸療法医学会学術総会, (函館), 7月, 2004
- No. 27 **水谷 太郎**：
座長 吸引と吸入。
第26回日本呼吸療法医学会学術総会, (函館), 7月, 2004
- No. 28 **卯野木 健, 水谷 太郎, 木村 史良, 桜本 秀明, 馬乗園 伸一, 近藤 あゆみ, 田村富美子, 豊岡 秀訓**：
閉鎖式吸引カテーテル使用の気管内吸引時、適切なPressure Support Levelはどの程度か？。
第26回日本呼吸療法医学会学術総会, (函館), 7月, 2004
- No. 29 **藤井 善隆**：
プロポフォール注入時の血管痛に対するフルビプロフェンアキセチルの効果。
日本ペインクリニック学会第38回大会, (東京), 7月, 2004

- No. 30 細谷 真人, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓:
気管チューブ抵抗補正機能とPSVが患者呼吸仕事量に及ぼす影響-シミュレーターを用いた人工呼吸器2機種の検討-。
第26回日本呼吸療法医学会学術総会, (函館), 7月, 2004
- No. 31 豊岡 秀訓:
シンポジウム: 快適な人工呼吸を求めて-換気モードからのアプローチ。
第26回日本呼吸療法医学会学術総会, (函館), 7月, 2004
- No. 32 水谷 太郎:
座長: 吸引と吸入。
第26回日本呼吸療法医学会学術総会, (函館), 7月, 2004
- No. 33 斎藤 歌織, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓:
人工鼻(HMEF)の位置がHMEF重量および吸気・呼気抵抗に及ぼす影響。
第13回日本集中治療医学会関東甲信越地方会, (横浜), 8月, 2004
- No. 34 水谷 太郎, 橋本 廸生:
司会 基調講演 (1)「患者の安全を確保するために」。
第13回日本集中治療医学会関東甲信越地方会, (横浜), 8月, 2004
- No. 35 水谷 太郎, 橋本 廸生:
司会 基調講演「安全性工学からみた業務密度の高い部署での安全確保」。
第13回日本集中治療医学会関東甲信越地方会, (横浜), 8月, 2004
- No. 36 水谷 太郎, 橋本 廸生:
司会 シンポジウム「集中治療領域における医療安全管理」。
第13回日本集中治療医学会関東甲信越地方会, (横浜), 8月, 2004
- No. 37 佐藤 恭嘉, 上村 明, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓:
喉頭展開後に判明した気管狭窄の2症例。
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第44会合同学術集会, (つくば), 9月, 2004
- No. 38 星 拓男, 西川 昌志, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓:
OPCABG後10時間後にSpasmによるショックに陥った1症例。
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第44会合同学術集会, (つくば), 9月, 2004
- No. 39 元川 暁子, 綾 大介, 西川 昌志, 星 拓男:
顔面神経麻痺の治療-大量プレドニゾロン静注と星状神経節ブロック。
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第44会合同学術集会, (つくば), 9月, 2004
- No. 40 飯嶋 千裕, 上村 明, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓:
先天性完全房室ブロックと拡張型心筋症を合併した児に対する両室ペーシングワイヤー挿入術の麻酔経験。
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第44会合同学術集会, (つくば), 9月, 2004
- No. 41 西川 昌志, 猪股 伸一, 菊地 里江, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓:
トラキライトの光は乳児では役に立たない-乳児挿管困難症例における工夫と注意点-。
日本臨床麻酔学会第24回大会, (大阪), 10月, 2004

- No. 42 **豊岡 秀訓**：
座長 手術侵襲、麻酔と炎症反応・免疫応答。
日本臨床麻酔学会24回大会, (大阪), 10月, 2004
- No. 43 **福田 妙子**, 荒木 祐一, 渡邊 和宏, **豊岡 秀訓**：
低流量麻酔における新鮮ガス流入口とイソフルラン吸気濃度の関係。
日本臨床麻酔学会第24回大会, (大阪), 10月, 2004
- No. 44 **猪股 伸一**：
シンポジウム 「医療で使われるガスの種類と広がり 1.患者に吸入投与されるガス」。
第8回日本医療ガス学会, (東京), 11月, 2004
- No. 45 **豊岡 秀訓**：
座長：一般演題3。
第22回 日本麻酔・集中治療テクノロジー学会, (宇都宮), 11月, 2004
- No. 46 **高橋 宏**, **上村 明**, 平石 恵美子, 大河内 信弘：
手術部運営におけるメーリングリストの有用性。
第26回日本手術医学会総会, (名古屋), 11月, 2004
- No. 47 飯嶋 千裕, **高橋 宏**, 古垣 達也, **上村 明**, 大河内 信弘：
偶然発見された麻酔器内部の構造異常。
第26回日本手術医学会総会, (名古屋), 11月, 2004
- No. 48 **高橋 宏**, **上村 明**, 平石恵美子, 古垣 達也, 大河内信弘, 佐藤 恭嘉：
手術術式における診療報酬請求漏れ調査とその原因の分析。
第26回日本手術医学会総会, (名古屋), 11月, 2004
- No. 49 佐藤 恭嘉, **高橋 宏**, **上村 明**, 平石 恵美子, 古垣 達也, 大河内 信弘：
麻酔科医に関連した診療報酬請求漏れ調査とその原因の分析。
第26回日本手術医学会総会, (名古屋), 11月, 2004
- No. 50 宮本ひとみ, 平石恵美子, **上村 明**, **高橋 宏**, 大河内信弘：
患者の安全と時間短縮を考えた手術室入室方法の改善。
第26回日本手術医学会総会, (名古屋), 11月, 2004

その他

- No. 1 **水谷 太郎**：
入口と出口。
呼吸器研修医ノート（萩原弘一他編），診断と治療社, 386頁, 2004
- No. 2 **水谷 太郎**：
人工呼吸セミナー講師。
第2回呼吸・循環セミナー，つくば, 10月, 2004
- No. 3 **水谷 太郎**：
市民公開講座 身近な中毒
司会, 日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第44会合同学術集会，つくば, 9月, 2004

No. 4 助川 岩央, **水谷 太郎** :

第1章 通常型麻酔器の正常な機能 (v1.0) (日本語翻訳) .

Anesthesia Patient Safety Foundation (APSF) 麻酔器ワークブック, 麻酔患者安全協会, 7月, 2004

No. 5 **宮部 雅幸** :

筑波大学紹介授業「筑波大学を知ろう」.

竹園高等学校, つくば, 11月, 2004

2004年（臨床病理学グループ）

論文

- No. 1 Nakamura J, Okamura N, Kawakami Y :
Related Articles, Links Abstract Augmentation of lipolysis in adipocytes from fed rats, but not from starved rats, by inhibition of rolipram-sensitive phosphodiesterase 4.
Arch Biochem Biophys. 2004 May 1;425(1):106-14.
- No. 2 Takekoshi K, Isobe K, Yashiro T, Hara H, Ishii K, Kawakami Y, Nakai T, Okuda Y :
Expression of vascular endothelial growth factor (VEGF) and its cognate receptors in human pheochromocytomas.
Life Sciences 2004; 74(7):863-871.
- No. 3 Isobe K, Yashiro T, Omura S, Kaneko M, Kaneko S, Kamma H, Tatsuno I, Takekoshi K, Kawakami Y, Nakai T :
Expression of the human telomerase reverse transcriptase in pheochromocytoma and neuroblastoma tissues.
Endocrine J 2004; 51: 47-52.
- No. 4 Isobe K, Kaneko M, Kaneko S, Nissato S, Nanmoku T, Takekoshi K, Okuda Y, Kawakami Y :
Expression of mRNAs for PACAP and its receptor in human neuroblastomas and their relationship to catecholamine synthesis.
Regul Pep. 2004; 123: 29-32.
- No. 5 Ueno T, Fujiwara M, Tomiyama H, Onodera M, Takiguchi M :
Reconstitution of anti-HIV effector functions of primary human CD8 T lymphocytes by transfer of HIV-specific alphabeta TCR genes.
Eur J Immunol 34: 3379-3388,2004.
- No. 6 Yagi H, Nomura T, Nakamura K, Yamazaki S, Kitawaki T, Hori S, Maeda M, Onodera M, Uchiyama T, Fujii S, Sakaguchi S :
Crucial role of FOXP3 in the development and function of human CD25+CD4+ regulatory T cells.
Int Immunol 16: 1643-1656, 2004.
- No. 7 Ishibashi S, Sakaguchi M, Kuroiwa T, Yamasaki M, Kanemura Y, Shizuko I, Shimazaki T, Onodera M, Okano H, Mizusawa H :
Human neural stem/progenitor cells, expanded in long-term neurosphere culture, promote functional recovery after focal ischemia in Mongolian gerbils.
J. Neurosci Res 78: 215-223, 2004.
- No. 8 Tanaka R, Yamashiro K, Mochizuki Hideki, Cho N, Onodera M, Mizuno Y, Urabe T :
Neurogenesis after transient global ischemia in the adult hippocampus visualized by improved retroviral vector.
Stroke 35:1454-1459, 2004.

- No. 9 Okada T, Caplen N. J, Ramsey W. J, Onodera M, Shimazaki K, Nomoto T, Ajalli R, Wildner O, Morris J, Kume A, Hamada H, R. Blaese M, Ozawa K :
In situ generation of pseudotyped retroviral progeny by adenovirus-mediated transduction of tumor cells enhances the killing effect of HSV-tk suicide gene therapy in vitro and in vivo.
J Gene Medicine 6: 288-299, 2004.
- No. 10 Onodera M :
Delivery of genes to hematopoietic stem cells.
Methods Mol Biol 246: 527-539. 2004.
- No. 11 Yamada M, Onodera M, Mizuno Y, and Mochizuki H :
Neurogenesis in olfactory bulb identified by retroviral labeling in normal and MPTP-treated adult mice.
Neuroscience 124: 173-181, 2004.
- No. 12 Sugihara E, Kanai M, Matsui A, Onodera M, Schwab M, Miwa M :
Enhanced expression of MYCN leads to centrosome hyperamplification after DNA damage in neuroblastoma cells.
Oncogene 23: 1005-1009, 2004.
- No. 13 Kojima H, Hasegawa Y, Suzukawa K, Mukai HY, Kaneko S, Kobayashi T, Kamoshita M, Shinagawa A, Komeno T, Komatsu T, Mitsuhashi S, Kawachi Y, Yamashita Y, Mori N, Nagasawa T :
Clinicopathological features and prognostic factors of Japanese patients with "peripheral T-cell lymphoma, unspecified" diagnosed according to the WHO classification.
Leuk Res. 28:1287-92,2004.
- No. 14 Yoshida C, Suzukawa K, Katsura Y, Shimizu S, Mukai HY, Hasegawa Y, Imagawa S, Kojima H, Nagasawa T :
T-cell acute lymphoblastic leukemia with add(1)(p36) and del(12)(p11) following acute myelocytic leukemia with partial deletion of 9p.
Cancer Genet Cytogenet. 150:62-5, 2004.
- No. 15 Yoshida C, Kojima H, Ishigaki T, Katsura Y, Kaneko S, Suzukawa K, Hasegawa Y, Kawachi Y, Otsuka F, Nagasawa T :
Association of pyoderma gangrenosum and sterile osteomyelitis in a patient having myelodysplastic syndrome with der(1;7)(q10;q10).
Eur J Haematol. 72:149-53, 2004.
- No. 16 Yoshida C, Kojima H, Iijima T, Katsura Y, Shimizu S, Suzukawa K, Mukai HY, Hasegawa Y, Abei M, Nagasawa T :
Association of non-alcoholic steatohepatitis (NASH) with chronic neutrophilic leukemia.
Eur J Haematol. 72:225-8, 2004.

総 説

- No. 1 川上 康, 山田 信博:

メタボリックシンドローム: 動脈硬化性疾患の基盤としての肥満症,

総合臨床 53 (2): 269-275, 2004

- No. 2 川上 康:

KEY WORD 糖尿病; PPAR γ , 先端医学 2: 71-76

川上 康: 内科外来診療実践ガイド: 肥満症,

Medical Practice 21: 199-205, 2004

- No. 3 磯部 和正, 中井 利昭:

フェニルエタノラミンN-メチルトランスフェラーゼ.

日本臨床 増刊 2004, 62: 452-454.

- No. 4 磯部 和正:

血中・尿中カテコールアミン.

Modern Physician. 2004; 24: 820-821.

- No. 5 磯部 和正:

尿中メタネフリン、尿中バニルルマンデル酸 (VMA)

Modern Physician. 2004; 24: 822-823.

- No. 6 中井 利昭, 磯部 和正:

カテコールアミン

臨床スポーツ医学 増刊. 2004; 21: 386-388.

著 書

- No. 1 Isobe K, Takekoshi K, Kawakami Y:

Phenylethanolamine N-methyltransferase.

Encyclopedia of Endocrine Diseases, vol 3, 2004 Elsevier Inc.

- No. 2 Isobe K, Takekoshi K, Kawakami Y, Nakai T:

Pathogenesis of pheochromocytoma.

Lehnert H (ed): Pheochromocytoma. Pathophysiology and Clinical Management.

Front Horm Res. Basel, Karger, 2004, vol 31, pp26-44.

- No. 3 磯部 和正, 中井 利昭

ドーパミン。

ホルモンの事典、清野 裕、他編、朝倉書店、2004、492-496.

学会発表

- No. 1 竹越 一博, 南木 融, 磯部 和正, 渋谷 俊介, 福田 敏之, 福原 美智子, 川上 康:

Prolactin-releasing peptide (PrRP) は、直接カテコールアミン合成も刺激する。

第77回日本内分泌学会 2004年6月

- No. 2 竹越 一博, 南木 融, 磯部 和正, 渋谷 俊介, 福田 敏之, 福原 美智子, 川上 康:

Prolactin-releasing peptide (PrRP) は、直接カテコールアミン合成も刺激する。

第36回日本臨床検査自動化学会大会 2004年9月

- No. 3 岡野 芳之, **磯部 和正**, 及川 仁, 神田 智之, 澤畑 辰夫, **竹越 一博**, 川上, 田淵 倫美:
迅速赤沈自動測定装置クイックアイの評価
第36回日本臨床検査自動化学会大会 2004年9月
- No. 4 南木 融, 大木 圭子, 飯塚 儀明, 澤畑 辰夫, **竹越 一博**, **磯部 和正**, 川上康, 松崎 靖:
IgH遺伝子CDR3領域のmonoclonality解析-慢性C型肝炎患者を対象として
第36回日本臨床検査自動化学会大会 2004年9月
- No. 5 石島 道邦, 川上 康, 飯塚 儀明, 澤畑 辰夫, **竹越 一博**, **磯部 和正**:
AIA-21によるBNP測定の検討
第36回日本臨床検査自動化学会大会 2004年9月
- No. 6 **竹越 一博**, 福田 敏之, 南木 融, 福原 美智子, **磯部 和正**, 川上康:
Urocortinは、PC12細胞でPKA依存性にカテコールアミン合成を刺激する。
第8回日本心血管内分泌代謝学会 2004年11月
- No. 7 **磯部 和正**, 南木 融, 龍野 一郎, 八代 亨, **竹越 一博**, 川上 康:
褐色細胞腫におけるSDHD遺伝子変異検索について。
第77回日本内分泌学会 2004年6月
- No. 8 **磯部 和正**, 傅玲, **竹越 一博**, 川上 康:
褐色細胞腫の糖尿病合併例における因子の多変量解析。
第51回日本臨床検査医学会総会 2004年6月
- No. 9 **磯部 和正**, 南木 融, **竹越 一博**, 川上 康:
褐色細胞腫におけるSDHD遺伝子変異検索と遺伝子発現定量。
第36回日本臨床検査自動化学会大会 2004年6月
- No. 10 **磯部 和正**, **竹越 一博**, 川上 康:
褐色細胞腫の糖尿病合併における要因の重回帰分析。
第36回日本臨床検査自動化学会大会 2004年6月
- No. 11 桂 行孝, 望月 菜緒美, 町野 孝幸, 金子 新, **鈴川 和己**, **長谷川 雄一**, **今川 重彦**, **小島 寛**, **長澤 俊郎**:
Castleman病に続発したAML M4。
日本臨床血液学会第149回例会 2004年2月
- No. 12 **鈴川 和己**, 桂 行孝, 望月 菜緒美, 町野 孝幸, 金子 新, 向井 陽美, **長谷川 雄一**, **今川 重彦**, **小島 寛**, **長澤 俊郎**:
Angioimmunoblastic T-cell lymphoma (AILD) 9例の臨床的特徴
第101回日本内科学会講演会 2004年4月
- No. 13 玉川 優奈, 町野 孝幸, 工藤 大輔, 原田 匡一, 金子 新, **鈴川 和己**, **長谷川 雄一**, **今川 重彦**, **小島 寛**, **長澤**:
原発性消化管アミロイドーシスの1症例
日本臨床血液学会第150回例会 2004年5月

- No. 14 **金子 新, 鈴川 和已, 南木 融, 根本 範子, 長谷川 雄一, 今川 重彦, 小島 寛, 長澤 俊郎:**
イディオタイプ抗原に基づいた、悪性リンパ腫に対する免疫遺伝子治療の開発
日本リンパ網内系学会 2004年6月
- No. 15 **根本 範子, 鈴川 和已, 竹井 七保子, 滝 智彦, 長澤 俊郎:**
inv(11)(q21q23)を有する急性骨髄性白血病における新規融合遺伝子MLL-MAML2
の同定
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会 2004年9月
- No. 16 **町野 孝幸, 石垣 太郎, 桂 行孝, 望月 菜緒美, 金子 新, 鈴川 和已, 長谷川 雄一, 今川 重彦, 小島 寛, 長澤 俊郎:**
自己末梢血幹細胞移植後に再発したperipheral T-cell lymphoma(PTCL)に対し同種
骨髄移植を施行した一例
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会 2004年9月
- No. 17 **玉川 優奈, 町野 孝幸, 工藤 大輔, 原田 匡一, 金子 新, 鈴川 和已, 長谷川 雄一, 今川 重彦, 小島 寛, 長澤 俊郎:**
俊郎当科で経験したT-PLLの2例
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会 2004年9月
- No. 18 **長谷川 雄一, 工藤 大輔, 原田 匡一, 勝岡 優奈, 金子 新, 鈴川 和已, 今川 重彦, 小島 寛, 長澤 俊郎:**
原発性血小板血症から発症した急性骨髄性白血病の臨床像
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会 2004年9月
- No. 19 **金子 新, 大津 真, 小野寺 雅史, 長谷川 雄一, 鈴川 和已, 小島 寛, 土田 昌宏, 坂巻 壽, 中内 啓光, 加藤 俊一, 清水 崇史, 福島 敬, 須磨崎 亮, 松井 陽, 長澤 俊郎:**
同種造血幹細胞移植後の再発白血病に対するHSV-TK/DLI臨床研究:(2) 無菌閉鎖回
路による遺伝子導入と選択
第66回日本血液学会総会・第46回日本臨床血液学会総会 2004年9月
- No. 20 **勝岡 優奈, 工藤 大輔, 原田 匡一, 石垣 太郎, 金子 新, 鈴川 和已, 長谷川 雄一, 今川 重彦, 小島 寛, 長澤 俊郎:**
AutoPBSCT併用L-PAM大量療法を施行したPOEMS症候群
日本臨床血液学会第151回例会 2004年10月

2004年（臨床薬剤学グループ）

原 著

- No. 1 Homma M, Matsuzaki Y, Inoue Y, Shibata M, Mitamura K, Tanaka N, Kohda Y :
Marked elevation of erythrocyte ribavirin levels in interferon and
ribavirin-induced anemia
Clin Gastroenterol Hepatol 2(4) : 337-339, 2004
- No. 2 Doki K, Homma M, Kuga K, Watanabe S, Yamaguchi I, Kohda Y :
Simultaneous determination of serum flecainide and its metabolites by using high
performance liquid chromatography
J Pharm Biomed Anal 35(5) : 1307-1312, 2004
- No. 3 Inoue Y, Homma M, Matsuzaki Y, Shibata M, Matsumura T, Ito T, Mitamura K,
Tanaka N, Kohda Y :
Liquid chromatography assay for routine monitoring of cellular ribavirin levels in
blood
Antimicrob Agents Chemother 48(10) : 3813-3816, 2004
- No. 4 Itagaki F, Homma M, Yuzawa K, Nishimura M, Naito S, Ueda N, Ohkohchi N, Kohda Y :
Effect of lansoprazole and rabeprazole on tacrolimus pharmacokinetics in healthy
volunteers with *CYP2C19* mutations
J Pharm Pharmacol 56(8) : 1055-1059, 2004
- No. 5 Itagaki F, Homma M, Takara K, Ohnishi N, Yokoyama T, Sakaeda T, Yagami T,
Kobayashi H, Okamura N, Kohda Y :
Effect of rabeprazole on *MDR1*-mediated transport of Rhodamine 123 in Caco-2
and Hvr100-6 cells
Biol Pharm Bull 27(10) : 1694-1696, 2004
- No. 6 Momo K, Doki K, Hosono H, Homma M, Kohda Y :
Drug interaction of tizanidine and fluvoxamine
Clin Pharmacol Ther 76(5) : 509-510, 2004
- No. 7 Nakayama S, Miyabe M, Kakiuchi Y, Inomata S, Osaka Y, Fukuda T, Kohda Y,
Toyooka H :
Propofol does not inhibit lidocaine metabolism during epidural anesthesia
Anesth Analg 99(4) : 1131-1135, 2004
- No. 8 山城 智美, 本間 真人, 幸田 幸直 :
患者の満足感を考慮した睡眠薬の選択
医療薬学 30(6) : 363-367, 2004
- No. 9 垣内 祥宏, 本間 真人, 宮部 雅幸, 中山 慎, 猪股 伸一, 豊岡 秀訓, 幸田 幸直 :
プロポフォール麻酔が硬膜外投与リドカインの代謝に及ぼす影響
TDM研究 21(2) : 141-142, 2004

- No. 10 富田 隆, **本間 真人**, 板垣 文雄, **長谷川 雄一**, 向井 陽美, 小島 寛, **長澤 俊郎**,
湯澤 賢治, **大河内 信弘**, **幸田 幸直** :
ヘマトクリット値の低下がMEIA法によるタクロリムスTDMに及ぼす影響
TDM研究 21(2) : 207-208, 2004
- No. 11 井上 洋一, **本間 真人**, **松崎 靖司**, **田中 直見**, 柴田 実, 三田村 圭二,
幸田 幸直 :
溶血性貧血予測のためのHPLCによる赤血球内リバビリン濃度測定
臨床薬理 35(1) : 250S, 2004
- No. 12 細野 浩之, **本間 真人**, 井上 洋一, **長谷川 雄一**, **長澤 俊郎**, **幸田 幸直** :
リバビリン誘発溶血性貧血の発症機序に関する検討
臨床薬理 35(1) : 253S, 2004
- No. 13 百 賢二, 土岐 浩介, 香取 久美, **本間 真人**, **幸田 幸直** :
トリアゾラムの処方量に及ぼす消化性潰瘍治療薬の影響
茨城県病院薬剤師会会誌 46(2) : 127-129, 2004
- No. 14 蛭名 清華, 垣内 祥宏, 畑中 公孝, 西村 文吾, **大久保 英樹**, **原 晃**, **本間 真人**,
幸田 幸直 :
フルボキサミンによるセロトニン症候群が疑われた一症例
茨城県病院薬剤師会会誌 46(2) : 131-132, 2004

総 説

- No. 1 **赤座 英之**, **幸田 幸直** :
生物学的製剤の新薬開発の現状と問題点 1.悪性腫瘍領域
臨床薬理 35(3) : 159-160, 2004
- No. 2 **本間 真人** :
経口糖尿病薬に対する治療応答性とHNF-1 α 遺伝子
ファルマシア 40(6) : 543-544, 2004
- No. 3 **樋之津 史郎**, 垣内 祥宏, **幸田 幸直**, **赤座 英之** :
筑波大学の治験責任医師
PHARM STAGE 3(10) : 9-14, 2004
- No. 4 細野 浩之, **幸田 幸直** :
てんかん治療薬と患者への説明
薬局 55(増刊) : 215-244, 2004
- No. 5 土岐 浩介, **幸田 幸直** :
各疾患でよくみる長期投薬における薬学的管理 消化器疾患
薬局 55(9) : 49-61, 2004
- No. 6 香取 久美, 神林 泰行, **幸田 幸直** :
外来化学療法の取り組み:外来における化学療法の展開と処方監査ツールの活用
薬事新報 No.2348 : 1323-1327, 2004

著 書

- No. 1 **幸田 幸直**：
強心配糖体 ジゴキシン、ジギトキシン，薬剤師・薬学生のための実践TDMマニュアル/初版（伊賀 立二、乾 賢一 編）
じほう，東京，pp. 103-121, 2004
- No. 2 **幸田 幸直**：
総論：薬物治療の基礎，治療薬イラストレイテッド/初版（山田 信博 編）
羊土社，東京，pp. 18-28, 2004

学会発表

- No. 1 石原 三也，**本間 真人**，千 文，**角田 肇**，神林 泰行，**幸田 幸直**：
芍薬甘草湯による低K血症の発症要因
日本薬学会 第124年会（大阪） 3月： 2004
- No. 2 土岐 浩介，**本間 真人**，久賀 圭祐，渡邊 重行，香取 久美，山口 巖，**幸田 幸直**：
頻脈性不整脈患者における血中フレカイニドおよびその代謝物の同時定量
日本薬学会 第124年会（大阪） 3月： 2004
- No. 3 Kuga K, Watanabe S, Yamaguchi I, Doki K, Katori K, Homma M, Kohda Y：
Relationship between the activity of p450-CYP2D6 and serum level of flecainide
第68回日本循環器学会総会・学術集会（東京） 3月： 2004
Circ J 68(suppl 1)： 532, 2004
- No. 4 Hosono H, Homma M, Inoue Y, Hasegawa Y, Nagasawa T, Kohda Y：
Morphological transformation and phosphatidylserine exposure in erythrocytes treated with ribavirin
Pharmaceutical Sciences World Congress (Kyoto) 5-6月： 2004
- No. 5 板垣 文雄，**本間 真人**，湯沢 賢治，大河内 信弘，**幸田 幸直**：
CYP2C19遺伝子多型がプロトンポンプ阻害薬とタクロリムスの相互作用に及ぼす影響
第21回日本TDM学会・学術大会（大阪） 6月： 2004
- No. 6 **本間 真人**：
漢方薬の作用機序的解析-薬物速度論解析に基づく漢方薬の薬効評価
第55回日本東洋医学会学術大会(横浜) 6月： 2004
- No. 7 石川 智景，西川 征孝，垣内 祥宏，宮本 昌二，神林 泰行，**本間 真人**，**幸田 幸直**：
塩酸オキシコドン徐放錠使用時におけるオピオイドレスキューの実態
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術大会（つくば） 8月： 2004
- No. 8 香取 久美，土岐 浩介，細野 浩之，磯山 亜希，神林 泰行，**本間 真人**，**幸田 幸直**：
外来化学療法に用いる管理表と抗癌剤チェックリストの活用（第2報）
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術大会（つくば） 8月： 2004

- No. 9 蛭名 清華, 百 賢二, 垣内 祥宏, 畑中 公孝, **大久保 英樹, 原 晃, 本間 真人, 幸田 幸直** :
フルボキサミンによるセロトニン症候群が疑われた一症例
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術大会 (つくば) 8月 : 2004
- No. 10 山城 智美, 住谷 賢治, 石原 三也, 神林 泰行, **本間 真人, 幸田 幸直** :
診療支援システムと連動した薬剤管理指導支援システム (第2報)
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術大会 (つくば) 8月 : 2004
- No. 11 菅 真悠子, 土田 美奈子, 宮澤 麻由, 富田 隆, 林 昭弘, 神林 泰行, **本間 真人, 幸田 幸直** :
アントラサイクリン系抗癌剤による心毒性の発症と累積投与量
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術大会 (つくば) 8月 : 2004
- No. 12 小南 京子, 高嶋 泰之, **酒井 光昭, 石川 成美, 鬼塚 正孝**, 佐野 悦子, 西村 京子, 鈴木 君江, 神林 泰行, **本間 真人, 幸田 幸直** :
開胸肺切除術におけるクリニカルパス導入による薬剤使用の変動
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術大会 (つくば) 8月 : 2004
- No. 13 江戸 知子, 細野 浩之, 土岐 浩介, **本間 真人**, 神林 泰行, **須磨崎 亮, 松井 陽, 増田 康輔, 幸田 幸直** :
ベクロメタゾン注腸により経口プレドニゾロンを減量できた潰瘍性大腸炎の小児例
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術大会 (つくば) 8月 : 2004
- No. 14 堀内 学, 加藤 誠, 垣内 祥宏, 関野 洋一, 高崎 茂雄, 黒澤 忠雄, 松原 史典, 勢司 益夫, 青山 芳文, 浅井 良, 田村 明広, 百 賢二, **本間 真人, 幸田 幸直** :
茨城県民を対象とした健康食品 (サプリメント) に関するアンケート調査
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術大会 (つくば) 8月 : 2004
- No. 15 久能 英子, 中村 泰子, **本間 真人, 幸田 幸直, 大塚 盛男** :
ドーピング規制薬チェック機能を有する薬歴・在庫管理システムの試作
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術大会 (つくば) 8月 : 2004
- No. 16 Homma M, Inoue Y, Hosono H, Matsuzaki Y, Tanaka N, Shibata M, Mitamura K, Hasegawa Y, Nagasawa T, Kohda Y :
Impact of erythrocyte ribavirin concentration in hemoglobin reduction induced by interferon and ribavirin combination therapy
World Conference on Dosing of Anti-infectives (Nürnberg) 9月 : 2004
- No. 17 井上 洋一, **本間 真人, 松崎 靖司, 田中 直見**, 松村 卓哉, 伊藤 敬義, 柴田 実, 三田村 圭二, **幸田 幸直** :
ヘモグロビン低下に及ぼす赤血球リバビリン濃度の影響
第25回日本臨床薬理学会年会 (静岡) 9月 : 2004
臨床薬理 35(suppl) : S171, 2004
- No. 18 土岐 浩介, **本間 真人, 久賀 圭祐, 渡邊 重行**, 香取 久美, 山口 巖, **幸田 幸直** :
フレカイニドのクリアランスに及ぼす性差の影響
第25回日本臨床薬理学会年会 (静岡) 9月 : 2004
臨床薬理 35(suppl) : S152, 2004

- No. 19 百 賢二, 土岐 浩介, 細野 浩之, **本間 真人, 幸田 幸直** :
Fluvoxamineの併用により tizanidineの副作用が発症した一症例
第14回日本医療薬学会 (幕張) 10月 : 2004
- No. 20 富田 隆, **本間 真人**, 板垣 文雄, 神林 泰行, **長谷川 雄一, 小島 寛, 長澤 俊郎, 幸田 幸直** :
ヘマトクリット値を変数としたMEIA法によるタクロリムス測定値の補正式
第14回日本医療薬学会 (幕張) 10月 : 2004
- No. 21 永野 聡子, 渡邊 真知子, 柳 真志帆, **本間 真人, 幸田 幸直**, 井上 圭三 :
RT-PCR-HPLC法による末梢血中CYP2D6mRNAの微量検出系の確立
第14回日本医療薬学会 (幕張) 10月 : 2004
- No. 22 **幸田 幸直** :
骨粗鬆症の薬物治療における薬剤師の役割 (オーガナイザー講演)
第14回日本医療薬学会 (幕張) 10月 : 2004
- No. 23 久能 英子, 中村 泰子, **本間 真人, 幸田 幸直, 大塚 盛男** :
筑波大学保健管理センターにおける薬歴データとリンクした在庫管理システムの構築
第42回全国大学保険管理研究集会 (大阪) 10月 : 2004
- No. 24 横橋 祐子, 垣内 祥宏, **柳沢 和彦, 湯沢 賢治**, 鈴木 君江, 中原 綾子, 北川 明, 田中 俊一, **本間 真人, 幸田 幸直, 赤座 英之** :
電子CRFの使用経験と医療機関側からの評価
第4回CRCと臨床試験のあり方を考える会議 (宇部) 10月 : 2004
- No. 25 高嶋 泰之, 神林 泰行, **本間 真人**, 大野 国弘, 長澤 勲, **五十嵐 徹也, 幸田 幸直** :
製品規格選択の最適化が医薬品費に及ぼす影響
第24回医療情報学連合大会第5回日本医療情報学会学術大会 (愛知) 11月 : 2004
- No. 26 石原 三也, **本間 真人, 田中 直見, 幸田 幸直** :
芍薬甘草湯と小柴胡湯の連用が低K血症の発症に及ぼす影響
日本東洋医学会 第61回関東甲信越支部学術総会 (つくば) 11月 : 2004
- No. 27 **本間 真人**, 石原 三也, **湯澤 賢治, 大河内 信弘, 幸田 幸直** :
ミコフェノール酸モフェチルで誘発された下痢症状に半夏瀉心湯が有効であった腎移植症例
日本東洋医学会 第61回関東甲信越支部学術総会 (つくば) 11月 : 2004
- No. 28 渡辺 江美, 横橋 祐子, 垣内 祥宏, **本間 真人, 幸田 幸直, 赤座 英之** :
胃がん術後補助化学療法比較試験におけるCRC業務の実際
第4回茨城胃癌化学療法研究会 (茨城) 11月 : 2004
- No. 29 菅 真悠子, **本間 真人**, 板垣 文雄, 神林 泰行, **幸田 幸直** :
アントラサイクリン系抗癌剤による心毒性の発症と累積投与量
第15回茨城県薬剤師学術大会 (茨城) 12月 : 2004

- No. 30 中尾 滋久, 河田 健, 堀内 学, 山下 篤, 神林 泰行, **本間 真人**, **幸田 幸直** :
多量の水分摂取により浮腫を認めたアロプリノールとフロセミドの併用例
第15回茨城県薬剤師学会大会 (茨城) 12月 : 2004

班研究報告

- No. 1 **幸田 幸直**, 堀内 龍也, 藤上 雅子, 藤田 利治 :
医薬品、医療機器等の安全性情報の提供・収集・解析方法及び企業による市販後安全管理のあり方に関する研究
厚生労働科学研究費補助金 医薬品等医療技術リスク評価研究事業
平成15年度 総括・分担研究報告書 : 2004

その他

- No. 1 **幸田 幸直** :
病院薬剤部実習を考える
日本医療薬学会会報 8(2) : 1-2, 2004
- No. 2 **幸田 幸直** :
病院薬剤師と生涯研修
ながのけん病薬誌 No.11 : 1, 2004
- No. 3 **幸田 幸直** :
日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学会大会会議開催報告
Tsuchiura・Tsukuba Convention News vol.22 : 2, 2004
- No. 4 **本間 真人** :
20年前の病院実習から思うこと
薬事新報 No.2313 : 414, 2004
- No. 5 **幸田 幸直** :
第34回日病薬関東ブロック学会大会
薬事新報 No.2336 : 1004, 2004
- No. 6 **幸田 幸直** :
排尿障害、前立腺癌のお薬の安全な使い方
市民公開講座 おしっこで困っていませんか? (つくば) 2月 : 2004
- No. 7 **幸田 幸直** :
茨城県病院薬剤師会の説明および薬剤師の生涯研修
第27回茨城県病院薬剤師会新任薬剤師研修会 (水戸) 6月 : 2004
- No. 8 **本間 真人** :
症例から考える薬物相互作用と副作用
第8回薬剤師スキルアップ講座 (山梨) 9月 : 2004
- No. 9 **幸田 幸直** :
病院における薬剤師の役割
千葉科学大学 開学記念薬学部公開講座 (千葉) 10月 : 2004

2004年（医療科学グループ）

原 著

- No. 1 Jun-Ichi Nishimura, Yuzuru Kanakura, Russel E Ware, Tsutomu Shichishima, Hideki Nakakuma, Haruhiko Ninomiya, Carlos M Decastro, Sharon Hall, Akihisa Kanamaru, Keith M Sullivan, Hideaki Mizoguchi, Mitsuhiro Omine, Taroh Kinoshita, Wendell F Rosse :
Clinical course and flow cytometric analysis of paroxysmal nocturnal hemoglobinuria in the United States and Japan.
Medicine 83(3):193-207, 2004.
- No. 2 Shoko Sato, Koichi Hirayama, Akio Koyama, Teruo Harano, Toshiro Nagasawa, Haruhiko Ninomiya :
Pseudoreticulocytosis in a patient with Hemoglobin Köln due to autofluorescent erythrocytes enumerated as reticulocytes by the Cell-Dyn 4000.
Laboratory Hematology 10(2):65-67,2004.
- No. 3 Jiro Nakamura, Naomichi Okamura, Yasushi Kawakami :
Augmentation of lipolysis in adipocytes from fed rats, but not from starved rats, by inhibition of rolipram-sensitive phosphodiesterase 4.
Archives of Biochemistry and Biophysics 425: 106-114, 2004.
- No. 4 Ok Kyung Cho, Yoon Ok Kim, Hiroshi Mitsumaki, and Katuhiko kuwa :
Noninvasive measurement of glucose by metabolic heat concentration method.
Clin Chem 50(10):1894-1898, 2004.
- No. 5 飯塚 儀明, 澤畑 辰男, 桑 克彦, 磯部 和正, 松崎 靖司, 川上 靖 :
ラテックス免疫比濁法によるIV型コラーゲン濃度測定試薬の性能と臨床的有用性.
日本臨床検査自動化学会誌 29(5):628-633, 2004.

総 説

- No. 1 二宮 治彦 :
貧血.
薬局55（増刊号、「病気と薬の説明ガイド2004年版」）：950-957, 2004
- No. 2 二宮 治彦 :
悪性貧血の治療.
内科診療Q&A38(3):236-237,2004.
- No. 3 二宮 治彦 :
発作性夜間血色素尿症の検査.
Medical Technology 32(6):579-583,2004.
- No. 4 二宮 治彦 :
血球数.
臨床スポーツ医学21（臨時増刊号、「スポーツ医学検査測定ハンドブック」）：312-314,2004.

- No. 5 **二宮 治彦**：
スポーツ選手の貧血の検査.
臨床スポーツ医学21（臨時増刊号、「スポーツ医学検査測定ハンドブック」）：315-317,2004.
- No. 6 **東野 英利子**：
質疑応答 視触診・マンモグラフィによる乳癌検出率.
日本医事新報 4183 June,93-94, 2004.
- No. 7 **眞重 文子, 桑 克彦**：
臨床化学分野における勧告法、標準法、指針等に関する文献一覧.
医療と検査機器・試薬 27(1)：11-14, 2004.
- No. 8 **桑 克彦**：
酵素標準物質(ERM)Lot 004の設定概要.
日本臨床検査標準協議会会誌 19(1):3-51, 2004.
- No. 9 **桑 克彦**：
迅速～簡易検査の現状と将来：血糖自己測定.
医科器械学 74(5):246-253, 2004.
- No. 10 **桑 克彦**：
認証標準物質と基準測定操作法に関するJCTLMの第1回公開内容.
日本臨床検査標準協議会会誌 19(2):85-147, 2004.
- No. 11 **桑 克彦**：
検体検査用自動分析装置の装置要素技術と測定データへの効果-事例を中心とて.
The Medical Test Journal 904:15, 2004.

著 書

- No. 1 **二宮 治彦**：
発作性夜間血色素尿症の病態に応じた治療は？
「EBM血液疾患の治療2005-2006」（押味和夫、別所正美、岡本真一郎、加藤淳 編）. 中外医学社（東京）. pp82-87, 2004.
- No. 2 **東野 英利子, 角田 博子, 秋山 太**：
マンモグラフィ診断の進め方とポイント第2版.
金原出版(東京).2004.
- No. 3 **白井 秀明, 桑 克彦**：
自動分析法による酵素の反応性評価の方法.
日本臨床検査自動化学会会誌 29(1):27-32, 2004.
- No. 4 **桑 克彦**：
患者データを用いた日常検査の質的保証（QA）の方法論.
日本臨牀 62(増刊号11):26-29, 2004.

学会発表

- No. 1 **東野 英利子**：
乳房超音波診断のカテゴリー分類における検討課題
第9回 新潟県の乳癌を考える会 新潟, 7月, 2004.

- No. 2 **東野 英利子** :
マンモグラフィの精度管理 - デジタルマンモグラフィも含めて-
第56回東海総合画像医学研究会 愛知, 8月, 2004.
- No. 3 Eriko Tohno, Ei Ueno :
Imaging Diagnosis for Breast Cancer
26th International Congress of the Medical Women's International Association.
Tokyo July 2004.
- No. 4 **東野 英利子** :
乳房エコーにおける臨床検査技師の役割
第41回関東甲信地区医学検査学会ワークショップ 茨城, 11月2004.
- No. 5 **東野 英利子** :
治療方針決定に役立つ画像診断「乳腺」
第18回日本医学放射線学会・日本放射線専門医会・医会共催冬季セミナー
東京, 1月, 2005.
- No. 6 **東野 英利子**, 植野 映, 角田 博子, 森島 勇, 大田代 紀子, 金澤 宏 :
茨城県乳房超音波従事者講習会の講習効果.
日乳癌検診学会誌 12(1) Mar, 108-113, 2003.
- No. 7 森島 勇, 角田 博子, 遠藤 登喜子, **東野 英利子**, 大貫 幸二, 岩瀬 拓士 :
マンモグラフィ講習会の改善点の検討-読影実験からみた所見の取り方、共通認識
の再確認-.
日乳癌検診学会誌 12(1), Mar, 94-100, 2003
- No. 8 Mamoru Miitsu, Eriko Tohno and Yuji Itai :
Fat suppression strategies in enhanced MR imaging of the breast: Comparison of
SPIR and Water Excitation Sequences.
Journal of Magnetic Resonance Imaging 18:310-314, 2003.
- No. 9 Shuji Sassa, Satoe Suzuki, Hideki Kudo, Katuhiko Kuwa, Yachiyo Shino,
Shinobu Sakamoto :
Effects of castration and ferulic acid on plasma gonadotropin levels in male rats.
Medical Postgraduates 41(3) : 226-228, 2003.
- No. 10 **桑 克彦** :
心筋傷害マーカーを制覇する：検査技師が見落としてはならないCK, CK-MBのデー
タ
第5回都臨技医学検査学会 東京, 1月, 2004.
都臨技会誌 32(1) : 48, 2004.
- No. 11 **桑 克彦** :
国内標準化と国際標準化-外部精度管理評価 (EQA) と検査室認定
平成15年度茨城県臨床衛生検査技師会臨床化学分野精度管理報告会 水戸,
2月, 2004. テキスト : 1-8, 2004.
- No. 12 **桑 克彦** :
酵素活性測定のJSCC法とIFCC法の整合性およびJCTLMでの国際標準化
第307回日本臨床化学会東海北陸支部例会 名古屋, 2月, 2004.

- No. 13 桑 克彦：
臨床化学の国際的な展開と日本の役割
第11回関東甲信地区臨床検査技師会臨床化学検査研究会 東京,2月, 2004.
資料集：27-28. 2004.
- No. 14 桑 克彦：
新しい検査項目シリーズ1：BNPと臨床検査のリストラ新戦略
第17回臨床検査メリトクラシー研究会 東京,3月, 2004.
資料集：1-13, 2004.
- No. 15 桑 克彦：
臨床化学検査（AST, ALT, γ -GT, T-CHO, TG）自動分析法の落とし穴
全国労働衛生団体連合会平成15年度臨床検査技師等専門コース講習会 東京,3月, 2004/
平成15年度総合精度管理事業講習テキスト：31-38, 2004.
- No. 16 桑 克彦：
SMBGに関する日本工業規格案の概要
第1回精確さに関するパネルディスカッション 東京,3月, 2004.
テキスト：1-3, 2004.
- No. 17 桑 克彦：
日本における臨床検査標準化に対する日本臨床検査標準協議会（JCCLS）の立場：現状と今後の展開
九州大学大学院医学研究院臨床検査医学分野臨床検査標準化講演会 博多,4月, 2004.
- No. 18 桑 克彦：
個別データの信頼性保証：そのアルゴリズム
第14回関東臨床免疫化学研究会 東京,4月, 2004.
テキスト：1-6, 2004.
- No. 19 桑 克彦：
日本における酵素活性測定の標準化-その理論と実践
2004上海市医学会検査医学学会年会 上海,4月, 2004.
資料集：1-14, 2004.
- No. 20 Katsuhiko Kuwa, OK Cho, YO Kim, Hiroshi Mitsumaki：
Nom-invasive measurement of glucose by metabolic heat conformation(MHC) method
36th Annual Oak Ridge Conference-Pushing the technology envelope an exploration of the future of clinical laboratory testing San Jose,4月, 2004.
Abstracts: Thursday PM 1-4, 2004.
- No. 21 桑 克彦：
糖尿病関連検査の標準化 現状と課題-国際標準化との関連：SMBG
第47回日本糖尿病学会年次学術集会 東京,5月, 2004.
資料集：9-21, 2004.

- No. 22 桑 克彦：
パニック値について。
東京都臨床衛生検査技師会臨床化学検査研究班例会 東京,5月, 2004.
資料集：1-12, 2004.
- No. 23 Katsuhiko Kuwa, Kazuo Yasuda：
Blood Glucose Traceability to the Primary Reference Measurement
Procedure(ID-MS) for the Noninvasive Glucose Measurement
20th International Symposium: The Value of Critical Care and Point of Care Testing：
Who Benefits Wurzburg, 6月, 2004.
J Near-Patient Test Technol 3(2) :87, 2004.
- No. 24 桑 克彦：
臨床重視型検査技師への業務改革
第3回SSS研究会 箱根, 6月, 2004.
資料集：1-7, 2004.
- No. 25 桑 克彦：
測定法のバリデーションおよび許容性能
第19回筑波臨床化学セミナー つくば, 7月, 2004.
筑波臨床化学セミナー 19:1-3, 2004.
- No. 26 高加 国夫, 渥美 義仁, 富永 真琴, 桑 克彦, 星野 忠夫：
血糖自己測定（SMBG）の標準化-提言案
第23回日本臨床化学会夏期セミナー 鹿児島, 7月, 2004.
臨床化学 33(補2):46b, 2004.
- No. 27 桑 克彦：
SMBG測定機器校正法-校正法案
第23回日本臨床化学会夏期セミナー 鹿児島, 7月, 2004.
臨床化学 33(補2):47b-54b, 2004.
- No. 28 桑 克彦：
日本臨床化学会血液ガス・電解質専門委員会活動概要
第23回日本臨床化学会夏期セミナー 鹿児島, 7月, 2004.
臨床化学 33(補2):57b-58b, 2004.
- No. 29 谷 渉, 梅本雅夫, 福永壽晴, 桑 克彦：
血液ガス測定用標準物質の設定の勧告法の解説
第23回日本臨床化学会夏期セミナー 鹿児島, 7月, 2004.
臨床化学 33(補2):59b-63b, 2004.
- No. 30 桑 克彦：
測定法のバリデーションおよび許容性能
第23回日本臨床化学会夏期セミナー 鹿児島, 7月, 2004.
臨床化学 33(補2):146bb-148b, 2004.

- No. 31 桑 克彦：
トレーサビリティ連鎖の現状
ISO 15189による臨床検査室認定のためのセミナー：メーカーによるIVD・MDの
バリデーションの仕方とトレーサビリティおよび不確かさ 東京, 8月, 2004.
資料集:19-23, 2004.
- No. 32 桑 克彦：
バイオ・メディカル・食品分析における標準化の動向-臨床化学のける標準化の動向
東京コンファレンス2004 幕張, 9月, 2004.
東京コンファレンス2004講演要旨集:21-34, 2004.
- No. 33 桑 克彦：
先端バイオ技術を利用した医用分析機器の課題と将来裏展望-日本発の新医用分析機
器に向けて
2004分析展JAIMAコンファレンス 幕張, 9月, 2004.
2004分析展JAIMAコンファレンス講演要旨集:1-3, 2004.
- No. 34 桑 克彦：
基準値・基準範囲の日本医学会内における周知状況について一調査結果から
第51回日本臨床検査医学会総会・第44回日本臨床化学学会年会 東京, 9月, 2004.
臨床病理 52 33(補):124, 2004.
- No. 35 桑 克彦：
HbA1cの国内および国外の標準化について
東京都臨床衛生検査技師会臨床化学検査研究班例会 東京, 9月, 2004.
資料集：1-10, 2004.
- No. 36 桑 克彦：
サーファクタントプロテインD、ISI 15189対応動向
第18回臨床検査メトリクラシー研究会 東京, 9月, 2004.
資料集：1-7, 2004.
- No. 37 桑 克彦：
トレーサビリティと不確かさ
第1回JAB臨床検査室システム審査員研究会 東京, 9月, 2004.
資料集：1-10, 2004.
- No. 38 Katsuhiko Kuwa：
New Japanese Enzyme Reference Material Traceability to the IFCC Reference
Measurement Procedure
The 10th Asian Pacific Congress of Clinical Biochemistry Perth, 9月, 2004.
Proceedings from the 10th Asian Pacific Congress of Clinical Biochemistry：S57, 2004.
- No. 39 Wataru Tani, Toshimasa Nakayama, Katsuhiko Kuwa, Izumi Takei, Masao Umemoto,
Makoto Tominaga and Tadao Hoshino：
IFCC Traceable Reference Material and Reference Measurement Procedure for
HbA1c Measurement
The 10th Asian Pacific Congress of Clinical Biochemistry Perth, 9月, 2004.
Proceedings from the 10th Asian Pacific Congress of Clinical Biochemistry：S29, 2004.

- No. 40 Katsuhiko Kuwa :
Nobel Matrix Reference Material for Blood Gases Measurement
The 10th Asian Pacific Congress of Clinical Biochemistry Perth, 9月, 2004.
Proceedings from the 10th Asian Pacific Congress of Clinical Biochemistry : S30, 2004.
- No. 41 加藤 隆則, 飯塚 儀明, 桑 克彦 :
自動分析法による腓マーカー (T-AMY, P-AMY, LIP) の標準化に関する研究
日本臨床検査自動化学会第36回大会 横浜, 9月, 2004.
日本臨床検査自動化学会会誌 29(4):285, 2004.
- No. 42 飯塚 儀明, 澤畑 辰男, 斉藤 友幸, 兼弘 昌彦, 河北 清隆, 桑 克彦, 川上 康 :
サンプルキャリーオーバーを無視できたARCHITECT c8000の性能-免疫測定系による評価
日本臨床検査自動化学会第36回大会 横浜, 10月, 2004.
日本臨床検査自動化学会会誌 29(4):451, 2004.
- No. 43 斉藤 友幸, 内山 吉喜, 加藤 隆則, 飯塚 儀明, 白井 秀明, 雲類鷲 雄一, 吉海 毅, 鈴木 英明, 新井 堅仁, 桑 克彦 :
血清AST活性測定の液状系PALP天下IFCC標準化対応法試薬の組み立て
日本臨床検査自動化学会第36回大会 横浜, 10月, 2004.
日本臨床検査自動化学会会誌 29(4):533, 2004.
- No. 44 白井 秀明, 斉藤 友幸, 加藤 隆則, 飯塚 儀明, 雲類鷲 雄一, 吉海 毅, 鈴木 英明, 新井 堅仁, 桑 克彦 :
血清ALT活性測定の液状系PALP天下IFCC標準化対応法試薬の組み立て
日本臨床検査自動化学会第36回大会 横浜, 10月, 2004.
日本臨床検査自動化学会会誌 29(4):534, 2004.
- No. 45 飯塚 儀明, 澤畑 辰男, 加藤 隆則, 吉海 毅, 中島 正雄, 桑 克彦, 川上 康 :
IFCC自動化法による個人の生理的変動幅の算出-AST,ALT,ALP
日本臨床検査自動化学会第36回大会 横浜, 10月, 2004.
日本臨床検査自動化学会会誌 29(4):535, 2004.
- No. 46 山下 計太, 飯塚 儀明, 斉藤 友幸, 中島 正雄, 桑 克彦 :
深凍結型標準血清を用いたJSCC標準化対応法による尿酸値の校正効果
日本臨床検査自動化学会第36回大会 横浜, 10月, 2004.
日本臨床検査自動化学会会誌 29(4):537, 2004.
- No. 47 神田 智之, 飯塚 儀明, 澤畑 辰男, 斉藤 友幸, 中島 正雄, 桑 克彦, 川上 康 :
深凍結型標準血清を用いたJSCC標準化対応法による総TG値の校正効果
日本臨床検査自動化学会第36回大会 横浜, 10月, 2004.
日本臨床検査自動化学会会誌 29(4):538, 2004.
- No. 48 桑 克彦 :
トレーサビリティ連鎖の現状
ISO 15189による臨床検査室認定のためのセミナー: メーカーによるIVD・MDの
トレーサビリティおよび不確かさの確認と検査室能力 東京, 10月, 2004.
資料集:3-13, 2004.

No. 49 牧野 有希子, 庄司 奈保子, 桑 克彦 :

血糖自己測定(SMBG)における不確かさ評価

第41回関東甲信地区医学検査学会 つくば, 10月, 2004.

第41回関東甲信地区医学検査学会講演集 111, 2004.

No. 50 桑 克彦 :

トレーサビリティと不確かさ

第2回JAB臨床検査室システム審査員研究会 東京, 12月, 2004.

資料集 : 1-10, 2004.

2004年（救急医学グループ）

原 著

- No. 1 佐藤 藤夫, 榊原 謙：
静脈瘤・血栓性静脈炎
成人病と生活習慣病34(2)： 230-233, 2月, 2004
- No. 2 佐藤 藤夫, 榊原 謙：
下肢静脈瘤の予後決定因子
成人病と生活習慣病34(6)： 810-813, 6月, 2004

著 書

- No. 1 小山 完二：
中毒.
救急診療ガイドライン, 岡元和文, 相馬一玄, 山科 章, 山田至康, 行岡哲男（編）,
総合医学社（東京）, 374-375, 2004
- No. 2 小山 完二：
グルホシネート中毒.
今日の治療と看護, 黒川 清, 水島 裕（編）, 南江堂（東京）, 1025-1026, 2004
- No. 3 小山 完二：
パラコート中毒.
今日の治療と看護, 黒川 清, 水島 裕（編）, 南江堂（東京）, 1027-1028, 2004
- No. 4 小山 完二：
防虫剤、殺虫剤中毒.
EBM内科処方指針, 黒川 清, 寺元民夫（編）, 中外医学社（東京）, 1191-1193, 2004
- No. 5 小山 完二：
グルホシネート製剤.
EBM内科処方指針, 黒川 清, 寺元民夫（編）, 中外医学社（東京）, 1200-1205, 2004
- No. 6 小山 完二：
昆虫、クモによる刺傷、咬傷.
EBM内科処方指針, 黒川 清, 寺元民夫（編）, 中外医学社（東京）, 1206-1208, 2004
- No. 7 小山 完二：
急性中毒.
臨床研修実践マニュアル, 奈良信雄（編）, 南江堂（東京）, 293-302, 2004

学会発表

- No. 1 佐藤 藤夫, 秋島 信二, 松下 昌之助, 今水流 智浩, 野間 美緒, 平松 祐司,
重田 治, 榊原 謙, 兵藤 一行：
寒冷負荷による血管反応性の検討～放射光血管造影を用いて～
第32回日本血管外科学会学術総会（東京）、5月14日、2004

- No. 2 佐藤 藤夫, 秋島 信二, 松下 昌之助, 兵藤 一行, 今水流 智浩, 野間 美緒,
平松祐司, 重田 治, 榊原 謙:
放射光血管造影による寒冷刺激直後の微小血管径変化の検討
第45回日本脈管学会総会(札幌)、10月29日、2004
- No. 3 小山 完二:
心肺蘇生法における最近の動向(講演)
茨城県看護協会平成16年度教育研修(水戸)、2004年7月24日
- No. 4 小山 完二:
心肺蘇生法(講演)
下館医師会教育研修(下館)、2004年6月23日
- No. 5 小山 完二:
心肺蘇生法(講演),
取手医師会教育研修(取手)、2004年7月27日

総説その他

- No. 1 小山 完二:
農薬中毒.
総合臨床53:1219-1222, 2004

2004年（医療事務グループ）

原 著

- No. 1 Kiuchi, T & Igarashi, T
UMIN - Current Status and Future Perspectives
Medinfo 2004: 1068-1072, 2004
- No. 2 Ohno, Kunihiro; Nagasawa, Isao; Umeda, Masanobu; Nagase, Keisuke; Takada, Akira; Igarashi, Tetsuya
Development of Medical Knowledge Base for Clinical Decision Support
Proceedings 2004: 193 – 198, 2004
The 8th World Multiconference on Systemics, Cybernetics and Informatics
- No. 3 高田 彰, 長瀬 啓介, 山岡 紳介, 大内 隆信, 安光 正則, 大野 国弘, 梅田 政信, 長澤 勲, 五十嵐 徹也:
標準的電子カルテのフレームワーク
第24回医療情報学連合大会論文集（CD-ROM版） 2004
- No. 4 長瀬 啓介, 長澤 勲, 梅田 政信, 五十嵐 徹也, 高田 彰, 大野 国弘, 大内 隆信, 安光 正則:
医療サービスの質的・経営的変革を誘導することを意図した臨床判断支援論理の実装と運用
第24回医療情報学連合大会論文集（CD-ROM版） 2004
- No. 5 高嶋 泰之, 神林 泰行, 本間 真人, 大野 国弘, 長澤 勲, 五十嵐 徹也, 幸田 幸直:
製品規格選択の最適化が医薬品費に及ぼす影響
第24回医療情報学連合大会論文集（CD-ROM版） 2004

総説・その他

- No. 1 五十嵐 徹也:
女性化乳房 gynecomastia
今日の治療と看護 改訂第2版（水島 裕、黒川 清 編, 2004）pp.112 - 113
- No. 2 五十嵐 徹也:
わたしの提言 - 病院を新しくすること
筑波フォーラム 68: 113- 118, 2004

2004年（手術部グループ）

原 著

- No. 1 野口 茂樹, 濱野 真由美, 軍司 ひろみ, 岡田 久美子, 平石 恵美子, **高橋 宏**,
中山 凱夫 :
側臥位時に挿入する腋窩ロール枕のサイズと体圧の関係.
手術医学25 (2) : 87-88, 2004
- No. 2 山崎 裕一郎, **高橋 宏**, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
急性特発性汎自律神経失調症患者の麻酔経験.
麻酔 53(9) : 1029-1031, 2004
- No. 3 Fujii Y, Uemura A, Toyooka H :
The recovery profile of reduced diaphragmatic contractility induced by propofol in dogs.
Anesth Analg 99 (1), 113-116, 2004
- No. 4 **星 拓男**, 高橋 伸二, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
総頸動脈誤穿刺後の対応-アンケート調査の結果-.
Cardiovasc Anesth 8 (1), 3-7, 2004
- No. 5 古垣 達也, 平松 祐司, **高橋 宏**, **木原 真一**, **中山 凱夫**, 榊原 謙 :
MUF中の輸液加温装置使用の有用性.
体外循環技術 31(1) : 28-30, 2004.

学会発表

- No. 1 元重 瑠美子, **木原 真一**, 福田 妙子, 田島 啓一, **高橋 宏**, 豊岡 秀訓 :
LMAによる麻酔管理下での自動除細動器 (ICD) 植え込み術中に肺水腫を生じた一例.
第17回茨城麻酔・蘇生・中毒・鎮痛研究会, 水戸, 2月, 2004
- No. 2 **高橋 宏**, **上村 明**, 平石 恵美子, **大河内 信弘** :
手術部運営におけるメーリングリストの有用性.
第26回日本手術医学会総会、名古屋、11月、2004
- No. 3 飯嶋 千裕, **高橋 宏**, 古垣 達也, **上村 明**, **大河内 信弘** :
偶然発見された麻酔器内部の構造異常.
第26回日本手術医学会総会、名古屋、11月、2004
- No. 4 宮本 ひとみ, 平石 恵美子, **高橋 宏**, **上村 明**, **大河内 信弘** :
患者様の安全と時間短縮を考えた手術室入室方法の改善.
第26回日本手術医学会総会、名古屋、11月、2004
- No. 5 **高橋 宏**, **上村 明**, 平石 恵美子, 古垣 達也, **大河内 信弘**, 佐藤 恭嘉 :
手術術式における診療報酬請求漏れ調査とその原因の分析.
第26回日本手術医学会総会、名古屋、11月、2004
- No. 6 佐藤 恭嘉, **高橋 宏**, **上村 明**, 平石 恵美子, 古垣 達也, **大河内 信弘** :
麻酔科医に関連した診療報酬請求漏れ調査とその原因の分析.
第26回日本手術医学会総会、名古屋、11月、2004

- No. 7 荒木 祐一, **上村 明**, 高橋 伸二, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓:
小児褐色細胞腫にDDGアナライザを用いて周術期管理を行った症例.
第17回茨城県麻酔・蘇生・中毒・鎮痛研究会, (水戸), 2月, 2004
- No. 8 **星 拓男**, 高橋 伸二, 荒木 祐一, 水谷 太郎, 豊岡 秀訓:
QT延長とたこつば型心筋症を示した院内心停止の1例.
日本集中治療医学会第31回学術集会, (福岡), 3月, 2004
- No. 9 藤井 善隆, **上村 明**, 豊岡 秀訓:
横隔膜疲労に対するアミノフィリン吸入療法.
日本麻酔科学会第51回学術集会, (名古屋), 5月, 2004
- No. 10 **上村 明**, 藤井 善隆, 豊岡 秀訓:
オルプリノンがモルモット横隔膜疲労の回復におよぼす効果に与える温度の影響.
日本麻酔科学会第51回学術集会, (名古屋), 5月, 2004
- No. 11 佐藤 恭嘉, **上村 明**, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓:
喉頭展開後に判明した気管狭窄の2症例.
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第44会合同学術集会, (つくば), 9月, 2004
- No. 12 **星 拓男**, 西川 昌志, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓:
OPCABG後10時間後にSpasmによるショックに陥った1症例.
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第44会合同学術集会, (つくば), 9月, 2004
- No. 13 元川 曉子, 綾 大介, 西川 昌志, **星 拓男**:
顔面神経麻痺の治療—大量プレドニゾロン静注と星状神経節ブロック.
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第44会合同学術集会, (つくば), 9月, 2004
- No. 14 飯嶋 千裕, **上村 明**, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓:
先天性完全房室ブロックと拡張型心筋症を合併した児に対する両室ペーシングワイヤー挿入術の麻酔経験.
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第44会合同学術集会, (つくば), 9月, 2004

2004年（リハビリテーション部グループ）

原 著

- No. 1 渡部 洋子, 石川 公久, 清水 朋枝, 前田 悠紀人, 三星 有紀子, **江口 清**,
加藤 敬子:
気管切開、胃瘻造設を目的に入院された重度ALS患者のベッドサイドから家庭復帰ま
での医療専門員の役割
日本リハビリテーション連携科学学会第5回大会論文集: 86-87, 2004

学会発表

- No. 1 **江口 清**, **落合 直之**:
ADL全介助者の特定機能病院からの退院支援に関する検討
第41回日本リハビリテーション医学会学術集会(東京), 6月, 2004
- No. 2 三星 有紀子, 渡部 洋子, 石川 公久, 深谷 大輔, 清水 朋枝, 加藤 敬子, **江口 清**,
落合 直之:
当院リウマチ教育入院におけるリハビリテーションの関わり
第1回茨城リウマチケア研究会(つくば市), 11月, 2004
- No. 3 石川 公久, **江口 清**, 深谷 大輔, 清水 朋枝, 渡部 洋子, 三星 有紀子,
加藤 敬子:
当院リハビリテーション部の組織運営報告
第8回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会(ひたちなか市), 12月, 2004
- No. 4 清水 朋枝, 石川 公久, 深谷 大輔, 渡部 洋子, 三星 有紀子, **江口 清**,
加藤 敬子:
二分脊椎症に憤怒発作を合併する1症例に対するリハビリテーションの経験
第8回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会(ひたちなか市), 12月, 2004
- No. 5 深谷 大輔, 石川 公久, 清水 朋枝, 渡部 洋子, 三星 有紀子, **江口 清**,
落合 直之, 加藤 敬子, 大河内 進:
義足適応外と考えられた高齢切断患者に対する義足製作
第8回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会(ひたちなか市), 12月, 2004
- No. 6 三星 有紀子, 渡部 洋子, 石川 公久, 清水 朋枝, 深谷 大輔, **江口 清**,
落合 直之, 加藤 敬子:
脊髄性筋萎縮症児に対するリハビリテーション(第2報)
第8回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会(ひたちなか市), 12月, 2004
- No. 7 渡部 洋子, 三星 有紀子, **落合 直之**, **江口 清**, 石川 公久, 清水 朋枝,
深谷 大輔:
肋間神経移行術後約2年11ヶ月経過した分娩麻痺児に対する随意運動獲得を目的とし
た作業療法経験
第8回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会(ひたちなか市), 12月, 2004

2004年（卒後臨床研修部グループ）

原 著

- No. 1 山田 健志, 西村 真紀, 大野 每子, 藤沼 康樹, 井上 真智子, 一瀬 邦弘,
前野 哲博, 大坪 天平, 佐藤 武:
家庭医療を特色とした診療所における精神疾患：主訴と有病率についての研究.
総合病院精神医学 16：18-23, 2004

総 説

- No. 1 鈴木 君江, 三ヶ田 愛子, 相川 三保子, 本間 満子, 川口 寿彦, **前野 哲博**：
医療の変化に合わせた看護記録の新たな試み チーム医療と患者記録 医療チーム内
での記録共有の意義 「1患者1診療録」の実践から.
看護展望 29（2）：201-206, 2004
- No. 2 吉津 みさき, **前野 哲博**：
医師卒後臨床研修におけるマッチング.
ナーシング・トゥデイ 19(1):72-73, 2004
- No. 3 **前野 哲博**：
臨床教育の現場 医師の臨床実習教育について.
助産雑誌 58(3)：203, 2004
- No. 4 菅ヶ谷 純一, **前野 哲博**：
不安と抑うつ.
Medicina 41(4): 695-698, 2004
- No. 5 中村 明澄, **前野 哲博**：
研修医が抱えるストレス 実態と対処・予防法.
JIM 14（5）：424-426, 2004
- No. 6 **前野 哲博**：
新しい卒後臨床研修部臨床研修制度について.
診療研究397：5-9, 2004
- No. 7 **前野 哲博**：
新臨床研修制度の概要と今後の展望.
緩和ケア 15（1）：12-15, 2004
- No. 8 大塚 藤男, **前野 哲博**, 工藤 典雄：
医学教育評価:特色ある大学教育支援プログラムとの関連で-
筑波フォーラム 66：65-68, 2004
- No. 9 **前野 哲博**：
附属病院における卒後臨床研修の現状と将来.
筑波フォーラム 66：69-71, 2004
- No. 10 **前野 哲博**：
医学教育におけるコミュニケーション教育.
筑波フォーラム 68：128-130, 2004

著 書

- No. 1 前野 哲博：
肺炎・気管支炎，気管支喘息。
家庭医療学ハンドブック（前沢政次，津田司編）
中外医学社，東京，pp292-308，2004
- No. 2 前野 哲博：
研修指導医の役割。
臨床研修指導医のためのポケットマニュアル2004（畑尾正彦編）
羊土社，東京，pp11-22，2004
- No. 3 前野 哲博：
研修医マッチング、臨床研修指定病院。
プライマリ・ケア用語集（日本プライマリ・ケア学会編）
エルゼビア・ジャパン，東京，pp64・173，2004

学会発表

- No. 1 鈴木 将玄，木澤 義之，前野 貴美，前野 哲博：
筑波大学総合医コースにおける総合医養成プログラム。
第12回日本総合診療医学会，川崎，2004
- No. 2 藤田 泰幸，前野 哲博：
小児医療に対する意識調査 子どもが病気の時，保護者はどんな医師，どんな病院にかかりたいと思うか。
第12回日本総合診療医学会，川崎，2004
- No. 3 中村 明澄，前野 哲博，木村 琢磨，小崎 真規子，前野 貴美，平山 陽子，
藤原 ゆり，藤崎 和彦，大滝 純司：
研修医の抑うつ状態が診療に与える影響についての検討
第12回日本総合診療医学会，川崎，2004
- No. 4 前野 哲博：
医学教育と患者教育
日本成人病（生活習慣病）学会，東京，2004
- No. 5 濱野 淳，木澤 義之，前野 哲博，鈴木 将玄，前野 貴美：
筑波総合診療グループにおけるFD（Faculty Development）の試み。
第27回 日本プライマリ・ケア学会，横浜，2004
- No. 6 木村 琢磨，前野 哲博，小崎 真規子，前野 貴美，大滝 純司：
卒後初期研修における研修医の抑うつ状態の発症と指導医との関連に関する検討。
第27回 日本プライマリ・ケア学会，横浜，2004
- No. 7 笹原 信一郎，吉野 聡，羽岡 健史，立川 秀樹，服部 訓典，中村 明澄，
前野 哲博，中村 裕之，松崎 一葉：
体力的長時間労働の限界に関する研究-研修医の労働実態調査より-
第14回体力・栄養・免疫学会2004

- No. 8 **前野 哲博**, 木澤 義之, 山田 信博:
茨城県における指導医養成講習会の試み.
第36回日本医学教育学会, 高知, 2004
- No. 9 平山 陽子, **前野 哲博**, 木村 琢磨, 小崎 真規子, 前野 貴美, 藤原 ゆり,
藤崎 和彦, 大滝 純司, 北岡 和代:
研修医のバーンアウトが診療態度に与える影響について.
第36回日本医学教育学会, 高知, 2004
- No. 10 **前野 哲博**, 笹原 信一郎, 松崎 一葉:
研修医特有のストレス要因と改善のための方策についての検討.
第36回日本医学教育学会, 高知, 2004
- No. 11 吉津 みさき, 中村 明澄, 藤田 泰幸, 河田 真子, **前野 哲博**:
医学生の外来実習における患者の受容度.
第36回日本医学教育学会, 高知, 2004
- No. 12 庄司 進一, 木澤 義之, **前野 哲博**, 松井 陽, 松村 明, 森田 倫子, 柳 久子,
工藤 典雄:
筑波大学の新しくスタートした早期体験学習.
第36回日本医学教育学会, 高知, 2004
- No. 13 **前野 哲博**:
研修医のメンタルヘルスケア
河北総合病院講演会, 東京, 2月, 2004
- No. 14 **前野 哲博**:
これからの卒後臨床研修
キッセイ薬品講演会, 船橋, 1月, 2004
- No. 15 **前野 哲博**:
フィジカルアセスメント
茨城県立医療大学, 阿見, 7月・12月, 2004
- No. 16 **前野 哲博**:
フィジカルアセスメント
茨城県立つくば看護学校, つくば, 1月, 2004
- No. 17 **前野 哲博**:
医療倫理
茨城県立つくば看護学校, つくば, 9月, 2004
- No. 18 **前野 哲博**:
卒後臨床研修部からの提言
和歌山県立医科大学講演会, 和歌山, 4月, 2004
- No. 19 **前野 哲博**:
必修化時代の地方研修病院に求められるもの
卒後臨床研修セミナー, 津, 10月, 2004
- No. 20 **前野 哲博**:
研修必修化後の大学病院の役割
EBM時代における臨床研修を考える会, 東京, 11月, 2004

- No. 21 **前野 哲博**：
家庭医の研修
日本家庭医療学会 学生・研修医のための夏期セミナー，長野， 8月， 2004
- No. 22 **前野 哲博**：
プライマリ・ケアにおけるうつ病
市民健康講座，つくば， 5月， 2004
- No. 23 **前野 哲博**：
プライマリ・ケアにおけるうつ病
石岡医師会講演会，石岡， 11月， 2004
- No. 24 **前野 哲博**：
筑波大学附属病院群研修プログラムについて
茨城県医師会 地域保健・医療事業説明会，水戸， 5月， 2004
- No. 25 **前野 哲博**：
頭頸部
共用試験OSCE外部評価者養成講習会，久留米， 12月， 2004
- No. 26 **前野 哲博**：
医療倫理.
筑波メディカルセンター病院講演会，つくば， 12月， 2004

その他

- No. 1 **前野 哲博**：
指導医養成講習会タスクフォース
茨城県指導医養成講習会，鹿島， 3月， 2004
鳥取大学指導医養成講習会，鳥取， 5月， 2004
秋田大学指導医養成講習会，秋田， 8月， 2004
埼玉医科大学指導医養成講習会，埼玉， 11月， 2004
- No. 2 **前野 哲博**：
指導医養成講習会ディレクター
茨城県指導医養成講習会，鹿島， 8月， 2004
和歌山県立医科大学指導医養成講習会，和歌山， 9月， 2004
茨城県指導医養成講習会，鹿島， 11月， 2004
- No. 3 **前野 哲博**：
プログラム責任者養成講習会タスクフォース
医療研修推進財団プログラム責任者養成講習会，船橋， 11月， 2004

2004年（輸血部グループ）

総 説

No. 1 松井 良樹：

血液製剤の種類と適応.

外科 2004; 66: 1305 - 1309.

著 書

No. 2 松井 良樹：

膠原病に克つ本.

東京：マキノ出版, 2004 : 1 - 219.

2004年（集中治療部グループ）

原 著

- No. 1 卯野木 健, **水谷 太郎**, 木村 史良, 桜本 秀明, 馬乗園 伸一, 近藤 あゆみ,
田村 富美子, **豊岡 秀訓** :
閉鎖式吸引カテーテル使用の気管内吸引時, 適切なPressure Support Levelはどの程
度か?
人工呼吸 21 (2), 214, 2004
- No. 2 木村 史良, 卯野木 健, **水谷 太郎**, 川崎 由理, 斎藤 剛, 川口 寿彦,
田村 富美子, **豊岡 秀訓** :
閉鎖式吸引使用中の高PEEP患者で開放式吸引を行うと吸引料が増加する可能性はあ
るか? -最大呼気流量の関与に関する検討-.
人工呼吸 21 (2), 212-213, 2004
- No. 3 細谷 真人, **水谷 太郎**, **高橋 伸二**, **豊岡 秀訓** :
気管チューブ抵抗補正機能とPSVが患者呼吸仕事量に及ぼす影響 -シミュレーター
を用いた人工呼吸器2機種の検討-.
人工呼吸 21 (2), 152, 2004
- No. 4 T.Tsutsui, R.Takiya, T.Jikuya, O.Shigeta, Y.Sakakibara, Y.Sankai :
Effect of left ventricular assist device on circulatory autonomic nervous activity
International Journal of Artificial Organs 27(3): 243-250, 2004
- No. 5 古川 宗, 高橋 伸二, **水谷 太郎**, 中山 慎, 和田 哲郎, 豊岡 秀訓 :
進行喉頭癌による急性気道閉塞の症例.
麻酔 53 (3), 294-297, 2004
- No. 6 T. Yamane, O. Maruyama, M. Nishida, M. Toyoda, T. Tsutsui, T. Jikuya, O. Shigeta,
Y. Sankai :
The most profitable use of flow visualization in the elimination of thrombus from a
monopivot magnetic suspension blood pump
Artificial Organs 28(4): 390-397, 2004
- No. 7 Unoki T, Mizutani T, Toyooka H :
hanges in respiratory physiological dead space and compliance during
non-abdominal, upper abdominal and lower abdominal surgery under general
anaesthesia.
Eur J Anaesthesiol 21 (4), 302-308, 2004
- No. 8 Yoshihiro Seo, Toshiyuki Ishimitsu, Tomoko Ishizu, Kenichi Obara, Naoko Moriyama,
Michiko Sakane, Hiroshi Maeda, Shigeyuki Watanabe, Iwao Yamaguchi :
Preload-dependent variation of the propagation velocity in patients with
congestive heart failure.
Journal of the American Society of Echocardiography 2004; 17: 432-438.

- No. 9 Unoki T, Mizutani T, Toyooka H :
Effects of expiratory rib cage compression combined with endotracheal suctioning on gas exchange in mechanically ventilated rabbits with induced atelectasis.
Respir Care 49 (8), 896-901, 2004
- No. 10 R. Kosaka, Y. Sankai, T. Jikuya, T. Yamane, T. Tsutsui :
Resonant frequency control for artificial heart using online parameter identification
Artificial Organs 28(10): 921-926, 2004
- No. 11 Yoshihiro Seo, Toshiyuki Ishimitsu, Tomoko Ishizu, Kenichi Obara, Naoko Moriyama, Satoru Kawano, Shigeyuki Watanabe, Iwao Yamaguchi :
Assessment of propagation velocity by contrast echocardiography for standardization of color Doppler propagation velocity measurements.
Journal of the American Society of Echocardiography 2004;17:1266-74.

著 書

- No. 1 水谷 太郎, 豊岡 :
侵襲的人工呼吸の適応とウィーニング.
呼吸器疾患最新の治療 2004-2006 (工藤翔二他 編), 南江堂 (東京), pp107-111, 2004
- No. 2 筒井 達夫 :
臨床工学技士(CE)との連携
呼吸器研修医ノート: 萩原弘一 編集161-162, 2004.4.15先端医療技術研究所
- No. 3 水谷 太郎 :
ガス中毒、砒素・リン化亜鉛・タリウム中毒、有機溶剤中毒.
疾患・症状別 今日の治療と看護 ナース・看護学生へ送る専門医からのメッセージ
(水島 裕, 黒川 清編), 南江堂 (東京), pp1033-1040, 2004
- No. 4 水谷 太郎 :
機器のメンテナンスと安全対策.
人工呼吸器の使い方 第4版 (豊岡秀訓 編), 照林社 (東京), pp412-419, 2004

学会発表

- No. 1 菊地 里江, 高橋 伸二, 水谷 太郎, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
ガス流量が人工鼻の質量・抵抗に及ぼす影響.
第17回茨城県麻酔・蘇生・中毒・鎮痛研究会, (水戸), 2月, 2004
- No. 2 Yoshihiro Seo, Toshiyuki Ishimitsu, Tomoko Ishizu, Naoko Moriyama, Kenichi Obara, Michiko Sakane, Hiroshi Maeda, Shigeyuki Watanabe, Iwao Yamaguchi :
Comparison of Clinical Implication between the Echolucent Carotid Plaques and Plaque Score in Patients with Acute Coronary Syndrome.
2004年3月 日本循環器学会学術集会 東京
- No. 3 荒木 祐一, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
重症呼吸不全をきたした卵巣過剰刺激症候群の症例.
日本集中治療医学会第31回学術集会, (福岡), 3月, 2004

- No. 4 星 拓男, 高橋 伸二, 荒木 祐一, 水谷 太郎, 豊岡 秀訓:
QT延長とたこつば型心筋症を示した院内心停止の1例.
日本集中治療医学会第31回学術集会, (福岡), 3月, 2004
- No. 5 高橋 伸二, 水谷 太郎, 荒木 祐一, 豊岡 秀訓:
人工鼻フィルターの流量抵抗と重量の関係.
日本集中治療医学会第31回学術集会, (福岡), 3月, 2004
- No. 6 細谷 真人, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓:
気管チューブ抵抗補正機能の人工呼吸器機種による相違-シミュレーターを用いた検討-.
日本集中治療医学会第31回学術集会, (福岡), 3月, 2004
- No. 7 川崎 由理, 卯野木 健, 山口 祐子, 水谷 太郎, 田村富美子:
人工呼吸管理中、どのような患者にスクイーピングによる酸素化の改善が見られるか?
日本集中治療医学会第31回学術集会, (福岡), 3月, 2004
- No. 8 瀬尾 由広, 前田 裕史, 坂根 みち子, 渡辺 重行, 山口 巖:
急性心筋梗塞症例におけるRadius stentの有用性
第13回 日本心血管インターベンション学会学術集会 2004年7月 名古屋
- No. 9 木村 史良, 卯野木 健, 水谷 太郎, 齋藤 剛, 川崎 由理, 川口 寿彦,
田村 富美子, 豊岡 秀訓:
閉鎖式吸引使用中の高PEEP患者で解放式吸引を行うと吸引量が増加する可能性はあるか?-最大呼気流量の関与に関する検討-.
第26回日本呼吸療法医学会学術総会, (函館), 7月, 2004
- No. 10 卯野木 健, 水谷 太郎, 木村 史良, 桜本 秀明, 馬乗園 伸一, 近藤 あゆみ,
田村 富美子, 豊岡 秀訓:
閉鎖式吸引カテーテル使用の気管内吸引時、適切なPressure Support Levelほどの程度か?.
第26回日本呼吸療法医学会学術総会, (函館), 7月, 2004
- No. 11 細谷 真人, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓:
気管チューブ抵抗補正機能とPSVが患者呼吸仕事量に及ぼす影響-シミュレーターを用いた人工呼吸器2機種の検討-.
第26回日本呼吸療法医学会学術総会, (函館), 7月, 2004
- No. 12 斎藤 歌織, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓:
人工鼻(HMEF)の位置がHMEF重量および吸気・呼気抵抗に及ぼす影響.
第13回日本集中治療医学会関東甲信越地方会, (横浜), 8月, 2004
- No. 13 T.Tsutsui, T.Kuwabara, R.Takiya, O.Shigeta, Y.Sakakibara, Y.Sankai :
Power spectral analysis of arterial pressure waves for evaluation of autonomic nervous system activity of patients with mechanical circulatory support
31th ESAO Congress Warsaw 2004.9.10
International Journal of Artificial Organs 27(7): 624, 2004

- No. 14 **瀬尾 由広**, 前田 裕史, 星 智也, 坂根 みち子, **渡辺 重行**, **山口 巖** :
 トロポニンT陽性、ヒト心臓型脂肪酸結合蛋白 (H-FABP) 陰性を示す急性冠症候群
 の検討
 第52回 日本心臓病学会学術集会 2004年9月 京都
- No. 15 山根 隆志, 西田 正浩, 丸山 修, 加藤 孝久, 杉山 大介, 大久保 剛, 佐野 岳志,
 宮本 祐介, 山海 嘉之, **筒井 達夫** :
 動圧浮上遠心血液ポンプの開発
 電気学会産業応用部門大会 高松 2004.9.14
- No. 16 山根 隆志, 西田 正浩, 丸山 修, 野中 勝信, 千田 高寛, **筒井 達夫**, 山海 嘉之,
 桑名 克之 :
 モノピボット遠心式補助循環ポンプの開発
 第42回日本人工臓器学会大会 東京 2004.10.7
 人工臓器 33(2): S-190, 2004
- No. 17 丸山 修, 西田 正浩, **筒井 達夫**, **軸屋 智昭**, 山根 隆志 :
 モノピボット遠心血液ポンプの溶血特性
 第42回日本人工臓器学会大会 東京 2004.10.6
 人工臓器 33(2): S-143, 2004
- No. 18 西田 正浩, 千田 高寛, 山根 隆志, 丸山 修, **筒井 達夫** :
 モノピボット遠心血液ポンプの軸受付近形状の数値流体力学評価
 第42回日本人工臓器学会大会 東京 2004.10.6
 人工臓器 33(2): S-144, 2004
- No. 19 古口 晴敏, 山海 嘉之, 小阪 亮, 山根 隆志, **筒井 達夫** :
 人工心臓運用管理に向けた血栓モニタリングシステムの開発
 第42回日本人工臓器学会大会 東京 2004.10.5
 人工臓器 33(2): S-131, 2004
- No. 20 M. Nishida, T. Chida, T. Yamane, K. Kuwana, Y. Sankai, T. Tsutsui
 Computational and experimental fluid dynamic analyses for non-thrombogenicity
 of a monopivot centrifugal pump for circulatory assist
 Heart Failure & Rotary Blood Pump Summit Cleveland 2004.10.9

その他

- No. 1 **水谷 太郎** :
 入口と出口.
 呼吸器研修医ノート (萩原弘一他編), 診断と治療社, 386頁, 2004
- No. 2 **水谷 太郎** :
 人工呼吸セミナー講師.
 第2回呼吸・循環セミナー, つくば, 10月, 2004
- No. 3 助川 岩央, **水谷 太郎** :
 第1章 通常型麻酔器の正常な機能 (v1.0) (日本語翻訳).
 Anesthesia Patient Safety Foundation (APSF)麻酔器ワークブック,
 麻酔患者安全協会, 7月, 2004

2004年（光学医療診療部グループ）

原 著

- No. 1 Suzuki H., Shoda J., Kawamoto T., Shinozaki E., Miyahara N., Hotta S., Iizuka Y., Nakahara A., Tanaka N., Yanaka A., Irimura T. :
Expression of MUC1 recognized by monoclonal antibody MY.1E12 is a useful biomarker for tumor aggressiveness of advanced colon carcinoma.
Clin Exp Metastasis 21(4):321-329, 2004
- No. 2 Fahey JW., Munoz A., Matsuzaki Y., Suzuki H., Talalay P., Tauchi M., Zhang S., Hurt C., Yanaka A. :
Dietary amelioration of pylori infection: Design criteria for a clinical trial.
Cancer Epidemiol Biomarkers Prev. 13: 1610-1616, 2004.
J. Gastroenterol 39: 557-562: 2004.
- No. 3 Miwa H., Sakaki N., Sugano K., Sekine H., Higuchi K., Uemura N., Kato M., Murakami K., Kato C., Shiotani A., Ohkusa T., Takagi A., Aoyama N., Haruma K., Okazaki K., Kusugami K., Suzuki M., Joh T., Azuma T., Yanaka A., Suzuki H., Hashimoto H., Kawai T., Sugiyama T. :
Recurrent peptic ulcers in patients following successful Helicobacter pylori eradication: a multicenter study of 4940 patients.
Helicobacter 9(1): 9-16, 2004
- No. 4 Sugahara S., Tokuyue K., Okumura T., Nakahara A., Saida Y., Kagei K., Ohara K., Hata M., Ikegaki H., Akine Y. :
Clinical results of proton beam therapy for cancer of the esophagus.
International journal of Radiation Oncology Biology Physics 61(1): 76-84, 2005
- No. 5 谷中 昭典, 田内 雅史, 山本 雅之 :
酸化ストレス負荷に対する胃粘膜防御・修復に果たすNrf-2遺伝子の役割
Ulcer Research 31: 1-5, 2004
- No. 6 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史 :
酸化ストレス起因性胃粘膜傷害に及ぼすedaravone の効果
Ulcer Research 31: 134-137, 2004

総 説

- No. 1 下川 治, 松井 裕史, 長野 由美子, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見 :
NOによる癌選択的ポルフィリン代謝の発見
G.I. Research, 12 : 356-357, 2004
- No. 2 中原 朗, 谷中 昭典, 田家 みつ子 :
内視鏡室の紹介「筑波大学附属病院光学医療診療部」
Gastroenterological Endoscopy, 46(9): 2141-2145, 2004

- No. 3 Yanaka A., Nakahara A., Tanaka N. :
Roles of basolateral K⁺ channels and nitric oxide in restitution of injured guinea pig gastric mucosa in vitro.
pp229-233, 11th international congress on Ulcer Research.
Edited by Sikiric P, Seiwerth S, Mozsik G, Arakawa T, Takeuchi K.
International Proceedings 2004
- No. 4 中原 朗, 谷中 昭典 :
食道壁内血腫
Gastroenterological Endoscopy 46:1520-1521, 2004
- No. 5 中原 朗, 谷中 昭典 :
内視鏡室の紹介、筑波大学附属病院 光学医療診療部
Gastroenterological Endoscopy 46: 2141-2145, 2004
- No. 6 谷中 昭典, 中原 朗 :
最新文献紹介。内視鏡的粘膜切除により形成される潰瘍の治癒期間とオメプラゾル投与期間の関係に関する検討
Gastroenterological Endoscopy 46: 2459, 2004

著 書

- No. 1 柴原 健, 中原 朗 :
EISで治療した症例におけるEVLの注意点。消化管内視鏡のトラブル防止マニュアル。
日本メディカルセンター, p190, 2004

学会発表

- No. 1 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗, 田中 直見, 山本 雅之 :
スルフォラファン含有食品による胃がんの化学予防-H.pylori感染マウスを用いた実験的検討
第38回 日本成人病学会,(東京),1月, 2004
- No. 2 柴原 健, 鈴木 英雄, 宮崎 香織, 佐藤 大介, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見 :
進行大腸癌に対する化学療法～LV/5FU de Gramont変法第1相試験中間報告,
第26回茨城県消化器病懇話会,(土浦),1月, 2004
- No. 3 長野 由美子, 松井 裕史, 下川 治, 村田 靖, 谷中 昭典, 柴原 健, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫 :
NSAID起因性胃粘膜傷害に対する酸分泌の影響
サイトプロテクション研究会(京都),2月,2004
- No. 4 下川 治, 松井 裕史, 長野 由美子, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見 :
Nitric Oxideによる癌選択的ポルフィリン代謝の発現
消化器とフリーラジカル研究会,(京都),2月,2004

- No. 5 下川 治, **松井 裕史**, 長野 由美子, 村田 靖, **谷中 昭典**, **柴原 健**, **中原 朗**,
田中 直見, 竹谷 茂, 中村 幸夫 :
癌特異的蛍光現象の原因としてのNitric oxide(NO),
第90回日本消化器病学会総会, (仙台), 4月, 2004
- No. 6 **谷中 昭典**, 田内 雅史, 山本 雅之 :
酸化ストレス負荷に対する胃粘膜防御・修復に果たすNrf-2遺伝子の役割
パネルディスカッション: 胃粘膜防御機構の新展開
第90回日本消化器病学会総会(仙台), 4月, 2004
- No. 7 佐藤 大介, **柴原 健**, 宮崎 香織, **松井 裕史**, **谷中 昭典**, **中原 朗**, **田中 直見** :
EPBD後の膵炎予防に対するENBDの有用性についての検討。
67回日本消化器内視鏡学会総会, (京都), 4月, 2004
- No. 8 Matsui H., Shimokawa O., Nagano Y., Matsuzaki Y., Nakahara A., Tanaka N. :
Nitric Oxide induced tumor specific porphyrin fluorescence.
12th Biennial Meeting of the Society for Free Radical Research
(SFRR) International. (Buenos Aires) 5月, 2004
- No. 9 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A.,
Tanaka N., Yamamoto M. :
Role of nrf-2 gene in protection and repair of gastric mucosa during oxidative
stress in vitro.
Research Forum : Mucosal Protection and Repair.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 2004
- No. 10 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A.,
Tanaka N. :
Geranylgeranylacetone attenuates expression of inflammatory cytokines in gastric
epithelial cells during exposure to hyperosmotic stress and /or H. Pylori.
Annual Meeting of the American Gastroenterological
Association. (New Orleans), May, 2004
- No. 11 佐藤 大介, **柴原 健**, 宮崎 香織, **松井 裕史**, **谷中 昭典**, **中原 朗**, **田中 直見** :
ERCP・EPBD後の膵炎予防に対するENBDの有用性についての検討
第67回日本消化器内視鏡学会総会, (京都), 5月, 2004
- No. 12 下川 治, **松井 裕史**, **中原 朗** :
蛍光内視鏡による癌の診断と治療 Nitric Oxide(NO)が癌固有蛍光を惹起する ワーク
ショップ
第67回日本消化器内視鏡学会総会 (京都), 5月, 2004
- No. 13 添田 敦子, **柴原 健**, 柿木 信重, **松井 裕史**, **谷中 昭典**, **中原 朗**, **田中 直見** :
若年性多発性脳梗塞を合併したCrohn病の1例
第11回茨城県炎症性腸疾患研究会, (つくば), 6月, 2004

- No. 14 高橋 信幸, 斎田 幸久, 松枝 清, 田中 優美子, 新津 守, 小田 竜也, 大河内 信弘, 中原 朗, 松崎 靖司, 田中 直見:
肝原発carcinoid tumor の1例
第40回日本肝癌研究会,(つくば市),6月,2004
- No. 15 添田 敦子, 柴原 健, 柿木 重信, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
若年性多発性脳梗塞を合併したCrohn病の1例
第8回北関東コロクラブ,(つくば市),6月,2004
- No. 16 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 鈴木 英雄, 山本 雅之:
スルフォラファン含有食品(ブロッコリースプラウト)によるヒトH.pylori胃炎の軽減効果の検討
ワークショップ H. pylori 感染と統合医療
第10回日本ヘリコバクター学会(東京),6月,2004
- No. 17 下川 治, 松井 裕史, 長野 由美子, 金子 剛, 宇土 潤平, 村松 睦, 柴原 健, 谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫:
癌固有蛍光に対するNOおよびO₂-の役割
第26回日本フリーラジカル学会学術集会(山形),6月,2004
- No. 18 下川 治, 松井 裕史, 長野 由美子, 村松 睦, 金子 剛, 宇土 潤平, 谷中 昭典, 柴原 健, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見:
癌と蛍光 蛍光内視鏡による胃癌の診断および治療
第23回つくばGIリサーチセミナー(茨城県消化管病態研究会),2004
- No. 19 谷中 昭典, 田内 雅史, 張 松華, 山本 雅之:
酸化ストレスに対する胃粘膜防御・修復に果たす抗酸化ストレス応答遺伝子Nrf-2の役割
第4回生体調節因子研究会,(箱根),7月,2004
- No. 20 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗, 田中 直見:
Lansoprazoleは高塩分食負荷によるH. pylori 感染マウスにおける胃粘膜萎縮の進展を防止する。
第5回炎症とPPI研究会,(京都),8月,2004
- No. 21 下川 治, 松井 裕史, 長野 由美子, 村松 睦, 金子 剛, 宇土 潤平, 武藤 倫弘, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫:
蛍光内視鏡による癌の診断と治療
国立がんセンターネットワーク多地点
テレビカメラカンファ, 8月,2004
- No. 22 下川 治, 松井 裕史, 長野 由美子, 村松 睦, 金子 剛, 宇土 潤平, 柴原 健, 谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫:
ラット胃癌およびヒト胃癌におけるALA投与による癌特異的蛍光およびiNOS/HO-1発現
第1回Heme Oxygenase研究フォーラム, 9月,2004

- No. 23 岡部 裕一, 石毛 一紀, **柴原 健**, **松井 裕史**, **中原 朗**, **田中 直見** :
潰瘍性大腸炎加療中に脾膿瘍を形成した壊疽性膿皮症の症例
第281回日本消化器病学会関東支部例会, (東京), 9月, 2004
- No. 24 宮崎 香織, **柴原 健**, 佐藤 大介, **松井 裕史**, **谷中 昭典**, **中原 朗**, **田中 直見** :
抗癌剤とcytokineが大腸癌細胞の5FU関連酵素発現に及ぼす影響について
第63回日本癌学会学術集会, (福岡), 9月, 2004
- No. 25 長野 由美子, **松井 裕史**, 下川 治, 金子 剛, 宇土 潤平, **中原 朗**, **田中 直見**,
中村 幸夫 :
酸環境によって誘導された胃粘膜細胞におけるGGAによる脂質過酸化抑制作用
第6回GGA-HSP勉強会, 2004
- No. 26 Kaneko T., Matsui H., Shimokawa O., Nagano Y., Muramatsu M., Udo J., Matsuzaki Y.,
Nakahara A., Tanaka N. :
Nitric Oxide induces the cancer specific fluorescence *in vivo*.
The 3rd Japan GRG/AGA Symposium Educational Seminar
for Young Investigators , 10月, 2004
- No. 27 長野 由美子, **松井 裕史**, 村松 睦, 下川 治, 金子 剛, 宇土 潤平, **柴原 健**,
谷中 昭典, **松崎 靖司**, **中原 朗**, 中村 幸夫, **田中 直見** :
NSAIDによって誘導されたAGS細胞におけるH⁺K⁺ATPaseの誘導
第46回日本消化器病学会大会, (福岡), 10月, 2004
- No. 28 下川 治, **松井 裕史**, 長野 由美子, 村松 睦, 金子 剛, 宇土 潤平, **柴原 健**,
谷中 昭典, **松崎 靖司**, **中原 朗**, **田中 直見**, 中村 幸夫, 竹谷 茂 :
癌固有蛍光に対するO₂-の役割
第46回日本消化器病学会大会, (福岡), 10月, 2004
- No. 29 **柴原 健**, 宮崎 香織, 佐藤 大介, **松井 裕史**, **谷中 昭典**, **中原 朗**, **田中 直見** :
大腸癌術後多発性肺転移に対し、S-1を中心とした外来化学療法にてQOLを保ちながら2年近くNCを維持できた1例。
第44回日本癌治療学会総会, (京都) , 10月, 2004
- No. 30 下川 治, **松井 裕史**, 長野 由美子, 金子 剛, 宇土 潤平, 村松 睦, **柴原 健**,
谷中 昭典, **松崎 靖司**, **中原 朗**, **田中 直見**, 中村 幸夫 :
ALA投与による癌特異的蛍光とNO：ラット胃癌での検討
第25回日本レーザー医学会総会, 11月, 2004
- No. 31 金子 剛, **松井 裕史**, 下川 治, 長野 由美子, 宇土 潤平, 村松 睦, **柴原 健**,
谷中 昭典, **松崎 靖司**, **中原 朗**, **田中 直見**, 中村 幸夫 :
ALA投与による癌特異的蛍光とNO：担癌患者での検討
第25回日本レーザー医学会総会, 11月, 2004
- No. 32 宇土 潤平, **松井 裕史**, 下川 治, 長野由美子, 金子 剛, 村松 睦, **柴原 健**,
谷中 昭典, **松崎 靖司**, **中原 朗**, **田中 直見**, 中村 幸夫 :
ALA投与による癌特異的蛍光：蛍光量はNOとO₂-のバランスによってコントロールされている
第25回日本レーザー医学会総会, 11月, 2004

- No. 33 Matsui H., Shimokawa O., Nagano Y., Kaneko T., Udo J., Muramatsu M., Matsuzaki Y., Nakahara A., Tanaka N. :
Nitric oxide induces the cancer specific fluorescence in vivo.
11th Annual Meeting of the Society for Free Radical Biology
and Medicine (SFRBM), 11月, 2004
- No. 34 Kaneko T., Matsui H., Shimokawa O., Nagano Y., Udo J., Muramatsu M., Matsuzaki Y., Nakahara A., Tanaka N. :
Nitric oxide induces the cancer specific fluorescence in vitro.
11th Annual Meeting of the Society for Free Radical Biology
and Medicine (SFRBM). 11月, 2004
- No. 35 Udo J., Matsui H., Nagano Y., Shimokawa O., Muramatsu M., Kaneko T., Matsuzaki Y., Nakahara A., Tanaka N. :
Gastric juice induced mucosal lipid peroxidation.
11th Annual Meeting of the Society for Free Radical Biology
and Medicine (SFRBM). 11月, 2004
- No. 36 Yanaka A., Nakahara A., Tanaka N., Yamamoto M. :
Role of nrf-2 gene in restitution of injured gastric mucosa in vitro.
The Symposium sponsored by International Union of Pharmacology
- GI section (Otsu), 11月, 2004
- No. 37 谷中 昭典, 柳川 徹, 石井 哲郎 :
NSAIDsによる胃粘膜傷害の防御・修復に果たす抗酸化蛋白peroxiredoxinの役割 ―
非選択的COX抑制剤と選択的COX-2抑制剤の比較―
シンポジウム、NSAIDs の最近の進歩 基礎から臨床
第32回日本実験潰瘍学会, (大津), 11月, 2004
- No. 38 柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典 :
上皮内リンパ球ホーミングによる消化管上皮細胞機能の変化についての検討
第32回日本実験潰瘍学会, (大津) 11月, 2004
- No. 39 下川 治, 松井 裕史, 中原 朗, 田中 直見 :
胃癌と蛍光 蛍光内視鏡による胃癌の診断と治療
広島消化管フォーラム 12月, 2004
- No. 40 Shimokawa O., Matsui H., Nagano Y., Kaneko T., Udo J., Muramatsu M., Matsuzaki Y., Nakahara A., Tanaka N. :
Nitric Oxide induced tumor specific porphyrin fluorescence.
44th Annual Meeting of the American Society for Cell Biology. 12月, 2004
- No. 41 Nagano Y., Matsui H., Shimokawa O., Kaneko T., Udo J., Muramatsu M., Matsuzaki Y., Nakahara A., Tanaka N. :
Gastric juice induced mucosal lipid peroxidation.
44th Annual Meeting of the American Society
for Cell Biology. 12月, 2004

- No. 42 松尾 敬子, 柴原 健, 川島 玲, 正田 純一, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗,
田中 直見:
急性膵炎を契機に発見された胆管乳頭腫症の1例
第282回日本消化器病学会関東支部会,(宇都宮),12月,2004

講演会、その他

- No. 1 谷中 昭典:
H.pylori の診断と除菌治療のガイドラインについて.
第13回日本消化器内視鏡学会四国地方会ランチョンセミナー
(高知)1月25日,2004
- No. 2. 谷中 昭典:
H.pylori 研究ーその後の進歩ー
下館医師会研修会 (下館),3月24日,2004
- No. 3 柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗:
筑波大学消化器内科における消化管疾患治療について
第1回つくば消化管の会,(つくば),6月,2004
- No. 4 柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗:
ステロイド抵抗性・潰瘍性大腸炎のサイクロスポリン療法
第2回つくば消化管の会,(つくば),9月,2004
- No. 5 岡部 裕一, 石毛 和紀, 柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
潰瘍性大腸炎加療中に脾膿瘍を形成した壊疽性膿皮症の症例
茨城大腸疾患研究会,(つくば)9月,2004
- No. 6 Yanaka A. :
Role of nrf-2 gene in protection against *H.pylori*-induced gastric mucosal injury.
Seminars in Beth Israel Medical Deacones Center,
Harvard Medical School. (Boston), 9月10日, 2004
- No. 7 柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗:
進行大腸癌に対する化学療法: 症例報告
第3回つくば消化管の会,(つくば),12月,2004

2004年（病理部グループ）

原 著

- No. 1 Nakamura N, Iijima T, Mase K, Furuya S, Kano J, Morishita Y, Noguchi M :
Phenotypic differences of proliferating fibroblasts in the stroma of lung adenocarcinoma and normal bronchus tissue.
Cancer Sci 2004; 95: 226-232.
- No. 2 Minami Y, Morishita Y, Yamamoto T, Iijima T, Fukasawa M, Ishikawa S, Ichimura H, Noguchi M :
Cytologic characteristics of pulmonary papillary adenoma: a case report.
Acta Cytol 2004; 48: 243-248.
- No. 3 Iijima T, Minami Y, Nakamura N, Onizuka M, Morishita Y, Inadome Y, Noguchi M.
MMP-2 activation and stepwise progression of pulmonary adenocarcinoma: analysis of MMP-2 and MMP-9 with gelatin zymography.
Pathol Int 2004; 54: 295-301.
- No. 4 Konno S, Morishita Y, Fukasawa M, Shu Y, Wang D, Tanaka R, Minami Y, Iijima T, Noguchi M. :
Anthracotic index and DNA methylation status of sputum contents can be used for identifying the population at risk of lung carcinoma.
Cancer (Cancer Cytopathol) 2004; 102: 348-354.
- No. 5 Sekine S, Takata T, Shibata T, Mori M, Morishita Y, Noguchi M, Uchida T, Kanai Y, Hirohashi S. :
Expression of enamel proteins and LEF1 in adamantinomatous craniopharyngioma: evidence for its odontogenic epithelial differentiation.
Histopathology 2004; 45: 573-579.

著 書

- No. 1 森下 由紀雄 :
VI. 上皮性腫瘍：前浸潤性病変：異型腺腫様過形成：細胞形態。
下里幸雄、井内康輝編。腫瘍鑑別診断アトラス・肺 第2版。
東京：文光堂，2004：78-79.
- No. 2 森下 由紀雄，上井 良夫：
VI. 上皮性腫瘍：悪性腫瘍：腺癌：細胞形態。
下里幸雄、井内康輝編。腫瘍鑑別診断アトラス・肺 第2版。
東京：文光堂，2004：125-129.

学会・研究会

- No. 1 稲留 征典，大保 亮一，野口 雅之，飯嶋 達生，森下 由紀雄，落合 淳志，石川 詔雄：
ホルマリン固定病理標本を利用したがん遺伝子診断法の改善に関する研究。
第13回茨城がん学会 2004.

- No. 2 長 久美子, 直井 玲子, 植田 光夫, 小田倉 章, 菊地 和徳, **稲留 征典** :
当院における術中迅速診断について.
第13回茨城がん学会 2004.
- No. 3 加賀 和紀, 赤松 和彦, 会澤 敏広, 池垣 淳也, 木村 香織里, 飯村 秀樹,
塩谷 清司, 石川 博一, 岡崎 洋雄, **稲留 征典** :
当院切除肺がんに小型肺がんの占める割合が多い理由.
第13回茨城がん学会 2004.
- No. 3 **稲留 征典**, 飯嶋 達生, **森下 由紀雄**, 加野 准子, 野口 雅之 :
ホルマリン固定材料中のDNA保存状態の解析と高分子量DNA抽出の試み.
第93回日本病理学会総会 2004.
- No. 5 塩谷 清司, 河野 元嗣, 大橋 教良, 山崎 健太郎, **稲留 征典**, 菊地 和徳 :
Immobile hospitalにおける来院時心肺停止患者に対するpostmortem CT (PMCT)
施行の現状.
第93回日本病理学会総会 2004.
- No. 6 杉田 真太郎, 南 優子, 田中 良太, 飯嶋 達生, **森下 由紀雄**, 野口 雅之 :
間葉系組織由来が考えられた肺悪性腫瘍の一例.
第93回日本病理学会総会 2004.
- No. 7 **森下 由紀雄**, 南 優子, 飯嶋 達生, 深澤 政勝, 藤原 広美, 金野 聖, **稲留 征典**,
菊地 和徳, 野口 雅之 :
術前の細胞診所見による臨床的特徴を反映した小型肺腺癌の分類に関する検討.
第45回日本臨床細胞学会総会(ワークショップ) 2004.
- No. 8 佐藤 豊実, 深澤 政勝, 藤原 広美, 小貫 麻美子, 佐藤 奈加子, 沖 明典,
飯嶋 達生, **森下 由紀雄**, 角田 肇, 野口 雅之, 吉川 裕之 :
卵巣がんのNACのための腹水・腫瘍穿刺細胞診の評価.
第45回日本臨床細胞学会総会(シンポジウム) 2004.
- No. 9 八木 洋也, 佐藤 奈加子, 深澤 政勝, 藤原 広美, 佐藤 豊実, 沖 明典,
森下 由紀雄, 角田 肇, 野口 雅之, 吉川 裕之 :
子宮体部明細胞腺癌12例の細胞診断学的検討.
第45回日本臨床細胞学会総会 2004.
- No. 10 加野 准子, 石山 直史, 飯嶋 達生, **森下 由紀雄**, 野口 雅之 :
肝幹細胞様細胞が特徴的に発現している遺伝子のヒト肝細胞癌での発現.
第63回日本癌学会学術総会 2004.
- No. 11 嶋田 晶, 加野 准子, 飯嶋 達生, **森下 由紀雄**, 野口 雅之 :
ヒト肺腺がん発生初期に関与する遺伝子の網羅的解析.
第63回日本癌学会学術総会 2004.
- No. 12 石山 直史, 加野 准子, 飯嶋 達生, **森下 由紀雄**, 野口 雅之 :
ヒト肺腺がんの浸潤に関与する遺伝子の網羅的解析.
第63回日本癌学会学術総会 2004.

No. 13 田中 良太, **森下 由紀雄**, **稲留 征典**, 飯嶋 達生, 深井 志摩夫, 呉屋 朝幸,
野口 雅之:

p16癌抑制遺伝子の発現制御異常と肺腺癌の予後.

第45回日本肺癌学会総会 2004.

2004年（乳腺・甲状腺・内分泌外科グループ）

原 著

- No. 1 Takekoshi K., Isobe K., Yashiro T., Hara H., Ishii K., Kawakami Y., Nakai T., Okuda Y. :
Expression of vascular endothelial growth factor (VEGF) and its cognate receptors
in human pheochromocytomas
Life Sciences 74: 863-871, 2004
- No. 2 Ando M., Hashimoto E., Hashizume H., Hyodo K., Inoue H., Ishikawa T., Kunisada T.,
Maksimenko A., Pattanasiriwisawa W., Rubenstein E., Roberson J., Shimao D.,
Sugiyama H., Takeda K., Ueno E. :
Development of x-ray dark-field Imaging towards clinical application
NUCLEAR SCIENCE AND TECHNIQUES 15(3): 129-139, 2004
- No. 3 Takeda T., Jin Wn, Tsuchiya Y., Yoneyama A., Thet Thet Lwin, Aiyoshi Y., Zeniya T.,
Hyodo K. ,and Ueno E. :
Interferometric X-Ray Imaging of Breast Cancer Specimens at 51KeV X-Ray
Energy
Japanese Journal of Applied Physics 43(8A): 5652-5656, 2004
- No. 4 Yano Y., Uematsu N., Yashiro T., Hara H., Ueno E., Miwa M., Tsujimoto G., Aiyoshi Y.,
Uchida K. :
Gene expression profiling identifies platelet-derived growth factor as a diagnostic
molecular marker for papillary thyroid Carcinoma
Clin Cancer Res 10(6): 2035-2043, 2004
- No. 5 Shiina T., Yamakawa M., Nitta N., Ueno E. :
Recent progress of ultrasound elasticity imaging technology State of the
Art: Ultrasonics in Medicine
International Congress Series 1274: 59-63, 2004
- No. 6 Shiina T. and Ueno E. :
In Vivo Breast Examination by Real -Time Freehand Elasticity Imaging System
Research and Development in Breast Ultrasound
(Ueno E., Shiina T., Kubota M., Sawai K. Eds)
Springer-Verlag, Tokyo, pp.7-15, 2004
- No. 7 Watanabe T., Ueno E., Endo T., Kubota M., Konishi Y., Sakuma H., Shimamoto K.,
Tsunoda-Shimizu H., Hahimoto H., Masuda N., Mizutani M., Morishima I.,
Yasuda H. :
Forms of Tumors
Research and Development in Breast Ultrasound
(Ueno E., Shiina T., Kubota M., Sawai K. Eds)
Springer-Verlag, Tokyo, pp.55-56, 2004

- No. 8 Tsunoda-Shimizu H., Kato Y., Ueno E., Endo T., Shirouzu M., Watanabe R., Hashimoto H., Ogawa Y., Takashima T., Fujimoto Y., Shirai H., Nagae M., Unuma N., Masuda N., Obane N., Morishima I., Kuziraoka Y., Omoto K., Taniguti N. :
Usefulness of Depth to Width Ratio in Differentiation of Regular Invasive Ductal Carcinoma from Fibroadenomas
Research and Development in Breast Ultrasound
(Ueno E., Shiina T., Kubota M., Sawai K. Eds)
Springer-Verlag, Tokyo, pp.57-61, 2004
- No. 9 Yasuda H., Ueno E., Endo T., Kubota M., Konishi Y., Sakuma H., Shimamoto K., Tsunoda-Shimizu H., Morishima I. and Watanabe T. :
Margin, Border, and Boundary Zone of Breast Tumor Ultrasonography
Research and Development in Breast Ultrasound
(Ueno E., Shiina T., Kubota M., Sawai K. Eds)
Springer-Verlag, Tokyo, pp.62-65, 2004
- No. 10 Kubota M., Konishi Y., Shimamoto K., Tanaka K., Tsunoda-Shimizu H., Hashimoto H., Masuda N., Mizutani M., Morishima I., Yasuda H., Watanabe T., Ueno E. and Endo T. :
Revised Diagnostic Criteria for the Breast (Draft) : Internal Echoes
Research and Development in Breast Ultrasound
(Ueno E., Shiina T., Kubota M., Sawai K. Eds)
Springer-Verlag, Tokyo, pp.66-71, 2004
- No. 11 Kujiraoka Y., Ueno E., Tohno E., Morishima I., Tsunoda-Shimizu H. :
Incident Angle of the Plunging Artery of Breast Tumors
Research and Development in Breast Ultrasound
(Ueno E., Shiina T., Kubota M., Sawai K. Eds)
Springer-Verlag, Tokyo, pp.72-75, 2004
- No. 12 Ueno E., Endo T., Kato Y., Kubota M., Kawauchi A., Kato Y., Konishi Y., Mizutani M., Tohno E., Tsunoda-Shimizu H., Taniguchi N., Yasuda H., Watanabe T., Shimamoto K., Hashimoto H., Masuda N. and Morishima I. :
Draft JSUM Diagnostic Guideline for Mass Image-Forming Lesions
Research and Development in Breast Ultrasound
(Ueno E., Shiina T., Kubota M., Sawai K. Eds)
Springer-Verlag, Tokyo, pp.76-88, 2004
- No. 13 Endo T., Kubota M., Konishi Y., Shimamoto K., Tanaka K., Tsunoda-Shimizu H., Hashimoto H., Masuda N., Mizutani M., Morishima I., Yasuda H., Watanabe T., Ueno E. :
Diagnostic Guidelines for Non Mass Image-Forming Lesions by the Japan Association of Breast and Thyroid Sonology (JABTS) and the Japan Society of Ultrasonics in Medicine
Research and Development in Breast Ultrasound
(Ueno E., Shiina T., Kubota M., Sawai K. Eds)
Springer-Verlag, Tokyo, pp.89-100, 2004

- No. 14 Morishima I., Ueno E., Tohno E., Tsunoda-Shimizu H., Kujiraoka Y. and Takasaki M. :
Ultrasonic Diagnosis of Non-mass Image Forming Breast Cancer
Research and Development in Breast Ultrasound
(Ueno E., Shiina T., Kubota M., Sawai K. Eds)
Springer-Verlag, Tokyo, pp.127-134, 2004

総 説

- No. 1 植野 映 :
乳癌の超音波診断と限界
総合臨床 53(1): 63-67, 2004
- No. 2 植野 映 :
基礎医学教育の在り方
医学教育 35(1): 7, 2004
- No. 3 原 尚人 :
乳癌脳転移に対する全身化学療法の影響
乳癌の臨床 19(1): 15-19, 2004
- No. 4 Ueno E., Itoh A. :
Diagnosis of Breast Cancer by Elasticity Imaging (EI)
EIZO JOHO MEDICAL 36(12): 2-6, 2004
- No. 5 植野 映, 伊藤 吾子 :
組織弾性映像法 Elasticity Imaging(EI)による乳癌の診断
映像情報 Medical 11月号付録: 2-5, 2004

著 書

- No. 1 原 尚人, 八代 享 :
手術合併症の処置
甲状腺疾患治療マニュアル
(高見 博, 森 昌朋 編)
南江堂, 東京, pp.117-119, 2004
- No. 2 植野 映 :
組織弾性映像法
乳癌診断のコツと落とし穴
(霞 富士雄 編)
中山書店, 東京, pp.49, 2004

学会発表

- No. 1 田中 優子, 伊藤 吾子, 三島 英行, 植野 映, 東野 英利子, 相吉 悠治,
八代 享, 原 尚人 :
動注化学療法による乳房温存療法を試み5年経過している1症例
第13回日本乳癌画像研究会(京都), 2月7-8日, 2004

- No. 2 **植野 映**：
特別講演 組織弾性映像法（Elastography）の開発と臨床応用
第13回日本乳癌画像研究会（京都）,2月7-8日, 2004
- No. 3 伊藤 吾子, 三島 英行, 田中 優子, **植野 映**, **東野 英利子**, 相吉 悠治, **八代 享**,
原 尚人, 管間 博, 椎名 毅, 山川 誠, 松村 剛, 山本 佳子：
超音波Elastographyが診断に有用であった例
第13回日本乳癌画像研究会（京都）,2月7-8日, 2004
- No. 4 Yano Y., Uematsu N., Yashiro T., Hara H., Ueno E., Miwa M., Aiyoshi Y., Uchida K. :
Gene expression profiling identifies platelet-derived growth factor as a diagnostic
molecular marker for papillary thyroid carcinoma
American Association for Cancer Research(AACR)
95th annual meeting (U.S.A.),March 27-31, 2004
- No. 5 Shina T., Yamakawa M., Nitta N., Ueno E. :
Recent Progress of Ultrasound Elasticity Imaging Technology
Seventh Congress of the Asian Federation of Societies for Ultrasound in Medicine and
Biology(Utsunomiya),May17-21, 2004
- No. 6 Ueno E. :
Clinical Application of Ultrasound Elastography in the Diagnosis of Breast
Disease
Seventh Congress of the Asian Federation of Societies for Ultrasound
in Medicine and Biology(Utsunomiya),May17-21, 2004
- No. 7 Ito A., Ueno E., Tohno E., Kamma H., Shiina T., Yamakawa M., Matsumura T.,
Yamamoto Y. :
Comparison between Ultrasonic Elastogram and Histologic Findings in Breast
Diseases
Seventh Congress of the Asian Federation of Societies for Ultrasound in Medicine and
Biology(Utsunomiya),May17-21, 2004
- No. 8 片山 裕子, 田中 優子, 三島 英行, 伊藤 吾子, **原 尚人**, **八代 享**, **植野 映**,
東野 英利子, 管間 博, 古橋 雅子, 横井 徹：
急速な増大を示した乳房の毛細血管腫の一例
第31回茨城乳腺疾患研究会（土浦）,5月29日, 2004
- No. 9 西村 基, 間中 研子, 加藤 秀之, 朴 秀吉, **原 尚人**, **八代 享**, **植野 映**,
相吉 悠治：
乳癌術後肺転移に対して肺部分切除術施行後、再発の認められない症例
第31回茨城乳腺疾患研究会（土浦）,5月29日, 2004
- No. 10 Hara H., Yashiro T., Ueno E., Aiyoshi Y. :
Preoperative diagnosis of parathyroid carcinoma by DW ratio on ultrasonogram:a
prospective study
Conference of the International Association of Endocrine
Surgeons (IAES)(Sweden),June 13-17, 2004

- No. 11 **植野 映**：
特別講演 体表軟部組織の超音波診断の基礎
第16回日本整形外科超音波研究会（諏訪），7月10日，2004
- No. 12 C Bricout, Ueno E., D Amy, P David, A Thomas, DE Halparn, M Giovannini
INSCRIPTION : INVITATIONS A RETIRER SUR LE STAND HITACHI +
PREINSCRIPTION REQUISE
52^e Journees Francaises de Radiologie
25^e Journees Francophones Organisees par la Societe Francaise
de Radiologie (Paris), 2-6, October, 2004
- No. 13 **植野 映**：
教育講演 乳腺の画像診断超音波
第40回日本医学放射線学会秋季臨床大会（東京），10月29日，2004
- No. 14 坂 有希子，清水 圭，西村 基，間中 研子，**原 尚人**，**八代 享**，**植野 映**：
術前に非反回下咽頭神経を予測し得た続発性副甲状腺機能亢進症の1例
第207回茨城外科学会（水戸），11月7日，2004

講演その他

- No. 1 **植野 映**：
乳癌の臨床
マンモグラフィ講習会（つくば），6月26-27日，2004
- No. 2 **植野 映**：
Elastographic Imagingについて
第5回よこはま乳癌シンポジウム（横浜），9月18日，2004
- No. 3 **植野 映**：
超音波診断
第13回日本乳癌画像診断研究会セミナー（横浜），9月25日，2004
- No. 4 **植野 映**：
乳癌の診断の現状と乳癌画像診断の展望
PF懇談会グループ、SPRing-8利用者懇談会サブグループ合同研究会（つくば），10月，2004
- No. 5 **植野 映**：
乳房超音波診断のカッティングエッジ
第9回乳腺診断フォーラム広島（広島），12月25日，2004

班研究報告

- No. 1 **植野 映**：
茨城県における乳房超音波検診
厚生労働省がん研究助成金による「乳がん検診の精度及び効率の向上に関する研究」
平成16年度第2回班会議（東京），11月11日，2004

追 加

No. 1 植野 映：

頸部超音波診断の基礎と臨床

日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会研修会（つくば）,12月7日,2003

茨城県臨床医学雑誌 40: 126-127, 2004

2004年（放射線医学・陽子線センターグループ）

原 著

- No. 1 Ohara K, Sugahara S, Kagei K, Hata M, Igaki H, Tokuyue K, and Akine Y :
Retrospective comparison of clinical outcome between radiotherapy alone and surgery plus postoperative radiotherapy in the treatment of stages I B- II B cervical squamous cell carcinoma.
Radiat Med 22:42-8, 2004
- No. 2 Tokuyue K, Akine Y, Kagei K, Hata M, Hashimoto T, Mizumoto T, Ohshiro Y, Sugahara S, Okumura T, Kusakari J, Yoshida H, Otsuka F :
Proton therapy for head and neck malignancies at Tsukuba.
Strahlentherapie und Onkologie 180:96-101, 2004
- No. 3 Igaki H, Tokuyue K, Okumura T, Sugahara S, Kagei K, Hata M, Ohara K, Hashimoto T, Tsuboi K, Takano S, Matsumura A, Akine Y :
Clinical results of proton beam therapy for skull base chordoma.
Int J Radiat Oncol Biol Phys 60:1120-6, 2004
- No. 4 Tsunashima Y, Sakae T, Shioyama Y, Kagei K, Terunuma T, Nohtomi A, Akine Y :
Correlation between the respiratory waveform measured using a respiratory sensor and 3D Tumor motion in gated radiotherapy.
Int J Radiat Oncol Biol Phys 60:951-8, 2004
- No. 5 Ueno H, Okusaka T, Ikeda M, Tokuyue K :
Phase I study of hyperfractionated radiation therapy with protracted 5-fluorouracil infusion in patients with locally advanced pancreatic cancer.
Oncology 67:215-21, 2004
- No. 6 Kimura Y, Ishii K, Fukumitsu N, Oda K, Sasaki T, Kawamura K, Ishiwata K :
Quantitative analysis of adenosine A(1) receptors in human brain using positron emission tomography and [1-methyl-(11)C] 8-dicyclopropylmethyl-1-methyl-3-propylxanthine.
Nucl Med Biol 31:975-81, 2004
- No. 7 Fukumitsu N, Ogi S, Uchiyama M, Mori Y :
¹²⁵I-iodozepam - benzodiazepine receptor binding and serum corticosterone level during psychological stress in a rat model.
Nucl Med Biol 31:283-9, 2004
- No. 8 Nakayama H, Tokuyue K, Komatsu Y, Ishikawa H, Shiotani S, Nakada Y, Akine Y :
Stereotactic radiotherapy for patients who initially presented with brain metastases from non-small cell carcinoma.
Acta Oncol 43:736-9, 2004
- No. 9 影井 兼司, 徳植 公一, 菅原 信二, 幡多 政治, 井垣 浩, 橋本 孝之, 大原 潔, 秋根 康之 :
筑波大学陽子線医学利用研究センターにおける新陽子線施設での初期臨床試験
日本医学放射線学会雑誌 64:225-30, 2004

- No. 10 根本 景子, **徳植 公一**, 大西 かよ子, 水本 斎志, 橋本 孝之, **井垣 浩**,
幡多 政治, **影井 兼司**, **菅原 信二**, **大原 潔**, **秋根 康之** :
巨大肝細胞癌に対する陽子線治療
日本放射線腫瘍学会誌16:177-82, 2004
- No. 11 児山 健, 荻 成行, 森 豊, **福光 延吉** :
²⁰¹Tl心筋シンチグラフィで肝腫瘍を指摘できた1例
臨床核医学 37:56-8, 2004
- No. 12 高木 佐矢子, **福光 延吉**, 荻 成行, 内山 眞幸, 森 豊, 成田 浩人 :
骨シンチグラフィで興味ある所見を呈したCushing症候群に伴う骨粗鬆症の1例
臨床核医学 37:22-4, 2004
- No. 13 五十嵐 隆郎, 荻 成行, **福光 延吉**, 内山 眞幸, 森 豊 :
肝肺症候群の経過観察に肺血流シンチグラフィが有用であった肝サルコイドーシスの1例
臨床核医学 37:25-7, 2004
- No. 14 Takada Y, Kobayashi Y, Yasuoka K, Terunuma T :
A miniature ripple filter for filtering a ripple found in the distal part of a proton SOBP.
Nucl Instrum Methods Phys Res A 524:366-73, 2004
- No. 15 Koike S, Aida N, Hata M, Fujita K, Ozawa Y, Inoue T :
Asymptomatic radiation-induced telangiectasia in children after cranial irradiation: Frequency, latency, and dose relation.
Radiology 230:93-9, 2004
- No. 16 内山 眞幸, 原田 潤太, 砂川 好光, 並木 珠, 最上 拓児, 児山 健, 森 豊,
福光 延吉, 荻 成行, 土田 大輔 :
若年発症した多発性骨髄腫症例
千葉核医学研究会誌 20(1):18-20, 2004
- No. 17 内山 眞幸, 原田 潤太, 砂川 好光, 並木 珠, 最上 拓児, 蘆田 浩一, 森 豊,
福光 延吉, 荻 成行, 土田 大輔 :
興味ある経過を呈した原発性肺高血圧症の1例
千葉核医学研究会誌 19:11-3, 2004

総 説

- No. 1 **坪井 康次**, **松村 明**, **秋根 康之** :
陽子線治療-高線量過分割同時追加照射法の試み
医学のあゆみ 210:899-904, 2004
- No. 2 **松崎 靖司**, 千葉 俊也, **田中 直見**, **徳植 公一**, **秋根 康之** :
特集、肝細胞癌に対する陽子線照射療法の適応と限界
月刊カレントセラピー (別冊) 22:69-74, 2004
- No. 3 **幡多 政治** :
陽子線, 重イオン線治療の基礎と展望
呼吸 23:772-7, 2004

- No. 4 **幡多 政治**：
前立腺がんの治療とケアの最前線 前立腺がんに対する放射線療法
看護技術 50:20-4, 2004
- No. 5 **福光 延吉**, 児山 健, 荻 成行, 内山 眞幸, 森 豊：
リンパ管シンチグラフィによる乳糜胸, 乳糜腹水の診断
千葉核医学研究会誌 19(2):23-5, 2004
- No. 6 児山 健, **福光 延吉**, 荻 成行, 内山 眞幸, 森 豊, 鈴木 正彦, 海渡 信義：
てんかんの脳血流SPECT
千葉核医学研究会誌 19:26-8, 2004
- No. 7 Ogi S, Fukumitsu N, Uchiyama M, Mori Y, Takeyama H：
The usefulness of radio-guided surgery in secondary hyperparathyroidism.
Annals of Nuclear Medicine 18:69-71, 2004
- No. 8 **榮 武二**：
陽子線がん治療システムの効果と仕組み
技術総合誌OHM 91(1):12-13, 2004

著 書

- No. 1 **徳植 公一, 秋根 康之**：
F.消化器癌 3.肝細胞癌の放射線治療は有効なのでしょうか
渋谷均, 笹井啓資, 小久保雅樹編,
放射線治療 専門医にきく最新の臨床, 中外医学社 194-7, 2004
- No. 2 **坪井 康次, 徳植 公一, 秋根 康之**：
第7章 最新の定位放射線治療 6. 陽子線治療
菊池晴彦監修 先端医療シリーズ29 脳神経外科 脳神経外科の最新医療
先端医療技術研究所, 原徳社, 東京, 179-84, 2004

学会発表

- No. 1 Ohara K, Tanaka Y, Tsunoda H, Onishi K, Kagei K, Sugahara S, Hata M, Igaki H,
Tokuuye K, Saida Y, Yoshikawa H, Akine Y：
Preliminary comparison of the effects of chemoradiotherapy versus radiotherapy
alone on the regression rate of cervical cancer.
15th International Congress on Anti-Cancer Treatment (ICACT). (Paris), 2004.2
- No. 2 **井垣 浩, 坪井 康次, 高野 晋吾, 松村 明, 徳植 公一, 奥村 敏之, 菅原 信二,**
影井 兼司, 幡多 政治, 大原 潔, 橋本 孝之, 秋根 康之：
頭蓋底脊索腫の陽子線治療成績
茨城脳腫瘍治療研究会 (つくば) 2004.2.20
- No. 3 **大原 潔, 田中 優美子, 大西 かよ子, 菅原 信二, 影井 兼司, 幡多 政治, 井垣 浩,**
徳植 公一, 斎田 幸久, 秋根 康之：
子宮頸癌の縮小速度の比較：化学放射線治療 vs 放射線単独治療
第63回日本医学放射線学会学術発表会（横浜）2004.4

- No. 4 **福光 延吉**, 荻 成行, 土田 大輔, 内山 眞幸, 森 豊 :
 ジアゼパムによる¹²⁵I-*iomazenil*ベンゾジアゼピン受容体の変化
 第63回日本医学放射線学会学術発表会 (横浜) 2004.4
- No. 5 **徳植 公一**, **秋根 康之**, **菅原 信二**, **影井 兼司**, **幡多 政治**, **井垣 浩**, **大原 潔**,
 大西 かよ子, **松崎 靖司**, **田中 直見** :
 新陽子線治療施設における肝細胞癌に対する陽子線治療初期報告
 第40回日本肝癌研究会 (つくば) 2004.6
- No. 6 Matsuda K, Tadokoro M, Shinagawa R, Akiyama H, Hiramoto K, Sakae T, Terunuma T,
 Akine Y, Martin Bues, Wayne Newhauser, Alfred Smith :
 Experimental study of pencil beam scanning system.
 The PTCOG 40 meeting (Paris) 2004.6.16-18
- No. 7 千葉 俊也, **松崎 靖司**, **徳植 公一**, **田中 直見**, **秋根 康之** :
 肝癌における陽子線照射法の長期成績と適応
 第40回日本肝癌研究会 (つくば) 2004.6.24-25
- No. 8 **徳植 公一** :
 陽子線治療から見た定位放射線治療
 第13回日本定位的放射線治療研究会 (東京) 2004.7.10
- No. 9 Tsunashima Y, Sakae T, Kagei K, Hata M, Akine Y. :
 Detailed analysis of respiratory 3D tumor motion in the organs for respiratory
 gated radiotherapy.
 23rd European Society for Therapeutic Radiology and Oncology (ESTRO),
 (Amsterdam) 2004.10
- No. 10 Hata M, Tokuyue K, Ohara K, Sugahara S, Kagei K, Igaki H, Hashimoto T, Matsuzaki Y,
 Tanaka N, Akine Y :
 Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma with portal vein tumor
 thrombus.
 23rd European Society for Therapeutic Radiology and Oncology (ESTRO)
 (Amsterdam) 2004.10
- No. 11 Igaki H, Tokuyue K, Okumura T, Sugahara S, Kagei K, Hata M, Ohara K, Tsuboi K,
 Hashimoto T, Akine Y :
 Clinical results of proton beam therapy for skull base chordoma.
 23rd European Society for Therapeutic Radiology and Oncology (ESTRO)
 (Amsterdam) 2004.10
- No. 12 Ohara K, Sugahara S, Kagei K, Hata M, Igaki H, Hashimoto T, Tokuyue K, Akine Y :
 Objective assessment of cervical cancer radioresponse of serum squamous cell
 carcinoma antigen and magnetic resonance imaging.
 23rd European Society for Therapeutic Radiology and Oncology (ESTRO)
 (Amsterdam) 2004.10

- No. 13 Ohara K, Sugahara S, Kagei K, Hata M, Igaki H, Hashimoto T, Tokuyue K, Akine Y :
Clinical results of proton beam therapy for skull base chordoma.
23rd European Society for Therapeutic Radiology and Oncology (ESTRO),
(Amsterdam) 2004.10
- No. 14 Kagei K, Tokuyue K, Sugahara S, Hata M, Igaki H, Tsunashima Y, Sakae T, Ohara K,
Akine Y :
Evaluation of irradiation accuracy of respiratory-gated proton therapy for liver
tumor.
46th Annual Scientific Meeting of the American Society
for Therapeutic Radiology and Oncology (ASTRO) (Atlanta) 2004.10
- No. 15 Hashimoto T, Shirato H, Kato M, Yamazaki K, Kurauchi N, Morikawa T, Shimizu S,
Ahn YC, Akine Y, Miyasaka K :
Real-time monitoring of a digestive-tract marker to reduce adverse effects of
moving organs at risk (OAR) in radiotherapy for thoracic and abdominal tumors.
46th Annual Scientific Meeting of the American Society
for Therapeutic Radiology and Oncology (ASTRO) (Atlanta) 2004.10.3-7
- No. 16 大須賀 寛, 坪井 康次, 松下 明, 高野 晋吾, 松村 明, 徳植 公一, 秋根 康之 :
Germinomaに対する治療と長期予後の関係-18症例の検討-
第63回脳神経外科学会 (名古屋) 2004.10.6-8
- No. 17 松丸 祐司, 坪井 康次, 松村 明, 井垣 浩, 徳植 公一, 秋根 康之 :
脳動静脈奇形に対する陽子線治療
第63回脳神経外科学会 (名古屋) 2004.10.6-8
- No. 18 Nohtomi T, Terunuma T, Tsunashima Y, Hayakawa Y :
Dose distribution measurement of clinical proton beams with an imaging plate.
IEEE NSS (Roma) 2004.10
- No. 19 橋本 孝之, 徳植 公一, 水本 斉志, 井垣 浩, 幡多 政治, 影井 兼司, 菅原 信二,
大原 潔, 秋根康之 :
肝細胞癌の放射線治療計画における臨床標的体積の治療医間でのばらつきの検討
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会 (幕張) 2004.11.18-20
- No. 20 幡多 政治, 徳植 公一, 大原 潔, 菅原 信二, 影井 兼司, 井垣 浩, 橋本 孝之,
松崎 靖司, 田中 直見, 秋根 康之 :
門脈腫瘍栓をともなう肝細胞癌に対する陽子線治療成績
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会 (幕張) 2004.11
- No. 21 大原 潔, 橋本 孝之, 影井 兼司, 幡多 政治, 井垣 浩, 菅原 信二, 水本 斉志,
徳植 公一, 秋根 康之 :
血清SCC抗原による子宮頸癌の放射線反応評価: MR画像による評価との比較
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会 (幕張) 2004.11
- No. 22 井垣 浩, 徳植 公一, 坪井 康次, 菅原 信二, 影井 兼司, 幡多 政治, 橋本 孝之,
大原 潔, 秋根 康之 :
神経膠腫に対する陽子線治療成績
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会 (幕張) 2004.11

- No. 23 **影井 兼司, 徳植 公一, 菅原 信二, 幡多 政治, 井垣 浩, 橋本 孝之, 水本 斉志, 大原 潔, 秋根 康之:**
肝細胞癌の陽子線治療における局所制御率の検討
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会 (幕張) 2004.11
- No. 24 水本 斉志, **徳植 公一**, 橋本 孝之, **幡多 政治, 影井 兼司, 井垣 浩, 菅原 信二, 大原 潔, 秋根 康之:**
肝細胞癌の下大静脈腫瘍栓に対する陽子線治療
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会 (幕張) 2004.11
- No. 25 大城 佳子, **井垣 浩, 徳植 公一, 幡多 政治, 影井 兼司, 菅原 信二, 大原 潔, 秋根 康之:**
Early death after proton beam therapy for hepatoc r carcinoma.
第17回日本放射線腫瘍学会学術大会 (幕張) 2004.11
- No. 26 **福光 延吉**, 荻 成行, 内山 眞幸, 森 豊, 鈴木 正彦, 清野 泰, 佐治 英郎:
パーキンソンモデルマウス心筋におけるMIBG集積低下の意義
第44回日本核医学会 (京都) 2004.11
- No. 27 荻 成行, **福光 延吉**, 内山 眞幸, 森 豊, 橋本 廣信, 成田 浩人:
Radioguided surgeryにおける核医学検査の役割
第44回日本核医学会 (京都) 2004.11
- No. 28 **福光 延吉**, 石井 賢二, 木村 裕一, 織田 圭一, 佐々木 徹, 石渡 喜一:
 [¹¹C]MPDX PETの加齢性変化
第44回日本核医学会 (京都) 2004.11
- No. 29 **榮 武二:**
粒子線治療施設の現状及びその特徴
第4回重粒子医科学センターシンポジウム (千葉) 2004.12.16-17

講演など

- No. 1 **榮 武二:**
陽子線治療-原理と現状
東北大学公開講座「加速器の先端的利用」(仙台) 2004.8.4-6
- No. 2 **秋根 康之:**
陽子線治療の現況
日本放射線安全管理学会第3回学術大会 (札幌) 2004.12.1

2004年（アドミッションセンターグループ）

その他

- No. 1 **山根 一秀**：
AO方式による入学者選抜の現在
IDE 現代の高等教育 457:19-23, 2004.
- No. 2 **山根 一秀**：
法人化後の個別学力検査についてー「筑波大学における入学試験全体の生理・統合について（報告書）」から見えてくるもの
筑波フォーラム 66:84-87, 2004.
- No. 3 **山根 一秀**：
リスニングテスト導入の意図を読み解く
各教育組織の求める英語力の要件は様々
進研ニュースVIEW 21 6(2): 19, 2004.
- No. 4 **山根 一秀**：
筑波大学AC入学者の追跡調査ー平成12年度入学者の3年目と14年度入学者
大学入試研究ジャーナル 14: 65-71, 2004.
- No. 5 **山根 一秀**：
入学前教育に対する学生自身の意識ー筑波大学AC入試合格者の場合
大学入試研究ジャーナル 14:73-78, 2004.
- No. 6
アドミッションセンター入試 自己推薦書概要集成（平成15年度第1期、第2期）
筑波大学アドミッションセンター、2004.
- No. 7 **山根 一秀, 渡邊 公夫, 白川 友紀, 島田 康行**：
筑波大学における入学者選抜に関する調査・研究報告書（平成15年度）
筑波大学アドミッションセンター、2004.
- No. 8 **山根 一秀, 白川 友紀, 渡邊 公夫, 島田 康行**：
筑波大学アドミッションセンター活動報告書（平成11年度ー平成15年度）
筑波大学アドミッションセンター、2004.
- No. 9 **山根 一秀**：
高校生等への筑波大学広報活動
(1)栄美通信 2004年度大学・短期大学進学相談会、宇都宮、6月
(2)日本ドリコム2004年度大学・短期大学進学ガイダンス、水戸、7月
(3)朝日新聞・大学通信 大学ガイダンス2004 in 東京、東京、7月
(4)朝日新聞・大学通信 大学ガイダンス2003 in 横浜、横浜、8月
(5)ライオン企画 大学フェア2004、静岡、9月
(6)日本ドリコム 2004年度大学・短期大学進学ガイダンス、東京、11月
(7)日本ドリコム 2004年度大学・短期大学進学ガイダンス、横浜、11月
(8)増進会「難関大学フェア2004 in 福岡」、福岡、12月

臨床医学系業績目録（2004）

平成17年9月印刷

平成17年9月発行

編 者	筑波大学臨床医学系
発 行 者	筑波大学臨床医学系 茨城県つくば市天王台1-1-1
印 刷	ニッセイエプロ株式会社 東京都港区新橋5-20-4
